はじめに

『ベーシックレベル日本史探究』にようこそ！

この講座は，学年や文系･理系を問わず，**日本史探究**という科目を好きになってもらい，さらに現代の社会を考える土台となる知識をつけてもらうためのものです。

いわゆる“社会科”は「地理歴史」「公民」という教科に分かれます。「地理歴史」の中の必修科目，歴史総合（２単位）で日本と世界の近現代の基礎を学び終えた前提で，発展的な日本史科目として設置されているのが，この日本史探究（３単位）です。

発展的，とはいえ，あまり敷居を高くするつもりはありません。気楽に受講してください。

だいたい歴史は覚えればオシマイの「暗記」科目と言われがちですが，深く「理解」したり自ら「思考」したりした方が楽しく，知識が定着します。この講座では，それを大きな目標として，さまざまな写真や絵画，地図や動画などまで用意し，みなさんに教室という枠組みから飛び出すような体験をしてもらいます。

※文部科学省の学習指導要領にも「資料を活用し多面的･多角的に考察する力を身に付け～」と書かれているので，高校の定期テスト対策にもピッタリの講座です。

僕は正直，受講後に「歴史って楽しいな」「歴史を学ぶとこういうことに気づくな」「自分だったらこうしたのにな」などなど，一人ひとりがいろんな感想・気づきを持ってくれれば十分ですが，たぶん知らず知らずの間に知識が定着するだろうなと，秘かに期待しています。

①受講の際の「３つの約束」

A　様々なたとえ話をおり交ぜて講義をしていきます。「**耳で**」受けてください。

B　授業は重要語句の空所補充形式で進んでいきます。「**手で**」受けてください。

C　意味のある写真・絵画・図・動画などを挟みます。「**目で**」受けてください。

②板書について

テキストと文字画面があるので**ほとんど板書はしません**が，チョークの色は，**超重要知識が黄，普通レベルの知識が白，難しめの知識をメモ的に追加する場合は赤**で書いています。

※地図をかく時には，カラフルに見せるために多数の色を使っています。

③予習・復習について

予習は必要ありません。復習は，１パート（＝４ページ）ごとにテキストをざっと見直す⇒確認問題を解くというだけです。とりあえず何の準備もいりません。楽しんでください。

伊藤賀一

目次

＜前編＞

第1講	原始の日本列島	4
第2講	中央集権国家「日本」の成立	34
第3講	律令体制の展開と矛盾	64
第4講	律令体制の衰退	88
第5講	荘園公領制と武士	118
第6講	院政と平氏政権	136
第7講	武家政権の確立	166
第8講	全国的武家政権の確立と衰退	202
第9講	地方からの視点と日本の産業・文化の確立	226
第10講	織豊政権による統一	250
第11講	幕藩体制の確立と武断政治	280
第12講	幕政の安定と文治政治	316
第13講	幕藩体制の動揺と改革	340
第14講	幕藩体制の崩壊	364

＜後編＞

第15講　開国と江戸幕府の滅亡 …… 4
第16講　明治維新と立憲国家の成立 …… 28
第17講　「脱亜入欧」の達成と帝国主義 …… 64
第18講　近代産業と近代文化の発展 …… 100
第19講　戦争への道と敗戦 …… 124
第20講　終戦後の日本 …… 160
第21講　国際社会への復帰と高度成長 …… 178
第22講　経済大国としての安定成長 …… 202
第23講　現代の日本 …… 220

第 1 講　原始の日本列島

PART 1 旧石器文化（旧石器時代）

Chapter 1　人類の出現

目標
ヒトの進化の過程を知ろう。
旧石器時代に大型動物が主流だったのはなぜだろう？

1　更新世の日本

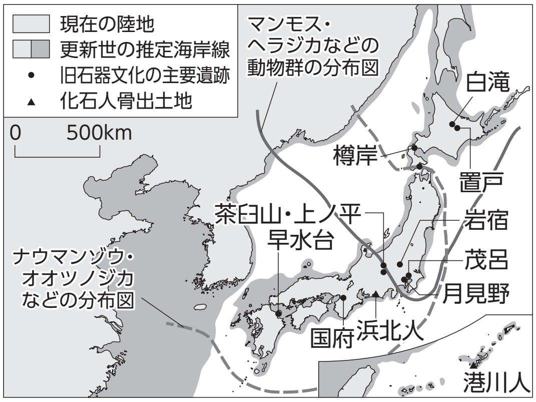
①［1　　　　　　　］＝**氷河時代**（約 260 万年前～ 1 万年前）

氷期と間氷期を繰り返し，氷期には大陸と陸続きだったこともある。

②**大型動物**の渡来

A　**ナウマンゾウ・マンモス**

B　**オオツノジカ**・ヘラジカ



旧石器時代の日本

オオツノジカとナウマンゾウ

2　日本人の登場

①人類の登場→約 700 万年前の中新世後期？

最も古い化石人骨は，アフリカのチャドで発見されたサヘラントロプス＝チャデンシス。

人類の特徴は，**直立二足歩行**。

※さらに**道具**を作り火を使い，**言葉**を発達させていった。

A　**猿人**（約 700 万年前～）

※アウストラロピテクスなど。

B　**原人**（約 250 万年前～）

※ジャワ原人・北京原人など。

C　**旧人**（約 35 万年前～）

※ネアンデルタール人など。

D　〔2　　　　　〕〔ホモ＝サピエンス〕（約 30～25 万年前～）

※クロマニョン人など。**現生人類**でもある。

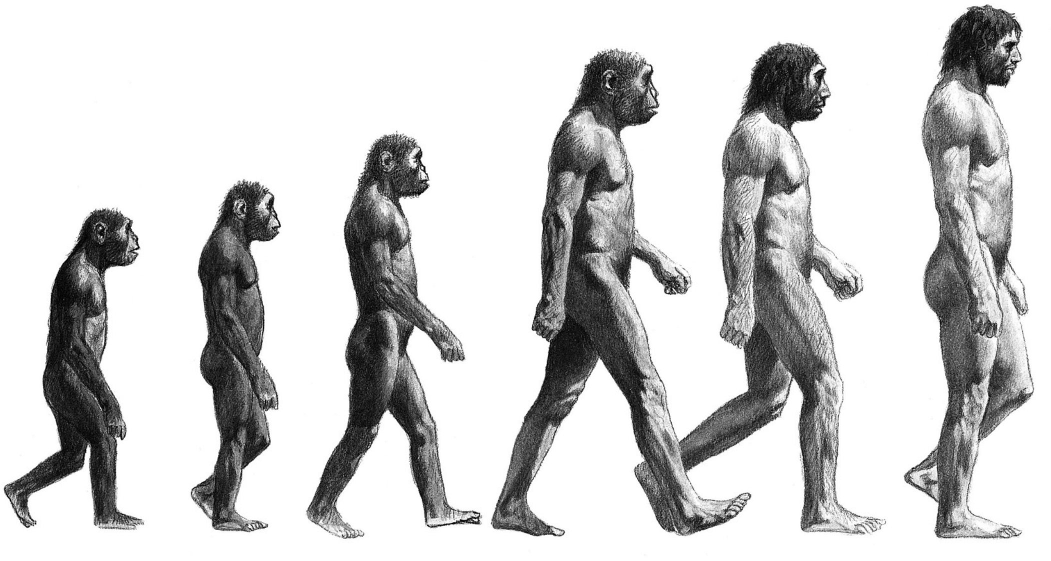
②日本人の登場→約３万８千年前？

日本では数か所で化石人骨が発見されている。

A　〔3　　　　　　　〕**（沖縄県）**

B　山下町第一洞人（沖縄県）

C　〔4　　　　　　　〕**（静岡県）**



人類の進化

まとめ　ヒトは猿人→原人→旧人→新人〔現生人類〕と進化した。
旧石器時代は寒冷な氷河時代だったため，大型動物が主流だった。

Chapter 2　旧石器文化

目標
日本の旧石器文化が世界と共通なのはなぜだろう？
代表的な旧石器文化の遺跡について知ろう。

1　日本の旧石器文化

①**採集〔獲得〕経済段階**

大型動物の〔1　　　　〕と植物の**採集**が中心。狩猟では落とし穴も利用。

②〔2　　　　　　　〕**〔旧石器〕**の使用

A　**打製石斧**・握槌〔ハンドアックス〕

B　**ナイフ型石器**〔ブレイド〕

C　**尖頭器**〔ポイント〕

※旧石器時代末期には，手槍や投槍も製作。

D〔3　　　　　　〕〔マイクロリス〕

※**細石刃**をいくつも埋め込む。

③一定範囲内での**移住生活**

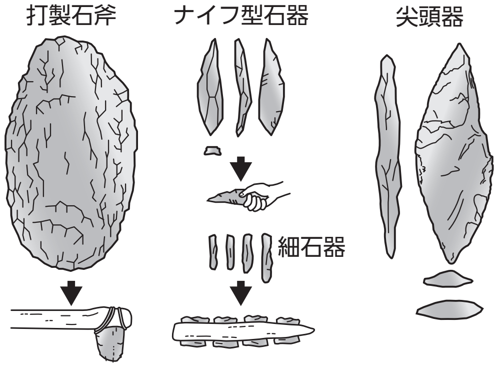
10人前後の小集団で自給自足しながら移動していたが，

狩猟はほかの集団と共同で行うこともあり，物資の調達や交換も行っていた。

A　テント式の小屋

B　岩かげ

C　洞穴



各種の打製石器

2　旧石器文化の遺跡

戦前の日本では，縄文時代より前に人類は存在しないとされていた。

しかし，岩宿遺跡の発見以降，

現在までに1万か所を超える旧石器時代の遺跡が発見されている。

※アフリカで生まれた新人が東アジアに到達したのは約5万年前。

　日本には約3万8000年前に渡ってきた？

①〔4　　　　　〕**遺跡（群馬県）**

　1946年に赤土と呼ばれる**関東ローム層**から**相沢忠洋**が発見。

　1949年に学術調査が行われ，日本で初めて旧石器時代の遺跡と確定した。

②その他

　白滝（北海道），**野尻湖**（長野県）など。

関東ローム層を含む地層

まとめ　日本の旧石器文化に限らず，
人類の初期活動は世界共通のため「旧石器時代」としてまとめられる。
群馬県の岩宿遺跡は，特に日本初の旧石器時代の遺跡として有名である。

第 1 講　PART 1　確認問題

1　約 1 万年前までを氷河時代と呼ぶが，地質学的には何というか。

①　鮮新世　②　中新世
③　完新世　④　更新世

2　世界最古の化石人類に属するのはどれか。

①　ネアンデルタール人　②　アウストラロピテクス
③　クロマニョン人　④　ジャワ原人

3　ネアンデルタール人は，化石人類のうち何人に属するか。

①　猿人　②　原人
③　旧人　④　新人

4　静岡県で発見された化石人骨はどれか。

①　白保竿根田原洞人　②　山下町第一洞人
③　浜北人　④　港川人

5　旧石器時代に使われていた打製石器のうち，石刃をいくつも埋め込んだ石器はどれか。

①　細石器　②　打製石斧
③　握槌　④　ナイフ型石器

6 打製石器のうち，ナイフ型石器をカタカナで何というか。

① ブレイド	② マイクロリス
③ ハンドアックス	④ ポイント

7 日本で初めて旧石器時代のものと確定された遺跡はどれか。

① 三内丸山遺跡	② 大湯遺跡
③ 亀ヶ岡遺跡	④ 岩宿遺跡

8 氷河時代のナウマンゾウが発見された湖はどれか。

① 猪苗代湖	② 本栖湖
③ 野尻湖	④ 諏訪湖

第 1 講　原始の日本列島

PART 2 縄文文化（新石器時代）

Chapter 1　縄文文化

目標
更新世と完新世の最も大きな違いは何だろう？
日本独自の新石器文化の特色について知ろう。

1　完新世の日本

①〔1　　　　　　〕（約 1 万 1500 年前～現在）

更新世〔氷河時代〕の終わり頃から**気候が温暖化**すると，

海面が上昇して日本列島が現れた。

②植物相の変化

冷帯〔亜寒帯〕の針葉樹林に代わり，

温帯の落葉広葉樹林（東日本）や照葉樹林（西日本）主体の森林が形成される。

③**中小動物**の増加

森林に暮らす**ニホンジカ・イノシシ**・ウサギなど，動きの速い中小動物が増加。

※北海道のヒグマを除き大型動物は絶滅。

〔2　　　　　〕や落とし穴を利用し，**イヌ**を使った狩猟が盛んに行われる。

2　日本の新石器文化 = 縄文文化

①**採集〔獲得〕経済段階**

新石器文化ではあるが，本格的な農耕・牧畜は行わないで，

狩猟・〔3　　　　　〕・**採集**中心。

※簡単な原始農耕は存在。また，縄文時代晩期には板付遺跡（福岡県）や

菜畑遺跡（佐賀県）など九州北部で稲作が始まっていた。

②〔4　　　　　〕**石器〔新石器〕**の登場→打製石器〔旧石器〕と併用

石鏃・石槍・石匙・磨製石斧・石皿と磨石など。

③**骨角器**使用の増加

釣針・銛・やすなどの漁具。また，石錘・土錘も出土していることから，

網を使用して漁を行っていたことがわかる。

④〔5　　　　　〕**土器**の登場→厚手でもろく黒褐色

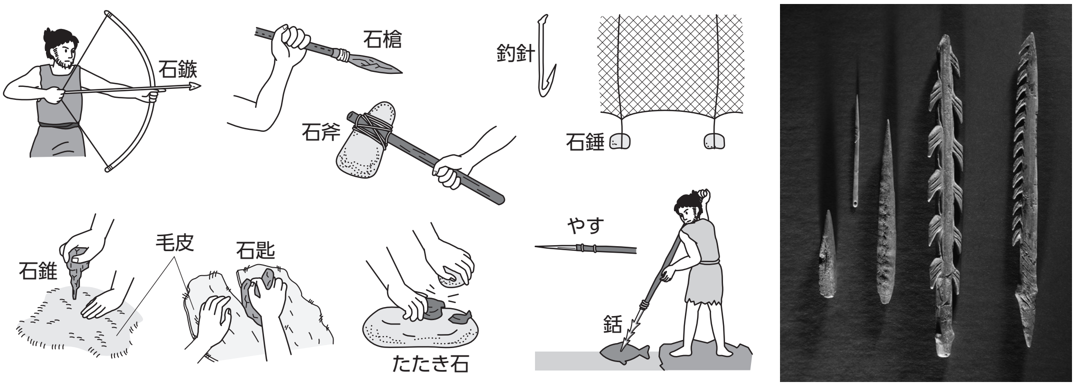
約 1 万 6500 年前から，草創期・早期・前期・中期・後期・晩期の 6 期に区分される。

⑤〔6　　　　　〕**生活**の開始→移住生活も併存

水辺に近い台地上に〔7　　　　　　　　　〕・平地式住居や貯蔵穴からなる，

広場を囲む環状や馬蹄形の集落を営んだ。

※竪穴住居の中央には**炉**が設けられた。



各種の磨製石器と骨角器

草創期	早期	前期	中期	後期	晩期
1万6000年前〜	1万1000年前〜	7200年前〜	5500年前〜	4700年前〜	3400年前〜

縄文土器の変化

まとめ

氷河時代と呼ばれた更新世に比べ，完新世では気候が温暖化した。

ほかのアジアの地域とは違い，日本の新石器文化である縄文文化は，

基本的に農耕と牧畜を行わなかった。

Chapter 2　縄文時代の生活と習俗

目標
黒曜石などの石が原産地から離れた場所でも出土するのはなぜだろう？
代表的な縄文文化の遺跡について知ろう。

1　縄文時代の暮らし

①平等社会？

集団の統率者はいても，**貧富や身分に明確な差は認められない**。

A　竪穴住居の規模が同じ

B　副葬品を大量に納めた大きな墓がない

②**アニミズム**〔精霊崇拝〕

あらゆる自然物や自然現象に霊の存在を信じておそれた。

A　〔1　　　　　〕の風習

共同墓地や中央広場に土坑墓を形成。

B　〔2　　　　　〕・叉状研歯の風習

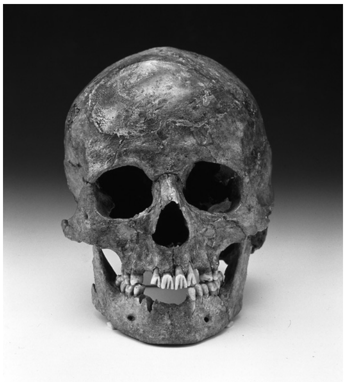
C　呪術に際する道具の使用

あ　女性をかたどった〔3　　　　　〕

い　男性の生殖器を表現した**石棒**

D　装身具の存在

E　入れ墨の風習



抜歯と叉状研歯

土偶と石棒

③活発な交易→**丸木舟**で外洋に出ることもあった

A 〔4　　　　　　〕

白滝・十勝岳（北海道），**和田峠（長野県）**，神津島（東京都），隠岐（島根県），姫島（大分県），阿蘇山（熊本県）などが原産地。

B 〔5　　　　　　〕〔硬玉〕

姫川流域（新潟県）

C **サヌカイト**〔讃岐石〕

二上山（大阪府と奈良県の境）

D アスファルト

新潟県から秋田県の日本海側など

2 縄文文化の遺跡

（放射性）**炭素 14 年代法**，年輪年代法などさまざまな年代測定法が用いられる。

①〔6　　　　　〕→ごみ捨て場，当時の海岸線も判明

A **加曽利（千葉県）**

B 〔7　　　　　〕**（東京都）**

1877 年にアメリカ人動物学者**モース**が発見し，日本考古学の出発点に。

C 鳥浜（福井県）

②その他

A 〔8　　　　　　　　〕**（青森県）**

大規模集落で，祭祀施設や大型建物（集会所・共同作業場）などもあった。

B **亀ヶ岡（青森県）**

C **大湯（秋田県）**

環状列石〔ストーン＝サークル〕→共同墓地か？

D 上野原（鹿児島県）

まとめ
縄文人は広く交易していたので，特定の原産地の石も各地で出土する。
三内丸山遺跡などの集落や，大森貝塚などの貝塚が各地で出土している。

第1講　PART 2　確認問題

1 気候が温暖化し日本列島が現れた時代を，地質学的には何というか。

① 完新世　② 中新世
③ 鮮新世　④ 更新世

2 氷河時代が終わった後，日本で増加するようになった動物はどれか。

① オオツノジカ　② マンモス
③ バイソン　④ イノシシ

3 磨製石器にあてはまるものはどれか。

① 細石器　② 握槌
③ 石斧　④ 尖頭器

4 縄文時代の人々が漁労作業を行っていた証拠として，**あてはまらないもの**はどれか。

① 土錘　② 土偶
③ やす　④ 銛

5 あらゆる自然物や自然現象に霊の存在を信じる宗教観を何というか。

① アニミズム　② シャーマニズム
③ 鎮護国家　④ 神仏習合

6 石器材料として和田峠などの産地から広く交易されたものはどれか。

① サヌカイト　② アスファルト
③ ヒスイ　④ 黒曜石

7 1877 年にアメリカ人動物学者モースが発見した貝塚はどれか。

① 鳥浜貝塚　② 大森貝塚
③ 前浜貝塚　④ 加曽利貝塚

8 環状列石が見られる縄文時代の遺跡はどれか。

① 大湯遺跡　② 三内丸山遺跡
③ 上野原遺跡　④ 亀ヶ岡遺跡

第 1 講　原始の日本列島
PART 3 弥生文化（金石併用時代）

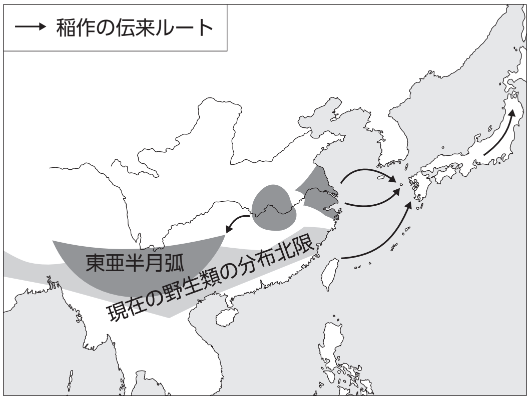
Chapter 1　弥生文化

目標
弥生文化の特徴について知ろう。
沖縄と北海道に弥生文化がなかったのはなぜだろう？

1　弥生文化の成立（紀元前 5 世紀？～ 3 世紀半ば）

中国大陸では，紀元前 6500～前 5500 年頃，
黄河や長江〔揚子江〕など大河の流域で農耕社会が成立した（＝中国文明）。
農耕文化の発達は周辺地域に強い影響を与え，のち朝鮮半島を経て日本へも
渡来人（＝新モンゴロイド）から稲作や金属器が伝わり〔1　　　　　〕**文化**となった。
※中国では，紀元前 8 世紀に始まる春秋・戦国時代を経て，
　紀元前 3 世紀には統一国家である〔2　　　　　〕や**前漢**が成立した。

①**水稲耕作**〔水稲農業〕の開始→〔3　　　　　〕**経済段階**へ
　農耕やイノシシ・ブタの飼育と，狩猟・漁労・採集が併存。
　A　**湿田**から**乾田**へ→直播から田植えへ
　　収穫物は貯蔵穴や〔4　　　　　〕に収められた。
　B　磨製石器や木製農具・鉄製刃先農具の使用
　　農具の製作は，磨製石斧などの磨製石器から鉄製工具へ変化。
　　あ　〔5　　　　　〕
　　　→稲の穂首刈りに使用
　　い　鉄鎌→稲の根刈りに使用
　　う　木製の鍬・鋤
　　え　〔6　　　　　〕・大足・田舟
　　お　脱穀用の木臼・竪杵



稲作の伝来ルート

②**金属器**の使用→弥生時代は金石併用時代

A 〔7　　　　　　〕

祭器・宝器などの祭祀用。

B 〔8　　　　　〕

武具・工具・農具などの実用。

③〔9　　　　　〕**土器**の使用

→薄手でやや硬く赤褐色

紀元前８世紀頃から,

早期･前期･中期･後期の４期に区分される。

用途に応じて甕（煮炊き）・壺（貯蔵）・

鉢や高杯（盛り付け）・

甑（蒸し）などに多様化。

④機織り技術の伝来

A 糸を紡ぐ紡錘車や簡単な機織具を使用

B 袈裟衣や貫頭衣を着用

石包丁と穂首刈り

各種の弥生土器（甕･壺･高杯）など

2 弥生文化の分布

南西諸島・北海道には稲作は広がらず,**採集〔獲得〕経済段階にとどまった**。

この２地域は,縄文人の特質を濃く残しているといわれる（＝古モンゴロイド）

①〔10　　　　　〕**文化**〔南島文化〕（**沖縄県**および鹿児島県の薩南諸島）

弥生時代～平安時代前期の 10 世紀頃まで。

８世紀頃に稲作などの農耕が始まるが中心的ではなかった。

②〔11　　　　　　　〕**文化（北海道）**→続縄文土器を使用

弥生時代～飛鳥時代の７世紀頃まで。鉄器を使用した狩猟・漁労・採集が中心。

※のち擦文土器を使用する**擦文文化**や,

オホーツク式土器を使用するオホーツク文化が展開された。

まとめ

弥生文化は,水稲耕作と金属器の伝来を伴う生産経済段階の文化。
沖縄と北海道には稲作が広がらず採集〔獲得〕経済段階にとどまったため,
弥生文化ではなく貝塚文化と続縄文文化が展開した。

Chapter２　弥生時代の生活と習俗

目標　旧石器・縄文文化と弥生文化の大きな違いについて知ろう。
墓制の移り変わりについて知ろう。

1　弥生時代の暮らし

①生活の変化

A　**定住生活**

水田近くの低地に**竪穴住居**や平地住居，**高床倉庫**や貯蔵穴群からなる集落を形成。

B　**銅鏡**などの青銅製祭器を用いた農耕祭祀→西日本における３つの文化圏

あ　**銅矛・銅戈**→九州北部中心

い　平形**銅剣**→瀬戸内中心

う　〔1　　　　　〕→近畿中心

高床倉庫

C　墓制の変化→もとは土抗墓

屈葬や**伸展葬**。地域により違いが著しい。

あ　木棺墓・箱式石棺墓

い　**甕棺墓**→九州北部を中心に大型の土器に死者を納める

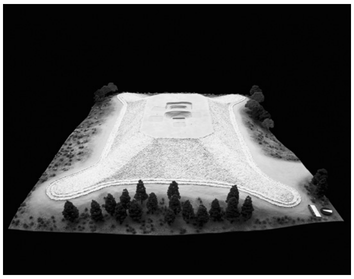
う　〔2　　　　　　　〕→九州北部で**朝鮮半島南部の影響**を受けて地上に大石を置く

え　再葬墓→東日本で死者の骨を壺形土器に納める

お　〔3　　　　　　　　　　　〕→方形に溝を掘り墓域を作る

か　**墳丘墓**→大量の副葬品を伴う個人の墓

※山陰地方・北陸地方の**四隅突出型墳丘墓**など。



四隅突出型墳丘墓

②社会の変化

A　**ムラ〔集落〕**の発展

稲作の開始による共同作業・余剰生産物の発生などから

貧富差・身分差が明確になり，**階級社会**へと変化した。

※**ムラオサ**が首長として支配。

B　**クニ〔小国〕**の成立

用水・耕地・余剰生産物・金属器などをめぐるムラどうしの対立が激化。

［4　　　　　］**集落・高地性集落**の登場に見られるように「**戦い**」が繰り返され，各地にムラを統合したクニが成立した。

※クニの首長は［5　　］と呼ばれ，古墳時代の豪族へと発展していく。

2　弥生文化の遺跡

①水稲耕作跡

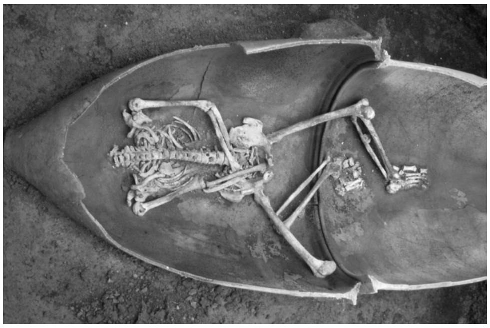
A　砂沢（青森県）

B　垂柳（青森県）

C　［6　　　　　］**（静岡県）**

D　**板付（福岡県）**→環濠集落でもある

E　**菜畑（佐賀県）**



首のない甕棺墓

②環濠集落

A　**大塚（神奈川県）**

B　朝日（愛知県）

C　**唐古・鍵（奈良県）**

D　**池上曽根（大阪府）**

E　［7　　　　　　　　］**（佐賀県）**

F　原の辻（長崎県・壱岐）

③その他

A　弥生町〔向ヶ岡貝塚〕（東京都）

B　［8　　　　　］**（岡山県）→墳丘墓**

C　［9　　　　　　　］**（島根県）**→ 358 本の銅剣・16 本の銅矛・ 6 個の銅鐸

D　**加茂岩倉（島根県）**→ 39 個の銅鐸

E　紫雲出山（香川県）→高地性集落

まとめ　弥生文化では生産経済段階に突入し，貧富差・身分差が明確な階級社会になった。弥生時代には，共同墓地から副葬品を伴う個人墓へと変化していく。

第 1 講　PART 3　確認問題

1　紀元前 3 世紀に中国で成立した統一国家はどれか。

① 晋　② 殷
③ 秦　④ 周

2　弥生時代の中・後期に開発された田はどれか。

① 名田　② 乾田
③ 口分田　④ 湿田

3　稲の穂首刈りに使用された農具はどれか。

① 鉄鎌　② 石包丁
③ 竪杵　④ 鍬

4　北海道で弥生時代から飛鳥時代の 7 世紀頃まで展開された文化はどれか。

① 擦文文化　② 貝塚文化
③ オホーツク文化　④ 続縄文文化

5　青銅器とその主な分布地域の組み合わせとして正しいのはどれか。

① 銅鐸－瀬戸内　② 銅戈－九州北部
③ 銅矛－瀬戸内　④ 平形銅剣－近畿

6 大型の土器に死者を納める墓はどれか。

① 甕棺墓　② 木棺墓
③ 墳丘墓　④ 支石墓

7 水稲耕作跡はどれか。

① 菜畑遺跡　② 池上曽根遺跡
③ 大湯遺跡　④ 大塚遺跡

8 環濠集落にあてはまるものはどれか。

① 加茂岩倉遺跡　② 紫雲出山遺跡
③ 楯築遺跡　④ 唐古・鍵遺跡

第 1 講　原始の日本列島

PART 4 中国の歴史書による「倭」

Chapter 1　小国の分立

目標
倭の小国の分立の様子を知ることができるのはなぜだろう？
倭の小国と中国の王朝の関係について知ろう。

1　紀元前 1 世紀の倭〔日本〕

①『〔1　　　　　〕』**地理志**

前漢の正史で，1 世紀に後漢の**班固**が紀伝体で編纂した。

②**紀元前 1 世紀**の倭

倭人は 100 余りの小国に分立し，定期的に朝鮮半島の〔2　　　　　　〕

（前漢の武帝が紀元前 108 年に設置した 4 郡の一つで現在の平壌付近）

を通じて前漢に朝貢。

※中国の**皇帝**に遣使し，ある地域の**王**に任命されることを〔3　　　　　〕という。

※その目的は，中国や朝鮮半島の先進的な文物を入手することと，
ほかの小国よりも倭国内での地位を高めるため皇帝の後援を求めたことにある。

吉野ヶ里遺跡

2　1〜２世紀の倭〔日本〕

①『〔4　　　　　　〕』**東夷伝**

　後漢の正史で，５世紀に宋の范曄が紀伝体で編纂した。

② **57 年**（１世紀半ば）の倭

　建武中元２年，倭の**奴国**の王が後漢の都洛陽に遣使して

　光武帝から印綬を授かり冊封される。

　※江戸時代（18 世紀後半）に，

　　福岡県志賀島で「**漢委奴国王**」と刻まれた〔5　　　　〕が発見されている。

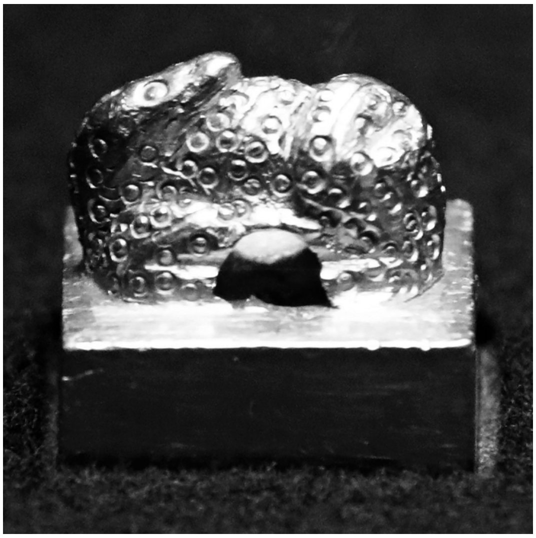
③ 107 年（２世紀初頭）の倭

　永初元年，倭国王**帥升**ら，安帝に生口（＝奴隷）160 人を献上し冊封される。

④２世紀後半の倭

　桓帝・霊帝の頃，小国の間で争いが激しくなり「**倭国大乱**」状態に。

　この時期，近畿や瀬戸内に高地性集落が登場。



金印

まとめ　日本に文字がない時代でも，中国の歴史書を見れば倭の様子はわかる。
倭の小国の王は，中国の皇帝に冊封されていた。

Chapter 2　3世紀の東アジアと日本の地域連合国家

目標
3世紀の東アジア情勢について知ろう。
地域連合国家について知ろう。

1　3世紀の中国と朝鮮半島

①　中国の情勢

A　後漢の滅亡（220年）

B　**三国時代**（220～280年）→**魏**・呉・蜀

C　西晋が統一（280年）

②朝鮮半島の情勢

A　北部

あ　**魏**の支配

楽浪郡の南部から**帯方郡**（現在のソウル付近）が分立。

い　［1　　　　　　　　］の進出

中国東北部に建国（首都＝丸都）。

B　南部

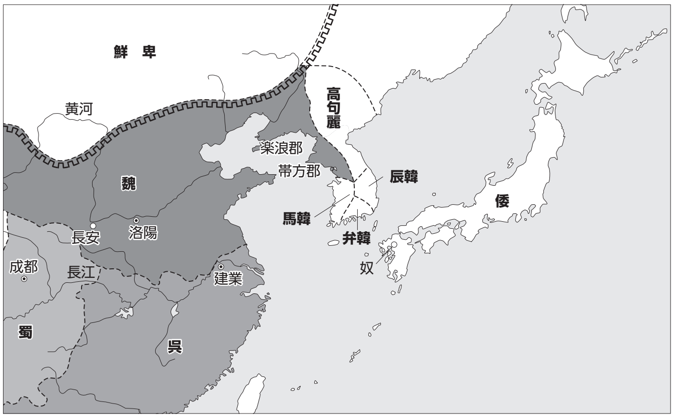
小国の連合である

三韓が並立

※西部の**馬韓**,

南部の**弁韓**,

東部の**辰韓**。



3世紀の東アジア

2　3世紀の倭＝地域連合国家の成立

3世紀に陳寿が編纂した『三国志』の一つである『魏書』東夷伝倭人条
＝［2　　　　　　　　　　　］の記述。

①**邪馬台国連合**の成立（3世紀前半）

約30の小国からなる地域連合が，**邪馬台国**の**女王**［3　　　　　　　　］を盟主とあおぐ。

②邪馬台国論争

邪馬台国の位置は，**近畿説**〔畿内説〕と**九州説**〔九州北部説〕が江戸時代から対立。
ヤマト政権の成立時期に関わる日本史学会最大の論争だが，
纏向遺跡（奈良県）の調査などにより近畿説がリードしている。

③邪馬台国連合の統治

A　シャーマニズム
　楼観・城柵を備えた宮の奥深くに住み，
　巫女として神の意志を聞く卑弥呼の「鬼道」と呼ばれる呪術による支配。
　※弟が政治を補佐。

B　身分制度
　王や**大人**と，**下戸**や生口〔奴婢〕。

C　連合内諸国の統治
　伊都国に一大率という役人を派遣。

D　市の存在
　大倭という役人が監察。

E　租税・刑罰制度もあり

三角縁神獣鏡

④〔4　　　〕との外交（**239年**）

景初二年（三年の誤り），朝鮮半島の帯方郡を通じ，魏の都洛陽に大夫難升米らを派遣。
明帝から「〔5　　　　　　〕」の称号と金印紫綬，銅鏡100枚を授かり冊封される。
※当時は南方の狗奴国との抗争中だった。
※この銅鏡が各地で大量に発見される**三角縁神獣鏡**ではないかという説もあるが……。

⑤卑弥呼の死による動揺と再建

247年頃に卑弥呼が亡くなると男王が立つが混乱。
卑弥呼の宗女（＝同族女性）で13歳の**壱与〔台与〕**が女王となり安定した。
※いまだ**共立王権制**の段階だった。

⑥3世紀後半～4世紀の倭

266年の壱与？による西晋の都洛陽への遣使以降，
約150年ほど中国の歴史書から倭に関する記載は消える。

まとめ
3世紀，中国は三国時代に突入し，朝鮮半島では三韓が並立した。
共通の王が統治する小国の連合体を地域連合国家という。

第 1 講　PART 4　確認問題

1　中国の歴史書の一つである『漢書』地理志を編纂したのはだれか。

① 陳寿　② 班固
③ 韓非　④ 范曄

2　紀元前 1 世紀，倭の使者が定期的に訪れていたのはどこか。

① 楽浪郡　② 玄菟郡
③ 真番郡　④ 帯方郡

3　倭の奴国王が光武帝から授かったとされる金印が発見されたのはどこか。

① 福岡・沖ノ島　② 福岡・志賀島
③ 佐賀・吉野ヶ里　④ 壱岐・原の辻

4　2 世紀後半，倭では小国の間で争いが激しくなり
「倭国大乱」状態になったことが記されている中国の歴史書はどれか。

① 『宋書』倭国伝　② 『魏志』倭人伝
③ 『漢書』地理志　④ 『後漢書』東夷伝

5　後漢滅亡後の三国時代の国として**あてはまらないもの**はどれか。

① 蜀　② 魏
③ 西晋　④ 呉

6 邪馬台国の所在地について江戸時代から対立している説の組み合わせはどれか。

① 近畿説・関東説　② 近畿説・九州説
③ 中部説・関東説　④ 中部説・九州説

7 邪馬台国連合における身分の一つはどれか。

① 下戸　② 一大率
③ 臣　④ 大倭

8 卑弥呼が明帝から授かったとされる称号はどれか。

① 日出づる処の天子　② 親魏倭王
③ 漢委奴国王　④ 日本国王

第 1 講　原始の日本列島

PART 5 資料・史料と原始・古代

Chapter 1　考古学の資料

目標
「原始〔先史〕」の研究が，それ以降と異なる点について知ろう。
「古代」における考察方法について知ろう。

1　原始の遺物

①文字史料なき時代→考古資料頼み

②専門家による「思い込み」を打ち破った

岩宿遺跡の発見（1946 年）

アマチュアの相沢忠洋

→明治大学文学部考古学研究室が調査（1949 年）

③岩宿以後は約 1 万か所の

旧石器時代の遺跡が発見されている

④アマチュアによる

旧石器発掘捏造事件も起こっている（2000 年）

相沢忠洋『岩宿の発見』（講談社）表紙

2　古代の遺物

①**三角縁神獣鏡**は「卑弥呼の鏡」なのか？

A　日本では各地で同笵鏡（＝同じ鋳型を用い鋳造した鏡）が出土

※古墳時代前期の椿井大塚山古墳（京都府），黒塚古墳（奈良県）など。

B　中国では一枚も発見されていない

※舶載鏡（中国製の鏡）と仿製鏡（日本における模作）がある。

C　330 枚以上発見されており多すぎる

※「魏志倭人伝」には銅鏡 100 枚とある。

「景初三年」銘のある神原神社古墳（島根県）出土の例もあるが……。

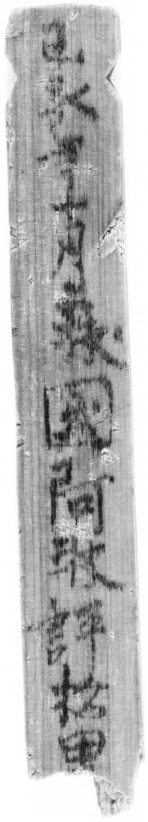
黒塚古墳から出土した 33 枚の三角縁神獣鏡

②**木簡**から判る・解ること

A　藤原京出土の木簡などで『日本書紀』の記述をめぐる「郡評論争」は決着

B　平城宮・長屋王邸出土の木簡などから貢進物を読み解く

C　大宰府・多賀城出土の木簡などから地方統治を理解する



藤原宮出土の木簡

まとめ　文字のない原始〔先史〕は，考古資料に頼り研究するが落とし穴もある。
古代においては，文献史料と考古資料を突き合わせて考察する。

Chapter 2　歴史学の史料

目標
原始〔先史〕の日本について記す海外の史料・金石文について知ろう。
古代の客観的史料・主観的史料について知ろう。

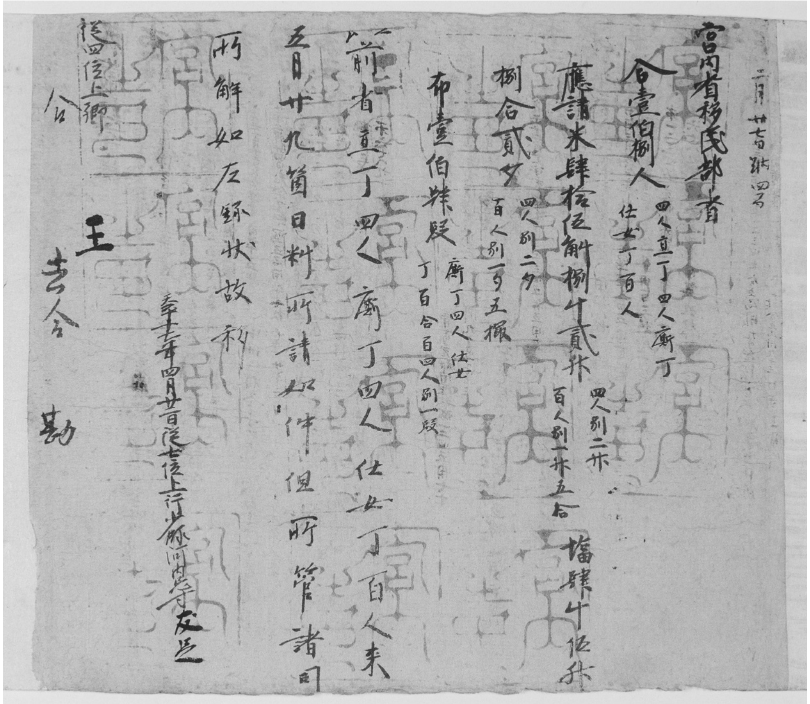
1　原始〔先史〕の倭に関する文献史料・金石文

①『漢書』地理志
紀元前 1 世紀の倭について記す。
②『後漢書』東夷伝
1 ～ 2 世紀の倭について記す。
③『魏志』倭人伝
3 世紀の倭について記す。
④高句麗「好太王（広開土王）碑文」
好太王の子である長寿王が，
中国吉林省の鴨緑江沿岸に建てた
石碑に刻まれた文。真贋が判明していない。
「百残新羅は旧是属民なり。由来朝貢す。
而るに倭，**辛卯の年**（391 年）より
このかた，海を渡りて百残を破り，
新羅を□□し，以て臣民と為す」

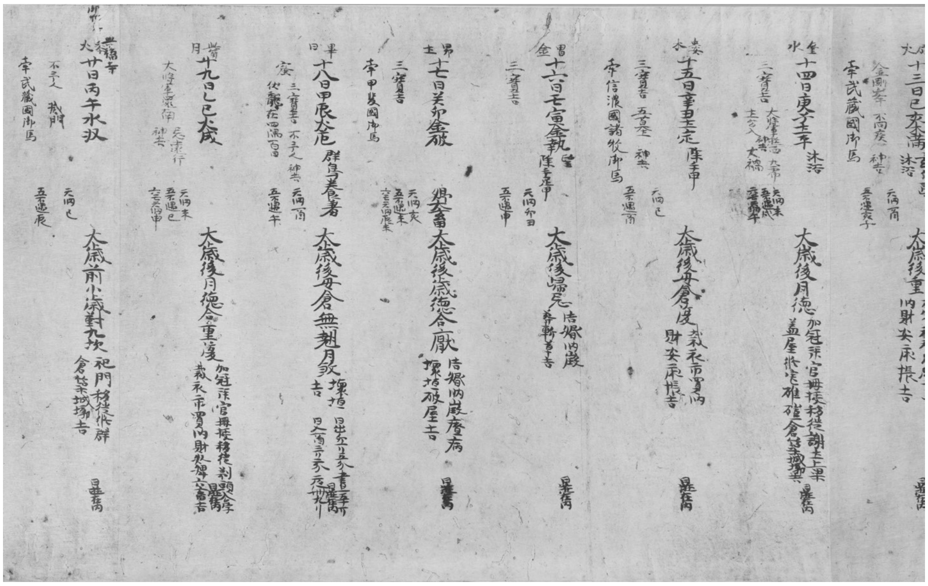
高句麗好太王（広開土王）碑

2　古代の日本に関する文献史料・金石文

①古代日本の金石文の例
A　稲荷山古墳出土鉄剣銘（埼玉県）
B　江田船山古墳出土鉄刀銘（熊本県）
②古代日本の客観的文献史料の例
『正倉院文書』→廃棄する戸籍の裏紙に写経した
③古代日本の主観的文献史料の例
『御堂関白記』（藤原道長）→ユネスコ「世界の記憶」に登録



『正倉院文書』



『御堂関白記』

まとめ

日本に文字がない時代でも，
中国の歴史書や高句麗の石碑からも倭の様子がわかる。
史料には客観的な記録と主観的な記録・創作などがある。

第１講　PART５　確認問題

1　アマチュアである相沢忠洋が発見した遺跡はどれか。

① 登呂遺跡　② 岩宿遺跡
③ 吉野ヶ里遺跡　④ 三内丸山遺跡

2　同じ鋳型を用いて鋳造した三角縁神獣鏡が出土した古墳として**あてはまらないもの**はどれか。

① 椿井大塚山古墳　② 神原神社古墳
③ 稲荷山古墳　④ 黒塚古墳

3　「景初三年」銘のある鏡が出土した古墳はどれか。

① 神原神社古墳　② 浦間茶臼山古墳
③ 椿井大塚山古墳　④ 黒塚古墳

4　貢進物を読み解くことができる木簡はどれか。

① 多賀城出土の木簡　② 藤原京出土の木簡
③ 大宰府出土の木簡　④ 長屋王邸出土の木簡

5　碑文が残されている好太王（広開土王）はどこの国の王か。

① 百済　② 新羅
③ 高句麗　④ 高麗

6 「好太王（広開土王）碑文」に記されている391年は何という干支にあたるか。

① 庚寅　② 辛卯
③ 辛巳　④ 壬辰

7 古代日本の客観的文献史料の例としてあてはまるものはどれか。

① 『御堂関白記』　② 『正倉院文書』
③ 『神皇正統記』　④ 『吾妻鏡』

8 ユネスコの「世界の記憶」に登録されているものはどれか。

① 『正倉院文書』　② 『神皇正統記』
③ 『御堂関白記』　④ 『日本三代実録』

第２講　中央集権国家「日本」の成立
PART 1 ヤマト政権の成立

Chapter 1　ヤマト政権の成立

目標
古墳の形式について知ろう。
邪馬台国連合とヤマト政権の王権に関する大きな違いは何だろう？

1　古墳の登場→古墳時代前期

①**前期**（３世紀中頃～４世紀後半）

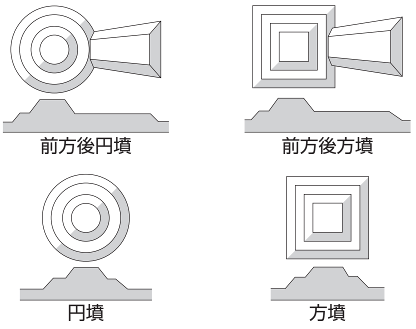
３世紀中頃，近畿地方中央部～瀬戸内海沿岸にかけての地域で，
有力な個人の墓は弥生時代の墳丘墓から**古墳時代**の〔1　　　　　〕へ発展した。
※古墳時代は３世紀中頃～７世紀で，**大和時代**ともいう。３世紀の出現期古墳に対し，
７世紀の飛鳥時代に作られた古墳は終末期古墳と呼ばれる。

②形式

畿内・西日本を中心に〔2　　　　　　　　　　〕，東日本では**前方後方墳**が多い。
円墳や**方墳**も大量にある。

③特徴

A　墳丘上に〔3　　　　　〕を並べる
　→**円筒埴輪**・形象埴輪。
B　斜面は葺石で覆われ周囲には濠のある古墳も
C　〔4　　　　　　　〕**石室**や**粘土槨**に埋葬
D　副葬品→**被葬者の司祭者的性格を表す**
　三角縁神獣鏡などの銅鏡，
　鍬形石・車輪石などの腕輪型石製品，
　勾玉・管玉などの
　呪術的・宗教的な副葬品が出土。



古墳の形式

箸墓古墳

④代表的な前期古墳

〔5　　　　　〕，**黒塚（奈良県）**，
椿井大塚山（京都府）など。

2 古墳時代の暮らし

①住居

［6　　　　］は周囲に環濠・柵列をめぐらした**居館**（群馬県の**三ツ寺Ⅰ遺跡**など）を営むが，庶民は濠のない集落（群馬県の黒井峯遺跡など）を形成。

※５世紀には竪穴住居の壁に**カマド**が設けられるようになった。

②土器

弥生土器の系譜を引く赤褐色の［7　　　　］に加え，

５世紀以降は朝鮮半島から伝わった硬質で灰褐色の［8　　　　］も使用。

③衣服など

豪族は絹の衣と袴（男），衣と裳（女）など上下に分かれた衣服，

庶民は麻を使用した衣服を着用した。

3 ヤマト政権の成立

①［9　　　　　　］**〔大和王権〕**の成立→邪馬台国論争の決着次第

大和（奈良県）を中心に，**遅くとも４世紀中頃までに**九州の一部～中部地方を統一。

５世紀には畿内の平地（奈良盆地・大阪平野）で前方後円墳が巨大化，勢力範囲も九州の大半～東北地方の一部まで拡大。

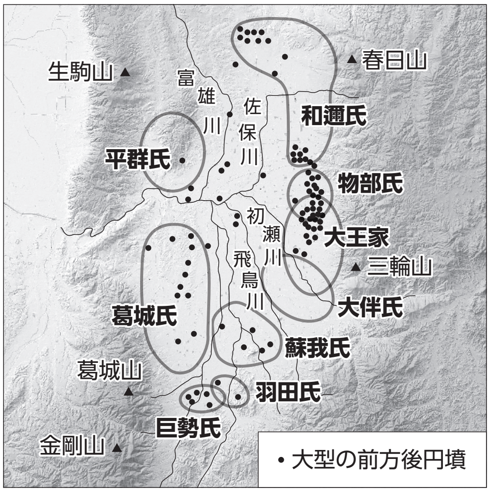
②性格

大和地方に本拠地を持つ，

［10　　　　］**を中心とした**

有力豪族の連合政権。

※邪馬台国連合とは違い**世襲王権制**をとる。



ヤマト政権の勢力分布

まとめ

古墳には，前方後円墳・前方後方墳・円墳・方墳などがある。

邪馬台国連合の共立王権制に対し，ヤマト政権は世襲王権制をとった。

Chapter 2　4～5 世紀の東アジア

目標
4 世紀末以降，倭が朝鮮半島に進出したのはなぜだろう？
ヤマト政権の大王ですら中国南朝の皇帝に朝貢したのはなぜだろう？

1　4～5世紀の中国と朝鮮半島

①中国

東晋・五胡十六国から〔1　　　　　　〕**時代**へ。

※中国の周辺地域への支配力が弱まり，国家形成が進む。

②朝鮮半島

A　〔2　　　　　　〕の強大化（4 世紀前半）→北部

313 年に**楽浪郡**，翌年に帯方郡を滅ぼして南下。三韓を圧迫。

B　新国家の成立および現状維持（4 世紀半ば）→南部

馬韓から〔3　　　　　〕，辰韓から〔4　　　　　〕が統一国家を形成するが，

弁韓は**加耶〔加羅〕諸国**と呼ばれ，小国分立の状態が続く。

※『日本書紀』では加耶諸国を**任那**と呼び，「日本府」が置かれたとしている。

4～5 世紀の東アジア

2　4世紀の倭 ― 空白の４世紀 ―

４世紀末～５世紀初め，先進技術と**鉄資源の獲得**を目的に，倭が朝鮮半島に進出。

高句麗の首都＝丸都があった中国吉林省の**好太王〔広開土王〕碑**には，

辛卯の年（391 年）以降，倭が南下してきた高句麗と交戦して敗れたと刻まれている。

3　5世紀の倭 ― 中国の歴史書に再登場 ―

朝鮮半島南部における外交・軍事上の立場を優位にするため，

５世紀初めからはヤマト政権の大王である〔5　　　　　　　　〕

＝**讃・珍・済・興・武**が，中国の**南朝**に朝貢して冊封体制に組み込まれた。

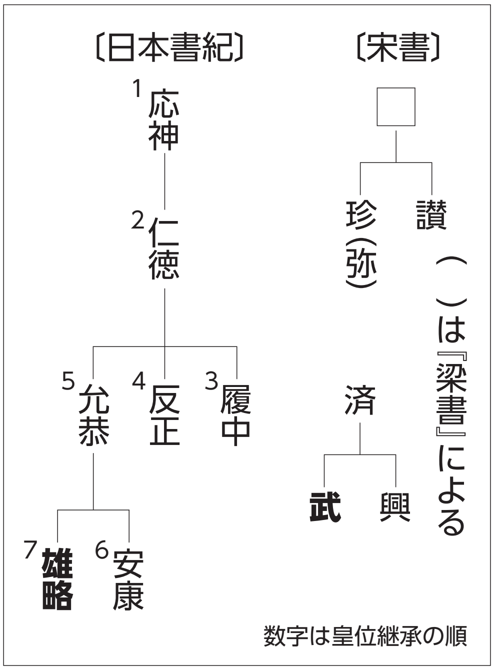
①男子による世襲王権制の確立

②『〔6　　　　　〕』**倭国伝**

　宋の正史で，５世紀末に梁（南朝）の沈約が紀伝体で編纂した。

　昇明二年（**478 年**），**倭王武〔雄略天皇＝ワカタケル大王〕**が，

　順帝に上表文を送ったことも記されている。



倭の五王と天皇

稲荷山古墳出土鉄剣と銘文

まとめ
先進技術と鉄資源を手に入れるため，倭は朝鮮半島に進出した。
朝鮮半島南部における立場を有利にするため，大王は南朝に朝貢した。

第 2 講　PART 1　確認問題

1　前期の古墳で特に東日本で多く見られる形式はどれか。

① 円墳　② 方墳
③ 前方後円墳　④ 前方後方墳

2　出現期の古墳について，埋葬施設と副葬品の組み合わせとして正しいのはどれか。

① 竪穴式石室・呪術的副葬品
② 竪穴式石室・軍事的副葬品
③ 横穴式石室・呪術的副葬品
④ 横穴式石室・軍事的副葬品

3　前期古墳に**あてはまらないもの**はどれか。

① 箸墓古墳　② 椿井大塚山古墳
③ 五色塚古墳　④ 黒塚古墳

4　群馬県にある，周囲に環濠・柵列をめぐらした豪族の居館の遺跡はどれか。

① 加茂岩倉遺跡　② 三ツ寺Ⅰ遺跡
③ 唐古・鍵遺跡　④ 黒井峯遺跡

5 中国東北部から朝鮮半島北部に拡大し，313 年に楽浪郡を滅ぼした国はどこか。

① 百済　② 新羅
③ 高句麗　④ 北魏

6 朝鮮半島南部で，4 世紀半ばに馬韓から統一国家を形成した国はどこか。

① 加耶諸国　② 任那
③ 新羅　④ 百済

7 倭の五王が中国の南朝に朝貢したことが記されている中国の歴史書はどれか。

① 『魏志』倭人伝　② 『宋書』倭国伝
③ 『漢書』地理志　④ 『後漢書』東夷伝

8 順帝に上表文を送ったワカタケル大王の倭王としての名称はどれか。

① 珍　② 興
③ 済　④ 武

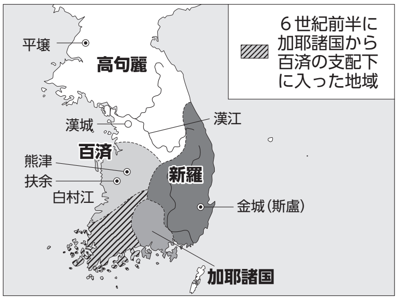
第2講　中央集権国家「日本」の成立

PART 2 ヤマト政権の発展

Chapter 1　ヤマト政権の発展

目標
氏姓制度について知ろう。
日本が朝鮮半島から撤退したのはなぜだろう？

1　渡来人と大陸文化



6世紀前半の朝鮮半島

①中国や朝鮮半島からの〔1　　　　　〕伝説
阿知使主（**東漢氏**の祖），
〔2　　　　〕(**西文氏**の祖)，**弓月君**(**秦氏**の祖)など。
②〔3　　　　〕の活躍→技術者集団
錦織部（高級織物），**韓鍛冶部**（冶金），
土師部（土師器），**陶作部**（須恵器），**鞍作部**（馬具），**史部**（文筆）など。
③〔4　　　　〕の使用→日本語表記の始まり
石上神宮所蔵七支刀銘（奈良県），隅田八幡神社所蔵人物画像鏡銘（和歌山県），
〔5　　　　　〕**古墳出土鉄剣銘（埼玉県），江田船山古墳出土鉄刀銘（熊本県）**など。
④〔6　　　　〕・道教や医術・易術・暦法の伝来
百済から五経博士や医・易・暦博士が渡来。
⑤〔7　　　　〕の伝来→〔8　　　　〕の**聖明王**から**欽明天皇**へ
戊午説（**538年，『上宮聖徳法王帝説』**『元興寺縁起』）と
壬申説（**552年，『日本書紀』**）があり，
崇仏派の大臣**蘇我稲目**と排仏派の大連**物部尾輿**が崇仏論争を起こす。

2　ヤマト政権の支配体制

①氏姓制度
A　〔9　　　　〕→同族の擬制的な血縁・政治集団。**氏上**が**氏人**たちを統率。
B　〔10　　　〕→氏のヤマト政権内の世襲的な政治的地位を示す称号。大王が授ける。
※〔11　　　〕(自立的な有力豪族，葛城・和邇・平群・蘇我など)，
〔12　　　〕(特定の職務で大王に仕える有力豪族，大伴・物部・中臣など)，

君（有力地方豪族，筑紫・毛野など），**直**（地方豪族），造，首，村主など。

②政治機構→大王を中心とする畿内有力豪族の連合政権

A　中央　大王—**大臣・大連**ら大夫たち（中央豪族）—**伴造**—**伴**—**部**（**品部**など）

B　地方　大王—〔13　　　　〕・**県主**・稲置（地方豪族）

岩戸山古墳

③経済基盤→私地私民制・**部民制**

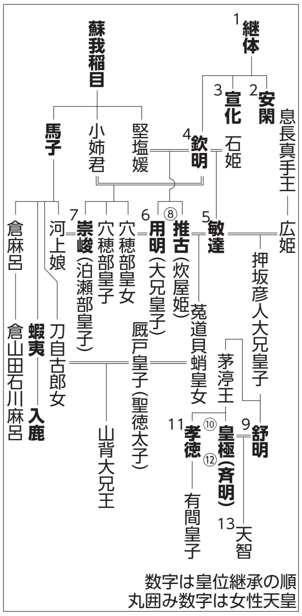
A　朝廷

直轄地として〔14　　　　〕（**田部**が耕作），直属民として**名代・子代**の部を各地に設ける。

B　豪族

私有地として**田荘**，私有民として〔15　　　　〕，奴隷として**ヤツコ**〔奴婢〕も所有。

3　ヤマト政権の動揺



天皇家と
蘇我氏の関係系譜

①朝鮮半島経営の衰退→高句麗・新羅が強大化

512 年　ヤマト政権が**百済に任那四県を割譲**

527 年　**筑紫国造**〔16　　　　〕が新羅と結びヤマト政権に反乱

※**継体天皇**が大連の物部麁鹿火に命じ鎮圧させる。

562 年　**新羅により加耶諸国滅亡**

②〔17　　　　〕の独裁

蘇我氏は，三蔵（斎蔵・内蔵・大蔵）を管理して財政を把握。さらに渡来人系氏族と連携して技術力を高め，大王家との婚姻を通じて急激に勢力を伸ばした。

587 年　大臣の〔18　　　　〕が大連の**物部守屋**を滅ぼす

※甥の泊瀬部皇子を病死した甥の用明天皇に替わり即位させ**崇峻天皇**とする。

588 年　蘇我馬子が**法興寺〔飛鳥寺〕**の造営に着手

592 年　蘇我馬子が崇峻天皇を暗殺

※姪の炊屋姫（敏達天皇の后）を初の女帝，**推古天皇**として擁立。

まとめ
一族が氏，家柄が姓として与えられ，ヤマト政権の大王に組織化された。
高句麗の圧迫を受けた百済・新羅が任那を支配したため，
ヤマト政権の朝鮮半島における影響力は著しく後退した。

Chapter２　古墳文化

目標
古墳の副葬品が変化していったのはなぜだろう？
７世紀に古墳が消滅していくのはなぜだろう？

1　古墳の変遷→古墳時代中期・後期

①**中期**（４世紀末～５世紀）

各種の埴輪

A　大阪平野で**大王の前方後円墳が巨大化**

B　前方後円墳の全国拡大
上毛野（群馬県），丹後（京都府北部），
吉備（岡山県），日向（宮崎県）など全国に拡大。

C　特徴

あ　墳丘上に**埴輪**を並べる→円筒埴輪・**形象埴輪**

い　斜面は葺石で覆われ周囲には濠や陪冢（従属的な小古墳）がある古墳も。

う　**竪穴式石室**や**粘土槨**に埋葬

え　副葬品→**被葬者の武人的性格を表す**
鉄製武器・甲冑・馬具・金銀製装身具などの**軍事的な副葬品**も増える。

お　代表的な中期古墳
太田天神山（群馬県，毛野氏の墓），
〔1　　　　　　　〕〔仁徳天皇陵？→堺市の**百舌鳥古墳群**〕，
誉田御廟山〔応神天皇陵？→羽曳野市の古市古墳群〕**（大阪府）**，
五色塚（兵庫県），**造山**（岡山県，吉備氏の墓），
男狭穂塚・女狭穂塚（宮崎県，西都原古墳群）など。

②**後期**（６～７世紀）→７世紀を**終末期**と呼ぶこともある（＝飛鳥時代）

A　見瀬丸山古墳（奈良県）など畿内では６世紀にも巨大前方後円墳を築造
しかし地方での前方後円墳の築造は６世紀末からヤマト政権が規制？

B　各地に円墳・方墳が激増
築造者は有力豪族に加え有力農民へも拡大。

C　特徴

あ　〔2　　　　　　　〕・横穴墓群の登場
岩橋千塚（和歌山県），新沢千塚（奈良県），吉見百穴（埼玉県）など。

い　装飾古墳の登場

高松塚，キトラ（奈良県），竹原（福岡県）など。

う　朝鮮半島から伝来した〔3　　　　　　　〕**石室**が一般化→家族墓的性格

武器などのほかに，大量の土器・農具・工具など**日常生活用の副葬品**が増加。

え　その他の有名古墳

藤ノ木，**石舞台**（奈良県，蘇我馬子？），**岩戸山**（福岡県，磐井？）など。

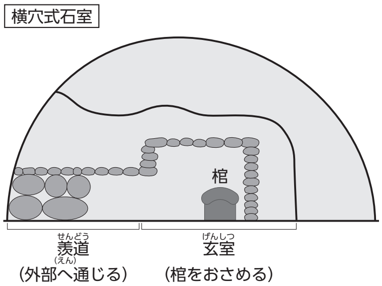
D　古墳の消滅（７世紀後半）

あ　大化の薄葬令（646年）により豪族の古墳築造が減る

い　７世紀中頃から大王の墓のみが〔4　　　　　　　〕となる

う　仏教思想の流入による火葬の開始

え　**豪族の権威誇示の手段が氏寺建立へと変化**



横穴式石室の構造

2　日本文化の形成

①農耕祭祀→弥生時代から続く

豊作を祈る春の**祈年祭**と収穫に感謝する秋の**新嘗祭**。

※大王〔天皇〕即位の年の新嘗祭を**大嘗祭**という。

②呪術的風習の進展

穢れを祓い災いを逃れるための**禊・祓**，占いとしての**太占**，

真偽を判断する〔5　　　　　　　〕など。

③民族信仰の展開

A　祭祀遺跡

〔6　　　　　〕**神社（奈良県，三輪山）**，**宗像大社沖津宮（福岡県，沖ノ島）**など。

B　神社建築

伊勢神宮〔内宮・外宮〕（三重県，神明造），住吉大社（大阪府，住吉造），

出雲大社（島根県，大社造）など。

C　一族の**氏神**や出身地の産土神を信仰

D　国の興りを説く〔7　　　　　〕・**伝承**の形成

『**帝紀**』（神武天皇以降の系譜），『**旧辞**』（宮廷の説話・伝承）の編纂。

まとめ　被葬者の武人的性格が強まっていったため，古墳の副葬品が変化した。
薄葬令が出され，豪族の権威誇示手段も変化したため，古墳は消滅した。

第 2 講　PART 2　確認問題

1　氏と，その祖となった渡来人との組み合わせとして正しいのはどれか。

①　西文氏ー王仁　　②　西文氏ー阿知使主
③　秦氏ー王仁　　④　秦氏ー阿知使主

2　552 年に日本に仏教が伝えられたという説の根拠となっている書物は何か。

①　『古事記』　　②　『日本書紀』
③　『元興寺縁起』　　④　『上宮聖徳法王帝説』

3　特定の職務で大王に仕える有力豪族に与えられた姓はどれか。

①　直　　②　臣
③　君　　④　連

4　6 世紀初めに，新羅と結んで反乱を起こした豪族はだれか。

①　筑紫国造磐井　　②　物部守屋
③　物部麁鹿火　　④　蘇我馬子

5　中期古墳にあてはまるものはどれか。

①　吉見百穴　　②　岩橋千塚
③　新沢千塚　　④　誉田御廟山

6 後期古墳のうち，装飾古墳にあてはまるものはどれか。

① 高松塚　② 造山
③ 五色塚　④ 新沢千塚

7 呪術的風習のうち，真偽を判断するのはどれか。

① 太占　② 盟神探湯
③ 禊　④ 祓

8 奈良県三輪山にあるのはどれか。

① 住吉大社　② 伊勢神宮
③ 大神神社　④ 宗像大社沖津宮

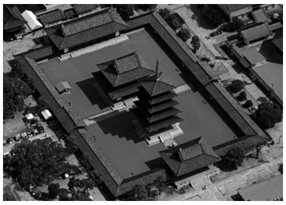
第2講　中央集権国家「日本」の成立

PART3 中央集権国家の準備

Chapter1　推古朝の政治・外交

目標　冠位十二階・憲法十七条の制定の背景を知ろう。
遣隋使が中央集権国家の準備となったのはなぜだろう？

1　厩戸皇子〔厩戸王・聖徳太子〕の政治改革



四天王寺

①**厩戸皇子〔厩戸王・聖徳太子〕**の〔1　　　　〕就任（**593年**）
用明天皇の皇子。592年に叔父の崇峻天皇が暗殺されると，
翌年に叔母の〔2　　　　〕**天皇**の摂政・皇太子となる。
※父の叔父である
〔3　　　　　　　　〕との二頭政治がスタート。
これ以降の古墳時代〔大和時代〕を〔4　　　　〕**時代**と呼ぶ。
※同年，**四天王寺（大阪府）**の建立が始まった。

聖徳太子の一万円札

②仏教興隆の詔（594年）
推古天皇が厩戸皇子と蘇我馬子に命じた。
③〔5　　　　　　　　〕（603年）
徳・仁・礼・信・義・智の冠を大小に分けて
中央豪族個人の才能・功績に対して与え，
昇進も可能となった。**氏・姓にとらわれない人材登用と，世襲制の打破が目的。**
※推古天皇・厩戸皇子・蘇我馬子は位階を授ける側で，地方豪族は対象とされなかった。
④〔6　　　　　　　　〕（604年）
日本初の成文法。豪族に対し，朝廷に仕える役人としての政治的・道徳的訓戒を示す。
また，仏教・儒教を新しい政治理念として重んじた。
⑤**法隆寺〔斑鳩寺〕**の建立（607年，奈良県）
⑥『**天皇記**』『**国記**』の編纂（620年）
蘇我馬子と共同で国史を編纂。皇室による支配の正当性を示す。
⑦厩戸皇子の死（622年）
即位できないまま，推古天皇・蘇我馬子より先に亡くなる。

2 遣隋使の派遣

①［7　　　　　　］とは？

南朝に冊封された倭の五王とは違い，

中国を統一した**隋との対等外交を目指して使者を派遣**。

※隋が高句麗征討中という事情もあり，結果的に冊封体制から離脱できた。

②年表

589 年　北朝の［8　　　　］が南朝の陳を滅ぼして南北朝を統一

598 年　隋が高句麗征討を開始

600 年　厩戸皇子が新羅征討を計画（602 年にも）

『**隋書**』**倭国伝**による第一回遣隋使

607 年　『日本書紀』にも記載がある第二回遣隋使として［9　　　　　　　　］を派遣

※２代皇帝［10　　　　　］，答礼使として**裴世清**を倭に派遣。

608 年　裴世清を送るためもあり小野妹子を第三回遣隋使として派遣

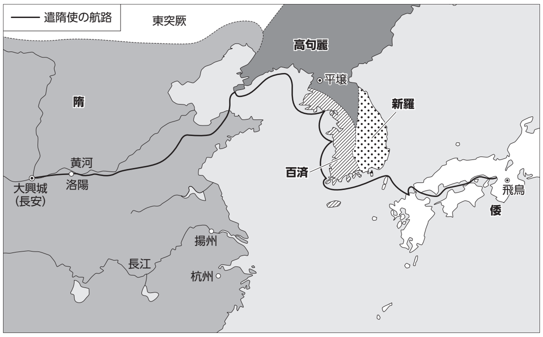
※**高向玄理**や**旻**・**南淵請安**らが留学生や学問僧として同行。

彼らは隋の滅亡と唐の統一という激動を体験後に帰国し，

大化改新に大きな影響を与える。

614 年　犬上御田鍬らを第四回遣隋使として派遣

※これが最後の遣隋使となった。



6 世紀末の東アジア

まとめ

遣隋使で未開国の扱いを受け，冠位十二階や憲法十七条が制定された。

遣隋使派遣に伴い最低限の制度が整い冊封体制から離脱したため，

中央集権国家の準備となった。

Chapter 2　飛鳥文化

目標
寺院の伽藍配置の変遷について知ろう。
仏像彫刻を二分する特色について知ろう。

1　寺院建築

皇族・中央豪族が担う〔[1]　　　　〕文化は**日本初の仏教文化**で，

朝鮮半島の百済・高句麗の文化や中国の南北朝文化の影響が強い。

※また，ギリシア・ローマ・ペルシア・インドなどの影響も受け，世界性に富んでいる。

　法隆寺の**エンタシスの柱，忍冬唐草文様**，獅子狩文様など。

①**伽藍配置**の変遷→礎石・瓦を用いた新技法による

　飛鳥寺式→四天王寺式→法隆寺式→薬師寺式→東大寺式→大安寺式。

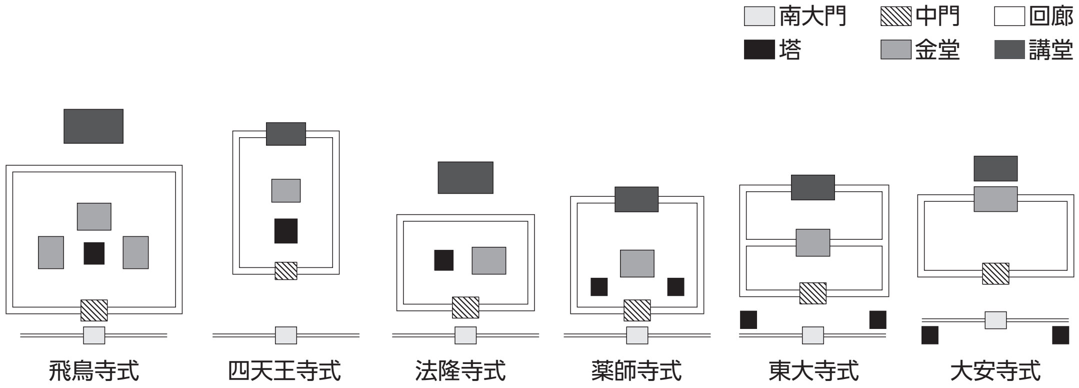
②**法興寺〔飛鳥寺〕→蘇我馬子が建立**した**日本初の本格的寺院**

③**法隆寺〔斑鳩寺〕→厩戸皇子が建立**した現存世界最古の木造建築（西院）

　　　　　　　　　　　※若草伽藍跡の発掘により再建されたことがわかった。

④広隆寺〔太秦寺〕→秦河勝が山背国（京都府）に建立

⑤百済大寺→舒明天皇が建立



伽藍配置の変遷

2　仏像彫刻

飛鳥仏は中国の雲崗・竜門の石仏の影響も強い。

アルカイックスマイル〔古拙の微笑〕を浮かべる。

①**北魏様式→**端正で硬い表現，左右対称の幾何学的な衣文

A **飛鳥寺釈迦如来像〔飛鳥大仏〕**

鞍作鳥〔止利仏師〕が制作した現存日本最古の仏像。

B **法隆寺金堂釈迦三尊像**

鞍作鳥が制作。

C **法隆寺夢殿救世観音像**

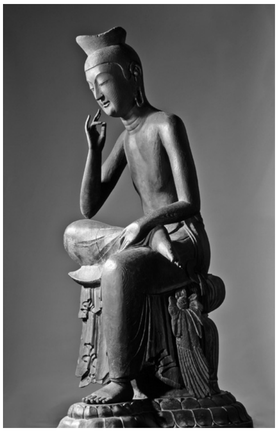
明治時代に**アメリカ人フェノロサ**と岡倉天心が発見。

②**南梁様式**→柔和で丸みのある表現，自然な変化のある衣文

A **法隆寺**〔2　　　　　　　〕**像**

B **中宮寺半跏思惟像**〔如意輪観音像〕

C 〔3　　　　　　〕**半跏思惟像〔弥勒菩薩像〕**



広隆寺半跏思惟像
〔弥勒菩薩像〕

法隆寺玉虫厨子

3 その他

①工芸

A **法隆寺**〔4　　　　　　　〕

B **法隆寺獅子狩文様錦**

C 法隆寺竜首水瓶

D 法隆寺伎楽面

E **中宮寺天寿国繍帳**

②学問

A 〔5　　　　　　　〕

厩戸皇子が著した法華経・勝鬘経・維摩経という三仏典の注釈書。

B **『天皇記』『国記』**

厩戸皇子と蘇我馬子が共同で編纂した歴史書。645年に焼失？

③渡来僧の活躍

A **百済**の〔6　　　　〕→暦法・天文地理を伝える

B **高句麗**の〔7　　　　〕→紙・墨・絵の具の製法を伝える

まとめ
寺院の伽藍配置は塔中心から金堂中心へと変化していく。
仏像彫刻は端正で硬い北魏様式と柔和な南梁様式に二分される。

第 2 講　PART 3　確認問題

1 崇峻天皇が暗殺されたのちに即位した，最初の女帝はだれか。

① 用明天皇　② 推古天皇
③ 天武天皇　④ 敏達天皇

2 厩戸皇子が蘇我馬子と共同で編纂した国史はどれか。

① 『古事記』　② 『続日本紀』
③ 『天皇記』　④ 『日本書紀』

3 小野妹子を第二回遣隋使として派遣したときの隋 2 代皇帝はだれか。

① 光武帝　② 武帝
③ 洪武帝　④ 煬帝

4 608 年に小野妹子が第三回遣隋使として派遣された際，
同行した留学生・学問僧に**あてはまらない**のはだれか。

① 裴世清　② 高向玄理
③ 南淵請安　④ 旻

5 現存する世界最古の木造建築とされているのはどれか。

① 法興寺　② 広隆寺
③ 法隆寺　④ 四天王寺

6 北魏様式で制作された仏像はどれか。

① 飛鳥寺釈迦如来像　②法隆寺百済観音像
③ 広隆寺半跏思惟像　④中宮寺半跏思惟像

7 法隆寺金堂釈迦三尊像を制作したのはだれか。

① 観勒　② 鞍作鳥
③ 旻　④ 曇徴

8 暦法や天文地理を伝えた百済の僧はだれか。

① 曇徴　② 慧慈
③ 旻　④ 観勒

第２講　中央集権国家「日本」の成立

PART４ 中央集権国家の目標設定

Chapter１　大化改新

目標
大化改新が行われたのはなぜだろう？
改新の詔の内容はなぜ当時実行できなかったのだろう？

1　大化改新の背景

①７世紀前半の東アジア情勢

618年　〔1　　　　〕の成立
※隋は高句麗征討の失敗と大運河の建設で疲弊して滅亡。

628年　唐の中国統一
※２代皇帝太宗〔李世民〕が首都の長安を中心に「貞観の治」を展開。
律令に基づく強大な中央集権国家体制を確立した。

630年　**第一回遣唐使**として**舒明天皇**が〔2　　　　　　　　　　〕を派遣

642年　女帝の**皇極天皇**を擁立した**蘇我蝦夷・入鹿**父子が強大な権力を握る

643年　蘇我入鹿が**山背大兄王**（厩戸皇子の子）を斑鳩宮で滅ぼす
※古人大兄皇子を後継者に擁立。

644年　唐が高句麗征討を開始
※朝鮮半島や日本など周辺諸国に緊張が走り，
中央集権の確立と国内統一の必要に迫られた。

蘇我入鹿の首塚

2　大化改新

①〔3　　　　　　　　〕**(645年)**
〔4　　　　　　　　　　〕・**中臣鎌足**らが飛鳥板蓋宮で蘇我入鹿を殺害。

蝦夷は自邸で自害。

※皇極天皇に代わり弟が［5　　　　　］**天皇**として即位。

初めて年号〔元号〕を定めて**大化**とし，

大王宮を飛鳥から難波（のち**難波長柄豊碕宮**が完成）に移す。

※**中大兄皇子**は**皇太子**，**中臣鎌足**は**内臣**，

唐から帰国した**高向玄理・旻**は**国博士**となる。

※大臣・大連を廃止し，阿倍内麻呂を左大臣，蘇我倉山田石川麻呂を右大臣とする。

②「**改新の詔**」（**646 年**正月）→ **4 条**

［6　　　　　　　　　　］の政策方針を決定しただけで，

『日本書紀』の記事にあるように実施されたとは限らない。

※従来の氏姓制度・部民制・私地私民制に基づく国政の運営を改めようとした。

また，官人の増加と政治組織の発展に合わせ，

冠位十三階のち十九階と増やしていった。

A　**公地公民制**の原則と部民制の廃止

田荘と部曲を廃止し，有力豪族には食封を，そのほかの豪族には布帛を支給。

B　中央・地方の行政組織や軍事・交通制度の整備

各国の中に行政区画として「**評**」を置き，もと国造などの地方豪族を配置した。

C　戸籍・計帳の作成と班田収授法の実施

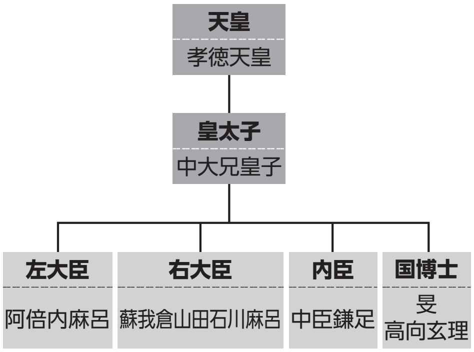
D　統一的な新税制の規定

③東北への進出

647 年　孝徳天皇が越後国に**渟足柵**を設置

648 年　孝徳天皇が越後国に**磐舟柵**を設置

658 年　斉明天皇が**阿倍比羅夫**を東北地方に派遣



改新政治のしくみ

まとめ　強大化する唐に対し中央集権体制の確立が必要になったため，
大化改新が行われた。
改新の詔は，豪族の連合政権的性格残存のため全ては実行できなかった。

Chapter 2　白村江の敗戦と天智朝の政治

目標
朝廷最大の危機について知ろう。
天智天皇に対する豪族たちの不満が高まったのはなぜだろう？

1　外政の失敗 ―白村江の敗戦―

①孝徳天皇の死（654 年）

翌年，皇極太上天皇が**重祚**して〔1　　　　　〕**天皇**となり，難波から飛鳥に大王宮を戻す。

②有間皇子の死（658 年）

孝徳天皇の皇子を謀反の罪で処刑。

③百済の滅亡と倭の対応

新羅が中国の唐と結び，朝鮮半島の統一に乗り出す。

660 年　唐・新羅連合により〔2　　　　　〕が滅亡
※百済復興を目指す鬼室福信らの
救援要請を受ける。

661 年　斉明天皇が旧百済救援に向かう途中に
九州で亡くなる
※中大兄皇子は即位式を挙げず政務執行＝**称制**

663 年　〔3　　　　　　　　　　〕
※倭・旧百済連合が**唐・新羅連合に大敗。**
倭は朝鮮半島から撤退。

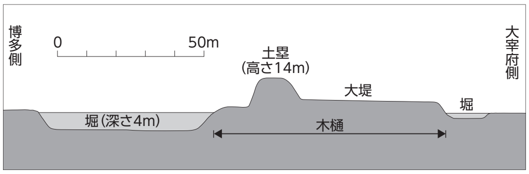
白村江の戦い当時の東アジア

④国防の強化

A　対馬・壱岐や九州北部に
〔4　　　　　〕を設置

B　大宰府北方に〔5　　　　　〕を設置

C　西日本各地に**朝鮮式山城**や
緊急通信用の烽〔烽火〕を設置
百済の亡命貴族による指導で**大野城**・基肄城（筑前国）や高安城（大和国）を築造。



水城の断面図

D　遣唐使の派遣（665 年）

⑤新羅の朝鮮半島統一（676年）

668年　唐・新羅連合により

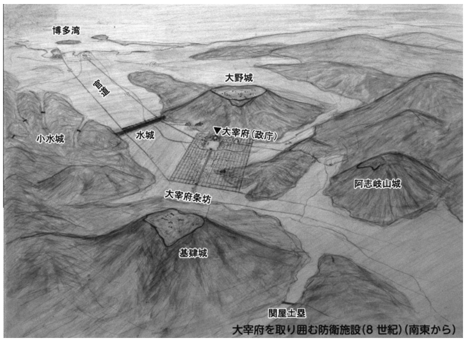
〔6　　　　　　〕が滅亡

※唐との関係悪化のため

新羅が倭に急速に歩み寄る。

676年　新羅が唐の勢力を追放して

朝鮮半島を統一



水城・大宰府・大野城

2　内政の充実 ―天智天皇の政治―

急激な大王への権力集中は，豪族たちに深刻な不安をもたらした。

664年　甲子の宣

※冠位二十六階への移行。氏上を定め，民部・家部という私有民を確認。

667年　〔7　　　　　　　　　〕へ遷都

※飛鳥より内陸へ遷都し安全を確保。

668年　中大兄皇子が〔8　　　　　〕**天皇**として即位

近江令の制定？

※体系的な法典ではなく個別の法令？

669年　中臣鎌足の死

※臨終に際し「**藤原**」氏と大織冠を授かる。

670年　〔9　　　　　　　　〕の作成

※最初の全国的戸籍。**氏姓を正す根本台帳として永久保存が義務づけられる**。

※徴税や徴兵は行いやすくなったが，地方豪族の不満は高まった。

まとめ

白村江の敗戦（663年）が朝廷最大の危機であった。

急速に権力集中が行われたため，豪族の天智天皇への不満が高まった。

第 2 講　PART 4　確認問題

1 630 年，第一回遣唐使として派遣されたのはだれか。

① 小野妹子　② 阿倍比羅夫
③ 犬上御田鍬　④ 小野道風

2 厩戸皇子の子で，蘇我氏と対立して滅ぼされたのはだれか。

① 山背大兄王　② 古人大兄皇子
③ 中大兄皇子　④ 軽皇子

3 645 年，蘇我入鹿らが滅ぼされた事件を何というか。

① 壬申の乱　② 安和の変
③ 承和の変　④ 乙巳の変

4 **3**の事件後に成立した政権の官職と人物の組み合わせとして正しいのはどれか。

① 皇太子ー中大兄皇子　②右大臣ー中臣鎌足
③ 国博士ー阿倍内麻呂　④左大臣ー高向玄理

5 660 年に唐と新羅の連合軍が滅ぼした国はどこか。

① 高句麗　② 百済
③ 任那　④ 伽耶

6 667年に遷都された都はどこか。

① 摂津難波宮　② 飛鳥浄御原宮
③ 近江大津宮　④ 飛鳥岡本宮

7 668年，中大兄皇子は即位して何天皇となったか。

① 皇極天皇　② 天智天皇
③ 斉明天皇　④ 舒明天皇

8 670年に作成された，わが国最初の戸籍を何というか。

① 庚午年籍　② 半布里戸籍
③ 庚寅年籍　④ 壬申戸籍

第 2 講　中央集権国家「日本」の成立

PART 5 中央集権国家の成立

Chapter 1　天武・持統朝の政治

目標

古代最大の内乱について知ろう。

天武・持統朝に遣唐使が中断されたのはなぜだろう？

1　天武天皇の政治

①〔1　　　　　　　　〕**(672 年)**

天智天皇の死後，〔2　　　　　　　　　　〕（弟，吉野軍）と

〔3　　　　　　　　〕（子，近江朝廷軍）が皇位を争う。

※美濃国の不破に進軍し，

東国の中小豪族の協力を得て軍事動員に成功した**大海人皇子が勝利**。

※大友氏・紀氏などを除き畿内の**大豪族が没落し，大王の権威が高揚**。

②〔4　　　　〕**天皇**の政治

翌年, 近江大津宮から〔5　　　　　　　　　　〕に遷都し天武「**天皇**」として即位。

皇后・皇子〔親王〕を登用して**皇親政治**を展開。

富本銭

※唐の皇帝にならい〔6　　　　　　〕の鋳造も行うが,

遣唐使派遣は内政に集中するため中断した。

唐との国交断絶中は，頻繁に使者を派遣してきた新羅や,

旧百済・旧高句麗からの亡命者の知識を活用した。

※天皇の祖先神を祀る伊勢神宮（内宮・外宮）に対する崇拝を始めた。

また，藤原京建設の予定地に大官大寺と（本）薬師寺を建立し，寺院の統制も始めた。

675 年　豪族の私有民〔部曲〕を廃止

681 年～**飛鳥浄御原令**の**編纂開始**

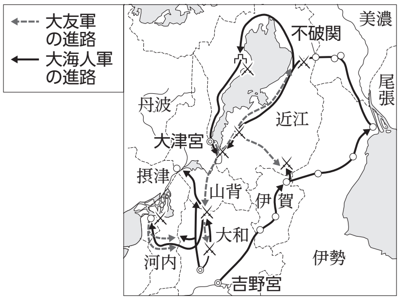
※国史〔歴史書〕の編纂も開始

684 年　〔7　　　　　　　　〕を制定

※〔8　　　　〕・〔9　　　　〕・

宿禰・忌寸・道師・臣・連・稲置とし,

皇族・豪族の身分秩序を再編。



壬申の乱

2　持統天皇の政治

①［10　　　　　］天皇の政治

天智天皇の娘，鸕野皇女が叔父である天武天皇の皇后に。

子の草壁皇子の死後，称制を経て即位。

※太政大臣となった高市皇子が補佐。

686 年　大津皇子の死

※皇太子の草壁皇子の地位を守るため，自害に追い込む。

689 年　［11　　　　　　　　　　］の**施行**

690 年　［12　　　　　　　　　］の作成

※ 6 年＝ 1 比として 5 比 30 年保存。これにより班田収授法が確立。

694 年　［13　　　　　　　］へ遷都

※中国の都城を模倣して京内に**条坊制**を採用した**初の本格的宮都**。

畝傍山・耳成山・天香具山の「大和三山」を内包する，日本史上最大の都。

※藤原京跡からは大量の

［14　　　　　］が出土し，**郡評論争**が決着。

697 年　孫の文武天皇に譲位

※太上天皇と称して 702 年に亡くなるまで実権を握った。

②［15　　　　　］**天皇**の政治

天武・持統天皇の孫で，草壁皇子の子。

701 年　［16　　　　　　　　］の制定

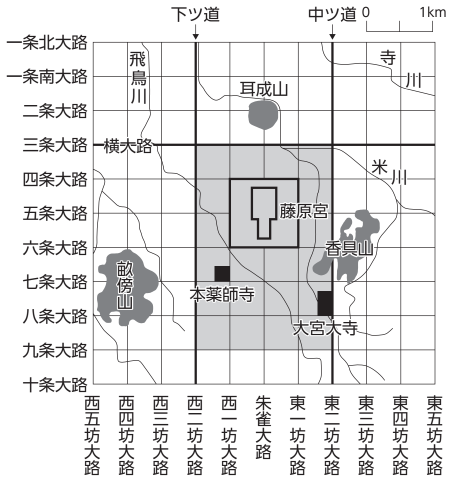
※**刑部親王・藤原不比等**が編纂した

初の律令。

702 年　**遣唐使派遣の再開**

※粟田真人らを律令国家

「［17　　　　　］」の使者として派遣。



藤原京

まとめ

672 年の壬申の乱は，皇位をめぐる古代最大の内乱だった。

内政に集中するため，天武・持統朝には遣唐使派遣が中断された。

Chapter 2　白鳳文化

目標
白鳳文化の仏像彫刻の特徴について知ろう。
文化財保護の難しさについて知ろう。

1　国家仏教の成立

〔1　　　　〕**文化**は，皇族・豪族が担う仏教文化で，
遣唐使を介した**初唐文化の影響が強い**が，西アジア・インドや，
朝鮮半島の新羅，滅亡した百済・高句麗の亡命貴族たちからの影響も見られる。
※律令国家の建設期を反映した，力強い明るく清新な文化で，
仏像彫刻にも活気ある若々しさが現れている。

①朝廷による仏教の保護・統制
飛鳥四大寺（**大官大寺**・法興寺〔飛鳥寺〕・
弘福寺〔川原寺〕・**（本）薬師寺**）などの官寺が設置され，
僧綱制や**僧尼令**による統制が進む。
※中央豪族＝貴族に限らず地方豪族も競って氏寺を建立したので，仏教は一気に広まった。

②寺院建築
A　〔2　　　　　　　　〕
→奈良時代の建立だが白鳳様式を伝える
裳階つきの三重塔で，九輪の先端に水煙を備える。
B　山田寺回廊
のち中大兄皇子に攻められ自害する，
大化改新の右大臣・蘇我倉山田石川麻呂の発願により建立。
日本最古の木造建築遺構。

薬師寺東塔

③仏像彫刻
A　〔3　　　　　　　　〕
→もと山田寺本尊の薬師如来像
B　**薬師寺金堂薬師三尊像**
C　薬師寺東院堂聖観音像
D　法隆寺阿弥陀三尊像〔橘夫人念持仏〕
E　法隆寺夢違観音像

興福寺仏頭

2 その他

①絵画

A 〔4 〕(1949年焼損)

インドのアジャンター石窟壁画や中国の敦煌石窟壁画に類似。

その焼損は1950年の**文化財保護法**制定の契機となる。

B 〔5 〕**壁画**(1972年発見)

高句麗の古墳壁画に類似。唐の影響を受けた女子群像・男子群像で有名だが,

カビが発生するなど劣化が進み,石室が解体され壁画を修復した。

C **キトラ古墳壁画**

ファイバースコープを用いた石室内の調査により,

星宿・十二支の獣頭人身図・四神(東の青龍・南の朱雀・西の白虎・北の玄武)

などの壁画が発見される。劣化が進み,壁画をはぎ取り修復した。

D 上淀廃寺金堂壁画(伯耆国)

②文学

A 〔6 〕→百済・高句麗からの亡命王族・貴族が伝える

大友皇子・大津皇子らの作品が,奈良時代の漢詩集『懐風藻』に収録される。

皇族・貴族の男性たちの中国的教養の受容の契機となった。

B 〔7 〕→漢詩の影響を受けて形式を整える

有間皇子・**柿本人麻呂**・**額田王**らの作品が,

奈良時代の歌集『万葉集』に収録される。

和歌は,身分や男女を問わない意思疎通手段として機能した。

※天武天皇を神格化した

「大君は神にしませば赤駒の腹ばふ田井を都となしつ」(大伴御行),

持統天皇を神格化した

「大君は神にしませば天雲の雷の上にいほりせるかも」(柿本人麻呂)も有名。

まとめ

律令国家形成期の白鳳文化では,仏像にも活気ある若々しさが現れている。
文化財は,過失による焼損やカビの発生などトラブルがつきもので,
保存には常に細心の注意が要求される。

第 2 講　PART 5　確認問題

1　壬申の乱で勝利した大海人皇子が 673 年に遷都した都はどこか。

① 近江大津宮　② 藤原京
③ 摂津難波宮　④ 飛鳥浄御原宮

2　684 年に制定された，皇族・豪族を中心とした身分秩序を何というか。

① 五色の賤　② 八色の姓
③ 冠位十二階　④ 冠位四十八階

3　持統天皇が 689 年に施行した法典はどれか。

① 飛鳥浄御原令　② 近江令
③ 大宝律令　④ 養老律令

4　702 年に遣唐使派遣を再開した天皇はだれか。

① 天武天皇　② 文武天皇
③ 太上天皇　④ 天智天皇

5　白鳳様式を伝える裳階つき三重塔がある寺院はどれか。

① 法隆寺　② 広隆寺
③ 四天王寺　④ 薬師寺

6 もと山田寺本尊の薬師如来像の頭部であったとされる
白鳳様式の金銅仏がある寺院はどれか。

① 東大寺　② 唐招提寺
③ 興福寺　④ 大官大寺

7 インドや中国の影響を受けた壁画があった建物はどれか。

① 法隆寺夢殿　② 法隆寺講堂
③ 法隆寺五重塔　④ 法隆寺金堂

8 高句麗の古墳壁画に類似する壁画が 1972 年に発見された古墳はどれか。

① キトラ古墳　② 高松塚古墳
③ 藤ノ木古墳　④ 箸墓古墳

第3講　律令体制の展開と矛盾

PART 1 律令体制の成立

Chapter 1　律令国家体制

目標
日本で令を先に作ったのはなぜだろう？
古代の重要な関所が，畿内から見て東方に造られたのはなぜだろう？

1　律令の完成

律→刑法　**令**→行政法・民法　**格**→律・令の補足・修正　**式**→律・令・格の施行細則

①令の完成

A　近江令？（668年，天智天皇→編者は中臣鎌足ら？）

B　**飛鳥浄御原令**（689年，持統天皇）

②律・令の完成→**律令制**のスタート

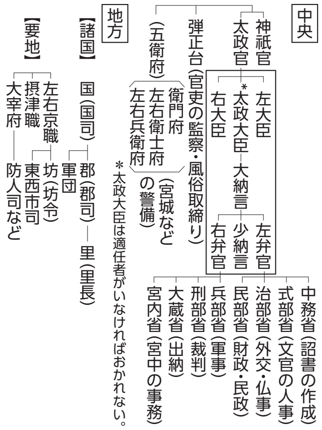
A　〔1　　　　〕**律令**

（**701年，文武天皇**→編者は**刑部親王・藤原不比等**）

B　〔2　　　　〕律令

（**718年**，元正天皇→編者は**藤原不比等**）

施行は757年，孝謙天皇の藤原仲麻呂〔恵美押勝〕政権。



律令国家のしくみ

2　律令国家のしくみ

①中央官制

A　**二官**（**神祇官**・〔3　　　　　〕）

太政官では非常置の**太政大臣**，常置の左大臣・右大臣・大納言らの**公卿**が合議で政務を行った（＝議政官〔公卿会議〕）。

B　太政官の**八省**（左弁官・右弁官に所属）

中務省・式部省・治部省・民部省と兵部省・刑部省・大蔵省・宮内省。

C　**弾正台**　D　**五衛府**（衛門府・左右衛士府・左右兵衛府）

②地方官制

諸国の**国・郡・里〔郷〕**制や**軍団**制，京内の左右京職や坊令・東西市司，難波津に近い**摂津職**，博多津に近い“遠の朝廷”〔4　　　　　〕・防人司，鴻臚館など。

A **畿内**（のち五畿）→首都圏

〔5 〕・**山背国・摂津国・河内国**（のち**和泉国**が分立）。

B **七道**→官道でもあり行政区分でもある

東山道・東海道・北陸道・山陰道・山陽道・南海道・〔6 〕。

C 三関→東国に向けた軍事目的の関所

不破関（美濃国）・鈴鹿関（伊勢国）・愛発関（越前国），のち逢坂関（近江国）。

D 地方官→中央集権の確立

国司（京から貴族を派遣）・**郡司**（もと国造などの地方豪族が世襲）・里長〔郷長〕。

E **四等官**→中央官・地方官の階級

省・大宰府・国・郡それぞれに，長官・次官・判官・主典の４階級がある。

③交通・通信制度

京と**国府〔国衙〕**を結ぶ官道である駅路の約 16km ごとに**駅家**を設置，駅鈴により官人が公用に利用した。

各地方では**郡家〔郡衙〕**を結ぶ伝路が網目状に発達した。

官職	省	大宰府	国	郡
かみ（長官）	卿	帥	守	大領
すけ（次官）	大少輔	大少弐	介	少領
じょう（判官）	大少丞	大少監	大少掾	主政
さかん（主典）	大少録	大少典	大少目	主帳

四等官制

④身分制度→皇族以外が良・賤に分けられた

A **良民**→貴族（＝殿上人）や下級官人，**公民**や品部・雑戸

B **賤民**→陵戸・官戸・公奴婢・家人・私奴婢＝「**五色の賤**」

⑤中・上級官人＝**貴族**（もと中央豪族）の特権

A 政治的特権→**官位相当制**（〔7 〕と〔8 〕が相当）

五位以上＝貴族には，父祖の位階に応じて「〔9 〕」が適用される。

B 経済的特権→調・庸・雑徭などの負担は免除される

位階に応じて位田・位封・資人など，官職に応じて職田・職封・資人などを給付。

C 減刑の特典

五刑（笞・杖・徒・流・死）の刑罰制度があったが，**八虐**と呼ばれる

天皇・国家・尊属（祖父母や両親）に対する重罪には，特典は適用されなかった。

⑥教育制度

官人養成が目的で庶民教育は行わず。官人には漢字の文筆能力と儒教の教養が必要だった。

A 〔10 〕→中央で**貴族の子弟**・渡来人の子孫らが通う

B **国学** →地方で**郡司の子弟**らが通う

まとめ

日本は多数の異民族支配の必要がないことから，律よりも令を重視した。

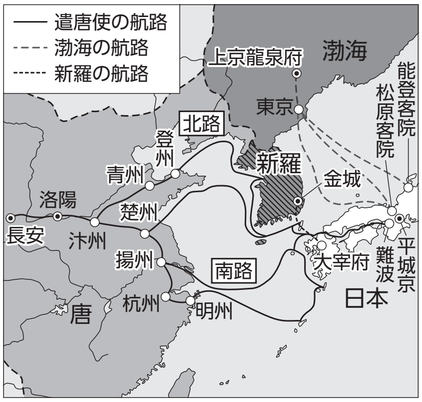
東国と連動した反乱を恐れたため，古代の関所は畿内の東に造られた。

Chapter 2　東アジア外交と都城

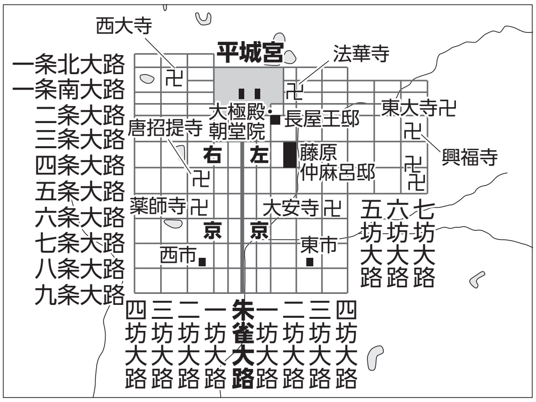
目標
遣唐使が北路をとれなくなったのはなぜだろう？
朝廷の支配領域の拡大について知ろう。

1　8〜9世紀前半の外交

①〔1　　〕→首都長安に〔2　　　　　〕を派遣（〜838年）
　隋と同様に冊封は受けなかったが，実質的に朝貢していた。
　A　舒明天皇が犬上御田鍬を派遣（**630年**）
　B　天武・持統朝で中断し文武天皇が再開（702年）
　　※新羅との関係悪化のため，**北路**から**南路**（または南島路）へと航路を変更。
　　※〔3　　　　　　　　〕・**藤原清河**は，「開元の治」を展開した
　　　6代皇帝玄宗に仕え日本に帰れず。また，安史の乱（755〜763年）で唐が混乱。
②〔4　　　〕→首都金城に遣新羅使を派遣（〜8世紀後半）
　8世紀初めまで唐との対立が激しく，日本に新羅使を派遣して形式的に朝貢。
　のち**新羅の対等外交要求と日本の朝貢継続要求が対立し，たびたび関係が緊張した**。
　※のち藤原仲麻呂〔恵美押勝〕による新羅征討計画も浮上したが実現せず。
　※使節の往来がなくなる8世紀末以降も，民間商人たちの往来は盛ん。
③〔5　　　〕→首都上京竜泉府に遣渤海使を派遣（〜9世紀初め）
　7世紀末に中国東北部で建国し，当初は唐・新羅と対立。
　727年以降，渤海使が松原客院（越前国）・能登客院（能登国）を経て頻繁に来日。
　通商を軸に日本を上位とする友好関係が続いた。



8世紀の東アジアと外交ルート



平城京

2　平城京 ―“南都”の繁栄―

①〔6　　　　　〕遷都（**710 年，元明天皇**）→〔7　　　　〕**時代**スタート

藤原不比等の建議により藤原京から遷都。唐の首都〔8　　　　〕にならい都城制を採用。

道路は碁盤目状の**条坊制**。平城宮＝**大内裏**（**内裏**・大極殿・朝堂院・諸官庁など）や

貴族の邸宅，下級官人や庶民の家，寺院などで構成され，

中央を南北に走る〔9　　　　　〕により**左京・右京**に分かれる。

※全体を囲む羅城はなし。**外京**・北辺坊があり，人口は５万～10 万人。

※**平城宮跡・長屋王邸跡**など発掘調査が進み，大量の木簡が出土している。

②流通・生産の促進

A　〔10　　　　　〕の鋳造（**708〔和銅元〕年**，元明天皇）

唐の開元通宝にならい鋳造。乾元大宝（758 年，村上天皇）まで続く

本朝〔皇朝〕十二銭の始めで，初の本格的な流通貨幣。

B　**蓄銭叙位令**（711 年，元明天皇）→貨幣流通の促進をはかる

しかし，布・稲などの物々交換が主流で，

貨幣の使用は畿内とその周辺地域に限られた。

C　〔11　　〕の発達→東西市司が管轄

官営である京内の東市・西市の他にも市は開かれていた。

和同開珎

3　支配領域の拡大 ―蝦夷・隼人の支配―

712 年　出羽国を設置

※陸奥国と並び，東北地方の〔12　　　　〕対策でもある。

713 年　大隅国を設置

※薩摩国と並び，九州南部の〔13　　　　〕対策でもある。

※種子島・屋久島・奄美大島もこのころに帰属する。

724 年　〔14　　　　　〕を築き陸奥国府と**鎮守府**を設置

※多賀城跡からは木簡や**漆紙文書**が出土。

733 年　**秋田城**を築き出羽国府を設置

まとめ　８世紀に新羅との関係が悪化すると，遣唐使は北路をとれなくなった。
８世紀前半，朝廷は南九州の隼人と東北の蝦夷に対する支配を広げた。

第３講　PART１　確認問題

1　律令の「律」は，現在の何という法律にあたるか。

① 商法　② 民法
③ 行政法　④ 刑法

2　刑部親王・藤原不比等によってつくられた法典はどれか。

① 養老律令　② 飛鳥浄御原令
③ 大宝律令　④ 近江令

3　中央官制において，行政全般を管轄する機関はどれか。

① 五衛府　② 神祇官
③ 太政官　④ 中務省

4　中央から貴族が派遣され，国府〔国衙〕を拠点に国内を統治した役職はどれか。

① 国司　② 里長
③ 郡司　④ 防人

5　遣唐使の一人として唐に派遣され，
６代皇帝玄宗に仕え，日本に帰国できなかったのはだれか。

① 玄昉　② 阿倍仲麻呂
③ 吉備真備　④ 犬上御田鍬

6 710 年に藤原京から奈良盆地北部へ遷都したのはだれか。

① 元明天皇　② 持統天皇
③ 文武天皇　④ 元正天皇

7 708 年，唐の開元通宝にならって鋳造が開始された銭貨はどれか。

① 富本銭　② 乾元大宝
③ 永楽通宝　④ 和同開珎

8 8 世紀に，陸奥国府を兼ねた拠点としてつくられたのはどれか。

① 秋田城　② 多賀城
③ 大野城　④ 胆沢城

第 3 講　律令体制の展開と矛盾

PART 2 奈良時代の政争と公地公民制の崩壊

Chapter 1　奈良時代の政争

目標
奈良時代の政争の中心氏族について知ろう。
仏教がとても重視されたのはなぜだろう？

1　奈良時代前半の政争

①〔[1]　　　　　　　　　　〕政権（元明・元正天皇）

中臣〔藤原〕鎌足の子。娘の宮子を文武天皇に，光明子を皇太子（のちの聖武天皇）に嫁がせ，外戚政策により台頭。**元明天皇**やその娘である**元正天皇**の信任を得る。

710 年　平城京に遷都

718 年　養老律令の制定

②〔[2]　　　　　　　〕政権（元正・聖武天皇）

天武天皇の孫で高市皇子の子。文武天皇と元正天皇の妹である吉備内親王を妻とする。

722 年　百万町歩開墾計画

723 年　三世一身法

724 年　藤原不比等の孫で藤原四兄弟の甥でもある〔[3]　　　　　〕**天皇**が即位

729 年　長屋王の変で自殺に追い込まれる→**藤原光明子の立后**

※人臣初の皇后＝**光明皇后**に。

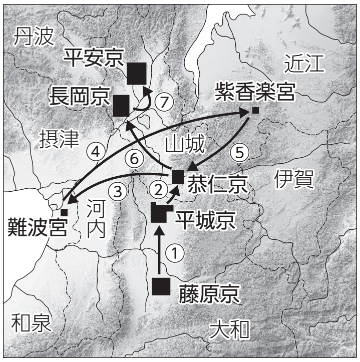
③**藤原四兄弟〔藤原四子〕**政権（聖武天皇）

藤原不比等の子で，**光明皇后の異母兄**たち。

武智麻呂（南家）・房前（北家）・

宇合（式家）・麻呂（京家）。

737 年　**天然痘**〔疱瘡〕により四兄弟全員が死亡



古代宮都の変遷

④〔[4]　　　　　　　〕政権（聖武天皇・孝謙天皇）

光明皇后の異父兄で，皇族から臣下に下る。

唐から帰国した**玄昉・吉備真備**を登用し，聖武天皇の**鎮護国家仏教**政策を助けた。

740 年　〔[5]　　　　　　　　〕**の乱**→武家

〔[6]　　　　　　　〕**（山背国）**に遷都

741年　国分寺建立の詔

743年　墾田永年私財法・**大仏造立の詔**→行基の活躍

744年　**難波宮（摂津国）**さらに**紫香楽宮（近江国）**に遷都

745年　平城京（大和国）に還都

752年　東大寺大仏開眼供養会→聖武太上天皇が菩提僊那や仏哲を招く

753年　鑑真が来日→翌年朝廷に戒律を伝える

2　奈良時代後半の政争

①〔7　　　　　　　　　　〕**〔恵美押勝〕**政権（孝謙・淳仁天皇）

藤原**南家**の祖である武智麻呂の子。皇后宮式〔紫微中台〕長官として

叔母の光明皇太后・従妹の**孝謙天皇**から信任を受け，人臣初の太政大臣〔大師〕となる。

757年　養老律令を施行・〔8　　　　　　　　　　〕**の変**→諸兄の子によるクーデタ未遂

758年　〔9　　　　　〕**天皇**（舎人親王の子）を擁立し即位させる→**恵美押勝**の名を賜る

764年　恵美押勝の乱→淳仁天皇は淡路国に配流（＝淡路廃帝）

②〔10　　　　　〕政権（称徳天皇）→女帝の寵愛を受けて台頭した怪僧

764年　孝謙太上天皇が**重祚**し〔11　　　　　〕**天皇**として即位

765年　道鏡が**太政大臣禅師**に

766年　道鏡が**法王**に

769年　宇佐八幡神託事件〔道鏡皇位事件〕

→**和気清麻呂**が道鏡の天皇即位を阻止。

770年　称徳天皇が亡くなり

道鏡を**下野国薬師寺**の別当に左遷

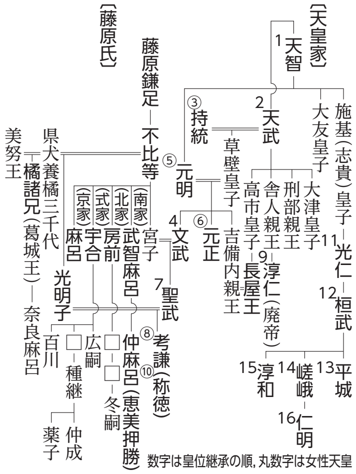
③**藤原百川**政権（光仁天皇）

→北家の藤原永手とともに政権を担当

藤原**式家**の祖である宇合の子で，広嗣の弟。

770年　〔12　　　　　〕**天皇**即位→**天智系皇室が復活**

781年　〔13　　　　　〕**天皇**即位→光仁天皇と渡来人系である高野新笠の子



天皇家と藤原氏の関係系図⑴

> **まとめ**　奈良時代の政争は藤原氏を中心に展開され，最終的に勝ち残った。
> 疫病や戦乱が相次いだことで，朝廷は鎮護国家のため仏教を重視した。

Chapter 2　公地公民制の崩壊

目標
現在と違う婚姻形態について知ろう。
公地制崩壊の決定打となった法令について知ろう。

1　律令国家の農民支配

①農民の編成→竪穴住居や掘立柱住居に居住

A 〔1　　　　〕→結婚は男性が女性の家に通う**妻問婚**が普通

口分田班給のための基本台帳。班田収授が行われる**6年ごとに作成**。

※ 50戸＝1里〔郷〕。戸＝郷戸より細かい生活単位の房戸もあった。

B 〔2　　　　〕

調・庸賦課のための基本台帳。身体的特徴も記し**毎年作成**。

②〔3　　　　　　　　　　〕→唐の均田制にならう

6歳以上の男女に口分田を班給して最低生活を保障し，徴税対象を確保。

A　6年ごとに良民・賤民に対し班田収授を実施

あ　班給面積は良民男子2段〔720歩〕・良民女子1段120歩〔480歩〕

い　賤民のうち家人・私奴婢には良民の3分の1を班給

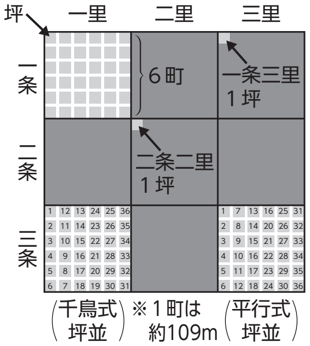
B　**条里制**により田を碁盤目状に区画

C　口分田は売買禁止で死者の田は次回の班田を待ち収公

あ　口分田，墾田，位田，郡司職田が租を納める輸租田

い　職田，寺田・神田が租を免除される不輸租田

う　賃租形式で耕作する乗田が地子を納める輸地子田



条里制図

③租税と兵役

A　成人男子の呼称

正丁（21〜60歳）・次丁〔老丁〕（61〜65歳）・中男〔少丁〕（17〜20歳）

B　租税の種類

あ　〔4　　〕（地方の土地税）→田1段につき稲2束2把（収穫の約3％）

い　〔5　　〕（中央の人頭税）→郷土の産物を京に運脚

う　〔6　　〕（中央の人頭税）→京での**歳役**に替え布2丈6尺を運脚（京・畿内はなし）

え　**雑徭**（地方の人頭税）→国司の指揮で地方の労役に年60日以内従事

C　その他の負担

あ　**義倉**→備荒貯蓄のため毎年一定量の粟を納める

い　〔7　　　　　〕→稲の貸付（**公出挙**はのち強制となり租税化）

う　仕丁→ 50 戸に正丁 2 人の割合で中央の雑役に 3 年間従事

D　**兵役**

正丁 3 ～ 4 人に 1 人の割合で徴兵。兵士は庸・雑徭を免除されたが，
食糧・衣類・武器は自己負担だった。

あ　軍団兵士　→諸国の**軍団**で勤務（＝軍団制）

い　〔8　　　　　〕→左右衛士府に所属して 1 年間京の宮城を警備

う　〔9　　　　　〕→大宰府の防人司に所属して 3 年間九州北部を警備

2　公地公民制の崩壊

①公民制の崩壊→『万葉集』の**山上憶良「貧窮問答歌」**は当時の生活を描く

過大な負担，疫病，飢饉などにより，**偽籍，浮浪・逃亡，私度僧**などが激増。

口分田の荒廃，税の滞納・品質低下，兵士の弱体化を招いた。

※自然災害や人口増加もあり口分田が不足し，国家的問題となった。

②公地制の崩壊→輸租田である**初期荘園**〔墾田地系荘園〕の成立

国司・郡司の権威に依存してはいたが，形式的には荘園領主が直接経営。

独自の荘民をもたず，周辺の農民や浮浪人らが賃租形式で耕作した。

※ 9 世紀後半には，律令国家体制の崩壊に伴う
郡司の弱体化・労働力不足により大半の初期荘園が荒廃した。

722 年　**百万町歩開墾計画**（元正天皇・長屋王政権）

723 年　〔10　　　　　　　　　〕（元正天皇・長屋王政権）

※開墾地の私有を期限付きで公認。

743 年　〔11　　　　　　　　　　　　〕（聖武天皇・橘諸兄政権）

※開墾地の私有を条件付きで無期限に公認。

765 年　加墾禁止令（称徳天皇・道鏡政権）　※〔12　　　　　〕・百姓以外の開墾を禁止。

772 年　加墾禁止令を廃止（光仁天皇・藤原百川政権）　※面積制限も撤廃。

まとめ

古代の結婚は男性が女性の家に通う妻問婚が普通だった。
743 年の墾田永年私財法で土地の永久私有を認め，公地制が崩壊した。

第３講 PART２　確認問題

1 藤原不比等の娘宮子と文武天皇との間に生まれ，後に即位した天皇はだれか。

① 元明天皇　② 聖武天皇
③ 孝謙天皇　④ 元正天皇

2 藤原不比等のあと，政権を握った天武天皇の孫はだれか。

① 舎人親王　② 長屋王
③ 高市皇子　④ 橘諸兄

3 孝謙天皇から信任を受けて，人臣初の太政大臣〔大師〕となったのはだれか。

① 藤原種継　② 藤原広嗣
③ 藤原冬嗣　④ 藤原仲麻呂

4 天智系天皇復活のため，藤原百川により擁立された天皇はだれか。

① 光仁天皇　② 淳仁天皇
③ 称徳天皇　④ 桓武天皇

5 調・庸賦課のため，毎年作成されたものはどれか。

① 律令　② 計帳
③ 木簡　④ 戸籍

6 21～60 歳の成人男子の呼称はどれか。

① 中男　② 次丁
③ 正丁　④ 老丁

7 国家が春に稲を貸付け，秋の収穫時に高い利息とともに徴収する制度はどれか。

① 義倉　② 衛士
③ 出挙　④ 仕丁

8 723 年，開墾地の保有を期限付きで認めた法はどれか。

① 加墾禁止令　② 墾田永年私財法
③ 百万町歩開墾計画　④ 三世一身法

第3講　律令体制の展開と矛盾

PART3 奈良仏教と奈良時代の文化

Chapter 1　鎮護国家仏教

目標
南都六宗と後世に成立した宗派との違いについて知ろう。
鑑真が日本に招かれたのはなぜだろう？

1 国家仏教→鎮護国家＋現世利益

奈良時代の〔1　　　　〕**文化**は，平城京の皇族・貴族たちが担う華やかな貴族文化だが，〔2　　　　　　〕**思想**の進展を反映する仏教文化でもある。
※遣唐使のもたらす**盛唐文化や西域の文化の影響が強く，国際色豊か**である。

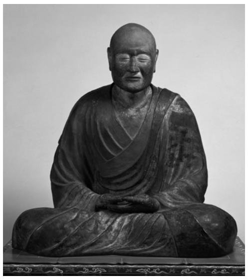
①〔3　　　　　　　〕
三論宗，成実宗，**法相宗**，倶舎宗，**華厳宗**，**律宗**の六宗派。
※教理研究の学派なので一つの寺院に複数の宗派が存在してもよい。
②南都七大寺
大安寺（もと大官大寺），元興寺（もと法興寺），薬師寺，**東大寺**，西大寺，
〔4　　　　　　〕（藤原氏の氏寺），法隆寺（または唐招提寺）の七寺院。
③〔5　　　　〕の来日（753年，淡海三船『唐大和上東征伝』より）
入唐した普照・栄叡の要請により，失明しながらも５度の失敗を乗り越え渡来。
戒律を伝え東大寺に戒壇院を建立し，聖武太上天皇・光明皇太后・孝謙天皇らに授戒。
のち〔6　　　　　　　〕を創建し，そこで没した。
※東大寺（大和国），薬師寺（下野国），
観世音寺（筑前国）の戒壇を「本朝〔天下〕三戒壇」という。
④社会事業
A　〔7　　　　〕→745年に大僧正となるが大仏完成前に亡くなる
民間布教，架橋・治水，布施屋など救済施設の設置。
B　**光明皇后**
悲田院・施薬院など救済施設の設置。

⑤影響

A　国家財政の窮乏と人民の疲弊

B　**僧の政治介入**（玄昉・道鏡など）

C　**神仏習合**の発生



鑑真和上像

2　寺院建築

①東大寺法華堂〔三月堂〕

②**東大寺**〔[8]　　　　〕**宝庫→校倉造**

③法隆寺夢殿→東院伽藍の中心

④**唐招提寺金堂**

⑤唐招提寺講堂

正倉院宝庫

3　仏像彫刻

①**塑像**→粘土を塗り固めた像

A　**東大寺法華堂日光・月光菩薩像**

B　**東大寺法華堂執金剛神像**

C　**東大寺戒壇堂四天王像**

②**乾漆像**→麻布を漆で塗り固め原型を抜き取った像

A　**東大寺法華堂不空羂索観音像**

B　**興福寺**八部衆像→**阿修羅像**など

C　興福寺十大弟子像

D　**唐招提寺鑑真和上像**

E　唐招提寺金堂盧舎那仏像

F　聖林寺十一面観音像

興福寺阿修羅像

まとめ

南都六宗は宗派というよりも教理研究の学派だった。

朝廷は鎮護国家思想の下で仏教を広めるため，唐から鑑真を招いた。

Chapter 2　天平文化

目標
正倉院宝物の特徴について知ろう。
歴史書が編纂されたのはなぜだろう？

1　絵画・工芸

①絵画

A　**薬師寺**〔[1]　　　　　　〕**像**

B　**正倉院鳥毛立女屏風**→「樹下美人図」の構図

C　過去現在絵因果経→絵巻物の源流？

鳥毛立女屏風

②工芸

A　**正倉院宝物**

光明皇太后が東大寺に寄進した聖武太上天皇の遺愛品など。

シルクロード〔絹の道〕経由の西域の工芸品

（例：**螺鈿紫檀五絃琵琶**・紺瑠璃杯や「**正倉院文書**」など。）

B　百万塔陀羅尼

称徳天皇が恵美押勝の乱（764 年）の戦没者慰霊のため十の大寺に寄進した木製の小塔が百万塔。内部に納められた陀羅尼（経）は現存最古級の印刷物。

螺鈿紫檀五絃琵琶

百万塔と陀羅尼経

2　文芸・歴史・地誌・教育

①文芸

A　〔2　　　　　　〕(751 年)

最古の漢詩集。当時の代表的漢詩人は淡海三船・石上宅嗣ら。

B　〔3　　　　　　〕(８世紀後半)

約 4500 首を収める**最古の和歌集**。漢字の音訓を用いて日本語を書き表す**万葉仮名**を使用した，素朴で力強い万葉調〔ますらをぶり〕。

※天皇から東歌・防人歌など民衆の歌まで幅広く収録。

※当時の代表的歌人は山上憶良，山部赤人，大伴旅人，**大伴家持**ら。

②歴史・地誌

皇室による支配の正統性・正当性を示すために天武天皇が命じた歴史書の編纂が，最終的に完成した。

A　〔4　　　　　　〕(**712 年**，元明天皇の命で**稗田阿礼**の暗誦を**太安万侶**が筆録)

神代から推古天皇までを漢字の音訓を用いて表記した，**現存最古の歴史書**。

B　〔5　　　　　　　　〕(**720 年**，元正天皇の命で**舎人親王**らが編纂)

神代から持統天皇までを正式な漢文の編年体で収録した正史「**六国史**（日本書紀・続日本紀・日本後紀・続日本後紀・日本文徳天皇実録・日本三代実録)」の始め。

C　〔6　　　　　　〕(713 年，元明天皇の命で**各国の物産・地理・伝説を国司が編纂**)

出雲・常陸・播磨・肥前・豊後の「五風土記」が残存。

③教育

A　〔7　　　　〕→中央に設置され式部省が管轄

貴族と渡来人の子弟らが優先的に入学。

８～９世紀にかけて四道（明経道・明法道・算道・紀伝道）が確立される。

B　**国学**→地方に設置され国司が管轄

郡司の子弟らが優先的に入学。

まとめ
光明皇太后が東大寺に寄進した聖武太上天皇の遺愛品などが正倉院宝物で，シルクロード経由の西域の工芸品や，「正倉院文書」がある。
自らの支配の正統性・正当性を示すために歴史書が編纂された。

第３講 PART３ 確認問題

1 南都七大寺のうち，藤原氏の氏寺はどれか。

① 興福寺　② 薬師寺
③ 元興寺　④ 大安寺

2 日本に戒律を伝え東大寺に戒壇院を建立したのはだれか。

① 行基　② 玄昉
③ 鑑真　④ 良弁

3 校倉造が見られるのはどれか。

① 唐招提寺金堂　② 唐招提寺講堂
③ 法隆寺夢殿　④ 正倉院宝庫

4 仏像の製法のうち，乾漆像の仏像はどれか。

① 東大寺法華堂不空羂索観音像
② 東大寺戒壇堂四天王像
③ 東大寺法華堂執金剛神像
④ 東大寺法華堂日光・月光菩薩像

5 吉祥天像が納められている寺院はどこか。

① 東大寺　② 薬師寺
③ 正倉院　④ 興福寺

6 正倉院宝物に**関係のないもの**はどれか。

① 聖武太上天皇　② シルクロード
③ 百万塔陀羅尼　④ 螺鈿紫檀五絃琵琶

7 751年に編纂された，現存最古の漢詩集はどれか。

① 万葉集　② 性霊集
③ 懐風藻　④ 文華秀麗集

8 舎人親王を中心に，漢文編年体で編纂された歴史書はどれか。

① 日本書紀　② 風土記
③ 古事記　④ 万葉集

第3講 律令体制の展開と矛盾
PART4 遷都と蝦夷の征討

Chapter1 長岡京・平安京遷都

目標
大和国から山背国（のち山城国）に遷都されたのはなぜだろう？
飛鳥時代後期以降と奈良時代後期以降の皇室の大きな違いはなんだろう？

1 長岡京遷都

〔1　　　〕**天皇**が，**政治の刷新**と水陸交通の利便性を理由に**大和国から山背国へ遷都**。
新都への寺院移転を禁止し，**仏教勢力の政治介入を排除**。
※従来の天武系に代わる，父の光仁天皇から復活した**天智系皇室**の威勢を誇示。

784年 〔2　　　　　〕**（山背国）**へ遷都
※側近だった**藤原種継（式家）**の進言。
785年 藤原種継暗殺事件→長岡京造営の責任者
※奈良時代に不遇だった大伴氏・佐伯氏が首謀。
桓武天皇の同母弟（ともに渡来系氏族の血を引く高野新笠の子）の皇太子
〔3　　　〕**親王**も廃太子され，無実を訴えながら亡くなる。

桓武天皇

2 平安京遷都

桓武天皇の母や皇后があいついで亡くなったことや洪水による長岡京造営の遅れを

「早良親王の怨霊」と怖れ，和気清麻呂の進言を採用。

北東の京都盆地に遷都して〔4 　　　　〕**時代**がスタートした。

※平城京と異なり外京などはなく，京内の寺院も官立の**東寺・西寺**のみ。

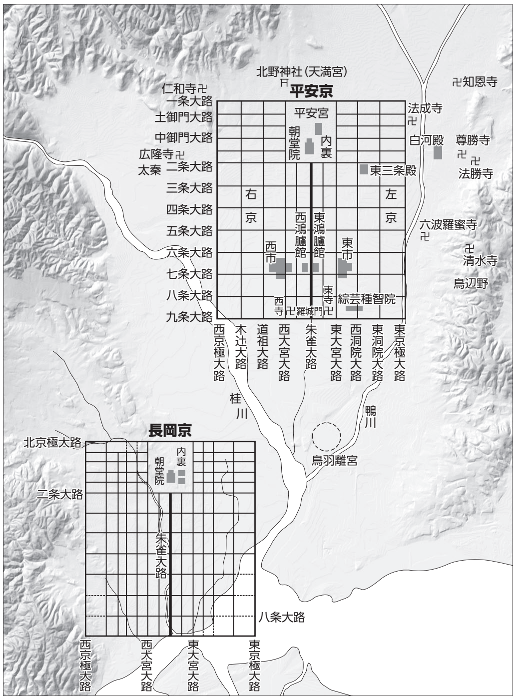
※右京は湿地で洪水が多く，早くから荒廃した。

794 年　〔5 　　　　　　〕**（山城国）**へ遷都

805 年　**徳政論争〔徳政相論〕**→二大事業である「**軍事と造作**」を中断

※桓武天皇が学者の菅野真道の意見を退け，**藤原緒嗣（式家）**の意見を採用。

疲弊した民衆のため，長年続いていた**蝦夷征討と平安京造営を中断**。



長岡京と平安京

まとめ

仏教勢力の政治介入を排除し政治の刷新をはかるため，

桓武天皇は大和国から山背国（のち山城国）に遷都した。

飛鳥時代後期以降の皇室は天武系で女帝も多かった。

しかし，奈良時代後期の光仁天皇以降は天智系の男帝に代わった。

Chapter 2　蝦夷の征討

目標　平安時代前期に本格的な蝦夷征討が行われたのはなぜだろう？
桓武天皇が一時期「軍事と造作」を停止した経緯を知ろう。

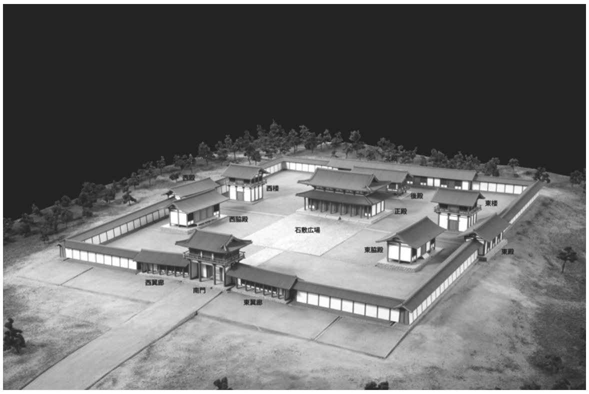
1　光仁・桓武朝の蝦夷征討

飛鳥時代には，日本海沿いの越後国に渟足柵（647年）と磐舟柵（648年）を設置，
斉明天皇の命で阿倍比羅夫がさらに北上（658年）。
奈良時代には，**陸奥国**に**多賀城**（724年），**出羽国**に**秋田城**（733年）を設置していた。

①光仁天皇

774年　陸奥国の桃生城が蝦夷に襲撃される
780年　〔1　　　　　　　　　　〕**の乱**
※服属していた蝦夷の族長が反乱。陸奥国府・鎮守府の多賀城を陥れて焼き払う。

②〔2　　　　　〕**天皇**→本格的な東北支配の開始
789年～征東大使紀古佐美の征討失敗
※その後も征夷大将軍大伴弟麻呂が失敗した。
797年～**征夷大将軍**〔3　　　　　　　　　　〕の任命
802年　坂上田村麻呂が北上川沿いに〔4　　　　　　〕を築く
※蝦夷の族長**阿弖流為**らが帰順。多賀城から鎮守府のみを移転。
803年　胆沢城の北方に**志波城**を築く
805年　徳政論争〔徳政相論〕により征討中断



多賀城の復元模型

2 嵯峨朝の征討とその後の支配

①平城天皇→征討中断を維持。

②**嵯峨天皇**

811年　征夷将軍**文室綿麻呂**の征討（～812年）

※桃生城の襲撃から38年続いた蝦夷との戦いがいったん終了。

のち北上川沿いに最後の城柵である徳丹城を築く。

③その後

９世紀後半には征討事業を完了したが，蝦夷と境を接する東国では，良馬の産地だったこともあいまって武芸を尊重する気風が育った。

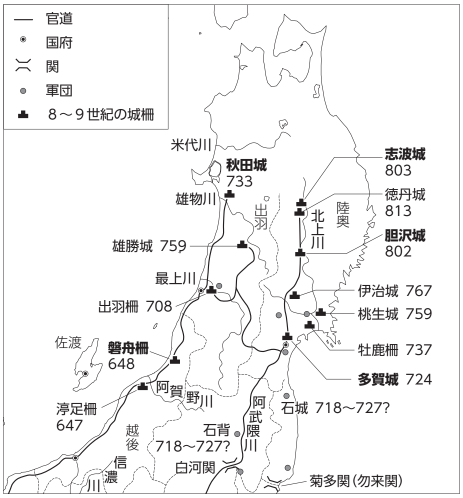
A　**俘囚**

朝廷に服属した蝦夷。関東以西の各地にも移住させられた。

B　**柵戸**

奈良時代以降，関東などから東北の城柵の周辺に移住させられた農民。

※開墾を進めたので蝦夷社会との衝突がしばしば起こった。



東北地方の城柵

まとめ

服属した蝦夷の抵抗が続き，朝廷でも新たな天智系皇室の威勢を示す必要があったため，平安時代前期には本格的な蝦夷征討が行われた。蝦夷征討と長岡京・平安京の造営という二大事業は，国家や民衆の負担が大きく，「徳政論争」を経て桓武天皇が停止することになった。

第３講　PART４　確認問題

1　政治の刷新と水陸交通の利便性を理由に，桓武天皇が移した都はどこか。

①　恭仁京　　②　難波京
③　長岡京　　④　平安京

2　桓武天皇の側近で，**1**の都の造営を主導したのはだれか。

①　和気清麻呂　　②　藤原種継
③　藤原緒嗣　　④　菅野真道

3　**2**の人物が暗殺された事件により，廃太子となったのはだれか。

①　舎人親王　　②　刑部親王
③　安殿親王　　④　早良親王

4　徳政論争〔徳政相論〕で，桓武天皇に進言したのはだれか。

①　藤原種継　　②　藤原百川
③　藤原緒嗣　　④　藤原広嗣

5　780 年に大規模な反乱を起こした蝦夷の族長はだれか。

①　伊治呰麻呂　　②　安倍頼時
③　坂上田村麻呂　　④　阿弖流為

6 8 世紀末に本格的な東北支配を開始した天皇はだれか。

① 嵯峨天皇　② 平城天皇
③ 光仁天皇　④ 桓武天皇

7 坂上田村麻呂が 802 年に設置し，鎮守府が移された城柵はどれか。

① 徳丹城　② 多賀城
③ 志波城　④ 胆沢城

8 811 年に征討を開始した征夷将軍はだれか。

① 阿部比羅夫　② 文室綿麻呂
③ 紀古佐美　④ 大伴弟麻呂

第 **4** 講　律令体制の衰退

PART 1 律令体制の衰退

Chapter 1　桓武・嵯峨天皇の改革

目標　平安時代前期に朝廷で改革が行われたのはなぜだろう？
「810 年」はどんな年だと一言でいえるだろう？

1　桓武・平城天皇の改革

①［1　　　　］天皇

A　**農民負担の軽減**

あ　雑徭の半減（正丁なら年 60 日→ 30 日に）

い　班田の励行（6 年 1 班を畿内のみ 12 年 1 班に）

う　公出挙の利率軽減（5 割→ 3 割に）

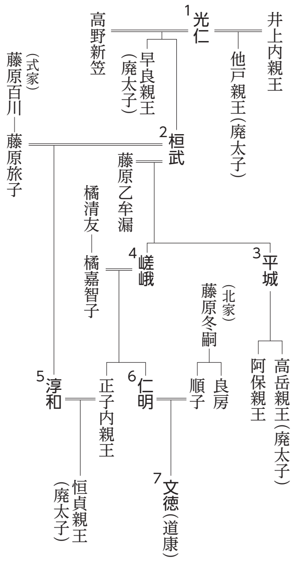
え　辺境を除き公民の兵役・軍団を廃止
（792 年，**健児の制**）
郡司の子弟や有力農民の志願による
少数精鋭の**健児**を採用。

お　徳政論争〔徳政相論〕による「軍事と造作」の停止

B　**地方政治の監督強化**

あ　［2　　　　　　　］の設置
※解由状を審査し，国司交代の際の引継ぎを厳しく監督。

い　定員外の国司や郡司を廃止



太字は天皇，数字は皇位継承の順
天皇家と藤原氏の関係系図⑵

②**平城天皇**

叔父の早良親王に代わり立太子し，父の桓武天皇が亡くなると即位。
官庁の統廃合を進め財政負担の軽減をはかったが，病弱なこともあり弟に譲位した。
※再遷都をはかり平城京に移り，「二所朝廷」状態となった。

2　嵯峨天皇の改革

［3　　　　］**天皇**は，病のため兄の平城天皇が譲位したことから即位。
律令制を日本の実情に合わせ大きく修正した。

※弟の淳和天皇に譲位後は，太上天皇として権勢を誇った。

810 年　［4　　　　　　　　］を設置→天皇側近の**蔵人**たちが所属

※**蔵人頭**として**藤原冬嗣（北家）**・巨勢野足を任命し，**藤原北家が台頭**。

平城太上天皇の変〔薬子の変〕

※**藤原仲成（式家）**は処刑，妹の**薬子**は自殺し，**藤原式家は没落**。

816 年　［5　　　　　　　　］の設置

※のち刑部省・弾正台・衛門府・左右京職の業務を吸収。

令の規定にこだわらず京内の警察・裁判にあたる。

820 年　弘仁格式を編纂

823 年　大宰府管内に公営田を設置

嵯峨天皇

3　律令制の再建策

平安時代前期には，桓武・嵯峨天皇を中心に律令国家の再建がはかられた。

①［6　　　　　　　　］の増設

内大臣，中納言，参議，左右近衛府，皇后宮式，**征夷大将軍**，**勘解由使**，**蔵人所**，**検非違使**，押領使，追捕使，関白，内覧など。

②［7　　　　　　　　］の編纂→律・令より格・式を重視し有効なものを整理

律・令の追加・修正である格は 10 世紀半ばの『**類聚三代格**』が現存。

律・令・格の施行細則である式は『延喜式』が現存。

A　［8　　　　　　　　］　（**嵯峨天皇**，9 世紀前半）

B　**貞観格式**　（**清和天皇**，9 世紀半ば）

C　**延喜格式**　（**醍醐天皇**，10 世紀初め）

③**養老令の注釈書**→令の解釈を統一

A　［9　　　　　　　　］（官撰，9 世紀前半）

令の解釈を統一するため，淳和天皇が**清原夏野**らに編纂させる。

B　**令集解**　（私撰，9 世紀後半）

惟宗直本が令に関する法律家たちの注釈を私的に集める。

まとめ
奈良時代に大きく揺らいだ律令国家体制の再建を試みるため，
平安時代前期にはさまざまな施策が実行された。
810 年は，藤原式家と北家の勢力が入れ替わる年だったといえる。

Chapter 2　徴税方式と国司制度の変容

目標　９世紀に各種の直営方式の田が経営されたのはなぜだろう？
10 世紀に国司はどのような存在に変わったのかを知ろう。

1　律令体制の動揺（８世紀後半〜９世紀）

①班田収授の後退（８世紀後半〜９世紀）

農民の〔1　　　　　〕や**浮浪・逃亡**が一般化し，戸籍・計帳が形だけのものとなり，

班田収授や徴税が次第に困難となる。律令制の根本が機能せず，地方政治も混乱し始めた。

※班田の記録は醍醐天皇の 902 年で途絶える。

②有力農民の台頭

私出挙や税の肩代わりなどを通じ，里長〔郷長〕クラスの有力農民が公民を支配。

口分田を集積して私有地化，墾田開発も推進して「富豪の輩」と呼ばれるようになった。

③農民の個別人身支配の困難による税収の減少

A　貴族・寺社の私有地である**初期荘園**の増加

B　税収確保を目的とする有力農民を利用した直営方式の採用

〔2　　　　　　　〕(823 年，嵯峨天皇が大宰府管内に設置)，

官田（879 年，畿内に設置)，諸司田（諸官庁が所有する田)，

勅旨田（天皇が公費で開墾した田)，賜田（皇族が天皇から賜る田）など。

C　**院宮王臣家**の勢力増大

天皇と親近な関係にある特権的な皇族・上級貴族。

のち大寺社も含み「**権門勢家**」と呼ばれる。

※国司（中・下級貴族)，地方豪族，有力農民たちが従者・家人になろうと接近。

2　国司制度の変容（９世紀末〜10世紀）

①律令制維持の努力（醍醐天皇＝延喜の治）

902 年　〔3　　　　　〕**の荘園整理令**→勅旨田・非合法荘園の停止　**最後の班田実施**

914 年　三善清行『意見封事十二箇条』→醍醐天皇に財政難と地方政治の実情を指摘。

②徴税方式の転換（朱雀天皇，藤原忠平摂関政治期）

戸籍・計帳にもとづく個別の租税賦課方式を廃止。以後，戸籍・計帳は作成されず。

A　**国司の徴税請負人化**

国司は一定量の税を朝廷に納入する義務を負う代わりに，一国の支配を一任される。

※もと郡司クラスの地方豪族が［4　　　　　　　　］となり，

国司の率いる郎等らとともに国衙の実務を担当。

B　人頭税中心から土地税へと徴税方式が転換→**負名**体制

田をいくつかの**名〔名田〕**という徴税単位に分割し，

［5　　　　　］（＝負名）と呼ばれる有力農民に耕作を請け負わせた

（経営規模の大きい者は**大名田堵**）。そして，租・調・庸・公出挙や雑徭に代わる，名の面積に応じた**官物**と**臨時雑役**を賦課。

※田堵は，11 世紀後半には土地支配権も手に入れ，**名主**へ成長。

③国司制度の変容

任国へ下向する受領の一行

A　売官売位の風潮が一般化

あ　［6　　　　　］

朝廷儀式の運営や寺社の造営に際し，

朝廷に私財を献じ代償として官職を得る。

い　**重任**

成功により収入の多い官職に再任される。

B　国司の形態

あ　［7　　　　　］→遙任や在京時の受領の国衙を**留守所**という

任国に赴任せず京に留まり収入のみを受け取る国司。

※任国には**目代**を派遣，現地の在庁官人たちを指揮。

い　［8　　　　　］→ 11 世紀後半には交替時以外下国せず遙任とほぼ変わらなくなる

自ら任国に赴任する国司の最上級者（通常は守）。

C　国司と地方豪族・有力農民の対立

あ　尾張守**藤原元命**

『**尾張国郡司百姓等解**（988 年）』で訴えられ，翌年解任。

い　信濃守藤原陳忠

『今昔物語集』「受領は倒るる所に土をもつかめ」の言葉で有名。

まとめ

9 世紀，律令国家の収入が不安定となったため直営田が経営された。

10 世紀，一定量の税を朝廷に納入する代わりに一国の支配を任されるようになった国司は，官僚・政治家というよりも徴税請負人化していった。

第 4 講　PART 1　確認問題

1　国司交代の際の引継ぎを監視するために設置されたのはどれか。

① 蔵人所　② 勘解由使
③ 検非違使　④ 健児

2　嵯峨天皇のときに，台頭したのはどこか。

① 藤原南家　② 藤原北家
③ 藤原式家　④ 藤原京家

3　嵯峨天皇の命により，９世紀前半に編纂された格式はどれか。

① 貞観格式　② 延喜格式
③ 弘仁格式　④ 三代格式

4　淳和天皇の命によって清原夏野らが編纂したのはどれか。

① 令義解　② 令集解
③ 養老令　④ 類聚三代格

5　古代の農民が重税から逃れるために行ったこととして**あてはまらないもの**はどれか。

① 浮浪　② 逃亡
③ 偽籍　④ 一揆

6 嵯峨天皇が 823 年に大宰府管内に設置した田はどれか。

① 官田　② 公営田
③ 諸司田　④ 勅旨田

7 902 年に醍醐天皇が出した荘園整理令を何の荘園整理令というか。

① 延喜　② 延久
③ 寛政　④ 寛徳

8 『尾張国郡司百姓等解』で訴えられ，989 年に解任された国司はだれか。

① 藤原陳忠　② 藤原公仁
③ 藤原宗忠　④ 藤原元命

第4講　律令体制の衰退
PART 2 平安仏教と平安前期の文化

Chapter 1　平安仏教

目標
天台宗と真言宗の大きな違いを知ろう。
日本で神仏習合が進んだのはなぜだろう？

1　平安仏教

最澄

①奈良仏教〔南都六宗〕との相違

A　信仰を中心とした**一宗派の独立**

B　理論・学問面中心の**顕教**に対し

実践面中心の［1　　　　］的傾向が強い

鎮護国家や**現世利益**を求め**加持祈禱**などを行う。

C　山岳仏教の性格が強い

のち日本古来の山岳崇拝と結合し［2　　　　］の源流となる。

※山岳崇拝は飛鳥時代の役小角〔役行者〕に始まる。

②［3　　　　］

A　開祖

［4　　　　］**〔伝教大師〕**（近江国出身）

804 年，遣唐使に従い入唐し翌年帰国。著書は『山家学生式』『顕戒論』。

B　中心寺院

比叡山［5　　　　］**（近江国）**

C　特色

法華経を中心とする**総合宗派**。南都六宗からの独立を目指し，

新たな大乗戒壇設立を主張して対立。最澄の死の直後に認められる。

D　最澄の弟子たちによる密教化

入唐した**円仁**〔慈覚大師〕と**円珍**〔智証大師〕により密教化（＝**台密**）し，

教団の基礎が確立。

※彼らの死後かなり経った 10 世紀末，
比叡山を下りた円珍の門流が**園城寺〔三井寺〕**を拠点とする。結果，
山門派（延暦寺の円仁派）と**寺門派（園城寺の円珍派）**に分裂し対立を深めた。

③〔6　　　　　　〕

A　開祖

〔7　　　　　〕**〔弘法大師〕**（讃岐国出身）

804 年，遣唐使に従い入唐し 2 年後に帰国。

著書は『三教指帰』『十住新論』。

B　中心寺院

高野山金剛峯寺（紀伊国），

教王護国寺〔東寺〕（山城国→嵯峨天皇に賜る）

空海

C　特色

神秘的な秘法により**大日如来**と合一（＝即身成仏）できると説く**密教**。

南都六宗と友好を保ち，皇族・貴族の支持を受けて密教の流行をもたらす（＝**東密**）。

高野山金剛峯寺

2　神祇信仰の発達と神仏習合の流行

①御霊信仰の発生

怨霊（＝非業の死を遂げた人物の霊）を祀る〔8　　　　　　〕が行われる。

②奈良時代からの〔9　　　　　　　〕が流行

神宮寺の建立，鎮守神の崇拝，神前読経など，神祇信仰と仏教との融合がさらに進む。

まとめ

天台宗は法華経を中心とする総合宗派で，真言宗は密教である。
日本の八百万神を祀る神祇信仰は，如来・菩薩・明王・天などを
異国の神々として受け容れたので，神仏習合が進んだ。

Chapter２　弘仁・貞観文化

目標
平安仏教で自由な伽藍配置と一木造の仏像が一般化したのはなぜだろう？
菅原道真らが平安時代前期に出世したのはなぜだろう？

1　寺院建築・仏像彫刻・絵画

平安時代前期の〔1　　　　　　〕**文化**では，
唐から新たに持ち込まれた密教の影響が強く，**暗く神秘的なイメージ**の**密教芸術**が栄えた。
※遣唐使を通じた晩唐文化の影響も強いが，国風化の芽生えも見られる。

①寺院建築→自由な伽藍配置
　A　**室生寺金堂（大和国）**
　B　**室生寺五重塔**

②彫刻→〔2　　　　　〕が主流で衣文は力強い**翻波式**を採用
　A　室生寺金堂釈迦如来像
　B　室生寺弥勒堂釈迦如来像
　C　元興寺薬師如来像（大和国）
　D　神護寺薬師如来像（山城国）
　E　法華寺十一面観音像（大和国）
　F　**観心寺〔3　　　　　　〕像（河内国）**
　G　**教王護国寺講堂不動明王像（山城国）**
　H　**薬師寺〔4　　　　　　〕像（大和国）**→神仏習合を示す好例

観心寺如意輪観音像

③絵画
　A　〔5　　　　　〕→密教の金剛界・胎蔵界を図化
　　あ　神護寺両界曼荼羅
　　い　**教王護国寺両界曼荼羅**
　B　**不動明王像**→大日如来の化身　園城寺不動明王像〔黄不動〕など。

2　書道・文芸・教育

①書道
　嵯峨天皇・空海・橘逸勢の唐風書道３名手は，のちに〔6　　　　〕と称された。
　※〔7　　　　　〕は，絶縁以前に**空海**が最澄にあてた手紙。

②文芸

上級貴族の教養として，漢文学・歴史学習（＝**紀伝道**）が流行。

文芸を中心に国家の隆盛を目指す［8　　　　　　　　］**思想**の下で，

重要な出世の手段にもなった。

A　**勅撰漢詩集**

［9　　　　　　］，**文華秀麗集**（ともに嵯峨天皇），**経国集**（淳和天皇）の３つ。

B　漢詩集

性霊集（空海），菅家文草・菅家後集（菅原道真）

C　漢詩論

文鏡秘府論（空海）→日本最古の詩論

D　説話集

日本霊異記（景戒）→日本最古の仏教説話集

E　日記

入唐求法巡礼行記（円仁）→ 838 年の遣唐使で渡海

F　氏族系譜書

新撰姓氏録（万多親王）→嵯峨天皇の命で畿内 1182 氏の系譜を３つに分類

G　歴史書

類聚国史（菅原道真）→完成した六国史の記事を分類

H　**仮名**の登場

万葉仮名の草書体である草仮名を簡略化した［10　　　　　　］や，

漢字（＝真名）の一部分をとった［11　　　　　　］が用いられ始めた。

③教育

A　［12　　　　　　　　］→大学付属の一族専用寄宿舎・図書館

弘文院（和気氏），**勧学院**（**藤原氏**，冬嗣〔北家〕が設立），

学館院（橘氏），奨学院（在原氏など）。

B　庶民教育　**綜芸種智院（空海）**

※初めて庶民に儒教・仏教・道教を教えたが，空海の死後に廃絶した。

まとめ

平安仏教は山岳仏教のため，自由な伽藍配置と一木造の仏像が見られる。
平安時代前期には紀伝道が重視されたため，菅原道真は大出世した。

第 4 講　PART 2　確認問題

1 平安仏教が日本古来の山岳崇拝と結びつき，その源流となったのはどれか。

① 修験道　② 顕教
③ 神仏習合　④ 御霊信仰

2 804 年に入唐し，伝教大師と呼ばれたのはだれか。

① 円珍　② 円仁
③ 最澄　④ 空海

3 円珍の門流が拠点とした寺院はどれか。

① 延暦寺　② 東寺
③ 金剛峯寺　④ 園城寺

4 空海が嵯峨天皇から賜った寺院はどれか。

① 三井寺　② 教王護国寺
③ 室生寺　④ 神宮寺

5 弘仁・貞観文化を代表する，河内国の観心寺に祀られている像はどれか。

① 不動明王像　② 僧形八幡神像
③ 十一面観音像　④ 如意輪観音像

6 弘仁・貞観期の唐風書道３名手に**あてはまらないの**はだれか。

① 小野道風　② 空海
③ 橘逸勢　④ 嵯峨天皇

7 淳和天皇の命でつくられた勅撰漢詩集はどれか。

① 文華秀麗集　② 凌雲集
③ 経国集　④ 性霊集

8 大学別曹とその設置氏族の組み合わせとして正しいのはどれか。

① 学館院ー橘氏　② 弘文院ー藤原氏
③ 奨学院ー和気氏　④ 勧学院ー在原氏

第 4 講　律令体制の衰退
PART 3 藤原氏の台頭と天皇の親政

Chapter 1　藤原氏の台頭

目標
藤原北家が台頭したのはなぜだろう？
摂政と関白について知ろう。

1　藤原氏北家の台頭

①**藤原氏**〔1　　　　〕発展の要因

A　**外戚政策**

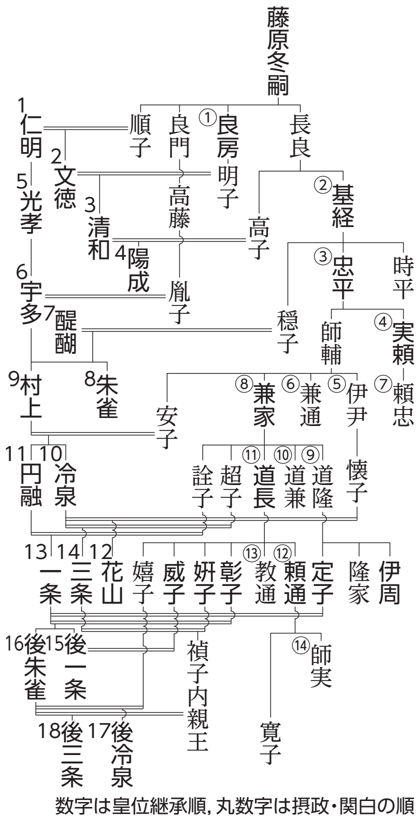
娘を入内・出産させ，天皇の〔2　　　　〕
（＝母方の親戚）となる。
※当時は妻問婚〔招婿婚〕の風習で，
男児も幼少時は母方の実家で養育された。

B　**他氏排斥**

橘氏，伴氏（もと大伴氏），
紀氏，菅原氏，醍醐源氏などを排斥。
終了後は藤原北家内の「氏長者」争いへ。

C　高位高官の独占

摂政・関白を藤原北家が独占し
「〔3　　　　　〕」となる。
※摂政は天皇が幼少時などに政務の決裁を代行。関白は天皇が成人後に政務を補佐し決裁権はない。



天皇家と藤原氏の関係系図⑶

D　寄進地系荘園の集積

院宮王臣家・権門勢家として荘園の寄進が集中。摂関家の荘園群を殿下渡領という。

②北家発展の契機

810 年，**藤原冬嗣**が嵯峨天皇の蔵人頭に就任。
のち娘の順子を仁明天皇（＝嵯峨太上天皇の子）に入内させ，
皇室との姻戚関係を確立した。

2 前期摂関政治

この時期は皇位継承が安定せず，政務は外戚（外祖父など）である摂関家や賜姓源氏など，天皇の近親者が共同で代行・補佐して行われることが多かった。

①〔4　　　　　　　　〕（冬嗣の子）

842年　承和の変（仁明天皇）

※皇太子恒貞親王・**伴健岑**・**橘逸勢**を謀反の疑いで排斥。

甥の道康親王（のちの文徳天皇）を立太子。

857年　太政大臣に就任（文徳天皇）

858年　**事実上の摂政**に就任（〔5　　　　　〕天皇）→臣下で初の〔6　　　　　〕

※文徳天皇に入内した娘の明子が産んだ，孫の惟仁親王が８歳で即位。

866年　応天門の変（清和天皇）

※嵯峨源氏の左大臣源信を陥れるため大内裏の応天門に放火した

大納言伴善男と紀氏の兄弟を排斥。良房が**正式の摂政**となる。

②〔7　　　　　　　　〕（良房の養子）→初の〔8　　　　　〕

884年　乱行が絶えない甥の陽成天皇を廃位し**事実上の関白**に就任（**光孝天皇**）

887年～阿衡の紛議〔阿衡事件〕（～888年）（〔9　　　　　〕**天皇**）

※基経の示威事件。天皇が勅書を撤回し，**橘広相**が責を負う。

※その後，基経は**正式の関白**に就任し政治的地位を確立した。

伴大納言絵巻（応天門の変）

まとめ
９世紀，藤原北家は外戚政策と他氏排斥により台頭した。
摂政は天皇が幼少時に政務を代行，関白は成人後に補佐した。

Chapter 2　天皇の親政

目標
宇多天皇の治世から摂関政治が中断したのはなぜだろう？
後世「延喜・天暦の治」が美化されて伝わったのはなぜだろう？

1　宇多天皇の親政 ―寛平の治―

関白藤原基経の死後は，
藤原北家と外戚関係がないことから摂政・関白を置かず親政を展開。
①**菅原道真**の登用
阿衡の紛議（887～888 年）を収めた文章博士菅原道真を蔵人頭に登用。
※ **894 年**には遣唐大使に任命したが，
道真の建議によりその回の**遣唐使は停止**となり，以後も行われなかった。
②蔵人所の指揮下に**滝口の武者**を設置
宮中の警備を行う。

2　延喜・天暦の治

①［1　　　　　　　　］の親政 **―延喜の治―**
藤原北家と外戚関係にあったが摂政・関白を置かず，
左大臣藤原時平，右大臣菅原道真を従え親政を開始。
※ 11 世紀に入ると，文人貴族たちに理想的な治世と美化されてしまう。
901 年　昌泰の変
※［2　　　　　　　　］が藤原時平の讒言により大宰権帥に左遷される。
※のち道真＝天神の怨霊を鎮めるため，
北野天満宮（京都）や太宰府天満宮（筑前国）がつくられた。
『日本三代実録』（六国史の最後）完成
902 年　延喜の荘園整理令・最終班田
905 年　『古今和歌集』（初の勅撰和歌集）完成
907 年　『延喜格』編纂・延喜通宝の鋳造
914 年　**三善清行**が醍醐天皇に**『意見封事十二箇条』**を奏上
927 年　『延喜式』編纂

②朱雀天皇の政治

藤原忠平（時平の弟）により**一時的に摂関政治が復活**。

939 年～承平・天慶の乱（～941 年）

※関東で平将門，瀬戸内海で藤原純友が反乱。

③〔3　　　　　　　　〕の親政 **―天暦の治―**

関白藤原忠平の死後は摂政・関白を置かず親政を展開。

958 年　乾元大宝の鋳造

※最後の本朝〔皇朝〕十二銭。

本朝〔皇朝〕十二銭

まとめ

藤原北家と皇室に外戚関係がなかったので，

宇多天皇の治世後半から摂関政治は中断した。

11 世紀に入ると，自らの地位低下や摂関家の専横への不満から，

醍醐・村上天皇の親政が「延喜・天暦の治」と美化された。

第４講　PART３　確認問題

1　9～10 世紀に，天皇との結びつきを強化し，政権を握ったのは何家か。

① 藤原南家　② 藤原北家
③ 藤原式家　④ 藤原京家

2　藤原良房による，842 年の他氏排斥事件を何というか。

① 応天門の変　② 薬子の変
③ 承和の変　④ 阿衡事件

3　藤原良房による，866 年の他氏排斥事件で排斥されたのはだれか。

① 大納言伴善男　② 橘逸勢
③ 橘広相　④ 伴健岑

4　884 年に藤原基経が事実上の関白に就任したときの天皇はだれか。

① 光孝天皇　② 清和天皇
③ 陽成天皇　④ 仁明天皇

5　醍醐天皇による親政は何と呼ばれたか。

① 寛平の治　② 天暦の治
③ 貞観の治　④ 延喜の治

6 菅原道真が左遷された出来事を何というか。

① 安和の変　② 昌泰の変
③ 薬子の変　④ 阿衡の紛議

7 一時的に摂関政治を復活させたのはだれか。

① 藤原時平　② 藤原兼家
③ 藤原兼通　④ 藤原忠平

8 天皇政治の理想とされた天暦の治を行った天皇はだれか。

① 朱雀天皇　② 冷泉天皇
③ 村上天皇　④ 清和天皇

第４講　律令体制の衰退
PART４ 摂関政治と外交

Chapter１　藤原氏の全盛

目標　藤原北家の政争の流れを知ろう。
天皇の外戚であることが有利だったのはなぜだろう？

1　藤原北家の全盛と摂関政治

①藤原北家による最後の他氏排斥事件

969年〔1　　　　　　　〕

※**左大臣源高明**（醍醐源氏）が，

藤原北家と通じる源満仲（清和源氏）の讒言により，大宰権帥に左遷される。

※**以後は摂関常置が慣例**となる。

②藤原北家による摂政・関白の独占

他氏排斥完了後，一族内での「氏長者」争いを展開。

※兼通（兄）と**兼家**（弟），道隆（兄）と道兼（弟），

道長（叔父）と**伊周**（甥）の争いを経て，

藤原道長・頼通父子の〔2　　　　　　　〕全盛期へ。

③摂関の立場

A　天皇の〔3　　　　〕→当時は妻問婚〔招婿婚〕

B　**天皇の政務を代行・補佐**→摂政・関白は太政大臣や左右大臣と兼任

C　律令官人としての収入＋寄進地系荘園からの収入があった

D　**官吏の任免権を掌握していた**ため成功による収入も莫大

④政治の運営→律令制の枠内で公私混同的政治を展開

A　重要政務は公卿が参加する内裏の左右近衛府の陣における「**陣定**」で決定

B　詔勅・宣旨・太政官符のほかに摂関家の下す政所下文・御教書なども政治的権力あり

C　**内政・外交ともに積極的政策はなく先例・儀式を重視**し年中行事が発達

D　個人・一族の栄達に執着して国政を軽視する傾向が強い

⑤結果

国政は形式的となり，国司に一任された地方政治は乱れ，武士団成長の要因となった。

2　藤原道長・頼通の栄華

①〔4　　　　　　　　〕〔御堂関白〕→内覧と摂政に就任

995 年　道長が一条天皇（甥）の内覧となる

※甥の伊周との政争に勝利し，左大臣に昇進。

1000 年　道長の娘**彰子が一条天皇の中宮**となる

※道隆の娘で伊周の妹の定子は皇后として並立。

1012 年　道長の娘**妍子が三条天皇の中宮**となる

1016 年　道長が後一条天皇（孫）の摂政となる

※翌年，摂政を子の頼通に譲り太政大臣に昇進。

1018 年　道長の娘**威子が後一条天皇天皇の中宮**となる

※**一家三立后**を達成し

「**この世をば我が世とぞ思ふ望月の欠けたることも無しと思へば**」と詠む。

のち嬉子も当時皇太子だった後朱雀天皇（孫）の妃となる。

1019 年　刀伊の入寇

※大宰権帥藤原隆家（伊周の弟）が地方武士を動員して撃退。

1020 年　平安京外に**法成寺**〔無量寿院〕を建立

1021 年　日記『〔5　　　　　　　　〕』

②〔6　　　　　　　　〕〔宇治関白〕→摂政と関白に就任

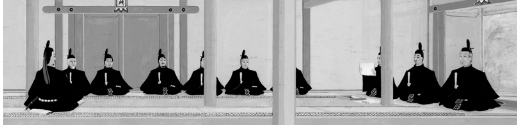
1028 年　平忠常の乱（～31 年）

1051 年　前九年合戦（～62 年）

1052 年　末法の始まり

1053 年　宇治に〔7　　　　　　　　〕を建立

1068 年　後冷泉天皇の関白を弟の教通に譲る



陣定

まとめ

藤原北家による他氏排斥事件は，842 年の承和の変に始まり
969 年の安和の変で終わり，その後は一族内の氏長者争いとなった。
当時は妻問婚の風習で，子は母の実家で育ったため外戚の価値があった。

Chapter 2　東アジア情勢の変化

目標　10世紀，日本から見て東アジア文化圏がどのように変化したかを知ろう。
菅原道真が遣唐使停止を献言したのはなぜだろう？

1　唐から宋へ

遣唐使は838年以来途絶えていたが，９世紀後半には民間貿易が盛んになり，
唐の商人が博多を経て大宰府に来航するようになっていた。
※日本にもたらされた書籍・陶磁器などの〔1　　　　〕は，貴族のあこがれであった。

894年　遣唐大使**菅原道真の建議により宇多天皇が派遣を停止**
※黄巣の乱などによる**唐の衰退，航海の危険**が名目。
朝廷の財政難，唐文化の十分な吸収と民間貿易の発達もあった。

907年　唐の滅亡
※この後，70年以上にわたり
５王朝・10あまりの国が興亡（＝**五代十国**）

960年　趙匡胤による〔2　　　〕の建国

979年　**宋〔北宋〕の中国統一**
※日本は東アジアの動乱や冊封体制を避けて
正式な国交を開かなかったが，
宋船が博多に頻繁に来航し民間貿易は継続された。
※日本人の渡航は禁止されていたが，10世紀末の奝然，
11世紀半ばの成尋など巡礼を目的とする僧は許されることもあった。

菅原道真

2　新羅から高麗へ

新羅使の来日がなくなった９世紀前半に民間貿易が盛んになり，
新羅の商人が頻繁に来航するようになっていた。
※日本では，九州に赴任したもと国司や地方豪族の郡司が海を越えて
新羅との関係を深める事件が９世紀半ばに連続し，
警戒した朝廷は新羅に対し排外的な政策をとるようになっていた。

918年　王建が〔3　　　　〕を建国

935年　**新羅の滅亡**

936年　**高麗の朝鮮半島統一**

※日本と**国交は開かれなかった**が，商人などの往来はあった。

3　渤海から契丹〔遼〕へ

９世紀，交易が中心となっていた渤海からもたらされた蜂蜜・人参・毛皮・鷹の羽が，皇族・貴族に珍重された。また，宣明暦は貴族の日記に使われ，日本に定着した。

※10世紀前半，モンゴル高原東南部を本拠とする〔4　　　　〕が強力な国家を建て，**渤海は926年に滅亡**した。契丹は北方民族として中国内地をも支配した最初の国家で，中国風の**遼**という国名を用いることもあったが，日本との**国交は開かれず商人などの往来もなかった。**

※**1019年**，契丹〔遼〕の支配を受けていた沿海州・朝鮮半島北東部の**女真〔刀伊〕**の一部が九州北部に来襲し，大宰権帥**藤原隆家**が率いる地方武士団が撃退した（=〔5　　　　　　　　〕）。

11世紀ごろの東アジア

まとめ

10世紀前半に唐・新羅・渤海は滅亡し，
日本は新たな国々と国交を結ばなかった。
菅原道真は，衰退した唐に危険を冒してまで渡航することはないと考え，
宇多天皇に遣唐使の停止を建議した。

第 4 講　PART 4　確認問題

1 左大臣源高明が，大宰権帥に左遷された出来事を何というか。

① 昌泰の変　② 薬子の変
③ 承和の変　④ 安和の変

2 藤原道長の甥はだれか。

① 藤原兼家　② 藤原道隆
③ 藤原道兼　④ 藤原伊周

3 藤原道長の娘威子は何天皇の中宮となったか。

① 後朱雀天皇　② 一条天皇
③ 後一条天皇　④ 三条天皇

4 藤原道長が平安京外に建立したのはどれか。

① 平等院鳳凰堂　② 法成寺
③ 薬師寺　④ 醍醐寺

5 894 年，菅原道真の建議により遣唐使の派遣を中止した天皇はだれか。

① 宇多天皇　② 後冷泉天皇
③ 嵯峨天皇　④ 醍醐天皇

6 唐の滅亡後，五代十国を経て，中国を統一した国はどれか。

① 金　② 宋
③ 元　④ 遼

7 10 世紀初めに朝鮮半島を統一した国はどこか。

① 新羅　② 高句麗
③ 高麗　④ 渤海

8 地方武士団を率いて女真を撃退した大宰権帥はだれか。

① 藤原隆家　② 藤原兼家
③ 藤原道隆　④ 藤原兼通

第4講　律令体制の衰退
PART5 浄土信仰と平安中期・後期の文化

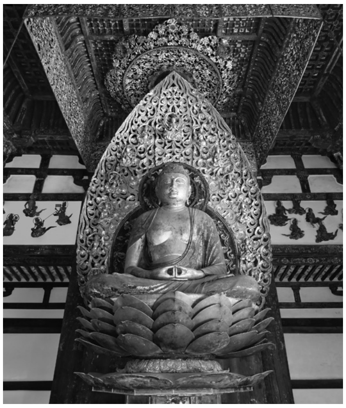
Chapter 1　浄土信仰の隆盛

目標
浄土教が隆盛するきっかけとなった思想について知ろう。
源信と空也の布教対象の違いについて知ろう。

1　末法思想と浄土信仰

六波羅蜜寺空也上人像

①天台宗・真言宗の隆盛
鎮護国家・現世利益のための加持祈禱が，皇族・貴族の間で流行。
※仏教の浸透は女性観にも影響を与え（罪深い・不浄など），
尼寺が消えていく一方で女人結界が増えていった。
②神仏習合の進展
仏を本体とし，神は仏の仮の姿＝権現とする**本地垂迹説**が浸透。
③**浄土教〔浄土信仰〕**の隆盛
A　思想
阿弥陀如来に対する信仰。
念仏「［1　　　　　　　　　　］」を唱え，
来世に極楽浄土に往生することを願う。


平等院鳳凰堂阿弥陀如来像

B　背景
盗賊・戦乱・疫病・災害など社会不安の増大，
寄進地系荘園の集積など大寺院の世俗化，
［2　　　　　　　　］の流行。
※釈迦入滅後，1000年ずつの正法・像法を経て，
日本では1052〔永承7〕年から
末法に突入すると考えられていた。
※国家の仏教統制や既成の宗派・教団にとらわれない民間の布教者を**聖**という。
④布教
A　［3　　　　］**〔市聖〕**（10世紀半ば）
諸国を巡歴後，京の市などで**一般民衆に布教**。西光寺（のちの六波羅蜜寺）を創建。

B 〔4 〕〔**恵心僧都**〕（10 世紀後半）

『〔5 〕』を著して皇族・貴族への浄土教普及を促し，

持ち込まれた宋でも高い評価を得た。

C **往生伝**

念仏の功徳で往生した人の伝記を集める。**『日本往生極楽記』（慶滋保胤）**など。

D **経塚**の流行

法華経などの経典を書写し，**経筒**に納め地中に埋める。

※藤原道長が埋納した，吉野（大和国）の金峯山経塚などが有名。

2 仏教の広まりと仏教美術

平安時代中期～後期は，政治の腐敗や社会不安の高まりの中で，

神仏習合・末法思想・浄土教が流行し，芸術に多大な影響を与えた。

①建築

藤原道長〔御堂関白〕が建立した法成寺〔無量寿院〕阿弥陀堂は，焼失により現存せず。

A 醍醐寺五重塔

B 〔6 〕→藤原頼通〔宇治関白〕が建立

C 法界寺阿弥陀堂

②彫刻

仏所において**寄木造**で阿弥陀如来像を大量生産し，

浄土教の流行を背景とする需要に応えた。

A **平等院鳳凰堂阿弥陀如来像→**〔7 〕が制作

B 法界寺阿弥陀如来像

③絵画

往生する人を迎えるために阿弥陀如来が来臨する「来迎図」の制作が流行。

※〔8 〕**（紀伊国）**など。

まとめ

平安時代中期～後期に社会不安が広がり，

末法思想が知られていく中で，浄土教は隆盛した。

10 世紀，空也は一般民衆に，源信は皇族・貴族に浄土教を広めた。

Chapter 2　国風文化

目標
国風文化の最大の特色を知ろう。
平安時代中期～後期に女流文学が流行したのはなぜだろう？

1　国風美術

平安時代中・後期の〔1　　　　〕**文化**は，平安京の皇族・摂関家を中心とする高度な貴族文化で，**大陸文化を十分に吸収・消化した日本独自のもの**となっている。

①絵画
日本の風物を題材とする〔2　　　　　〕が発達し，巨勢金岡らが活躍。

②書道
従来の唐風に対し和様が発達。**小野道風**（『屏風土代』），**藤原佐理**（『離洛帖』），**藤原行成**（『白氏詩巻』）の３名手を〔3　　　　〕〔三跡〕と呼ぶ。

③工芸→輸出品として漆器が珍重される
〔4　　　　〕・**螺鈿**などの技法が日本独自の発達を遂げる。

花札の雨の 20 点札（小野道風）

2　貴族の生活と国文学の発達

国風文化は，優雅で洗練された繊細・優美な貴族文化で，
日本人の人情・嗜好や日本の風土に合うように工夫されている。
※公式文書には和風の漢文が書かれたが，**仮名文字の発達を前提に国文学も発展**した。

①社会生活
A　通過儀礼
10～16 歳くらいで男子は**元服**，女子は**裳着**の式を挙げ，成人として扱われた。
B　年中行事の発達→叙位・除目・賀茂祭・七夕・相撲節・大祓など
先例や儀式に精通することが教養とされたので，日記や儀式書が盛んに著された。
※日記は『**御堂関白記**』（**藤原道長**），『〔5　　　　　〕』（**藤原実資**）など。
儀式書は『西宮記』（源高明），『北山抄』（藤原公任）など。

②日常生活
A　衣→唐風から和風に変化
貴族の男性の正装は〔6　　　　〕・**衣冠**，平服は直衣・狩衣，
女性の正装は**女房装束**〔十二単〕，平服は小袿に袴だった。

武士や庶民は直垂・水干などを着用した。

B　食→比較的簡素

強飯と乾物を中心に，朝夕の２食。

C　住

貴族の多くは檜皮葺・白木造で左京に多い〔7　　　　　〕の屋敷に居住。

民衆は掘立柱住居や，地方ではまだ竪穴住居に暮らす者もいた。

D　娯楽

近郊への寺社参詣のほか，**蹴鞠**・碁・双六・歌合・貝合・闘鶏・放鷹など。

③精神生活

運命や吉凶を気にかけ，祈禱により災厄を避けて福を招くことに努めた。

陰陽五行説に基づく〔8　　　　　〕の影響で迷信が流行，生活は具注暦に縛られ，

物忌と称し引きこもり慎んだり，凶の方角を避け**方違**を行ったりした。

④詩歌→和歌が漢詩と並ぶ地位を確立

A　〔9　　　　　〕（905年，**醍醐天皇**）

万葉集以降の約1100首を収める**初の勅撰和歌集**で，八代集の初め。

繊細で技巧的な古今調〔たをやめぶり〕。

※**紀貫之**・紀友則・凡河内躬恒・壬生忠岑が編纂。紀貫之の仮名序は最古の歌論。

B　和漢朗詠集

藤原公任が編纂した，朗詠に適した和漢の詩歌集。

⑤物語

竹取物語（伝奇物語），**伊勢物語**（歌物語）→宇津保物語・落窪物語（伝奇物語）

→〔10　　　　　〕（物語文学の集大成，中宮彰子に仕えた**紫式部**）

⑥日記文学

〔11　　　　　〕**（紀貫之）**，**蜻蛉日記（藤原道綱母）**

→和泉式部日記（和泉式部），紫式部日記（紫式部）→**更級日記（菅原孝標女）**など。

⑦随筆

〔12　　　　　〕（中宮定子に仕えた**清少納言**）など。

⑧百科事典

倭名類聚抄〔倭名抄〕（源順）

まとめ　国風文化は，大陸文化を日本風に大きくアレンジしたものである。
仮名文字の発達と摂関政治に伴う後宮の充実が，女流文学を発達させた。

第 4 講　PART 5　確認問題

1 浄土教〔浄土信仰〕で信仰の対象となったのはどれか。

① 大日如来　② 阿弥陀如来
③ 観音菩薩　④ 釈迦如来

2 諸国を巡歴後，京の市などで一般民衆に布教し，市聖と呼ばれたのはだれか。

① 一遍　② 源信
③ 法然　④ 空也

3 『日本往生極楽記』の作者はだれか。

① 慶滋保胤　② 源信
③ 藤原頼通　④ 空也

4 平等院鳳凰堂阿弥陀如来像を制作したのはだれか。

① 鞍作鳥　② 康弁
③ 快慶　④ 定朝

5 和様書道の三蹟に**あてはまらないの**はだれか。

① 藤原佐理　② 藤原行成
③ 橘逸勢　④ 小野道風

6 『小右記』と呼ばれる日記を著したのはだれか。

① 藤原実資　② 藤原道長
③ 藤原公任　④ 源高明

7 初の勅撰和歌集である『古今和歌集』の編纂を命じた天皇はだれか。

① 醍醐天皇　② 嵯峨天皇
③ 平城天皇　④ 淳和天皇

8 菅原孝標女が著した日記はどれか。

① 蜻蛉日記　② 土佐日記
③ 更級日記　④ 和泉式部日記

第 5 講　荘園公領制と武士
PART 1 荘園公領制の確立

Chapter 1　寄進地系荘園の発生

目標
初期荘園が廃れたのはなぜだろう？
荘園の「本所」とは何か知ろう。

1　寄進地系荘園の発生（11世紀）

①〔1　　　　　　　　　〕の登場（11 世紀）
国衙から臨時雑役などを免除された，国司の子孫や地方豪族（＝在庁官人）や
有力農民（＝大名田堵）らが，開発領主として大規模な土地経営を始める。
②国司との対立や開発領主間の抗争
徴税請負人化していた国司の徴税攻勢や圧迫，開発領主間の抗争が起こる。
③**寄進地系荘園**の発生
A　〔2　　　　　〕と**荘官**の発生
不輸・不入の権などの保護を求め，
国司方につかない開発領主が自分の土地を中央の貴族・寺社に名目上寄進し，
荘園領主「領家」が発生。
※寄進した開発領主は，荘官（**預所・下司**・公文など）として
実質的な土地支配権は確保。領家には**年貢・公事・夫役**を納入。
B　〔3　　　　　〕の発生
領家はさらに権門勢家（皇族・摂関家・大寺社）に名目上寄進し，
得分を納めたことから荘園領主「本家」が発生。
※荘園領主（領家・本家）のうち，実質的支配者を**本所**という。

2　寄進地系荘園の特権と代表例

平安時代後期以降の荘園は，耕地だけでなく集落や山野河海も含み，
荘園領主はそれらを領域的に支配するようになった（＝**領域型荘園**）。
①〔4　　　　　〕**の権**（10 世紀後半～）
官物や臨時雑役免除の特権で，その手続きを立券荘号という。

A　**官省符荘**

朝廷の太政官符・民部省符により不輸を認められたもの。

B　**国免荘**〔国司免判の荘〕

国司により，独自にその在任中にのみ不輸を認められたもの。

②〔5　　　　〕**の権**（11 世紀～）

国司が派遣する**検田使**や追捕使の立ち入りを拒否する権利。

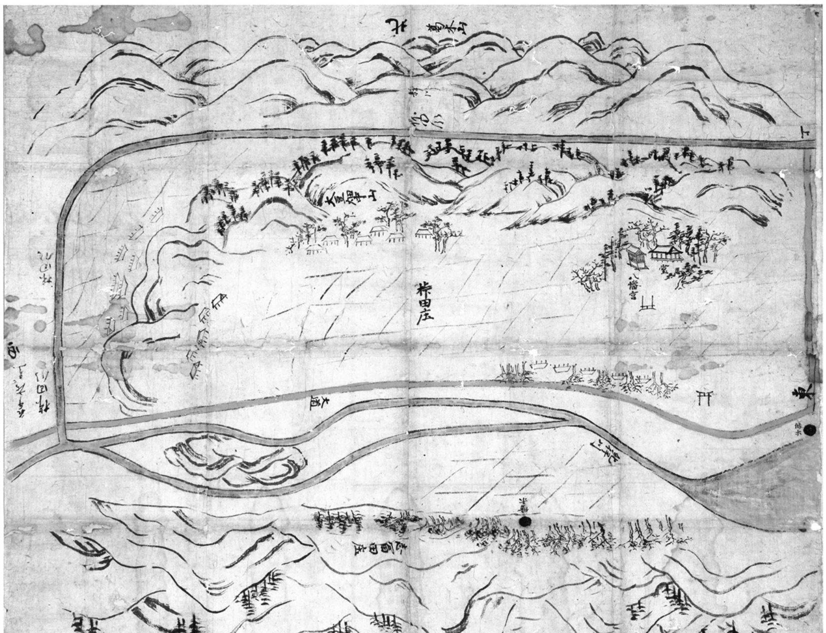
③寄進地系荘園・領域型荘園の例

全国に貴族や大寺社の荘園が存在したが，

畿内とその周辺には，小規模な寺社領荘園が多かった。

A　**肥後国鹿子木荘**

B　**神護寺領紀伊国桛田荘**→荘園絵図で有名



神護寺領紀伊国桛田荘絵図

まとめ　初期荘園は，律令国家体制の崩壊に伴い国司が徴税請負人化し，
郡司のいる郡衙の機能が衰えたことで労働力を失い荒廃していった。
領家・本家のうち実質的支配権を持つ荘園領主を本所という。

Chapter 2　荘園公領制の確立

目標
荘園と公領〔国衙領〕の違いについて知ろう。
中世は「荘園公領制の時代」ともされるのはなぜだろう？

1　公領〔国衙領〕の形成

①公有地の私有化の進行

国司・目代や国衙の在庁官人による公有地の私有化が進行し，

［1　　　　　］**〔国衙領〕**が形成される。

②公領〔国衙領〕の再編

国司は，本来は郡・郷（もとの里）からなる公領〔国衙領〕を，

郡・郷・保などの新たな単位に再編。

③公領〔国衙領〕の変化

官物と臨時雑役ではなく，荘園と同様に**公領〔国衙領〕内でも年貢・公事・夫役を徴収。**

田所・税所など国衙の行政機構も整備が進む。

※古代の郡郷制が，中世の荘園公領制に変化した。

国衙の模型（伯耆国庁）

2　荘園公領制の展開

①荘園公領制の確立

11 世紀後半には，荘や郡・郷・保などが並立して一国が編成されるようになり，
すべてに管理者としての地方武士が配置されている
〔2　　　　　　　　　　〕が確立した。
※荘園の増加により圧迫された国司は，
不入の権を取り消すなど整理を行ったため，荘園領主との対立が深まった。
※荘園・公領〔国衙領〕の田堵は，耕作権に加え土地支配権も得て，
〔3　　　　　〕へと成長した。名主は**作人**や**下人**・**所従**に
名〔名田〕を耕作させながら年貢・公事・夫役を領主に納めた。

②荘園公領制の発展

12 世紀には，院や有力貴族が**知行国主**に任命されて一国を支配し，
公領〔国衙領〕から収益を得る〔4　　　　　　〕**の制度**が始まった。
※荘園のみならず，
公領〔国衙領〕もあたかも私領のように扱われる傾向がより強まった。
※年貢・公事・夫役以外にも，
荘園・公領〔国衙領〕を問わず国司が臨時で一律に賦課する**一国平均役**も登場した。

郡衙〔郡家〕の模型（志太郡衙）

まとめ

荘園は私有地，公領〔国衙領〕は公有地だったが，11 世紀後半以降，
ともに私領のように扱われる「荘園公領制」が確立した。
古代の郡郷制から中世の荘園公領制に代わると，あらゆる土地に
管理人として地方武士が入り，貴族・寺社勢力に対抗するものも出てきた。

第 5 講　PART 1　確認問題

1　11 世紀に大規模な土地経営を始めた有力者を何というか。

①　留守所　　②　国衙
③　開発領主　　④　太政官

2　荘官に**あてはまらないもの**はどれか。

①　下司　　②　目代
③　公文　　④　預所

3　官物や臨時雑役という租税が免除される特権を何というか。

①　不入　　②　不輸
③　輸租田　　④　大名田堵

4　国司が派遣する検田使や追捕使の立ち入りを拒否することを何というか。

①　不入　　②　不輸
③　輸租田　　④　大名田堵

5　再編された公領〔国衙領〕の組み合わせとして正しいのはどれか。

①　郡・郷・保　　②　郡・郷・里
③　郡・保・里　　④　郷・保・里

6 平安時代後期に公領〔国衙領〕で徴収されたのはどれか。

① 所当　② 官物
③ 雑掌　④ 公事

7 11 世紀に確立された**ものではない**のはどれか。

① 領域型荘園　② 寄進地系荘園
③ 荘園公領制　④ 知行国制度

8 荘園・公領〔国衙領〕の田堵は,
耕作権に加え土地支配権も得て何と呼ばれるようになったか。

① 所従　② 名主
③ 下人　④ 作人

第5講　荘園公領制と武士

PART2 武士団の形成と反乱

Chapter1　武士団の形成と皇族・貴族による利用

目標
各地に武士団が発生したのはなぜだろう？
大武士団の成り立ちについて知ろう。

1　武士団の形成

①**武士〔兵〕**登場の背景（9世紀後半～10世紀）

律令制の動揺・崩壊に伴い地方の治安は悪化。

また，徴税請負人化した国司も激しい圧迫・徴税攻勢をかけた。

※自衛のため武装する地方豪族・有力農民が増加。

②小武士団の形成

A　小武士団の形成

治安が悪化する中で，地方豪族・有力農民が**家子**などの一族や**郎党**〔郎等・郎従〕などの従者，下人・所従などを率いて〔1　　　　〕を形成。

互いに争いを繰り返し，時には国司にも反抗。

B　国司方の小武士団

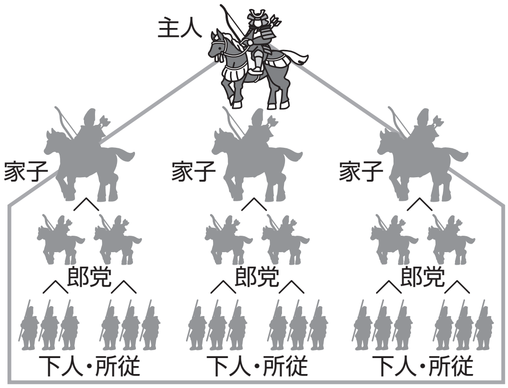
荘園領主との対立のために国司の子弟や在庁官人たちが国衙に組織され，武士団を形成（＝国侍・館侍）。

③大武士団の形成

関東・東北地方などの辺境では，**軍事貴族〔兵の家〕**が受領の任期後も土着。館を築き一族や地域の結びつきを強め，在庁官人や在地領主などの小武士団を統合・連合し大武士団を形成し〔2　　　　〕となる。

A　〔3　　　　〕

9世紀末の**平高望**〔高望王〕が祖。



武士団のしくみ

B〔4　　　　　　　〕

10世紀半ばの**源経基**〔経基王〕が祖。

C **奥州藤原氏**

11世紀後半の**藤原清衡**（もと清原清衡）が祖。

2 皇族・貴族による利用

中央の皇族・貴族は，死や血というケガレにつながる武芸を避けるようになり，地方武士たちを積極的に活用していった。

①皇族・貴族の警護

〔5　　〕**〔家人〕**

※院政期になると院・摂関家の侍として京で活動する武士が増え（＝京武者），
桓武平氏・清和源氏の一族が代表的な存在となった。

②朝廷の警護

滝口の武者（宇多天皇）

③院の警護

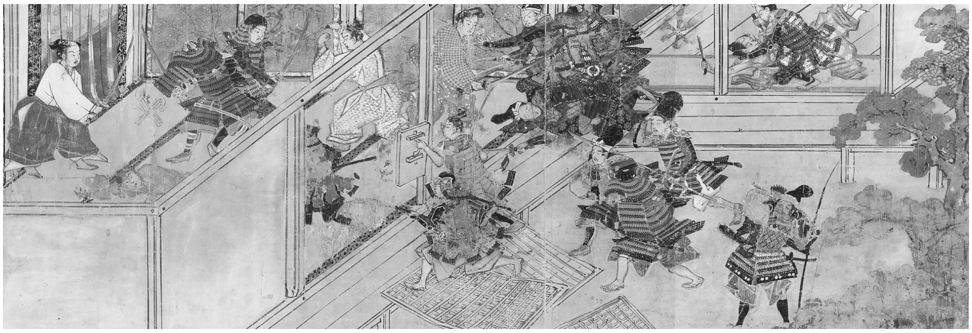
北面の武士（白河上皇）・西面の武士（後鳥羽上皇）

④中央の治安維持

検非違使

⑤地方の治安維持

押領使・追捕使など



武士の争い

まとめ
律令制の動揺・崩壊に伴い地方の治安が悪化し，各地に武士が登場した。
軍事貴族が一族や地域の結びつきを強め，
地方の小武士団を統合・連合し大武士団を形成して棟梁となった。

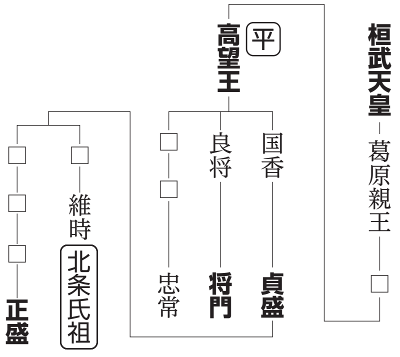
Chapter 2　地方武士の反乱

目標
平将門と藤原純友の共通点を知ろう。
承平・天慶の乱により何が明らかになったか知ろう。

1　平将門の乱（939～940年）

①桓武平氏一族の内紛

935 年以降，鎮守府将軍平良将の遺領をめぐる一族の内紛が起こり，良将の子で，京から**関東**に戻ってきていた〔1　　　　　　　〕が，叔父の国香を殺害して勝利。



平氏系図

②朝廷への反乱（939 年～）

一族と争いを繰り返す中，

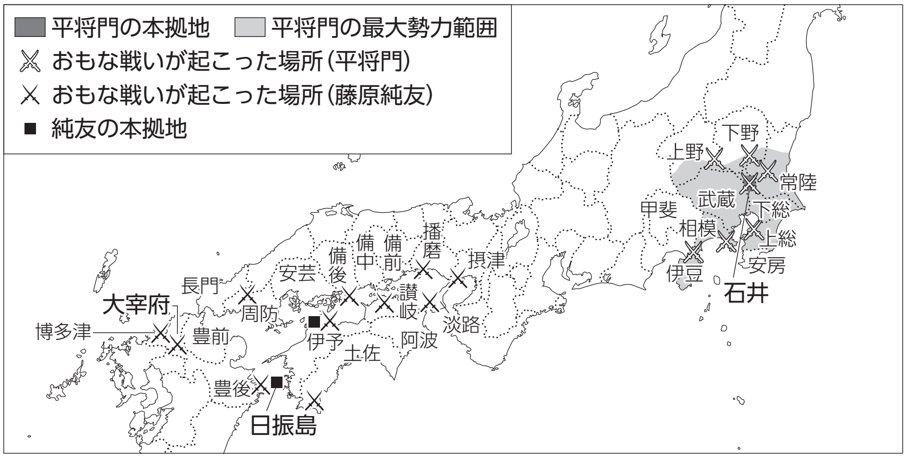
下総国猿島を根拠地に勢力を拡大していた平将門が，

常陸・下野・上野の国府を攻め落として「**新皇**」と自称し，関東８カ国の大半を支配。

③反乱の平定（940 年）

征東大将軍藤原忠文の下向前に，

平貞盛（国香の子）と〔2　　　　　　　〕**（下野国押領使）**により鎮圧される。



平将門の乱と藤原純友の乱

将門の首を運ぶ藤原秀郷の隊列

2 藤原純友の乱 (939〜941年)

①〔3 〕の出自

もと伊予国の国司の３番手（＝**伊予掾**）であったが土着。

討伐にあたっていた〔4 〕の海賊と結ぶ。

②朝廷への反乱（939 年〜）

伊予国日振島を根拠地とし，伊予・讃岐の国府を襲い，大宰府を攻め落とす。

③反乱の平定（941 年）

征西大将軍藤原忠文の下向前に，

〔5 〕（清和源氏の祖）と**小野好古（追捕使）**により鎮圧される。

3 承平・天慶の乱 (935〜941年) の意義

平将門の内紛から藤原純友の乱を合わせ，**承平・天慶の乱**ともいう。

中央の無力さが露呈するとともに，地方武士の実力を確認する契機となった。

まとめ

平将門も藤原純友も，京での官人生活を経験していた。

承平・天慶の乱により，中央の無力さと地方武士の実力が確認された。

第５講 PART２ 確認問題

1 関東・東北地方などの辺境で，受領の任期後も土着した軍事貴族を何というか。

① 兵の家　② 健児
③ 郎党　④ 家子

2 清和源氏の祖となったのはだれか。

① 源満仲　② 源頼光
③ 源頼信　④ 源経基

3 朝廷の警護にあたったのはどれか。

① 北面の武士　② 西面の武士
③ 滝口の武者　④ 京武者

4 中央の治安維持を任務としたのはどれか。

① 追捕使　② 押領使
③ 検田使　④ 検非違使

5 常陸・下野・上野の国府を攻め落として「新皇」と自称し，
関東８カ国の大半を支配したのはだれか。

① 平将門　② 平国香
③ 平良将　④ 平貞盛

6 5の乱を 940 年に平定した下野国の押領使はだれか。

① 藤原道長　② 藤原秀郷
③ 藤原頼通　④ 藤原忠文

7 939 年に反乱を起こした藤原純友は何という国のもと国司であったか。

① 安芸国　② 伊予国
③ 備前国　④ 讃岐国

8 藤原純友の乱を 941 年に平定したのはだれか。

① 源頼光　② 源経基
③ 源頼信　④ 源満仲

第 5 講　荘園公領制と武士

PART 3 清和源氏の台頭と奥州藤原氏の成立

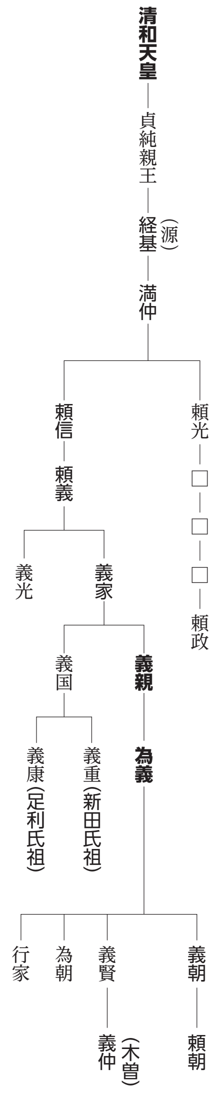
Chapter 1　清和源氏の台頭

目標
清和源氏が台頭したのはなぜだろう？
源氏が東国に進出できたのはなぜだろう？

1　清和源氏の台頭

摂関家と結び台頭。

①**源経基**〔経基王〕
　清和天皇の孫。
　追捕使小野好古とともに**藤原純友の乱を鎮圧**（941 年)。
②〔[1]　　　　　　〕(経基の子)
　安和の変で摂関家の源高明排斥に協力して接近（969 年)。
　東国の国司を歴任，藤原兼家の侍として勢力を持ち，
　摂津国多田荘に土着。
③**源頼光**（満仲の子，頼信の兄)
　藤原道長の侍として勢力を伸長。
　摂津源氏の棟梁として国司を歴任し，富裕を誇る。
　※大江山の酒呑童子退治の伝説でも有名。



源氏略系図(1)

2 河内源氏の活躍

①**源頼信**（満仲の子，頼光の弟）

藤原道長の侍として勢力を伸長。甲斐守の時，上総国で発生し房総半島に広がった

〔2　　　　　　　　〕（**1028** ～ 31 年）を戦わずして平定。

のち河内守として畿内に土着して**河内源氏**の祖となる。

※平忠常の乱は，**清和源氏の東国進出の契機となり，**

東国における源平勢力が交代した。

②**源頼義**（頼信の子）

陸奥守・鎮守府将軍として，子の義家とともに

〔3　　　　　　　　〕（**1051**～62 年，**陸奥国**）を平定した，河内源氏の棟梁。

※陸奥国の有力豪族であった安倍頼時・貞任らの反乱を鎮圧するが，

苦戦したため出羽国の有力豪族清原武則の協力をあおぐ。

平忠常の乱

まとめ

安和の変で摂関家に協力したことで侍となり，清和源氏は台頭した。

源頼信が関東で平忠常の乱を平定し，源頼義が東北で

前九年合戦を平定したことで，清和源氏は東国に進出することができた。

Chapter２　奥州藤原氏の成立

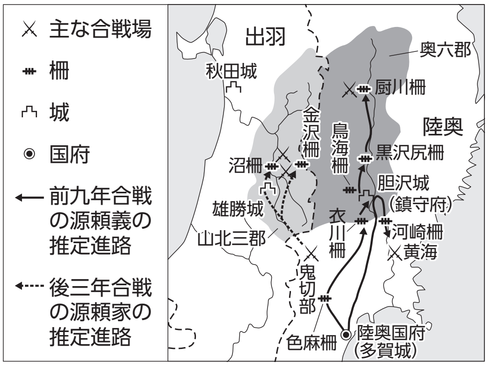
目標
前九年合戦と後三年合戦の性質の違いを知ろう。
奥州藤原氏が君臨した背景を知ろう。

1　清和源氏の全盛

①［1　　　　　　］〔**八幡太郎**〕（頼義の子）

陸奥守・鎮守府将軍として清原氏の内紛に介入し，
［2　　　　　　　　　］
（**1083**～87 年，**出羽国**）を平定した，
河内源氏の棟梁。
※藤原（もと清原）清衡を助け，
清原家衡を鎮圧。

②前九年・後三年合戦の影響
東北での２度の合戦を通じて
源義家が東国武士団の棟梁となり，
荘園の寄進が集中。寄進は後に禁止されるが，
その勢力を無視できなくなった白河上皇から院の昇殿を許可される。



前九年合戦と後三年合戦

後三年合戦絵巻

2 奥州藤原氏の繁栄

後三年合戦以後，藤原清衡・基衡・秀衡の 3 代，約 100 年にわたり，
奥六郡の〔3　　　　　〕（**陸奥国**）にある柳の御所を中心に覇権を確立。
金・良馬の産出と大陸を含む北方貿易による豊かな財力を背景に京文化を移植し，
仏教文化である**平泉文化**を創出した。
※源義家が陸奥守の任期を終え，帰京したことから東北の覇者となった。

①**藤原**〔4　　　　　〕
〔5　　　　　　〕**金色堂**を建立。

②**藤原基衡**
現在も浄土庭園の遺構が残る毛越寺を建立。

③**藤原**〔6　　　　　〕
無量光院を建立。鎮守府将軍に就任し強大な勢力を誇った「北の王者」。

中尊寺金色堂

まとめ
前九年合戦は陸奥国における安倍氏の反乱平定で，
後三年合戦は出羽国における清原氏の内紛平定である。
奥州藤原氏は，金・良馬の産出と北方貿易による富を背景に君臨した。

第 5 講　PART 3　確認問題

1　安和の変で，摂関家・源高明の排斥に協力したのはだれか。

①　源頼信　　②　源満仲
③　源頼義　　④　源経基

2　摂津源氏の棟梁として国司を歴任したのはだれか。

①　源満仲　　②　源頼義
③　源頼信　　④　源頼光

3　1028 年に上総国で乱を起こした桓武平氏はだれか。

①　平貞盛　　②　平将門
③　平忠盛　　④　平忠常

4　前九年合戦を平定した鎮守府将軍はどこの国の国守か。

①　出羽国　　②　下総国
③　陸奥国　　④　下野国

5　後三年合戦を平定した鎮守府将軍はだれか。

①　源義家　　②　源頼信
③　源頼光　　④　源頼義

6 奥州藤原氏の初代となったのはだれか。

① 藤原秀衡　② 藤原清衡
③ 清原家衡　④ 藤原基衡

7 陸奥国で多く産出されたものはどれか。

① 金　② 銀
③ 銅　④ 石炭

8 藤原秀衡が建立したのはどれか。

① 毛越寺　② 無量光院
③ 平等院鳳凰堂　④ 中尊寺金色堂

第 6 講　院政と平氏政権

PART1 摂関政治の終焉と院政の開始

Chapter 1　後三条天皇の親政

目標
後三条天皇が親政を展開できたのはなぜだろう？
延久の荘園整理令が摂関家に徹底できなかったのはなぜだろう？

1　後三条天皇の親政

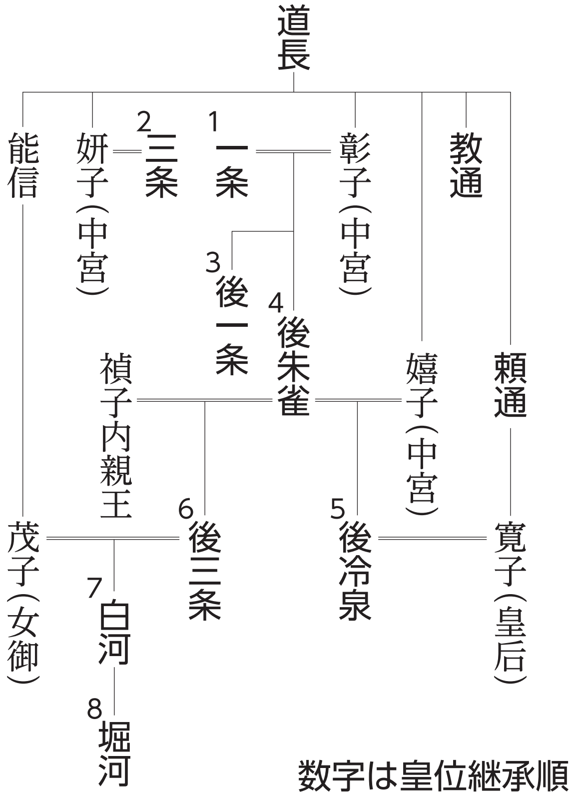
①［[1]　　　　　　　］**天皇**（在位 1068 ～ 72 年）

摂関家を外戚としない立場で 34 歳の時にようやく即位。

②摂関政治の終焉→摂政・関白は以後も基本的に常置のまま

後三条天皇は，摂関家にとらわれない人材登用（大江匡房ら）による**親政**を行った。

※また，早期に白河天皇に譲位して皇統を摂関家から独立させた。



後三条・藤原氏の関係系図

2　延久の荘園整理令

①〔2　　　　　〕**の荘園整理令（1069 年）**

国司任せにせず朝廷で厳正に採決。

石清水八幡宮の荘園では，34 カ所中 13 カ所の権利を停止された。

A　1045 年（＝寛徳の荘園整理令）以降の新立荘園の停止

B　1045 年以前の荘園でも証拠書類（券契）不明のものは停止

C　1045 年以前の荘園でも国務の妨げとなるものは停止

②**記録荘園券契所〔記録所〕**の設置（1069 年）

A　摂関家の荘園も全ては見逃さず**天皇権威が回復し皇室に荘園の寄進が集中**

B　公領〔国衙領〕が回復し国司の台頭を促す

C　朝廷公認の荘園が確定し「**荘園公領制**」の発展を促す

③**宣旨枡**の制定

ただし，皇室領荘園以外の荘園や公領では，さまざまな枡が用いられた。

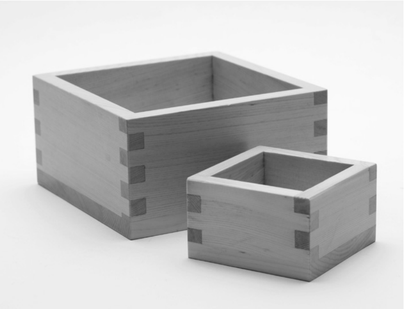
④**一国平均役**の導入

荘園の増加を受け，荘園・公領の別なく

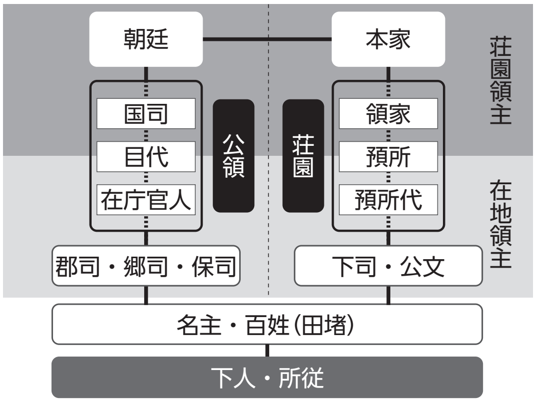
全ての土地に一律に賦課する制度を導入し，

財政の再建をはかったり

臨時の支出に備えたりした。



枡



荘園公領制のしくみ

まとめ

後三条天皇は摂関家と外戚関係にないため，親政を展開できた。

摂関家はやはりそれなりの政治権力を持っていたため，延久の荘園整理令で摂関家領の荘園を例外なく整理できたわけではなかった。

Chapter２　院政の開始

目標
院が摂関家より強いのはなぜだろう？
院政期の有力者の経済基盤について知ろう。

1　院政の開始

①［1　　　　］の開始（**1086 年**）

台頭する地方武士の力に目をつけて登用し，亡くなった父の後三条天皇にならい

親政を行っていた［2　　　　］**天皇**が，子である８歳の**堀河天皇**に譲位。

上皇〔太上天皇・院〕として天皇を後見し，院庁において政治の実権を掌握。

※院政を行う，皇室の家長たる上皇を「治天の君」と呼ぶ。

②院政の実施

法や慣例にこだわらず院＝上皇が専制政治を行う。

摂関家も院と結びつくことで勢力の衰退を取り戻そうとし，院もまた摂関家と協調した。

※白河・鳥羽・後白河の３代約 100 年間の

平安時代末期を**院政期**ともいう。

※この時期以降，摂関家は

外戚であるかどうかは関係なく，

摂政・関白の地位を

父子間で継承する家として確立した。

A　**白河上皇**

堀河・鳥羽・崇徳天皇の

３代にわたり院政を展開。

B　［3　　　　］**上皇**

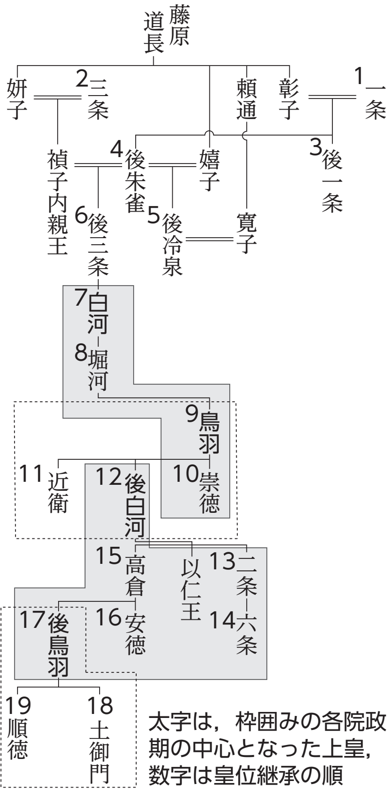
崇徳・近衛・後白河天皇の

３代にわたり院政を展開。

C　**後白河上皇**

二条・六条・高倉・安徳・後鳥羽天皇の

５代にわたり院政を展開。



院政関係略系図

2 院政のしくみ

①**院庁**の構成

上皇の膨大な土地・財産を管理する役所で，院御所と同様に大内裏〔平安宮〕とは別の場所にある。それらには，上皇のお気に入りの中・下級貴族（受領層）や僧侶，后妃・乳母の一族などを中心とする［4　　　　　］たちが常時出入りしていた。

※もとは上皇の私的な家政機関だったが，
　次第に国政を担う公的機関としての性格が強まった。

A　職員

院司

B　命令

天皇の詔・勅・宣旨や摂関家の政所下文，太政官の太政官符なども当然あったが，院の命令が次第に国政一般に効力を持つようになった。

あ　**院庁下文**　→院庁から下される公的な文書

い　［5　　　　］→院の命令を伝える文書

C　武力

［6　　　　　　　　　］

※**白河上皇が設置**し，平氏や源氏などの地方武士が登用された。

※鎌倉時代になると後鳥羽上皇が西面の武士を追加。

②院御所としての離宮の造営

白河殿，鳥羽殿，三条殿など豪華なものが建てられ，権威の象徴となった。

③院の経済基盤

A　**知行国〔院分国〕**からの収入

［7　　　　　　　］**の制度**は，院・摂関家・大寺社などの権門勢家を**知行国主**とし，国司推薦権と公領〔国衙領〕からの税収の大半を与える制度。

※特に院や女院（上皇に準じる待遇を与えられた女性）の知行国を院分国という。

※知行国主は，子弟や家人を国司やその目代に任命できた。

B　荘園からの収入

鳥羽上皇の**八条（女）院領**や**後白河上皇**の**長講堂領**が有名。

まとめ　院はもと天皇だが摂関家は外戚にすぎなかったので，院が権力を握れた。
院政期には，荘園公領制の下で荘園と知行国が主たる収入となった。

第 6 講　PART 1　確認問題

1　摂関家を外戚としない立場で，1068 年に即位した天皇はだれか。

①　後一条天皇　　②　後三条天皇
③　後朱雀天皇　　④　白河天皇

2　1069 年に出された荘園整理令は何の荘園整理令というか。

①　寛徳　　②　延喜
③　延久　　④　天暦

3　1069 年に荘園に関して設けられたのはどれか。

①　検田使　　②　勘解由使
③　検非違使　　④　記録荘園券契所

4　荘園・公領を問わず，全ての土地に一律に賦課する制度を何というか。

①　一国平均役　　②　荘園公領制
③　班田収授　　④　郡郷制

5　親政を行っていた白河天皇は何天皇に譲位したか。

①　堀河天皇　　②　後朱雀天皇
③　崇徳天皇　　④　鳥羽天皇

6 崇徳・近衛・後白河天皇の３代にわたり院政を展開した上皇はだれか。

① 白河上皇　② 後白河上皇
③ 鳥羽上皇　④ 高倉上皇

7 院の命令を伝える文書はどれか。

① 院庁下文　② 院庁
③ 院司　④ 院宣

8 院の警備のため，白河上皇が設置したのはどれか。

① 滝口の武者　② 検非違使
③ 北面の武士　④ 西面の武士

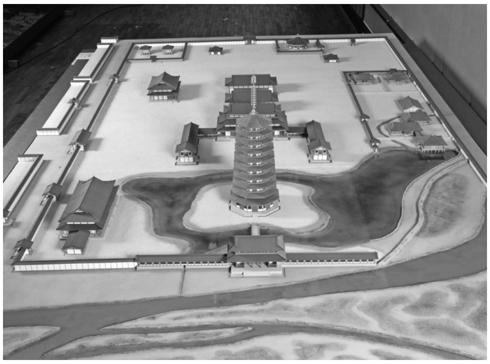
第６講　院政と平氏政権
PART2 院の仏教保護と桓武平氏の台頭

Chapter１　院の仏教保護

目標
院が仏教を保護すると政治が腐敗したのはなぜだろう？
皇族や貴族が僧兵を抑えられなかったのはなぜだろう？

1　院の仏教保護

①〔1　　　　〕とは？
白河・鳥羽・後白河の３上皇は出家して法皇となった。
そして，仏教の振興により末法を克服し，
鎮護国家と五穀豊穣を実現しようと造寺造仏・寺社参詣などを積極的に行った。
②皇室による〔2　　　　　〕の建立
〔3　　　　　〕**（白河天皇）**・尊勝寺（堀河天皇）・最勝寺（鳥羽天皇）・
円勝寺（待賢門院）・成勝寺（崇徳天皇）・延勝寺（近衛天皇）という
６つの大寺院を，平安京外の白河殿周辺に続々と建立。
③寺社参詣
３上皇は，大寺院である**高野山金剛峯寺**（紀伊国）に参詣する**高野詣**，
大寺社である**熊野三社**（紀伊国，熊野本宮・新宮・那智）に参詣する
〔4　　　　　〕を何度も行った。
④財政難による政治の腐敗
３上皇が，造寺造仏・寺社参詣・盛大な法会などに執心。
離宮の造営なども重なり財政難を招き，
成功・重任など売位・売官が流行して
政治が腐敗した。


法勝寺の模型

2　僧兵の横暴

院の仏教保護の度が過ぎて財政難を招き政治が腐敗。

自然災害や疫病の流行，戦乱などもある中で，京やその周辺では，

武装した〔5　　　　　〕・神人の横暴により政治・社会不安が増大した。

①『源平盛衰記』による白河法皇の天下三不如意

　賀茂川の水，双六のサイ，山法師。

②僧兵の横暴

A　種類

あ　**興福寺〔南都〕**（大和国）

※**奈良法師**と呼ばれ，春日神社の神木を掲げ強訴を行った。

南都＝奈良には東大寺もあった。

い　**延暦寺〔北嶺〕**（近江国）→山門派〔円仁派〕

※**山法師**と呼ばれ，日吉神社の神輿を担ぎ強訴を行った。

う　園城寺〔三井寺〕（近江国）→寺門派〔円珍派〕

※寺法師と呼ばれ，しばしば比叡山延暦寺の山法師と争った。

B　活動

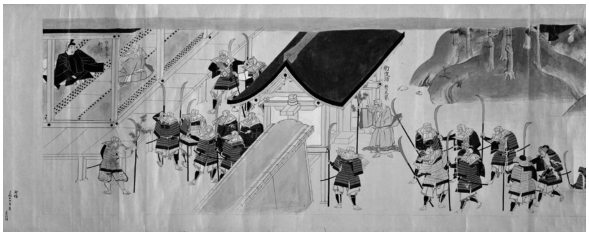
国司や在庁官人との抗争，朝廷・院に対する**強訴**，大寺院間の合戦など。

※国司や武士に対する民衆の不満をくみ取ったことが，寺社勢力発展の原動力

C　結果

社会が混乱，上皇・天皇・貴族の大寺院に対する無力さが露呈。

武士による僧兵の鎮圧が，**地方武士の中央政界進出を招く**。



強訴する僧兵と神人

まとめ

院の仏教保護は財政難と僧兵の横暴を招き，社会不安が増大した。

皇族や貴族は大寺社との関係が深く，

武士を登用しなければ僧兵の横暴を抑えきれなかった。

Chapter 2　桓武平氏の台頭

目標
桓武平氏〔伊勢平氏〕が台頭したのはなぜだろう？
平清盛が圧倒的な勢力を誇ったのはなぜだろう？

1　平正盛

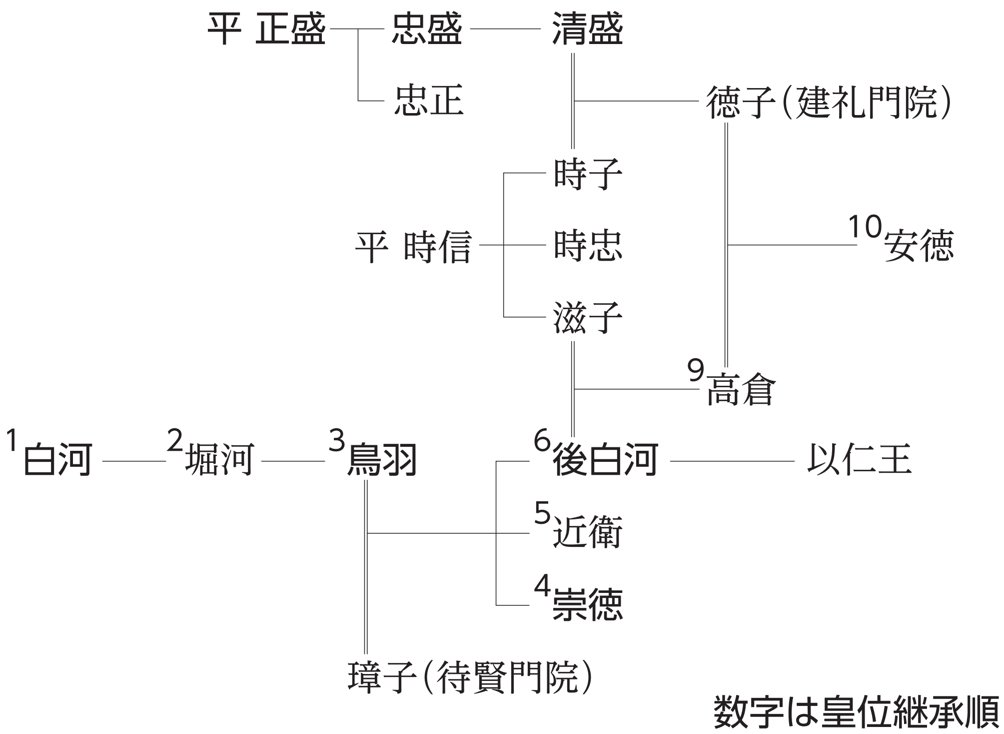
伊勢平氏の**平正盛**は，**白河上皇の院近臣**として北面の武士となり，中央に進出。
また，源義家〔八幡太郎〕の子で河内源氏の棟梁であった**源義親**の反乱を
出雲国で鎮圧（1107 ～ 08 年）した。
※摂関家と結び台頭した清和源氏に対し，院と結び台頭したのが桓武平氏。

2　平忠盛

平忠盛は，**鳥羽上皇の院近臣**として父の正盛とともに瀬戸内海の海賊平定などで活躍。
国司を歴任して西国武士を家人化，**日宋貿易**にも参入した。また，地方武士出身ながら
貴族〔公家〕の仲間入りを果たし，桓武平氏は「武家」となった。
※清和源氏は一族内部の争いもあり衰退したが，義親の子の**源為義**は，
　摂関家と結び少しずつ勢力を盛り返した。

3　平清盛

〔1　　　　　　　〕は，保元の乱・平治の乱に連勝し，
後白河上皇の院近臣として太政大臣にまで出世（1167 年）。
皇室・摂関家の〔2　　　　　〕としても権力を握り，
のち後白河院政を停止に追い込み**平氏政権**を確立。
父の忠盛が始めた**日宋貿易を大規模に展開**し，莫大な経済力を誇った。
※東国武士団を統率していた河内源氏の棟梁で為義の子の**源義朝**は，
　平治の乱で清盛に敗れ，没落した。それに対し摂津源氏の**源頼政**は，
　平治の乱で清盛に味方することで命脈を保った。



平氏・皇室の関係系図

厳島神社

まとめ

桓武平氏は，院政期に3上皇と結ぶことで台頭した。

平清盛は，武力に加え外戚政策や日宋貿易により力を握った。

第 6 講　PART 2　確認問題

1　六勝寺の一つで，白河天皇によって建立されたのはどれか。

①　成勝寺　　②　最勝寺
③　法勝寺　　④　尊勝寺

2　白河・鳥羽・後白河の３上皇がさかんに参詣した熊野三社に**含まれないもの**はどれか。

①　熊野本宮　　②　那智
③　金剛峯寺　　④　新宮

3　奈良法師と呼ばれたのは，どの寺の僧兵か。

①　唐招提寺　　②　聖林寺
③　薬師寺　　④　興福寺

4　山法師と呼ばれたのは，どの寺の僧兵か。

①　延暦寺　　②　東寺
③　園城寺　　④　東本願寺

5　白河上皇の院近臣として北面の武士となり，中央に進出したのはだれか。

①　平頼盛　　②　平正盛
③　平重盛　　④　平忠正

6 瀬戸内海の海賊平定などで活躍した平忠盛は，どの上皇の院近臣であったか。

① 高倉上皇　② 後白河上皇
③ 鳥羽上皇　④ 崇徳上皇

7 平治の乱で平清盛に敗れ，滅ぼされた源氏の嫡流はだれか。

① 源頼政　② 源為義
③ 源義親　④ 源義朝

8 平治の乱で平清盛に味方することで命脈を保ったのはだれか。

① 源義親　② 源頼政
③ 源義家　④ 源為朝

第 6 講　院政と平氏政権

PART3 平氏政権の確立

Chapter 1　保元・平治の乱

目標　保元の乱が起こったのはなぜだろう？
平治の乱が起こったのはなぜだろう？

1　保元の乱（1156年）

①原因

鳥羽上皇〔法皇〕の死を契機に，**皇室・摂関家の内部対立**が表面化。

②経過

桓武平氏・清和源氏などの武士が両陣営に組織され，戦闘を展開。

③関係図

	天皇方○	VS	上皇方×
皇　室	〔1　　　〕**天皇（弟）**		〔2　　　〕**上皇（兄）**
摂関家	**藤原忠通**（兄，関白）		**藤原頼長**（弟，左大臣）
平　氏	**平　清盛**（甥） 重盛（甥の子）		平　忠正（叔父）
源　氏	**源　義朝**（長男）		源　為義（父） 為朝（八男）

※天皇方の実質的な采配者は**信西〔藤原通憲〕**。

④結果

崇徳上皇方が敗北，後白河天皇は２年後に上皇として院政を開始。

※崇徳上皇は讃岐国へ配流，平忠正と源為義は斬首。

⑤意義

中央政界の抗争に武力が必要不可欠と判明，武士の中央進出を決定づける。

※京を舞台とした武士による初の合戦で，皇族・貴族たちに衝撃を与えた。
慈円の『愚管抄』では，保元の乱以降「武者ノ世」になったと書かれている。

2 平治の乱（1159年）

①原因

保元の乱の３年後，**後白河上皇の院近臣の対立に**

桓武平氏・清和源氏という武家の二大棟梁の対立が絡み発生。

②経過

平清盛が紀伊国の熊野詣への留守中に，藤原信頼・源義朝が挙兵。

三条殿と内裏を襲い後白河上皇と二条天皇を幽閉，

信西を襲撃して自殺に追い込みいったん政権を握る。

※事件を知った清盛が急ぎ帰京し，源平間で戦闘が展開した。

③関係図

	平氏方〇	VS	源氏方×
武　家	〔3　　　〕		〔4　　　〕
	重盛（長男）		義平（長男）
			頼朝（三男だが嫡男）
院近臣	**信西〔藤原通憲〕**		**藤原信頼**

④結果

源氏方が敗北し，藤原信頼は斬首。平清盛が政権担当への強力な足掛かりをつかむ。

※源義朝は謀殺，義平は斬首。頼朝は翌年に伊豆国へ配流となった。

⑤意義

中央政界の抗争を武士の実力で解決。武力が政権争いの

決定的要素であることが明白となり，**武士の政治的地位が急速に高まった。**

※連勝した平清盛は昇進を重ね，翌年には武士出身で初の公卿〔上達部〕となる。

平治物語絵巻

まとめ

保元の乱は，鳥羽上皇の死を契機に

皇室・摂関家の内部対立が表面化して起こった。

平治の乱は，後白河上皇の院近臣間と源平二大棟梁間の対立により起こった。

Chapter 2　平氏政権の確立

目標
平氏政権の性質について知ろう。
平清盛が日宋貿易で莫大な利益を得ることができたのはなぜだろう？

1　平清盛の栄達

邸宅の場所から六波羅殿とも呼ばれた〔1　　　　　　〕は，
成人後は親政を行おうとした二条天皇の死後，**後白河上皇**の院政を武力で支え，
法住寺御所の近くに蓮華王院を造営するなどの奉仕をした結果，
1167年，武士として初の〔2　　　　　　〕に就任。
※長男の重盛をはじめ**一族で高位高官を独占**，
　翌年に出家した後も入道相国と呼ばれ権勢を誇った。

2　平氏政権の背景

平氏政権は，高位高官の独占，外戚政策，知行国・荘園を経済基盤にするなど，
地方武士出身であるが貴族としての性格が強いという二面性を持った。
※摂関政治にも，鎌倉幕府にも似ている。
①畿内・西国の武士の**家人**化に成功
　伊勢平氏は瀬戸内海周辺を中心に西国の国司〔受領〕を歴任してきたことから，
　西国武士団の多くを荘園・公領〔国衙領〕の**地頭**に任命し，
　直接主従関係を結ぶことができた。
　※家人たちを独自に編制し，内裏の警備に動員した。皇族や貴族も
　　荘園・公領支配や寺社の強訴への対応に，平氏の軍事力を期待する面があった。
②〔3　　　　〕**政策**
　娘の**平徳子〔建礼門院〕**を**高倉天皇**の中宮とし，
　男児（のちの〔4　　　　〕**天皇**）が誕生すると清盛は外祖父となった。
③**膨大な経済基盤**
　1179年以降の全盛期には，全国の約半数の**知行国主**としての収入のほか，
　500カ所に及ぶ**荘園**や**日宋貿易**の収益が平氏政権を支えた。

3　平氏による日宋貿易

11世紀後半から日本と中国の宋〔北宋〕や朝鮮半島の高麗との間で
商船の往来は活発となっていたが，1127年，宋が北方の女真が建てた
〔5　　　　〕に圧迫され**南宋**となってから，より盛んに貿易が行われた。

①大宰府・瀬戸内海航路の確保

平清盛は，後白河上皇との関係を背景に大宰府を掌握，
九州各地に勢力を広げるとともに，宋船を直接畿内に入港させ，莫大な利益を得た。

A　摂津国〔6　　　　　　　　〕の修築→現在の神戸市にあった港

B　安芸国**音戸の瀬戸**の開削

C　安芸国宮島の〔7　　　　　　　　　〕を一族で崇拝

②貿易品

宋船のもたらした多くの宋銭・書籍・珍宝は，日本の経済・文化に多大な影響を与えた。

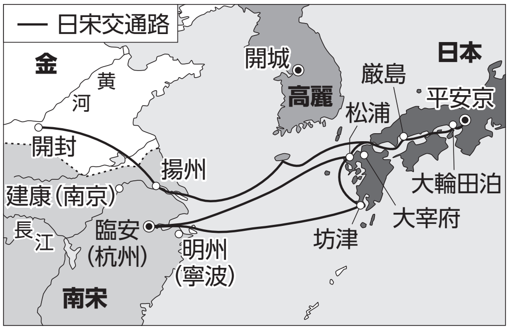
A　輸出品

金・水銀・硫黄・刀剣・漆器・扇・真珠など

B　輸入品

宋銭・陶磁器・『太平御覧』などの書籍・絹織物など

※東南アジア産の香料・薬品なども。



日宋貿易

まとめ
平氏政権は，貴族政権と武家政権の二面性を持った。
平清盛は，大宰府と瀬戸内海航路を確保することで日宋貿易を独占した。

第 6 講　PART 3　確認問題

1 保元の乱で，皇位継承をめぐり後白河天皇と対立した上皇はだれか。

① 崇徳上皇　② 鳥羽上皇
③ 高倉上皇　④ 順徳上皇

2 保元の乱で，兄である関白の藤原忠通と摂関家の継承を争い敗れたのはだれか。

① 藤原信頼　② 藤原通憲
③ 藤原頼長　④ 藤原成親

3 平治の乱で平清盛に敗れ，滅ぼされた源氏の嫡流はだれか。

① 源義朝　② 源為朝
③ 源為義　④ 源義親

4 平治の乱で，平清盛に滅ぼされた院近臣はだれか。

① 藤原信頼　② 藤原通憲
③ 藤原忠通　④ 藤原成親

5 平清盛が武士として初めて就任した官職はどれか。

① 関白　② 摂政
③ 左大臣　④ 太政大臣

6 平清盛は娘の平徳子が生んだ子が即位したことで外祖父となったが，即位した天皇はだれか。

① 近衛天皇　② 安徳天皇
③ 二条天皇　④ 崇徳天皇

7 平清盛が修築した大輪田泊はどこの国にあったか。

① 安芸国　② 播磨国
③ 讃岐国　④ 摂津国

8 平氏が力を入れた日宋貿易において，主な輸入品はどれか。

① 宋銭　② 硫黄
③ 金　④ 刀剣

第6講　院政と平氏政権

PART4 平氏政権の動揺と平安末期の文化

Chapter 1　平氏政権の動揺

目標
鹿ヶ谷の陰謀で平清盛が後白河法皇を見逃したのはなぜだろう？
平氏の周囲が敵だらけになったのはなぜだろう？

1　平氏の強大化

①平氏の強大化
「**此一門にあらざらむ人は皆人非人なるべし**（＝平氏でなければ人ではない)」(平時忠)
という『平家物語』の言葉に象徴されるように，平氏の独裁傾向が強まった。
②反平氏勢力の増大
後白河上皇〔法皇〕やほかの院近臣との対立は激しくなり，
伝統勢力である皇族・摂関家・大寺社ばかりか地方武士の反感も強くなった。

平清盛像

2　平氏政権の動揺と全盛

①［1　　　　　　　　　　　　］〔鹿ケ谷事件〕（1177年）

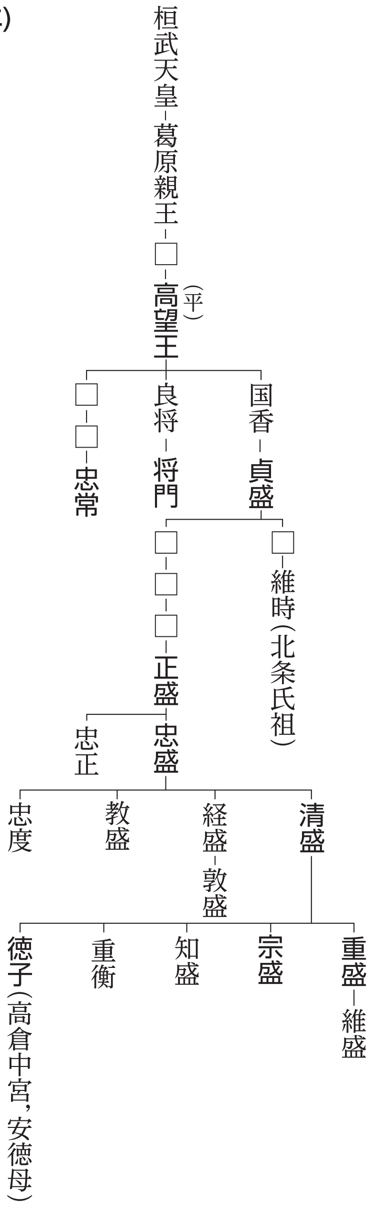
院近臣の**俊寛**・西光・**藤原成親**らの平氏打倒計画が，
源行綱〔多田行綱〕の密告により判明。
厳罰が下されたがあえて
後白河法皇の責任は問われなかった。

②後白河法皇を鳥羽殿に幽閉（1179年）

この年没した平重盛の遺領を
法皇が没収したことに父の清盛が激怒。
武力を背景に国家機構をほぼ手中に収めた。
※**院政は停止**となり，関白以下
多数の貴族も処罰し官職を奪う。

③［2　　　　　　　　］の即位（1180年）

政界の主導権を握った平清盛は，
孫の安徳天皇を即位させ，
外戚の地位を手に入れた。
※多数の荘園・知行国を持つ
平氏の軍事独裁政権
（＝初の武家政権である「六波羅政権」）
が確立したが，**かえって院・貴族・寺社・**
地方武士団など反対勢力の結集を促し，
没落を早める結果となった。



平氏略系図

まとめ
平清盛の権力は，後白河法皇の院近臣たることで確立されていたので，
鹿ケ谷の陰謀では法皇の責任は問わなかった。
院政を停止し孫を即位させるなど急速な権力集中は平氏の敵を増やした。

Chapter２　院政期の文化

目標
浄土信仰が地方に普及したのはなぜだろう？
平安時代末期に和文体の歴史物語が書かれたのはなぜだろう？

1　仏教の展開

①中央における神仏習合の進展

在俗出家した３上皇〔法皇〕の主導で神仏習合がさらに進展し，**本地垂迹説**が定着した。

※国ごとに神社の序列化が進み，一宮を中心に神事・仏事が執り行われた。

②地方における仏教の展開

寺院に所属しない**聖・上人**による浄土教布教と，

それを受け入れる地方武士の台頭により，**中央の浄土教文化が地方に波及**した。

A　〔1　　　　　　　　〕（陸奥国）→岩手県**平泉**（奥州藤原氏の**藤原清衡**）

B　**白水阿弥陀堂**（陸奥国）→福島県

C　三仏寺投入堂（伯耆国）→鳥取県

D　**富貴寺大堂**　（豊後国）　→大分県豊後高田にある九州最古の木造建築物

E　臼杵磨崖仏　（豊後国）

富貴寺大堂

鳥獣戯画

2　絵画・文芸・芸能

院政期の文化〔平安末期の文化〕は，武士・庶民とその背後にある地方文化を導入した，

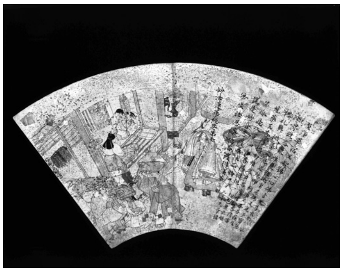
日本独自の貴族文化。民間芸能が流行するなど，文化の庶民性が高まる。

①絵画

A　〔2　　　　　　〕→絵と詞書を織り交ぜて時間の進行を表現

あ〔3　　　　　　　　　　　〕
い〔4　　　　　　　　　　　〕→応天門の変の大納言伴善男を描く
う **信貴山縁起絵巻**→奈良県の朝護孫子寺が所蔵
え **鳥獣（人物）戯画**（鳥羽僧正）→京都府の高山寺が所蔵
お 年中行事絵巻→後白河上皇の命で描かれる

B **装飾経**
あ **扇面古写経**→下絵に自然や京の民衆生活を描く
い **平家納経**→平清盛が**厳島神社**（安芸国）に奉納


扇面古写経

②文芸
A 説話集
〔5　　　　　　　　〕
※日本・中国・インド3国にわたる1000余りの仏教説話・世俗説話を集める。

B 軍記物語
あ **将門記**（平将門の乱を描く）
い **陸奥話記**（前九年合戦を描く）

C 歴史物語→仮名文字を使用した和文体
古代から中世への転換期に立ち，貴族たちは過去の歴史を振り返ろうとしていた。
あ **栄華〔栄花〕物語**（国風文化期～院政期）
※藤原氏全盛期を賞賛的に，編年体で描く。
い〔6　　　　〕
※藤原氏全盛期を客観的に，紀伝体で描く。
「四鏡」（大鏡・今鏡・水鏡・増鏡）の初め。

③芸能
A **今様**（民間の流行歌謡）→**後白河上皇**が『〔7　　　　　　　〕』を編纂
B 催馬楽（古代の歌謡から発達）
C 朗詠（和漢の名句を吟じる）
D〔8　　　　〕（農村の労働歌舞）→貴族にも流行
E **猿楽**〔散楽〕（滑稽を主とした民間娯楽）→貴族にも流行

まとめ
寺院に所属しない聖・上人の布教とそれを受け入れる地方武士の台頭により，中央の浄土教文化は地方に普及した。
中世への転換点で，貴族たちは歴史を振り返ろうと歴史物語を著した。

第 6 講　PART 4　確認問題

1 鹿ケ谷の陰謀〔鹿ヶ谷事件〕で西光らとともに平氏打倒をはかった院近臣はだれか。

① 源行綱　② 俊寛
③ 定朝　④ 信西

2 鹿ケ谷の陰謀〔鹿ヶ谷事件〕で，
1の人物らとともに平氏打倒をはかった院近臣はだれか。

① 藤原信頼　② 藤原忠通
③ 藤原成親　④ 藤原通憲

3 1179 年に鳥羽殿に幽閉されたのはだれか。

① 白河法皇　② 後白河法皇
③ 鳥羽法皇　④ 崇徳上皇

4 1180 年に即位した天皇はだれか。

① 安徳天皇　② 鳥羽天皇
③ 二条天皇　④ 高倉天皇

5 現在の大分県にある九州最古の木造建築物はどれか。

① 三仏寺投入堂　② 白水阿弥陀堂
③ 中尊寺金色堂　④ 富貴寺大堂

6 奈良県の朝護孫子寺が所蔵しているのはどれか。

① 鳥獣（人物）戯画　② 伴大納言絵巻
③ 信貴山縁起絵巻　④ 源氏物語絵巻

7 院政期に書かれた説話集はどれか。

① 今昔物語集　② 栄華〔栄花〕物語
③ 大鏡　④ 陸奥話記

8 後白河上皇が，民間の流行歌謡を集めて編纂した歌集はどれか。

① 大鏡　② 栄華〔栄花〕物語
③ 梁塵秘抄　④ 禁秘抄

第 6 講　院政と平氏政権

PART5 資料・史料と中世

Chapter 1　考古学の資料

目標
「中世」の考古学的発見を利用してさまざまな考察をしよう。
復元物を含む遺跡・遺物の保存の難しさを学ぼう。

1　中世の遺物

①古代に比べ出土量が増加

②海外で発見された日本の有名な遺物も存在

1976 年,〔[1]　　　　　　　　〕の沖合に沈んでいた「**新安沈船**」は,

14 世紀前半に沈没したもので，船体の一部と大量の積み荷が発見された。

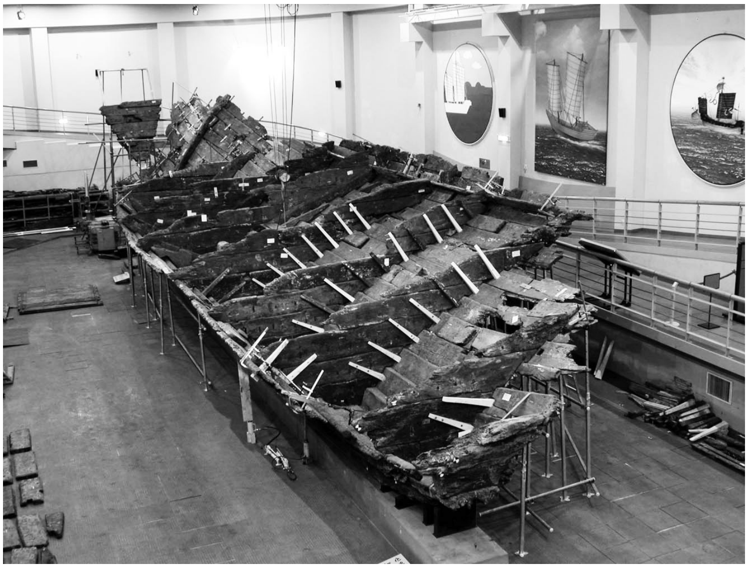
③日本に輸入された海外の有名な遺物も大量に存在

室町時代の日明貿易〔勘合貿易〕で輸入された〔[2]　　　　〕は,

初代洪武帝の「洪武通宝」，３代永楽帝の「**永楽通宝**」,

５代宣徳帝の「宣徳通宝」がある。

※ほかに，日本で鋳造された**私鋳銭**（粗悪な鐚銭もある）が大量に出回った。



発見された新安沈船

明銭

2　中世の遺物の保存

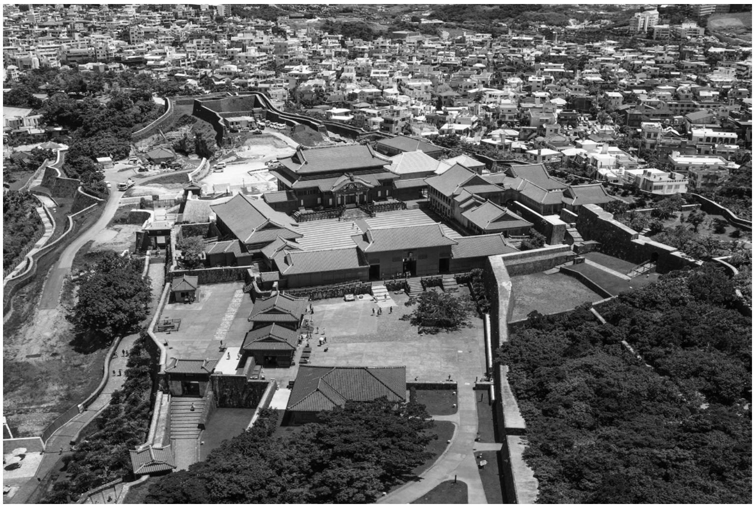
世界文化遺産「〔3　　　　　〕**王国**のグスク及び関連遺産群」の構成要素として

有名な沖縄県の**首里城**は，戦災や人災などで何度も焼けている。

直近では 2019 年に正殿などが焼失しているが，

再建する時にはどういう視点が重要なのか，考えたい。

※焼失の理由を把握することも当然重要になる。



首里城

まとめ　中世は，古代に比べ考古学遺物の出土量が増加している。

復元物が現在，存在することは各人各様の多大な尽力の結果である。

Chapter２　歴史学の史料

目標
中世の客観的史料・主観的史料について知ろう。
古代に比べ増える史料・資料の整理について学ぼう。

1　中世の文献史料

①中世日本の客観的文献史料の例

『(観応）**半済令**』（南北朝時代）→御成敗式目の『建武以来追加』より

②中世日本の主観的文献史料の例

『**平家物語**』（鎌倉時代，信濃前司行長？）

③中世に登場した絵巻物の例

『**源氏物語絵巻**』（院政期）→引目鈎鼻・吹抜屋台が二大技法

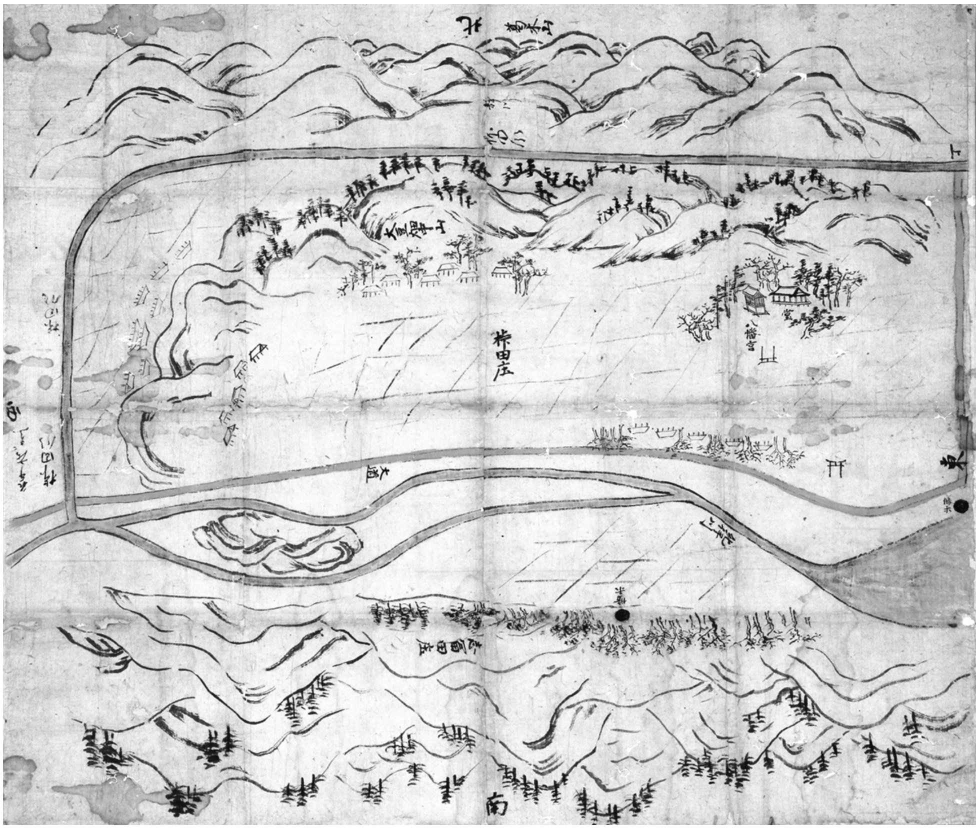
金沢文庫

源氏物語絵巻

2　中世の絵図

中世は土地制度の〔1　　　　　　　　〕**制**が土台となる。

寄進地系・領域型荘園の**紀伊国桛田荘絵図**からさまざまなことを読み取りたい。



神護寺領紀伊国桛田荘絵図

まとめ　足利幕府の法令という客観的史料と，
平氏政権に対する後世の評価である主観的史料には根本的な違いがある。
寄進地系荘園の絵図 1 枚からでも学べることは無数にある。

第 6 講　PART 5　確認問題

1　14 世紀前半に沈没した新安沈船は，1976 年にどこの国の沖合で発見されたか。

①　朝鮮民主主義人民共和国　　②　大韓民国
③　中国　　④　ロシア

2　次の明銭のうち，室町時代に輸入された明銭に**あてはまらないもの**はどれか。

①　宣徳通宝　　②　寛永通宝
③　洪武通宝　　④　永楽通宝

3　1429 年に沖縄諸島に成立した国を何王国というか。

①　北山　　②　南山
③　中山　　④　琉球

4　**3**の王国の首都につくられた城はどれか。

①　勝連城　　②　首里城
③　中城城　　④　今帰仁城

5　中世日本の客観的文献史料にあたるのはどれか。

①　半済令　　②　方丈記
③　平家物語　　④　十六夜日記

6 中世日本の主観的文献史料にあたるのはどれか。

① 徳政令　② 半済令
③ 平家物語　④ 荘園整理令

7 院政期に登場した文献史料はどれか。

① 信貴山縁起絵巻　② 源氏物語絵巻
③ 平家物語　④ 栄華〔栄花〕物語

8 紀伊国桛田荘絵図から読み取れる制度はどれか。

① 小作制度　② 公地公民制
③ 荘園公領制　④ 班田収授

第7講　武家政権の確立

PART1 源平の争乱と鎌倉幕府の成立

Chapter 1　源平の争乱

目標
反平氏の挙兵が各地で起こったのはなぜだろう？
源頼朝の挙兵時に東国武士が多く従ったのはなぜだろう？

1　清和源氏の挙兵

治承・寿永の乱〔源平合戦〕（1180 〜 85 年）の開始

※後白河院政を停止し独裁政権を確立した平氏への，各勢力からの不満が爆発した。

1180 年　5 月　〔1　　　　　　〕（後白河法皇の子）・**源頼政**（摂津源氏）が挙兵

※園城寺〔三井寺〕や興福寺の僧兵の支持を得て挙兵するが敗死。

6 月　摂津国〔2　　　　　　〕に遷都

8 月　〔3　　　　　　〕が**以仁王の令旨**により北条時政とともに伊豆国で挙兵

※相模国**石橋山の戦い**で平氏に敗れ，安房国に逃れる。

9 月　**源〔木曽〕義仲**が**以仁王の令旨**により信濃国で挙兵

10 月　源頼朝，相模国〔4　　　　　〕に入る

駿河国**富士川の戦い**（○源頼朝 vs 平維盛●）

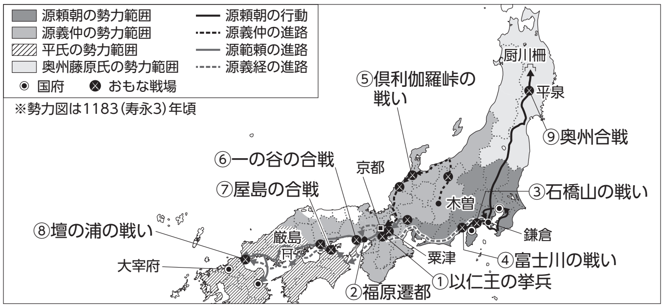
※頼朝は周囲の武士のすすめで関東の平定を優先。

11 月　貴族や寺社の反対が多く平安京に還都

※建設中の福原京を放棄し，畿内の鎮定をはかる。

12 月　平重衡が南都（＝奈良）焼打ち

※東大寺大仏殿が炎上。



源平合戦

2　桓武平氏の滅亡

荘園領主や国司に対抗して
支配権を強化・拡大しようとしていた地方の武士団（= 在地領主）が活躍。
※東国では，源頼朝を中心とする新たな政治体制の成立に期待した。

1181年　1月　後白河法皇の院政が復活
閏2月　〔5　　　　　　〕が熱病により死亡
※三男の宗盛が棟梁となる。
4月　畿内・西国一帯に養和の飢饉起こる
1183年　5月　越中国倶利伽羅峠〔砺波山〕の戦い（○源義仲 vs 平維盛●）
7月　平氏が〔6　　　　　　〕を奉じ西国へ都落ち
※源義仲が入京。後白河法皇は**後鳥羽天皇**を立てる。
10月　**後白河法皇が源頼朝の東国支配権を承認**
※いわゆる「**寿永二年十月宣旨**」。源頼朝は，
弟の**源範頼**と〔7　　　　　　〕を大将とする軍を西国に派遣。
11月　源義仲が後白河法皇を幽閉
1184年　1月　山城国宇治川の戦い
（○源範頼・義経 vs 源義仲●）
※源義仲は近江国粟津で戦死。
2月　摂津国**一の谷の戦い**
（○源範頼・義経 vs 平氏●）
1185年　2月　讃岐国**屋島の戦い**
（○源義経・範頼 vs 平氏●）
3月　長門国〔8　　　　　　〕**の戦い**
（○源義経・範頼 vs 平氏●）
※海戦に敗れた安徳天皇らは入水自殺，平氏は滅亡。

源義経

まとめ
平氏が急速な独裁体制を確立したため，各勢力の不満が噴出した。
東国武士団は，源頼朝を中心とする新たな政治体制の成立に期待した。

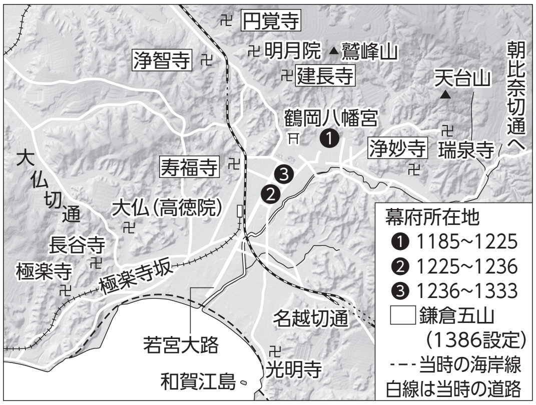
Chapter 2　鎌倉幕府の成立

目標
鎌倉幕府の成立年代に諸説があるのはなぜだろう？
源頼朝が弟の義経を死に追い込んだのはなぜだろう？

1　鎌倉幕府の成立過程

初代の「鎌倉殿」と呼ばれるようになった〔1　　　　　　〕（河内源氏）による幕府創設。
1180年代～90年代ころの**鎌倉幕府**成立から
滅亡する1333年までの約150年を〔2　　　　　　〕と呼ぶ。

1180年　相模国**鎌倉**に入り〔3　　　　〕の設置
1183年　「寿永二年十月宣旨」で東国（東海道・東山道）支配権を事実上承認される
1184年　公文所・〔4　　　　　　〕を設置
1185年　**守護・地頭の任命権**を認められる（＝文治勅許）
※段別5升の兵糧米徴収権，諸国の在庁官人の支配権とともに
後白河法皇から認められる。
※義経に与えられた頼朝追討令に対抗したもので，〔5　　　　　　〕（弟）・
源行家(叔父)の追討および反乱防止が口実。頼朝の勢力は西国へも伸び始める。
1189年　藤原泰衡が匿っていた源義経を衣川館で殺害
※この後，奥州藤原氏を平定（○源頼朝 vs 藤原泰衡）し，東北にも勢力が伸長。
1190年　上洛して後白河法皇から**右近衛大将**に任命されるがまもなく辞退
1191年　公文所を〔6　　　　〕と改組
「建久新制」により幕府が全国の治安維持の担い手として位置づけられる
1192年　**後白河法皇が没し，**
後鳥羽天皇から
〔7　　　　　　　　　〕
に任命される



鎌倉周辺図

2　鎌倉幕府のしくみ

簡素で実務的。

京から下向し御家人となった中下級貴族らが，法や行政の知識面で源頼朝を補佐した。

①中央（鎌倉）

A　**将　軍**（1192年）　征夷大将軍，初代将軍は源頼朝。

B　執　権（1203年）　将軍の補佐，初代執権は北条時政。

C　連　署（1225年）　執権の補佐，初代連署は北条時房。

D　**侍　所**（1180年）　御家人を組織，**初代別当**は〔8　　　　〕。

E　**政　所**（1191年）　一般政務・財政，**初代別当**は〔9　　　　〕（もと貴族）。

※はじめ公文所（1184年）。

F　**問注所**（1184年）　裁判事務，**初代執事**は〔10　　　　〕（もと貴族）。

G　評定衆（1225年）　重要政務の評議。

H　引付衆（1249年）　所領関係の裁判。

②地方

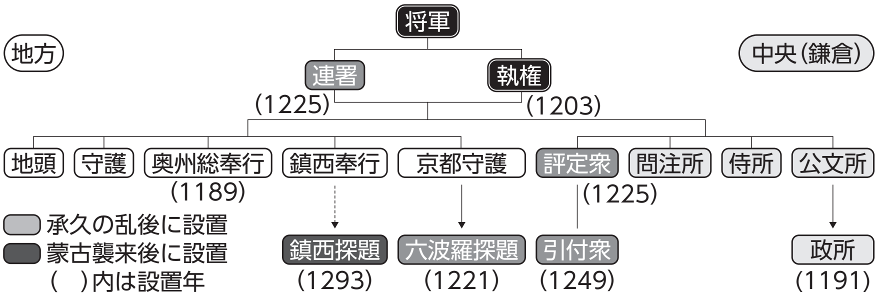
A　六波羅探題（1221年）　朝廷の監視・西国御家人の統制。

※はじめ**京都守護**（1185年）。

B　**奥州総奉行**（1189年）　奥州御家人の統制。

C　**鎮西奉行**（1185年）　九州御家人の統制，大宰府の実権も握る。

※鎮西探題の設置（1293年）により権限縮小。



鎌倉幕府の機構

まとめ

何をもって鎌倉幕府成立と考えるのかが定まっておらず，
成立年代には諸説がある。
「鎌倉殿」として独裁体制を確立するため，源頼朝は弟の義経を排除した。

第 7 講　PART 1　確認問題

1 平氏打倒のため，以仁王とともに挙兵して敗死した源氏の武将はだれか。

① 源範頼　② 源義平
③ 源義経　④ 源頼政

2 以仁王の令旨により信濃国で挙兵した源氏の武将はだれか。

① 源義平　② 源範頼
③ 源〔木曽〕義仲　④ 源頼朝

3 次の源平合戦のうち，3 番目に起こった戦いはどれか。

① 屋島の戦い　② 富士川の戦い
③ 一の谷の戦い　④ 石橋山の戦い

4 1185 年，讃岐国で起こった戦いはどれか。

① 壇ノ浦の戦い　② 石橋山の戦い
③ 宇治川の戦い　④ 屋島の戦い

5 源頼朝が相模国鎌倉に入った 1180 年に設置したのはどれか。

① 問注所　② 公文所
③ 政所　④ 侍所

6 源頼朝は 1192 年に征夷大将軍に任命されたが，その直前に没したのはだれか。

① 白河法皇　② 後白河法皇
③ 後嵯峨上皇　④ 後鳥羽上皇

7 和田義盛が初代別当に任じられた幕府の機関はどれか。

① 侍所　② 政所
③ 京都守護　④ 鎮西奉行

8 問注所の初代執事に任命されたのはだれか。

① 北条時政　② 北条時房
③ 三善康信　④ 大江広元

第7講　武家政権の確立

PART2 武家政権の確立

Chapter 1　封建制度の確立

目標　守護と地頭の違いについて知ろう。
武家社会の基礎となる封建制度とは何かを理解しよう。

1　守護・地頭の設置（1185年, 大江広元の建議）

①［1　　　　］

A　任命

各国１名，おもに東国の有力御家人。世襲や数か国の兼任も可。

※段別５升の兵糧米徴収権と田地支配権を廃止し，国地頭の権限を縮小したもの。

B　任務→軍事指揮官

あ　**大犯三か条＝大番催促・謀反人の逮捕・殺害人の逮捕**

い　東国では国内の御家人や国衙の在庁官人を指揮して警察権・行政権を行使

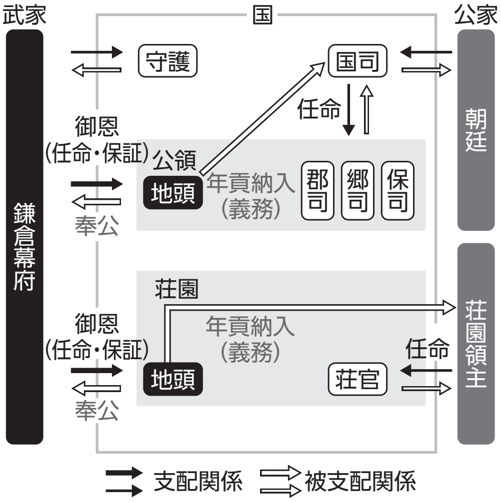
う　のち土地台帳の**大田文**を作成し荘園・公領に一国平均役も賦課

C　設置

全国

D　収入

名誉職なので守護としての収入はなし



荘園制と地頭

②［2　　　　］

A　任命

荘園・公領ごとに１名,

おもに東国御家人。

B　任務→所領管理人

あ　年貢の徴収・納入

い　土地の管理・治安維持

C　設置

あ　1185年に東国および畿内・西国に設置（＝国地頭）→翌年廃止され守護に

い　1186年に東国および平家没官領など謀反人の所領に限定（＝**荘郷地頭**）

う　奥州平定・承久の乱・蒙古襲来などを経て全国に拡大

D　収入

旧来の荘官・郷司などとしての収益で各地の先例に従う。

※新設の場合は基準あり。

2　御家人制の確立

土地〔所領〕の給与を通じ主人と従者の間に成立する
支配階級内部の法秩序を**封建制度**という。初の武家政権である鎌倉幕府では，
将軍と〔3　　　　　　〕が直接の主従関係を結び，御家人制と呼ばれた。

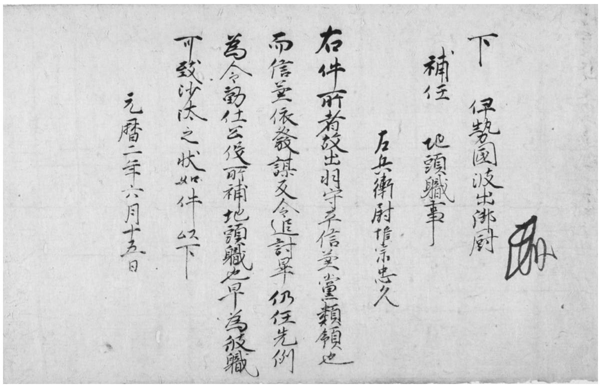
〔4　　　　　〕→主人として与える
※**本領安堵・新恩給与**（＝地頭職補任・所職の安堵），
　朝廷への官位推挙など。

→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→

将軍〔鎌倉殿〕　　土地を媒介とする主従関係　　**御家人**

←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←

〔5　　　　　〕→従者として務める
※戦時の**軍役**（＝「〔6　　　　　　　　〕」），
　平時の**京都大番役・鎌倉番役**，関東御公事など。


下　伊勢国波出御厨
補任　地頭職事
左兵衛尉惟宗忠久
右件所者故出羽守平信兼党類領也
而信兼依発謀反令追討畢　仍任先例
為令勤仕公役　所補地頭職也　早為彼職
可致沙汰之状如件　以下
元暦二年六月十五日

源頼朝袖判下文

まとめ
守護は一国の軍事指揮官で，地頭は各所領の管理人だった。
土地〔所領〕の給与を通じ主人と従者の間に成立する
支配階級内部の政治・社会制度を，封建制度という。

Chapter 2　将軍独裁政治と公武二元支配

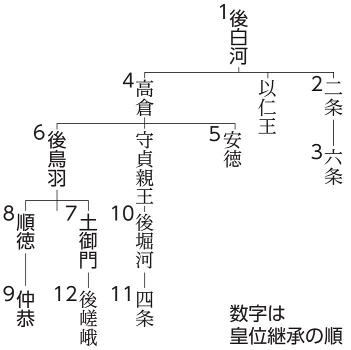
目標
鎌倉幕府の初期の政治形態について知ろう。
鎌倉幕府の二面性について知ろう。

1　将軍独裁政治

「鎌倉殿」「右大将家」と呼ばれた鎌倉幕府**初代将軍**〔[1]　　　　　　〕は，
執権を置かず**独裁政治**を行った。

※彼は，国家守護の役割を担うとともに，平氏に焼き討ちされた南都の復興を支援するなど，
　公家・寺社勢力と武家勢力の協調体制の確立に努めた。

※朝廷では後白河院政ののち後鳥羽院政が始まる。



天皇家略系図

伝源頼朝と源頼朝木像

2　公武二元的支配

当初，鎌倉幕府の独立性は薄かったが，東国を強固な地盤とする性格は残っていた。

※奥州平定の後に東北，承久の乱の後には畿内・西国に勢力を広げていった。

①朝廷（公家政権，畿内・西国が基盤）

　国ごとに〔[2]　　　　〕，荘園・公領ごとに**荘官・郷司など**を任命（＝**非御家人**）。

　貴族・武士・僧侶・神官の官位叙任権を持ち，全国に**新制**と呼ばれる宣旨や法令を発布。

　※源頼朝の要請により設置された**議奏公卿** 10 名が，幕府との連絡役。

②幕府（武家政権，東国・東北が基盤）

　国ごとに〔[3]　　　　〕，荘園・公領ごとに**地頭**を任命（＝**御家人**）。

　※守護の仕事は名目上軍事・警察のみで，荘園・公領への直接的な干渉は禁じられていた。

③鎌倉幕府の公武二面性

A　公家的性格

関東御領（500か所以上の平家没官領を中心とする将軍の荘園），

関東御分国（最大９か国あった将軍の知行国），

関東進止の地（幕府が地頭を設置），関東御口入地（幕府が地頭を推挙）の

４種類からなる関東御成敗地を経済基盤とし，

朝廷の発布する「(公家）新制」に基づき**支配体制に協力**。

※守護・地頭を通じて全国の治安を維持，

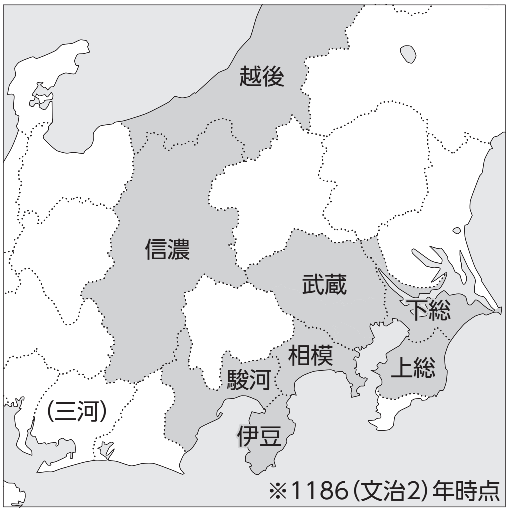
　地頭の年貢滞納を罰するなど荘園公領制の維持に努める。

B　武家的性格

東国を中心に武士団を御家人として組織化。**強固な所領支配を全国に**

広げようとしたことで，次第に国司・荘園領主と守護・地頭の対立が強まった。

※幕府も「(武家）新制」を出すようになる。



関東御分国〔関東知行国〕

まとめ

鎌倉幕府の初期は，初代将軍源頼朝による将軍独裁政治だった。

鎌倉幕府の経済基盤は荘園・知行国で，朝廷の荘園公領制維持に

積極的に協力していたが，その軍事力で国家守護の役割を担っていた。

第7講 PART 2 確認問題

1 守護の平時の職務である大犯三か条に**あてはまらないもの**はどれか。

① 殺害人の逮捕 ② 謀反人の逮捕
③ 大田文作成 ④ 大番催促

2 地頭に任命された人数として正しいのはどれか。

① 各国 1 名 ② 各国 2 名
③ 荘園・公領ごとに 1 名 ④ 荘園・公領ごとに 2 名

3 次のうち，御恩にあたるのはどれか。

① 京都大番役 ② 本領安堵
③ 関東御公事 ④ 軍役

4 次のうち，奉公にあたるのはどれか。

① 鎌倉番役 ② 官位推挙
③ 本領安堵 ④ 新恩給与

5 鎌倉幕府初代将軍源頼朝が行った政治はどれか。

① 執権政治 ② 独裁政治
③ 律令政治 ④ 王権政治

6 鎌倉時代，朝廷が国ごとに任命したのはどれか。

① 荘官　② 郷司
③ 国人　④ 国司

7 鎌倉幕府の基盤となった地域の組合せとして正しいのはどれか。

① 東国・東北　② 東国・九州
③ 西国・東北　④ 西国・畿内

8 将軍の知行国を何というか。

① 関東御口入地　② 関東進止の地
③ 関東御領　④ 関東御分国

第７講　武家政権の確立
PART3 執権政治

Chapter 1　北条氏の台頭と承久の乱

目標
御家人の中で北条氏が特に台頭できたのはなぜだろう？
承久の乱の歴史的意義について知ろう。

1　北条氏の台頭

源頼朝が流されていた伊豆国の在庁官人出身の東国武士。

将軍を補佐する〔1　　　　〕の地位を世襲していった。

①**初代執権**〔2　　　　　　　　〕（初代将軍源頼朝の妻政子の父）

1199 年　源頼朝が死亡し子の**頼家**が家督を継ぐ

※親裁を制限され，**有力御家人 13 人の合議制**となる。

1200 年　**梶原景時**を討滅

1202 年　頼家が２代将軍＝鎌倉殿となる

1203 年　比企氏の乱（**比企能員**〔頼家の義父〕・一幡〔頼家の長男〕を討滅）

※頼家を伊豆国修禅寺に幽閉，弟の〔3　　　　〕を３代将軍＝鎌倉殿とする。

※北条時政，大江広元と並び政所別当となる

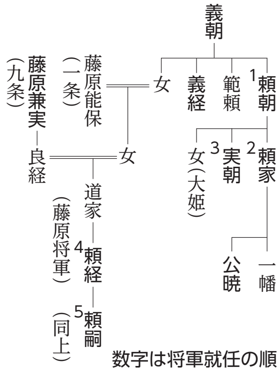
（＝**事実上の執権**）。

1204 年　頼家を修禅寺で謀殺

1205 年　**畠山重忠**を討滅

時政，平賀朝雅を将軍に推すが失敗

※子の北条義時・政子により追放される。



源氏略系図

②**２代執権**〔4　　　　　　　　〕（時政の子，政子の弟）

1205 年　父の時政を追放し義時が政所別当となる

1213 年　和田合戦（鎌倉で侍所別当〔5　　　　　　　　〕を討滅）

※義時，政所と侍所の別当を兼務（＝**執権の地位確立**）。

1218 年　３代将軍源実朝，**右大臣**に昇進。

1219 年　実朝が鶴岡八幡宮で甥の公暁に暗殺される（＝**源氏将軍**は断絶）

※幼い**藤原〔九条〕頼経**が幕府の要請で鎌倉に下る。

2 承久の乱（1221年）

①原因

公武二元的支配の矛盾。院政を行う

〔6　　　　　　　　　　　　〕の討幕計画（北面の武士に加え**西面の武士**を設置）。

②契機

実朝暗殺後，幕府方は皇族〔親王〕将軍を要請したが，後鳥羽上皇が拒否し対立が深まる。

※天台座主慈円は『愚管抄』を著し，上皇を諫めようとしたが……。

③経過

1221年，後鳥羽上皇が**北条義時追討の院宣**を発し，畿内・西国武士や大寺院の僧兵を中心に挙兵すると，**北条政子〔尼将軍〕**の演説に鼓舞された泰時（義時の子）・時房（義時の弟）らが率いる大軍が三方向から上洛し，約1カ月で**幕府方が圧勝**した。

④結果

A **三上皇の配流**

後鳥羽上皇→〔7　　　　　〕，土御門上皇→土佐のち阿波，**順徳上皇**→佐渡。

B 仲恭天皇の廃位

後堀河天皇が即位，独自の軍事力を持たない後高倉院政が始まる。

C **朝廷方の所領約3000か所を没収**

1223年から新補率法を**新補地頭**に適用。

※11町ごとに1町の免田，段別5升の加徴米，山川からの収益の半分が得分。

※畿内・西国の荘園・公領にも幕府の支配力が浸透。

D 〔8　　　　　　　　　　〕を設置→京都守護を改組

朝廷の監視，西国御家人の統括（尾張国のち三河国以西）。

※初代六波羅探題には，北条泰時・時房が京に留まり就任。以後，北条氏が世襲。

E 意義

あ **朝廷に対する幕府の優位が確定**→皇位継承や重要政務に干渉

い 新補地頭設置による**畿内・西国への幕府支配権の拡大**

う **北条氏による執権政治の確立**→1223年には諸国の国衙に大田文作成を命じる

まとめ

北条氏は源氏将軍の外戚だったので，御家人の中では特別な扱いを受けた。
承久の乱により，朝廷に対する鎌倉幕府の優位が確定した。

Chapter 2　執権政治の確立と地頭の荘園侵略

目標
御成敗式目の制定基準について知ろう。
地頭請や下地中分が行われた背景について知ろう。

1　執権政治の展開

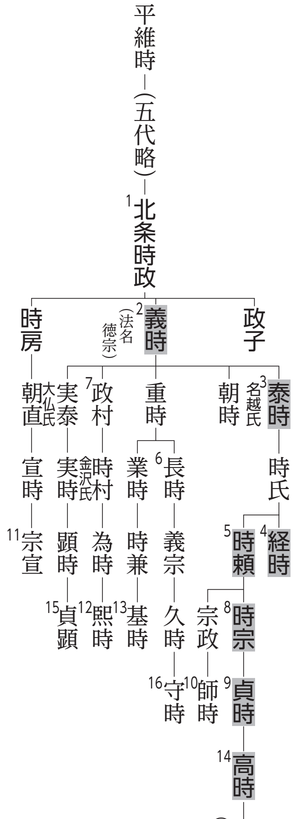
①**3代執権**［1　　　　　　　　］→義時の子

1224～25年にかけて北条義時・政子，
大江広元が没したため，
京都で六波羅探題を務めていた北条泰時と
叔父の時房が鎌倉に戻り
［2　　　　　　　　］を展開した。

1225年　**連署**の設置（初代連署＝北条時房）
※執権を補佐＝副執権。北条氏が世襲。
［3　　　　　　　］の設置
※はじめ11名だが定員はなく，
14～15名の有力御家人
（のち北条氏一門が増える）による
評定における合議制が展開される。

1226年　**4代将軍藤原〔九条〕頼経**が将軍に就任
（**藤原〔摂家〕将軍**のはじめ）

1232年　［4　　　　　　　　　　　］**〔貞永式目〕**の制定
※所領紛争の裁判基準を
明確化・公正化するために**51か条**を制定。



数字は執権就任順
は得宗
北条氏略系図

源頼朝以来の**先例**と武家社会の慣習・道徳である**道理**を制定基準とする。
※当初，**適用は幕府の勢力範囲に限定**され，律令を引き継いだ朝廷の**公家法**や
荘園領主が定めた**本所法**と並存したが，次第に影響力を広げていった。
※**最初の武家法典**として御家人の支持を得る。追加法を「式目追加」，
室町時代以降のものは「建武以来追加」といい，
室町幕府の基本法典ともみなされ，
戦国大名の分国法にも多大な影響を与えた。

②**５代執権**〔5　　　　　　　〕→泰時の孫

得宗（北条氏本家の当主）として**寄合**を開き私的政治を開始。蘭渓道隆を鎌倉に招き臨済宗の建長寺を創建，出家後も実権を握り，日宋貿易も積極的に展開した。

1246 年　４代将軍藤原〔九条〕頼経を鎌倉から追放し名越氏を排斥（= 宮騒動）

※京都では, 関東申次を務めていた父の九条道家が後嵯峨上皇により排斥される。

1247 年　宝治合戦

※安達氏と対立を深めていた**三浦泰村**一族を鎌倉で討滅。

1249 年　〔6　　　　　　〕の設置

※評定の下に**所領関係訴訟**専門の**引付**が置かれ，**裁判の迅速化・公正化**をはかる。

1252 年　５代将軍藤原〔九条〕頼嗣を追放

※後嵯峨上皇の皇子**宗尊親王**が６代将軍となる

（**皇族〔親王〕将軍** = 宮将軍のはじめ）。上皇は,

幕府から政治刷新と制度改革要請を受け，**院評定衆**（公家から５～６名を選任）を設置するなど，朝幕関係の安定に努めた。

2　地頭の荘園侵略

承久の乱後，畿内・西国に幕府の勢力が伸張して東国武士たちが**新補地頭**に任命されると, 年貢未納や農民の不法支配, 境界線変更などの不法行為が激増した。また地頭（御家人）は, 近隣の武士（御家人や非御家人）との間でも，紛争を起こす場合があった。

※罷免権のない荘園領主は幕府に訴訟を起こしたが，現地に根差した地頭の行動を抑えることは難しく, 次第に妥協的な解決策を取るようになった (=“ 泣く子と地頭には勝てぬ ”)。

※その結果，支配権を得た地頭の領主化が進行し，地頭と荘園領主・農民との対立が激化する例も見られた（1275 年の『**紀伊国阿氐河荘民訴状**』など)。

A　〔7　　　　　　〕〔**地頭請所**〕

荘園領主が所領経営を地頭に一任し，一定の年貢納入のみを請け負わせる。

B　〔8　　　　　　　〕

荘園領主と地頭が所領を折半し，相互の支配権を認めて干渉を排除。

※『伯耆国東郷荘下地中分図』などが残る。

まとめ　御成敗式目は，頼朝以来の先例と武家社会の道理が制定基準だった。
承久の乱後，地頭の荘園侵略が進み領主が支配方式を妥協していった。

第７講　PART３　確認問題

1　源頼朝の死後，２代将軍となったのはだれか。

①　源実朝　②　源頼家
③　源義朝　④　源頼政

2　２代執権北条義時によって滅ぼされた侍所別当はだれか。

①　和田義盛　②　比企能員
③　畠山重忠　④　梶原景時

3　後鳥羽院政のもと，朝廷の軍事力強化策として新たに設置されたのはどれか。

①　北面の武士　②　西面の武士
③　京都守護　④　新補地頭

4　承久の乱後，佐渡に配流されたのはだれか。

①　後鳥羽上皇　②　土御門上皇
③　仲恭天皇　④　順徳上皇

5　３代執権・北条泰時の時代に新設された，執権を補佐する役職はどれか。

①　連署　②　執事
③　頭人　④　評定衆

6　４代将軍に就任したのはだれか。

①　藤原道家　　②　藤原良経
③　藤原頼経　　④　藤原頼嗣

7　1247 年の宝治合戦で滅ぼされた有力御家人は何氏か。

①　安達氏　　②　比企氏
③　和田氏　　④　三浦氏

8　宗尊親王は，鎌倉幕府の何代将軍となったか。

①　３代　　②　４代
③　５代　　④　６代

第**7**講　武家政権の確立

PART4 蒙古襲来と鎌倉幕府の衰退

Chapter 1　蒙古襲来

目標
蒙古襲来に日本が勝利した要因について学ぼう。
蒙古襲来の後，御家人が窮乏・没落したのはなぜだろう？

1　モンゴル帝国と元

①〔[1]　　　　　　　　　　〕

13世紀初め，**チンギス＝ハン**が諸部族を統合し大モンゴル国を形成。

※1234年，２代皇帝オゴタイ＝ハンが
中国北部の**金**を滅ぼしカラコルムに首都を設置。
のち一族のバトゥやフラグが東欧や西アジアに遠征し，
ユーラシア大陸にまたがる大帝国へ成長。

フビライ＝ハン

②〔[2]　　　　〕

1271年，５代皇帝**フビライ＝ハン**が中国に新たな王朝（首都＝**大都**）を建国。
朝鮮半島の高麗を通じ日本に朝貢を要求するが，**８代執権**〔[3]　　　　　　　　〕は拒否。
※服属後の高麗では**三別抄の乱**が起こり，元の日本征討を遅らせていた。

2　蒙古襲来〔元寇〕

①〔[4]　　　　　　　　〕**（1274年）**

元・高麗連合軍約３万が，対馬・壱岐を攻め博多湾に上陸。
集団戦法や火薬〔てつはう〕により九州に所領を持つ御家人たちを苦戦させるが，
内部対立の多い元軍は撤退した。

②国防の強化

A　九州北部に設置していた〔[5]　　　　　　　　　　　　〕を強化（1275年）
B　中国地方に長門警固番役を新設（1275年）
C　博多湾沿いに**石築地〔石塁・防塁〕**を構築
D　朝廷の許可を得て**御家人だけでなく非御家人も動員**
E　九州から北陸にかけて守護を入れ替え北条氏一門を配置

③［6　　　　　　］（1281 年）

1279 年に南宋を滅ぼし勢いづく

元・高麗・南宋連合軍約 14 万

（東路軍４万・江南軍 10 万）が再度襲来するが，

上陸を阻まれている間に暴風雨により

大損害を受け，再び撤退した。

④警戒態勢の維持

非御家人も動員し，公家・寺社支配下の

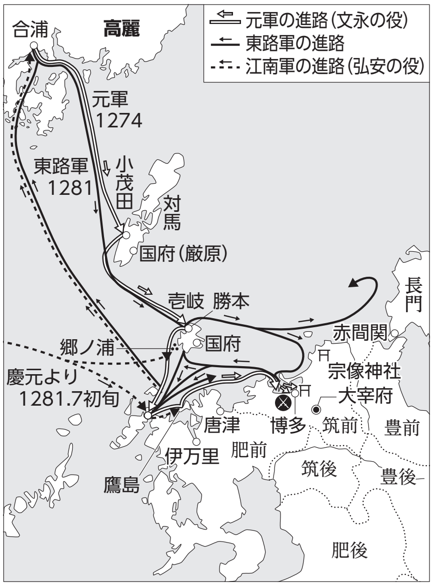
荘園・公領からも物資を徴発。

1293 年には博多に［7　　　　　　］を

設置し，北条氏一門が就任した。

※鎮西奉行に追加して置かれ，

　九州の政務・裁判，御家人の指揮にあたった。



モンゴル襲来関係図

3　蒙古襲来の影響

①鎌倉幕府の支配力が強大化

西国（特に九州）の非御家人へも影響力を及ぼす。

②北条氏の強大化

本家の当主である［8　　　　］の地位が強化される。

③“神風”による**神国思想**の広まり

実際は，敵の内輪揉めや，幕府の統制の下に御家人・非御家人たちが活躍したことが

大きな撃退要因だったが，11 世紀半ばから続く末法思想から解放された。

④警戒態勢の維持

元はその後も日本征討を計画し続けたので，幕府の異国警固番役，石築地の築造・修理，

非御家人の動員は継続された。しかし，高麗や旧南宋勢力，ベトナム（大越国〔陳朝〕や

ジャワなどでも元への抵抗の動きが起こり，３度目の日本征討はなかった。

⑤御家人の窮乏と没落

［9　　　　］**の不十分・警戒態勢の維持**により，御家人制が動揺し惣領制の解体も進行。

まとめ　侵攻軍の内輪揉めや御家人・非御家人の奮闘があり蒙古襲来を撃退した。
恩賞の不十分・警戒態勢の維持が原因で蒙古襲来後の御家人は窮乏した。

Chapter２　鎌倉幕府の衰退

目標
得宗専制政治のしくみについて知ろう。
惣領制の解体が鎌倉幕府の衰退につながったのはなぜだろう？

1　得宗専制政治

①北条氏の強大化

全国の守護の半分以上を占め，各地の地頭職も手に入れた

北条氏本家の当主である〔1　　　　〕が，独裁を開始（＝**得宗専制政治**）。

※得宗の私邸で開かれる**寄合**が最高会議となり，得宗の家人である

〔2　　　　　　〕（筆頭＝**内管領**）と外様御家人の対立が激化。

②〔3　　　　　　　　〕**(1285 年)**

○９代執権北条貞時・**内管領平頼綱** vs 外様御家人　**安達泰盛**●

③平禅門の乱（1293 年）

○９代執権北条貞時 vs 内管領平頼綱〔平禅門〕●

2　御家人の窮乏と惣領制の解体

①中小御家人の窮乏

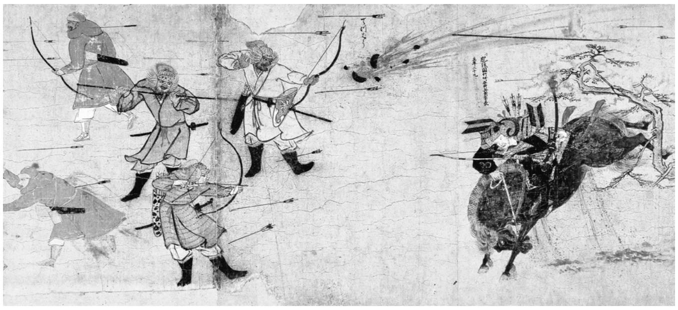
A　原因

あ　蒙古襲来による多大な出費・犠牲にもかかわらず**恩賞が不十分**

い　蒙古襲来後の**警戒態勢維持**

う　分割相続の繰り返しによる所領の細分化

え　貨幣経済の進展による生活の向上と出費の増大



蒙古襲来絵巻

元寇防塁

B　窮乏化

あ　所領の売買・質入れが一般化

い　幕府に対する信頼感の動揺（＝御家人制の動揺）

う　得宗専制政治に対する不満が増大

C　対策

［4　　　　　　　　　　］**（1297年，9代執権北条貞時）**は，

御家人の救済を目的としたが，一時的効果のみに終わる。

あ　御家人の所領売買・質入れの禁止

い　**売却・質入れ済み所領の無償返還**

※御家人相手の場合＝売却後20年以内のものに限定。

非御家人・凡下（庶民＝借上）相手の場合＝無期限。

う　越訴制度の廃止

え　金銀貸借訴訟の不受理

②惣領制の解体

A　分割相続から家督を継いだ嫡子の［5　　　　　　］へ

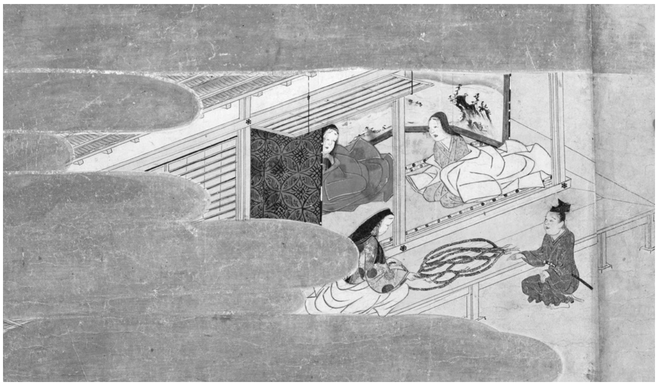
B　所領相続の「**一期分**」が一般化し**女性の地位は低下**

C　血縁的結合から利害関係によって結びつく地縁的結合に変化

D　［6　　　　］（畿内を中心とした自由な新興武士層）の発生

E　守護などの有力御家人の権力強化と中小御家人の没落

F　**北条氏の得宗専制政治に対する不満が増大**



借上

まとめ　北条氏本家の当主が，御内人と私的政治を行うことを得宗専制政治という。惣領制は御家人制の基礎だったので，その解体は幕府を衰退させた。

第７講　PART４　確認問題

1　モンゴル帝国２代皇帝オゴタイ＝ハンが滅ぼした王朝はどれか。

①　北宋　　②　南宋
③　金　　④　契丹

2　モンゴル帝国５代皇帝フビライ＝ハンが建国した元の首都はどこか。

①　大都　　②　洛陽
③　寧波　　④　長安

3　1274 年の１度目の蒙古襲来時の年号はどれか。

①　文永　　②　文治
③　弘安　　④　応安

4　1281 年の２度目の蒙古襲来時の年号はどれか。

①　永仁　　②　文治
③　弘安　　④　応安

5　御内人の代表の地位を何というか。

①　内管領　　②　得宗
③　頭人　　④　別当

6 1285年の霜月騒動で外様御家人を滅ぼした御内人の代表はだれか。

① 三浦泰村　② 安達泰盛
③ 竹崎季長　④ 平頼綱

7 永仁の徳政令が出されたときの執権はだれか。

① 北条高時　② 北条時宗
③ 北条貞時　④ 北条時房

8 畿内を中心として発生した，自由な新興武士層を何というか。

① 得宗　② 悪党
③ 別当　④ 借上

第7講　武家政権の確立
PART5 鎌倉時代の産業・経済

Chapter１　地方武士の暮らしと農村

目標
各地の地方武士の生活の基本を知ろう。
鎌倉時代の農業技術の改良について知ろう。

1　地方武士の暮らし

①　地方武士の生活→兵農未分離・一所懸命

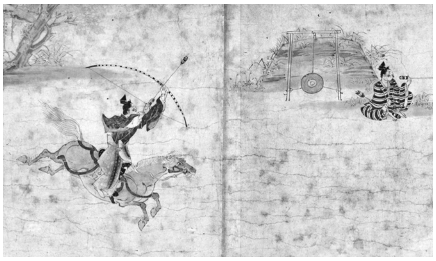
A　所領である荘園・公領内に堀・溝や塀を巡らせた〔1　　　〕を構えて生活

B　現地支配者（地頭や荘官・郷司など）として下地管理・年貢徴収にあたる

C　下人・所従を使い年貢・公事のかからない直営地（佃・門田・正作・用作）も経営

D　地頭＝御家人であれば常に「いざ鎌倉」を想定し
騎射三物（犬追物・笠懸・流鏑馬）や巻狩などで武芸を修練

E　「弓馬の道」「兵の道」「武家のならい」などと呼ばれる武家道徳が形成され
後世の武士道の起源となる
※武勇を重んじ，主人に対する献身や一門・一家の誉れを尊ぶ精神，
恥を知る態度などを特徴とした。


男衾三郎絵巻 笠懸

②農村の構成

A　武士（御家人・非御家人）→侍身分
地頭・荘官・郷司などの現地管理者として
年貢・公事・夫役を徴収・賦課。
※家子・郎党ら従者とともに所領に暮らし，
御家人なら数年に一度，京都大番役や鎌倉番役を務めた。

B　**名主**（もとの田堵）→百姓身分
名田を経営，年貢・公事・夫役を負担。

C　**作人**→百姓身分
名主に加地子（＝小作料）を納入し，名田を請作。

D　下人・所従→奴婢・下人身分
武士の直営地や名主の名田を耕作し，名主に隷属。

E 〔2　　　　　　〕

武士の**血縁的結合**。一門・一家と称する同族集団の中で，

本家〔宗家〕の**惣領〔家督〕**が分家の**庶子**を統率し，所領を一族で共同して知行した。

※戦時には惣領が指揮官となり軍役を果たし，

平時には惣領が年貢納入や氏神・祖先の祭祀を管理する義務を持った。

あ　幕府と惣領の関係

惣領も庶子も御家人ではあったが，幕府は惣領を通じて一族全体を掌握。

い　所領の〔3　　　　　　〕

惣領だけでなく庶子もそれぞれの所領を相続した。

また，婚姻形態は**嫁入婚**が一般的になったが，

女子も財産を分配され，地頭職を引き継ぐ場合もあった。

※嫡子は必ずしも長男とは限らず，

一族を統率する器量・識見のある人物を惣領が選定した。

※相続の「悔い返し（＝決め直し）」が認められるなど，親権は強大だった。

2　鎌倉時代の農村と農業

①農業技術の改良

A　畿内・瀬戸内における麦を裏作とする〔4　　　　　　〕の開始

B　多収穫米である大唐米の導入

C　青草・堆肥にかわる新肥料である〔5　　　　〕・**草木灰**の登場

D　水車や鉄製農具の普及

E　西日本における**牛馬耕**の普及

②商品作物栽培と副業の進展

A　商品作物の栽培

楮・藍・漆・荏胡麻・桑・苧〔苧麻〕など。

B　手工業の発展

農閑期の副業として盛んになる。

まとめ
鎌倉時代の地方武士は兵農未分離で惣領制の下に組織された。
鎌倉時代には二毛作が始まり，新たな肥料が登場して牛馬耕も普及した。

Chapter 2　鎌倉時代の産業・経済

目標
座のしくみについて知ろう。
鎌倉時代に貨幣経済が発達した理由は何だろう？

1　鎌倉時代の手工業・商業

①手工業者の登場→農村の副業から都市へ
　鍛冶・鋳物師・番匠・紺屋・鎧師などが，各地を渡り歩き仕事をした。
②鉱業の発達
　金（陸奥国），銀（対馬国），硫黄（薩摩国・豊後国），
　砂鉄（中国地方）などが採掘された。
③商業の発達
　A 〔1　　　　　　〕の発達（月に三度の市＝三斎市）
　　荘園・公領の中心，交通の要地，寺社の門前などに発達。
　　年貢米や特産品の交換・売買が行われた。
　　☆**『一遍上人絵伝』備前国福岡市**など。
　B **行商人**の出現
　C **見世棚〔店棚〕**の登場
　　京都・奈良・鎌倉などの都市に出現した常設の小売店。
　D 〔2　　　〕の成長
　　平安時代末期に登場した**商工業者の特権的同業者組合**。室町時代まで発展したが，
　　新儀商人の出現や戦国大名の楽市令により，独占的・特権的な座は廃止された。
　　※座衆のうち，大寺社に属した者は神人，皇室に属した者は供御人と呼ばれた。

保護（仕入れ・販売の独占権，営業税・関銭の免除）
→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→
本所　　　　　　　　　　　　　　**座衆**
←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←←
座役（労働奉仕，現物納・銭納）

『一遍上人絵伝』備前国福岡市

2 鎌倉時代の経済

鎌倉時代には，交通の発達と宋銭の大量流通により，貨幣経済が発達した。

①**問丸〔問〕**の発生

年貢・商品の中継ぎや委託販売も行う，運送・倉庫業者。各地の港湾で活躍した。

②**為替〔替銭〕**の発生

遠隔地の商取引の貸借決済に手形〔割符〕を使用。

③金融業の発達

A 〔3 〕の発生

都市を中心とする高利貸業者。

B 無尽（講）・頼母子（講）の発生

農村の共済的な相互金融制度。

④荘園領主への**年貢の代銭納**開始

あくまでも地頭・荘官・郷司から荘園領主への場合で，

農民から地方武士へ納入する段階では，依然現物納。

⑤**貨幣の流通**

日宋貿易・日元貿易による〔4 〕の大量流入が，

商業・交通の発達と連動。年貢の銭納化や都市における借上の発達を促進した。

まとめ
商工業者の同業者組合の座は，本所に座役を納めることで特権を受けた。
鎌倉時代には，交通の発達と宋銭の大量流通により貨幣経済が発達した。

第 7 講　PART5　確認問題

1 御家人が行った騎射三物に**あてはまらないもの**はどれか。

① 巻狩　② 流鏑馬
③ 笠懸　④ 犬追物

2 百姓のうち，名田を経営した身分はどれか。

① 作人　② 名主
③ 荘官　④ 郷司

3 百姓のうち，名田を請作した身分はどれか。

① 下人　② 所従
③ 名主　④ 作人

4 鎌倉時代に新肥料として登場したものの組合せとして正しいのはどれか。

① 刈敷・草木灰　② 刈敷・青草
③ 草木灰・堆肥　④ 青草・堆肥

5 定期市である備前国の福岡市が描かれている絵巻物はどれか。

① 法然上人絵伝　② 一遍上人絵伝
③ 源氏物語絵巻　④ 信貴山縁起絵巻

6 商工業者が結成する同業者組合はどれか。

① 惣　② 借上
③ 座　④ 講

7 年貢・商品の中継ぎや委託販売も行う，運送・倉庫業者はどれか。

① 座　② 借上
③ 行商人　④ 問丸〔問〕

8 鎌倉時代に流通していた中国の銭は，何王朝の時代に発行された銭か。

① 唐　② 宋
③ 明　④ 元

第７講　武家政権の確立

PART6 鎌倉仏教と鎌倉時代の文化

Chapter 1　鎌倉新仏教と旧仏教の革新

目標　鎌倉仏教の６宗派に共通する特色について知ろう。
蒙古襲来後に伊勢神道が成立したのはなぜだろう？

1　鎌倉仏教

①成立の背景

A　戦乱・飢饉・天災の頻発による社会不安と末法到来の無常観

B　奈良仏教・平安仏教の腐敗と世俗化に伴う武士・庶民の救済要求

②**鎌倉新仏教**の特徴→仏教を武士・庶民に開放

A　易行（旧仏教の求めるような複雑な修行を必要としない）

B　選択（ただ一つの救いの方法を選ぶ〔念仏・坐禅・題目〕）

C　専修（選びとった方法にひたすら打ち込む）

③　鎌倉仏教の６宗派

A　**念仏「南無阿弥陀仏」**を唱える他力本願系

あ　［1　　　　　　］（**法然**が開祖，中心寺院は京都府の**知恩院**）

専修念仏が教義，著書『**選択本願念仏集**』。

※南都六宗から迫害され，土佐国（実際は讃岐国）に一時配流。

い　**浄土真宗〔一向宗〕**（［2　　　　　］が開祖，中心寺院は京都府の東西**本願寺**）

一向専修念仏・絶対他力や**悪人正機**が教義，著書『［3　　　　　　　　　］』。

※師の法然に連坐し越後国に配流される。

※親鸞の死後に弟子の唯円が『**歎異抄**』を著す。

う　［4　　　　］（**一遍**〔捨聖〕が開祖，中心寺院は神奈川県の清浄光寺〔遊行寺〕）

遊行・［5　　　　　　］が教義，著書は残っていない。

B　［6　　　　　］を組む自力開悟系＝**禅宗**

あ　［7　　　　　　］（**栄西**が開祖，中心寺院は京都府の建仁寺）

公案問答〔禅問答〕が教義，著書『**興禅護国論**』『**喫茶養生記**』。

※南宋から**蘭渓道隆**や**無学祖元**が来日し，鎌倉に建長寺や円覚寺を開山。

い　**曹洞宗**（〔[8]　　　　〕が開祖，中心寺院は福井県の**永平寺**）

只管打坐が教義，著書『〔[9]　　　　　　　　〕』。

C　〔[10]　　　　〕**「南無妙法蓮華経」**を唱える法華系

日蓮宗〔法華宗〕（〔[11]　　　　〕が開祖，中心寺院は山梨県の**久遠寺**）

唱題・**法華経至上主義**が教義，著書『〔[12]　　　　　　　　　〕』。

※鎌倉幕府により伊豆国のち佐渡国に配流される。

2　その他の宗教

奈良仏教（＝南都六宗）は鎌倉仏教を批判，戒律の尊重を唱え社会事業も実施。

平安仏教（天台宗・真言宗）は修験道を組織し，神仏習合を進めた。

①南都六宗

A　**法相宗**

貞慶〔解脱〕が山城国笠置寺を中興，『興福寺奏状』を著し法然の専修念仏を攻撃。

B　**華厳宗**

高弁〔明恵〕が京都栂尾に高山寺を開山，『摧邪輪』を著し法然の専修念仏を攻撃。

C　**律宗**

あ　俊芿が渡宋から帰国後，京都に泉涌寺を開山。

い　**叡尊〔思円〕**が奈良の西大寺を再興，自伝『感身学正記』を著す。

う　**忍性〔良観〕**が奈良に**北山十八間戸**を建て，ハンセン病患者を救済。

※のち鎌倉の極楽寺で悲田院を建て，慈善事業につとめた。

②〔[13]　　　　　　〕の隆盛

原始的山岳信仰と仏教の密教的信仰が融合した宗教で，

天台宗・真言宗の下に組織され発展，**山伏**たちが各地で修行した。

③〔[14]　　　　　　　　　〕

蒙古襲来後，伊勢神宮外宮の神官〔[15]　　　　　　　　〕が

反本地垂迹説〔神本仏迹説〕を唱え『神道五部書』を体系化。

新たに『**類聚神祇本源**』を著す。

※本地垂迹説を唱える天台宗系の山王一実神道，真言宗系の両部神道と対立。

まとめ　鎌倉仏教の６宗派に共通の特色は，易行・選択・専修である。
蒙古襲来後，神国思想が広まり伊勢神道が体系化された。

Chapter 2　鎌倉文化

目標
鎌倉文化の（特に彫刻や絵画に見られる）特色について知ろう。
鎌倉時代から歴史関係の作品が多くなるのはなぜだろう？

1　建築・彫刻・絵画・書道・工芸

〔1　　　　　　〕は，公家の伝統文化を受け継ぎつつ，
武家の時代を反映し**素朴で力強い写実的な公武二元文化**である。

①建築

蓮華王院本堂〔三十三間堂〕（京都・和様），
〔2　　　　　　　　〕（奈良・**大仏様**，〔3　　　　〕が宋人陳和卿の協力で再建），
〔4　　　　　　　　〕（鎌倉・**禅宗様**〔唐様〕），
観心寺金堂（河内国・折衷様）など。

②彫刻→南都復興に際する，康慶を祖とする慶派の奈良仏師たちの活躍。

東大寺南大門金剛力士像〔阿形像・吽形像〕（運慶・快慶ら），蓮華王院千手観音像（湛慶），
興福寺天灯鬼・竜灯鬼像（康弁），**六波羅蜜寺空也上人像（康勝）**，東大寺重源上人像，
高徳院阿弥陀如来像**〔鎌倉大仏〕**など。

③絵画

絵巻物『**蒙古襲来絵詞**』『**男衾三郎絵巻**』『北野天神縁起絵巻』『春日権現験記絵』
『石山寺縁起絵巻』『法然上人絵伝』『**一遍上人絵伝**〔一遍聖絵〕』など。
似絵では**藤原隆信・信実**父子が活躍。
ほかに禅僧による師僧の肖像画の〔5　　　　〕や地獄草紙・餓鬼草紙・病草紙など。

④書道

尊円入道親王〔尊円法親王〕が，
和様に宋の書風を加味した**青蓮院流**を創始。

⑤工芸

刀剣の粟田口吉光（京都），
岡崎正宗（鎌倉），長船長光（備前国），
陶器の〔6　　　　　〕・常滑焼（**尾張国**），
信楽焼（近江国），備前焼（備前国）など。

円覚寺舎利殿

2 文芸・歴史・学問

①歌集

『〔7 〕』

（1205年，**後鳥羽上皇**の命で**藤原定家**・家隆らが編纂）は，八代集の最後となる勅撰和歌集。体言止め・本歌取りなどの技巧的な表現，観念的な美の境地は新古今調とされる。ほかに『**山家集**』（**西行**），『**金槐和歌集**』（３代将軍**源実朝**）など。

②説話・物語

説話集の『宇治拾遺物語』『十訓抄』『古今著聞集』

『沙石集』（無住の著した仏教説話），

軍記物語の『保元物語』『平治物語』『**平家物語**』

（〔8 〕により**平曲**として語られる）

『源平盛衰記』（平家物語の異本）など。

琵琶法師

③日記・随筆

日記の『玉葉』（九条兼実），紀行文の『海道記』『東関紀行』

『**十六夜日記**』（**阿仏尼**），随筆の『**方丈記**』（〔9 〕）

『〔10 〕』（**兼好法師**）など。

④歴史

公家から武家への政権移行を事実として認めざるを得ない状況の中，**歴史意識が高まる**。

『水鏡』（四鏡の３つめ）『〔11 〕』（**慈円**），〔12 〕

（鎌倉幕府の公式記録）『**元亨釈書**』（**虎関師錬**，初の仏教史書）など。

⑤学問

古典研究の『万葉集註釈』（仙覚），『釈日本紀』（卜部兼方），

朝廷の儀式・年中行事・先例を研究する**有職故実**の『禁秘抄』（順徳天皇），

初の武家による私設図書館の〔13 〕（**金沢実時**）など。

⑥思想

南宋の朱熹が始めた〔14 〕〔**宋学**〕が伝来。

君臣の別を説く**大義名分論**は，後醍醐天皇の討幕運動の理論的支柱となった。

まとめ
鎌倉文化は，武家の時代を反映し素朴で力強く写実的な傾向がある。
鎌倉時代には，公家の歴史的意識が高まり，歴史関係の作品が増える。

第7講　PART6　確認問題

1　浄土宗の中心寺院はどれか。

①　建仁寺　　②　久遠寺
③　知恩院　　④　永平寺

2　栄西の著書はどれか。

①　『教行信証』　　②　『興禅護国論』
③　『正法眼蔵』　　④　『選択本願念仏集』

3　曹洞宗の教義はどれか。

①　只管打坐　　②　悪人正機
③　公案問答　　④　題目

4　南都六宗の律宗に属し，奈良に北山十八間戸を建てた僧はだれか。

①　高弁　　②　忍性
③　貞慶　　④　叡尊

5　六波羅蜜寺空也上人像をつくったのはだれか。

①　康勝　　②　重源
③　湛慶　　④　快慶

6 西行の作品はどれか。

① 『十訓抄』　② 『山家集』
③ 『玉葉』　④ 『金槐和歌集』

7 『方丈記』を著したのはだれか。

① 阿仏尼　② 兼好法師
③ 無住　④ 鴨長明

8 慈円が道理による歴史解釈をこころみた著作はどれか。

① 『愚管抄』　② 『元亨釈書』
③ 『禁秘抄』　④ 『吾妻鏡』

第 8 講　全国的武家政権の確立と衰退

PART1 鎌倉幕府の滅亡と建武の新政

Chapter 1　鎌倉幕府の滅亡

目標
二分された皇統について知ろう。
鎌倉幕府滅亡の要因について知ろう。

1　皇統の対立

①　皇統の対立

13 世紀後半，没した**後嵯峨上皇**〔法皇〕の 2 子が，

皇統や院政を行う権利，皇室領荘園や知行国の相続をめぐり対立を深めた。

A　〔1　　　　　　　　〕

後深草天皇系，後白河上皇の長講堂領を経済基盤とする。

B　〔2　　　　　　　　〕

亀山天皇系，鳥羽上皇の八条（女）院領を経済基盤とする。

②**文保の和談**（**1317** ～ 18 年）

幕府は以後の皇位継承に介入しないかわりに，

10 年ごとの〔3　　　　　　　　〕を強引に決定。

しかし，両統ともに十分な合意に達せず，かえって反幕府感情が高まった。

③〔4　　　　　　　　〕**の親政**（1321 年～）

1318 年　持明院統の花園天皇の後を受け中継ぎ的役割で**大覚寺統から即位**

※朱子学〔宋学〕の大義名分論を信奉，延喜・天暦の治にならい親政を目指す。

1321 年　父である後宇多法皇の院政を停止

※記録所を再興し親政を開始。

自らの子孫のため皇位継承の決定権を幕府から取り戻そうとした。

④幕府支配の弱体化

A　得宗専制政治への反発と幕府内の内紛

14 代執権北条高時が田楽・闘犬にふける間に権力を握った**内管領長崎高資**の

専横と賄賂政治が，外様御家人のみならず高時の不満も招き幕府が不安定化。

B　畿内と周辺の**悪党**たちによる新秩序要求運動

2 鎌倉幕府の滅亡

1324 年 正中の変（後醍醐天皇による討幕計画）

※密告により失敗。日野資朝は佐渡に流されるが，天皇と日野俊基は赦免。

1331 年 元弘の変（後醍醐天皇による討幕計画）

※密告により失敗。日野資朝・俊基は死罪，天皇は京を脱出するが山城国笠置山を脱出後捕縛され廃位。幕府は**持明院統**の〔5　　　　　　　〕を擁立。河内国の悪党〔6　　　　　　　〕が赤坂城で挙兵

1332 年 後醍醐天皇が幕府により**隠岐**に配流

大和国吉野で後醍醐天皇の皇子**護良親王**が挙兵

※河内国千早城で楠木正成も再び挙兵。

1333 年 後醍醐天皇が隠岐を脱出

※名和長年により伯耆国船上山に迎えられる。

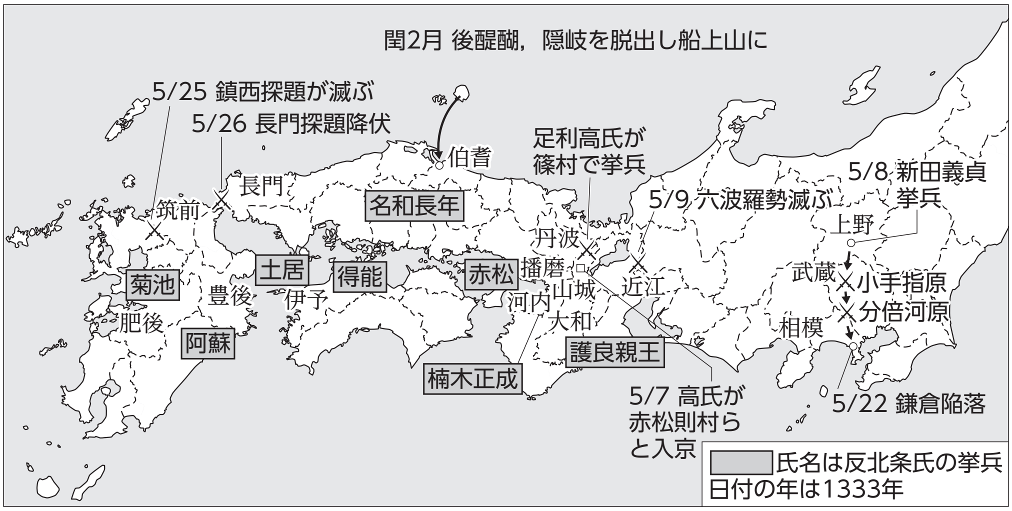
〔7　　　　　　　〕（のち尊氏）

・赤松則村らが**六波羅探題**を攻略

〔8　　　　　　　〕・足利義詮らが**鎌倉幕府**を攻略

※最後の得宗〔9　　　　　　　〕，16 代執権守時は自害し**鎌倉幕府滅亡**。

後醍醐天皇



鎌倉幕府の滅亡への途

まとめ
後嵯峨上皇の２子が持明院統と大覚寺統に分かれ対立した。
得宗専制政治のゆきづまりが御家人たちの裏切りを招き，幕府は滅亡した。

Chapter 2　建武の新政

目標
建武政権が天皇親政の理想を追求できなかったのはなぜだろう？
建武政権が崩壊したのはなぜだろう？

1　建武政権のしくみ

①〔1　　　　　　　　〕(1333 ～ 36 年)

幕府・院・摂関も否定し，天皇親政が理想。

しかし，**国司・守護の併置**に見られるように，実質は公武二元支配の政権だった。

A　中央（京都）

天　　皇　〔2　　　　　　　　〕（持明院統の光厳天皇は廃位）

〔3　　　　　　〕　重要政務

雑訴決断所　所領関係の裁判（鎌倉幕府の引付衆を継承）

恩　賞　方　恩賞事務

武　者　所　京都の治安維持（頭人は**新田義貞**）

B　地方

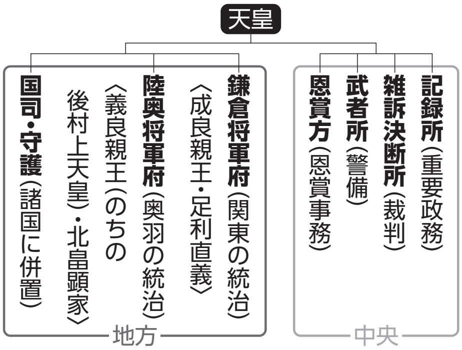
征夷大将軍　**護良親王**

陸奥将軍府　義良親王を**北畠顕家**（護良親王の家臣）が補佐し東北統治にあたる

鎌倉将軍府　成良親王を**足利直義**（尊氏の弟）が補佐し関東統治にあたる

国　　司　国ごとに 1 名の公家を天皇が直接任命

守　　護　国ごとに 1 名の武家を天皇が直接任命



建武政権職制表

2　新政の混乱と建武政権の崩壊

①新政の混乱→『**二条河原落書**』による風刺

A　後醍醐天皇の独裁→政務の停滞

「今の例は昔の新儀なり，朕が新儀は未来の先例たるべし」―『梅松論』より―

〔4　　　　〕を絶対万能とし濫発。特に「所領個別安堵法」は武家社会の慣習である年紀法〔20 か年年紀法〕を無視，訴訟が爆発的に増加した。

B　**公家優位の政治**→武家の反発・離反

討幕の恩賞では公家・寺社・一部の武士を優遇。大内裏復興計画や

そのための銅銭・紙幣発行計画など，諸国の武士に重い負担感が発生。

C　伝統的勢力の冷遇→摂関家などの反発

D　混乱に乗じた負担増大による農民の反発→『若狭国東寺領太良荘民訴状』など

E　建武政権内部の対立→三派に分かれる

あ　後醍醐天皇派→新田義貞・楠木正成・名和長年ら

い　護良親王派→北畠親房・顕家ら

う　足利尊氏派→足利直義・高師直・赤松則村〔円心〕・佐々木高氏〔道誉〕ら

②建武政権の崩壊

1334 年　足利尊氏が天皇父子の仲を裂き征夷大将軍護良親王を鎌倉に幽閉

1335 年　中先代の乱

※信濃国で挙兵した北条高時の子**時行**〔中先代〕が鎌倉を攻略，

敗れた足利直義は脱出時に護良親王を殺害。

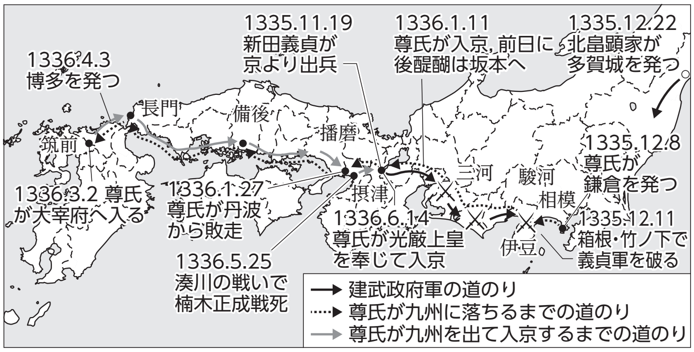
※足利尊氏が天皇の許可なく鎌倉へ下り鎮圧，のち**建武政権からの離反**を決意。

1336 年　新田義貞を破った足利尊氏が入京するが北畠顕家に京を奪回され九州に敗走

※のち光厳上皇の院宣を得た尊氏が東上，摂津国**湊川の戦い**で**楠木正成**を破り

再入京。**持明院統**の**光明天皇**を即位させ，**建武式目**を制定。（＝**北朝**の成立）

※**大覚寺統**の後醍醐天皇は，京から大和国［5　　　　］へ脱出。（＝南朝の成立）



建武政権と尊氏の争い

まとめ

鎌倉時代に公武二元支配が根づいていたため，

後醍醐天皇の理想とする天皇親政はできなかった。

後醍醐天皇の独裁に武家など諸勢力が反発したため，建武政権は崩壊した。

第 8 講　PART 1　確認問題

1 持明院統の花園天皇の後を受け，
中継ぎ的役割で大覚寺統から 1318 年に即位した天皇はだれか。

① 後深草天皇　② 光厳天皇
③ 後嵯峨天皇　④ 後醍醐天皇

2 14 代執権北条高時のとき，幕府の実権を握ったのはだれか。

① 長崎高資　② 赤松則村
③ 楠木正成　④ 足利高氏

3 後醍醐天皇による討幕計画の一つで，密告によって失敗に終わり，
日野資朝・俊基が死罪となったのはどれか。

① 中先代の乱　② 元弘の変
③ 正中の変　④ 観応の擾乱

4 後醍醐天皇が隠岐に配流された後，大和国吉野で挙兵したのはだれか。

① 護良親王　② 足利高氏
③ 足利義詮　④ 新田義貞

5 建武の新政において，京都で治安維持を担ったのはどれか。

① 恩賞方　② 記録所
③ 雑訴決断所　④ 武者所

6 鎌倉将軍府で成良親王を補佐したのはだれか。

① 足利直義　② 新田義貞
③ 北畠親房　④ 北畠顕家

7 信濃国で挙兵した北条時行が鎌倉を攻略した出来事を何というか。

① 観応の擾乱　② 正中の変
③ 元弘の変　④ 中先代の乱

8 1336 年に即位した持明院統の天皇はだれか。

① 光明天皇　② 後深草天皇
③ 亀山天皇　④ 後村上天皇

第 8 講　全国的武家政権の確立と衰退
PART2 南北朝の争乱と室町幕府の成立

Chapter 1　南北朝の動乱

目標
鎌倉幕府と室町幕府を一連のものと考えることもあるのはなぜだろう？
南北朝の動乱が長期化したのはなぜだろう？

1　南北朝の対立

① 南北朝の対立→**南北朝時代（1336 ～ 92 年）**

A 〔1　　　　　　　　　〕の京における幕府開設（**北朝**）

あ **持明院統**の**光明天皇**を擁立（1336 年）

い 〔2　　　　　　　　　〕を制定（**1336 年**）

鎌倉幕府の評定衆であった二階堂是円らへの

施政方針の諮問を 2 項 17 条に記す。

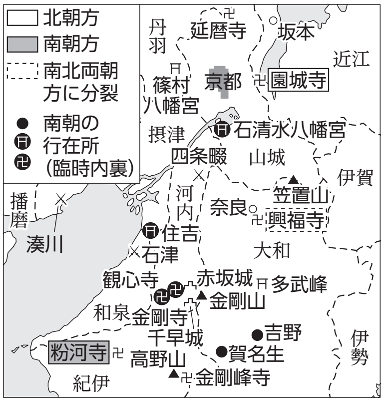
☆**基本法は御成敗式目**で，

以後の追加法は「建武以来追加」という。

う **足利尊氏が征夷大将軍に就任（1338 年）**

弟**直義**との二頭政治を開始

（軍事＝尊氏，行政・司法＝直義）



南北朝時代の畿内要図

B 〔3　　　　　　　　　〕の**吉野**入り（南朝）

「三種の神器」を所有し大覚寺統の正統性を主張，独自の元号を発布。

2　動乱の全国化と長期化

① 南朝方の抵抗→奥州・関東・九州などに拠点を置くが常に苦戦

A 諸将の戦死

楠木正成（1336 年，摂津国湊川の戦い），名和長年（1336 年），

北畠顕家（1338 年），新田義貞（1338 年，越前国藤島の戦い）らが次々に戦死。

B 後醍醐天皇の死（1339 年）

義良親王が**後村上天皇**として即位

※後醍醐天皇の菩提を弔うため，

夢窓疎石の勧めを受けた足利尊氏・直義は，京都に天龍寺を造営。

C　**北畠親房**の抵抗→顕家の父

常陸国小田城など関東を転戦後，吉野へ帰還。

歴史書『〔4　　　　　　　　〕』を後村上天皇に献上し，**南朝の正統性を強調**。

D　楠木正行の戦死（1348年）

河内国四条畷の戦いに敗れ吉野も陥落。

後村上天皇は賀名生へ退き，当地を行在所〔行宮〕とする。

E　征西将軍**懐良親王**の抵抗（1370年代まで）

肥後国の菊池氏と結び九州各地を転戦するが，

幕府の**九州探題今川了俊〔貞世〕**の下向により敗退。

②北朝方の内紛

A　二頭政治の対立

新興武士の要望を汲む新体制樹立を目指す**急進派の足利尊氏**とその執事

〔5　　　　　　〕が，**漸進派の足利直義**・直冬（直義の養子）との対立を深める。

B　〔6　　　　　　　　　〕（**1350～52年**）

足利直義による高師直殺害を契機に北朝の二派が武力で衝突。

双方が一時的に南朝と和睦するなどして長期化したが，直義が敗死。

※しかし直冬が1358年の尊氏の死後も**2代将軍義詮**と戦うなど，

南朝勢力を含め離合集散を繰り返した。

③全国化・長期化の背景→1360年代には九州を除き北朝方が圧倒的に有利ではあった

A　**惣領制の解体**

嫡子単独相続が一般化し，血縁的結合から**地縁的結合**重視へ変化。

※それにともない分家〔庶子家〕独立の傾向も強くなり，**新興武士の闘争が激化**。

幕府＝北朝に反抗する勢力は，南朝が軍事力を失ってからも利用した。

B　守護大名の成長

北朝方＝幕府方の守護が各地で勢力を拡大。

C　惣〔惣村〕の形成・発展

畿内とその周辺で農民の自治的結合が見られる。

まとめ　鎌倉・室町幕府ともに御成敗式目を基本法としたので，
両者を一連のものとみなす意見もある。
南北朝の動乱は，北朝の内紛や惣領制の解体による全国化で長期化した。

Chapter２　室町幕府の成立

目標
足利義満の権力の強大さについて知ろう。
室町幕府の経済基盤の不安定さについて知ろう。

1　室町幕府の安定と確立

①**３代将軍**〔1　　　　　　　〕(在職1368～94年)の権力強化

幼少時には初代管領細川頼之が政務を代行するが追放。斯波義将に交代し実権を確立した。

※1378年には〔2　　　　〕に将軍邸**花の御所〔室町殿〕**を造営。

京都の市政権・諸国の段銭徴収権・外交権など朝廷の権限を吸収した。

②**南北朝の合一(1392年)**

足利義満の斡旋で，**南朝・大覚寺統の後亀山天皇**が京に帰り，**北朝・持明院統**の〔3　　　　　　　　　〕に三種の神器を譲る。

③**有力守護大名の圧伏**→義満が挑発

1390年　土岐康行の乱

※美濃・尾張・伊勢３か国の守護を兼ねる土岐氏の一族を討伐。

1391年　明徳の乱

※西国11か国の守護を兼ねる山名氏〔六分一衆〕の一族**山名氏清**を討伐。

1399年　**応永の乱**

※周防・長門など６か国の守護を兼ねる大内氏の一族**大内義弘**を討伐。

④義満が〔4　　　　　　　〕に就任(1394年)

４代義持に将軍職を譲り，公・武の最高権力者として君臨。のち朝廷から准三后の扱いを受け，日本国王として明から冊封されるなど，皇位に肉薄した稀有な存在。

※翌年に引退，出家後は**北山山荘〔北山殿〕**に〔5　　　　〕を造営。

足利義満

2　室町幕府のしくみ

①中央(京都)

将　　軍　有力守護大名連合の頂点で**公方**ともいう

〔6　　　　〕将軍の補佐・政務の総括(もとの執事)

※足利氏一門の**三管領(細川・斯波・畠山)**が交替で就任。

侍　所　京都の警備・刑事裁判
※長官である**所司**には，**四職（赤松・山名・京極・一色）**が交替で就任。
※ほかに政所・問注所や評定衆・引付衆もあった。

②地方

鎌倉府　関東8か国＋甲斐国・伊豆国10か国（のち陸奥・出羽を加える）の統治
※〔7　　　　　　〕は足利尊氏の子**基氏**の子孫が世襲，
〔8　　　　　　〕は**上杉氏**が世襲。
京都の幕府と同様の機構を備えていた。

奥州探題　陸奥国の軍事・民政

羽州探題　出羽国の軍事・民政

九州探題　九州の守護大名を統制

守　護　**守護大名**に成長し幕政を担当
※在京または在鎌倉が原則，領国には守護所を置き**守護代**が支配。

3　室町幕府の経済基盤

①〔9　　　　　　〕
畿内・東海を中心に散在する**幕府直轄の荘園**で，将軍直属の〔10　　　　　　〕が管理。

②〔11　　　　〕・**棟別銭**→もと朝廷の一国平均役
内裏の造営などに際し，守護を通して庶民に臨時課税。のちに定期的な税となる。

③**土倉役〔倉役〕・酒屋役**
都市金融業者の土倉・酒屋に課税，彼らから選ばれた納銭方が徴収にあたった。

④**関銭・津料**
陸上・水上交通にかけられる通行税。

⑤**抽分銭**
日明貿易に課税。輸入品国内売価の10分の1。

⑥**分一銭**
分一徳政令発布に伴う手数料。

⑦その他
守護・国人・京都五山からの献金など。

まとめ
足利義満は公・武を兼ねた最高権力者となった。
室町幕府の経済基盤は，貨幣の臨時税が多く不安定だった。

第 8 講　PART 2　確認問題

1　征夷大将軍に就任した足利尊氏とともに二頭政治を行ったのはだれか。

① 足利直義　② 足利義詮
③ 足利義持　④ 足利直冬

2　後醍醐天皇の死後，即位した天皇はだれか。

① 亀山天皇　② 後深草天皇
③ 光明天皇　④ 後村上天皇

3　足利尊氏の執事を務めた，急進派の武将はだれか。

① 北畠親房　② 高師直
③ 夢窓疎石　④ 今川了俊

4　1350 年に始まった，足利尊氏・直義両派の内紛を何というか。

① 観応の擾乱　② 中先代の乱
③ 正中の変　④ 元弘の変

5　1392 年，足利義満の斡旋により，三種の神器を譲られた天皇はだれか。

① 後小松天皇　② 後花園天皇
③ 後深草天皇　④ 後亀山天皇

6 1391年に明徳の乱で滅ぼされた有力守護はだれか。

① 大内義弘　② 赤松満祐
③ 土岐康行　④ 山名氏清

7 足利氏一門の三管領に**あてはまらない**一族はどれか。

① 斯波氏　② 畠山氏
③ 山名氏　④ 細川氏

8 日明貿易を行う商人にかけられた税はどれか。

① 分一銭　② 抽分銭
③ 棟別銭　④ 段銭

第８講　全国的武家政権の確立と衰退

PART3 内乱と一揆の時代

Chapter１　守護大名の支配と内乱

目標
守護大名と呼ばれる守護も出たのはなぜだろう。
1441年時点で統一政権としての室町幕府に起こっていた状態を知ろう。

1　守護大名の支配と国人

①〔1　　　　　　　　〕の登場

南北朝の動乱の中で，〔2　　　　　〕や地侍など地方武士の力が増大してくると，
彼らを国ごとに統括する守護が大きな役割を担うようになった。

A　**守護の権限強化**→司法権を追加

大犯三カ条に**刈田狼藉の取締り権・使節遵行権**を追加。

B　〔3　　　　　　　〕（**1352年**，観応半済令）

南北朝動乱下の軍費調達のため，守護に近江・美濃・尾張３国における荘園・公領の年貢の半分を兵粮米として徴収する権限を認めたもの（のち土地を折半）。

※期限は一年限りだがのち永続化，地域もやがて全国化した。
ただし，皇室領・殿下渡領・寺社一円領には適用せず。

C　〔4　　　　　　　〕

動乱が続く中，荘園・公領の年貢徴収を守護が一括して請け負い，
領主は経営から手を引くことも多かった。

D　守護から守護大名へ

守護は半済令・守護請を通じて荘園・公領内の諸権利を獲得，それらを地方武士に分与することにより被官化を進めた。結果，荘園領主・知行国主は有名無実化し，強大化した守護は**守護大名**と呼ばれることもあった。

☆14世紀末には，一国全体に及ぶ地域的支配体制である**守護領国制**が成立。
国衙の機能は**守護代**のいる守護所が吸収。
独自の守護法を制定し，守護役を徴収した。

②〔5　　　　　　　　〕

守護大名は幕府権力を背景に地方武士を取りまとめてはいたが，

土地を媒介とした厳密な主従関係を結んだわけではなかった。
自立的気風の強い国人たちの中には，
自らの領主権を守るため一味神水の儀式により**一味同心**し，
傘連判で平等を強調した一揆契状を結び，
守護領国制に抵抗するものもあった。

足利義持

2 内乱の頻発

①**４代将軍足利義持**→子の５代将軍義量が早逝後は後継を決めず出家して政権を担当
1416年～上杉禅秀の乱（～17年）
※鎌倉公方足利持氏の要請を受けた幕府が，
鎌倉府の内紛に乗じて反乱を起こした前関東管領上杉禅秀〔氏憲〕を討伐。
②**６代将軍**〔6　　　　〕→天台座主が「くじ引き」の結果還俗して将軍となる
1438年～〔7　　　　〕（～39年）
※**６代将軍義教・関東管領上杉憲実**が，**鎌倉公方足利持氏**を討伐。
1440年～結城合戦（～41年）
※幕府軍＋関東管領上杉憲実が結城氏朝（足利春王丸・安王丸を擁立）を討伐。
1441年　嘉吉の変〔嘉吉の乱〕
※播磨国守護**赤松満祐**が「万人恐怖の世」と評される専制を行った
６代将軍義教を謀殺。山名持豊〔宗全〕らの幕府軍が赤松氏を追討した。
③**８代将軍**〔8　　　　〕
兄の７代将軍義勝が早逝し将軍を継ぐが，
のち政務を放棄し東山山荘〔東山殿〕に〔9　　　　〕を造営するなど浪費を続ける。
1454年～**享徳の乱**（～82年）→関東は戦国時代に突入
※関東管領上杉憲忠を謀殺した**鎌倉公方足利成氏**が，幕府軍に追われる。
※鎌倉公方は〔10　　　　〕（**足利成氏**）と
〔11　　　　〕（**足利政知**）に分裂，
関東管領上杉氏も**山内上杉氏**と**扇谷上杉氏**に分裂。
1459年～長禄・寛正の飢饉（～61年）→中世最大の飢饉
1467年～〔12　　　　〕（～77年）→全国的に戦国時代に突入

まとめ
守護の権限が強化され半済令・守護請を通じて，守護大名へと成長した。
1441年時点で，京・鎌倉で両公方を欠くという事態が幕府で起こっていた。

Chapter２　一揆の多発

目標
惣村が登場した背景について知ろう。
一揆の種類について知ろう。

1　惣村

①惣〔惣村〕

自然村落の自立的・自治的結合。

鎌倉時代後期に畿内やその周辺に発生，南北朝時代以後に全国化。

Ａ　背景

鎌倉時代の生産力向上による独立小農民の成長（＝作人が小名主に成長）。

入会地の入会権や用水問題に関する結合の必要性。

※荘園領主や国人の不当な要求への対抗や，戦乱に対する自衛もあった。

Ｂ　惣〔惣村〕の構成→惣百姓

おとな〔長・乙名〕・沙汰人と呼ばれる有力名主の代表者が村長の役割を果たす。

②惣〔惣村〕の運営→結・もやいと呼ばれる共同作業を行う

Ａ　〔1　　　　〕⇒村民の会議

宮座（上層農民たちの祭祀集団）が主導。

惣掟〔村掟・村法〕を定め違反者は地下検断〔自検断〕により追放。

※鎮守の祭礼や入会地・用水の管理・整備を行い，独自の村役を課すこともあった。

Ｂ　**地下請**〔村請・百姓請〕

領主に納める年貢を惣全体の責任で一括して請け負う。

③惣荘・惣郷

複数の惣が荘園・公領ごとに結合・発展し，より大規模な自治組織も生まれた。

これらは領内の枠を越えて相互に連帯する場合もあった。

④惣百姓＝土民たちの抵抗

一味同心し〔2　　　　〕を結ぶ（＝**土一揆**）。不法荘官・代官の罷免，水害・冷害・干害時の年貢減免，関所の撤廃，徳政令発布などを，愁訴・強訴・逃散などの手段で要求した。

※指導者の中には守護大名などと主従関係を結び，**地侍**となる者もあったので，荘園領主や国人の年貢徴収は次第に困難化した。

2　一揆の多発

蓮如

①**土一揆**（庶民による一揆）

1428 年　〔3　　　　　　　　　　〕

—尋尊『大乗院日記目録』・柳生の徳政碑文—

※近江国坂本の馬借の蜂起が発端。足利義教が 6 代将軍に就任直前の京内に乱入，酒屋・土倉・寺院を襲撃し畿内各地で私徳政を実行。

1429 年　**播磨の土一揆**

※守護赤松満祐に「侍をして国中に在らしむべからず」と抵抗。

1441 年　〔4　　　　　　　　　　〕

※土民勢力が嘉吉の乱に乗じ " 代始めの徳政 " を要求，幕府は初の徳政令（山城一国平均）を発布。以後，分一銭獲得のために分一徳政令や徳政禁制令を濫発。

②〔5　　　　　〕（国人一揆と土一揆が**一国単位**で結合）

1485 年　〔6　　　　　　　　　　〕　—尋尊ら『大乗院寺社雑事記』より—

※両畠山軍（政長・義就）の南山城退去，寺社本所領の還付，関所の新設停止の 3 点を要求。国人の月行事〔36 人衆〕らによる**自治が 8 年間続いた**。

③〔7　　　　　　〕（一向宗〔浄土真宗〕の僧・門徒による一揆）

1488 年　〔8　　　　　　　　　　〕

※**本願寺 8 世蓮如**が，**越前国吉崎**を拠点に**講**を組織し惣を直接掌握，平易な**御文〔御文章〕**を用いて布教。

※加賀国守護**富樫政親**を滅ぼして富樫泰高を擁立，約 1 世紀にわたり自治支配を続けたが，1582 年，織田信長により討滅される。

④**法華一揆**（京都町衆の日蓮宗徒による一揆）

6 代将軍義教の頃（15 世紀前半），**日親**の戦闘的な布教が商工業者の信者を生み出す。

1532 年　**法華一揆**

※京都を戦火から守るため一向一揆の山科本願寺を焼打ち。

1536 年　**天文法華の乱**

※比叡山延暦寺と六角氏（近江国）による，京都の日蓮宗 21 か寺の焼打ち事件。法華一揆は一時的に京を追われた。

まとめ　惣村は，生産力の向上と，戦乱への自衛の必要性を主な背景に登場した。
一揆には土一揆・国人一揆・国一揆・一向一揆・法華一揆などがあった。

第 8 講　PART 3　確認問題

1 「くじ引き」の結果，天台座主が還俗して室町幕府 6 代将軍となったのはだれか。

① 足利義政　② 足利義教
③ 足利義持　④ 足利義勝

2 1438 年に東国で起こった乱で，討伐されたのはだれか。

① 足利持氏　② 足利基氏
③ 足利氏満　④ 足利成氏

3 1441 年に起こった乱で，室町幕府 6 代将軍を謀殺した有力守護はだれか。

① 上杉禅秀　② 上杉憲実
③ 山名持豊　④ 赤松満祐

4 室町幕府 8 代将軍の時代に東国で起こったのはどれか。

① 永享の乱　② 嘉吉の変
③ 享徳の乱　④ 上杉禅秀の乱

5 惣村における有力名主の代表者の呼び名として**誤っているもの**はどれか。

① 沙汰人　② 乙名
③ 長　④ 宮座

6 国の南部から両畠山軍を退去させて，
国人による自治的支配を実現したのはどこか。

① 山城　② 近江
③ 大和　④ 伊賀

7 加賀の一向一揆で，滅ぼされた守護はだれか。

① 宗貞茂　② 大内義弘
③ 富樫政親　④ 赤松満祐

8 次のうち，最初に起こった一揆はどれか。

① 嘉吉の徳政一揆　② 天文法華の乱
③ 正長の徳政一揆　④ 播磨の土一揆

第8講　全国的武家政権の確立と衰退
PART4 室町時代の外交

Chapter 1　日明貿易

目標
日宋・日元貿易と日明貿易の違いについて知ろう。
室町幕府が冊封体制を受け入れたのはなぜだろう？

1　日元貿易と前期倭寇

①**日元貿易**（鎌倉後期～南北朝時代）

私貿易や僧の渡航は宋代と同様に盛んに行われたが，幕府による公的な派遣もあった。

A　鎌倉幕府による**建長寺船**の派遣

1325年，建長寺の再建費を得るために**14代執権北条高時**が派遣。

B　**足利尊氏・直義**による〔1　　　　　　　　〕の派遣

1342年，天龍寺を造営するために**夢窓疎石の勧め**により派遣。

②**前期**〔2　　　　　〕（南北朝時代～日明貿易開始前後）

A　**日本人中心**の武装海賊集団

特に明の海禁政策による**私貿易の不調**から海賊行為に及ぶ場合が多かった。

B　**朝鮮半島沿岸・中国北部沿岸**で人間や米・大豆などを略奪。

C　対馬・壱岐・肥前松浦などが根拠地

D　明・高麗の倭寇禁圧要求

1369年以降，明は南朝の征西将軍懐良親王に対し禁圧を要求したが拒否された。

2　日明貿易と後期倭寇

①〔3　　　〕の成立（1368年）→同年に足利義満が3代将軍に就任

白蓮教徒による紅巾の乱を経て，**朱元璋〔太祖洪武帝〕**が漢民族の王朝を建国。

※中国中心の伝統的国際秩序の回復を目指し，私的な海外渡航や貿易を禁じる**海禁**政策を推進。

②**日明貿易〔勘合貿易〕**（15世紀～16世紀半ば）

A　背景

（室町幕府）貿易の利益＋国内権威の確立⇔倭寇の禁圧＋伝統的国際秩序の回復（明）

1401年　足利義満による遣使（正使は**祖阿**・副使は**博多商人肥富**）

1402 年　「日本国王源道義」として 2 代皇帝建文帝から大統暦を賜り**冊封**される

1403 年　「日本国王臣源」と名乗り再度遣使して勘合を入手

1404 年　貿易開始（3 代皇帝永楽帝）

B　方法

〔4　　　　〕（明＝日字勘合，日本＝本字勘合）により，倭寇・私貿易船と区別。

C　形式

朝貢形式で遣明船を派遣。**寧波**の市舶司で査証，北京でさらに査証・交易。

※滞在費・運搬費などは明の負担＋無関税＝**日本側の利益は莫大**。

D　貿易品

輸出品→〔5　　〕・金・硫黄・刀剣・鎧・漆器・扇など

輸入品→〔6　　　　〕・**生糸**・絹織物・陶磁器・書籍・書画など（＝唐物）

E　経過

1404 年　幕府の直接経営で**貿易開始**

1411 年　**4 代将軍義持**が朝貢形式を好まず**国交を中絶**

※倭寇の活動が活発化。

1432 年　**6 代将軍義教**が**貿易再開**

※のち回数や隻数が減り，幕府は経営から離れ**抽分銭**を徴収。

1523 年　〔7　　　　　　　〕（**○博多商人と結ぶ大内氏 vs 堺商人と結ぶ細川氏●**）

※以後は**博多商人と結ぶ大内氏が貿易を独占**。

1547 年　最後の遣明船派遣

1551 年　**大内氏の滅亡により貿易終結**

③**後期倭寇**（室町後期～安土桃山時代）

A　**中国人中心**の武装海賊集団

日本人と結ぶ中国人の密貿易者

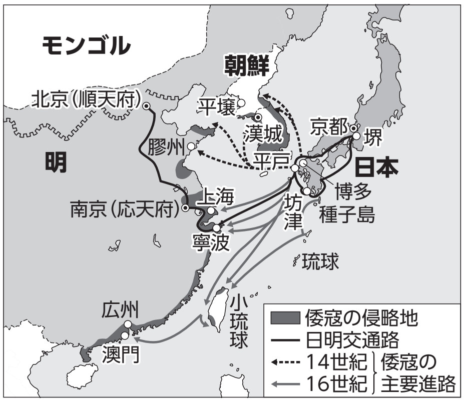
（王直など）やポルトガル人など。

B　**中国中部・南部沿岸や南海地域**で

銭貨や生糸などを略奪

C　肥前松浦などが根拠地

D　**豊臣秀吉の海賊〔倭寇〕取締令（1588 年）**まで続く



15 世紀頃の東アジア

まとめ　日明貿易は朝貢形式の公的な貿易で，中国に冊封されていた。
室町幕府は貿易の利益と権威を求め，中国皇帝に冊封された。

Chapter 2　日朝貿易

目標　日明貿易と日朝貿易の形式の違いについて知ろう。
対馬の宗氏が貿易を独占することになったのはなぜだろう？

1　高麗から朝鮮へ

倭寇の被害や国内対立・凶作により**高麗**が衰退，
倭寇討伐に功のあった〔1　　　　　　　〕が**朝鮮**（李朝・李氏朝鮮）を建国。（**1392 年**）
※通交と倭寇の禁止を日本に求め，足利義満が応じたので国交が開かれた。
※しかし，幕府による倭寇取り締まりの成果は上がらなかった。

2　日朝貿易

①**日朝貿易**の開始
14 世紀末，倭寇の捕虜送還を契機に，対馬・五島列島・博多などを拠点とする
倭寇勢力（倭人）との間で貿易開始。のちほかにも広がった。
②形式
通信符を用い，当初から幕府だけでなく守護大名・国人・商人らにも幅広く許可。
対馬国の宗氏が日朝間を繋ぎ，莫大な利益を上げる。
※**三浦**（乃而浦・富山浦・塩浦）
と呼ぶ港で交易。
三浦と首都の漢城に**倭館**を設置。

当時の朝鮮半島

③貿易品

輸出品→銅・硫黄・刀剣・琉球貿易による南海の産物（蘇木・香木・胡椒）など

輸入品→木綿〔綿布〕・麻布・**大蔵経**〔一切経〕・朝鮮人参など

④経過

1419年　〔[2]　　　　　　　　〕

※対馬国の守護大名宗貞茂の死後に倭寇の活動が活発になったため，

朝鮮が対馬を襲撃し貿易は中断。

※翌年朝鮮から宋希璟が来日するなどの後，1423年に関係修復。

以後は宗氏が発行する

通行許可証「文引」を持つ者が朝鮮と貿易する体制が整った。

1443年　癸亥約条〔嘉吉条約〕

※対馬国の宗貞盛（貞茂の子）と朝鮮との間で，渡航船を年間50隻に制限。

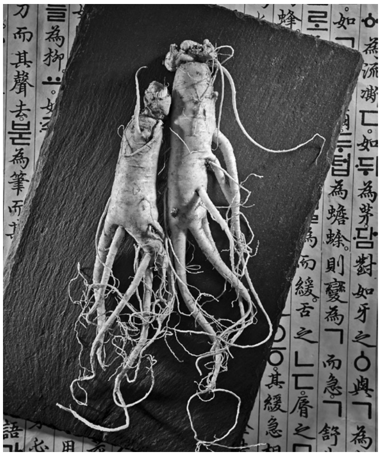
1510年　三浦の乱

※貿易の統制が進み，特権が縮小され不満を抱いた

三浦の恒居倭（日本人居留民）が暴動を起こし，貿易は中断。

1512年　壬申約条

※貿易は再開するが衰え，宗氏だけが行うようになる。



朝鮮人参

まとめ

日明貿易は将軍による皇帝への朝貢形式だが，日朝貿易は自由だった。

日朝間で紛争があり，朝鮮が貿易制限を行い対馬の宗氏が残った。

第 8 講　PART 4　確認問題

1 鎌倉時代，建長寺船を派遣した執権はだれか。

① 北条基時　② 北条守時
③ 北条師時　④ 北条高時

2 1368 年，漢民族王朝の明を建国したのはだれか。

① 朱元璋　② 尚巴志
③ 李成桂　④ 李舜臣

3 日明貿易における日本の主な輸入品はどれか。

① 刀剣　② 金
③ 銅　④ 銅銭

4 1523 年，日明貿易の主導権をめぐって起こった，博多商人と結ぶ大内氏と堺商人と結ぶ細川氏の対立を何というか。

① 三浦の乱　② 応永の外寇
③ 寧波の乱　④ 享徳の乱

5 1392 年，朝鮮を建国したのはだれか。

① 李舜臣　② 李成桂
③ 朱元璋　④ 尚巴志

6 日朝貿易における日本の主な輸入品はどれか。

① 木綿　　② 銅
③ 胡椒　　④ 銅銭

7 1419年，朝鮮が襲撃したのはどこか。

① 壱岐　　② 対馬
③ 蝦夷　　④ 博多

8 1510年，日本人居留民が暴動を起こした事件を何というか。

① 享徳の乱　　② 応永の外寇
③ 三浦の乱　　④ 寧波の乱

第9講　地方からの視点と日本の産業・文化の確立

PART1 琉球王国と蝦夷ヶ島

Chapter 1　琉球王国の成立と発展

目標
琉球王国成立の経緯について知ろう。
琉球王国の繁栄が長く続かず衰退したのはなぜだろう？

1　統一以前の琉球

①グスク時代（11世紀末～）

按司と呼ばれる地方豪族が**グスク〔城〕**を築き，互いに争いを繰り返すようになった。

②三山時代（14世紀～）

按司たちは山北〔北山〕・中山・山南〔南山〕の三王国（＝**三山**）に統一され，
王はそれぞれ明の皇帝の冊封をうけた。
※朝鮮半島の高麗へも使者を派遣。

琉球の三山とおもなグスク跡

2　琉球王国の成立と発展

①［1　　　　　　　　］**の成立（1429年）**→第一尚王統

按司から**中山王**となった［2　　　　　　］による三山の統一。

※［3　　　　］**城**に琉球王府を設置し，日本・明の両国に朝貢。

奄美群島や宮古・八重山列島を征服し，南西諸島全体に大きく勢力を広げた。

※首里城正殿前には「万国津梁の鐘」が掛けられ，場外には守礼門が建てられる。

②第二尚氏王統の成立（1470年）

尚円〔内間金丸〕が再統一。のち尚真が明に冊封され全盛期を迎える。

③［4　　　　　　　　］の展開

国際貿易港の**那覇**を中心に，明・日本〔ヤマト〕・朝鮮と東南アジア諸国とを結ぶ。

※のち南蛮貿易の発展や後期倭寇の活動，明の財源不足や海禁政策緩和などにより衰退。

④歌謡集『おもろさうし』の編纂（16世紀～）

中国から**三弦**が伝わり，琉球王国で**三線〔蛇皮線〕**が生まれ，伝統歌謡オモロが発達。

のち16世紀後半に三線が琉球王国から日本に伝わり，三味線となった。

琉球王国の交易

首里城正殿

まとめ

中山王の尚巴志が三山を統一し，琉球王国が成立した。

琉球王国の中継貿易は，南蛮貿易や後期倭寇の活動，明の海禁政策緩和などにより役割が小さくなったため，国家としても衰退していった。

Chapter 2　中世の蝦夷ヶ島

目標
北海道の渡島半島で約 39 万枚の中国銭が見つかった意味は何だろう？
15 世紀，和人とアイヌの間で紛争が起こったのはなぜだろう？

1　アイヌ文化（13世紀頃～）

古代の擦文文化・オホーツク文化の後を受け中世に展開されたのが**アイヌ文化**で，
狩猟・漁労・雑穀栽培，交易などを中心に生活を営んだ。
信仰や言葉はあっても文字を持たず，口承の**ユーカラ**が発達。
※アイヌ語は，アイヌ〔人間〕・カムイ〔神〕・
　コタン〔集落〕・チャシ〔砦〕などが有名。
　また，イオマンテ〔熊送り〕などの風習がある。

ユーカラ

2 蝦夷ヶ島への進出

①**和人**〔シャモ〕の進出（13 世紀～）

蝦夷ヶ島南西部の渡島半島に**道南十二館**を建設，

館主は津軽の豪族**安藤〔安東〕氏**の支配下に属する。

※北海の産物（鮭・昆布・毛皮など）を，

津軽半島の日本海側にあった〔1 〕を通じ，

畿内へ盛んに輸送していた（＝日本海交易）。

※ 1968 年，志苔館跡の付近から 14 世紀末～ 15 世紀初めに埋められた

約 39 万枚の中国銭が出土している。

※安藤氏は，鎌倉時代前期に 2 代執権北条義時の御内人となり，蝦夷管領（代官）に

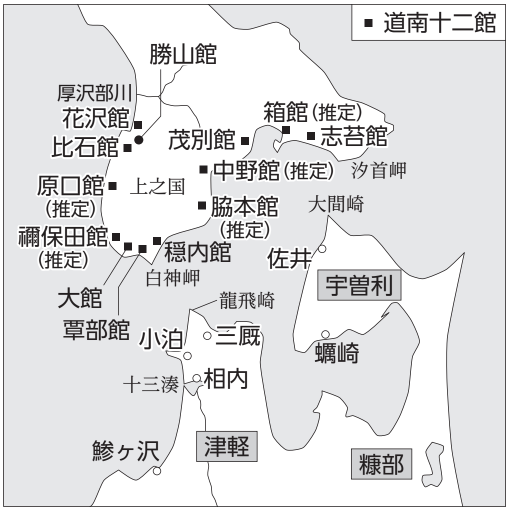
任じられていたが，1322 年に安藤氏の乱と呼ばれる内紛を起こしている。

②〔2 〕**(1457 年)**

和人とアイヌの紛争。上之国の領主で花沢館を拠点とする**蠣崎氏**が討滅。

※蠣崎氏の客将武田信広が大首長コシャマインを射殺。

のち 16 世紀前半には蠣崎氏が安藤氏に代わり館主を統一し，松前を本拠とした。



道南十二館と周辺図

志苔館跡付近で発掘された出土銭

まとめ
渡島半島で大量の中国銭が発見されたことは，当地の経済的な発展と，
日本列島の銅銭がここまで流通していることを示している。
和人とアイヌの文化・風習の違いと，交易の主導権争いが紛争を生んだ。

第 9 講　PART 1　確認問題

1　11 世紀末以降，グスクを築いた地方豪族はどれか。

① 嫡子　② 宮座
③ 按司　④ 天孫

2　1429 年，琉球王国を成立させたのはだれか。

① 李成桂　② 李舜臣
③ 尚円　④ 尚巴志

3　琉球王国の国際的な貿易港はどこか。

① 那覇　② 首里
③ 豊見城　④ 名護

4　16 世紀以降，中国からもととなる楽器が伝えられ，琉球王国で生まれた楽器はどれか。

① 尺八　② 三弦
③ 三線　④ 琵琶

5　北海道で中世に展開された文化はどれか。

① 続縄文文化　② アイヌ文化
③ オホーツク文化　④ 擦文文化

6 和人が建設した道南十二館の館主を支配下に置いた豪族はどれか。

① 藤原氏　② 蘆名氏
③ 安藤氏　④ 蠣崎氏

7 北海の産物は，どこを通じて畿内へ盛んに輸送されたか。

① 十三湊　② 大湊
③ 秋田　④ 松前

8 1457 年に起こった和人とアイヌの紛争で，
蜂起した人物と紛争をしずめた人物の組み合わせとして正しいのはどれか。

① シャクシャイン：安藤氏　② シャクシャイン：蠣崎氏
③ コシャマイン：安藤氏　④ コシャマイン：蠣崎氏

第9講　地方からの視点と日本の産業・文化の確立
PART2 戦国の争乱

Chapter 1　戦国時代の開始と下剋上

目標　応仁・文明の乱が起こった原因を知ろう。
畿内で有力な戦国大名が成長しにくかったのはなぜだろう？

1　室町幕府の情勢

①［[1]　　　　　　　　　　　　　］（**1467** ～ 77年）

A　原因

あ　**8代将軍**［[2]　　　　　　　　］の失政と正妻**日野富子**との関係悪化

※芸術・造営事業の浪費，明からの厳しい貿易制限など。

い　**将軍家の後継争い**（**足利義視**〔義政の弟〕vs **足利義尚**〔義政の子〕）

う　管領家（畠山氏〔政長・義就〕・斯波氏〔義敏・義廉〕）の家督継承問題

え　［[3]　　　　　　　　］と**山名宗全〔持豊〕**の勢力争い

B　経過

1467年，畠山政長軍と義就軍が京都で衝突。守護大名たちが**細川方**（**東軍**16万）・**山名方**（**西軍**11万）に分かれて対立，京都を主戦場とするが全国に波及。

※年内に東軍が将軍邸を占拠し義政・義視・義尚を手中にしたが，
翌年には義視が西軍に移り，東（義政・義尚）西（義視）の幕府が成立。

※1473年には両軍の総大将が死去，将軍義政も引退し**9代将軍義尚**が就任するが
戦いは収まらず。1477年に至り戦いに疲れた両軍の間に和議が結ばれ，
守護大名の多くは領国に下り，地域的紛争が全国に広がった。

C　結果

あ　**幕府権威の失墜**→将軍の勢力基盤

将軍の支配力はほぼ山城国一国のみとなる。

☆幕府も有力守護大名の連合政権という
形式をとれなくなった。

足軽

い　**京都の荒廃・焼失**→雑兵である［[4]　　　　　］の略奪・放火

※公家・僧侶の没落と地方下向により朝廷の機能低下と**文化の地方普及**が進む。

う　荘園公領制の崩壊→公家・寺社の勢力基盤
　　戦乱の中で地方の守護代や国人が年貢を横領し，荘園を略奪。
え　守護領国制の衰退→守護大名の勢力基盤
　　下の者が上の者の勢力をしのいでいく〔5　　　　　　〕の風潮が高まり，
　　守護代や国人に領国を奪われる守護大名もあった。
お　**戦国大名**の登場
　　争乱が全国に波及し，以後約 100 年にわたる〔6　　　　　　〕に突入。

②乱後の室町幕府の情勢
1493 年，管領細川政元により 10 代将軍義材が 11 代将軍義澄と交替（＝**明応の政変**）。
※16 世紀半ば，管領細川晴元を重臣の三好長慶が追放したが，
　その死後，家臣の**松永久秀**や三好三人衆が実権を握る。
※1565 年，彼らは **13 代将軍**〔7　　　　　〕を殺害後，仲間割れを起こし激しく対立。
　久秀の攻撃により東大寺大仏殿が焼け落ちた。

2　戦国大名の出自

①**守護大名**出身
佐竹（常陸），〔8　　　　　〕（甲斐），〔9　　　　　〕（駿河・遠江），六角（南近江），
大内（周防・長門），**大友**（豊後），〔10　　　　　〕（薩摩・大隅）など。

②**守護代**出身
長尾のち〔11　　　　　〕（越後），〔12　　　　　〕（越前），
織田（尾張），尼子（出雲）など。

③国人など地方武士出身
伊達（陸奥），最上（出羽），浅井（北近江），〔13　　　　　〕（安芸），
長宗我部（土佐），龍造寺（肥前）など。

④その他
伊勢のち〔14　　　　　〕（伊豆・相模→将軍直臣），斎藤（美濃→商人），
松永（大和→三好氏の家臣）など。

まとめ
応仁・文明の乱は，
将軍家・管領家の後継争いに有力守護大名の勢力争いが絡まり発生した。
畿内は幕府・朝廷・寺社勢力の拠点であるため有力戦国大名が出なかった。

Chapter２　戦国大名の支配

目標
大名領国制について知ろう。
喧嘩両成敗法について正確な意味を知ろう。

1　戦国時代の情勢

①**東北**→陸奥の〔1　　　〕**氏**など国人出身者が群雄割拠

②〔2　　　〕→**北条氏〔後北条氏〕**が早雲・氏綱・**氏康**・氏政の４代で大半を支配

北条早雲〔伊勢宗瑞〕が，堀越公方足利政知の遺児茶々丸を滅ぼし伊豆を奪う。

のち相模に進出して小田原を本拠とした。

③中部→最大の激戦区

A　**甲斐→**守護の**武田信玄〔晴信〕**が信濃に進出し上杉謙信と**川中島**で５度戦う

B　**越後→**守護代**上杉謙信**〔長尾景虎〕が上杉〔山内〕憲政から守護・**関東管領**を継承

C　**越前→**守護代**朝倉孝景〔敏景〕**が斯波氏から守護職を奪う

D　**駿河→今川**氏親・〔3　　　〕父子が**遠江**のち三河にも進出し強大化

E　**尾張→織田**信秀・**信長**父子が守護の斯波氏にかわり台頭

F　**美濃→**〔4　　　　　〕が守護の土岐氏を滅ぼす

④近畿→有力戦国大名は育たず

A　**近江→浅井氏**が守護の京極氏を倒し**北近江**を制圧（南近江は六角氏が支配）

B　大和→〔5　　　　　〕が三好三人衆と対立

⑤**中国→**守護代の陶晴賢により**大内義隆**が滅亡（1551 年）

1555 年の厳島の戦いで陶晴賢を滅ぼした**安芸**の〔6　　　　　〕が台頭。

のち出雲の尼子氏も滅ぼし全土を支配。

⑥〔7　　　〕→**土佐**の〔8　　　　　　　〕が大半を統一

⑦**九州→**肥前の龍造寺氏と豊後の**大友氏**と薩摩・大隅の〔9　　　〕**氏**が並立

2　戦国大名の分国支配＝大名領国制

①性格

幕府（将軍）権力から独立し，**分国（＝大名領国）内の一元的支配**を達成。

荘園公領制を否定し，地方武士と農民を直接支配。

②**家臣団**の編成→国人・地侍を家臣化（＝〔10　　　　　　　　　　〕**制**）
親子関係に似た協力体制を軍事行動・日常生活ともに維持し，家臣団内の連携をはかろうとした制度。これにより長槍・鉄砲を使用した集団戦が可能となった。

③**分国法**〔家法〕の制定→分国経営の基本法，中世法の集大成。

A　家臣団の統制→当時は依然家臣団の独立性が強く，統制に苦慮。
私的同盟の禁止，領地の自由売買禁止，**有力家臣の城下町への集住**，
嫡子単独相続の励行，〔11　　　　　　　　　　〕
（＝私闘の禁止・**自力救済**の否定），**連坐制・縁坐制**など。

B　農民の統制→年貢納入の規定，逃散対策の規定など

④おもな分国法（ABは家訓）

北条早雲

A　朝　倉　氏（越前）→**朝倉孝景条々〔朝倉敏景十七箇条〕**
B　**北　条　氏（相模）→早雲寺殿廿一箇条**
C　相　良　氏（肥後）→相良氏法度
D　大　内　氏（周防）→大内氏掟書〔大内家壁書〕
E　今　川　氏（駿河）→**今川仮名目録，今川仮名目録追加**
F　**伊　達　氏（陸奥）**→〔12　　　　　　　〕※**伊達稙宗**が制定した**最大の分国法**（171条）
G　**武　田　氏（甲斐）→甲州法度之次第〔信玄家法〕**
H　結　城　氏（下総）→結城氏新法度
I　六　角　氏（近江）→**六角氏式目**〔義治式目〕
J　三　好　氏（阿波）→新加制式
K　長宗我部氏（土佐）→長宗我部氏掟書〔長宗我部元親百箇条〕

⑤土地支配→荘園公領制を否定し**検地帳**に登録した農民を直接支配
家臣の地位・収入を保障する代わりに，
自己申告制の**指出検地**により〔13　　　　　〕制に基づく**軍役**を賦課。

⑥富国強兵策→大量の物資の生産・調達が必要とされた

A　鉱山の開発→金山（甲斐・伊豆・駿河）や**銀山**（生野・**石見**）など
B　農業の振興→灌漑，治水事業（**信玄堤**〔釜無川と御勅使川の合流点〕など）
C　商業の振興→撰銭令，**楽市令**，宿駅・伝馬の設置と関所の撤廃，**城下町**の建設など

まとめ
戦国大名は幕府権力から独立し，分国内の一元的支配を行った。
私闘の禁止と自力救済の否定が喧嘩両成敗法だった。

第９講　PART２　確認問題

1　応仁・文明の乱の原因となった将軍家の後継争いで対立した足利義政の弟はだれか。

①　足利義教　　②　足利義視
③　足利義尚　　④　足利義稙

2　1565年に殺害された室町幕府13代将軍はだれか。

①　足利義澄　　②　足利義栄
③　足利義材　　④　足利義輝

3　守護大名出身の戦国大名はどれか。

①　朝倉氏　　②　上杉氏
③　毛利氏　　④　島津氏

4　国人など地方武士出身の戦国大名はどれか。

①　伊達氏　　②　大友氏
③　今川氏　　④　大内氏

5　堀越公方足利政知の遺児茶々丸を滅ぼし伊豆を奪ったのはだれか。

①　北条氏政　　②　北条氏康
③　北条早雲　　④　北条氏綱

6　越前を支配したのはだれか。

①　上杉謙信　　②　武田信玄
③　斎藤道三　　④　朝倉孝景

7　伊達稙宗が制定した最大の分国法はどれか。

①　甲州法度之次第　　②　塵芥集
③　新加制式　　④　今川仮名目録

8　戦国時代，銀山があったのはどこか。

①　伊豆　　②　甲斐
③　石見　　④　駿河

第 9 講　地方からの視点と日本の産業・文化の確立

PART3 室町時代の産業と都市の発展

Chapter 1　室町時代の産業の発展

目標　日本で農業の集約化・多角化を進める必要があったのはなぜだろう？
室町時代に鉱山の開発が進んだのはなぜだろう？

1　室町時代の農業・諸産業

①農業の発達→集約化・多角化が進展し惣〔惣村〕成立の経済的な前提に

A　稲作の進歩

あ　灌漑・排水施設の整備・改善（水車に加え**竜骨車**を導入）

い　肥料の発達（刈敷・草木灰に加え〔1　　　　〕の使用が普及）

う　稲の品種改良（早稲・中稲・晩稲の作付けが普及）

え　二毛作の普及と畿内における**三毛作**（米・蕎麦・麦など）の開始

B　商品作物の多様化

楮・桑・**茶**・漆・藍・荏胡麻・苧〔苧麻〕・**綿花〔木綿〕**など。

代銭納の普及と手工業の発達により，農作物が商品として広く流通するようになった。

②諸産業の発達

A　漁　業→専業漁師の出現と上方を中心とした網を使用する漁法の進歩

B　製塩業→自然浜である揚浜のほかに古式入浜（のちの入浜塩田）も登場

2　室町時代の手工業・鉱業・商業

①**手工業**の発達

全国的に同業者組合の〔2　　　〕が結成され，各地で**特産物**の生産が発達。

A　〔3　　　　　　　〕

京都西陣，丹後，加賀，常陸，上野，下野，筑前博多など。

B　**麻織物**

越後など。

C　〔4　　　　　　　〕→綿花〔木綿〕が朝鮮から伝わり戦国期に栽培が始まる

三河など。

D　和紙

美濃（美濃紙），越前（鳥の子紙），播磨（杉原紙），土佐（土佐紙）など。

E　陶器

尾張（瀬戸焼・常滑焼），美濃（美濃焼），近江（信楽焼），備前（備前焼）など。

F　漆器

能登（輪島塗），和泉（堺春慶塗）など。

G　金属

河内（鍋），能登・筑前（釜），出雲（鍬），山城・相模・備前（刀剣）など。

H　酒造業

京都・大和・摂津・河内など

②鉱業の発達→鉱山の開発が進む

A　15 世紀前半に明・朝鮮向け輸出品として銅の需要が増える

B　甲斐・伊豆・駿河の金山や但馬・石見の銀山など

③商業の発達

A　応仁の乱後に〔5　　　　　　　〕が一般化

B　市座（市の特定商人の販売座席）の設定

C　行商人である**振売・連雀商人**の増加と

女性の行商増加（**大原女・桂女**）

D　都市における**見世棚**〔店棚〕の一般化

E　専門市場〔卸売市場〕の発生

→京都三条・七条の米場，

京都六角・淀の魚市など

F　全国的な〔6　　　〕の結成

→地方には本所を持たない座も増えていった

大山崎の油座神人

（離宮八幡宮に所属し石清水八幡宮が本所），

北野神社の麹座神人，祇園社の綿座神人，

蔵人所の灯炉供御人など。

大原女（上）と桂女（下）

まとめ

耕地面積が狭いため集約化・多角化を進める必要があった。

明・朝鮮との貿易や戦国大名の勢力拡大のため，各地で鉱山が開発された。

Chapter 2　室町時代の経済と都市の発展

目標
撰銭令の正確な意味について知ろう。
室町時代に交通が発達した理由は何だろう？

1　室町時代の経済

室町時代の銭貨

①貨幣経済の発達

A　流通の進展→年貢の銭納〔代銭納〕が一般化
　遠隔地取引の拡大による**為替〔替銭〕**利用が増加（手形＝**割符**を使用）。

B　貨幣の種類（統一貨幣はなし）→粗悪な鐚銭（**私鋳銭**〔模造銭〕）も大量に流通
　宋銭，［1　　　　］（**洪武通宝**・［2　　　　　　　］・宣徳通宝）など。

C　混乱→鐚銭・割銭などの悪貨が横行
　良質の銭（精銭）を選ぶ**撰銭**行為が増加し，貨幣の円滑な流通を阻害。

D　対策→西日本では米・銀などの現物も取引に使用
　幕府・大名・惣村は，それぞれ［3　　　　　　］
　（悪銭と良銭の交換率規定・特定の悪銭流通の禁止）を発布するが，効果は不十分。

E　都市金融業者（**土倉・酒屋**）の発達→女性も金融業へ進出
　幕府は土倉役〔倉役〕・酒屋役を得るかわりにこれらを保護。
　※京都五山などの**寺院**も，**祠堂銭**の名目で集めた銭を高利で貸し付けていた。

F　農村における相互金融の発達→無尽（講）・頼母子（講）

②交通の発達→地方産業の発達による遠隔地取引の活発化

A　水上交通→『兵庫北関入船納帳』は摂津国兵庫湊から大坂湾に入る船の数を記す
　一定航路を定期的に行き交う廻船が登場。

B　陸上交通
　都市近郊の運送業者である［4　　　　］・**車借**の発達。

C　［5　　　　］の発生→運送業者だった問丸〔問〕が卸売商人に発展
　大都市や交通の要地で，商品の運送・保管・売買のほか，商人宿を兼ねる。

D　［6　　　　］**の発達**
　荘園公領制の崩壊による幕府・公家・寺社の困窮→関銭・津料を徴収。
　※交通・流通を著しく阻害したので，のち戦国大名により撤廃命令が出された。

2 都市の発達

①〔7 〕→軍事・経済の拠点

小田原（相模国・北条氏），**春日山**（越後国・上杉氏），

〔8 〕（越前国・朝倉氏），府中〔甲府〕（甲斐国・武田氏），

府中〔駿府〕（駿河国・今川氏），**山口**（周防国・大内氏），**府内**（豊後国・大友氏），

鹿児島（薩摩国・島津氏）など。

②〔9 〕→寺社の門前が繁栄

〔10 〕（信濃国・**善光寺**），坂本（近江国・延暦寺），大津（近江国・園城寺），

奈良（大和国・興福寺など），**宇治・山田**（伊勢国・**伊勢神宮**）など。

③〔11 〕→**浄土真宗〔一向宗〕**寺院を中心とした自治都市

石山（摂津国・**石山本願寺**），山科（山城国・**山科本願寺**），

吉崎（越前国・**吉崎御坊〔吉崎道場〕**），金沢（加賀国），今井（大和国），

富田林（河内国）など。

④〔12 〕

十三湊（陸奥国），三国（越前国），敦賀（越前国），小浜（若狭国），

坂本（近江国），大津（近江国），桑名（伊勢国），大湊（伊勢国），

淀（山城国）・山崎（山城国），兵庫（摂津国），〔13 〕

（備後国・芦田川沿い），尾道（備後国），平戸（肥前国），坊津（薩摩国）など。

⑤その他→**宿場町**など

⑥**自由都市〔自治都市〕**→自らの生命と財産を護るために結合

A 〔14 〕**（山城国）**→上京と下京に大きく分かれ独自の町法を定める

月行事〔月行司〕を中心とする〔15 〕の手で祇園祭を再興（1500年）。

B 〔16 〕**（和泉国）** →日明貿易のち南蛮貿易の拠点

36人の会合衆〔納屋衆〕が自治を行う**港町**。

C 〔17 〕**（筑前国）**→日明貿易のち南蛮貿易の拠点

12人の年行司が自治を行う**港町**。

D その他→平野（摂津国）など

まとめ 撰銭令は，悪銭と良銭の交換率を規定し特定の悪銭流通を禁止したもの。
室町時代，地方産業の発達による遠隔地取引活発化のため交通が発達した。

第９講　PART３　確認問題

1 室町時代に普及した肥料として**あやまっているもの**はどれか。

① 下肥　② 干鰯
③ 草木灰　④ 刈敷

2 麻織物を特産物としたのはどこか。

① 上野　② 常陸
③ 丹後　④ 越後

3 三河の特産物はどれか。

① 絹織物　② 綿織物
③ 茶　④ 漆

4 石清水八幡宮を本所とする座はどれか。

① 灯炉供御人　② 大山崎の油座
③ 麹座神人　④ 綿座神人

5 金融業者はどれか。

① 土倉　② 車借
③ 問丸　④ 馬借

6 朝倉氏の城下町はどこか。

① 春日山　② 府内
③ 一乗谷　④ 小田原

7 宇治・山田はどのような町として発展したか。

① 城下町　② 宿場町
③ 港町　④ 門前町

8 自らの生命と財産を護るために結合した自由都市にあたるのはどこか。

① 草戸千軒町　② 博多
③ 吉崎　④ 山口

第９講　地方からの視点と日本の産業・文化の確立
PART4 室町時代の文化

Chapter 1　室町時代の宗教と南北朝文化

目標
室町時代の文化全体の大きな特色について知ろう。
室町時代に臨済宗が発展し衰退していったのはなぜだろう？

1　室町文化の特色と宗教

①室町文化の特色

A　**公家文化と武家文化の融合・大陸文化と日本文化の融合**が共に進む

※歴代将軍（特に３代義満・４代義持・６代義教・８代義政）がそれを主導。

B　各種産業の発達に伴い**庶民文化の隆盛**が見られる

※特に連歌・能・狂言・茶の湯・生花・盆踊りなど**集団性**に特徴がある。

C　応仁・文明の乱後は**文化の地方普及**が急速に進展する

※現代につながる**伝統的文化・民族文化の基盤が形成される。**

②室町時代の宗教→旧仏教は，没落や荘園の崩壊により勢力が衰えていった。

A　〔1　　　　　　〕→室町幕府の保護の下で発展したので幕府衰退とともに没落

３代将軍義満は，南宋・元の官寺の制に倣い**五山・十刹**を制度化し

その下に諸山を置いた。また，**僧録司**を相国寺に設置，初代僧録には春屋妙葩が就任。

あ　**京都五山→別格**〔2　　　　　　〕①**天龍寺**②**相国寺**③**建仁寺**④東福寺⑤万寿寺。

い　**鎌倉五山**→①**建長寺**②**円覚寺**③寿福寺④浄智寺⑤浄妙寺。

う　**五山文学**→経典と合わせ漢詩文などが〔3　　　　　　〕として出版された。

※五山僧の中には幕府の政治・外交に関与する者や，水墨画家などもいた。

え　**林下**→自由な活動を求め地方布教を行った五山派〔叢林〕以外の**禅宗諸派**

※臨済宗は大徳寺（**一休宗純**が有名）や妙心寺，曹洞宗は永平寺や総持寺など。

B　浄土真宗〔一向宗〕→本願寺派が勢力を拡大し北陸・東海・畿内で一向一揆が発生

C　時宗→都市の下層民に浸透

芸能・文芸面で活躍する将軍側近の〔4　　　　　　〕を輩出。

D　日蓮宗〔法華宗〕

戦闘的な布教（折伏）により東国から西日本へ勢力を拡大。京都で法華一揆を結ぶ。

E 〔5 〕

伊勢神道の影響を受けた京都吉田神社の神官**吉田兼倶**が創始。

反本地垂迹説に基づき，神道を中心に儒教・仏教を取り入れた。

夢窓疎石

2 南北朝文化

①建築

安国寺・利生塔（初代将軍足利尊氏・直義兄弟が全国に造立）や 永保寺開山堂（美濃国）

②庭園→京都の**天龍寺庭園**・西芳寺〔苔寺〕庭園は〔6 〕が作庭。

③絵画→禅の精神的境地を墨の濃淡で具体化した**水墨画**が始まる。

④文芸

A **連歌**

最古の連歌集が**二条良基**の『〔7 〕』。勅撰に準ぜられ，

連歌が和歌と対等の地位を築く。良基は連歌の規則書『**応安新式**』も編纂。

B 軍記物語

あ 『〔8 〕』→南朝の立場から記述

い 『難太平記』（今川了俊〔貞世〕）→北朝の立場から記述

C 歴史→時代の転換期の緊張感を背景に歴史意識の高まりが見られる

『〔9 〕』（**北畠親房・南朝方**），

『〔10 〕』（武家の立場・**北朝方**），

『**増鏡**』（公家の立場・四鏡の最後）など。

D 有職故実

『**建武年中行事**』（**後醍醐天皇**）『職原抄』（北畠親房）

E **茶寄合**→公武を問わず各地で賭け事として**闘茶**が流行

F 風俗

新興武士たちにより伝統的権威を否定する，**バサラ〔婆娑羅〕**の風潮が高揚。

※**佐々木導誉〔高氏〕**や高師直は，派手好みで破天荒な代表的バサラ大名。

まとめ

室町時代には，

公家文化と武家文化の融合・大陸文化と日本文化の融合が進んだ。

歴代将軍の保護を受けた臨済宗寺院は，室町幕府の衰退と運命を共にした。

Chapter 2　北山・東山・戦国期の文化

目標
東山文化の大きな特色について知ろう。
室町時代後期に文化が地方に普及したのはなぜだろう？

1　北山文化

金閣

①建築・庭園

鹿苑寺〔1　　　　〕・**庭園**（**3代将軍義満**）

②絵画→明兆，如拙，周文らによる水墨画の発達

③芸能

A　〔2　　〕→猿楽・田楽から発達

観阿弥・〔3　　　　　〕父子が出て，３代将軍義満の保護を受け猿楽能を完成。

※『風姿花伝〔花伝書〕』『花鏡』『申楽談儀』のほかに数々の謡曲（＝能の脚本)。

B　〔4　　　　〕→能の合間に演じられる，風刺性の強い庶民喜劇。

2　東山文化と戦国期の文化

銀閣

①建築→〔5　　　　　　〕の登場（日本の住宅建築の原型）

慈照寺〔6　　　　〕・**東求堂同仁斎**（**8代将軍義政**）

②庭園

A　**慈照寺庭園**（善阿弥＝山水河原者の代表的人物）

B　**龍安寺石庭・大徳寺大仙院庭園**

→〔7　　　　　　〕（水を用いず砂と石で自然を表現）

雪舟

③絵画→水墨画と大和絵の発展

A　〔8　　　　〕の水墨画→明に渡り帰国

『**秋冬山水図**』『四季山水図巻〔山水長巻〕』『天橋立図』

B　**土佐派**→土佐光信が朝廷絵所預となり大和絵を発展させる。

C　〔9　　　　　　〕→幕府御用絵師となる。

『周茂叔愛蓮図』（**狩野正信**），『**大仙院花鳥図**』（**狩野元信**）

④工芸

金工の後藤祐乗が活躍。高蒔絵の技法が登場し，能面の製作も盛んになった。

⑤文芸

A　**古今伝授**→東常縁が確立した古今和歌集の秘事口伝

B　〔[10]　　　　〕

あ　〔[11]　　　　〕が**正風連歌**を確立→『**新撰菟玖波集**』『水無瀬三吟百韻』

い　**宗鑑**らが俳諧連歌を確立→『**犬筑波集**』

C　『〔[12]　　　　　　　〕』→『一寸法師』など庶民層を対象とする通俗的短編小説

⑥学問・思想

A　〔[13]　　　　　　　〕（関白・太政大臣）→『花鳥余情』『樵談治要』など

B　〔[14]　　　　　　　〕**（下野国）**

関東管領上杉憲実が再興した漢学研究のための学校。戦国時代には全国から学生が集まり，宣教師ザビエルにより「**坂東の大学**」として西洋に紹介された。

C　武家子弟・庶民の学問→『庭訓往来』『御成敗式目』などを教科書として使用

⑦茶の湯・華道

A　茶の湯→茶と禅の精神の統一により**侘茶**が創始される

奈良の〔[15]　　　　　　　〕→堺の**武野紹鷗**→のち堺の千利休〔宗易〕と大成

B　華道→立花から生花へ

池坊専慶→専応→専好と大成

⑧芸能・祭り

小歌『**閑吟集**』，古浄瑠璃，幸若舞〔曲舞〕，**盆踊り**（**風流**＋念仏踊り），**祇園祭〔祇園会〕**（京都の町衆により1500年に再興）など。

⑨**文化の地方普及**→特に応仁・文明の乱後

戦国大名の城下町形成，公家・僧侶の地方疎開，**連歌師**の地方遍歴などによる。

A　大内氏の周防国〔[16]　　　　〕は京都の影響を受けた城下町の典型

B　五山僧の**万里集九**は中部・関東地方を巡り人々と交流

C　宋学〔朱子学〕の〔[17]　　　　　　　〕の**薩南学派**

D　『〔[18]　　　　　〕』（奈良の饅頭屋宗二らの国語辞書）

まとめ　東山文化は，現代の日本の伝統的・民族的文化の源流となった。
応仁・文明の乱後には，戦国大名の城下町形成，公家・僧侶の地方疎開，連歌師の地方遍歴などにより，文化が地方に普及した。

第 9 講　PART 4　確認問題

1　鎌倉五山にあてはまるのはどれか。

①　建長寺　　②　建仁寺
③　相国寺　　④　東福寺

2　唯一神道を創始したのはだれか。

①　夢窓疎石　　②　村田珠光
③　吉田兼倶　　④　一休宗純

3　『菟玖波集』を編纂したのはだれか。

①　佐々木導誉　　②　二条良基
③　宗祇　　④　今川了俊

4　公家の立場から記述された歴史書はどれか。

①　『梅松論』　　②　『難太平記』
③　『応安新式』　　④　『増鏡』

5　枯山水の庭園がないのはどれか。

①　慈照寺庭園　　②　天龍寺庭園
③　鹿苑寺庭園　　④　大徳寺大仙院庭園

6 『大仙院花鳥図』の作者はだれか。

① 狩野元信　② 狩野正信
③ 土佐光信　④ 雪舟

7 俳諧連歌を確立した宗鑑らが編纂したのはどれか。

① 『水無瀬三吟百韻』　② 『犬筑波集』
③ 『風姿花伝』　④ 『新撰菟玖波集』

8 侘茶を創始したのはだれか。

① 千利休　② 村田珠光
③ 武野紹鷗　④ 万里集九

第 10 講　織豊政権による統一
PART1 ヨーロッパ人の来航

Chapter 1　大航海時代とアジア

目標　大航海時代のポルトガル・スペインのアジア進出の目的を知ろう。
ポルトガルとスペインのアジアへの到達の仕方の違いを知ろう。

1　西洋人の東洋進出

①背景

A　イタリア商人**マルコ＝ポーロ**の『**世界の記述〔東方見聞録〕**』などによる刺激

日本〔ジパング〕は金が無尽蔵で真珠を大量に産する，と記述される。

B　インド・東南アジア特産の**香辛料**や金・銀の魅力

C　羅針盤の改良と快速帆船の普及により遠洋航海が可能に

②〔1　　　　　　　　　〕（15 世紀後半～ 17 世紀）の始まり

ヨーロッパを中心に**世界の一体化**が進む。

※新航路開拓・**貿易拡大**・**キリスト教〔カトリック〕布教**・**植民地獲得**などが目的。

2　ポルトガル・スペイン船の日本来航

①〔2　　　　　　　　　〕（東廻りでアジアに到達）

1498 年　ヴァスコ＝ダ＝ガマがインド航路開拓

※以後，ポルトガルはゴア（インド）→

マラッカ（マレーシア）→〔3　　　　　　〕**（中国）**へと進出。

1543 年？**種子島（大隅国）**に漂着した商人が，鉄砲を伝える。

※以後，頻繁に平戸・長崎（肥前国），府内（豊後国）などに来航。

②**スペイン〔イスパニア〕**（西廻りでアジアに到達）

1492 年　コロンブスが新大陸〔アメリカ〕到達

1519 年～マゼラン船団の世界周航（～ 22 年）

1557 年　〔4　　　　　　〕**（フィリピンのルソン島）**へ進出

1584 年　平戸（肥前国）に来航し貿易を開始

3　南蛮貿易

〔5　　　　　　　　　〕は，

南蛮人（＝ポルトガル人・スペイン人など南欧系）と日本が行った貿易。

①背景

A　日本の〔6　　　　〕産出量増大

石見大森銀山などで朝鮮から伝わった**灰吹法**という新たな精錬技術が導入される。

B　中国の〔7　　　　　〕生産量増大

明は民間貿易を認めない**海禁政策**を続けていたため，

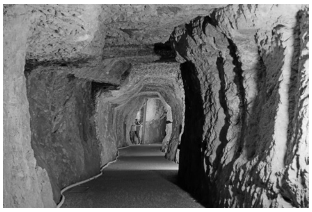
中国人を中心とする密貿易商人の**後期倭寇**が増えていた。

②性格

日本産の銀と**中国産の生糸**を交換する〔8　　　　　　　　　〕。

キリスト教の布教と一体化していたので，利潤を求める戦国大名の中に，

キリシタン〔切支丹〕大名が発生した。



石見銀山遺跡

③貿易品

A　輸出品

銀・硫黄・刀剣・漆器など。

B　輸入品

生糸・絹織物・陶磁器・**鉄砲**・**火薬**・砂糖・毛織物〔ラシャ〕など。

④貿易港

平戸（肥前国，松浦氏），長崎（肥前国，大村氏），府内（豊後国，大友氏），

鹿児島（薩摩国，島津氏）などに**南蛮船**が来航。

⑤結果

南蛮人が東アジアの貿易を独占，**中継貿易で栄えた琉球王国は衰退**した。

※ 1567 年，明が中国船の東南アジアへの渡航を許したため後期倭寇は衰退した。

※明は日本に対する海禁は解除しなかったので，

台湾や東南アジアで出会貿易が行われることになった。

まとめ

南蛮人のアジア進出は，貿易拡大・キリスト教布教などが目的だった。

ポルトガルは東廻り，スペインは西廻りでアジアに到達した。

Chapter 2　鉄砲とキリスト教の伝来

目標
安土桃山時代に戦法や築城法が変化したのはなぜだろう？
16 世紀に日本を含むアジアにキリスト教が伝わったのはなぜだろう？

1　鉄砲〔火縄銃・種子島〕の伝来

1543 年，〔1　　　　　　〕**（大隅国）**に漂着した，中国の密貿易商人**王直**の船に乗った〔2　　　　　　　　〕**人**が〔3　　　　〕を伝える（1542 年説もある）。
※島主の**種子島時尭**が鉄砲２挺を購入し，家臣に使用法と製造法を学ばせる。

①戦法の変化
　騎馬戦を中心とする戦法から，
　足軽鉄砲隊による集団戦法へ。
②築城法の変化
　山城から**平山城**や**平城**へ。
③鉄砲鍛冶による国産化
　〔4　　　　〕**（和泉国）**，**国友（近江国）**，
　根来・雑賀（紀伊国）など。

ザビエル

2　キリスト教の伝来

①背景→対抗宗教改革
　16 世紀，ドイツ人ルターやフランス人**カルヴァン**の**宗教改革**による
　プロテスタント〔新教〕の隆盛に対する**カトリック〔旧教〕**の対応。
②**イエズス会**〔耶蘇会〕の結成
　1534 年，イグナティウス＝ロヨラやフランシスコ＝ザビエルがパリで結成。
③**フランシスコ＝**〔5　　　　　　　〕**（スペイン人）**の布教
　1549 年，マラッカで洗礼した日本人アンジロウ〔弥次郎〕の案内により
　中国船で〔6　　　　　　〕**（薩摩国）**に来航，島津貴久に布教許可を得る。
　※のち松浦隆信の平戸（肥前国）や**大内義隆の山口（周防国）**を経て京都に入るが，
　　天皇・将軍ともに布教許可を得られなかった。

その後，約2年間山口や**大友義鎮〔宗麟〕**の**府内（豊後国）**など西日本各地に布教後，
日本を退去。次の目的地である中国に入る前に没した。
④後継者たちの布教⇒『耶蘇会士日本通信』によりイエズス会に報告
A **ガスパル＝ヴィレラ**（ポルトガル人）
13代将軍義輝の許可を得て畿内へ布教，堺へも住む。
B **ルイス＝フロイス**（ポルトガル人）
織田信長・豊臣秀吉の庇護を受けたがバテレン〔宣教師〕追放令で退去。
再来日し，『**日本史**』を著したのち長崎で死去。
C オルガンティーノ（イタリア人）
織田信長の庇護を受け，**京都**に**南蛮寺〔教会堂〕**，
安土（近江国）に**セミナリオ〔神学校〕**を設立。
D 〔7　　　　　　　　　　〕（イタリア人）→巡察使として1579年に来日
有馬（肥前国）にセミナリオを開設，
豊後府内に**コレジオ〔大学・宣教師養成所〕**を設立。
1582年には**天正遣欧使節派遣を提案**し，インドのゴアまで同行。
1590年，使節の帰国時に再来日し，活字印刷機を伝えた。
⑤**キリシタン大名**→多くは貿易利潤のために入信しローマ字印章〔印判〕を用いる
〔8　　　　　　　　〕，**有馬晴信**，**大友義鎮〔宗麟〕**，
黒田孝高〔如水〕，**小西行長**，**高山右近**，蒲生氏郷ら。
※彼らは家臣や領民に入信を勧めたが，
それが家臣団の内部対立や大名同士の争いにもつながった。
⑥〔9　　　　　　　　　　〕（**1582**～90年）→**ヴァリニャーノの勧め**
九州の大村・有馬・大友の三大名が，
伊東マンショ・千々石ミゲル・中浦ジュリアン・原マルチノの**4少年**を派遣。
※インドのゴア，ポルトガルのリスボンを経てローマに到着。
教皇グレゴリウス13世に謁見し，1590年に帰国する。
※しかし日本では豊臣秀吉によりバテレン〔宣教師〕追放令が発布されており，
布教活動は著しく制限された。

まとめ
鉄砲の伝来・普及により，安土桃山時代には戦法や築城法が変化した。
16世紀，カトリックの対抗宗教改革により，アジアにキリスト教が伝わった。

第10講　PART 1　確認問題

1 大航海時代をうながす要因の一つとなったアジアの特産物はどれか。

① 茶　② 綿織物
③ 香辛料　④ さとうきび

2 スペインが 16 世紀半ばに進出したアジアの都市はどこか。

① マニラ　② マカオ
③ マラッカ　④ ゴア

3 南蛮貿易の背景となった，日本で飛躍的に生産量が増大し，
多く輸出されたのはどれか。

① 金　② 銀
③ 銅　④ 鉄

4 南蛮貿易において，日本の輸入品に**あてはまらないもの**はどれか。

① 火薬　② 硫黄
③ 陶磁器　④ 生糸

5 鉄砲伝来後の鉄砲の産地として栄えた，和泉国の都市はどれか。

① 国友　② 雑賀
③ 根来　④ 堺

6 フランシスコ＝ザビエルが府内で布教したとき，
豊後国を治めていた戦国大名はだれか。

① 有馬晴信　　② 大内義隆
③ 松浦隆信　　④ 大友義鎮〔宗麟〕

7 織田信長・豊臣秀吉の庇護を受けたが，
バテレン〔宣教師〕追放令で退去した宣教師はだれか。

① オルガンティーノ　　② ヴァリニャーノ
③ ルイス＝フロイス　　④ ガスパル＝ヴィレラ

8 天正遣欧使節を派遣したキリシタン大名はだれか。

① 小西行長　　② 高山右近
③ 黒田孝高　　④ 大村純忠

第10講　織豊政権による統一
PART2 織田信長による統一

Chapter 1　信長による畿内・中部地方の統一

目標
信長とほかの戦国大名との明らかな違いは何だろう？
信長が堺を直轄地にしたのはなぜだろう？

1　室町幕府滅亡までの信長

〔[1]　　　　　　〕は**尾張国**出身。
斯波氏の守護代の分家から父の信秀が戦国大名となる。
のち「[[2]　　　　　　]」の印章を用い，畿内と周辺の統一を進めた。

1560年　〔[3]　　　　　　〕**（尾張国）**（○織田信長 vs **今川義元●**）
1562年　三河の松平元康（のちの徳川家康）と清洲同盟を結ぶ
1567年　稲葉山城の戦い（美濃国）（○織田信長 vs 斉藤龍興●）
※美濃を制圧し稲葉山城を**岐阜城**と改称。
尾張の清洲城に続く小牧山城から移り居城とし，城下町の加納に楽市令を発布。
1568年　畿内を追われていた〔[4]　　　　　　〕を奉じて入京，**15代将軍**とする
※足利義昭は13代将軍義輝の弟。信長は入京の過程で松永久秀を臣下とする。
1569年　堺の会合衆に2万貫の矢銭を要求し直轄地とする
1570年　**姉川の戦い（近江国）**（○織田・徳川連合軍 vs **浅井長政・朝倉義景●**）
石山戦争〔石山本願寺攻め〕開始**（摂津国）**
※**本願寺11世顕如〔光佐〕**率いる**一向一揆**との争い。
1571年　**比叡山**〔[5]　　　　　　〕**焼打ち（近江国）**
※浅井・朝倉連合軍を匿ったため。
1572年　三方ヶ原の戦い（遠江国）
（●徳川家康・織田の援軍 vs 武田信玄○）
※4か月後に甲斐の武田信玄が病死。

天下布武の印章

1573年　**15代将軍義昭を追放し**〔[6]　　　　　　〕**滅亡**
※義昭は備後国鞆の浦で，毛利氏の援助を受け抵抗を続ける。

2　室町幕府滅亡後の信長

1573年　一乗谷（越前国）で朝倉義景，小谷城（近江国）で浅井長政を滅ぼす

1574年　**伊勢長島の一向一揆**を平定（伊勢国）

1575年　〔7　　　　　　　　〕**（三河国）**（○織田・徳川連合軍 vs **武田勝頼●**）

※多数の足軽鉄砲隊で，武田の騎馬隊を破る。

越前の一向一揆を平定（越前国）

1576年　琵琶湖畔に〔8　　　　　　〕の築城を開始（**近江国**，79年に完成）

※五層七重の**天守閣〔天主〕**を持つ，わが国初の本格的近世的城郭。

1577年　安土山下町に楽市令を発布

1578年　越後の上杉謙信が病死

1579年　安土宗論により日蓮宗を弾圧し京都町衆の団結を阻止

1580年　**石山戦争終結（摂津国）**（○織田信長 vs **本願寺11世顕如●**）

※正親町天皇の仲介により，11年に及ぶ戦いが終結。

1582年　**天目山の戦い（甲斐国）**（○織田・徳川連合軍 vs 武田勝頼●）

※甲斐の武田氏を滅ぼす。

本能寺の変（京都）で重臣の〔9　　　　　　　　〕に攻められ自害

※羽柴秀吉の毛利氏討伐の救援に向かう途中。嫡男の信忠も二条御所で戦死。

長篠合戦図屏風

まとめ
信長は，ほかの戦国大名と違い，つねに京都・畿内支配を狙っていた。
信長は，南蛮貿易の拠点で鉄砲の産地であることから堺を直轄地とした。

Chapter 2　織田政権の特色

目標
信長が統一を進めることができた要因を学ぼう。
信長が岐阜城下や安土城下で楽市令を出したのはなぜだろう？

1　信長の統一要因

①地理的有利

尾張国（愛知県北西部）は京都にほどよく近く，
肥沃な濃尾平野を抱える。

②優れた軍事力

A　［1　　　　］の長槍隊や鉄砲隊を組織

B　強力な家臣団編成により常備軍を保持

③突出した革新性

伝統的な政治・宗教の秩序・権威を克服。

※新技術の積極的導入，**人材の積極的登用**（明智光秀・羽柴秀吉ら）など。

織田信長

信長の関係地図

2 信長の経済・宗教政策

①経済政策

A　重要都市の直轄

首都の**京都**や自治都市の〔2　　　〕，琵琶湖畔の大津など。

B　〔3　　　　　　　〕**〔楽市・楽座〕**→特定地域の都市・市場の繁栄を目指す

美濃加納（1567年），**安土**山下町（1577年）。

※新興商人の自由な営業活動を目指すとともに，

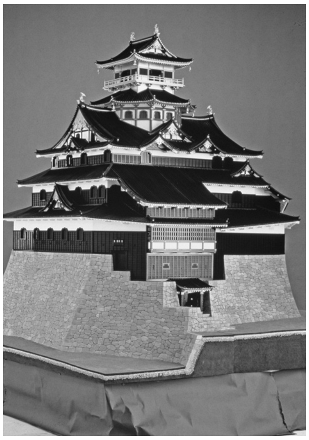
普請・伝馬の免除や徳政免除など優遇策をとり，

商工業の再編とその掌握をはかった。

C　その他

関所の撤廃，撰銭令，指出検地，

城割，倭寇の禁圧など。



安土城復元模型

②宗教政策

A　〔4　　　　〕**の弾圧**

あ　天台宗

比叡山延暦寺焼打ち（1571年）で旧権力を打破。

い　日蓮宗

安土宗論（1579年）で京都の町衆を抑え込む。

う　**浄土真宗→一向一揆**勢力を打倒

石山戦争による石山本願寺攻め（1570～80年），

伊勢長島の一向一揆（1574年），越前の一向一揆（1575年）など。

B　〔5　　　　　　　　　〕**の保護**

ルイス＝フロイス，オルガンティーノらを保護。

まとめ　織田信長は，本人の能力に加え，尾張国という
地理的有利・優れた軍事力・突出した革新性を駆使して統一を進めた。
信長は，都市・市場の繁栄を目指し，城下町に楽市令を出した。

第10講　PART 2　確認問題

1　1560 年の桶狭間の戦いで，織田信長が破った戦国大名はだれか。

①　浅井長政　②　斉藤龍興
③　今川義元　④　武田信玄

2　織田信長が京都から追放し，室町幕府を滅ぼしたときの将軍はだれか。

①　足利義昭　②　足利義輝
③　足利義政　④　足利義視

3　1582 年，甲斐国の武田氏が織田・徳川連合軍に滅ぼされた戦いはどれか。

①　長篠の戦い　②　石山戦争
③　姉川の戦い　④　天目山の戦い

4　本能寺の変を起こして，織田信長を敗死させた信長重臣はだれか。

①　柴田勝家　②　朝倉義景
③　浅井長政　④　明智光秀

5　織田信長の出身国はどこか。

①　近江国　②　遠江国
③　尾張国　④　美濃国

6 織田信長が直轄領とした都市はどれか。

① 博多　② 堺
③ 長崎　④ 敦賀

7 織田信長が 1577 年に楽市令を出したのはどこか。

① 小谷城下町　② 安土山下町
③ 美濃加納　④ 比叡山坂本

8 次の出来事のうち，織田信長が仏教を弾圧するために行った
終結するまで 11 年かかったのはどれか。

① 石山戦争　② 比叡山延暦寺焼打ち
③ 越前の一向一揆　④ 伊勢長島の一向一揆

第 10 講　織豊政権による統一
PART3 豊臣秀吉による統一

Chapter 1　秀吉による天下統一

目標
豊臣秀吉が天下を統一できたのはなぜだろう？
豊臣政権の最大の特色について知ろう。

1　秀吉の統一

木下藤吉郎は〔1　　　　　　〕の農村出身。〔2　　　　　　　　〕に仕え
足軽から次第に頭角を現し，1573 年には近江国長浜城主となり**羽柴秀吉**と名乗る。
1582 年，中国攻め〔毛利攻め〕の最中に，本能寺で主君を失う。

1582 年　〔3　　　　　　　　　〕**（山城国）**（○羽柴秀吉 vs **明智光秀●**）
山城国で太閤検地を開始

1583 年　**賤ヶ岳の戦い（近江国）**　（○羽柴秀吉 vs **柴田勝家●**）
石山本願寺跡に〔4　　　　　　〕築城を開始**（摂津国）**

1584 年　**小牧・長久手の戦い（尾張国など）**（▲羽柴秀吉 vs **織田信雄・徳川家康△**）
※以後の秀吉は，朝廷の権威を利用しつつ天下統一を目指すようになり，
毛利輝元・上杉景勝・徳川家康らが続々と臣従していった。

1585 年　紀伊平定（○羽柴秀吉 vs 根来・雑賀一揆●）
藤原氏近衛家の養子となり正親町天皇の〔5　　　　〕に就任
〔6　　　　〕**平定**（○近衛秀吉 vs **長宗我部元親●**）

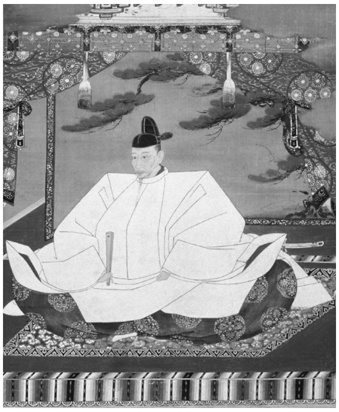
1586 年　**太政大臣**となり，後陽成天皇より〔7　　　　〕姓を賜る。

1587 年　関白として全国に**惣無事令**を発布
〔8　　　　〕**平定**（○豊臣秀吉 vs **島津義久●**）
博多で**バテレン〔宣教師〕追放令**を発布
北野大茶湯〔北野大茶会〕を開催

1588 年　**後陽成天皇**が〔9　　　　　〕**（京都）**に行幸
→諸大名に忠誠を誓わせる
刀狩令・海賊取締令
天正大判の鋳造→後藤徳乗に命じる

天正大判

1590年 **小田原攻め**により**関東平定**（○豊臣秀吉 vs **北条氏政**・氏直●）
奥州平定により〔10 〕（○豊臣秀吉 vs 伊達政宗ら●）
1591年 全国の大名に国絵図・郷帳，御前帳を提出させる
豊臣秀吉の身分統制令〔人掃令〕
甥の**秀次**に関白を譲り〔11 〕を称する
1592年 豊臣秀次の人掃令〔身分統制令〕
文禄の役〔壬辰倭乱〕開始（～93年）
1593年 側室の**淀殿**との間に〔12 〕誕生
→関白秀次を追放し自害に追い込む
1596年 サン＝フェリペ号事件→長崎で26聖人殉教
1597年 **慶長の役**〔丁酉再乱〕開始（～98年）
1598年 病のため**伏見城（山城国）**で死去


豊臣秀吉

2 豊臣政権の特色

①政治組織→秀吉の独裁色が強く未整備

A **五奉行**（実務を担当）
浅野長政，〔13 〕，前田玄以，増田長盛，長束正家。
B 〔14 〕（五奉行の顧問である最有力大名）
〔15 〕，**前田利家**，**毛利輝元**，小早川隆景のち**上杉景勝**，**宇喜多秀家**。
※小早川隆景の死後に五大老と呼ばれる。

②経済基盤

A **蔵入地**〔太閤蔵入地〕→約220万石の直轄地
B 直轄都市→楽市令を出して地子を免除し町方と在方〔地方・村方〕を区別
京都（周囲に御土居を構築），**伏見**，**大坂**，堺，博多，長崎など。
※〔16 〕の**千利休〔宗易〕・今井宗久・津田宗及**・小西隆佐，
〔17 〕の**島井宗室・神谷宗湛**ら，〔18 〕の財力を利用。
C 直轄鉱山→佐渡相川の金山，石見大森・但馬生野の銀山など。

まとめ
豊臣秀吉は織田信長の後継争いに勝利し，
朝廷の権威を利用したことで天下を統一できた。
豊臣政権は，秀吉の独裁色が強く未整備だった。

Chapter 2　豊臣秀吉の内外政策

目標
バテレン追放令が中途半端な禁教政策だったのはなぜだろう？
秀吉が朝鮮侵略を行ったのはなぜだろう？

1　秀吉の国内政策

①〔1　　　　　　　　〕（1582 年～）→「天正の石直し」

京枡

A　目的　農民統制・大名への**軍役**賦課基準の明確化
B　内容
あ　町・段・畝・歩へ面積単位を統一→ 1 段は 300 歩に狭める
い　田畑・屋敷地ごとに等級を定めて石盛を決定
う　田畑の生産力を**石高**で表示し〔2　　　〕単位に課税→枡は**京枡**に統一
え　**一地一作人の原則**が確立→**検地帳**に登録された名請人に直接課税
C　意義
あ　武士階級による農民の直接支配が確立→**兵農分離**の促進
い　貫高制から〔3　　　　　〕への移行→ 1591 年には全国の石高を調査
う　**荘園公領制の最終的解体**→国人たちが主導する**検地反対一揆**が起こる。

②〔4　　　　　　〕（1588 年）
A　目的　**検地反対などの一揆防止**と**兵農分離**の促進
B　内容　方広寺（京都）の大仏造営を口実に農村から武器を没収
C　意義　兵農分離の促進により近世身分制度の基礎が確立

③**身分統制令〔人払令〕→兵農分離**の固定
A　**豊臣秀吉（1591 年）**
武士の百姓・町人化および百姓の町人化禁止，主人の無断変更禁止。
B　豊臣秀次（1592 年）
全国の戸口調査を実施。朝鮮侵略の動員準備でもあった。

2　秀吉の対外政策

弾圧的実力外交と**貿易利潤の追求**が特色。
自らの統一支配の障害となることを懸念し，キリスト教禁止が理想だったが……。

※**大村純忠によるイエズス会への長崎寄進**や，
日本人を奴隷として輸出するなどの事実を領土的野心とみなした。

①**バテレン〔宣教師〕追放令（1587 年）**→九州平定後の博多で発布
大名のキリスト教入信を許可制にしたうえで宣教師の 20 日以内の国外退去を命令。
しかし，**貿易は奨励したため追放は不徹底に終わる。**
※とはいえ 1596 年，土佐国の**サン＝フェリペ号事件**をきっかけに，
長崎でフランシスコ会宣教師・信徒らが **26 聖人殉教**となった。

②**海賊取締令（1588 年）**→後期倭寇は終焉
生糸を優先的に買い上げるなど南蛮貿易を奨励。朱印船貿易も開始。

③**朝鮮侵略**〔壬辰・丁酉倭乱〕（**1592 〜 98 年**）
秀吉は，アジア各地（朝鮮，琉球王国，高山国〔台湾〕，ゴアのポルトガル政庁，
マニラのスペイン政庁）に服属と入貢を要求し拒否されていた。

A　目的　朝鮮・**明の征服**と大名対策（国内の領土的行き詰まり）

B　〔5　　　　　　　　　〕〔壬辰倭乱〕（**1592** ~ 93 年）
肥前国名護屋城を本陣に，加藤清正・小西行長ら約 16 万の大軍を出兵。
釜山に上陸後，漢城〔ソウル〕・平壌を制圧し豆満江に到達。
しかし，〔6　　　　　　　〕率いる**亀甲船**を使用した朝鮮水軍や，
民衆が蜂起した**義兵**の抵抗，明の援軍などにより苦戦し長期化した。

C　〔7　　　　　　　　　〕〔丁酉再乱〕（**1597** ~ 98 年）
講和決裂により，実力で朝鮮南部を奪うため約 14 万で再出兵したが苦戦。
翌年秀吉が死去，その遺命により撤兵となる。

D　影響
豊臣政権の衰退（徳川家康は出兵せず）。朝鮮・明の疲弊と**強烈な反日感情**の発生。
※送られてきた朝鮮兵・農民の耳や鼻を供養した耳塚が，京都に現存している。
※文化面では朱子学研究が発展。
また，**活字印刷術が伝えられ**後陽成天皇が慶長版本〔慶長勅版〕を出版した。
その他，連れ帰った朝鮮の陶工（李参平ら）により陶磁器の新技法も伝来し，
各地でお国焼きを創出した（**肥前国**の**有田焼〔伊万里焼〕**・長門国の萩焼など）。

まとめ
豊臣秀吉は貿易を奨励したため，宣教師追放は不徹底だった。
秀吉は明の征服の過程と大名対策のため朝鮮侵略を行った。

第10講　PART 3　確認問題

1 豊臣秀吉が大坂城築城を開始したのは，次のうち，どの出来事のあとか。

① 小牧・長久手の戦い　② 賤ヶ岳の戦い
③ 小田原攻め　④ 山崎の戦い

2 1588 年，豊臣秀吉が新築した聚楽第に行幸した天皇はだれか。

① 後陽成天皇　② 後水尾天皇
③ 光格天皇　④ 明正天皇

3 五大老にあてはまるのはだれか。

① 増田長盛　② 石田三成
③ 宇喜多秀家　④ 浅野長政

4 豊臣秀吉がその財力を利用した博多の豪商はだれか。

① 島井宗室　② 小西隆佐
③ 今井宗久　④ 津田宗及

5 キリシタン大名の大村純忠がイエズス会に寄進した都市はどこか。

① 堺　② 博多
③ 平戸　④ 長崎

6 1587 年，豊臣秀吉が宣教師の国外追放を命じた法令はどれか。

① 人掃令　② 禁教令
③ 鎖国令　④ バテレン追放令

7 2 度にわたる朝鮮侵略の名称の組合せとして正しいのはどれか。

① 文禄・慶長の役　② 文永・弘安の役
③ 天正・慶長の役　④ 文禄・天正の役

8 朝鮮侵略後，有田焼〔伊万里焼〕がつくられるようになったのはどこか。

① 肥前国　② 肥後国
③ 長門国　④ 山城国

第 10 講　織豊政権による統一
PART4 安土桃山時代の文化

Chapter 1　桃山文化

目標　桃山文化の最大の特色について知ろう。
朝鮮侵略を契機に伝わった文化について知ろう。

1　桃山文化の特色

①〔1　　　　　　　〕**時代**＝**織豊政権**期の文化
②新興の**大名**や〔2　　　　〕の気風・経済力を受け**豪壮・華麗**で力強い
③仏教色が薄れ現実的・世俗的・人間中心的
④ヨーロッパやアジア各地との交流・争乱の影響を受けて多彩な性格を帯びる
⑤南蛮文化の受容と伝統文化の復興とが辛うじて均衡を保つ

姫路城

2　桃山文化の展開

①建築

A　**城郭建築**→各地の城下町も発展
　安土城（近江国）・大坂城（摂津国）・伏見城（山城国）などは現存せず。
　あ〔3　　　　　〕〔**白鷺城**〕　（**播磨国**）→世界文化遺産
　い　犬山城　（尾張国）→現存最古級の天守閣
　う　二条城　（京都）　→二の丸御殿など
　え　**大徳寺唐門**　（**京都，聚楽第遺構**）
　お　**西本願寺飛雲閣**　（**京都**，聚楽第遺構？）
　か　**都久夫須麻神社本殿**　（**近江国，伏見城遺構**）→琵琶湖の竹生島

B　**書院造**→城郭内の豪華な御殿もこの様式を取り入れる
　京都の西本願寺書院〔鴻の間〕，醍醐寺三宝院表書院など。

C　茶室
　あ　**妙喜庵待庵**　（山城国，**千利休**？）
　い　如庵　（織田有楽斎）→現在は愛知県に

②庭園

醍醐寺三宝院庭園（京都）→豊臣秀吉が設計

③絵画→〔4 　　　　　〕が発達（襖・障子・壁・屏風に**濃絵**や水墨画で描かれる）

A　花鳥図・山水図→花鳥・風景・想像上の生物などを題材とする

あ〔5 　　　　　〕・檜図屏風（**狩野永徳**）→信長・秀吉に仕える

い　松鷹図・牡丹図（**狩野山楽**）→永徳の弟子で秀吉・秀頼に仕える

う　**山水図屏風　（海北友松）**→水墨画

え〔6 　　　　　〕**（長谷川等伯）**→水墨画

お　**智積院襖絵**（**長谷川等伯**ら）

B　風俗画→生活・風俗などを題材とする

あ　**洛中洛外図屏風**（〔7 　　　　　〕）

い　花下遊楽図屏風（狩野長信）

う　高雄観楓図屏風（狩野秀頼）

唐獅子図屏風

④彫刻・工芸

A　透し彫の**欄間彫刻**が隆盛→仏像彫刻は衰える

B　建築装飾や家具調度品などにも**蒔絵**を使用→高台寺蒔絵（京都）など

C　茶道の大成による需要増大や朝鮮出兵による陶工の来日により焼物が隆盛

あ　お国焼き

有田焼〔伊万里焼〕（肥前藩），薩摩焼（薩摩藩），萩焼（長州藩）など。

い　その他

楽焼（京都，長次郎），織部焼（尾張国・美濃国，古田織部）など。

⑤文芸

慶長版本〔慶長勅版〕（後陽成天皇）

※朝鮮侵略時に活字印刷術（木活字・銅活字）が伝来，古活字本のはしりとなる。

まとめ　桃山文化は新興大名・豪商の影響を受け豪壮・華麗である。
朝鮮出兵を機に新たな陶磁器の製法や活字印刷術が伝わった。

Chapter 2　日本文化と南蛮文化

目標
歌舞伎の展開について知ろう。
南蛮文化の受容について知ろう。

1　桃山文化の風俗

①芸能

A　〔1　　　　　　　　　　〕
〔2　　　　　　　　〕が京都で**かぶき踊り**を開始。
※のち女歌舞伎→若衆歌舞伎→野郎歌舞伎へと発展。

B　〔3　　　　　　　　　　〕
琉球王国から伝来した三線を改良した〔4　　　　　　　〕を伴奏に取り入れ，
浄瑠璃節に人形操りが合体したもの。

C　**隆達節〔隆達小歌〕**→堺の**高三隆達**が節付けした小歌

D　能・狂言→儀式で用いられる公式の芸能（= 式楽）となった

E　風流・盆踊り・辻能の流行→野外における庶民芸能

F　囲碁・将棋→本因坊算砂・大橋宗桂の活躍

②茶道

堺の〔5　　　　　　　〕**〔宗易〕**により**侘茶**が完成。
1587 年，豊臣秀吉も**北野大茶湯〔北野大茶会〕**を開催するなど，
茶の湯は大名・豪商のたしなみでもあった。

A　町衆の茶人→堺の「茶の三宗匠」**千利休，今井宗久，津田宗及**など

B　武将の茶人→織田有楽斎，古田織部，高山右近，小堀遠州など

③風俗

A　衣服は**小袖**が一般化
手頃な衣料は麻に代わり**木綿**が普及，高級な**絹**と併用。
※礼服として，男性は肩衣・袴（= 裃），女性は打掛・腰巻があった。

B　男女ともに結髪が始まるが女性は垂髪も多い

C　日に３度の食事へ
公家や武士は米，庶民は雑穀を常食とした。また，調味料に醤油や砂糖が加わった。

D　都市部に瓦葺の二階建て家屋が登場→農村では茅葺屋根の平屋

2　南蛮文化

ポルトガル・スペインから来た**南蛮人**たちから新たな文物がもたらされた。

①絵画→油絵や銅版画の技法が伝来

狩野派の画家を中心とする，

日本人による〔6　　　　　　　〕の制作。

②学術

天文学・暦学・地理学・医学などが伝来。

NIFON NO
COTOBA TO
Historia uo narai xiran to
FOSSVRV FITO NO TAME-
NI XEVA NI YAVA RAGVETA-
RV FEIQE NO MONOGATARI.
IESVS NO COMPANHIA NO
Collegio Amacusa ni voite Superiores no go men-
gio to xite core uo fan ni qizamu mono nari.
Go xuxxe yori M. D. L. XXXXII.

天草版平家物語

③キリシタン版〔天草版〕→ローマ字体が主体

1590 年，**ヴァリニャーノにより活字印刷機が伝来。『天草版平家物語』**『天草版伊曽保物語』『日葡辞書』などが，金属製の活字で印刷・出版された。

④教育

A　〔7　　　　　　　〕

安土（近江国）にオルガンティーノらが設置した**神学校**。

のちヴァリニャーノにより有馬（肥前国）に開設された。

B　〔8　　　　　　〕

府内（豊後国）にヴァリニャーノが設置した**大学・宣教師養成学校**。

のち迫害のため天草（肥後国）・長崎（肥前国）へと移転。

C　風俗

喫煙の風習が広まり，武士・庶民の衣食その他に南蛮風俗が流行。

※眼鏡・望遠鏡・時計・地球儀なども伝来。

D　**外来語**の残存

カステラ，カッパ，カナリヤ，カルタ，コンペイトウ，シャボン，ジュバン，**タバコ**，テンプラ，**パン**，ボタン，ラシャなど。

南蛮屏風

まとめ　歌舞伎は阿国歌舞伎→女歌舞伎→若衆歌舞伎→野郎歌舞伎と発展した。
南蛮文化は積極的に日本人に受容され，溶け込んでいった。

第10講　PART 4　確認問題

1　桃山文化における城郭建築のうち，白鷺城と呼ばれるのはどれか。

① 犬山城　② 姫路城
③ 伏見城　④ 二条城

2　海北友松の作品はどれか。

① 洛中洛外図屛風　② 唐獅子図屛風
③ 花下遊楽図屛風　④ 山水図屛風

3　「松林図屛風」を描いたのはだれか。

① 長谷川等伯　② 狩野山楽
③ 狩野永徳　④ 狩野秀頼

4　肥前藩のお国焼きはどれか。

① 有田焼〔伊万里焼〕　② 萩焼
③ 織部焼　④ 楽焼

5　京都で始められた，かぶき踊りは何と呼ばれているか。

① 若衆歌舞伎　② 女歌舞伎
③ 阿国歌舞伎　④ 野郎歌舞伎

6 堺の「茶の三宗匠」に**あてはまらない**のはだれか。

① 今井宗久　② 津田宗及
③ 高山右近　④ 千利休

7 ヴァリニャーノが伝えた活字印刷術による出版物を何というか。

① 五山版　② 大内版
③ 慶長勅版　④ 天草版

8 安土（近江国）にセミナリオを設置したのはだれか。

① ヴァリニャーノ　② ルイス = フロイス
③ オルガンティーノ　④ ガスパル = ヴィレラ

第 10 講　織豊政権による統一
PART5 資料・史料と近世

Chapter 1　考古学の資料

目標
「近世」の観光地から得られる新たな視点を学ぼう。
人骨が語る多くのことについて知ろう。

1　近世の遺物

①古代・中世に比べ出土量が増加

②観光地化されている場所もより多い→例：日本の世界文化遺産

著名な観光地となった場合の考古学的遺物視点からの問題点を考察しよう。

A　〔1　　　　　　〕（兵庫県）

1993 年，法隆寺地域の仏教建造物（奈良県，文化遺産），

屋久島（鹿児島県，自然遺産），

白神山地（青森県・秋田県，自然遺産）とともに日本初の世界遺産登録。

B　〔2　　　　〕の社寺（栃木県）

徳川家康を東照大権現として祀るなど。

C　〔3　　　　　　　〕遺跡とその文化的背景（島根県）

中世～近世にまたがる世界有数の銀山。

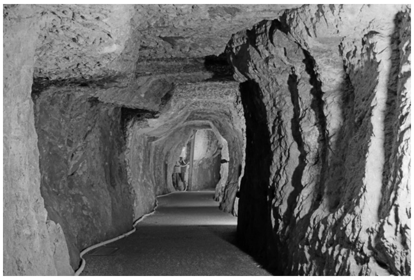
D　〔4　　　　　　〕―信仰の対象と芸術の源泉―（山梨県・静岡県）

自然遺産登録は不可となり文化遺産登録へ。

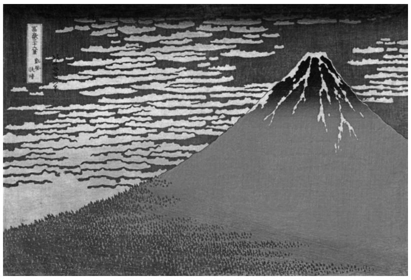
※現状，日本に複合遺産はない。

E　長崎と天草地方の〔5　　　　　　　　　　　　〕関連遺産（長崎県・熊本県）

宗教関連の文化遺産。



石見銀山遺跡

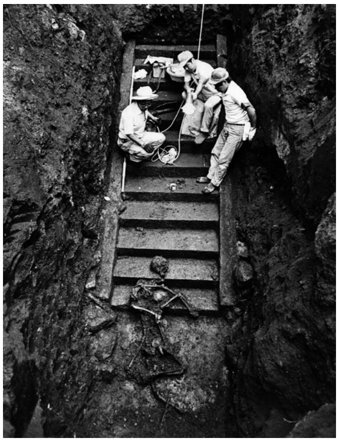


富嶽三十六景『凱風快晴』

2　近世の人骨

自然災害の遺物を見て，どんなことが起こり，
どんな過ちを犯し，どのように復興してきたのかを知る。

①地震
　安政江戸地震（1855 年）
②津波
　慶長三陸地震津波（1611 年）
③噴火
　A　〔6　　　　　　　〕の**宝永**噴火（1707 年）
　B　〔7　　　　　　　〕の**天明**噴火（**1783 年**）
④その他
　台風・水害・土砂災害など。
　※明暦の大火〔振袖火事〕（1657 年）などの火災は人災の場合が多い。



浅間山大噴火で亡くなった母娘の人骨

まとめ
有名観光地として指定されることで，遺物の破壊が進み
維持が難しくなるが，管理費収入の増加や地域おこしにはつながる。
自然災害で亡くなった人骨から，将来の対策を学ぶことができる。

Chapter 2　歴史学の史料

目標
史料を対比して考察する効果を知ろう。
世界的に有名な日本の資料について知ろう。

1　近世の文献史料

①近世日本の客観的文献史料の例

A 『〔[1]　　　　〕』**（江戸時代）**

あ **元和令（2代将軍秀忠）**

「**文武**〔[2]　　　〕の道，専ら相嗜むべき事」

い **寛永令（3代将軍家光）**

「大名小名，在**江戸**交替，相定る所也。毎歳夏四月中〔[3]　　　〕致すべし」

う **天和令（5代将軍綱吉）**

「**文武**〔[4]　　　〕を励まし，〔[5]　　　〕を正すべき事」

B 『〔[6]　　　　〕』**（江戸時代）**

「〔[7]　　　〕諸芸能の事，第一**御学問**也」

②近世日本の主観的文献史料の例

A **狂歌・川柳**

あ 田沼時代

「年号は安く永しと変はれども諸色高値今にめいわ九」

「浅間しや富士より高き米相場火の降る江戸に砂の降るとは」

「役人の子はにぎにぎをよく覚え」

い 寛政の改革

「世の中に蚊ほどうるさきものはなしぶんぶといふて夜も寝られず」

「どこまでもかゆき所に手の届く徳有る君の孫の手なれば」

「白河の清きに魚の住みかねてもとの濁りの田沼恋しき」

う 大御所時代

「水の出てもとの田沼になりにけり」

B　**『海国兵談』**（［8　　　　　　　　］）

「当時，長崎に厳重に石火矢の備有て，却って安房・相模の海港に其備なし。

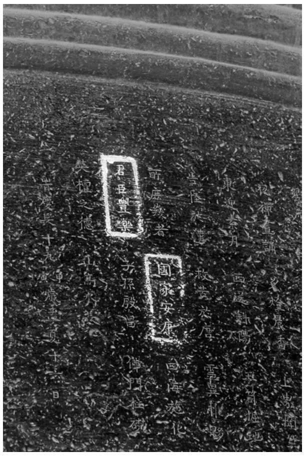
此事甚不審。**細かに思へば江戸の日本橋より唐，阿蘭陀迄境なしの水路也。**

然るを此に備ずして長崎にのみ備るは何ぞや」

③近世日本の歴史を動かした金石文

『方広寺鐘銘』（安土桃山時代）

→「国家安康」「君臣豊楽」



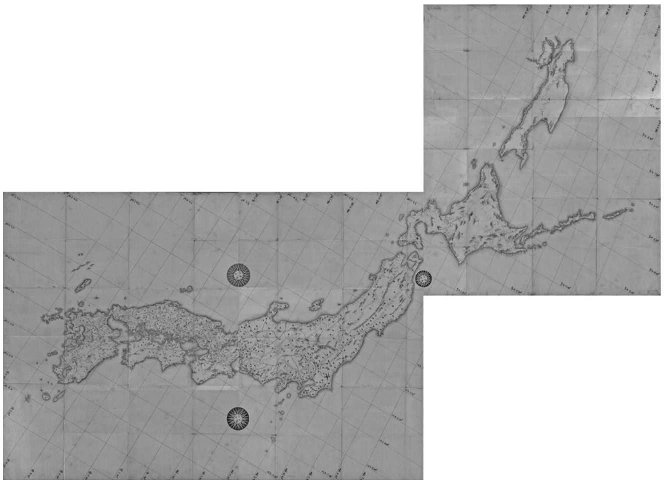
方広寺の鐘銘

2　近世の絵図

『大日本沿海輿地全図〔伊能図〕』（［9　　　　　　　　　　　］）の

驚くべきポイントをいくつか考えよう。

伊能忠敬


大日本沿海輿地全図〔伊能図〕

まとめ　各時期の史料を対比させることで，世相がより浮き彫りになることがある。伊能図のように，現在に至るまで世界を驚かすような資料も多い。

第10講　PART5　確認問題

1 1993年,「法隆寺地域の仏教建造物」などとともに,日本で初めて世界遺産に登録されたのはどれか。

① 原爆ドーム　② 平泉
③ 厳島神社　④ 姫路城

2 「日光の社寺」の東照宮に祀られているのはだれか。

① 徳川家康　② 徳川家光
③ 徳川綱吉　④ 徳川吉宗

3 世界自然遺産に**あてはまらない**のはどこか。

① 知床　② 屋久島
③ 富士山　④ 白神山地

4 1783年,天明噴火と呼ばれる大きな噴火が起こったのはどれか。

① 富士山　② 桜島
③ 浅間山　④ 普賢岳

5 武家諸法度の寛永令を出したのはだれか。

① 徳川綱吉　② 徳川秀忠
③ 徳川家綱　④ 徳川家光

6 「世の中に蚊ほどうるさきものはなしぶんぶといふて夜も寝られず」は，どの時代につくられた狂歌・川柳か。

① 大御所時代　② 田沼時代
③ 享保の改革時　④ 寛政の改革時

7 『海国兵談』を著したのはだれか。

① 林子平　② 杉田玄白
③ 伊能忠敬　④ 中江藤樹

8 近世日本の歴史を動かした鐘銘がある寺はどれか。

① 建仁寺　② 方広寺
③ 大徳寺　④ 本能寺

第 11 講　幕藩体制の確立と武断政治
PART1 徳川家康による統一

Chapter 1　家康による江戸幕府成立

目標
徳川家康の立ち位置について知ろう。
家康が早期に子の秀忠に将軍職を譲ったのはなぜだろう？

1　人質～関東時代

〔1　　　　　　　〕は，
織田信長の同盟相手，のち豊臣秀吉の重臣として力をつけていった。

1542 年　**三河国**の弱小戦国大名であった松平広忠の長男として**岡崎城**に生まれる。
1547 年～織田信秀（尾張）のち今川義元（駿河・遠江）の人質となる
1560 年　桶狭間の戦い（尾張国）に乗じ今川氏から独立
1562 年　〔2　　　　　　　〕と清洲同盟を結ぶ
1563 年～三河の一向一揆を鎮圧（64 年）
1570 年　**姉川の戦い**　（近江国）（○織田・徳川連合軍 vs 浅井・朝倉連合軍●）
1572 年　**三方ヶ原の戦い**　（遠江国）（●徳川家康・織田の援軍 vs 武田信玄○）
1575 年　**長篠の戦い**　（三河国）（○織田・徳川連合軍 vs 武田勝頼●）
1582 年　**天目山の戦い**　（甲斐国）（○織田・徳川連合軍 vs 武田勝頼●）
本能寺の変　（京都）（●織田信長 VS 明智光秀○）
※信長の死後，三河・遠江・駿河・甲斐・信濃 5 か国の大名となる。
1584 年　**小牧・長久手の戦い**　（尾張国）（△織田信雄・徳川家康 VS 豊臣秀吉▲）
1586 年　〔3　　　　　　　〕に臣従
1590 年　秀吉の命により**北条氏滅亡後の関東へ国替え**
※〔4　　　　　　〕へ入り，
武蔵・相模・上総・下総・上野・伊豆
6 か国約 250 万石の大名となる。
朝鮮侵略には出兵せず。
1598 年　豊臣秀吉死後に五大老筆頭として伏見城で政務をとる
1599 年　五大老次席の前田利家死後に大坂城に入る

徳川家康

2 天下統一

1600 年　〔[5]　　　　　　　　　　〕**(美濃国)**（○徳川家康ら vs **石田三成**ら●）

○東軍（北政所が支持）

※徳川家康・徳川秀忠，福島正則・加藤清正ら武断派。

●西軍（**豊臣秀頼**・淀殿が支持）→総大将は大坂城の**毛利輝元**

※石田三成・小西行長ら文治派，宇喜多秀家・島津義弘・
小早川秀秋（東軍に寝返る）・毛利輝元・上杉景勝ら。

※豊臣秀頼は，蔵入地 220 万石から摂津・河内・和泉約 60 万石の大名に減封。
毛利輝元は，安芸を中心とする中国地方 120 万石から周防・長門 37 万石に，
上杉景勝は会津 120 万石を米沢 30 万石に減封。

1603 年　徳川家康が後陽成天皇より**征夷大将軍**を宣下され〔[6]　　　　　　〕を開く

※諸大名に対する指揮権の正統性を得て，
江戸の普請と国絵図・郷帳・御前帳の作成を命じる。

1605 年　家康が子の**秀忠**に将軍職を譲り下剋上の思想を否定・根絶

1607 年　**駿府**へ隠居するも〔[7]　　　　　〕（前将軍）として政権を握る

※金地院崇伝〔以心崇伝〕・南光坊天海・本多正純らが伏見や駿府で補佐。

※江戸では本多正信が 2 代将軍秀忠を補佐。

1614 年　方広寺鐘銘問題

※「国家安康」「君臣豊楽」の部分に言い掛かりをつけ，豊臣方を挑発。

大坂冬の陣（摂津国）（△徳川家康 VS 豊臣秀頼・淀殿▲）

※家康が全国の大名を動員し，〔[8]　　　　　　　〕を開始。
豊臣方には大野治長・真田信繁〔幸村〕らの武将が参戦。

1615 年　**大坂夏の陣**（摂津国）（○徳川家康 VS 豊臣秀頼・淀殿●）

※豊臣氏が滅亡。“ 元和偃武 ” となり戦乱の世が終わるが，**かぶき者**は横行。

1616 年　太政大臣に就任後に死去

※駿河国久能山に葬られるが，翌年には下野国**日光**に改葬される。
東照大権現として祀られる。

まとめ　徳川家康は，織田信長の同盟相手，のち豊臣秀吉の重臣だった。
家康が早期に将軍職を譲ったのは，下剋上の風潮を終わらせるためだった。

Chapter 2　大名の統制

目標
大名の区分について知ろう。
親しくない大名を隣り合わせたり幕領を間に置いたりしたのはなぜだろう？

1　２代将軍秀忠による統制

①［1　　　　　　　　　］（1615 年）

豊臣氏滅亡後，各大名に居城以外の城破を行わせる。

大名と対抗できる支城を拠点とした有力家臣を弱体化させる効果もあった。

②［2　　　　　　　　　　　　］（1615 年）→起草者は金地院崇伝

「**文武弓馬の道**，専ら相嗜むべき事」

※新規築城の禁止と修理時の申し出，隣国動向の監視，私婚の禁止など。大御所家康が将軍秀忠の名で発布。**将軍の代替わりに繰り返し発布**され少しずつ修正が加えられた。

③大名の区分→ 200 家以上

将軍と直接主従関係を結ぶ 1 万石以上の武士を［3　　　　］という。

各大名は，領地から年貢を徴収する権利（知行・領知）を，

将軍が発給する**領知宛行状**により与えられた。

A　［4　　　　］→徳川氏一門

御三家（尾張・紀伊・水戸），御家門（各地の**松平**など）。

B　［5　　　　］→以前から徳川氏に服属

井伊・土井・堀田・酒井・本多・水野など。

徳川秀忠

C　［6　　　　］→関ヶ原の戦い前後に徳川氏に服属

前田（加賀）・島津（薩摩）・伊達（仙台・宇和島）・黒田（福岡）・毛利（長州）・鍋島（肥前）・上杉（米沢）・山内（土佐）・佐竹（秋田）など。

④大名の配置

A　親藩・譜代を関八州・畿内周辺や主要街道沿いの要地に置く

B　外様はなるべく遠隔地に置く

C　親しくない大名同士を隣り合わせたり幕領〔天領〕を間に置いたりする

⑤大名の負担

A　**軍役**

石高に応じて一定数の兵馬を常備し，戦時には将軍の命令で出陣した。

B　**御手伝普請**

江戸城などの建築・修築や，河川工事などの普請役を負担。

※薩摩藩が担当した木曽三川の宝暦治水（1755年）の悲劇は有名。

C　証人〔人質〕

家臣の子弟を江戸城内の証人屋敷に預ける。

D　〔7　　　　　　　　　〕→1635年に制度化

原則的に国元と江戸を1年交代で往復。大名の妻子は江戸藩邸住みを強制される。

※老中・若年寄など重職につく者および水戸藩は江戸常府。

⑥大名の処分→武断主義政策を採る

改易・減封・転封を断行，牢人が大量に発生。松平忠輝（越後高田藩の親藩），福島正則（広島藩の外様），本多正純（宇都宮藩の譜代）など。

⑦幕府権力の継承

２代将軍秀忠は1623年に将軍職を家光に譲り，江戸城西の丸で大御所として実権を握り続けた。

2　３代将軍家光による統制

1632年の大御所秀忠の死後も武断主義政策をとり，牢人が大量に発生。

①大名の処分

加藤忠広（熊本藩の外様），徳川忠長（駿府藩の親藩・家光の弟）など。

②**武家諸法度寛永令（1635年）**→林羅山〔道春〕が起草

参勤交代の制度化，500石積以上の大船建造の禁など。

※江戸幕府の絶対的支配が確立。

諸藩の財政負担は増大したが，江戸の町や主要街道沿いの宿場町が繁栄した。

③〔8　　　　　　　　　〕の確立

将軍と大名の主従関係を基礎に，

強力な領主権を持つ幕府と藩が，全国の大部分の土地と人民を支配する体制が確立。

※強大な軍事力と経済力を持つ幕府が，諸藩に自主性を認める一方で，武家諸法度により厳しく統制。幕府・藩ともに経済的には農村からの年貢収入に依存した。

まとめ
大名は親藩・譜代・外様に区分され，譜代が幕府の重職を担った。
親しくない大名同士を隣り合わせたり
幕領を間に挟んだりすることで，同盟を避けた。

第 11 講　PART 1　確認問題

1 徳川家康が生まれたのはどの城か。

① 犬山城　② 清州城
③ 小牧山城　④ 岡崎城

2 1570 年，織田・徳川連合軍が浅井・朝倉連合軍を破った戦いはどれか。

① 三方ヶ原の戦い　② 天目山の戦い
③ 姉川の戦い　④ 長篠の戦い

3 次の戦いを起こった順に並べたとき，3 番目にあたるのはどれか。

① 天目山の戦い　② 小牧・長久手の戦い
③ 長篠の戦い　④ 三方ヶ原の戦い

4 関ヶ原の戦いで，西軍の総大将を務めたのはだれか。

① 福島正則　② 毛利輝元
③ 小早川秀秋　④ 加藤清正

5 一国一城令が発令された年はいつか。

① 1605 年　② 1615 年
③ 1618 年　④ 1621 年

6 大名のうち，親藩である御三家にあたるのはどれか。

① 水野　② 島津
③ 水戸　④ 井伊

7 江戸から遠いところに置かれた藩はどこか。

① 酒井　② 堀田
③ 本多　④ 前田

8 参勤交代が制度化された武家諸法度はどれか。

① 寛永令　② 一国一城令
③ 天和令　④ 元和令

第 11 講　幕藩体制の確立と武断政治
PART2 幕藩体制の確立

Chapter 1　幕府権力の優越と江戸幕府

目標
幕府の直参について知ろう。
江戸幕府の職制の最大の特徴について知ろう。

1　幕府権力の優越

①経済力

A　**幕領〔天領〕**=17 世紀末時点で**約 400 万石**

旗本知行地 300 万石と合わせ全国 3000 万石の約４分の１を占める。

B　主要鉱山・都市・街道の直轄

C　貨幣鋳造権と長崎貿易の独占

②軍事力

「**直参**」たる旗本・御家人および諸大名の軍役により，他勢力を圧倒。

A　**旗本　（御目見得以上）**→１万石未満の**地方知行制〔知行取〕**が多い

B　**御家人（御目見得以下）**→同心・足軽など**俸禄制〔蔵米取〕**が多い

2　幕府と藩のしくみ

①江戸幕府の職制→３代将軍家光までに整備

A　将軍直属（**原則的に譜代大名が就任**）

（**大　　老**）	非常置の最高職，10 万石以上から１名。
［1　　　　］	常置の最高職（はじめ年寄），２万 5000 石以上から４～５名。
（側　用　人）	非常置の側近，将軍の命を老中に伝える。
若　年　寄	老中の補佐，２万 5000 石未満から３～５名。
寺 社 奉 行	「**三奉行**」の筆頭。寺社の監察や宗教統制，４～５名。
奏　者　番	大名・旗本の将軍謁見や諸事の披露を担当。
京都所司代	朝廷の統制と西国大名の監視。
大 坂 城 代	大坂城の守護と西国大名の監視。

B　老中支配（原則的に**旗本が就任**）

大番頭	江戸城・江戸市中の警備，４～５名。
大目付	**大名の監察**，４～５名。
町奉行	**江戸の行政・司法**を担当，南北２名。
勘定奉行	**財政**，幕領の租税徴収や**訴訟**，関八州の私領の訴訟を担当 ※**郡代・代官**を支配。
道中奉行	五街道の宿駅や道路行政。大目付・勘定奉行各１名が兼務。
高家	儀式典礼・勅使公家衆の接待。
城代	二条・伏見（のち廃止）・駿府
町奉行	京都・大坂・駿府，遠国奉行の一種。
奉行	長崎・奈良・佐渡・日光・山田・堺など。遠国奉行の一種。

C　若年寄支配　（**旗本が就任**）

書院番頭	将軍の護衛
小姓組番頭	将軍の護衛
〔2　　　〕	**旗本・御家人の監察**，はじめ 10 名。

D　職制の特色→三河以来の職制を拡充・整備した“庄屋仕立て”

あ　将軍独裁体制で月番交代・合議制を採用

い　役職をまたぐ事案は**評定所**で老中・三奉行らが合議

う　役職は軍事関係（番方）と一般政務（役方）とに大別

え　平時の編成がそのまま戦時の編成となる

②〔3　　　〕〔国・国元〕の制度→大名＝**藩主**

A　職制

家老以下の諸役人。幕府の職制を模倣。

飛驒郡代の陣屋

B　支配

領地・領民を直接支配。幕府の政策範囲内で，独自の支配を展開。

主たる収入は直轄地〔蔵入地〕からの年貢収入。他に鉱山の開発, 国産品の専売など。

C　**藩士**→陪臣

藩政を分担し，原則的に城下町に集住。収入は大半が俸禄制〔蔵米取〕。

まとめ
旗本は御目見得以上，御家人は御目見得以下の将軍の直参だった。
江戸幕府は鎌倉・室町幕府と違い将軍独裁体制だった。

Chapter 2　天皇・朝廷の統制

目標
江戸幕府の朝廷統制の目的について知ろう。
紫衣事件の歴史的意義について知ろう。

1　朝廷の統制

①〔1　　　　　　　　　　　　　〕（**1615 年**，金地院崇伝が起草）

「天子諸芸能の事，第一御学問なり」

※1613 年の公家衆法度に続き制定し，朝廷運営の基準とした。

②行政

A　**京都所司代**（幕府）

朝廷の監察と行動の規制にあたる。

B　**武家伝奏**　（朝廷）

公家から２名を選任。朝廷に幕府からの指示を伝え，

摂家が就任する関白・三公（太政大臣と左右大臣）とともに

朝議をつかさどる重職。

C　領地

禁裏御料３万石，公家領・門跡領など７万石と，必要最小限に留められる。

D　行動→大名との接触を警戒

あ　天皇

学問第一で行幸は 17 世紀前半を最後に原則として認めず

い　公家

代々の家業〔家職〕と宮中警備の禁裏御番が義務。

花見など京都からの他行は武家伝奏を通じ届出が必要。

※白川家は神祇道，土御門家は陰陽道，飛鳥井家は蹴鞠を家業とした。

③朝廷との関係

幕府は天皇権威を自らの支配に利用。

1620 年，２代将軍秀忠の娘和子〔東福門院〕が後水尾天皇に入内し，外戚関係を結ぶ。

※これを機に，朝廷に残されていた国家祭祀・官位叙任・改元・改暦などの権能も，

幕府の承諾を必要とするようになった。

2　朝廷との紛争

①〔2　　　　〕**事件**（1627 年）

大徳寺・妙心寺などの臨済僧に対し，

後水尾天皇が幕府に届け出なく紫衣着用を勅許したことが問題視され，無効となった。

※幕府の法度が天皇の勅許に優先することを決定づけた事件。

②**後水尾天皇の退位**（1629 年）

この年，紫衣事件に異を唱え続けていた大徳寺の**沢庵宗彭**を出羽に配流。

幕府の許可のない 1615 年以降の紫衣勅許も全て無効となった。

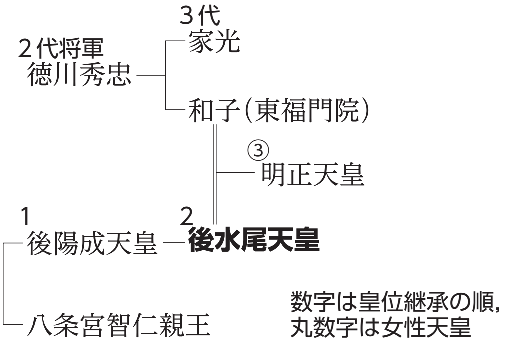
相次ぐ幕府の介入に反発した天皇は，体調を崩していたこともあり**独断で退位**した。

※大御所秀忠の孫にあたる皇女が即位して明正天皇となる。

　幕府は譲位を追認したが，武家伝奏を交代させ，摂家にも朝廷の厳重統制を命令。

※1634 年，３代将軍家光は全大名に**軍役**を課し，

　30 万の大軍を率いて上洛，将軍の軍事指揮権と幕府の威勢を示した。



皇室と徳川家の系図

まとめ
江戸幕府は，天皇や公家が諸大名とつながることを警戒していた。
紫衣事件は，幕府の法度が天皇の勅許に優先することを決定づけた。

第 11 講　PART 2　確認問題

1 老中を補佐する江戸幕府の職制はどれか。

① 大目付　② 目付
③ 大老　④ 若年寄

2 「三奉行」の筆頭である江戸幕府の職制はどれか。

① 勘定奉行　② 町奉行
③ 寺社奉行　④ 道中奉行

3 旗本・御家人の監察にあたった江戸幕府の職制はどれか。

① 大番頭　② 書院番頭
③ 大目付　④ 目付

4 原則的に譜代大名が就任した江戸幕府の職制はどれか。

① 大坂城代　② 町奉行
③ 大番頭　④ 道中奉行

5 「天子諸芸能の事，第一御学問なり」と定められているのはどれか。

① 一国一城令　② 禁中並公家諸法度
③ 公家衆法度　④ 武家諸法度寛永令

6 朝廷の監察と行動の規制にあたった江戸幕府の職制はどれか。

① 京都守護　② 京都所司代
③ 大坂城代　④ 六波羅探題

7 1627 年に起こった，
江戸幕府の法度が天皇の勅許に優先することを決定づけた事件はどれか。

① 慶安事件　② 生麦事件
③ 紫衣事件　④ 絵島・生島事件

8 1629 年，独断で退位した天皇はだれか。

① 後水尾天皇　② 後陽成天皇
③ 後光明天皇　④ 明正天皇

第11講　幕藩体制の確立と武断政治
PART3 宗教と農村の統制

Chapter 1　禁教と寺社の統制

目標
江戸幕府がキリスト教を禁止したのはなぜだろう？
寺請制度が幕府の支配上好都合だったのはなぜだろう？

1　キリスト教の禁止

①禁教の理由→統一的支配の障害

当初は黙認していたが，ポルトガル・スペインの侵略に対する懸念に加え，

信者の団結・抵抗の強さを恐れる。

※イエズス会だけでなくフランシスコ会・ドミニコ会など，来日する宣教師も増え，
信者は17世紀初めで約70万～75万人。

②推移

1609年　マードレ＝デ＝デウス号事件→キリシタン大名有馬晴信による

1612年　幕領〔天領〕に禁教令を発布→岡本大八事件が契機となる

1613年　全国に禁教令を発布

1614年　［1　　　　　　　　］ら300人余りを**マニラ**やマカオに追放

1622年　**元和の大殉教→長崎**で宣教師・信徒ら55名を処刑

1630年　禁書令→洋書の輸入を禁止

踏絵

③［2　　　　　　　　］**〔島原・天草一揆〕**（**1637**～38年）

益田〔天草〕四郎時貞を中心とする約3万8000人のキリシタン農民や牢人が蜂起，
原城跡に立てこもった。

A　原因

松倉勝家（肥前国島原藩）と寺沢堅高（肥前国唐津藩・肥後国天草の領主）による，
過酷な年貢徴収とキリシタン弾圧に領民が反抗。

B　結果

九州の外様など約12万人を大動員し，譜代の板倉重昌が指揮にあたったが失敗。
老中松平信綱〔知恵伊豆〕が出陣し，オランダ船の援護も得てようやく鎮圧した。

C　意義

幕府権力のさらなる集中と，**鎖国政策促進の契機**となった。

④禁教政策の強化

A　〔3　　　　〕

九州北部を中心に**踏絵**を踏ませ改宗を強制したが，一部の信者は殉教したり，

秘かに信仰を維持する**潜伏キリシタン**〔隠れキリシタン〕として残存した。

B　**寺請制度**〔寺檀制度〕

1640年，宗門改役を設置して〔4　　　　　　　〕を実施。

結婚・奉公・旅行などに際し檀那寺が寺請証文を発行，檀家〔檀徒・檀那〕を監視した。

※幕府・諸藩は宗門改帳〔宗旨人別帳〕を作成，寺院を通しての民衆支配を進めた。

のち人別改と合わせ**宗門人別改帳**となり，戸籍の役割を果たした。

2　寺社の統制

①禁教→日奥を祖とする**日蓮宗不受不施派**を禁止

②領地

朱印地（将軍の朱印状で安堵），黒印地（旗本・大名の黒印状で安堵）など約40万石。

③法度

1601年～**寺院法度**〔諸宗諸本山法度〕

※各宗派ごとに出し，〔5　　　　　　　〕を実施。

宮家・摂家の子弟が入る門跡寺院も朝廷の一員とみなし統制した。

1665年　**諸宗寺院法度**→仏教各宗派共通の寺院・僧侶統制令

諸社禰宜神主法度→神社・神職の統制令で公家の吉田家が中心

④行政

将軍→〔6　　　　　　　〕→本山→末寺→檀家〔檀徒〕

⑤結果

仏教・神道ともに葬式や参拝が中心となり，独立した宗教としての活力を失う。

祈禱や占いは，修験道や陰陽道も担っていた。

⑥**黄檗宗**の伝来（17世紀半ば）

禅宗の一派。中国から来日した**隠元隆琦**が開祖，本山は山城国宇治の万福寺。

まとめ　信者の団結や植民地化を恐れ，幕府はキリスト教を禁止した。
寺請制度により，幕府は全国民を統制支配することができた。

Chapter 2　農村・農民の統制

目標
農村における五人組の目的を知ろう。
為政者の農民観が生活を無視するものに変化したのはなぜだろう？

1　江戸時代の村

村は〔[1]　　　〕の集落・田畑・野山を含む自治的な共同体で，幕藩体制の基盤。

17 世紀末で約 6 万 3000 余りの農村・山村〔山里〕・漁村・在郷町が存在。

※幕府・藩が検地の後に 50 ～ 60 戸単位の「**村切**」を行い成立。

①**村方三役〔地方三役〕**→村役人

A　**名主**（関西では庄屋，東北・北陸では肝煎）→ “ 村長 ”

B　**組頭**（関西では年寄）→名主の補佐をする “ 副村長 ”

C　**百姓代**→名主・組頭の不正を監視する “ 一般百姓代表 ”

②〔[2]　　　　　〕

貢租納入の連帯責任やキリシタン・犯罪人の相互検察を目的に，５戸程度を一組とする。

※五人組帳前書などにより，百姓としての生産・生活全般を規定。

③生活

村法〔村掟〕によって運営し，違反者には**村八分**などの制裁が加えられる。

※入会地の共同利用と管理，**結**・もやいと呼ばれる共同作業，
村入用の共同負担，**村請制**による**年貢・夫役**納入などが存在。

2　江戸時代の農民

①農民の階層

A　**本百姓**　〔高持百姓〕→検地帳に記載され寄合で村政に参加

B　**水呑百姓**〔無高百姓〕→検地帳に無記載で小作や日用仕事に従事

C　隷属農民〔名子・被官・家抱・譜代など〕→有力な本百姓に隷属

②農民の負担→大変厳しく走り百姓・潰れ百姓が続出

A　**本途物成**〔本年貢〕→四公六民・五公五民の米納もしくは貨幣で納入

B　**小物成**→山野河海の利用や副業にかかる雑税を貨幣などで納入

C　**高掛物**→村高に応じて課する付加税を貨幣で納入

D　〔3　　　　　〕→一国または数か国単位で課す労役で貨幣による代納が一般化

E　**伝馬役**→宿駅周辺の〔4　　　　　〕に対する労役で貨幣による代納が一般化

※増大する一方の負担に対し，伝馬騒動（助郷役反対一揆）も起こった。

③為政者の農民観

A　江戸時代前期→農民の生活が成り立つことを前提とする

あ　徳川家康「百姓共は死なぬ様に，生きぬ様に…」

い　本多正信「百姓は財の余らぬように，不足なきように治むること道なり」

B　江戸時代後期→農民の生活を無視

神尾春央「胡麻の油と百姓は，絞れば絞る程出る物也」

④農民に対する規制

A　**田畑永代売買禁止令**（**1643年**，３代将軍家光）

寛永の飢饉（1641 ～ 43年）を背景に，

富農への土地集中防止と本百姓体制維持のため，田畑の売買を禁止。

しかし，質流れによる田畑の実質的移動は行われたため，不徹底に終わる。

※明治維新期の1872年まで存続。

B　田畑勝手作りの禁〔作付制限令〕？（1643年，３代将軍家光？）

本百姓体制維持のため，飢饉時などに本田畑における

五穀（米・麦・黍・粟・豆）以外の商品作物栽培を禁止したが，のち有名無実化。

※明治維新期の1871年まで存続。

C　慶安の触書？（1649年，３代将軍家光？）

農民に対する衣食住制限で，近年，幕府の法令ではないと判明した。

D　〔5　　　　　　　　　　〕（**1673年**，４代将軍家綱）

本百姓体制維持のため，名主20石・一般百姓10石未満の者の分地を禁止。

☆1713年に改正され，分地高・残高ともに1町・10石未満になることを禁止。

E　その他

移住・転業を制限，**麻・木綿**の筒袖を着用，

麦または稗・粟などの雑穀主体の食事，茅葺・わら葺の粗末な住居。

まとめ　**貢租納入の連帯責任や，キリシタン・犯罪人の相互検察が五人組の目的。**
財政難のため，幕府の農民観はより厳しいものへと変化していった。

第 11 講　PART 3　確認問題

1　岡本大八事件が契機となり，1612 年に起こったのはどれか。

①　元和の大殉教　　②　全国への禁教令の発布
③　禁書令の発布　　④　幕領〔天領〕への禁教令の発布

2　元和の大殉教が起こったのはどこか。

①　福岡　　②　長崎
③　熊本　　④　鹿児島

3　益田〔天草〕四郎時貞を中心として九州で起こった反乱はどれか。

①　慶安の変　　②　島原の乱
③　慶長の役　　④　伊勢長島の一向一揆

4　1665 年に発布された仏教各宗派共通の寺院・僧侶統制令はどれか。

①　寺院法度　　②　諸宗寺院法度
③　禁中並公家諸法度　　④　諸社禰宜神主法度

5　村方三役で，現在でいうところの副村長にあたるのはどれか。

①　本百姓　　②　百姓代
③　名主　　④　組頭

6 検地帳に無記載で，小作や日用仕事に従事した農民はどれか。

① 名子　② 家抱
③ 被官　④ 水呑百姓

7 農民の負担のうち，
村高に応じて課される付加税を貨幣などで納入したのはどれか。

① 高掛物　② 本途物成
③ 伝馬役　④ 小物成

8 本百姓体制維持のため，1673年に発布されたのはどれか。

① 分地制限令　② 慶安の触書
③ 田畑永代売買禁止令　④ 田畑勝手作りの禁

第 11 講　幕藩体制の確立と武断政治
PART4 都市の統制と江戸時代前期の文化

Chapter 1　都市・町人の統制と身分秩序

目標
農村に暮らす人たちと城下町に暮らす人たちの大きな違いは何だろう？
江戸時代の身分秩序の特色について知ろう。

1　城下町とその他の都市

①［1　　　　　　　］の成立

兵農分離策による武士の集住と，

自由営業認可・地子銭免除による町人の集住による，物資の生産・集散の活発化。

※江戸（武蔵国），大坂（摂津国），駿府（駿河国），名古屋（尾張国）など多数。

②城下町の構造

町割が行われ，村と類似した自治的組織である**町**という小社会が多数存在する。

A　**武家地→**城郭と合わせ城下町の大半を占める

B　**寺社地→**寺院・神社を集め宗教統制の中心地となる

C　**町人地→町方〔町屋〕**ともいう経済活動の中心地で商工業者の職業別居住区

D　その他**→**公認の遊郭や郊外のかわた町村など

③生活**→町法〔町掟〕**に基づき運営され仲間・組合・講などもある

市民権を持つ本来の**町人**は少数だが，農民との対比で下層民を含む住民全体をいう。

④負担

年貢は賦課されず，地子銭も免除の場合が多い。

町人足役（上下水道の整備・城郭や堀の清掃・防火など）や**町入用**とよばれる経費は負担。

⑤町人の階層**→名主〔年寄〕**を中心とする町政に参加できるのは地主・家持のみ

地主・家持⇒地借⇒店借〔借家〕・商家奉公人など。

店賃を支払う店借の多くは**棟割長屋**〔九尺二間〕に住む。

⑥その他の都市

A　［2　　　　　］　**→**長崎（肥前国），酒田（出羽国），下関（長門国）など

B　**門前町**　**→**山田（伊勢国・伊勢外宮），日光（下野国・日光東照宮）など

C　その他　**→宿場町**，鉱山町など

2 身分秩序と封建的意識

①“**士農工商**”→文書行政による支配構造

秩序維持による社会の安定をはかり制定。地位・職業は世襲，階層的主従関係が存在した。

A　士など（約 6 ～ 10％）→武士のほかに皇族・公家や上級の僧侶・神職も支配身分

将軍⇒大名・直参〔旗本・御家人〕⇒陪臣〔大名・旗本の家臣〕⇒軽輩〔足軽・中間・小者〕，牢人など。苗字・帯刀，切捨御免〔無礼討ち〕の特権があった。

B　農（約 80％）→山民・漁民を含む百姓

C　工・商（約 7 ～ 10％）→職人と商人などの家持町人。

②賤民階級

A　**えた　〔穢多〕**（かわた・長吏）→百姓とは別の集落を形成

農業のほか，皮革製造・わら細工や雑役（死牛馬の処理・行刑役など）に従事。

B　**ひにん〔非人〕**

村や町の番人・物乞い・遊芸・清掃などに従事。

③階層的主従関係→分際のわきまえを重視

武士は主君と家臣，本家と分家。農民は地主と小作人，漁民は**網元と網子**。職人は**親方〔師匠〕と徒弟〔弟子〕**。

商人は**主人⇒番頭⇒手代⇒丁稚**，のれん分けによる本家と別家。

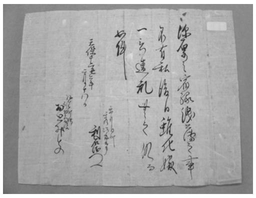
④家族関係

A〔3　　　〕の重視＝**家制度**の確立

個人よりも家名第一，家同士にも家格が存在。

B　強大な**家長〔戸主〕**権

武士や一部の有力な百姓・町人の家において財産や家業の**嫡子（のち長子）単独相続**や，勘当・婚姻・住居などを決定。



三行半

C　強烈な**男尊女卑**→女性に家督・財産の相続権なし

あ　三従の教え「家にありては父，嫁しては夫，夫死して後は子に従え」

い　七去を理由とする**男性からの一方的離縁**→〔4　　　〕

女性からどうしても離縁したい場合は，鎌倉東慶寺や上野国満徳寺などの**縁切寺〔駆込寺〕**に逃げ込んだ。

まとめ
農村は貢租負担があるが，町は基本的に無税だった。
江戸時代には，階層的主従関係と男尊女卑が存在した。

Chapter 2　寛永期の文化

目標
寛永期の文化が優雅で落ち着いているのはなぜだろう？
儒学のうち朱子学を江戸幕府が重視したのはなぜだろう？

1　寛永期の文化の特色

江戸時代前期，特に**3代将軍家光**の頃の文化を**寛永期の文化**という。

A　桃山文化の豪華さを継承しつつ，伝統的な公家文化も復活。

B　将軍家・大名と，公家や**京都**の上層町衆が担い手となる。

C　社会の安定に伴い，優雅で落ち着いた文化となる。

2　寛永期の文化

①建築

A　［1　　　　　　　　　］（**下野国，権現造**）

※徳川家康を東照大権現として祀る，**霊廟建築**の代表。**陽明門**も有名。

B　［2　　　　　］　（**京都，数寄屋造**）

※八条宮智仁親王の離宮, 回遊式庭園の代表。

桂離宮

C　**修学院離宮**　　（京都，数寄屋造）

※後水尾上皇の離宮。

D　清水寺本堂　　（京都）

E　延暦寺根本中堂　　（近江国）

F　万福寺大雄宝殿　　（山城国宇治，黄檗宗寺院）

②絵画

A　**狩野派**

狩野探幽が幕府御用絵師となり江戸へ下るが，以後狩野派は様式の踏襲に留まる。

あ　大徳寺方丈襖絵　（狩野探幽）

い　夕顔棚納涼図屏風（久隅守景）→狩野探幽に破門される

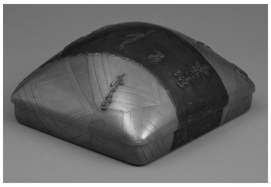
B　住吉派

土佐派から分離した住吉如慶が住吉派を名乗る。

C　町衆による装飾画や風俗画が発達

あ　［3　　　　　　　　　　　　　　　］**（俵屋宗達）**

い　彦根屛風→彦根藩井伊家が所蔵



舟橋蒔絵硯箱

③工芸

A　**磁器**

色絵花鳥文大深鉢　（［4　　　　　　　　　　　　　　　］）

☆上絵付法による**有田焼〔伊万里焼〕**の赤絵を完成。

B　蒔絵

舟橋蒔絵硯箱　　　（［5　　　　　　　　　　　　　］）

☆京都の上層町衆であった光悦は，家康から鷹ヶ峰に土地を与えられ芸術村を形成。
　多才で，楽焼の茶碗や角倉素庵との嵯峨本（装飾本の一種）出版などでも有名。

④文芸

A　**仮名草子**

教訓や道徳を題材とし，実用性・娯楽性に富む，通俗的な絵入りの仮名書き小説。

B　［6　　　　　］→連歌の発句（五・七・五）が独立

あ　**貞門俳諧**　　（**松永貞徳**，京都）→形式的な滑稽さと優雅さ

い　談林俳諧　　（西山宗因，大坂）→より自由・平易さを求める

⑤学問

儒学の一派の［7　　　　　　　　］**〔宋学〕**が，封建教学として幕府・藩に保護される。

A　**藤原惺窩**

もと相国寺の僧。朱子学を禅宗から解放し，**京学**の祖となる。

※慶長の役の時に朝鮮から連行された姜沆の影響を受ける。

B　［8　　　　　　　］〔道春〕

もと建仁寺の僧。藤原惺窩の門人となり，師の推薦で家康に登用され江戸に下る。
４代までの将軍に仕え，幕藩体制の身分秩序を正当化するなど，
支配体制の整備に活躍，**林家**の祖となる。のち上野忍ヶ岡に私塾弘文館を開設。

まとめ　戦がなくなり社会が安定したため，寛永期の文化は優雅で落ち着いている。
朱子学は，上下の秩序を重んじるので封建教学として最適だった。

第 11 講　PART 4　確認問題

1　名主〔年寄〕を中心とする町政に参加できたのはどれか。

①　店借　　②　家持
③　地借　　④　商家奉公人

2　門前町にあたるのはどこか。

①　酒田　　②　下関
③　長崎　　④　山田

3　士農工商の割合の組み合わせとして正しいのはどれか。

①　武士：約 6 ～ 10%，百姓：70%
②　武士：約 6 ～ 10%，百姓：80%
③　工・商業：約 5%，百姓：70%
④　工・商業：約 5%，百姓：80%

4　村や町の番人・物乞い・遊芸・清掃などに従事した賤民階級はどれか。

①　かわた　　②　えた
③　ひにん　　④　長吏

5　俵屋宗達が描いたのはどれか。

①　唐獅子図屛風　　②　大徳寺方丈襖絵
③　風神雷神図屛風　　④　夕顔棚納涼図屛風

6 上絵付法による有田焼〔伊万里焼〕の赤絵を完成させたのはだれか。

① 酒井田柿右衛門　② 茶屋四郎次郎
③ 末吉孫左衛門　④ 本阿弥光悦

7 貞門俳諧はだれの俳諧から始まったか。

① 狩野探幽　② 西山宗因
③ 吉田光由　④ 松永貞徳

8 朱子学を禅宗から解放し，京学の祖となったのはだれか。

① 藤原惺窩　② 今井宗薫
③ 山鹿素行　④ 林羅山

第 11 講　幕藩体制の確立と武断政治

PART5「鎖国」体制の確立

Chapter 1　江戸時代初期の外交と朱印船貿易

目標
徳川家康の志向した外交について知ろう。
南蛮人と紅毛人との交易について，日本から見た大きな違いは何だろう？

1　徳川家康・秀忠の平和外交

豊臣秀吉の強圧的外交を改め平和外交を展開。キリスト教は当初は黙認，のち厳禁した。

①背景

A　**南蛮人**（＝ポルトガル人・スペイン人など）
15 世紀末以降の大航海時代における
カトリック〔旧教〕国ポルトガル・スペインの植民地獲得活動。

B　**紅毛人**（＝オランダ人・イギリス人など）
16 世紀末以降の**プロテスタント〔新教〕国オランダ・イギリス**の台頭。

②明

家康は朝鮮や琉球王国を介して明との国交回復を交渉したが，
海禁政策により拒否されて日明貿易の復活はなく，
中国商人が東南アジア各地で**出会貿易**を展開（= **朱印船貿易**）。

2　ヨーロッパ諸国との貿易

①〔1　　　　　　　　〕（拠点＝**マカオ**など）

種子島に漂着（1543 年）後，**中継貿易**の**南蛮貿易**を展開。江戸時代初期には
マカオを拠点に中国産の生糸〔白糸〕を持ち込み日本の銀と交換，巨利を得ていた。

1604 年　〔2　　　　　　　　〕の実施により打撃を被る
※**京都・堺・長崎**の**三ヵ所商人**に**糸割符仲間**をつくらせ，生糸を一定価格で
一括購入のうえで分配させて，ポルトガル商人の暴利を抑えた。

1609 年　マードレ = デ = デウス号事件により断交
※ 2 年後に貿易は復活するが以後はオランダなどに押され不活発。

支倉常長

1616 年　中国船以外の外国船来航を，平戸・長崎に限定

1631 年　糸割符仲間に**江戸・大坂**を加え**五ヵ所商人**となる

1636 年　貿易に関係のない南蛮人の子孫を追放し
　　　　ポルトガル人を出島に集める

1639 年　ポルトガル船の来航を禁止

②**スペイン〔イスパニア〕**（拠点＝**マニラ**）

平戸に来航（1584 年）後，**南蛮貿易**を展開。

1596 年のサン = フェリペ号事件で断交したが，17 世紀初めに復活。

家康は**スペイン領メキシコ〔ノヴィスパン〕**との貿易を希望。

1609 年　前ルソン総督ドン = ロドリゴが上総国に漂着

1610 年　家康，ノヴィスパンに向かうドン = ロドリゴに船を与え，
　　　　京都商人**田中勝介**を同行させたが，通商ルート開拓の目的は果たせず。

1611 年　答礼使ビスカイノを伴い田中勝介が帰国

1613 年　伊達政宗（仙台藩），〔3　　　　〕をメキシコ→スペイン→イタリア
　　　　へと派遣（=〔4　　　　〕）。フランシスコ会士ルイス = ソテロが
　　　　同行しローマ教皇に謁見したが，通商ルート開拓には失敗し 1620 年に帰国。

1624 年　スペイン船の来航を禁止

③〔5　　　　〕（拠点＝**バタビア**〔ジャカルタ〕の**東インド会社**）

オランダ船リーフデ号が**豊後国臼杵**に来航（1600 年）後，

航海士**ヤン = ヨーステン**〔耶揚子〕が家康に登用され，外交・貿易顧問となる。

1609 年　〔6　　　　〕に**オランダ商館**を開設し貿易開始

1623 年　アンボイナ事件でイギリス勢力を一掃

1641 年　平戸のオランダ商館を長崎の〔7　　　　〕**に移し**糸割符制度を適用

④〔8　　　　〕→ 1600 年に**東インド会社**設立

リーフデ号の水先案内人〔9　　　　〕**〔三浦按針〕**

が家康に登用され外交・貿易顧問となる。

1613 年　**平戸**に**イギリス商館**を開設，貿易開始。

1623 年　アンボイナ事件でオランダに敗北し**自ら日本を退去**

まとめ
徳川家康は平和外交を展開し，キリスト教は黙認ののち禁止した。
紅毛人に対し，南蛮人は貿易とキリスト教の布教が一体化していた。

Chapter 2　「鎖国」の確立

目標
「鎖国」という言葉の成り立ちについて知ろう。
江戸幕府が鎖国政策をとったのはなぜだろう？

1　朱印船貿易

①〔1　　　　　　〕→将軍が**朱印状**を交付

多数の商人・大名・旗本らが共同出資し，主に東南アジアで中国船との**出会貿易**を行う。

②渡航国・地域→豊臣政権時に続き日本人の海外進出は盛ん

マカオ，高山国（現在の台湾），アンナン〔北部はトンキン，中南部はコーチ〕（現在のヴェトナム），シャム（現在のタイ），カンボジア，ビルマ（現在のミャンマー），ルソン（現在のフィリピン），ブルネイなど。

③貿易家

A　商人〔**初期豪商**〕

末次平蔵，荒木宗太郎（**長崎**），**納屋助左衛門**，**今井宗薫（堺）**，**末吉孫左衛門（摂津平野）**，**角倉了以**，**茶屋四郎次郎（京都）**など。

※紅毛人（ヤン＝ヨーステン，ウィリアム＝アダムズら）なども。

B　西国大名

島津家久（薩摩），松浦鎮信（肥前平戸），有馬晴信（肥前有馬）など。

④貿易品

A　輸出品⇒〔2　　　〕・銅・硫黄・刀剣など

※当時の日本の銀輸出額は，世界の銀産出額の約３分の１にもなった。

B　輸入品⇒〔3　　　　〕・絹織物・綿織物・砂糖・鹿皮・鮫皮・香木など

⑤主な**日本町**〔日本人町〕

A　**シャム**　⇒**アユタヤ**

※駿河国出身の**山田長政**が日本町の長となり，のちリゴール太守に。

山田長政

B　カンボジア⇒プノンペン，ピニャルー

C　コーチ　⇒ツーラン，フェフォ

D　**ルソン**　⇒ディラオ，サン＝ミゲル

E　ビルマ　⇒アラカン

2　鎖国体制の確立

17 世紀末に出島に赴任したオランダ商館のドイツ人医師**ケンペル**は,
著書『[4　　　　　　]』で日本がヨーロッパに対して閉ざれていると指摘。1801 年にこれを和訳した元オランダ通詞〔長崎通詞〕**志筑忠雄**は，付録論文を**『鎖国論』**と題した。

①目的

A　**キリスト教禁止の徹底**　（= 幕府による統一支配の障害とみなす）

B　**幕府による貿易利潤の独占**（= 貿易に関連する西国大名の富強化を防止）

②経過

1612 年　幕領〔天領〕に禁教令

1613 年　全国に禁教令

1616 年　**中国船以外の外国船来航を〔 5　　　　　〕・長崎に限定**

1623 年　アンボイナ事件⇒〔 6　　　　　　　　〕が自ら商館を閉鎖して退去

1624 年　スペイン船の来航を禁止

1630 年　禁書令

1631 年　〔 7　　　　　　〕制度開始（将軍の発行する朱印状以外に**老中奉書**も所持）

1633 年　奉書船以外の海外渡航禁止，５年以上の海外居住者帰国禁止（鎖国令Ⅰ）

1634 年　海外との往来や通商を制限（鎖国令Ⅱ），長崎に出島を建設

1635 年　日本人の海外渡航および帰国を全面禁止（鎖国令Ⅲ）

※中国船の来航地も平戸・長崎に限定，奉書船は廃止し**朱印船貿易終結**。

1636 年　貿易に関係のない南蛮人の子孫を追放しポルトガル人を出島に移す（鎖国令Ⅳ）

1637 年～島原の乱の鎮圧にオランダ船が協力（～ 38 年）

1639 年　ポルトガル船の来航を禁止（鎖国令Ⅴ）

1641 年　平戸のオランダ商館を出島に移す⇒〔 8　　　　　〕**の完成**

③影響

A　貿易独占・禁教の徹底により強固な幕藩体制が確立

B　海外進出の途絶と産業・文化面における世界からの孤立

C　平和が続き独自の気質や文化が発達。

まとめ

志筑忠雄がケンペルの著書の一部を『鎖国論』と訳した。
幕府は禁教の徹底と貿易利潤独占のため鎖国体制をとった。

第 11 講 PART5　確認問題

1 紅毛人と呼ばれた外国人の組合せとして正しいのはどれか。

① ポルトガル人・イギリス人
② ポルトガル人・スペイン人
③ オランダ人・イギリス人
④ オランダ人・スペイン人

2 スペインが拠点としたのはどこか。

① アユタヤ　② バタビア
③ マカオ　④ マニラ

3 1613 年，慶長遣欧使節として派遣されたのはだれか。

① 田中勝介　② 高山右近
③ 支倉常長　④ 伊達政宗

4 徳川家康に登用されたイギリス人で，リーフデ号の水先案内人はだれか。

① ルイス = ソテロ　② ウィリアム = アダムズ
③ ドン = ロドリゴ　④ ヤン = ヨーステン

5 京都の豪商はだれか。

① 角倉了以　② 今井宗薫
③ 末次平蔵　④ 納屋助左衛門

6 朱印船貿易における日本からの輸出品はどれか。

① 砂糖　② 生糸
③ 銀　④ 綿織物

7 江戸幕府の鎖国体制の進行に伴い，最初に日本から退去した国はどこか。

① オランダ　② スペイン
③ ポルトガル　④ イギリス

8 1633年，江戸幕府によって海外渡航を禁止されなかったのはどれか。

① 奉書船　② 北前船
③ 菱垣廻船　④ 朱印船

第11講　幕藩体制の確立と武断政治
PART6「4つの口」

Chapter1　中国・オランダとの通商と朝鮮との通信

目標
中国・オランダとの交易場所について知ろう。
朝鮮通信使の幕府側から見たメリットは何だろう？

1　中国・オランダとの長崎貿易

①**中国**（明→清へ）

1616年，中国東北部の女真〔満洲族〕のヌルハチが後金を建国。

その死後の1636年，

ホンタイジが内蒙古を従え国号を［1　　　］と改め朝鮮を朝貢国とした。

※漢族の明は，農民反乱軍により1644年に滅亡。

北京に遷都した清は，中国史上最大の帝国となった。

A　1689年以降は長崎郊外の**唐人屋敷**に居住

唐船風説書を提出，長崎奉行が唐通詞を通じて聴取した。

B　貿易品

清は海禁政策を解除したので貿易額は増大。

あ　輸出品⇒**銀・金・銅・海産物**（**俵物**〔いりこ・ほしあわび・ふかひれ〕）など

い　輸入品⇒**生糸**・絹織物・書籍・西欧や南方の産物など

②**オランダ〔和蘭・阿蘭陀〕**

A　［2　　　］の**オランダ商館**が貿易を独占

東インド会社〔VOC〕の本部はインドネシアのバタビア〔ジャカルタ〕。

B　［3　　　］による海外情報の獲得

オランダ船の入港ごとに，**オランダ商館長〔甲比丹〕**が長崎奉行を通じて

老中に提出。原文の翻訳には**オランダ通詞〔長崎通詞〕**があたった。

※1633年から，**オランダ人の江戸参府**が制度としてほぼ毎年行われた。

C　貿易品

あ　輸出品⇒**銀・金**・銅・有田焼〔伊万里焼〕・漆器・樟脳〔カンフル〕など

い　輸入品⇒**生糸**・絹織物・綿織物・毛織物・薬品・砂糖・書籍など

③貿易の推移

1655年　糸割符制度を廃止し競争入札による相対自由貿易に

1685年　糸割符制度を復活

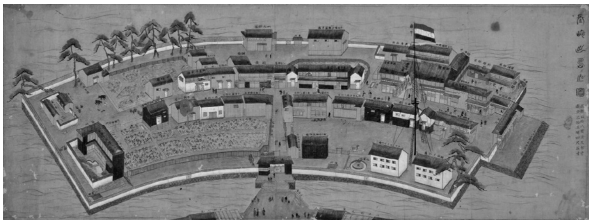
初めて長崎貿易の輸入額を制限（「定高貿易仕法」）

1689年　長崎郊外に**唐人屋敷**を建設

※清国人の居住地を限定・管理することでトラブルや抜荷を回避しようとした。

1715年　海舶互市新例〔長崎新令・正徳新令〕で貿易を制限

※中国〔清〕は年30隻・銀6000貫，オランダは年2隻・銀3000貫。



出島

2　朝鮮との通信

①貿易の再開

1609年，朝鮮〔李朝〕と**対馬藩宗氏**が**己酉約条〔慶長条約〕**を結び貿易再開。

日本からの使節は将軍と宗氏に限られ，宗氏が貿易を独占して**朝鮮人参**や**木綿**を輸入。

※釜山に倭館が設置され，年20隻の歳遣船を派遣。

※対馬藩は耕地に恵まれず，貿易の利潤が藩士の知行代わりとなった。

②［4　　　　　　　　　　］（1607～1811年，計12回）

A　目的

当初は朝鮮侵略時の捕虜返還要求（回答兼刷還使，3回）。

その後，**新将軍就任の慶賀**（通信使，9回）が主な名目。

B　待遇

対馬藩が同行し，幕府は丁重に応対。

※文化交流のみでなく，将軍の対外的権威誇示の場でもあった。

まとめ

中国は唐人屋敷，オランダは出島を拠点に貿易をした。

朝鮮通信使は将軍の対外権威誇示の場ともなった。

Chapter 2　琉球・蝦夷地との関係

目標
薩摩藩の琉球支配について知ろう。
松前藩の蝦夷地統治について知ろう。

1　琉球王国との関係

家康は当初，対明交渉の仲介を担わせようとしたが，琉球王国はこれを拒否。

①〔1　　　　　　　〕の支配（**1609年～**）

幕府の許可を得た**島津家久**が琉球に侵攻，首里城を落とし国王**尚寧**を服属させる。

※与論島以北は薩摩藩領となり，8万9000石余りの琉球の総検地も2年後に完了。

②**日中両属**

独立王国の形式を残し，中国（明のち清）の冊封体制下の**朝貢貿易も継続させる**。

※薩摩藩は中国産品入手ルートにするとともに，特産の**砂糖**やウコンを国内に転売。

※清には毎年進貢船を派遣，清からは冊封使が来琉した。

③琉球からの使節（計20回の「江戸上り」には薩摩藩が同行）

異国風の服装・髪型などを強制。

沿道の人々に「異国人」としての琉球人が将軍に入貢しているかのように見せた。

A　〔2　　　　　　　〕

将軍の代替わりごとに江戸に派遣。

B　〔3　　　　　　　〕

国王の代替わりごとに江戸に派遣。

C　『中山世鑑』の編纂（17世紀半ば）

向象賢〔羽地朝秀〕による琉球王国初の正史。

2　蝦夷地との関係

①〔4　　　　　　　〕の統治（1604年～）

1594年　**蠣崎慶広**が豊臣秀吉から蝦夷ヶ島南部の支配権を認められる

※安藤〔安東〕氏から独立。

1599年　さらに徳川家康から蝦夷地支配を認められ**松前氏**と改称

1604 年　家康が蝦夷地統治の条令３箇条を定め松前慶広に与える

※〔5　　　　　　〕との交易独占権を保障され松前藩を形成。

〔6　　　　　　　　　〕を採用し，

米・酒・塩とサケ・鰊・昆布などを交換。

②和人〔シャモ〕へのアイヌの抵抗

1669 年〔7　　　　　　　　　　　〕の戦い

※商場の設置などにより自由に交易できなくなったこと，

「アイヌ勘定」と呼ばれる不利な交易条件などが原因。

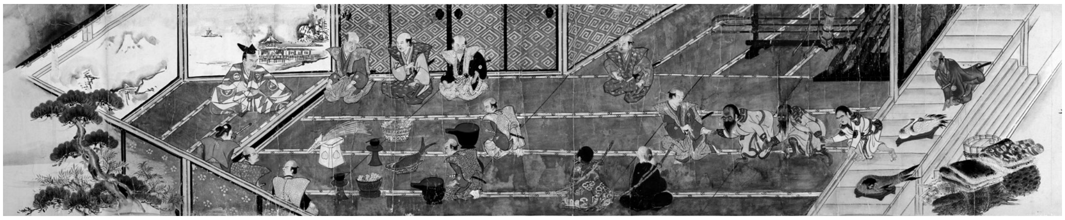
※津軽藩の援軍を得た松前藩が，砦〔チャシ〕を落としようやく鎮圧。

以後，18 世紀前半までに〔8　　　　　　　　　　〕に転換。

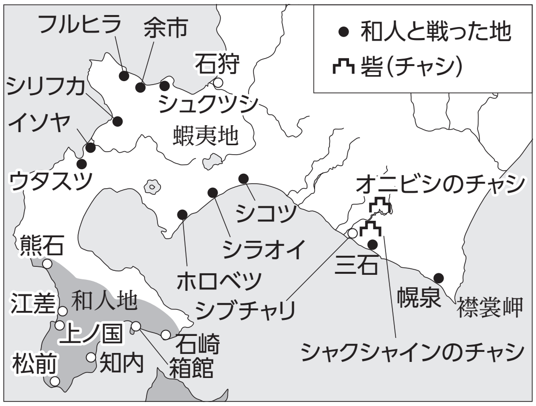
※アイヌを服従させた松前藩は，１万石格として大名扱いされる。

1789 年　クナシリ・メナシの戦い〔クナシリ島の蜂起〕

※アイヌ最後の大規模な抵抗。



アイヌの松前藩主への参賀の礼



蝦夷地への和人の進出

まとめ　薩摩藩の琉球支配は「日中両属」形式と将軍への挨拶だった。
松前藩の蝦夷地統治は商場知行制のち場所請負制度で強まっていった。

第 11 講　PART6　確認問題

1　1636 年，ホンタイジが内蒙古を従え，国号を何と改めたか。

①　明　②　秦
③　清　④　後金

2　オランダとの貿易で，日本が多く輸入したのはどれか。

①　漆器　②　海産物
③　樟脳　④　生糸

3　幕府と朝鮮との講和が実現した際，
仲介となり己酉約条〔慶長条約〕を結んだのは何氏か。

①　松前氏　②　宗氏
③　毛利氏　④　島津氏

4　朝鮮から多く輸入されたのはどれか。

①　薬品　②　書籍
③　漆器　④　木綿

5　幕府の許可を得て，琉球に侵攻したのはだれか。

①　島津家久　②　島津義弘
③　島津貴久　④　島津義久

6 琉球王国が，将軍の代替わりごとに江戸に派遣した使節を何というか。

① 通信使　② 慶賀使
③ 冊封使　④ 謝恩使

7 1594 年，豊臣秀吉から蝦夷ヶ島南部の支配権を認められたのはだれか。

① 角倉素庵　② 久隅守景
③ 西山宗因　④ 蠣崎慶広

8 1669 年，アイヌの人々が交易をめぐって松前藩に抵抗し，
乱を起こすも敗れた戦いを何というか。

① コシャマインの戦い　② クナシリ・メナシの戦い
③ シャクシャインの戦い　④ 関ヶ原の戦い

第 12 講　幕政の安定と文治政治
PART1 文治政治の開始

Chapter 1　４代将軍家綱の治世と名君たち

目標　江戸幕府が武断政治から文治政治に転換したのはなぜだろう？
文治政治期の代表的な「名君」の共通点について知ろう。

1　武断政治から文治政治へ

徳川家綱

①時代の転換

A　幕政確立期（初代家康～３代家光）

［1　　　　］**政治→**幕府が圧倒的な軍事力により他勢力を威圧

※度重なる改易により**牢人**が増加。

旗本奴・町奴など**かぶき者〔傾奇者〕**も横行し，治安が悪化した。

B　転換の契機

1651 年［2　　　　　　　　　　］〔慶安の変〕

※３代将軍家光が没し，若年の家綱が４代将軍に就任することが契機。

牢人の由井正雪・丸橋忠弥らが，それぞれ駿府と江戸で幕府転覆を企てるが失敗。

C　幕政安定期（４代家綱～７代家継）

［3　　　　］**政治→**朱子学に基づく徳治主義により人々を教化

※文教興隆，法律・制度・儀礼の整備など。

②**４代将軍**［4　　　　］の治世

叔父の会津藩主［5　　　　　　　］や前代からの老中松平信綱〔知恵伊豆〕らが補佐。

晩年は**大老酒井忠清**〔下馬将軍〕が専権を振るう。

A　［6　　　　　　　　　　］**緩和**（1651 年）

50 歳未満 17 歳以上の大名・旗本に末期養子を許可し，改易を緩和。

B　［7　　　　　　　　］**〔振袖火事〕（1657 年）**

江戸城天守閣を含む江戸市中の 55％を焼き，死者は 10 万人以上。

大火後，広小路と呼ばれる火除地が設けられ，

従来の**大名火消**に加えて旗本による**定火消**を設置した。

C　武家諸法度寛文令（1663年）

キリスト教禁止を初めて明文化。

D　寛文の二大美事

殉死の禁止・大名証人制〔人質制〕の廃止。

※殉死の禁止により，下剋上思想が完全に消滅した。

E　寛文の朱印改め〔寛文印知〕（1664年）

全国の大名に領知宛行状を再発行し，将軍権威を確認させた。

F　幕領〔天領〕の総検地

関東・畿内近国で実施し，幕府財政の安定を図った。

2　「名君」による藩政刷新

A　**池田光政（岡山藩）**→外様

陽明学者熊沢蕃山〔了介〕を家老に登用。

日本初の郷学〔8　　　　　〕を設立して藩士・庶民の教育にあたった。

※熊沢蕃山は私塾花畠教場を設けた。

B　**保科正之（会津藩）**→親藩

３代将軍家光の異母弟。甥の４代将軍家綱を補佐して幕政を主導した。

南学の朱子学者山崎闇斎に学び多くの書を著した。

※藩学稽古堂（のちの日新館）を設立。

C　〔9　　　　　〕**（水戸藩）**→親藩の御三家

明から亡命した**朱舜水**を招き，江戸藩邸内の**彰考館**において

歴史書『〔10　　　　　〕』の編纂を開始。前期**水戸学**の基礎を築いた。

D　**前田綱紀（加賀藩）**→外様

京学の朱子学者**木下順庵**や本草学者稲生若水を招き，学問を振興。

独自の農政改革である改作法を実施し，藩政・民政を整備。

※綱紀が教王護国寺〔東寺〕に寄進した桐箱に収められているのが，

　ユネスコ「世界の記憶」に登録された『東寺百合文書』。

まとめ

度重なる改易により牢人が増加，かぶき者も横行し治安が悪化したこともあり，
幕藩体制を確立していた幕府は武断政治から文治政治へと転換した。
文治政治期の名君は，学者を積極的に登用するという共通点があった。

Chapter 2　5代将軍綱吉の治世

目標
綱吉の「武家諸法度天和令」の特徴について知ろう。
赤穂事件があれだけ庶民の間で盛り上がったのはなぜだろう？

1　5代将軍綱吉の登場

1680年に就任した**5代将軍**〔1　　　　〕は，4代将軍家綱の弟の一人で上野国館林藩主。

①綱吉の初期治世＝天和の治

徳川綱吉

A　**大老**に**堀田正俊**を登用（1681年）

専横が目に余る大老酒井忠清を罷免し，厳しい政治を実行。

※勝手掛老中や勘定吟味役を創設し，財政を重視。

B　**武家諸法度天和令**（1683年）→諸士法度を統合

「**文武忠孝**を励し，**礼儀**を正すべきこと」。**8代将軍吉宗以後はこれを踏襲**。

②側用人政治の開始＝**元禄時代**

1684年，若年寄稲葉正休による大老堀田正俊殺害後は**側用人**〔2　　　　〕を登用し，大老格にまで優遇。将軍の独断を助長し，以後政治は激しく混乱した。

2　綱吉の政策と結果

①学問の重視→京学の朱子学者木下順庵を侍講とする

1684年　**安井算哲〔渋川春海〕**が貞享暦を作成し幕府の天文方となる

1689年　**北村季吟**が幕府の歌学方となる

1690年　**湯島聖堂・聖堂学問所**の創設

※林家の**林鳳岡〔信篤〕**を**大学頭**に任命し儒教・朱子学を重視。

②寺社の造営・修築→母・桂昌院の影響で仏教に帰依

③殺生・死を忌み嫌う風潮の高まり

1684年　〔3　　　　〕→神道の影響

※近親の死に際し，喪に服したり忌引をしたりする日数を定めたもの。

1685年　〔4　　　　〕（～1709年）→仏教の放生思想の影響

※繰り返し出された極端な動物愛護令。殺生を禁じ，捨子の保護なども命じたが，犬に対する施策が不評で，綱吉は「〔5　　　　〕」と呼ばれた。

④朝廷儀式の復興

1687年　221年ぶりに東山天皇が大嘗祭〔大嘗会〕を再興

1694年　192年ぶりに賀茂祭〔葵祭〕を再興

⑤〔6　　　　〕**事件**（1701～02年）

1701年　赤穂藩主浅野長矩〔浅野内匠頭〕が高家の旗本吉良義央〔吉良上野介〕を
　　　　江戸城中で斬りつけ，浅野は改易の上で即日切腹を命じられる。

1702年　大石良雄〔大石内蔵助〕ら赤穂浪士が江戸の吉良邸において仇討ちに成功。
　　　　全員（行方不明の1名を除く46名）切腹を命じられ，泉岳寺に葬られた。

⑥**貨幣の改鋳→**幕府の財政難対策として**元禄金銀**を発行

1695年，長崎貿易増大や運上賦課などの改革を行っていた**勘定吟味役**（のち勘定奉行）**荻原重秀**の建議により，慶長小判より低品質の〔7　　　　　　　〕を鋳造。

※約500万両の出目（差額収入）を得て幕府財政は一時的に潤ったが，
　貨幣価値の低下により急速な物価上昇〔インフレーション〕が進行。
　下級武士・庶民の不満は増大。

※〔8　　　　　　〕**の噴火**（1707年，**宝永大噴火**）による駿河・相模・武蔵などの
　降灰被害と「諸国高役金」という国役の賦課が人々に追い打ちをかけた。

⑦結果→**幕藩経済の破綻と社会の混乱**（**元禄文化**が開花）

A　商品貨幣経済の発達により元禄豪商が出現

　あ　〔9　　　　〕**家**
　　摂津国伊丹の酒造業から発展。のち両替商・大名貸として成長。

　い　〔10　　　　〕**家〔越後屋〕**
　　伊勢国松坂出身の**三井高利〔八郎兵衛〕**が越後屋呉服店・三井両替店で
　　財を成し発展。越後屋では“現金〔銀〕掛け値なし”の薄利多売商法を展開した。

　う　**住友家**〔泉屋〕
　　17世紀後半，伊予国で**別子銅山**を発見。銅商・両替商として大坂を中心に発展。

B　華美の風潮の広まりにより士風が退廃

まとめ
天和の武家諸法度以降，忠孝や礼儀が重視されるようになった。
社会の停滞や物価高への不満が，赤穂事件で憂さ晴らしとなった。

第12講 PART 1 確認問題

1 ４代将軍徳川家綱～７代将軍徳川家継のときにとられた政治体制はどれか。

① 文治政治　② 正徳の政治
③ 大御所政治　④ 武断政治

2 ４代将軍徳川家綱の叔父で，幼少の将軍を支えた会津藩主はだれか。

① 堀田正俊　② 松平定信
③ 保科正之　④ 酒井忠清

3 日本初の郷学である閑谷学校を設立したのはだれか。

① 徳川光圀　② 池田光政
③ 前田綱紀　④ 保科正之

4 水戸藩が編纂し，前期水戸学の基礎を築いた歴史書はどれか。

① 『大日本史』　② 『東寺百合文書』
③ 『海国兵談』　④ 『国意考』

5 元禄時代，５代将軍徳川綱吉に登用された柳沢吉保の役職はどれか。

① 老中　② 大老
③ 名主　④ 側用人

6 湯島聖堂の初代大学頭に任命されたのはだれか。

① 北村季吟　② 堀田正俊
③ 安井算哲　④ 林鳳岡

7 元禄小判の鋳造を建議した勘定吟味役はだれか。

① 間部詮房　② 荻原重秀
③ 堀田正俊　④ 前田綱紀

8 伊予国で別子銅山を発見した後,
銅商・両替商として大坂を中心に発展した元禄豪商はどこか。

① 三井家　② 鴻池家
③ 住友家　④ 平野屋

第12講　幕政の安定と文治政治
PART2 文治政治の展開

Chapter 1　正徳の政治

目標
「正徳の政治」で将軍権威の強化が主目的となったのはなぜだろう？
「正徳の政治」の失敗部分について知ろう。

1　正徳の政治とは？

①**正徳の政治〔正徳の治〕（1709 ～ 16 年）**

５代将軍綱吉の死後，
養子となっていた甥の甲府藩主徳川綱豊が**６代将軍**〔1　　　　〕として
将軍に就任。子の**７代将軍**〔2　　　　〕を含めた治世で小改革が行われた。
※元禄時代に絶大な権力を誇った側用人柳沢吉保は退けられた。

②主導者

京学の**朱子学者**である**侍講**〔3　　　　　　　〕と**側用人間部詮房**が主導。
将軍の地位・権威の強化と経済復興を主目的とした。
※７代将軍家継と２歳の内親王との婚約もまとめる。
　また，一目で序列が明らかになるように衣服の制度を整え，
　家格や身分秩序を重視した。

新井白石

2　正徳の政治の政策と結果

①政策

1709 年　生類憐みの令を廃止
1710 年　〔4　　　　　　　〕の創設
　※皇統保持のため伏見宮・桂宮・有栖川宮に追加して４宮家とし，朝廷と融和。
　宝永小判〔乾字金〕の鋳造→勘定奉行荻原重秀による
　※金の含有率を慶長小判と同様に戻したが，
　　目方を半分近く落としたので混乱を招いた。
1711 年　**朝鮮通信使の待遇簡素化**

※さらに「日本国**大君**」の号を「**日本国王**」と改めさせたが，

対馬藩の朱子学者**雨森芳洲**（木下順庵門下で新井白石の弟弟子）は猛反対した。

1712 年　荻原重秀を罷免

６代将軍家宣の死→３歳の７代将軍家継が将軍就任

1714 年　〔5　　　　　　　　　〕の鋳造

※質・量ともに慶長小判と同様に戻し物価騰貴を抑えようとしたが，

再度の貨幣改鋳はかえって混乱を招き失敗した。

1715 年　海舶互市新例〔長崎新令・正徳新令〕

※銅の輸出能力相応に長崎貿易を制限し，金・銀流出を防止。

※清は年間 30 隻・銀 6000 貫，オランダは年間２隻・銀 2000 貫。

1716 年　７代将軍家継の死

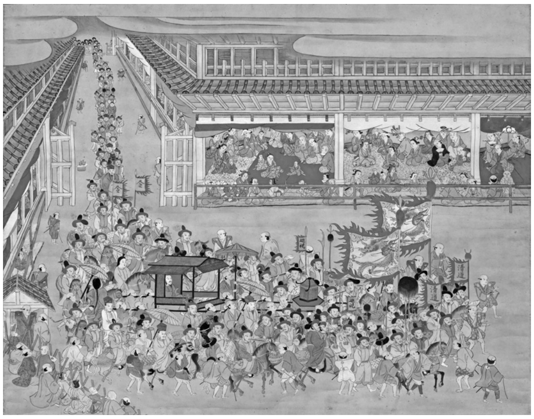
※７歳で子はおらず，将軍家の本家は途絶える。

②結果

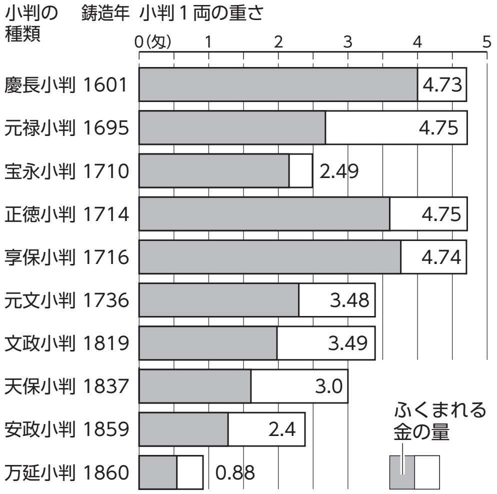
A　元禄時代に比べれば幕政の一時的安定をもたらす

B　儒教的理想主義に走り現実と合致せず

C　思うような成果が得られないまま**側近政治が譜代・旗本の反発を買う**



朝鮮通信使



金貨の成分比の推移

まとめ　年齢的にも個人的資質ではなく将軍そのものを権威づける必要があった。
「正徳の政治」では，理想と現実が合致しない部分も多かった。

Chapter 2　幕藩財政の窮乏

目標
幕藩財政窮乏の本質的要因について知ろう。
諸物価が高騰すると武士が特に困ったのはなぜだろう？

1　幕藩財政窮乏の本質的要因

①農村〔地方〕における商業的農業の進展

商品貨幣経済に巻き込まれ，**農民の階層分化**が進行。

「1 町・10 石の本百姓体制」が動揺し，**年貢・諸役の確保が不安定**になる。

②都市〔町方〕における消費生活の拡大

商品貨幣経済の発達とともに生活水準が上昇し，

諸物価の高騰と米価の相対的低下が進行。

年貢米の換金により消費物資を得ている武士は，特に大打撃。

2　財政難の具体例

江戸のにぎわい

①幕府の財政難

A　収入の減少

あ　主要鉱山からの金銀産出量の減少

い　鎖国後の貿易利潤の減少

B　支出の増大

あ　明暦の大火（1657 年）後の江戸城・市街の再建費

い　５代将軍綱吉の寺社造営・修築費

C　対策

あ　**借り上げ〔借知〕**　→俸禄の半分しか支給しない場合は半知という

い　**年貢の増徴**　→新田開発や殖産興業などを含む

う　商品作物生産の把握→特産物への運上賦課や専売制の実施など

え　三都を中心とする御用商人への御用金・献金を賦課

お　［1　　　　　　］による出目（悪循環を生む）

D　消極的対応策の限界

積極的な**幕政改革**が必要となる。

②藩の財政難

A　収入の減少と支出の増大

貢租収入の増加が見込みにくい反面で参勤交代やお手伝い普請の費用捻出に苦労。

B　対策

借り上げ〔借知〕，**年貢の増徴**，商品作物生産の把握，

御用商人への御用金・献金賦課，**大名貸からの借金**，

〔2　　　　〕の発行（悪循環を生む）。

C　消極的対応策の限界

積極的な**藩政改革**が必要となる。

藩札

3　財政難の結果・現状

①農民の負担増加・窮乏

農村人口の激減と〔3　　　　　　　　〕**の増加**を招く。

特に大都市周辺では都市への人口流出が続いた。

※自然災害・**飢饉**・疫病などの理由で簡単に生活破壊に直面。

②町人の窮乏

都市人口の激増と**打ちこわしの増加**を招く。

無宿人・浮浪人が発生し，治安も悪化。

※自然災害・**火災**・疫病・**物価高騰**などの理由で簡単に生活破壊に直面。

③武士の窮乏

軍事・立法・行政・司法を独占する

政治家・役人（＝純粋な消費者）として存在することから，**物価高騰**が直撃。

※**内職**への従事，武具の売却・質入れによる**商人からの借金**，

養子縁組による**武士身分の実質的売却**など。

まとめ

幕藩財政窮乏の本質的要因は，商品貨幣経済の発達と

その結果としての階層分化に対処できないしくみのあり方だった。

武士は都市の消費者として存在していたので，物価の高騰は大打撃だった。

第12講　PART 2　確認問題

1　５代将軍徳川綱吉の死後，６代将軍に就任したのはだれか。

① 徳川家継　② 徳川家綱
③ 徳川家宣　④ 徳川家重

2　正徳の政治を新井白石とともに主導した側用人はだれか。

① 荻原重秀　② 間部詮房
③ 柳沢吉保　④ 雨森芳洲

3　正徳の政治において，幕府と天皇家との結びつきを深めた出来事はどれか。

① 朝廷儀式の復興　② 尊号一件
③ 禁裏御料の増加　④ 閑院宮家の創設

4　朝鮮通信使の待遇簡素化に反対した対馬藩の朱子学者はだれか。

① 雨森芳洲　② 熊沢蕃山
③ 山崎闇斎　④ 木下順庵

5　幕藩財政窮乏の本質的要因の一つとして，都市に見られた現象はどれか。

① 諸物価の高騰，米価の相対的低下
② 諸物価の高騰，米価の相対的上昇
③ 諸物価の暴落，米価の相対的低下
④ 諸物価の暴落，米価の相対的上昇

6 幕府の財政難を招くきっかけともなった 1657 年の出来事はどれか。

① 寛永の飢饉　② 明暦の大火
③ 赤穂事件　④ 富士山の大噴火

7 富裕な商人による大名への貸し付けを何というか。

① 借り上げ　② 半知
③ 御家人株　④ 大名貸

8 町人の窮乏の直接的な要因として**あてはまらないもの**はどれか。

① 疫病　② 物価高騰
③ 飢饉　④ 火災

第12講　幕政の安定と文治政治
PART3 江戸時代の産業・経済

Chapter 1　諸産業の発達

目標　江戸時代の農村において必要不可欠になったものは何だろう？
各地に特産物が発生したことで発達したものは何だろう？

1　農業の発達

①耕地面積の増大→江戸時代を通じて２倍以上に

A　治水・灌漑技術の進歩

玉川上水・見沼代用水（武蔵国），箱根用水（相模国）など。

B　［1　　　　　　　　］→検地を受けるまでの数年間は鍬下年季といい無税

土豪開発新田，代官見立新田，藩営新田，村請新田，**町人請負新田**など。

②農業技術の発達→しかし大規模農業は発達せず

A　農具の改良

備中鍬，**千歯扱**，殻竿，**唐箕**，**千石簁〔万石簁〕**，**踏車**など。

B　［2　　　　］の使用

従来の刈敷・草木灰や厩肥・下肥に加え，**干鰯・〆粕・油粕**・糠などを使用。

C　農学の発達→**農書**の普及

『清良記』（日本最古の農書？），『［3　　　　　　　　］』

（**宮崎安貞**，日本初の本格的農書），『**農具便利論**』『**広益国産考**』（**大蔵永常**）など。

③［4　　　　　　　　］栽培の発達→現金収入を得るための商業的農業の進展

四木三草（「楮・桑・茶・漆」「紅花・藍・麻」），**木綿**，甘藷〔さつまいも〕など。

④特産物・特産地の形成

紅花（出羽村山・最上），葡萄（甲斐），蜜柑（紀伊），

油菜〔菜種〕（近江・摂津・河内），**木綿**（**河内・尾張・三河**），

藍〔藍玉〕（阿波），煙草（薩摩）など。

⑤牧畜の発達→農耕・軍事・交通用として牛馬を重視

A　馬→南部藩・津軽藩など東北地方

B　牛→但馬・出雲など中国地方

2　諸産業の発達

①林業→城下町における建築資材の大量需要

幕府・諸藩の保護や植林。尾張藩の**木曽檜**，秋田藩の**秋田杉**など。

②漁業→**上方漁法**の伝播

地曳網・船引網・定置網などの網漁を中心とする。**鰯（上総九十九里浜）**，**鰊**（蝦夷地松前），〔5　　〕（紀伊・土佐・長門・肥前），昆布（蝦夷地），**俵物**（蝦夷地）など。

③製塩業

瀬戸内海沿岸を中心に，**入浜塩田**が発達。**赤穂**（播磨国），行徳（下総国）など。

④鉱業⇒金・銀は減少

幕府直営の**金山**（**佐渡相川**・伊豆），**銀山**（**但馬生野・石見大森**），**銅山**（**足尾**）など。

秋田藩営の銀山（院内・阿仁），銅山（阿仁）。住友家〔泉屋〕の銅山（伊予別子）。

※出雲地方を中心に古代から続く，**たたら製鉄**もあった。

⑤手工業の発達

A　**絹**→高級品

18 世紀以降，京都**西陣**の**高機**による技法が，桐生など各地の機業地に広まる。

B　**麻**と**木綿**→庶民の代表的衣料

越後縮〔小千谷縮〕（越後・麻），久留米絣（筑後・木綿）など。

C　清酒

伏見（山城），**灘**・伊丹**（摂津）**など。

D　醤油

野田・銚子（下総），京都（山城），龍野（播磨）など。

E　その他の名産

奉書紙・鳥の子紙（越前），美濃紙（美濃），杉原紙（播磨），有田焼〔伊万里焼〕（肥前），京焼（京都），瀬戸焼・常滑焼（尾張），美濃焼〔多治見焼〕（美濃），九谷焼（加賀），唐津焼（肥前），輪島塗（能登），会津塗（陸奥）など。

キッコーマンの
ブランドマーク

まとめ　江戸時代の農村において，貨幣は必要不可欠なものとなった。
各地に特産物が発生したことで，交通が発達した。

Chapter 2　交通と経済の発達

目標
江戸時代のモノとヒトの移動手段の傾向について知ろう。
江戸時代に商業が発達した背景について知ろう。

1　交通と三都の発達

江戸幕府の全国統一による，商品流通網の形成と参勤交代の制度化が背景。

①水上交通（大量のモノの移動）

A　河川・湖沼交通→淀川・利根川・琵琶湖水運が特に発達

角倉了以（京都）が保津川〔大堰川〕・賀茂川・高瀬川（山城），天竜川（遠江），富士川（駿河）を，〔1　　　　〕**（江戸）**が安治川（摂津）を開発。

B　海上交通

あ　**南海路**（大坂⇒江戸）

菱垣廻船，〔2　　　　〕が就航。ほかに尾州廻船の内海船もあった。

い　**東廻り航路〔海運〕**（東北⇒江戸）・**西廻り航路〔海運〕**（東北⇒大坂）

ともに寛文年間，**河村瑞賢**が整備。日本海には**北前船**が運航。

②陸上交通→ヒトの移動のちモノも

A　〔3　　　　〕→江戸の日本橋を起点とし**道中奉行**が管理

東海道，中山道，甲州道中，日光道中，奥州道中。

B　**脇街道〔脇往還〕**など

C　〔4　　　　〕→**宿場町**へと発展

問屋場，本陣・脇本陣，**旅籠（屋）**・木賃宿，

一里塚，並木，茶屋，駕籠など。

継飛脚

D　〔5　　　　〕→特に箱根関では「入鉄砲に出女」を取り締まった

箱根・新居（東海道），碓氷（中山道），小仏（甲州道中），栗橋（日光道中）など。

E　渡し

川越人足は大井川・安倍川（駿河国），渡船は天竜川（遠江国）など。

F　〔6　　　　〕制度

継飛脚，大名飛脚，町飛脚〔定六・三度飛脚〕。

③**三都**の発達

〔7　　　　〕（「**将軍のお膝元**」），〔8　　　　〕（「**天下の台所**」），〔9　　　　〕。

2 商業・金融の発達

幕府・諸藩の年貢米換金の必要性，交通網の発達，準統一的貨幣の使用などが背景。

①全国的商品流通網の成立

A 〔10 〕（年貢米・国産品）・**納屋物**（一般流通品）の流通

B 〔11 〕・**掛屋**→双方を兼任する場合も多い

大坂中之島に諸藩が設置した**蔵屋敷**で業務に従事。

C 〔12 〕**〔蔵宿〕**

江戸浅草の蔵前で，旗本・御家人相手に蔵米の換金にあたる。

D **卸売市場**〔専門市場〕

都市の**問屋**が，**仲買**を通じ**小売**に対して納屋物を売却。

あ 大坂→〔13 〕**の米市場，雑喉場の魚市場，天満の青物市場**。

い 江戸→〔14 〕**の魚市場，神田の青物市場**。

②**問屋商人**の発達→振売・棒手振と違い店舗を持つ

同業・異業を問わず利害を同じくする団体である**仲間**・組合を形成。

仲間掟を定めて営業の独占を図る。

大坂の**二十四組問屋**（荷積問屋），**江戸**の**十組問屋**（荷受問屋）などが有名。

※〔15 〕も結成し**運上〔運上金〕・冥加〔冥加金〕**と呼ばれる営業税を負担。

③〔16 〕（金貨・銀貨・銭貨）→〔17 〕・**銀座・銭座**で鋳造。

特に〔18 〕は大量に流通した銭貨。金貨・銭貨はそれぞれ

両・分・朱，貫・文の**計数〔定位〕貨幣**だが，〔19 〕は**秤量貨幣**。

※江戸（東日本）の**金遣い**，大坂（西日本）の**銀遣い**。三貨換算率の変更による混乱。

※各藩には，幕府の許可を得て発行される〔20 〕という紙幣もあった。

④〔21 〕

A **本両替**→大坂に多く有力者は十人両替に選任された

鴻池・天王寺屋・平野屋（大坂），

三谷・鹿島屋（江戸），三井両替店（三都）などが有名。

B 庶民金融→質屋・無尽など

まとめ
江戸時代，モノは主に水上，ヒトは主に陸上を移動する傾向があった。
武士がコメをカネに換えることが，商業・金融発達の背景にあった。

第12講 PART3 確認問題

1 宮崎安貞が著した，日本初の本格的農書はどれか。

① 『農具便利論』 ② 『清良記』
③ 『農業全書』 ④ 『広益国産考』

2 出羽村山・最上の特産物はどれか。

① 木綿 ② 油菜
③ 藍 ④ 紅花

3 幕府直営の金山はどれか。

① 佐渡相川 ② 足尾
③ 石見大森 ④ 但馬生野

4 手工業として清酒づくりが発達したのはどこか。

① 銚子（下総） ② 京都（山城）
③ 龍野（播磨） ④ 伏見（山城）

5 江戸時代に発達した海上交通のうち，東北から江戸に至る航路・船はどれか。

① 東廻り航路 ② 西廻り航路
③ 南海路 ④ 北前船

6 東廻り航路と西廻り航路を整備したのはだれか。

① 大蔵永常　② 河村瑞賢
③ 宮崎安貞　④ 角倉了以

7 卸売市場〔専門市場〕のうち，米市場として有名だったのはどこか。

① 神田　② 日本橋
③ 堂島　④ 天満

8 重さによって価値が決まる秤量貨幣はどれか。

① 金貨　② 銀貨
③ 銭貨　④ 藩札

第 12 講　幕政の安定と文治政治
PART4 元禄文化

Chapter 1　元禄期の文学・芸能・美術の発達

目標
元禄文化の特色について知ろう。
大名庭園が盛んに作られたのはなぜか考えよう。

1　文学・芸能

〔1　　　　　　　　〕は，**上方（京都・大坂）の富裕な町人や武士が中心**の文化。

文学では，現世を“浮き世”とする肯定的な風潮が一般化，

人間性の追求に主眼が置かれ始めている。

※鎖国体制が確立したことで外国の影響が少なくなり，日本独自の文化が成熟。

①文学

A　〔2　　　　　　　　〕→**浮世草子**

好色物『**好色一代男**』，武家物『武道伝来記』『武家義理物語』，

町人物『**日本永代蔵**』『世間胸算用』など。もとは談林俳諧の俳人。

B　〔3　　　　　　　　〕→**蕉風〔正風〕俳諧**

「さび・かるみ・しおり・ほそみ」で示される俳句。俳諧紀行文『**奥の細道**』など。

C　〔4　　　　　　　　　　　〕→**人形浄瑠璃・歌舞伎の脚本**

世話物〔心中物〕『**曽根崎心中**』，時代物『**国性爺合戦**』など。

松尾芭蕉

②芸能

A　〔5　　　　　　　　　　〕→現在の文楽の源流

近松作品は，

語り＝**竹本義太夫**（**義太夫節**として独自に音曲化），

人形遣い＝辰松八郎兵衛で大坂の竹本座において人気を誇った。

B　〔6　　　　　　〕→江戸・上方には常設の**芝居小屋**が置かれた。

野郎歌舞伎の時代となり，**坂田藤十郎**（上方，和事の名手），

芳沢あやめ（上方，代表的な女形），**市川団十郎**（江戸，荒事の名手）などが活躍。

2　元禄美術

①建築

東大寺大仏殿（大和国），善光寺本堂（信濃国）など。

②庭園→廻遊式庭園

後楽園（江戸，水戸藩），**後楽園**（備前国，岡山藩），六義園（江戸，柳沢吉保）など。

③絵画

A　**狩野派**

引き続き幕府御用絵師として画壇に君臨するが，マンネリズムにより衰退。

B　**土佐派**

土佐光起が朝廷絵所預として土佐派を再興するが，画風は停滞。

C　**住吉派**　『洛中洛外図巻』の**住吉具慶**（如慶の子）が土佐派に対抗し分離。

江戸に下り幕府御用絵師となり大和絵を広めるが，のち創造性に欠け衰退した。

D　**琳派**

京都の〔7　　　　　　　〕が，俵屋宗達の装飾的な画法を取り入れて創始。

装飾画において光琳模様を完成。代表作『**紅白梅図屛風**』『**燕子花図屛風**』。

※光琳は蒔絵『**八橋蒔絵螺鈿硯箱**』も制作。

E　**浮世絵**→民衆的風俗画

〔8　　　　　　　〕が浮世絵版画を創始。当時，一枚絵は少なく，

多くは絵本・挿絵本。代表作は肉筆画『**見返り美人図**』。

F　工芸・その他

あ　陶磁器

〔9　　　　　　　〕が上絵付法をもとに**色絵**を完成，**京焼**の祖となる。

代表作『**色絵藤花文茶壺**』。

※仁清に学んだ**尾形乾山**（光琳の弟）も装飾的で高雅な作品を残す。

い　染物　京都の**宮崎友禅**が**友禅染**を創始。のちに金沢で加賀友禅も起こる。

う　鉈彫　ノミで彫った跡を木の表面に残す，荒削りで素朴な作品。

円空が蝦夷地を含む全国を行脚し，各地で多数の仏像（円空仏）や神像を制作。

代表作『両面宿儺像』『護法神像』。

まとめ　元禄文化は，上方の富裕な町人や武士が中心の文化である。
将軍の御成や藩主どうしの交流が増え，大名庭園が盛んに作られた。

Chapter 2　諸学問の発達

目標
儒学の諸学派について知ろう。
諸学問が発達したのはなぜか考えてみよう。

1　儒学の隆盛（文治政治の影響）

①［1　　　　　　］派→**京学**

藤原惺窩が創始し，**林羅山〔道春〕**により広まる。その後，林家からは羅山の子**林鵞峰〔春斎〕**と孫の**林鳳岡〔信篤〕**が出る。ほかに石川丈山，松永尺五が藤原惺窩の門弟。

※尺五の門弟が**木下順庵**，その門弟が**新井白石・雨森芳洲・室鳩巣**。

②**朱子学派→南学**〔海南学派〕

南村梅軒が創始，土佐の**谷時中**が継承し学派を確立。

その門弟に**野中兼山**や，**垂加神道**を唱えた［2　　　　　　］がいる。

③［3　　　　　　］派

明の**王陽明**が創始。朱子学の知識偏重を批判，実践を重視し“知行合一”を説き，幕府に警戒された。日本陽明学の祖は“近江聖人”［4　　　　　　］。

弟子の**熊沢蕃山〔了介〕**は池田光政に仕え岡山藩家老となるが，

『**大学或問**』で武士の帰農・参勤交代の緩和を主張し幕政を批判。

幕府により下総国古河に幽閉される。

④［5　　　　］派

孔子・孟子の原典への復帰を主張し，朱子学（朱熹）と陽明学（王陽明）を批判。

A　［6　　　　　　］

『聖教要録』『中朝事実』を著すなど，独自に**聖学**を唱え朱子学を攻撃，幕府により播磨国赤穂に流される。士道の大成者としても有名。

荻生徂徠

B　［7　　　　　　］→その子が東涯

京都に私塾**古義堂**を開設し，**古義学派〔堀川学派〕**を創始。

C　［8　　　　　　］

江戸に私塾**蘐園塾**を開設し，**古文辞学派〔蘐園学派〕**を創始。柳沢吉保のち８代将軍吉宗に仕える。吉宗の諮問に答え『**政談**』を献じ，**経世論**を展開。

D　**太宰春台**

師の荻生徂徠の経世論を継承・発展させ，『**経済録**』『経済録拾遺』を著す。

⑤**折衷学**派

先行の諸学説を選択・折衷して正しい解釈に達しようとする学派。

⑥**考証学**派

経書の解釈を，一定の思想的立場から行うのではなく，

確実な典拠に基づき実証的かつ客観的に行おうとする学派。

2　諸学問の発達（儒学の発達による刺激）

①歴史学

林家の林羅山・**鵞峰**父子が幕命により『**本朝通鑑**』を編纂。

水戸藩では徳川光圀が明から朱舜水を招き，江戸の彰考館で『**大日本史**』を編纂。

※〔9　　　　　　　　　　〕は，『**読史余論**』『**古史通**』『藩翰譜』を著す。

②**本草学**→薬学を中心とする博物学

〔10　　　　　　　　　　〕が『大和本草』を著す。

また，**稲生若水**が加賀藩主前田綱紀に仕え『**庶物類纂**』を編纂し，死後に完成した。

③**和算**→測量・商取引などの必要から発達した日本独自の数学

吉田光由は和算・算盤の普及に功績があり『**塵劫記**』を著す。

また，〔11　　　　　　　　　〕は『**発微算法**』を著し世界的に評価が高い。

④天文学・暦学

1684 年，**渋川春海〔安井算哲〕**が**貞享暦**を完成し，幕府の天文方に任命される。

⑤医学

理論より実践中心の古代漢方医学が**古医方**で，京都の名古屋玄医が日本での先駆者。

⑥洋学の先駆

長崎の**西川如見**は『**華夷通商考**』を著す。また，新井白石は屋久島に潜入した

イタリア人宣教師シドッチを尋問し，『**采覧異言**』『**西洋紀聞**』を著す。

⑦国文学の研究→国学の先駆

幕府の歌学方**北村季吟**が『源氏物語湖月抄』を，

中世歌学の伝統を排除した**戸田茂睡**は『梨本集』を著す。また，〔12　　　　　　〕は，

下河辺長流の影響を受け，徳川光圀（水戸藩）の依頼で『**万葉代匠記**』を著す。

まとめ　儒学は，朱子学・陽明学・古学・折衷学・考証学に分かれている。
文治政治を背景に儒学が発達し，それに刺激されて諸学問が発達した。

第12講　PART4　確認問題

1　近松門左衛門の時代物と呼ばれる作品はどれか。

① 『日本永代蔵』　② 『国性爺合戦』
③ 『曽根崎心中』　④ 『好色一代男』

2　上方における歌舞伎で，和事の名手と呼ばれたのはだれか。

① 坂田藤十郎　② 芳沢あやめ
③ 市川団十郎　④ 竹本義太夫

3　尾形光琳の作品はどれか。

① 『見返り美人図』　② 『風神雷神図屛風』
③ 『燕子花図屛風』　④ 『洛中洛外図巻』

4　上絵付法をもとに色絵を完成させ，京焼の祖となったのはだれか。

① 尾形乾山　② 本阿弥光悦
③ 酒井田柿右衛門　④ 野々村仁清

5　朱子学派のうち，京学を創始したのはだれか。

① 林羅山　② 山崎闇斎
③ 谷時中　④ 藤原惺窩

6 古学派のうち，古文辞学派〔蘐園学派〕を創始したのはだれか。

① 中江藤樹　② 伊藤仁斎
③ 荻生徂徠　④ 山鹿素行

7 銅・鉱・植物の分類や来歴などを述べた『大和本草』を著したのはだれか。

① 貝原益軒　② 関孝和
③ 吉田光由　④ 稲生若水

8 徳川光圀（水戸藩）の依頼により契沖が著したのはどれか。

① 『西洋紀聞』　② 『万葉代匠記』
③ 『華夷通商考』　④ 『梨本集』

第13講　幕藩体制の動揺と改革
PART1 享保の改革

Chapter 1　８代将軍吉宗の登場

目標
徳川吉宗の出自とその後の対策について知ろう。
足高の制が「一石二鳥」の制度だとされるのはなぜだろう？

1　享保の改革の性格

江戸時代の**三大改革**の最初である〔[1]　　　　　　〕は，
初めて宗家〔本家〕ではない御三家の**紀伊藩主**から
８代将軍となった〔[2]　　　　　　〕が展開（**1716** ～ 45年)。

徳川吉宗

①復古理想主義→曾祖父の家康が模範
「諸事権現様（＝家康）御掟の通り」

②**将軍独裁政治**

A　５代将軍綱吉以来の側近政治を廃止
新井白石・間部詮房を罷免し，老中・若年寄中心の政治に戻す。
ただし，新設した御用取次を介し将軍の意志を幕政に直接反映させた。

B　積極的な人材登用
あ　〔[3]　　　　　　〕（旗本のち譜代大名）→**町奉行**のち寺社奉行に登用
い　**田中丘隅**（東海道川崎宿の名主）→幕領の代官に登用
※地方巧者の代表的人物で，意見書『民間省要』を吉宗に献じる。
う　**荻生徂徠**（古学者〔古文辞学派〕）
※元禄時代にも５代将軍綱吉・柳沢吉保の下で活躍していた。
吉宗に再度見出されて諮問に答え，経世論『**政談**』を献じる。
え　**室鳩巣**（朱子学者〔京学〕）
※「正徳の政治」期に続き吉宗の侍講に登用され，
民衆教訓書『六諭衍義大意』を著す。

③封建道徳の強調

A　武士→武芸・水練の奨励，鷹狩の再興など
B　民衆→寺子屋教育における封建道徳の強調

2 政治の刷新

①行政機構の改革・代官の綱紀粛正

②武家諸法度・**朝鮮通信使の待遇を綱吉期と同様に戻す**

③〔4 〕(1719年～)

裁判事務の簡素化を目的に，金銀貸借・売掛金等の訴訟＝**金公事の不受理**を通告。

借金を踏み倒す者が続出し，窮乏する旗本・御家人の救済手段ともなった。

④〔5 〕の設置(1721年)

江戸城評定所や京都・大坂町奉行所の門前に設置。

記名制で将軍自ら庶民・牢人の意見を聞き，**三都の都市政策に活用**した。

※いろは47組(のち48組)の**町火消**，**小石川養生所**の設置などが実現。

⑤**足高の制**(1723年)

幕臣の各役職の基準石高〔役高〕を決め，

それ以下の者が就任するとき家禄に対する不足分〔役料〕を在職期間中のみ支給する制度。

※少ない財政負担による旗本の人材登用が目的。

⑥〔6 〕(1742年)

従来の法令・判例を集め，裁判・刑罰の基準や連坐制の緩和などを定める。

上下巻に分かれ，刑法となる下巻は「御定書百箇条」と呼ばれる。

⑦御触書寛保集成(1744年)

元和期から寛保期までの幕府の御触書を集めたもの。同時に以後の記録・保存を命じた。

※のち宝暦期・天明期・天保期にも集成された。

⑧〔7 〕の設置

吉宗が将軍辞任後も大御所として後見した**9代将軍家重**以降も，

新たな将軍宗家の安定・維持を図り分家を設置。

※〔8 〕家(子の宗武)，〔9 〕家(子の宗尹)，

清水家(孫の重好)は，藩〔国元〕のない10万石の親藩扱いとなった。

まとめ

徳川吉宗は御三家の紀伊藩出身で，
新たな徳川宗家を安定・維持させるため御三卿を設置した。
足高の制は少ない財政負担で旗本の人材登用を可能にした制度だった。

Chapter 2　将軍自らの改革

目標
効果がある「上げ米」を長く続けなかったのはなぜだろう？
享保の改革の最大の特徴と，それにより明らかになったことは何だろう？

1　財政の再建と殖産興業

①財政の再建

A　**倹約令**
支出の抑制，生活の緊縮，士風の引き締めを命じた。

B　勝手掛老中の復活
正徳の政治では一時廃止されていた。

C　［1　　　　　　］（**1722** ～ 30 年）
大名から 1 万石につき 100 石を臨時に上納させる代わりに，
参勤交代の江戸在府期間を半年に短縮。
※幕領〔天領〕の年間収入は 1 割以上増収となり，**幕府財政は一時的に回復**。

D　流地禁止令〔質流しの禁令〕（1722 ～ 23 年）
本百姓体制の維持を図り，田畑の質流しによる実質的売却を禁止。
※これを徳政令と独断した農民により質地騒動が起こったため，翌年に廃止された。

E　**幕領における**［2　　　　　　］・**五公五民**の採用
従来は検見法で，基本的に四公六民であった。
※財政の安定と増収が見込め代官の不正も防止した。

F　**株仲間の公認**
間接的な物価・流通統制を図るため，あえて独占的な営業を認めた。

G　米価の調節→吉宗は［3　　　　　　］**〔八木将軍〕**”と呼ばれる
大坂堂島の米市場を公認（1730 年）するなど，
さまざまな政策で「米価安」「諸色高」打開を図った。

H　元文金銀〔文字金銀〕への改鋳（1736 年）
享保の飢饉（1732 年）による米価高騰に対応し，
享保金銀に比べ量・質ともに半分に落とした。

②殖産興業

A 〔4 〕の奨励

江戸日本橋に高札を立て，**町人請負新田**を奨励（1722年）

※武蔵野新田・見沼新田（武蔵国），飯沼新田（下総国），

紫雲寺潟新田（越後国）などが実現したが，期待したほどの効果はなかった。

B **商品作物栽培の奨励**

甘藷〔さつまいも〕，甘蔗〔さとうきび〕，櫨（蠟の原料），朝鮮人参など。

※甘藷の栽培は〔5 〕**〔甘藷先生〕**が提案。

C 〔6 〕の奨励

あ **漢訳洋書輸入の禁を緩和**（1720年）

禁書令（1630年）を改め，**キリスト教に関係のない漢訳洋書の輸入を許可**。

い **青木昆陽・野呂元丈**にオランダ語を学ばせる

青木昆陽は『和蘭文字略考』，野呂元丈は『阿蘭陀本草和解』を著し，

洋学〔蘭学〕興隆の基礎となる。

2 享保の改革の結果

①幕府財政の一時的再建に成功

幕領の石高は1割以上増加し，

年貢収入も増大，吉宗は“**幕府中興の祖**”とされる。

②〔7 〕・年貢増徴・緊縮財政の悪影響

百姓一揆が頻発，江戸で初の打ちこわしも起こる。

③封建社会の矛盾が激化

将軍自らの強力な改革の結果，幕藩体制の限界もまた露見した。

青木昆陽

まとめ

上げ米を長く続けると封建的主従関係が崩れるので，一時的なものとした。

享保の改革は将軍自らの改革だったため，幕藩体制の限界も露見した。

第 13 講　PART 1　確認問題

1　宗家が途絶えたため就任した８代将軍・徳川吉宗の出身藩はどこか。

①　紀伊藩　　②　水戸藩
③　岡山藩　　④　尾張藩

2　徳川吉宗が町奉行に登用したのはだれか。

①　荻生徂徠　　②　室鳩巣
③　田中丘隅　　④　大岡忠相

3　目安箱への投書により，実施されたのはどれか。

①　幕領の総検地　　②　殉死の禁止
③　小石川養生所の設置　　④　火除地の設置

4　徳川吉宗の次男・宗武が興し，御三卿の一つとなったのは何家か。

①　一橋家　　②　紀伊家
③　田安家　　④　清水家

5　上げ米では，大名に１万石につき何石を臨時に上納させたか。

①　10 石　　②　50 石
③　100 石　　④　200 石

6 幕領において採用されたものの組み合わせとして正しいのはどれか。

① 定免法・四公六民　② 定免法・五公五民
③ 検見法・四公六民　④ 検見法・五公五民

7 越後国につくられた新田はどれか。

① 飯沼新田　② 見沼新田
③ 武蔵野新田　④ 紫雲寺潟新田

8 商品作物として甘藷の栽培を提案したのはだれか。

① 青木昆陽　② 田中丘隅
③ 野呂元丈　④ 室鳩巣

第 13 講　幕藩体制の動揺と改革

PART2 田沼時代

Chapter 1　側用人・老中田沼意次の登場

目標
田沼意次の出自について知ろう。
田沼意次が現実主義といわれるのはなぜだろう？

1　田沼時代の性格

①［1　　　　　　　　　　］

10 代将軍家治の治世。９代将軍家重の小姓から御用取次に登用される。
さらに 1772 年に初めて**側用人**から**老中**となった
［2　　　　　　　　　　］が実権を握る（1767 ～ 86 年)。
※９代将軍の治世で**宝暦事件**（1758 年，京都で国学者**竹内式部**を追放），
10 代将軍の治世で**明和事件**（1767 年，江戸で兵学者**山県大弐**を処刑）という
２つの尊王事件が発生している

②性格

A　側近政治の完全復活
９代将軍家重も側用人大岡忠光を登用していた。

B　徹底した**現実主義**で**商品貨幣経済の発達に積極的に対応**
再び行き詰まり出した幕府財政を再建するため，
年貢増徴に頼らず民間の経済活動を活発にし，
その富の一部を財源に取り込もうとした。
※しかしそれが**賄賂や縁故政治の横行**を招く。

田沼意次

2　商業資本の積極的利用

物価・流通統制と**運上〔運上金〕・冥加〔冥加金〕**の徴収がねらい。

①**専売制**の拡大

特定の御用商人に，銅座以外に鉄座・真鍮座・朝鮮人参座なども新たに組織させる。

②〔3　　　　　　〕**の奨励**

都市問屋商人の仲間に株（営業独占などの特権）を認める代わりに，

運上・冥加を納めさせる。農民や**在郷商人**は，流通の独占に激しく反発。

※株仲間は原則禁止だが，５代将軍綱吉が黙認，８代将軍吉宗が公認してきた。

③**印旛沼・手賀沼（下総国）の干拓**

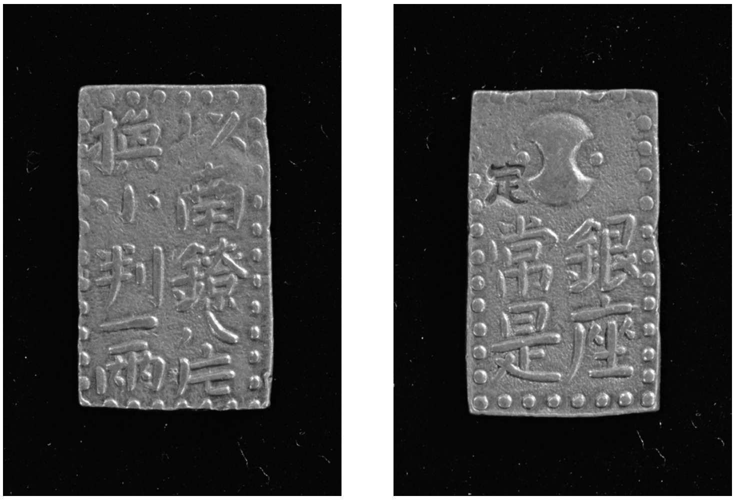
江戸・大坂の商人の力を借り，新田開発・水運の利便・洪水の抑止などを図り，

工事はほぼ完成に近づいたが，利根川の大洪水などが原因で挫折。

④**計数銀貨**の鋳造

商取引の円滑化を目指し，金中心の貨幣制度への統一を図る。

※明和五匁銀（1765 年），〔4　　　　　　　　　　〕（1772 年～）。



南鐐二朱銀

まとめ

田沼の一族は紀伊藩から江戸に上り，

意次が小姓や御用取次を経て側用人，さらに老中にまで出世した。

意次は発展を続ける商品貨幣経済に現実的・積極的に対応していった。

Chapter 2　現実主義的な改革

目標
交易関係における田沼時代の特色を知ろう。
優れた政治家・官僚が評価されないこともある主要因は何だろう？

1　開発計画と貿易の拡大

①蝦夷地の開発計画・対露貿易計画

A 〔1　　　　　　　　　〕**『赤蝦夷風説考』**の意見を採用

仙台藩の医師。1778年，ロシア船の厚岸来航を背景とする。

B 〔2　　　　　　　　　〕の**北方探査**（1785年～）

蝦夷地・千島列島を探査。アイヌとの交易の実態や

新田開発・鉱山開発・ロシア貿易の可能性などを調査。

②長崎貿易の拡大

銅7：俵物3の割合で支払い，貨幣鋳造のための**金・銀輸入を図る**積極策を展開。

※俵物は**俵物三種〔いりこ・干し鮑・ふかひれ〕**が中心。

2　田沼時代の結果

近年，田沼時代は再評価される傾向が強い。

①商品貨幣経済の急速な進展が農村・都市で階層分化を引き起こす

農村では，村役人たちが地主手作を行うとともに田畑を集め有力な地主に成長，

豪農と呼ばれた。一方，小規模な本百姓や水呑百姓〔小作人〕らは**貧農**と化した。

※都市では地主・家持が減少し，住民の多くが地借・店借・商家奉公人となった。

また，**出稼ぎなどで農村部から流入**する貧農が増加し，**無宿人**も目立った。

②賄賂・縁故政治への不評

幕府役人と商人の癒着が進行。

③武士本来の士風が退廃

文人的武士が出現し，武士の町人化が進行。

※田沼の大胆な改革に刺激を受けて，

民間の学問・芸術は多様な発展を遂げる（＝**宝暦・天明期の文化**）。

④天災の頻発

目黒行人坂の大火〔明和の大火〕（1772 年），**天明の飢饉（1782 ～ 87 年）**，

〔3　　　　　　〕**大噴火（1783 年）**など。

※それに伴い，百姓一揆・打ちこわしが激増。

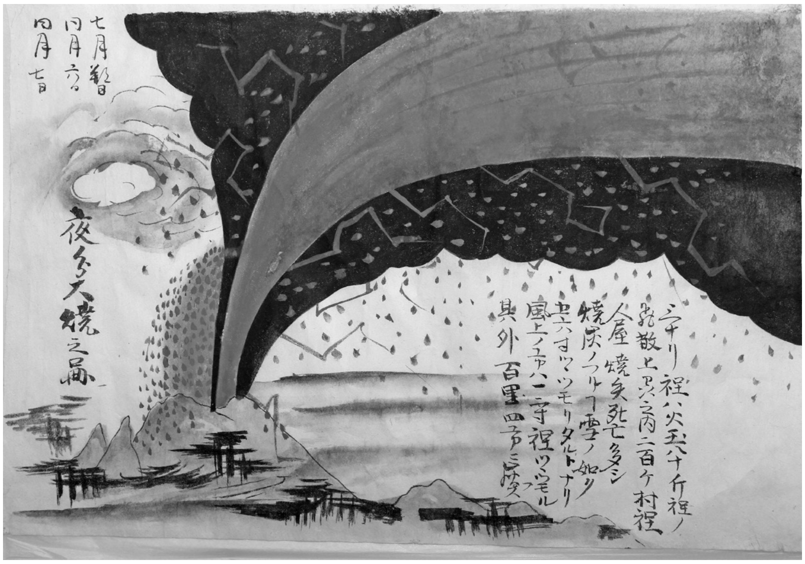
※「浅間しや富士より高き米相場　火の降る江戸に砂の降るとは」

⑤**田沼意知**（**若年寄**，意次の子）殺害事件（1784 年）

私憤から，旗本の佐野政言〔「世直し大明神」〕に殿中で刺殺される。

⑥田沼意次老中罷免（1786 年）

10 代将軍家治の死去に伴い完全に失脚。多くの政策も中止となった。



浅間山大噴火

まとめ

田沼時代には，鎖国体制下において貿易の拡大が図られた。

時代や場所，評価する側の現状などにより，

政治家・官僚の評価は常に変化していく。

第 13 講 PART 2 確認問題

1 老中・田沼意次が実権を握った田沼時代の 10 代将軍はだれか。

① 徳川家慶　② 徳川家重
③ 徳川家斉　④ 徳川家治

2 宝暦事件で追放された国学者はだれか。

① 山県大弐　② 竹内式部
③ 荻生徂徠　④ 大岡忠光

3 田沼時代の政策に**あてはまらないもの**はどれか。

① 株仲間の奨励　② 専売制の拡大
③ 足高の制の実施　④ 計数銀貨の鋳造

4 田沼意次が干拓を進めた印旛沼・手賀沼はどこにあったか。

① 武蔵国　② 上総国
③ 下総国　④ 上野国

5 蝦夷地・千島列島を探査したのはだれか。

① 最上徳内　② 工藤平助
③ 竹内式部　④ 山県大弐

6 田沼時代に発展を遂げた文化はどの時期か。

① 延享・宝暦期　② 延享・天明期
③ 宝暦・天保期　④ 宝暦・天明期

7 浅間山の大噴火で長期化した飢饉はどれか。

① 天明の飢饉　② 天保の飢饉
③ 享保の飢饉　④ 寛永の飢饉

8 田沼意次の子が就いていた役職はどれか。

① 若年寄　② 大目付
③ 京都所司代　④ 寺社奉行

第13講　幕藩体制の動揺と改革
PART3 寛政の改革

Chapter 1　老中首座・将軍補佐松平定信の登場

目標
松平定信の出自について知ろう。
正しいことを言った林子平が処罰されたのはなぜだろう？

1　寛政の改革の性格

松平定信

御三卿**一橋家**出身の **11 代将軍家斉**の初期治世６年間が〔1　　　　　　　　　〕。
老中首座となった**田安家**出身の〔2　　　　　　　　〕が，厳しく主導した（**1787** ～ 93 年）。
※翌年には将軍補佐を兼任。

①背景→田沼時代以後の国内外の混乱

A　江戸・大坂など全国 30 余りの主要都市における**天明の打ちこわし（1787 年）**。

B　ロシア・イギリス・アメリカなど外国船の日本近海への来航

②松平定信の登場

８代将軍吉宗の孫であり，御三卿筆頭・**田安宗武の子**。田安家当主のみならず将軍候補との呼び声も高かったが，老中田沼意次の画策で**白河藩主**の養子となる。

※引退後は白河楽翁と呼ばれ，随筆『花月草紙』や自伝『宇下人言』を著す。

③性格

A　復古**理想主義**

祖父吉宗を手本に側近政治を廃止。老中・若年寄ら譜代の集団指導制をとる。

B　**農村の復興**と商業資本の抑圧による財政再建を図る

重商主義的な田沼時代に対し重農主義的。内外情勢の変化に対応しようとした。

2　厳しい粛正と商業資本の抑圧

①士風の刷新→旗本・御家人に武芸奨励を命じる

文武奨励・綱紀粛正。

※「**世の中に蚊ほどうるさきものはなしぶんぶ〔文武〕というて夜も寝られず**」

②**倹約令**

大名・旗本に指令，庶民生活にも及ぶ。

③**寛政異学の禁**（1790 年）→教学統制と〔3　　　　　　　〕振興が目的

朱子学を**正学**とし，聖堂学問所における異学（＝ほかの儒学）の講義・研究を禁止。

※林家以外の推進役として

寛政の三博士（柴野栗山・尾藤二洲・岡田寒泉〔のち古賀精里〕）を儒官に任命。

※定信が老中罷免後の 1797 年，聖堂学問所を**昌平坂学問所〔昌平黌〕**と改め**官立化**。

④民間に対する**出版統制令**

山東京伝『仕懸文庫』（**洒落本**），

恋川春町『鸚鵡返文武二道』（**黄表紙**）を発禁処分とし，版元の**蔦屋重三郎**も処罰。

⑤〔4　　　　　　　〕の処罰（1792 年）

前年に刊行された『〔5　　　　　　　　　〕』の版木を没収，蟄居を命じる。

※林子平は高山彦九郎・蒲生君平とともに“寛政の三奇人”とされ，

『**三国通覧図説**』の著者としても有名。

⑥海防の強化と貿易の縮小

伊豆国・相模国の海岸巡視を開始。

また，江戸湾と蝦夷地の海防強化を諸藩に命じた。

※1789 年のアイヌによるクナシリ・メナシの蜂起や，

1792 年のロシア人ラクスマンの根室来航を契機とする。

山東京伝

⑦風俗取締り

湯屋における男女混浴の禁止，農村における芝居の禁止。

⑧商業資本の抑圧

A　年貢確保のため農村における商品作物栽培を抑制

B　鉄座・真鍮座・朝鮮人参座などの解散

C　〔6　　　　　　　〕（1789 年）→改革の実行者としての**旗本・御家人の救済策**

札差〔蔵宿〕に対する**6 年以前の借金を帳消し**。5 年以内の借金は低利で年賦返済。

※以後の資金のために貸金会所を設け，札差や旗本・御家人に低利貸付を行った。

まとめ

松平定信は御三卿筆頭の家柄だが，白河藩主となっていた。

林子平は自著を勝手に出版し，人心を惑わしたとされた。

Chapter 2　理想主義的な改革・江戸時代中期の藩政改革

目標
松平定信が理想主義といわれるのはなぜだろう？
江戸中期の藩政改革の特徴は何だろう？

1　農村・都市政策と改革の結果

①**農村復興策**→天明の飢饉（1782 ～ 87 年）後の復興策

農村への公金貸付，助郷役の軽減，不良代官の粛清など。

A 〔1　　　　　〕**の制**（1789 年）

備荒貯蓄のため，大名に 1 万石につき 50 石の囲米を命じる。

☆常平倉・**社倉・義倉**の三倉も整備した。

B **旧里帰農令**（1790 年）・百姓の出稼ぎ制限

正業をもたない江戸在住者に対し，資金を与え帰村・帰農を奨励。

※農村人口の確保と都市人口の抑制を目的としたが，完全な失敗に終わった。

②**都市政策**→天明の打ちこわし（1787 年）後の再建策

物価引き下げ令を発布。また，両替商を中心とする 10 名の豪商を

勘定所御用達として登用，米価調節や江戸町会所の運営に協力させる。

A 〔2　　　　　　　　　〕（1790 年）→江戸の治安維持政策

火付盗賊改長谷川平蔵の提案で，江戸の**石川島**付近に設置。

無宿人などの強制収容･職業訓練にあてる。また，同時に江戸の人別改めを強化した。

B **七分積金〔七分金積立〕**（1791 年）→江戸の治安維持政策

江戸町入用の節約分の 7 割を積み立て江戸町会所で運用，

飢饉・災害時の貧民救済や下層町人への低利金融にあてる。幕府も 2 万両を補助。

③結果

A **幕政の一時的緊張**

B 諸勢力の反発

特に大奥や都市民衆から，厳しい統制・倹約の強要に対する不満が増大。

「どこまでもかゆき所に行き届く　徳有る君の孫の手なれば」

「白河の清きに魚の住みかねて　もとの濁りの田沼恋しき」

C 独りよがりの精神論に留まり効果が出る前に失脚

D　［3　　　　　　　　　　］（1789 ～ **93年**）

光格天皇

1779年の後桃園天皇の急死後，閑院宮家から迎えられていた

［4　　　　　　　　　　］と松平定信との対立。実父である

閑院宮典仁親王への「太上天皇」尊号宣下要請を定信が

頑なに拒否，武家伝奏を処分したことから朝幕関係が悪化。

※11代家斉の父，一橋治済が「大御所」となることにも

　反対した定信は，将軍とも対立し，わずか6年で失脚した。

※この事件を契機に朝幕間の協調関係は崩れ，天皇の権威が浮上し始めた。

2　江戸中期の藩政改革

財政難の克服と藩権力の高揚により百姓一揆の対策とする。

①施策

A　農村の復興と新田開発の推進（営農資金の援助など）→いわゆる“お救い政策”

B　特産物生産と**専売制**の実施

国産会所〔国産方・物産方〕を設け，領内の産物を**国産品**に指定し専売業務を行う。

※藩が集荷・販売を独占し商業上の利益を得ようとしたが，

　厳しい流通統制が生産者の利益を阻害したため，

　しばしば専売制反対の一揆が起こった。

②藩政改革の例→**「名君」自ら改革**

A　**細川重賢　　　　（熊本藩）**→外様

櫨栽培の奨励と蠟の専売，**藩校時習館**や医学校再春館の設立など。

B　［5　　　　　　　　　　］**〔鷹山〕**（米沢藩）→外様

米沢織などの殖産興業，厳格な倹約奨励，**藩校興譲館**の設立など。

※「**為せば成る**　為さねばならぬ何事も　成らぬは人の為さぬなりけり」

C　**佐竹義和　　　　（秋田藩）**→外様

勧農政策・殖産興業政策，**藩校明徳館**の設立など。

D　松平治郷〔不昧〕（松江藩）→親藩

茶人としても有名。殖産興業政策にめざましい効果をあげる。

まとめ　短期間の中，精神論と農村重視の傾向で，寛政の改革は理想主義過ぎた。
江戸時代中期には「名君」自ら藩政改革にあたった。

第 13 講　PART 3　確認問題

1 寛政の改革が行われたときの 11 代将軍はだれか。

① 徳川家斉　② 徳川家重
③ 徳川家慶　④ 徳川家治

2 老中首座となった松平定信は何家の出身か。

① 清水家　② 林家
③ 一橋家　④ 田安家

3 寛政の改革における寛政異学の禁で，正学とされたのはどれか。

① 陽明学　② 古学
③ 聖学　④ 朱子学

4 寛政の改革における出版統制令で，
発禁処分となった洒落本『仕懸文庫』を著したのはだれか。

① 林子平　② 恋川春町
③ 山東京伝　④ 蔦屋重三郎

5 寛政の改革における都市政策のうち，貧民救済や低利金融を目的としたものはどれか。

① 囲米の制　② 七分積金
③ 旧里帰農令　④ 棄捐令

6 尊号一件で松平定信と対立した天皇はだれか。

① 光格天皇　② 後陽成天皇
③ 後桃園天皇　④ 孝明天皇

7 米沢藩の藩校はどれか。

① 再春館　② 興譲館
③ 明徳館　④ 時習館

8 寛政期に藩政改革を行い，成果をあげた秋田藩の名君はだれか。

① 上杉治憲　② 佐竹義和
③ 細川重賢　④ 松平治郷

第 13 講　幕藩体制の動揺と改革

PART4 宝暦・天明期の文化

Chapter 1　文学と芸術の発達

目標　18 世紀後半に文化の裾野が広がったのはなぜだろう？
この頃からの浮世絵と，これまでの浮世絵の違いは何だろう？

1　文学・芸能

18 世紀後半の文化が〔1　　　　　　〕**期の文化**。

各地に**藩校〔藩学〕・郷校〔郷学〕・私塾**・〔2　　　　　〕〔手習所〕が

開設されていたこともあり，武士だけでなく庶民の識字・教養の底上げがなされ，

文化の担い手・受け手の裾野を広げた。

①文学

元禄文学より通俗的で，政治・社会に題材をとり人間性は掘り下げない「**戯作**」が多い。

※江戸の蔦屋重三郎の耕書堂など，三都の本屋による旺盛な出版活動と，

貸本屋の増加が，都市部における活字文化の普及を支えた。

A　小説

あ　草双紙→子供向けの赤本から大人向けの黒本・青本へ

い　〔3　　　　　〕→風刺・滑稽を基調とする絵入り小説（**寛政の改革で弾圧**）

※『金々先生栄花夢』（**恋川春町**），『江戸生艶気樺焼』（山東京伝）など。

う　〔4　　　　　〕→遊里を題材とする絵入り小説（**寛政の改革で弾圧**）

※『仕懸文庫』（**山東京伝**）など。

え　**読本**　→伝説・歴史などを題材とした文章主体の小説

※『〔5　　　　　　〕』（**上田秋成**）が上方で人気を博す。

B　俳諧・和歌

俳諧では〔6　　　　　　〕，和歌では**万葉調**の**賀茂真淵**らが出る。

C　〔7　　　　〕→俳句の形式を借りて世相や風俗を風刺

機知に富んだ表現を売りに**柄井川柳**らが始め，『誹風柳多留』にまとめる。

D　〔8　　　　〕→短歌の形式を借りて世相や風俗を風刺

大田南畝〔蜀山人〕や**石川雅望〔宿屋飯盛〕**らが出る。

②芸能

A　**人形浄瑠璃**→歌舞伎に圧倒され低調

一中節・常磐津節・清元節などの唄浄瑠璃〔座敷浄瑠璃〕へと転化。

『仮名手本忠臣蔵』『菅原伝授手習鑑』（２世**竹田出雲**），

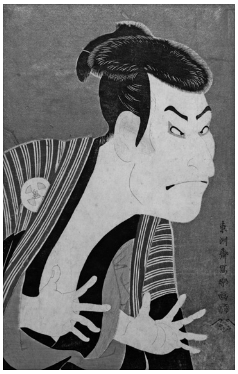
『本朝廿四孝』（**近松半二**）など。

B　**歌舞伎**→庶民生活を扱う生世話物が流行

花道・せり出し・廻り舞台など，

さまざまな趣向が凝らされ，大人気となる。

※寛政期には中村・市村・森田〔守田〕の江戸三座が栄えた。



大谷鬼次

2　美術

①**浮世絵**→江戸を中心に多色刷版画の〔9　　　　〕が流行

A　〔10　　　　　　　　〕　→『弾琴美人』などの美人画で錦絵を創始

B　〔11　　　　　　　　　　〕→『婦女人相十品』など**美人画**の名手

C　**東洲斎写楽**→『市川鰕蔵』『大谷鬼次』などの**役者絵**や**相撲絵**の名手

②伝統的な写生画→京都が中心

A　**伊藤若冲**→『群鶏図襖』など動植物を題材とする

B　〔12　　　　　　　　〕→『雪松図屏風』などで遠近法を駆使し**円山派**を創始

③**文人画**→中国の南画の影響を受け文人・学者が余技として描く

『〔13　　　　　　　　　　〕』（**池大雅・与謝蕪村**ら）

④**西洋画**→長崎を通して伝えられる

A　**平賀源内**　→『西洋婦人図』

B　〔14　　　　　　　　〕→平賀源内に学び**銅版画**を創始し『不忍池図』などで高名に

C　**亜欧堂田善**→松平定信に仕え『浅間山図屏風』などを描く

D　小田野直武→平賀源内に学び独自の秋田蘭画を創始

まとめ

産業と交通の発達に加え，18 世紀後半までに各種の学校が

全国各地に作られたことで，文化の裾野が広がった。

この頃から，挿絵・二色までではなく一枚絵・多色刷の錦絵となった。

Chapter 2　諸学問の発達

目標
儒学・洋学・国学の違いを知ろう。
大坂の商人たちが出資した懐徳堂の特徴は何だろう？

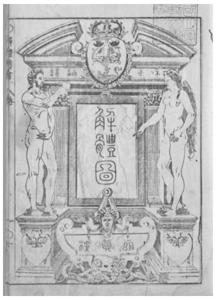
1　諸学問の発達

エレキテル

幕藩体制の矛盾が深まる中，幕府の政治・外交を批判する思想や，
近代的な合理主義の発想も生まれた。

①**洋学〔蘭学〕**の始まり

『〔1　　　　〕』（**杉田玄白**・〔2　　　　〕らが
オランダ語の解剖書『ターヘル＝アナトミア』を翻訳），『**蘭学事始**』（杉田玄白），
『**蘭学階梯**』（**大槻玄沢**），『西説内科撰要』（宇田川玄随），
『〔3　　　　〕』（**稲村三伯**，初の蘭日辞書）など。
※漢方医学である古医方の〔4　　　　〕が京都で腑分け〔解剖〕を行い，
『**蔵志**』を著して玄白・良沢らに影響を与えていた。
※長崎で学んだ〔5　　　　〕が
摩擦発電機〔エレキテル〕，
寒暖計，不燃性の布などを発明。


『解体新書』の表紙

本居宣長

②〔6　　　　〕の発達

儒学の古学派の研究法や歌学の刷新運動，**神道**思想などが源流となり発達。
古代人の生活・思想である**古道**を理想化する復古主義をとった。
『創学校啓』（**荷田春満**），『**万葉考**』『国意考』（〔7　　　　〕），
『**古事記伝**』『源氏物語の玉小櫛』『秘本玉くしげ』『玉勝間』（〔8　　　　〕）など。
※賀茂真淵に師事した盲目の学者〔9　　　　〕は，
幕府の援助を受けて江戸に**和学講談所**を設け，『〔10　　　　〕』を編纂した。

③諸思想の発達

A 〔11 〕の**心学〔石門心学〕**

儒教道徳に仏教や神道の教えを加味し，

『都鄙問答』で商人を中心とする庶民の生活倫理を説く（身分制社会は批判せず）。

※弟子の手島堵庵やその弟子中沢道二らにより全国に広まる。

B 〔12 〕の身分制社会批判

『自然真営道』『統道真伝』で「万人直耕の自然世」の理想を語る。

C 只野真葛→工藤平助の娘

国学の儒学批判に学びつつ，男女の才知の平等を主張。

2 教育と各種の学校

①**藩校〔藩学〕**

藩が直営し，藩士の教育を担う。儒学や武術・兵学以外にも，国学や洋学を取り入れる。

②**郷校〔郷学〕**

藩の援助を受け，藩士に限らず庶民の教育も担った。

③**私塾**

A 〔13 〕→儒学

中井甃庵らが**大坂**の商人たちから出資を受けて，初代学主に三宅石庵を迎え設立。

のち甃庵自身や子の中井竹山・履軒らが学主となり，朱子学や陽明学を教える。

※合理主義・実証主義的な立場から**『出定後語』**の〔14 〕や

『夢の代』の〔15 〕ら異色の町人学者を生んだ。

B **芝蘭堂**→洋学〔蘭学〕

大槻玄沢が**江戸**で開く。新元会〔おらんだ正月〕の開催で有名。

C 鈴屋 →国学

本居宣長の**伊勢国松坂**の自宅２階を私塾とする。

④**寺子屋〔手習所〕**

師匠が男女に**読み・書き**・そろばんなどを教えた。

まとめ

儒学・洋学・国学はそれぞれ中国・オランダ・日本の学問である。

大坂の懐徳堂は現実主義的で合理的・実証的な町人学者を輩出した。

第 13 講　PART 4　確認問題

1　上田秋成が著した読本はどれか。

① 『仕懸文庫』　② 『金々先生栄花夢』
③ 『雨月物語』　④ 『江戸生艶気樺焼』

2　短歌の形式を借りて世相や風俗を風刺した狂歌の代表的作者はだれか。

① 賀茂真淵　② 大田南畝
③ 山東京伝　④ 与謝蕪村

3　役者絵や相撲絵の名手として知られる浮世絵師はだれか。

① 鈴木晴信　② 東洲斎写楽
③ 伊藤若冲　④ 喜多川歌麿

4　銅版画を創始したのはだれか。

① 亜欧堂田善　② 池大雅
③ 平賀源内　④ 司馬江漢

5　初の蘭日対訳辞書である『ハルマ和解』を編纂したのはだれか。

① 前野良沢　② 山脇東洋
③ 稲村三伯　④ 大槻玄沢

6 幕府の援助を受けて江戸に和学講談所を設けた塙保己一が編纂したのはどれか。

① 『創学校啓』　② 『玉勝間』
③ 『群書類従』　④ 『万葉考』

7 心学〔石門心学〕を創始した石田梅岩の著書はどれか。

① 『都鄙問答』　② 『夢の代』
③ 『統道真伝』　④ 『自然真営道』

8 懐徳堂で学び，合理主義・実証主義的な立場から『出定後語』を著したのはだれか。

① 山片蟠桃　② 大槻玄沢
③ 中井甃庵　④ 富永仲基

第 14 講　幕藩体制の崩壊

PART1 百姓一揆と打ちこわし

Chapter 1　百姓一揆

目標
江戸時代の庶民闘争の最大要因を知ろう。
百姓一揆の展開について知ろう。

1　庶民闘争の背景

①天災・地変の連続による凶作・飢饉の頻発

A　寛永の飢饉（1641 ~ 43 年）

西日本の干ばつと東日本の長雨・冷害による江戸時代最初の大飢饉。

これに対応して，３代将軍家光が田畑永代売買禁止令（1643 年）を発した。

B　**享保の飢饉**（1732 年）→享保の改革期に起こった三大飢饉の一つ

長雨，冷害，西日本におけるイナゴ・ウンカの大発生が原因で全国一帯に発生。

※幕府・各藩は積極的な“お救い政策”を行ったが，

　江戸では初の打ちこわしが起こった。

C　［1　　　　］**の飢饉**（1782 ~ 87 年）→田沼時代に起こった三大飢饉の一つ

長雨，冷害，**浅間山大噴火**（1783 年）などが原因で，

東北・関東を中心とする全国一帯に発生。

※白河藩など一部の藩を除き，対策は不十分。

　江戸・大坂など主要都市で**天明の打ちこわし**が起こった（1787 年）。

D　**天保の飢饉**（1833 ~ 39 年）→大御所政治期に起こった三大飢饉の一つ

冷害・洪水などが原因で東北を中心とする全国一帯に発生。

※幕府・各藩の対策は自領の利害を中心に行われたため，

　農村では飢饉が慢性化，都市では米価が高騰した。

②その他

幕藩領主の重税，特権的な都市の問屋商人の農村進出，高利貸しの返済請求など。

2　百姓一揆の展開

幕府・諸藩は**百姓一揆**の要求をある程度認めることも多かったが，
武力で鎮圧し指導者を厳罰に処した。
しかし弾圧にもかかわらず一揆は増加し続け，凶作や飢饉の際には各地で同時に多発した。
※江戸時代を通じて 3,000 件以上発生。

①愁訴・逃散・強訴など（17 世紀前半）
　江戸幕府の支配に抵抗する旧武士層（= 土豪）も参加。中世一揆の名残が大きい。
②**代表越訴型一揆**　（17 世紀後半）
　村々の代表者が百姓全体の要求をまとめ，
　役人を越えて命懸けで領主へ直訴（= 愁訴の一種）。
　命を落とした下総国**佐倉惣五郎**や上野国磔茂左衛門らは「**義民**」として伝説化した。
　※年貢減免・不良代官の罷免などを要求，小規模で件数も少ない。
③**惣百姓一揆**　（17 世紀末～）
　あらゆる階層の農民が参加した強訴。広域的で大規模な，百姓一揆の典型。
　傘連判状を作成し，主謀者を隠すことが多い。藩全域で発生するものを全藩一揆，
　複数の幕領と藩領で発生するものを幕藩一揆という場合がある。
　※年貢減免・不良代官の罷免だけでなく，**専売制反対**・新税停止などの要求も登場。
　　幕府・藩の政策に協力する御用商人や村役人の家も襲撃した。

17 世紀後半　嘉助騒動　（信濃国，松本藩）
18 世紀前半　元文一揆　（陸奥国，磐城平藩）
18 世紀半ば　久留米一揆　（筑後国，久留米藩）
18 世紀半ば　郡上一揆　（美濃国，郡上藩）
18 世紀後半　大原騒動　（飛騨国，幕領）

佐倉惣五郎

まとめ
江戸時代の庶民闘争の最大要因は，経済的困窮だった。
代表越訴型一揆から全村参加型の一揆へと発展した。

Chapter 2　打ちこわし・国訴・村方騒動

目標
国訴のほかの闘争との大きな違いを知ろう。
江戸時代の闘争と近代の闘争との違いを知ろう。

1　多彩な闘争

①伝馬騒動（信濃国・上野国・下野国・武蔵国）

18 世紀後半，街道沿いの農民が伝馬役の一種である助郷役の負担増に反対した広域闘争。

②**渋染一揆**（備前国，岡山藩）

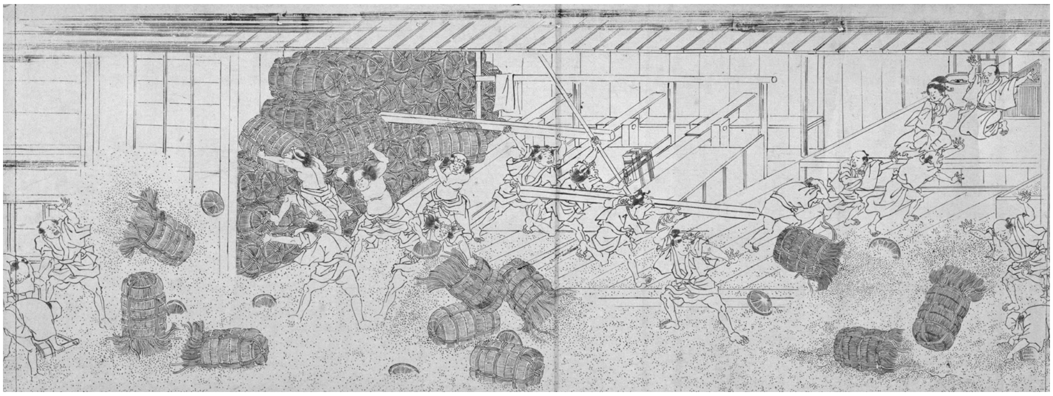
被差別民が，藩の差別強化政策に反対した闘争。

③**世直し一揆**（19 世紀前半～幕末）

貧農層が，小作地・質地の返還〔土地の再分配〕，商人・高利貸しの特権排除，
村役人の入札制度などを要求し，豪商・村役人などを襲撃。
※領主に対する訴えは希薄で，村方騒動と連動する場合が多い。

④〔1　　　　　　　　〕（18 世紀前半～ 500 件以上発生）

農村・都市の貧民層が，豪農・豪商・高利貸しなどを襲い，
店舗・家屋などを破壊する行為。百姓一揆は打ちこわしを伴う場合もあるが，
歴史的には主に都市で発生する暴動を指す。



打ちこわし

⑤〔[2]　　　　〕　　　（18 世紀前半～）

在郷商人の主導により，商品作物の生産者である農民が，

領主・都市問屋商人の木綿・菜種・金肥などの流通独占に反対して起こした**合法的訴訟**。

※畿内で発生した広域請願闘争。

木綿・菜種の流通問題をめぐる，摂津・河内・和泉の国訴（1823 年～）が有名。

⑥〔[3]　　　　　　　〕（18 世紀後半～）

村役人を務める豪農の不正・特権に対する**貧農の村政改革要求闘争**。

村入用の公開や村役人の交代などを求めた。

※領主に直接抵抗する形態はとらないが, 小作権をめぐり一揆と連動することも多かった。

2　庶民闘争の特色と意義

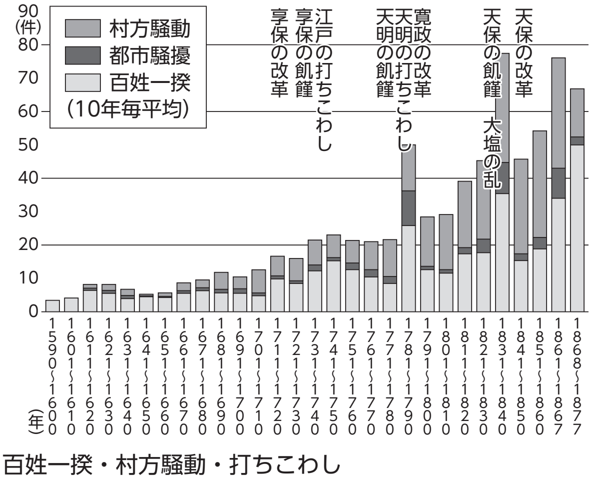
①特色

一時的・分散的で全国的な社会運動として結束できず，

参加者も経済的困窮者に限られた。

②意義

領主支配が後退し，**封建社会の基礎が動揺**。



百姓一揆・村方騒動・打ちこわし

まとめ

国訴は百姓一揆や打ちこわしとは違い，合法的な訴訟だった。

百姓一揆・打ちこわしは一時的・分散的で，

近代の闘争のように継続的・全国的・組織的な運動にはならなかった。

第 14 講　PART 1　確認問題

1　三大飢饉の一つで，大御所政治期に起こったのはどれか。

①　享保の飢饉　　②　天明の飢饉
③　寛永の飢饉　　④　天保の飢饉

2　浅間山大噴火，長雨，冷害などが原因で起こった飢饉はどれか。

①　寛永の飢饉　　②　天明の飢饉
③　天保の飢饉　　④　享保の飢饉

3　下総国佐倉惣五郎らが義民として伝説が残る一揆の形態はどれか。

①　世直し一揆　　②　代表越訴型一揆
③　惣百姓一揆　　④　渋染一揆

4　17 世紀後半に信濃国の松本藩で起こった出来事はどれか。

①　郡上一揆　　②　元文一揆
③　大原騒動　　④　嘉助騒動

5　備前国の岡山藩で起こった代表的な出来事はどれか。

①　渋染一揆　　②　代表越訴型一揆
③　世直し一揆　　④　伝馬騒動

6 貧農層が豪商・村役人などを襲撃した出来事を何というか。

① 伝馬騒動　② 代表越訴型一揆
③ 世直し一揆　④ 渋染一揆

7 1823年から摂津・河内・和泉で起こったのはどれか。

① 村方騒動　② 渋染一揆
③ 国訴　④ 伝馬騒動

8 小作権をめぐって一揆と連動することも多かったのはどれか。

① 国訴　② 村方騒動
③ 伝馬騒動　④ 渋染一揆

第 14 講　幕藩体制の崩壊

PART2 大御所政治

Chapter 1　江戸時代後期の経済発展

目標
生産形態の発展段階を押さえよう。
大坂市場の地位が低下したのはなぜだろう？

1　生産形態の発展

①農村家内工業　（17 世紀）

原料・器具ともに農家の自前で行う手工業。

②**問屋制家内工業**（18 ～ 19 世紀）

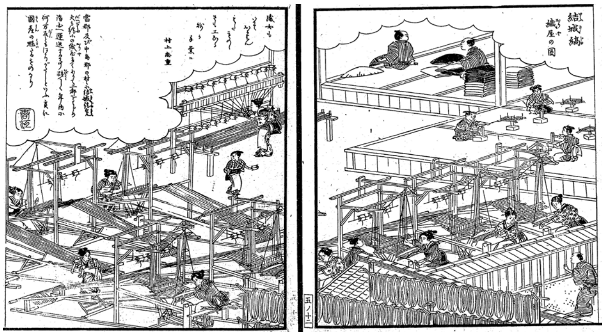
都市の問屋商人が資金・原料・器具を前貸しし，農家で行う手工業。

③［1　　　　　　　　　　　　］**〔マニュファクチュア〕**（19 世紀）

奉公人〔賃金労働者〕を一か所に集め，**分業に基づく協業**を行う。

※酒造業・鉱業では，17 世紀の段階ですでに存在した。

19 世紀以降，織物業を中心に生産工程の分化と地域的専業化が進展。



尾張国の織物業（マニュファクチュア）

2 商品流通ルートの多様化

①**在郷町**における〔2　　　　　　　〕の成長

A　消費地への直送ルートを開拓

B　都市問屋商人の流通独占に反対

※18世紀前半，畿内では合法的訴訟である**国訴**を起こす。

②諸藩の動き

藩〔3　　　　　　〕を実施。特産物 = **国産品**を，江戸を中心とする各都市へ直送。

③**江戸地廻り経済圏**の発達と農村の荒廃

A　幕府が江戸市場の自立を目指し地廻り経済を育成

銚子・野田の醤油，流山の味醂，秩父・八王子の生糸・絹織物，武州木綿，

青梅の材木のように**地廻り物**の特産地が成立。

※在郷商人の成長・階層分化の進行などにより江戸周辺の農民が大量に江戸に流入。

無宿人や博徒が増え，関東農村の荒廃も進む。

※生産力が低下した北関東の農村人口は激減，

逆に生産力が高まった長州藩や薩摩藩では人口が増加するなど，

地域間の格差が広がった。

B　農村荒廃への対応策

倹約・勤勉や道徳を中心とする農政家による復興の試みは，

江戸中心の商品貨幣経済の圧倒的な広まりの中では微力だった。

あ　〔4　　　　　　　〕〔金次郎〕（相模国）の**報徳仕法**

い　**大原幽学**（下総国）の**性学**

④「天下の台所」たる**大坂市場の地位低下**

天保期には大坂問屋商人が扱う商品量が激減。

※①②③や，瀬戸内と伊勢湾・江戸を結ぶ尾州廻船**内海船**など，

独自の流通ルートが各地で開拓されたため商品集荷力が低下。

※蝦夷地からの西廻り航路の〔5　　　　　　〕も栄えたが，

途中で荷を降ろすことも多かった。

まとめ

農村家内工業から問屋制家内工業を経て工場制手工業が広がった。

商品流通ルートが多様化したことで，

「天下の台所」たる大坂市場の地位は低下した。

Chapter 2　内憂と外患

目標
18 世紀前半の「内憂と外患」について知ろう。
大塩の乱が幕府や諸藩に多大な衝撃を与えたのはなぜだろう？

1　大御所政治

松平定信による寛政の改革後，政治的意欲がなく
改革を放棄した **11 代将軍**〔1　　　　〕の治世を
〔2　　　　　　　　〕という（**1793 ～ 1841 年**）。
※1837 年，将軍職を 12 代将軍家慶に譲り引退後も，
大御所として実権を握り続ける。
※社会不安が増大する中で，
江戸を中心に享楽的・退廃的な**化政文化**が開花し，
この時期は**文化・文政時代**とも呼ばれる。

徳川家斉

①性格

A　文化年間（1804 ~ 18 年）
松平定信が集団指導制を採っていたこともあり，
老中松平信明ら " 寛政の遺老 " が幕政を主導。寛政の改革の質素・倹約政策を継承。

B　文政年間（1818 ~ 30 年）
老中首座水野忠成が幕政を主導。品位の劣る文政小判を大量に流通させ物価は上昇，
賄賂政治が横行し，将軍や大奥の生活は華美を極める。

②社会不安→**内憂と外患**

農村・都市で階層分化が進行。無宿人・博徒が横行し，大都市とその周辺の治安が悪化。

A　〔3　　　　　　　　〕**〔八州廻り〕**の設置（1805 年）
幕領・私領・寺社領を問わず，水戸藩を除く関八州の治安維持にあたった。

B　**寄場組合**の結成（1827 年）→治安維持・風俗取締まり
幕領・私領・寺社領を問わず，関八州の農村 40 ~ 50 か村ごとに組合を結成させる。

C　**異国船打払令〔無二念打払令〕（1825 年）**

D　〔4　　　　　　　　〕**事件　（1837 年）→**〔5　　　　　　　　〕**（1839 年）**

2　大塩の乱と朝廷権威の浮上

①［6　　　　　　　　　］(1837 年)

大塩平八郎

A　原因

天保の飢饉（1833 ~ 39 年）に対する

幕府の無為無策，豪商の米買い占めなどへの憤激。

※ 1836 年の飢饉は特に厳しく，

幕領の甲斐国郡内・三河国加茂でも

一揆が起こった（**郡内騒動・加茂一揆**）。

B　蜂起

陽明学者で，私塾洗心洞を開いていた大坂町奉行所の元与力

［7　　　　　　　　　　］と門弟らが，町奉行殺害と豪商の襲撃を計画し武装蜂起。

C　鎮圧

檄文を配布して貧民たちに参加を呼びかけたが，密告や準備不足により，

わずか半日で鎮圧された。

D　影響

あ　幕府・諸藩へ大衝撃を与え**幕府の権威は失墜**

重要直轄都市で，幕府の元役人が主導し，公然と武力で反抗したため。

い　影響は**全国へ波及**

大塩門弟と称した越後国柏崎の国学者による**生田万の乱**（1837 年）のほか，

各地に一揆・打ちこわしを誘発。

※江戸には幕府が御救小屋を多数設置して米や銭を施し，

打ちこわしを未然に防いだ。

②朝廷権威の浮上

国内外の危機的状況に対し，将軍・幕府の権威が失墜すると，

これに代わる上位の権威としての天皇・朝廷が求められ始めた。

※光格天皇や続く仁孝天皇の治世。

まとめ

国内騒動の増加と外国船の接近により

幕藩体制が揺らいだことが「内憂と外患」と呼ばれた。

直轄都市で幕府の元役人が武装蜂起したことは，幕府・諸藩に衝撃だった。

第 14 講　PART 2　確認問題

1 都市の商人が資金・原料・器具を前貸しし，農家で行う手工業はどれか。

① 農村家内工業　② 機械制大工業
③ 工場制手工業　④ 問屋制家内工業

2 17 世紀に酒造業・鉱業で行われていたのはどれか。

① 問屋制家内工業　② 工場制手工業
③ 機械制大工業　④ 農村家内工業

3 勤労・倹約を中心とする報徳仕法を唱えたのはだれか。

① 大原幽学　② 石田梅岩
③ 二宮尊徳　④ 富永仲基

4 江戸時代に栄えた，蝦夷地からの西廻り航路を航行した船はどれか。

① 北前船　② 内海船
③ 尾州廻船　④ 樽廻船

5 大御所政治を行ったのはだれか。

① 徳川家斉　② 徳川家綱
③ 徳川家慶　④ 徳川家治

6 水戸藩を除く関八州の治安維持を目的に, 大御所政治において設置されたのはどれか。

① 人足寄場　② 城代
③ 遠国奉行　④ 関東取締出役

7 幕領の甲斐国で起こった出来事はどれか。

① 元文一揆　② 郡内騒動
③ 加茂一揆　④ 伝馬騒動

8 幕府の無為無策，豪商の米買い占めなどに憤激した大塩平八郎は何学者か。

① 朱子学者　② 国学者
③ 蘭学者　④ 陽明学者

第 14 講　幕藩体制の崩壊
PART3 天保の改革

Chapter 1　天保の改革

目標
三大改革の主導者のうち，水野忠邦が不利だった点は何だろう？
天保の改革が失敗したのはなぜだろう？

1　天保の改革の性格と経済対策

水野忠邦

大御所家斉の死後，
12 代将軍家慶の初期治世が〔1　　　　　　〕。
老中首座の浜松藩主〔2　　　　　　〕が，
幕府権力の再建・強化を目指し強引に推進。（1841 ～ 43 年）

①性格
　絶対主義。享保・寛政の改革を手本に強力なリーダーシップ発揮を試みるが，
　譜代大名の老中では軽すぎた。

②生活の緊縮
　A　倹約令　将軍・大奥を含めた断固たるもの
　B　風俗取締り令
　　町奉行鳥居耀蔵が中心となり推進，江戸における経済活動の停滞を招いた。
　　※芝居小屋の浅草への移転，歌舞伎役者に編笠着用を強要，寄席の大量取り潰しなど。
　C　出版物の取締まり
　　為永春水『春色梅児誉美』（**人情本**），**柳亭種彦**『偐紫田舎源氏』（**合巻**）を発禁処分。

③農村復興策
　A　**人返しの法**（1843 年）
　　江戸の人別改めを強化し，農民の出稼ぎ禁止・流入貧民の帰村を**半強制**。
　　※江戸の人口抑制・治安維持と荒廃した関東農村の復興を図るが，
　　　江戸を追われた無宿人らにより治安が悪化して失敗した。
　B　印旛沼の干拓（1843 年）
　　田沼時代に引き続き試みたが，天保の改革の頓挫により中断。

④経済統制→物価引下げ令も発する

A **株仲間解散令** （1841 年）→ 10 年後に撤回

物価引下げと商品流通の直接統制を目指すが，逆効果となり混乱を招き失敗。

B 棄捐令 （1843 年）→旗本・御家人の救済策

徳川家慶

2 政治・外交政策と天保の改革の結果

①対外政策の緩和

アヘン戦争（1840 ～ 42 年, ○イギリス VS 清●）の結果を受け**異国船打払令を撤回**し，〔3 〕を発布（1842 年）。

②政治統制

A 西洋砲術の採用→アヘン戦争勃発が背景

長崎から**高島秋帆**を招き，江戸郊外の徳丸ヶ原で西洋砲術の訓練を実施（1841 年）。

B 三方領知替えの撤回（1841 年）

相模国の海岸防備を担わせていた川越藩（武蔵国）の財政難救済のため，

川越藩→庄内藩（出羽国），庄内藩→長岡藩（越後国），長岡藩→川越藩の転封を

決定したが，幕閣の内部対立や庄内藩の反対一揆により，翌年撤回。

C 将軍家慶による 67 年ぶりの日光社参（1842 年）→幕府・将軍の権威強化を目指す

大出費による財政悪化と，動員された大名・農民の不満を招く。

D 〔4 〕**(1843 年)**

領地支配が錯綜していた**江戸・大坂周辺約 50 万石の幕領編入計画**。

幕府権力の強化・年貢収入の増加・対外防備の強化を意図したが，

譜代大名・旗本の反対により撤回。

③結果

過度の強引さ・厳しさにより，世人の不満が爆発し失敗。**幕府は決定的に衰退**。

まとめ

水野忠邦は将軍でも親藩でもない，譜代大名だった。

天保の改革は，手遅れ状態の幕府権威の強引な復活を図り失敗した。

Chapter 2　江戸時代後期の藩政改革

目標
江戸後期の藩政改革の大きな特徴は何だろう？
藩政改革に成功した藩の地域的な共通点は何だろう？

1　西南雄藩の藩政改革

特に**薩長土肥**は，幕末・維新期に〔1　　　　〕として人材を輩出。

①特色

A　中・下級藩士の有能者を登用

B　借財を整理し国産品栽培奨励や藩**専売制**・藩営工業を実施

C　領民抵抗の圧伏と軍事力の強化

②**薩摩藩〔鹿児島藩〕**→外様

藩主島津斉興の祖父重豪が下級藩士の〔2　　　　　　　〕を登用。

A　財政再建

あ　三都商人からの莫大な借財を事実上棚上げ

い　奄美諸島特産の黒砂糖の専売を強化

う　琉球王国を通じた清との**密貿易**を拡大→幕府に咎められ調所が切腹

B　軍事改革（幕末期）

あ　**島津斉彬**の代に反射炉・兵器工場・造船所・ガラス製造所を建設

い　続く忠義の代にイギリス人の指導で鹿児島紡績工場も完成

う　**長崎のイギリス人商人**〔3　　　　　　　〕から洋式武器を購入

③**長州藩〔萩藩〕**→外様

1831年の防長大一揆を契機に藩主毛利敬親が〔4　　　　　　　〕を登用。

A　莫大な借財を整理

B　紙・蠟の専売制を改革

C　**越荷方**の強化→下関（長門国）に設置

北前船などの本来上方に運ばれる積荷（= 越荷）を対象に

委託販売・貸倉庫・金融を行い，その収益は洋式軍艦購入費にもあてられた。

④**土佐藩〔高知藩〕**→外様

藩主山内豊熙が中・下級藩士の改革派「おこぜ組」を登用。

財政を緊縮し商業資本と絶縁して一定の成果をあげるが，保守派に抵抗され中断。

※のち**山内豊信〔容堂〕**が吉田東洋ら「新おこぜ組」を登用し，国産品の専売を強化。

⑤**肥前藩〔佐賀藩〕**→外様

藩主〔5　　　　　　　　〕**〔閑叟〕**自らの改革，人材登用も積極的に行う。

A　財政の安定

あ　**均田制**を実施し土地を再分配

い　有田焼〔伊万里焼〕・石炭の専売制を強化

B　軍事改革

あ　洋学・西洋砲術の積極的導入

い　日本初の反射炉を備えた**大砲製造所**を建設（1850 年）

2　他藩の改革と幕府

①**水戸藩**→親藩〔御三家〕

藩主**徳川斉昭**が，藤田東湖・会沢安〔正志斎〕ら尊王論者を登用。

洋式軍事改革・海防強化・藩校**弘道館**の設立・反射炉の設置などを行うが，

保守派の反対などにより挫折。

※藩主を退いた後も，江戸の石川島に造船所を建設。

韮山反射炉

②その他

親藩である**越前藩〔福井藩〕**の**松平慶永〔春嶽〕**，

外様である**宇和島藩**の**伊達宗城**などが，

有能な中・下級藩士を藩政の中枢に参加させて改革を推進。

③幕末期の幕府

1845 年，老中首座に復帰していた水野忠邦が再度罷免され，

福山藩主〔6　　　　　　　　〕が後任となる。

※韮山代官**江川太郎左衛門〔坦庵〕**に命じ，伊豆国韮山に〔7　　　　　　　　〕を築かせる。

まとめ　江戸後期の藩政改革では，中・下級藩士の人材登用が進んだ。
西日本の藩のいくつかが改革に成功して雄藩と呼ばれた。

第 14 講　PART 3　確認問題

1　天保の改革が行われたときの将軍はだれか。

① 徳川家治　② 徳川家斉
③ 徳川家慶　④ 徳川家綱

2　『春色梅児誉美』を著し，天保の改革で取締まりを受けたのはだれか。

① 稲村三伯　② 為永春水
③ 柳亭種彦　④ 高島秋帆

3　西洋砲術の訓練を実施するため，幕府に招かれたのはだれか。

① 為永春水　② 高島秋帆
③ 大原幽学　④ 柳亭種彦

4　天保の改革で立てられた江戸・大坂周辺約 50 万石の幕領編入計画はどれか。

① 上知令　② 棄捐令
③ 薪水給与令　④ 人返しの法

5　反射炉・兵器工場・造船所・ガラス製造所を建設した薩摩藩主はだれか。

① 島津重豪　② 島津斉興
③ 島津久光　④ 島津斉彬

6 長州藩の藩主毛利敬親が登用したのはだれか。

① 阿部正弘	② 調所広郷
③ 藤田東湖	④ 村田清風

7 均田制を実施し，日本初の反射炉を備えた大砲製造所を建設したのはどこか。

① 肥前藩	② 土佐藩
③ 長州藩	④ 水戸藩

8 次のうち，水戸藩の藩主はだれか。

① 鍋島直正	② 徳川斉昭
③ 松平慶永〔春嶽〕	④ 山内豊信〔容堂〕

第 14 講　幕藩体制の崩壊
PART4 化政文化

Chapter 1　文学と芸術の発達

目標
化政文化の特色について知ろう。
錦絵の影響の大きさについて知ろう。

1　文学

19 世紀前半の文化が〔1　　　　〕**文化**。上方と並ぶ経済の中心地に成長した**江戸**の，幅広い階層の都市民が担う文化で，内容も多種多様である。

※江戸では美意識としての「粋」と行動原理としての「通」が重視される。

※当時の世相を反映して**享楽的・退廃的な傾向が強く，風刺や皮肉で現実の憂さを発散**。
　幕藩体制の動揺という現実を直視し，批判的精神に満ちる。

①小説

A　**合巻**→数冊の黄表紙を綴じ合わせたもの（**天保の改革で弾圧**）
　『偐紫田舎源氏』（**柳亭種彦**）など。

B　〔2　　　　〕→恋愛を主題とした絵入り小説（**天保の改革で弾圧**）
　『春色梅児誉美』（**為永春水**）など。

C　（後期）**読本**→江戸を中心に勧善懲悪・因果応報を主題とした物語が流行
　『〔3　　　　〕』『椿説弓張月』（**曲亭〔滝沢〕馬琴**）

D　〔4　　　　〕→滑稽・笑いを基調とする絵入り小説
　『〔5　　　　〕』（**十返舎一九**），
　『浮世風呂』『浮世床』（〔6　　　　〕）など。

②随筆

『〔7　　　　〕』（**鈴木牧之**）

※**越後国**の農村から雪国の自然や生活を紹介し，江戸で出版され話題となった。

③俳諧・和歌

A　俳諧
　『おらが春』の〔8　　　　〕（信濃国と江戸を往来）など。

B　和歌

古今調の香川景樹ら桂園派，生活歌の禅僧〔[9]　　　　〕（越後国）など。

④歌舞伎の脚本

『**東海道四谷怪談**』（**鶴屋南北**），『**三人吉三廓初買**』（**河竹黙阿弥**，白浪物の名手）など。

2　美術

①浮世絵→江戸を中心に錦絵の風景画が流行

開国後，北斎・広重はモネ・ゴッホなど

フランス印象派のジャポニズム〔日本趣味〕に多大な影響を与えた。

A　〔[10]　　　　　　　　〕→『**富嶽三十六景**』など生涯をかけ多作

B　**歌川〔安藤〕広重**→『〔[11]　　　　　　　　　　　　〕』『名所江戸百景』など

C　歌川国芳→『朝比奈小人嶋遊』など幕末期にかけて世相や政治を批判

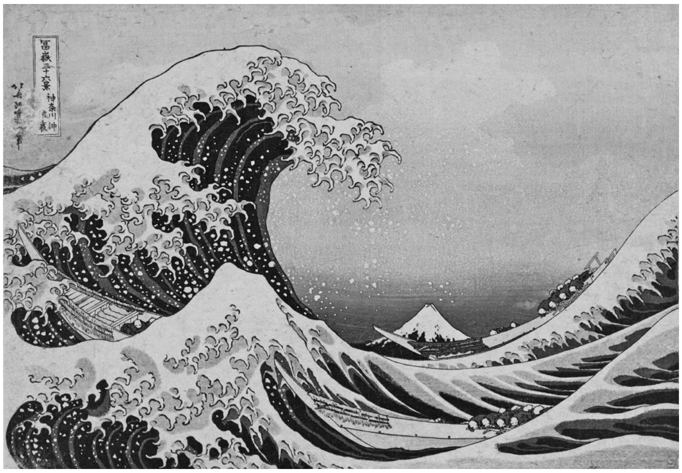
②伝統的な写生画→京都が中心

『柳鷺群禽図屛風』の**呉春〔松村月溪〕**が円山派から独立し**四条派**を創始。

③文人画

江戸の谷文晁とその弟子〔[12]　　　　　　　　〕（『**鷹見泉石像**』『一掃百態』），

田能村竹田（豊後国）など。また，江馬細香（美濃国）は女性文人として有名。



富嶽三十六景（神奈川沖浪裏）

鷹見泉石像

まとめ

化政文化は江戸中心で，各地・各階層が結ばれ多種多様化した。

北斎や広重の錦絵は，ポスト印象派の画家にまで影響を与えた。

Chapter 2　思想・信仰と生活

目標
幕府の洋学統制の傾向について知ろう。
各地の文化交流を支えた背景は何だろう？

1　学問と教育

シーボルト

①洋学〔蘭学〕

『寛政暦』（幕府の天文方高橋至時），『暦象新書』（**志筑忠雄**），
『大日本沿海輿地全図〔伊能図〕』（〔1　　　　　〕ら），
『舎密開宗』（宇田川榕庵）など。

1811 年　天文方**高橋景保**の建議で**蛮書和解御用**を設置

1828 年　**シーボルト事件**

※『日本』などの著書があるオランダ商館の
ドイツ人医師〔2　　　　　〕は国外追放，天文方の高橋景保は獄死。

1839 年　蛮社の獄

※モリソン号事件（1837 年）を契機とする幕政批判などを理由に，
尚歯会〔蛮学社中〕の蘭学者たちに弾圧を加えた。

※『**慎機論**』の**渡辺崋山**，『**戊戌夢物語**』の〔3　　　　　〕らを処罰。

②国学

〔4　　　　　〕は本居宣長の没後門人を自称し，**復古神道**を提唱。
これは篤胤の没後に全国に広まり，幕末の尊王攘夷運動に多大な影響を与えた。

③私塾

咸宜園（豊後国日田，**広瀬淡窓**），〔5　　　　　〕（**長崎，シーボルト**），
〔6　　　　　〕**〔適々斎塾〕**（**大坂，緒方洪庵**），
〔7　　　　　〕（長門国萩，**吉田松陰**の叔父）など。

④思想の発達

A　**経世論**

海保青陵（『稽古談』），**本多利明**（『西域物語』『経世秘策』），
佐藤信淵（『経済要録』『農政本論』『宇内混同秘策』）など。

B　尊王思想

高山彦九郎，蒲生君平（『山陵志』の著者），頼山陽（『日本外史』の著者）など。

※また，水戸藩では藤田幽谷とその子**藤田東湖**（『弘道館記述義』の著者），
会沢安〔正志斎〕（『新論』の著者）などの後期水戸学が隆盛。

C　条理学

三浦梅園が『玄語』で宇宙論・自然哲学を説く

D　幕末の思想家

佐久間象山（「東洋道徳」「西洋芸術」），吉田松陰，松尾多勢子ら。

2　生活と信仰

①三都・城下町の娯楽

芝居小屋，**寄席**，相撲，花見，花火，湯屋〔銭湯〕，髪結床，遊郭，瓦版〔よみうり〕など。

②農村・在郷町の娯楽

村芝居〔地芝居〕，人形芝居，猿廻し，獅子舞，万歳，瞽女や座頭の歌など。

③寺社参詣の流行

A　寺社の世俗化

縁日，開帳・出開帳，富突〔富くじ〕など。

B　旅の流行→**『菅江真澄遊覧記』**や各所の名所図会も出版

湯治，物見遊山，寺社参詣など。

C　**寺社参詣**の例

伊勢神宮（伊勢国，内宮・外宮への〔8　　　　　　　〕），善光寺（信濃国），
金毘羅大権現〔金刀比羅宮〕（讃岐国），成田不動（下総国）など。

D　聖地・霊場への**巡礼**

四国八十八か所（弘法大師〔空海〕信仰），西国三十三か所（観音信仰）など。

④民衆宗教の発生→明治期には教派神道となる

文化期の**黒住教**（備前国，黒住宗忠），天保期の〔9　　　　　　　〕（大和国，**中山みき**），
安政期の**金光教**（備中国，川手文治郎）など。

⑤民間行事

五節句，彼岸会，盂蘭盆会，日待・月待，**庚申講**・富士講など。

まとめ
幕府は，思想に関わらない実学的分野のみ洋学を認める傾向にあった。
商品貨幣経済と交通の発達が，各地の文化的交流の背景だった。

第 14 講　PART 4　確認問題

1 恋愛を主題とした絵入り小説はどれか。

① 滑稽本　② 人情本
③ 合巻　④ 読本

2 式亭三馬の著作はどれか。

① 『東海道四谷怪談』　② 『北越雪譜』
③ 『浮世風呂』　④ 『おらが春』

3 『南総里見八犬伝』を著したのはだれか。

① 曲亭〔滝沢〕馬琴　② 為永春水
③ 河竹黙阿弥　④ 十返舎一九

4 渡辺崋山の作品はどれか。

① 『東海道五十三次』　② 『鷹見泉石像』
③ 『富嶽三十六景』　④ 『柳鷺群禽図屛風』

5 蛮社の獄で処罰された高野長英の著作はどれか。

① 『慎機論』　② 『暦象新書』
③ 『舎密開宗』　④ 『戊戌夢物語』

6 復古神道を提唱した国学者はだれか。

① 高橋景保　② 本居宣長
③ 平田篤胤　④ 賀茂真淵

7 広瀬淡窓が開いた私塾はどれか。

① 適塾　② 鳴滝塾
③ 松下村塾　④ 咸宜園

8 『西域物語』を著した経世論者はだれか。

① 本多利明　② 会沢安〔正志斎〕
③ 佐藤信淵　④ 海保青陵

はじめに

『ベーシックレベル日本史探究』にようこそ！

この講座は，学年や文系･理系を問わず，**日本史探究**という科目を好きになってもらい，さらに現代の社会を考える土台となる知識をつけてもらうためのものです。

いわゆる“社会科”は「地理歴史」「公民」という教科に分かれます。「地理歴史」の中の必修科目，歴史総合（２単位）で日本と世界の近現代の基礎を学び終えた前提で，発展的な日本史科目として設置されているのが，この日本史探究（３単位）です。

発展的，とはいえ，あまり敷居を高くするつもりはありません。気楽に受講してください。

だいたい歴史は覚えればオシマイの「暗記」科目と言われがちですが，深く「理解」したり自ら「思考」したりした方が楽しく，知識が定着します。この講座では，それを大きな目標として，さまざまな写真や絵画，地図や動画などまで用意し，みなさんに教室という枠組みから飛び出すような体験をしてもらいます。

※文部科学省の学習指導要領にも「資料を活用し多面的･多角的に考察する力を身に付け～」と書かれているので，高校の定期テスト対策にもピッタリの講座です。

僕は正直，受講後に「歴史って楽しいな」「歴史を学ぶとこういうことに気づくな」「自分だったらこうしたのにな」などなど，一人ひとりがいろんな感想・気づきを持ってくれれば十分ですが，たぶん知らず知らずの間に知識が定着するだろうなと，秘かに期待しています。

①受講の際の「３つの約束」

A　様々なたとえ話をおり交ぜて講義をしていきます。「**耳で**」受けてください。

B　授業は重要語句の空所補充形式で進んでいきます。「**手で**」受けてください。

C　意味のある写真・絵画・図・動画などを挟みます。「**目で**」受けてください。

②板書について

テキストと文字画面があるので**ほとんど板書はしません**が，チョークの色は，**超重要知識が黄，普通レベルの知識が白，難しめの知識をメモ的に追加する場合は赤**で書いています。

※地図をかく時には，カラフルに見せるために多数の色を使っています。

③予習・復習について

予習は必要ありません。復習は，１パート（＝４ページ）ごとにテキストをざっと見直す⇒確認問題を解くというだけです。とりあえず何の準備もいりません。楽しんでください。

伊藤賀一

目次

＜後編＞

第15講　開国と江戸幕府の滅亡 …… 4
第16講　明治維新と立憲国家の成立 …… 28
第17講　「脱亜入欧」の達成と帝国主義 …… 64
第18講　近代産業と近代文化の発展 …… 100
第19講　戦争への道と敗戦 …… 124
第20講　終戦後の日本 …… 160
第21講　国際社会への復帰と高度成長 …… 178
第22講　経済大国としての安定成長 …… 202
第23講　現代の日本 …… 220

＜前編＞

第1講	原始の日本列島	4
第2講	中央集権国家「日本」の成立	34
第3講	律令体制の展開と矛盾	64
第4講	律令体制の衰退	88
第5講	荘園公領制と武士	118
第6講	院政と平氏政権	136
第7講	武家政権の確立	166
第8講	全国的武家政権の確立と衰退	202
第9講	地方からの視点と日本の産業・文化の確立	226
第10講	織豊政権による統一	250
第11講	幕藩体制の確立と武断政治	280
第12講	幕政の安定と文治政治	316
第13講	幕藩体制の動揺と改革	340
第14講	幕藩体制の崩壊	364

第15講　開国と江戸幕府の滅亡
PART1 列強の接近と開国

Chapter 1　列強の接近

目標
列強の接近の背景は何だろう？
アメリカが日本に接近してきたのはなぜだろう？

1　列強の接近

①ロシア船の接近と幕府の対応

1785年～**最上徳内**の北方探査

1792年　ロシア使節〔1　　　　　〕が**根室**に来航し通商を要求

※エカチェリーナ2世の使節として，漂流民**大黒屋光太夫**を送還。幕府は通商を拒否するが，ロシアとの紛争を避けるため長崎入港許可証を与える。

1798年　**近藤重蔵・最上徳内**が択捉島を探査

※「大日本恵登呂府」の標柱を立て，ロシアとの境界線を引く。

1799年　幕府が東蝦夷地を直轄しアイヌの同化政策を始める

1802年　幕府が蝦夷地奉行（のち箱館奉行）を設置

1804年　ロシアの露米会社支配人〔2　　　　　〕が**長崎**に来航し通商を要求

1807年　幕府が西蝦夷地も直轄（＝全蝦夷地を直轄）

※松前氏を陸奥国梁川藩に転封。箱館奉行を松前に移転し**松前奉行**とする。

1808年　〔3　　　　　〕が**樺太**とその対岸を探検し翌年に離島であることを発見

1811年～ゴローウニン事件（～13年）

※国後島で**ロシア軍艦**艦長ゴローウニンを捕縛。
翌年，報復のため〔4　　　　　〕が捕縛されるが，
彼の尽力で双方の交換が成立し和解。

1821年　幕府が蝦夷地を松前藩に返還

②イギリス船の接近と幕府の対応

1808年　〔5　　　　　〕**事件**

※**イギリス軍艦**が長崎湾に侵入。オランダ商館員を人質に薪水・食糧を強要し退去。長崎奉行松平康英は自ら切腹，警備の佐賀藩鍋島氏も処罰される。

1825 年　〔6　　　　　　　　　　〕**〔無二念打払令〕**

※清・朝鮮・琉球船のみ対象外で，オランダ船も長崎以外では打ち払う。

1828 年　シーボルト事件

1837 年　〔7　　　　　　　　　　〕**事件**

※漂流民送還・通商要求の**アメリカ商船**を，相模国浦賀・薩摩国山川で撃退。

1838 年　水戸藩主徳川斉昭が「戊戌封事」で海防強化などを説き，翌年将軍に提出

1839 年　蛮社の獄

1840 年～〔8　　　　　　　　　　〕で**イギリスが清を破る**（～ 42 年）

※上海など 5 港の開港，香港島の割譲などを含む**南京条約**を締結。

1842 年　（天保の）**薪水給与令→**異国船打払令を撤回

ペリー

2　開国直前の幕府の対応

①列強の開国要求と幕府の対応

1844 年　オランダ国王による開国勧告を翌年に拒否

1846 年　**アメリカ東インド艦隊司令長官ビッドル**が**浦賀**に来航し通商を要求

※アメリカは対清貿易船・捕鯨船の寄港地として日本の開国を切望していた。

1853 年　アメリカ東インド艦隊司令長官〔9　　　　　　　　〕が**浦賀**に来航し開国を要求

※琉球を経て久里浜に上陸し，フィルモア大統領の国書を提出。

12 代将軍家慶は国書を正式に受け取り翌年の回答を約束。4 隻の**黒船**は

「泰平の眠りをさます　上喜撰　たった四はいで夜もねむれず」

と狂歌に詠まれる。

ロシア極東艦隊司令長官**プチャーチン**が**長崎**に来航し開国と国境画定を要求

1854 年　ペリーが黒船 7 隻で神奈川沖に再来航

※横浜に上陸し，13 代将軍家定と**日米和親条約**を締結。

プチャーチンが伊豆国下田に再来航

※**日露和親条約**を締結。

まとめ

欧米の市民革命や産業革命，領土の拡大が列強接近の背景であった。

アメリカは，対清貿易船・捕鯨船の寄港地として日本の開国を切望した。

Chapter 2　開国

目標
日露和親条約の歴史的意義について知ろう。
不平等条約の内容について知ろう。

1　和親条約の締結（1854～55年, 4か国）

①〔1　　　　　　　　〕（**1854 年**，13 代将軍家定）

A　調印→横浜村でペリーと。
当時の**老中首座**は〔2　　　　　　〕（福山藩主）。

B　内容
日本と合衆国の永世不朽の和親，薪水・食糧の供給と難破船乗組員の救助，
下田・箱館の開港，領事駐在の許可，アメリカに対する**片務的最恵国待遇**など。

②日英和親条約（1854 年）

③**日露和親条約**（1854 年）→下田でプチャーチンと

A　内容
下田・箱館・長崎の開港，**択捉島以南を日本領・得撫島以北をロシア領とし**
〔3　　　　〕**は両国人雑居の地**。

B　結果
北方の国境画定が済み，幕府は蝦夷地を再直轄（1855 年）。

④日蘭和親条約（1855 年）

ハリス

2　通商条約の締結（1858年, 5か国）

①経過

1856 年　初代**アメリカ総領事**〔4　　　　　　〕が下田に着任
※阿部正弘に代わる**老中首座**〔5　　　　　　〕（佐原藩主）と交渉開始。
アロー戦争〔第二次アヘン戦争〕（○英・仏 VS 清●）の天津条約を
引き合いにイギリス・フランスの脅威を説き，条約調印を強く迫る。

1858 年　堀田正睦が条約の**勅許**を得るため上洛
※〔6　　　　　　〕や一橋派（親藩・外様の雄藩）の反対により挫折。
南紀派（譜代・旗本）の〔7　　　　　　〕（彦根藩主）が**大老**に就任し
無勅許のまま独断で条約に調印。

②〔8　　　　　　　　　　　　　　〕**（1858 年）**

A　調印

神奈川沖の米艦でハリスと。

B　内容

日本大君〔将軍〕と合衆国の親睦を約束，下田（のち閉鎖）・**箱館**のほかに
神奈川（のち**横浜**）・**長崎**・兵庫（のち**神戸**）・**新潟**を開港，江戸・大坂の開市，
通商は自由貿易とするがアヘン輸入は禁止，**協定関税〔関税自主権の欠如〕**，
内外貨幣の同種同量による通用，開港場に**居留地**を設置し
一般外国人の国内旅行を禁止，居留地内の**領事裁判権〔治外法権〕承認**など。

③結果

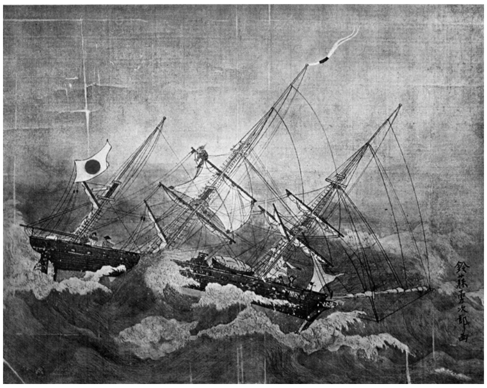
不平等条約のため，明治政府が改正に苦心することとなる。

④批准

1860 年，外国奉行新見正興・目付小栗忠順らがポーハタン号で渡米。
ワシントンでブカナン大統領に謁見し，批准書を交換した。
※**勝海舟**艦長の〔9　　　　　　〕が随行，日本人の手による太平洋横断に初めて成功。
福沢諭吉（中津藩士）らのほかに，通訳として
ジョン万次郎〔中浜万次郎〕（土佐出身の元漂流民）も渡米した。

⑤安政の五か国条約（1858 年）

同年，**オランダ・ロシア・イギリス・フランス**とも同様の不平等条約を締結。



咸臨丸

まとめ

日露和親条約で初めて北方の国境画定がなされた。
和親条約で片務的最恵国待遇，通商条約で
領事裁判権の承認・関税自主権の欠如という不平等条項があった。

第15講 PART 1　確認問題

1 1792 年に根室に来航し通商を要求したロシア使節はだれか。

① レザノフ　② プチャーチン
③ ゴローウニン　④ ラクスマン

2 樺太とその対岸を探検し，離島であることを発見したのはだれか。

① 最上徳内　② 間宮林蔵
③ 高田屋嘉兵衛　④ 近藤重蔵

3 アメリカ商船を相模国浦賀・薩摩国山川で撃退した事件はどれか。

① シーボルト事件　② モリソン号事件
③ ゴローウニン事件　④ フェートン号事件

4 アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーが来航したのはどこか。

① 下田　② 浦賀
③ 長崎　④ 根室

5 日米和親条約を締結した老中首座はだれか。

① 阿部正弘　② 井伊直弼
③ 安藤信正　④ 堀田正睦

6 日露和親条約で以南が日本領とされた島はどこか。

① 択捉島　② 国後島
③ 占守島　④ 得撫島

7 日米和親条約によって着任したアメリカ総領事はだれか。

① ロッシュ　② パークス
③ ヒュースケン　④ ハリス

8 安政の五か国条約の**締約国ではない国**はどこか。

① ロシア　② フランス
③ イギリス　④ ポルトガル

第15講　開国と江戸幕府の滅亡
PART2 開国の影響と江戸幕府の動揺

Chapter 1　開国の影響と幕末の文化

目標
ペリー来航後の政治の変化について知ろう。
開国後に攘夷運動が激しくなったのはなぜだろう？

1　安政の改革と幕末の文化

老中首座阿部正弘は，ペリー来航を朝廷に報告し，諸大名・幕臣へも諮問。

※朝廷の権威が高まり，

　親藩・外様にも発言機会が発生（＝**安政の改革**）。

①**親藩・外様の幕政参与→雄藩連合**の発生

　〔1　　　　　　　　　〕**（前水戸藩主），松平慶永〔春嶽〕（越前藩主），**

　〔2　　　　　　　　　〕**（薩摩藩主），山内豊信〔容堂〕（土佐藩主），**

　伊達宗城（宇和島藩主）ら。

②江川太郎左衛門〔坦庵〕ら有能幕臣の登用

③国防の強化と洋学の研究

　1853年　江戸湾品川沖に**台場**を築造

　　　　　大船建造の禁を解き諸藩の洋式軍艦建造を奨励

　1855年　長崎に海軍伝習所を設置→勝海舟・榎本武揚らが参加

　1856年　洋学所を**蕃書調所**と改称

　　　　　江戸に**講武所**を設置し旗本・御家人に洋式兵制を導入

　1858年　江戸に伊東玄朴らの**種痘所**設置を許可（のち幕府が直轄し医学所に）

　1859年　アメリカから宣教師**ヘボン**や**フルベッキ**が来日

阿部正弘

2　貿易の開始と影響

①**居留地貿易**の開始（1859年）

　〔3　　　　　〕**・長崎・箱館**で開始。横浜が全体の８割以上を占め，

　居留地で外国商人と日本商人〔売込商・引取商〕が，主に銀貨を用いて行う。

※相手国は圧倒的に**イギリス**中心。アメリカは南北戦争（1861 ～ 65 年）のため後退。

②輸出品

〔4　　　　〕・**茶**・**蚕卵紙**・海産物などの半製品や食料品。

生糸が全体の約８割を占め，**大幅な輸出超過傾向**にあった。

③輸入品

毛織物・**綿織物**・綿糸・武器・艦船などの工業製品。

④貿易の影響

A　生産構造の変化

輸出品（生糸・茶）の生産力が向上，**輸入品（綿織物・綿糸）業界が衰退**。

B　流通機構の混乱→自由貿易開始による**在郷商人の台頭**

生糸の八王子～横浜間など，生産地と開港場の直通ルートを開拓。

C　**五品江戸廻送令**（1860 年）→列国と在郷商人の反対あり

雑穀・**水油**・**蠟**・**呉服**・**生糸**は，必ず江戸の問屋を経て輸出するよう命令。

D　**金貨の大量流出**

日本と欧米の金銀比価の相違（日本＝１：５，外国＝１：15）により

10 万両以上が流出し，洋銀〔メキシコドル〕が流入。

1860 年，質・量ともに著しく劣る**万延小判**鋳造により流出は防いだが，

物価上昇に拍車をかける。

E　**激しい物価上昇**→輸出超過による国内物資の不足と万延貨幣改鋳が原因

人足徴発・安政の大地震（1854 ～ 55 年）・

安政のコレラ（1858 年）などに苦しんできた下級武士・庶民をさらに困窮させた。

F　百姓一揆・打ちこわしや幕政批判の活発化

G　〔5　　　　　　〕（＝外国人排斥運動）の激化

1860 年　**ヒュースケン暗殺事件**→アメリカ公使のオランダ人通訳を襲撃

1861 年　**東禅寺事件**→水戸浪士がイギリス仮公使館を襲撃

1862 年　**イギリス公使館焼打ち事件**→長州藩士高杉晋作らが焼打ち

まとめ

ペリー来航後，阿部正弘が朝廷や諸大名に政治発言の機会を与えた。

開国後の輸出超過や貨幣改悪により，

物価が急上昇したため攘夷運動が激化した。

Chapter 2　幕府の動揺と公武合体運動

目標
幕閣の分裂について知ろう。
公武合体運動とは何だろう？

1　幕府の動揺

①幕閣の分裂→外交政策と**将軍継嗣問題**（**13代家定**に子がない）で対立

A　開国論の**南紀派**

あ　将軍継嗣→血統重視で年少の**徳川慶福（紀伊藩主）**を推挙

い　主要人物→〔1　　　　　　　　　〕**（彦根藩主）**ら**譜代・旗本**

※幕府独裁体制の復活を目指す。

B　攘夷論の**一橋派**

あ　将軍継嗣→英明な〔2　　　　　　　　　〕**（前水戸藩主徳川斉昭の子）**を推挙

い　主要人物→徳川斉昭（前水戸藩主）・島津斉彬（薩摩藩主）ら**親藩・外様**

※雄藩連合による幕政改革を目指す。

C　中間派

老中首座堀田正睦（佐倉藩主）

※条約勅許を求めるが孝明天皇・公家や一橋派の反対により挫折し失脚。

②井伊直弼の独裁（1858～60年）

A　井伊が〔3　　　　　〕に就任（**1858年**）

あ　**日米修好通商条約を無勅許のまま調印**（=違勅調印）

※本来は別の思想であるはずの**尊王論**と**攘夷論**が結びつく（＝**尊王攘夷論**）。

い　**14代将軍**として〔4　　　　　　　　　〕〔慶福〕を擁立

う　水戸藩への「戊午の密勅」降下→井伊は激怒

B〔5　　　　　　　　　　〕（**1858～59年**, 反井伊派の弾圧）

あ　一橋派の大名や尊攘派公家に隠居・謹慎を命じる

い　開明的な幕臣も処罰

う　尊攘派の志士を処罰

※〔6　　　　　　　　　〕**（長州藩士）**,

〔7　　　　　　　　　〕**（越前藩士）**,

頼三樹三郎（儒学者）らを処刑。梅田雲浜（若狭小浜藩士）も獄死。

井伊直弼

C〔8 〕**(1860 年)**

条約の違勅調印・将軍継嗣問題・安政の大獄に憤激した尊攘派の**水戸浪士**らが,

江戸城桜田門外で大老井伊直弼を殺害。

※全国に衝撃を与え,幕府・将軍の権威は失墜し専制的な政治は崩壊。

2 公武合体運動 (1860〜64年頃)

公武合体論は,

朝廷（公家）と幕府（武家）の融和により幕藩体制の再建・強化を図ろうとする思想。

①幕府主導の公武合体運動＝**和宮降嫁**の決定（1861 年）

老中〔9 〕・老中首座久世広周の公武合体策。

交換条件として将来の攘夷実行を約束。

1861 年 〔10 〕(**孝明天皇の妹**）の 14 代家茂への降嫁が決定

※岩倉具視ら公武合体派の公卿が天皇を説得,江戸へ下り翌年結婚。

1862 年 坂下門外の変

※和宮降嫁に憤激した尊攘派の浪士たちが,江戸城坂下門外で安藤信正を襲撃。

負傷した安藤は失脚,**幕府主導の公武合体運動は挫折**。

②雄藩主導の公武合体運動＝**文久の改革（1862 年)**

〔11 〕（薩摩藩主島津忠義の父）の公武合体策。

A 鹿児島から 1000 名の兵を率いて**上洛し孝明天皇から幕政改革の勅命を受ける**

朝廷の過激派掃討要請に応じ,**寺田屋事件**で藩内尊攘派（有馬新七ら）を粛清。

B **勅使大原重徳を奉じて江戸に東下**し改革を実施

参勤交代制の緩和（３年１勤）と妻子人質制の廃止,

西洋式軍制の採用,オランダへの留学生派遣などを実施。

あ **将軍後見職→一橋慶喜（御三卿一橋家）**

い **政事総裁職→松平慶永〔春嶽〕(越前藩主)**

う **京都守護職→**〔12 〕**(会津藩主)**

C 帰途に横浜で〔13 〕を起こす

※行列と行き違った**イギリス人を殺傷**。翌年に薩英戦争へ発展。

まとめ
譜代・旗本中心の南紀派と親藩・外様中心の一橋派が対立した。
公武合体論は,朝廷と幕府の融和により幕藩体制の再建・強化を図る。

第 15 講　PART 2　確認問題

1　幕政に参与した越前藩主はだれか。

① 徳川斉昭　② 伊達宗城
③ 松平慶永　④ 島津斉彬

2　開港後，最も貿易額が大きかった港はどこか。

① 箱館　② 横浜
③ 神戸　④ 長崎

3　開港後，最も輸出額が大きかった品目はどれか。

① 茶　② 綿織物
③ 毛織物　④ 生糸

4　1862 年，長州藩士高杉晋作らが起こした事件はどれか。

① ポサドニック号対馬占拠事件
② 東禅寺事件
③ ヒュースケン暗殺事件
④ イギリス公使館焼打ち事件

5　将軍継嗣問題による対立において，南紀派と呼ばれたのはだれか。

① 井伊直弼　② 島津斉彬
③ 堀田正睦　④ 徳川斉昭

6 安政の大獄で処罰された長州藩士はだれか。

① 橋本左内　② 梅田雲浜
③ 吉田松陰　④ 頼三樹三郎

7 公武合体運動を推し進め，坂下門外の変で襲撃された老中はだれか。

① 阿部正弘　② 安藤信正
③ 堀田正睦　④ 久世広周

8 文久の改革によって松平容保が就任した官職はどれか。

① 将軍後見職　② 京都守護職
③ 京都所司代　④ 政事総裁職

第 15 講　開国と江戸幕府の滅亡
PART3 江戸幕府の滅亡

Chapter 1　尊王攘夷運動の展開と挫折

目標
尊王攘夷論とは何だろう？
イギリスが薩摩藩・長州藩に興味を持った経緯を知ろう。

高杉晋作

1　尊王攘夷運動の激化（1862〜63年）

尊王攘夷論は，天皇崇拝思想（尊王論）と外国人排斥思想（攘夷論）が，
井伊直弼の違勅調印を契機に反幕府運動として結びついたもの。

①**長州藩**尊攘派の京都制圧（1862 年）
藩主毛利敬親は，藩士長井雅楽の「航海遠略策」で開国･公武合体の立場をとっていたが，
高杉晋作・久坂玄瑞・桂小五郎〔木戸孝允〕らの尊攘派が台頭し，藩論を転換した。
※島津久光（薩摩藩主の父）が文久の改革のため江戸に下る間に，
尊攘派公家〔1　　　　　　　　〕や土佐藩の武市瑞山〔半平太〕と結び，
公武合体派を抑え朝廷を動かした。
※公武合体派（薩摩藩主導）の勅使大原重徳に続き，
尊攘派（長州藩主導）の勅使として三条実美が江戸に下り，幕府に攘夷の決行を迫る。

②14 代将軍家茂の上洛　（1863 年３月）
３代将軍家光以来の将軍上洛（護衛を名目に江戸から浪士組が先発して上洛)。
不本意にも５月 10 日の攘夷決行を孝明天皇に確約。

③**長州藩外国船砲撃事件〔下関事件〕**（**1863 年**５月 10 日以降）
関門海峡で米・仏・蘭船に対し単独で攘夷を決行。米・仏は即座に艦隊を派遣して報復。
※藩兵の軍事力の低さに失望した**高杉晋作**は，
正規の藩兵とは異なる志願制の〔2　　　　　　〕など庶民を加えた諸隊の組織を決意。

2　攘夷運動の挫折

A　〔3　　　　　　　　〕（**1863 年**７月）
前年の**生麦事件の報復**のため，イギリス艦隊が鹿児島湾に侵入して交戦。

双方ともに被害を受け講和。薩摩藩は軍備近代化の必要性と攘夷の不可能を悟る。

※イギリスも薩摩藩の実力を評価，両者接近の契機となる。

B 〔4　　　　　　　　　　　　　　　　〕（**1863年**8月）

天皇＋公武合体派（公武合体派公家と結ぶ幕府・薩摩藩・会津藩）の巻き返し。

※過激な攘夷は天皇の本意ではないことを強調し，長州藩の御所警備を解任。

三条実美・沢宣嘉らの尊攘派公家は長州藩に逃れる（＝七卿落ち）。

C **天誅組の変**　（**1863年**8月）

尊攘派公家の中山忠光・**吉村寅太郎**（土佐浪士）らが大和国五条の代官所を襲撃。

D **生野の変**　（**1863年**10月）

尊攘派公家の沢宣嘉・**平野国臣**（福岡浪士）らが但馬国生野の代官所を襲撃。

E **天狗党の乱**　（1864年5月～）

水戸藩尊攘派の藤田小四郎・武田耕雲斎らが筑波山で挙兵。

F **池田屋事件**　（1864年6月）

巻き返しを図り京都に集合した尊攘派の志士を，京都守護職（会津藩主松平容保）

配下の〔5　　　　　　〕（**近藤勇**・土方歳三ら）が襲撃。

G **禁門〔蛤御門〕の変**（**1864年**7月）

池田屋事件を契機に京都に攻め上った長州藩は，御所内外の戦いで

幕府方（＝薩摩藩・会津藩・桑名藩）に敗れたうえ，朝敵の汚名を着せられた。

H **第1次長州征討〔幕長戦争〕**（**1864年**7月，征長総督＝前尾張藩主徳川慶勝）

幕府が禁門の変を理由に長州征討の勅命を受けて出兵。下関戦争の結果，保守派が

復権した長州藩上層部は尊攘派を弾圧，戦わずして幕府に恭順の態度をとった。

※翌年土佐藩でも尊攘派の武市瑞山らを弾圧，攘夷運動は完全に挫折した。

I **四国艦隊下関砲撃事件〔下関戦争・馬関戦争〕**（**1864年**9月）

前年5月10日の報復として，**イギリス公使オールコック**が主導する

英・米・仏・蘭の四国連合艦隊が下関を砲撃。

※惨敗した長州藩もついに攘夷の不可能を悟り，イギリスとの接近の契機となる。

まとめ

天皇崇拝の尊王論と外国人排斥の攘夷論が合体したのが尊王攘夷論である。

イギリスは薩英戦争・下関戦争の交戦により薩摩・長州藩に興味を持った。

Chapter 2　江戸幕府の滅亡

目標
条約勅許以後のイギリスとフランスの動きを知ろう。
王政復古の大号令で成立した新政府の特徴を知ろう。

1　列強の動き

①列強の動き

A　英・仏の対立

〔1　　　　　　　　〕公使**パークス**が，幕府の無力を見抜き**薩摩藩・長州藩に接近**。
天皇を中心とする雄藩連合政権の実現を期待。それに対し〔2　　　　　　　　〕
公使**ロッシュ**はあくまでも幕府支持の立場をとり，財政・軍事的援助を続ける。

B　**条約勅許**（1865年）→兵庫開港は未だ認めず
英・米・仏・蘭の四国が兵庫沖に艦隊を派遣し威嚇。これにより攘夷論は消滅した。

C　**改税約書**（1866年）→関税率平均20%の従価税を一律5％の従量税に引き下げ
自由貿易の諸制限も撤廃。高価格品などの輸入が激増し，翌年から輸入超過へ。

2　江戸幕府の滅亡

①倒幕〔討幕〕運動の展開

A　**薩摩藩→**藩論を公武合体から倒幕に転換しイギリスに接近
西郷隆盛・大久保利通らを中心に攘夷思想を放棄。朝廷の公家岩倉具視らと結ぶ。

坂本龍馬

B　**長州藩→**藩論を幕府への恭順から倒幕に転換しイギリスに接近
1865年，**高杉晋作**が長府で挙兵し主導権を奪回。
桂小五郎〔木戸孝允〕・伊藤博文・井上馨・山県有朋らが台頭。
大村益次郎の指導のもとに軍事力強化に努める。

C　**薩長同盟〔連合〕**（**1866年**，京都）
〔3　　　　　　　　〕・**中岡慎太郎（土佐藩）**の斡旋で，小松帯刀・
西郷隆盛（薩摩藩）と木戸孝允（長州藩）が密約を締結。倒幕派の主力となる。

D　**第2次長州征討〔幕長戦争〕**（1866年）→薩摩藩は不参加
新式武装の長州藩が幕府軍を撃破し，**14代将軍家茂が大坂城で急死**して中止。
※流通の停滞により米価が高騰し，江戸・大坂で打ちこわしが多発していた。

②江戸幕府の滅亡

A　**15代将軍徳川慶喜**が就任（1866年12月，京都）

フランス公使ロッシュの意見により，洋風の職制・軍制を整備（＝慶応の改革）。

※横須賀造船所〔横須賀製鉄所〕の建設も進めた。

B　孝明天皇の急死（1866年12月）→年明けに明治天皇が即位

公武合体の立場に徹していた天皇の急死は，幕府にとって大きな痛手となった。

C　「［4　　　　　　　　　　　　］」発生（1867年7月～）

三河国を発端に京都・大坂や各地の街道沿いで翌年にかけて発生。

1866年から**世直し一揆**が多発，伊勢神宮への**御蔭参り**も流行し，

社会情勢は騒然としていた。

D　**討幕の密勅**　　　　　　　　　（1867年10月13～14日）

公家の**岩倉具視**らが薩長の**武力倒幕派**と結び画策したが，空振りに終わる。

E　［5　　　　　　　　］の上表　　　　（**1867年**10月14日）

あ　**前土佐藩主山内豊信〔容堂〕**が15代将軍慶喜に建白

※坂本龍馬の「船中八策」の影響を受けた**後藤象二郎**が藩論を統一。

い　二条城において慶喜が天皇に政権を奉還

※慶喜の狙いは，武力倒幕派の機先を制し支配体制を再構築することにあった。

F　坂本龍馬・中岡慎太郎暗殺事件　　　　（1867年11月15日）

G　［6　　　　　　　　　　　　］（**1867年**12月9日）

武力倒幕派が朝廷でクーデタを決行し天皇中心の新政府を樹立，

将軍・摂政・関白を廃止して**三職**（**総裁**1名・**議定**10名・**参与**20名）を設置。

※総裁には有栖川宮熾仁親王が就任。藩士も入れた雄藩連合の形式をとる。

H　**小御所会議**〔三職会議〕　　　　　　（**1867年**12月9日）

徳川慶喜の辞官納地（内大臣の辞退と領地の一部返上）を決定したが，

公議政体派の山内豊信〔容堂〕（前土佐藩主）・松平慶永（前越前藩主）らは反対。

※年末に徳川慶喜は大坂城へ引き上げ，新政府と軍事的に対立することとなった。

まとめ

イギリスは薩長中心の雄藩連合政権を期待し，フランスは幕府を後援した。

新政府は皇族・公家・藩士を含む雄藩連合で，徳川慶喜が外されていた。

第15講　PART 3　確認問題

1　奇兵隊を組織した長州藩士はだれか。

①　高杉晋作　　②　大久保利通
③　吉田松陰　　④　桂小五郎

2　三条実美らの尊攘派公家が長州藩に逃れた出来事はどれか。

①　禁門の変　　②　下関事件
③　生麦事件　　④　八月十八日の政変

3　尊攘派公家の沢宣嘉・平野国臣らが但馬国の代官所を襲撃した事件はどれか。

①　天狗党の乱　　②　生野の変
③　天誅組の変　　④　池田屋事件

4　四国艦隊下関砲撃事件を主導したのはだれか。

①　パークス　　②　フルベッキ
③　オールコック　　④　ロッシュ

5　幕府の無力を見抜き，薩摩藩・長州藩に接近した公使はだれか。

①　ヒュースケン　　②　パークス
③　オールコック　　④　ロッシュ

6 坂本龍馬とともに薩長同盟を斡旋した土佐藩の人物はだれか。

① 岩倉具視　② 後藤象二郎
③ 大村益次郎　④ 中岡慎太郎

7 大政奉還を 15 代将軍慶喜に建白したのはだれか。

① 山内豊信　② 松平容保
③ 松平慶永　④ 島津久光

8 王政復古の大号令で決められた**三職ではないもの**はどれか。

① 総裁　② 参議
③ 参与　④ 議定

第15講　開国と江戸幕府の滅亡

PART4 資料・史料と近・現代

Chapter 1　考古学の資料

目標
現存する近現代の建築からさまざまなことを学ぼう。
戦争遺産からさまざまなことを学ぼう。

1　近代・現代の遺物

①近世までと比べ発見された量が圧倒的に多い

②現存するものも圧倒的に多い

A　品川台場跡（東京都）→幕末

B　旧新橋停車場（東京都）→明治維新期

C　**開智学校**（長野県）→明治時代前期

D　旧岩崎邸（東京都，〔1　　　　　　〕が設計）→明治時代中期

E　旧東宮御所〔迎賓館赤坂離宮〕（東京都，**片山東熊**が設計）→明治時代後期

F　**東京駅**（東京都，**辰野金吾**が設計）→大正時代

G　国会議事堂（東京都）→昭和時代前期

H　**東京タワー**（東京都）→昭和時代中期

開智学校

2　近代・現代の戦争遺産

①戊辰戦争（1868 ~ 69 年）　→五稜郭（北海道）など
②西南戦争（1877 年）　→西郷隆盛像（東京都）など
③日清戦争（1894 ～ 95 年）　→春帆楼（山口県）など
④日露戦争（1904 ～ 05 年）　→記念艦三笠（神奈川県）など
⑤第一次世界大戦（1914 ～ 18 年）　→青島（中華人民共和国山東省青島市）など
⑥満州事変（1931 ~ 33 年）　→柳条湖（中華人民共和国遼寧省瀋陽市）など
⑦日中戦争（1937 ～ 45 年）　→盧溝橋（中華人民共和国北京市）など
⑧太平洋戦争（1941 ～ 45 年）

A　アリゾナ記念館（アメリカ合衆国ハワイ州オアフ島）
B　バンザイクリフ（アメリカ合衆国自治領北マリアナ諸島サイパン）
C　**原爆ドーム（広島県）**
D　**平和祈念像（長崎県）**
E　**平和の礎**（[2　　　　　　　　]）

平和の礎

まとめ
近代以降の現存物から，各時代の世相を直接感じることができる。
自分の暮らしている地域や国以外の戦争遺産にも触れることで，
戦争の多面的な側面や影響を知ることができる。

Chapter 2　歴史学の史料

目標　現代を生きる私たちが残す「史料」とは何だろう？
サブカルチャー〔対抗文化〕を利用した，日本史学習の方法について知ろう。

1　マスメディアとパーソナルメディアが残す史料

①近代のジャーナリズム

A　高札→**布告**→**官報**

B　瓦版→**小新聞**→**大新聞**→四大紙→二大紙へ

あ　東京日日新聞と大阪毎日新聞のち毎日新聞

い　東京朝日新聞と大阪朝日新聞のち朝日新聞

C　雑誌

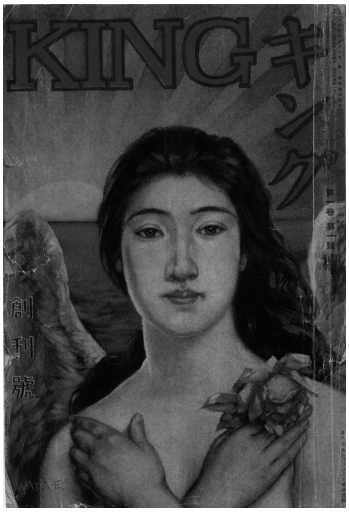
あ　総合雑誌→『太陽』『**中央公論**』『改造』など

い　大衆雑誌→**『キング』**など

う　週刊誌　→『サンデー毎日』『週刊朝日』など

え　専門雑誌→『東洋経済新報』『経済雑誌ダイヤモンド』

D　**ラジオ放送（1925年〜）→日本放送協会（NHK）**の設立（1926年）



『キング』創刊号

②現代のジャーナリズム

A　官報と白書

B　**マスメディア**

あ　**NHK（1953年にテレビ放送開始）**・NHKラジオ

い　**読売新聞**・スポーツ報知と日本テレビ

う　**朝日新聞**・日刊スポーツとテレビ朝日

え　**毎日新聞**・スポーツニッポンとＴＢＳ・ＴＢＳラジオ

お　産経新聞・サンケイスポーツとフジテレビ

か　日本経済新聞とテレビ東京

き　各出版社の雑誌（文藝春秋・新潮社・講談社・小学館など）

C　**パーソナルメディア〔SNS〕**

Twitter，Instagram，Facebook，LINE，各種ブログなど。

2　サブカルチャーと日本史学習

①学習図鑑

②学習漫画

③漫画

④アニメ

⑤ゲーム

⑥知育玩具

学習漫画

まとめ　私たちが使用しているSNSの書き込みですら，後世の「史料」となる。考古学・歴史学のアプローチやマスメディア・伝統文化からの情報以外に，サブカルチャーから日本史に触れる機会を得る人も多い。

第15講　PART 4　確認問題

1　明治時代中期に旧岩崎邸を設計したイギリス人建築家はだれか。

①　モース　②　ベルツ
③　コンドル　④　フェノロサ

2　大正時代に辰野金吾が設計したのはどれか。

①　東京駅　②　旧新橋停車場
③　開智学校　④　旧東宮御所

3　戦争遺産の一つである原爆ドームがあるのはどこか。

①　岡山県　②　広島県
③　長崎県　④　沖縄県

4　戦争遺産の一つである平和の礎があるのはどこか。

①　神奈川県　②　広島県
③　長崎県　④　沖縄県

5　現在，政府が国民に広く知らせるために発表するものはどれか。

①　布告　②　官報
③　瓦版　④　高札

6 大衆雑誌はどれか。

① 『中央公論』　② 『改造』
③ 『太陽』　④ 『キング』

7 日本テレビはどの新聞のグループ会社か。

① 読売新聞　② 毎日新聞
③ 産経新聞　④ 朝日新聞

8 「スポーツニッポン」と関係が深いのはどの新聞か。

① 朝日新聞　② 産経新聞
③ 毎日新聞　④ 読売新聞

第 16 講　明治維新と立憲国家の成立

PART1 戊辰戦争と明治維新

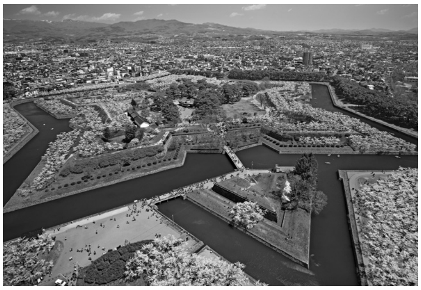
Chapter 1　戊辰戦争

目標
五箇条の誓文が開明的な内容なのはなぜだろう？
五榜の掲示の最大の特色は何だろう？

1　戊辰戦争（1868～69年）

1868 年　1 月　**鳥羽・伏見の戦い**により〔[1]　　　　　　〕開始
※列国に天皇を中心とする新政府樹立を宣言。
2 月　有栖川宮熾仁親王率いる東征軍が江戸へ向け進軍
※**相楽総三**らの**赤報隊**も，年貢半減令を掲げ東山道を進軍。
のち新政府の方針転換により「偽官軍」として処刑される。
4 月　**江戸無血開城**
※新政府の**西郷隆盛（薩摩藩）**と**勝海舟（旧幕臣）**が会談し決定。
5 月　**奥羽越列藩同盟**の成立
※東北・北陸諸藩が結んだ反新政府軍事同盟。
彰義隊の鎮圧〔上野戦争〕
※江戸の寛永寺で大村益次郎（長州藩）らの新政府軍が鎮圧。
7 月　長岡城の戦い〔北越戦争〕
※河井継之助（長岡藩）らが新政府軍に抵抗。
9 月　会津藩降伏　〔会津戦争〕
※白虎隊などが壊滅。藩主松平容保は降伏し，奥羽越列藩同盟も崩壊。

1869 年　5 月　**五稜郭の戦い〔箱館戦争〕**
※〔[2]　　　　　　〕**(旧幕臣)**
らが降伏し，戊辰戦争は終結。


五稜郭

2 明治維新〔御一新〕の基本方針

①〔3　　　　　　　　　　〕(**1868年**3月14日，京都御所紫宸殿)

A　成立過程

由利公正（越前藩）が起草→福岡孝弟（土佐藩）が修正

→木戸孝允（長州藩）が加筆修正。

B　内容→天皇が文武百官を率い神々に誓う「**国是**」

公議世論の尊重，開国和親，天皇親政など。

②〔4　　　　　　　　　　〕(**1868年**3月15日）**→旧幕府の民衆政策を引き継ぐ**

全国の民衆への新政府の基本姿勢を５枚の**高札**で示す。

A　定３札→永世の定法

五倫の道（儒教的道徳）を正す，徒党・強訴・逃散の禁止，切支丹邪宗門の禁止。

B　覚２札→一時の掲示

万国公法の履行（外国人殺傷の禁止など)，脱藩浮浪の禁止。

③〔5　　　　　　〕(**1868年**閏４月）→完全には実施されず

アメリカの制度を参考に，福岡孝弟（土佐藩）・副島種臣（肥前藩）が起草。

A　中央集権→太政官七官制

三職制を廃止，地方は府藩県三治制とする。

B　**太政官**の下で**形式上の三権分立**と議事制度の採用

立法の議政官（上局→議定・参与，下局→貢士)，行政の行政官，

司法の刑法官を設置。

のち議政官の下局は公議所さらに集議院となり権限が削減される。

C　４年ごとの官吏互選制→１回のみ実施

④東京遷都（1869年)

1868年７月　江戸を〔6　　　　　〕と改称

８月　**明治天皇**即位の礼

９月　慶応から〔7　　　　　〕へと改元し**一世一元の制**を採用

1869年９月　京都から**事実上の東京遷都**

まとめ

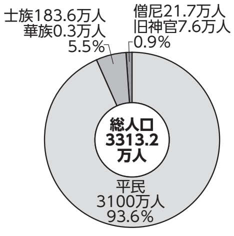
五箇条の誓文が開明的なのは，列国の支持を得ようとしたためだった。

五榜の掲示は，旧幕府の民衆政策をそのまま引き継いでいた。

Chapter 2　中央集権体制の確立と官制

目標　諦め以外の要素で旧藩主が廃藩置県に反対しなかったのはなぜだろう？
藩閥政府になったのはなぜだろう？

1　四民平等



明治初年の人口比

①**四民平等**（1869 年～）→皇族以外の “ 士農工商 ” 身分を撤廃

〔1　　　　〕（公家・大名），

〔2　　　　〕（武士，足軽などは当初「卒族」とされた），

〔3　　　　〕（農・工・商など庶民全て）。

※**苗字を義務化**，平民と華族・士族との結婚を許可，移住・職業選択の自由の承認。

②解放令〔賤称廃止令〕（1871 年）

えた・非人などの呼称を廃止し平民としたが，“ 新平民 ” という差別的呼称も残存し，形式的なものに過ぎなかった。

※北海道の〔4　　　　　〕は保護地に集住, 農業に従事させるなど同化政策をとった。

のち**北海道旧土人保護法**を制定（1899 年）

③**戸籍法**（1871 年）→翌年に全国民の苗字と名前を登録

初の近代的全国戸籍である**壬申戸籍**（1872 年）は，

華族・士族・平民の族籍を記載したため，差別の温存につながった。

2　中央集権体制の確立と政府の整備

①中央集権体制の確立

A　〔5　　　　　　〕（**1869 年**）→府藩県三治制の下で実施

薩長土肥 4 藩主で実施後に全藩に命令。旧藩主が領地・人民を天皇に返還し**知藩事**として藩政にあたり，石高にかわる家禄（年貢収入の 10 分の 1 ）が支給された。

B　〔6　　　　　　〕（**1871 年**）→薩長土の 3 藩より御親兵を徴集し反乱に備える

1 使 3 府 302 県を設置し, 年末に 1 使 3 府 72 県に集約（1888 年に 1 道 3 府 43 県)。

中央から派遣される**府知事・県令〔県知事〕**による中央集権体制が確立。

②中央政府の整備

1869 年　太政官二官六省制→版籍奉還後に政体書の太政官七官制を改める

1871 年　太政官三院制→廃藩置県後に神祇官を神祇省に格下げ

※**正院**（最高機関，太政大臣・左右大臣・**参議**），〔7　　　　〕（立法機関），

右院（省務の協議機関，各省の長官〔**卿**〕・次官〔**大輔**〕）。

③**藩閥政府**の形成→いわゆる「〔8　　　　〕」

A　公家

三条実美（太政大臣），〔9　　　　〕（右大臣）ら。

B　**薩摩**

〔10　　　　〕，**西郷隆盛**，**黒田清隆**，**松方正義**，西郷従道，大山巌ら。

C　**長州**

〔11　　　　〕，前原一誠，**伊藤博文**，**井上馨**，**山県有朋**，品川弥二郎ら。

D　**土佐**

板垣退助，**後藤象二郎**，佐々木高行，福岡孝弟ら。

E　**肥前**

大隈重信，**江藤新平**，副島種臣，大木喬任ら。

三条実美

④官庁の新設

1869 年　〔12　　　　〕の設置→東京のち札幌

※蝦夷地を〔13　　　　〕と改称，その開拓と経営を担う。

1870 年　**工部省**の設置→ 1885 年に廃止

※重工業部門の殖産興業政策を推進，初代工部卿は伊藤博文（長州藩）。

1871 年　**文部省**の設置

※教育制度の整備を推進，初代文部卿は大木喬任（肥前藩）。

1873 年　〔14　　　　〕の設置

※殖産興業・警察事務・地方行政を統括，**初代内務卿は大久保利通（薩摩藩）**。

1874 年　東京府に**警視庁**を設置

※川路利良（薩摩藩，初代大警視）の建議。邏卒を巡査と改称。

まとめ
負債を明治政府が肩代わりしたこともあり旧藩主は廃藩置県に賛成した。
幕末に活躍した雄藩出身者が新政府の中心となり，藩閥を形成した。

第 16 講 PART 1 確認問題

1 戊辰戦争の発端となった戦いはどれか。

① 長岡城の戦い ② 鳥羽・伏見の戦い
③ 禁門の変 ④ 生野の変

2 五稜郭の戦いで，降伏した旧幕臣はだれか。

① 勝海舟 ② 大村益次郎
③ 榎本武揚 ④ 相楽総三

3 1868 年発布の五箇条の誓文を，最終的に加筆修正したのはだれか。

① 福岡孝弟 ② 副島種臣
③ 由利公正 ④ 木戸孝允

4 政体書に基づいて設置された最高官庁はどれか。

① 行政官 ② 太政官
③ 参与 ④ 議政官

5 太政官三院制において，正院に属した官職はどれか。

① 参議 ② 大輔
③ 議政官 ④ 卿

6 藩閥政府における長州藩出身者はだれか。

① 江藤新平　② 松方正義
③ 黒田清隆　④ 井上馨

7 大隈重信はどの藩の出身か。

① 薩摩藩　② 長州藩
③ 土佐藩　④ 肥前藩

8 大久保利通はどこの初代長官に就任したか。

① 文部省　② 内務省
③ 工部省　④ 開拓使

第 16 講　明治維新と立憲国家の成立
PART2 新政府の諸政策

Chapter 1　「富国強兵」策

目標
徴兵令反対一揆が起こったのはなぜだろう？
地租改正を行ったのはなぜだろう？

1　軍制の整備と士族の解体

大村益次郎〔村田蔵六〕

①軍制の整備→国民国家形成のため

「〔1　　　　　　　〕」政策を進める

1869 年　兵部省の設置 **→大村益次郎**〔村田蔵六〕**（長州藩）**の尽力

1871 年　御親兵の徴集→のち近衛兵さらに近衛師団へ

鎮台の導入→４鎮台からのち６鎮台へ

1872 年　兵部省を廃止し**陸軍省・海軍省**に分離

徴兵告諭→山県有朋（長州藩）の尽力

1873 年　〔2　　　　　　　〕**→国民皆兵**を目標に**満 20 歳の男子**から３年間徴兵

※当初は兵役免除規定（戸主・嗣子・養子，官吏・学生，
代人料 270 円を納付者など）が多く，実際は庶民の次男以下に適用された。

※農民の**徴兵令反対一揆〔血税一揆〕**も起こった。

②士族の解体

A　秩禄〔家禄・賞典禄〕の整理→財政負担（歳出の約 30%）の解消を図る。

1873 年　秩禄奉還の法→希望者に対し秩禄の支給を止め一時金を支給。

1876 年　秩禄処分→同年に**廃刀令**も出される

※受給者に対し**金禄公債証書**を与え秩禄を全廃。
四民平等政策や徴兵令と合わせ，士族は全ての特権を失った。

B　〔3　　　　　　　〕→資金の貸し付けや就職の斡旋など。

官吏・巡査・教員になれれば幸運で，売却した金禄公債証書を元手に
農業や商業に手を出し「**士族の商法**」で失敗し没落する者も多かった。

※北海道開拓事業の一環で〔4　　　　　　〕（1874 ~ 1904 年）もあった。

2 地租改正

①経緯→旧領主層の所有権は認めず

1871年　田畑の勝手作りを許可（＝作付制限を撤廃）

1872年　田畑の売買を許可（＝田畑永代売買禁止令を撤回）

地価を定め**地券**〔壬申地券〕を発行（1886年からは登記法）

1873年　〔5　　　　　　　　〕**条例**

※1879年に耕地･宅地はほぼ終了。1882年までに山林･原野も含め完了した。

②要点→全て全国一律

A　課税基準

不安定な収穫高（石高）→一定の地価（地方官の査定により決定）へ

B　納入方法

物納（米・貨幣など）→金納（**地租は地価の３％**）へ

C　納税

村請制→地券所有者と確定

D　その他

あ　林野などの入会地のうち所有権を立証できないものは官有地に編入

い　地価の１％を地方税である民費として金納

③影響

政府は安定した税収を確保し，財政の基礎が確立（従来の年貢収入を維持する方針で実施）。**寄生地主**は土地所有権が確立。地租は定額で固定されているため，米価高騰により利益は増大。自作農・小作農は高率の地租・現物小作料により困窮。

※1876年に茨城大一揆〔真壁騒動〕，三重・東海大一揆〔伊勢暴動〕など**地租改正反対一揆**が多発し，1877年の西南戦争直前に地租が〔6　　　　　〕％に下げられた。

④意義

財政の基礎と近代的税制が確立。地主・自作農の土地所有権も確立し，地租の金納が始まり，農村への商品経済の浸透が進んだ。

まとめ

武士の仕事だった軍事が庶民に回ってきたので徴兵令反対一揆が起こった。
財政の安定と全国一律の税制確立のため，地租改正が行われた。

Chapter 2 「殖産興業」策

目標
軍事産業の発展の経緯を知ろう。
北海道の開拓に力を入れたのはなぜだろう？

1 近代産業の育成

「**富国強兵**」「〔1 〕」政策の指導は，

延べ3000人に及ぶ**お雇い外国人〔外国人教師〕**などが行った。

①軍事→旧幕藩施設の継承・拡充

東京砲兵工廠（もと関口大砲製作所），大阪砲兵工廠，石川島造船所，

横須賀造船所（もと横須賀製鉄所）兵庫造船所，長崎造船所（もと長崎製鉄所），

三池炭鉱，高島炭鉱など。

②鉄道→大都市と開港場を結ぶ「陸蒸気」

新橋〜横浜間（1872年，イギリスの援助），

大阪〜神戸間（1874年），大阪〜京都間（1877年）など。

③海運

内務卿大久保利通・大蔵卿大隈重信の保護を受け，

〔2 〕**（土佐藩）**が設立した**三菱**が躍進。

1874年　台湾出兵の軍事輸送に活躍

1875年　三菱商会（もと九十九商会）が郵便汽船三菱会社に拡張・発展

1877年　西南戦争の軍事輸送に活躍

1878年　紀尾井坂の変で大久保利通殺害

1881年　明治十四年の政変で大隈重信下野

1885年　**日本郵船会社**

※競合相手の共同運輸会社（政府・三井系）と合併。

前島密の1円切手

④通信→のち逓信省の管轄（1885年〜）

A　**郵便**

1871年　**前島密**の建議で官営**郵便制度**発足

※東京〜大阪間で事業開始。まもなく全国均一料金制を採用し，
飛脚制度にかわる郵便網が発達。

1877年　万国郵便連合条約〔UPU〕に加盟

B　電信→長崎～上海の海底電線を通じ欧米と接続。

1869年　東京～横浜間に初の**電信線**を架設

1874年　長崎～小樽間

C　電話

1877年　アメリカから輸入

1890年　官営の電話事業開始

⑤農業・牧畜→西洋式技術の導入

駒場農学校（東京府），三田育種場（東京府），札幌農学校（北海道）など。

⑥産業

A　製糸・紡績の器械生産を促進

〔3　　　　　　　　　　　〕・**新町紡績所（群馬県）**，

深川セメント製造所（東京府）などの**官営模範工場**を設立。

※1872年設立の富岡製糸場は，フランス人ブリューナが指導。

B　勧業政策

1877年　第1回**内国勧業博覧会**（東京府上野にて）

※以後，大阪における第5回まで開催。

2　北海道の開拓

開拓次官（のち長官）〔4　　　　　　　　　　〕**（薩摩藩）**が**アメリカ人ケプロン**を顧問として招き，**アメリカ式大農場制度**・畜産技術の移殖を図る。

1869年　松浦武四郎の建議で蝦夷地を**北海道**と改称

東京に〔5　　　　　　　　〕を設置

1871年　開拓使を**札幌**に移転

1874年　**屯田兵制度**の開始→ロシアに対する備え

1876年　〔6　　　　　　　　　　〕を開校し**アメリカ人クラーク**を教頭に招く

1882年　開拓使を廃止し函館・札幌・根室三県体制となる

1886年　三県ともに廃止し**北海道庁**を設置

まとめ

軍事産業は，旧幕藩施設の継承・拡充を行い発展した。

明治政府は，北方の大国ロシアへの対策を考え，北海道開拓に力を入れた。

第 16 講　PART 2　確認問題

1　兵部省設置のために尽力したのはだれか。

①　山県有朋　②　井上馨
③　江藤新平　④　大村益次郎

2　内乱や一揆に備えて兵部省が全国６か所に設置したのはどれか。

①　諸隊　②　鎮台
③　近衛兵　④　師団

3　徴兵告諭布告に尽力したのはだれか。

①　大木喬任　②　大村益次郎
③　山県有朋　④　後藤象二郎

4　地租改正反対一揆により変更された，地価における地租の割合はどれか。

①　３％　②　2.5%
③　２％　④　1.5%

5　陸蒸気が初めて開通したのはどこか。

①　東京～上野間　②　東京～八王子間
③　新橋～横浜間　④　新橋～鎌倉間

6 郵便制度を建議したのはだれか。

①　岩崎弥太郎　　②　井上馨
③　前島密　　④　後藤象二郎

7 北海道の開拓次官，次いで長官となったのはだれか。

①　黒田清隆　　②　副島種臣
③　榎本武揚　　④　松方正義

8 札幌農学校の教頭として招かれたアメリカ人教育家はだれか。

①　ブリューナ　　②　クラーク
③　コンドル　　④　ケプロン

第16講　明治維新と立憲国家の成立

PART3 明治初期の経済政策と国際問題

Chapter 1　明治初期の経済政策

目標
国立銀行とは何だろう？
政商と財閥の違いは何だろう？

1　近代的貨幣・金融制度の整備

①近代的貨幣・金融制度の整備

A　戊辰戦争（1868 ～ 69 年）の財源としての不換紙幣発行

太政官札（1868 年），**民部省札**（1869 年）を由利公正（越前藩）の建議で発行。

※関西商人からの御用金徴収だけでは足りなかった。

B　**新貨条例**（**1871 年**，伊藤博文の建議）

〔1　　〕・**銭**・**厘**の十進法による建前上の金本位制確立を図り，

造幣局で金貨・銀貨・銅貨を鋳造。

※実際には金銀複本位制（事実上の銀本位制？）。金貨はほとんど流通せず，
　開港場では貿易銀，国内では不換紙幣が主に用いられた。

C　新たな政府紙幣＝明治通宝札の発行（1872 年）

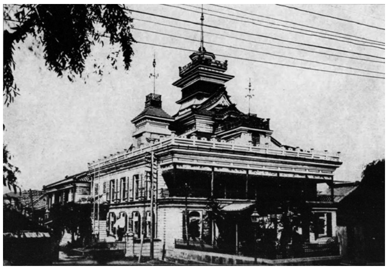
太政官札，民部省札に続く不換紙幣を発行。ドイツで印刷された。

D　〔2　　　　　　　　〕（**1872 年**，〔3　　　　　　〕の尽力）

アメリカのナショナル＝バンク制度にならった**民間銀行**を設立。

民間の資本力で兌換紙幣を発行させようとした。

※発行銀行券の正貨兌換を義務付けたため，設立は三井組・小野組が出資した
　東京の**第一国立銀行**（1873 年）など４行にとどまる。


第一国立銀行

渋沢栄一

E　**国立銀行条例改正**（1876 年）

発行銀行券の正貨兌換義務を取り除いたうえ，

金禄公債証書を資本金とすることも認められたので，

第十五国立銀行〔華族銀行〕をはじめ設立が急増した。

※1879 年，京都の第百五十三国立銀行まで設立が進む。

　銀行の乱立により不換紙幣が出回り，インフレーション〔物価高〕が進んだ。

2　政商の成長

〔4　　　　〕は，政府の保護を受けた

特権的商人（小売・流通・貿易・金融など第三次産業のみ）。

のちに第一次産業や第二次産業も含む，

多角的な企業グループ＝**財閥**へと成長するものも多かった。

①江戸時代からの大商人

〔5　　　　〕，**住友**，鴻池など。

②旧藩士

土佐藩出身の**岩崎弥太郎**と弟の弥之助，薩摩藩出身の〔6　　　　　　　〕など。

③その他

幕末の両替商から出た**安田善次郎**，鉱山経営の**古河市兵衛**など。

岩崎弥太郎

まとめ

国立銀行は，アメリカの制度をまねた紙幣発行権を持つ民間銀行だった。

政商は政府と結びついた特権的商人で，

財閥は多角経営を行う独占的企業グループのこと。

Chapter 2　明治初期の国際関係

目標
征韓論争は国内的にはどのような問題だったのだろう？
欧米諸国と東アジア諸国に対する外交の違いについて知ろう。

1　明治初期の欧米との関係

①岩倉使節団（1871～73年）

A　目的

条約改正の予備交渉と欧米諸国の**視察**。

B　全権

右大臣〔1　　　　　　　　　〕を大使に，

大久保利通（薩摩），

木戸孝允・伊藤博文（長州），

山口尚芳（肥前）が副使として随行。

岩倉使節団

※中江兆民（土佐）や**津田梅子**らが留学生として使節団に同行。

C　結果

欧米視察は一定の成果をあげるが，条約改正の予備交渉は失敗。

※随行した久米邦武は『(特命全権大使）米欧回覧実記』を著す。

D　影響

この外遊体験が，使節団と**留守政府**（三条実美・**西郷隆盛・板垣退助・江藤新平**ら）との対立を引き起こし，**明治六年の政変〔征韓論争〕**が発生する。

②国境の確定

A　**樺太・千島交換条約**（1875年，ペテルブルグにて）→日本全権**榎本武揚**

開拓長官黒田清隆が，北海道開拓事業専念のため樺太の放棄を主張。

ロシアに樺太領有を認める代わりに，日本が千島列島全てを領有。

B　〔2　　　　　　　　　〕の領有（1876年）

前年に米・英に対し領有宣言して異議がなかったため，内務省のち東京府が管轄。

2 明治初期の東アジアとの関係

①清国との関係

1871年 〔3 〕→日本全権伊達宗城，清国全権李鴻章

※相互に開港し領事裁判権を認め合う初の**対等条約**だが，
日本は不満で1873年に批准。

台湾における**琉球漂流民殺害事件**

1872年 **琉球藩**の設置（前年に鹿児島県に編入されていた）

※**尚泰**を藩王とし華族に列したが，宗主権を主張する清国は強く抗議。

1874年 **台湾出兵〔征台の役〕**→琉球漂流民殺害事件を理由に**西郷従道**が出兵

※〔4 〕はこれに反対し政府から下野。

※大久保利通が北京で交渉，イギリスの調停により日清互換条款を締結。
日本の出兵を正当な抗議と認めた清国が日本に事実上の賠償金として
50万両を支払い，宮古・八重山諸島を日本領とすることで決着した。

1879年 〔5 〕を設置し**琉球処分**を完了→藩王尚泰は東京に移す

※前アメリカ大統領グラントの調停（先島分島案＝宮古･八重山諸島を清に譲り，
清国は日本に西欧並みの権限を与える）は失敗。

②朝鮮との関係

1873年 **征韓論**→武力による朝鮮の開国を目指す

※欧米視察から帰国した**岩倉具視･大久保利通**･伊藤博文ら内治優先派に敗れた，
留守政府の**西郷隆盛・板垣退助**・後藤象二郎・**江藤新平**・副島種臣ら
征韓派の参議が下野（＝**明治六年の政変**）。

※大隈重信・井上馨・山県有朋ら留守政府にも内治優先派はいた。

1875年 〔6 〕

※日本の軍艦雲揚が朝鮮側を挑発し戦闘に発展する。

1876年 **日朝修好条規**〔江華条約〕→日本全権**黒田清隆**

※領事裁判権・関税免除などを承認させた，**日本優位の不平等条約**。

※釜山など３港（のち仁川・元山と決定）の開港と貿易の開始，
清国の宗主権を否定。

まとめ
征韓論争は国内的には二派閥の勢力争いだった。
日本は東アジアには強圧外交，欧米には妥協的な和親外交だった。

第 16 講　PART 3　確認問題

1　新貨条例と関係があるのはどれか。

①　第一国立銀行の設立　②　不換紙幣の発行
③　銀本位制度の確立　④　円・銭・厘の十進法の採用

2　国立銀行条例制定に尽力したのはだれか。

①　前島密　②　松方正義
③　五代友厚　④　渋沢栄一

3　政商として活動した旧薩摩藩士はだれか。

①　後藤象二郎　②　五代友厚
③　山県有朋　④　岩崎弥太郎

4　鉱山を経営した政商はだれか。

①　古河市兵衛　②　前島密
③　五代友厚　④　安田善次郎

5　岩倉使節団に副使として随行したのはだれか。

①　西郷隆盛　②　大久保利通
③　板垣退助　④　岩倉具視

6 樺太・千島交換条約を結ぶ際，日本全権を務めたのはだれか。

① 伊藤博文　② 伊達宗城
③ 榎本武揚　④ 黒田清隆

7 琉球漂流民殺害事件を理由に台湾に出兵したのはだれか。

① 西郷従道　② 江藤新平
③ 井上馨　④ 副島種臣

8 明治六年の政変で下野したのはだれか。

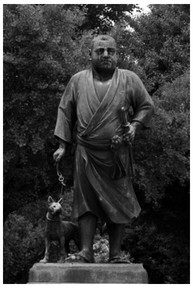
① 板垣退助　② 大隈重信
③ 大久保利通　④ 井上馨

第 16 講　明治維新と立憲国家の成立
PART4 新政府への抵抗と自由民権運動の開始

Chapter 1　士族の反乱と農民一揆

目標
士族の反乱の原因は何だろう？
なぜ政府は地租改正反対一揆に対応して，地租を引き下げたのだろう？

1　士族の反乱


西郷隆盛銅像

①背景

A　**新政府への不満**

徴兵令・征韓論の敗北（1873 年），
廃刀令・秩禄処分（1876 年）などによる
特権の剥奪と経済的困窮。

B　**征韓派参議の下野（1873 年，〔[1]　　　　〕）**
不平士族が西郷隆盛・江藤新平らの下に結集。

②展開

1874 年　〔[2]　　　　〕（**江藤新平**〔前参議・司法卿〕ら）
※旧肥前藩士らが征韓党を結成して挙兵，江藤は処刑された。

1876 年　神風連〔敬神党〕の乱（太田黒伴雄〔旧熊本藩士〕ら）
秋月の乱（宮崎車之助〔旧秋月藩士〕ら）→福岡県
萩の乱（**前原一誠**〔前参議〕ら）→山口県
※旧長州藩士らが挙兵，前原は処刑された。

1877 年　〔[3]　　　　〕（**西郷隆盛**〔前参議〕ら）
※**私学校**生を中心とした最大・最後の反乱。
熊本鎮台を攻めるが落とせず，鹿児島に戻った西郷は城山で自害。
近代的な装備・訓練を受けた農民たち＝徴兵軍の実力が認知される。
木戸孝允が京都で病死

1878 年　**紀尾井坂の変**
※〔[4]　　　　〕が暗殺され，「**維新の三傑**」は全て死没。

③結果

A　**西南戦争を最後に武力による反抗は終結**，以後は言論による自由民権運動へ。

B　西南戦争における莫大な戦費調達のため政府は不換紙幣を濫発，
　インフレーション〔物価高〕を招く。

2　農民の抵抗

①原因→**新政府への不満**

A　開明的政策への不満
　解放令（1871年），太陽暦の採用（1872年）など。

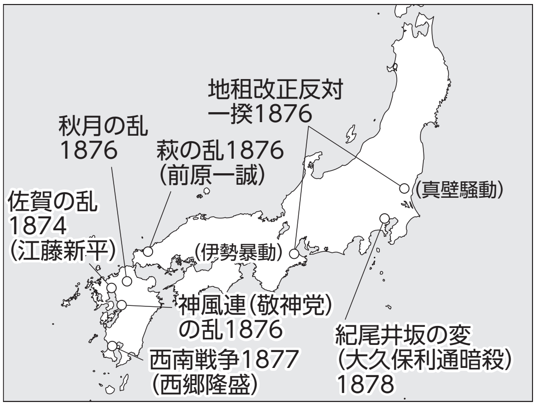
B　負担増大への不満
　学制（1872年），徴兵令・地租改正（1873年）など。

②展開→〔5　　　　　　　〕の発生

A　**学制反対一揆**

B　**徴兵令反対一揆〔血税一揆〕**

C　**地租改正反対一揆**
　特に**1876年**には，低米価の中，過去の高米価も含め
　平均化した地価を基準に地租を定めることに反発する大規模な一揆が各地で発生。
　※農民一揆が士族の反乱と結びつくことを恐れた政府は，
　1877年に地租を
　３％から2.5％に引き下げた
　（「竹槍でドンと突き出す
　二分五厘」）。



新政府への抵抗

まとめ
士族の反乱の原因は，全ての特権の剥奪と経済的困窮だった。
政府は士族の反乱と農民一揆が結びつくことを恐れ，地租を引き下げた。

Chapter 2　自由民権運動の開始

目標
自由民権運動の思想的背景について知ろう。
民権運動がいきなり挫折したのはなぜだろう？

1　自由民権運動の背景

中江兆民

①**西洋思想の流入**

「東洋のルソー」**中江兆民**や
福沢諭吉などの啓蒙思想家たちによる，
フランス流自由主義やイギリス流功利主義の紹介。

②反政府運動の高揚

不平士族の反乱や農民一揆が多発。

③**征韓論の敗北（1873年，明治六年の政変）**→征韓派参議5名の下野

〔1　　　　　　　　〕**（薩摩）**
〔2　　　　　　　　〕**（土佐）・後藤象二郎（土佐）**
〔3　　　　　　　　〕**（肥前）・副島種臣（肥前）**

2　自由民権運動の開始

1874年，〔4　　　　　　　　　　　　〕を太政官**左院**に提出し，
自由民権運動がスタート。

①背景

内務卿**大久保利通**を中心とする薩長藩閥による「有司専制」に対する，
他藩出身士族たちの不満。

②人物

板垣退助・後藤象二郎・江藤新平・副島種臣ら8名が，
東京で**愛国公党**（日本初の**政社**）を結成して建白書に署名。

③建白書の内容

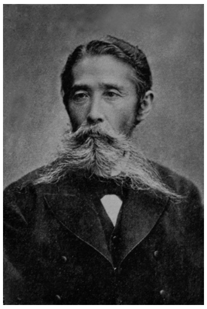
「維新の功労者」たる士族・豪農・豪商の参政権を要求。
※全文が『**日新真事誌**』（イギリス人ブラックが創刊した邦字新聞）に掲載される。

④民撰議院論争が全国に拡大→早期開設論と時期尚早論

⑤意義

政府には時期尚早と無視されたが，

以後発展する自由民権運動の口火となる。



板垣退助

⑥「士族民権」の展開

1874年　**民撰議院設立の建白書**を左院に提出し却下される

※愛国公党は解散，江藤新平と副島種臣が離脱。

高知で〔5　　　　　　　〕を設立→板垣退助・片岡健吉ら

※福島の石陽社など各地で政社の結成あいつぐ。

1875年　〔6　　　　　　　〕→〔7　　　　　　　〕・木戸孝允・板垣退助

※**木戸孝允・板垣退助の参議復帰**が決定。

大阪で〔8　　　　　　　〕を結成（第1回大会）

※各地の政社の連合組織。

大久保利通

漸次立憲政体樹立の詔

※〔9　　　　　　　〕・**大審院・地方官会議**も設置される。

〔10　　　　　　　〕・**新聞紙条例**

※妥協と弾圧により民権運動は一時沈滞。

板垣退助は半年後に再度下野。

1876年　元老院で憲法草案の起草開始→『日本国憲按』として完成（1880年）

1877年　**立志社建白**

※西南戦争中，社長の**片岡健吉**を総代に

国会開設・地租軽減・対等外交などの天皇への上表を試み，却下された。

※立志社の一部が反乱軍に加わろうとしたこともあり，運動は下火となった。

まとめ

自由民権運動の背景には，西洋思想の流入があった。

自由民権運動は，参加者が限られた「士族民権」から始まったことで

武力闘争と勢力が分散されてしまい，さらに妥協と弾圧が続き停滞した。

第16講 PART4 確認問題

1 江藤新平らが起こしたのはどれか。

① 萩の乱 ② 佐賀の乱
③ 神風連の乱 ④ 秋月の乱

2 萩の乱を指導したのはだれか。

① 宮崎車之助 ② 西郷隆盛
③ 太田黒伴雄 ④ 前原一誠

3 紀尾井坂の変で暗殺されたのはだれか。

① 木戸孝允 ② 西郷隆盛
③ 大久保利通 ④ 前原一誠

4 武力による反抗はどの反乱を最後に終結したか。

① 西南戦争 ② 萩の乱
③ 佐賀の乱 ④ 秋月の乱

5 「東洋のルソー」と呼ばれたのはだれか。

① 福沢諭吉 ② 中村正直
③ 中江兆民 ④ 津田梅子

6 明治六年の政変で下野した土佐藩出身者はだれか。

① 副島種臣　　② 後藤象二郎
③ 江藤新平　　④ 西郷隆盛

7 民撰議院設立の建白書を提出した政党はどれか。

① 愛国社　　② 立憲改進党
③ 立志社　　④ 愛国公党

8 西南戦争中に，立志社の総代となったのはだれか。

① 片岡健吉　　② 大隈重信
③ 木戸孝允　　④ 江藤新平

第 16 講　明治維新と立憲国家の成立
PART5 自由民権運動の拡大と激化・衰退

Chapter 1　自由民権運動の拡大と政党の成立

目標　自由民権運動が拡大したのはなぜだろう？
初めてできた政党について知ろう。

1　自由民権運動の拡大

1878 年　（地方）三新法〔郡区町村編制法・府県会規則・地方税規則〕

※士族反乱や農民一揆が前年に収まったことで確立された，初の統一的地方制度。

愛国社が第２回大会で再興（大阪）

※「士族民権」から寄生地主・商工業者参加の「豪農民権〔豪商民権〕」へ。

1879 年　愛国社第３回大会（大阪）

1880 年　愛国社第４回大会（大阪）

※別組織として〔1　　　　　　　　〕が発足。

河野広中・片岡健吉が上京し，

太政官や元老院に国会開設請願書の提出を試みるが拒否される。

〔2　　　　　　〕

※政治結社・集会の届け出制や，屋外集会の禁止などを規定。

1881 年　開拓使官有物払い下げ事件

※翌年に廃止予定だった開拓使の開拓長官〔3　　　　　　〕が，

同じ薩摩藩出身の政商**五代友厚**が経営する関西貿易社に対し，

不当な低価格で官有物を払い下げようとしたことが露呈。

藩閥の横暴だと世論の攻撃を浴び中止となる。

〔4　　　　　　　　　　〕→大久保利通死後の主導権争い

※イギリスの議院内閣制をモデルに国会の早期開設を主張する

参議〔5　　　　　　〕を，

時期尚早とする右大臣岩倉具視・参議〔6　　　　　　〕らが罷免。

※同時に欽定憲法制定の基本方針を決定，

国会開設の勅諭を発布して 1890 年の国会開設を公約した。

2　民権論の高揚と政党の結成

①民権論の高揚

『民約訳解』（**中江兆民**），『天賦人権論』（馬場辰猪），

『天賦人権弁』**『民権自由論』**（［7　　　　　　　　］）など。

※女流民権家の**岸田〔中島〕俊子**，**景山〔福田〕英子**，楠瀬喜多ら。

②［8　　　　　　　　］

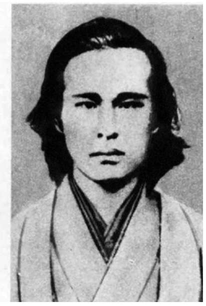
A　民権派

『東洋大日本国国憲按』（**植木枝盛**，抵抗権・革命権を定め急進的），

『日本憲法見込案』（立志社），

『五日市憲法草案』（千葉卓三郎が住民の討論を基礎に起草），

『私擬憲法案』（**交詢社**）など。



植木枝盛

B　国権派

『国憲意見』（福地源一郎〔桜痴〕）など

③**政党**の結成

A　［9　　　　　　］（**1881～84年**）→民権派の左派

［10　　　　　　　　］を党首に**フランス流**急進主義の**主権在民**，

一院制，**普通選挙**を唱え，不平士族，豪農・豪商，貧農たちの支持を得る。

B　［11　　　　　　　　　］（**1882年～**）→民権派の右派

［12　　　　　　　　］を党首に**イギリス流**漸進主義の**主権在君民〔君民同治〕**，

議院内閣制に基づく二院制，**制限選挙**を唱え，**福沢諭吉**ら知識人，

三菱の岩崎弥太郎ら都市実業家たちの支持を得る。

C　**立憲帝政党**（**1882～83年**）→国権派

福地源一郎〔桜痴〕を党首に**ドイツ流**国家主義の**主権在君**，**二院制**，

制限選挙を唱え，官僚，神職，僧侶，国学者，漢学者〔儒学者〕などの支持を得た。

まとめ

（地方）三新法の制定により，自由民権運動参加者の裾野が広がった。
フランス流急進主義の自由党，イギリス流漸進主義の立憲改進党，
ドイツ流国家主義の立憲帝政党が結党され前者２党が民権派政党だった。

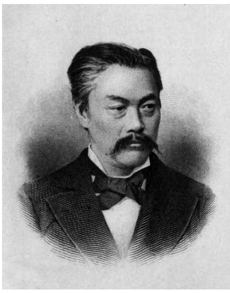
Chapter 2　松方デフレと民権運動の激化・衰退

目標
松方デフレが民権運動の激化につながったのはなぜだろう？
大同団結運動が起こったのはなぜだろう？

1　松方財政

①**松方デフレ財政**

1881 ～ 86 年，薩摩藩出身の大蔵卿（のち大蔵大臣）
〔[1]　　　　　　　　　〕が，インフレ〔物価高〕の収拾と
安定した貨幣制度の確立を目的に緊縮・デフレ政策を行う。
※**増税**による歳入増加，軍事費を除く
緊縮財政〔デフレ財政〕による歳出減少を図り，
銀本位制の貨幣制度を確立。


松方正義

1882 年　中央銀行として〔[2]　　　　　　　　　〕を設立
1883 年　国立銀行条例再改正→紙幣発行権を取り上げ普通銀行に転換
1884 年　工場払下げ概則を廃止し**官営事業の払い下げ**を進める
1885 年　銀兌換の日本銀行券発行を開始→翌年から政府紙幣の銀兌換を開始

②松方財政の影響→デフレ下では定額税の地租が実質的に増税となる

A　**深刻な不況**→増税と不換紙幣回収による物価下落（＝**松方デフレ**）
B　寄生地主制の発展と小作農・都市貧民の創出
C　経営難・生活難のため**豪農・豪商が手を引き自由民権運動が急進化**

2　自由民権運動の再編（激化→衰退→再燃）

①民権運動の転換→「農民民権」へ

A　岐阜事件（1882 年，「板垣死すとも自由は死せず」）
B　**政府・三井の出資による板垣退助・後藤象二郎の外遊問題**をめぐる自由党の内紛
C　自由党（民権派左派）と立憲改進党（民権派右派）の対立
D　政府による弾圧の強化→集会条例改正（1882 年）・新聞紙条例改正（1883 年）
E　**松方デフレによる豪農層の民権運動離脱と運動の急進化**
F　**国会開設の勅諭による自由党の準備政党化**

②**激化事件**と民権運動の衰退（1882 ~ 86 年）

1882 年 〔3 〕**（福島県）→**県令**三島通庸** vs 県会議長河野広中ら

1883 年 高田事件（新潟県）

1884 年 群馬事件（群馬県）・**加波山事件（茨城県）**

自由党解党→統率の自信を失った指導部が決議

〔4 〕**（埼玉県）**

※旧自由党員らが，

困民党を称する約 3000 人の困窮した農民たちを間接的に支援。

多数の民衆を加えて約 1 万人が蜂起。軍隊が出動して鎮圧した**最大の激化事件**。

名古屋事件（愛知県）・飯田事件（長野県）

党首の大隈重信ら幹部が立憲改進党から離党

1885 年 大阪事件（大阪府）

※朝鮮に渡ろうとした**大井憲太郎・景山英子**ら旧自由党左派を検挙。

1886 年 静岡事件 （静岡県）

③**民権派の再結集→**条約改正問題が紛糾すると民権派が再び台頭

1886 年〜大同団結運動の提唱→はじめ**星亨**のち**後藤象二郎**が中心

※国会開設を前に，民権派（旧自由党と立憲改進党）の結集を目指す運動。

井上馨外相の鹿鳴館外交への反発により拡大。

1887 年 〔5 〕

※地租の軽減，言論・集会の自由，外交失策の回復を要求して民権派が上京。

④政府による弾圧と懐柔→民権派は混乱するが政党の再建へと向かう

1887 年 〔6 〕

※伊藤博文首相・山県有朋内相・三島通庸警視総監の下で制定。

民権派 570 名を皇居外 3 里の地に 3 年間追放。

大同団結運動は東北を中心に継続。

1888 年 大隈重信が第一次伊藤博文内閣のち黒田清隆内閣の外務大臣として入閣

1889 年 大日本帝国憲法発布→大赦をうけた民権家たちが復帰

後藤象二郎が黒田清隆内閣の逓信大臣として入閣

まとめ

豪農・豪商層が運動から離脱したので，農民たちの民権運動が激化した。
鹿鳴館外交への反発があり，民権派が大同団結運動で再結集した。

第16講 PART5 確認問題

1 政府が政治結社の請願運動の取り締まりを強化するため，1880 年に出した法令はどれか。

① 新聞紙条例　② 集会条例
③ 讒謗律　④ 保安条例

2 開拓使官有物払い下げを実施しようとした開拓長官はだれか。

① 黒田清隆　② 片岡健吉
③ 榎本武揚　④ 河野広中

3 植木枝盛が著したのはどれか。

① 『天賦人権論』　② 『民約訳解』
③ 『西洋事情』　④ 『民権自由論』

4 私擬憲法のうち，千葉卓三郎が起草したのはどれか。

① 『私擬憲法案』　② 『日本憲法見込案』
③ 『五日市憲法草案』　④ 『東洋大日本国国憲按』

5 1882 年に政府が設立した中央銀行はどれか。

① 国立銀行　② 農工銀行
③ 日本銀行　④ 第一国立銀行

6 旧自由党員らが困民党と称する農民たちを間接的に支援したのはどれか。

① 秩父事件　② 岐阜事件
③ 福島事件　④ 加波山事件

7 大阪事件で，検挙された旧自由党左派はだれか。

① 大井憲太郎　② 大山巖
③ 山田顕義　④ 三島通庸

8 大同団結運動を最初に指導したのはだれか。

① 片岡健吉　② 河野広中
③ 三島通庸　④ 星亨

第 16 講　明治維新と立憲国家の成立
PART6 立憲国家の成立

Chapter 1　憲法制定の経過と内閣制度の成立

目標
なぜ大日本帝国憲法をドイツ流としたのだろう？
当時の内閣総理大臣について知ろう。

1　憲法制定の経過

1880 年　岩倉具視らが元老院の『日本国憲按』を廃案とする
※日本の国体に合わないと判断。この前後，民間で私擬憲法が盛んに作られる。

1882 年　〔1　　　　　　　　〕が憲法調査のためヨーロッパへ出発
※ドイツ流憲法理論をベルリン大学の**グナイスト**，
ウィーン大学の〔2　　　　　　　　〕らに学ぶ。

1883 年　岩倉具視の死にともない伊藤博文が帰国

1884 年　制度取調局を宮中に設置（初代局長伊藤博文）
華族令の制定→井上毅が起草
※従来の華族に国家に功績のあった者を加えて「皇室の藩屏」とし，
将来の貴族院の土台を作った。**公・侯・伯・子・男**の５爵位。
皇室財産を規定→皇室の地位を経済的に強化

伊藤博文

2 内閣制度の成立と藩閥政府の継続

1885年 **内閣制度**の創設→首相は「同輩中の首席」

※総理大臣　伊藤博文（長州）　内務大臣　山県有朋（長州）
外務大臣　井上　馨（長州）　大蔵大臣　松方正義（薩摩）
陸軍大臣　大山　巌（薩摩）　海軍大臣　西郷従道（薩摩）
司法大臣　山田顕義（長州）　**文部大臣　森　有礼（薩摩）**
逓信大臣　榎本武揚（幕臣）　農商務大臣　谷　干城（土佐）

※宮中事務にあたる宮内省（初代宮内大臣＝伊藤博文首相が兼任）は
２代目以降完全に内閣の外に置き，天皇に政治責任が及ばないようにした。

※**宮中・府中の別**を明確にするため，さらに内大臣府を設置。
三条実美が〔3　　　　　　〕となり，
天皇を常侍輔弼し天皇御璽・日本国璽の保管にあたった。

1886年～憲法の起草

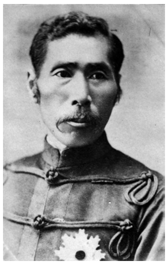
※〔4　　　　　　〕・**井上毅・伊東巳代治・金子堅太郎**らが，
ドイツ人顧問〔5　　　　　　〕らの助言を得て非公開で進めた。

1888年 **市制・町村制**の公布（山県有朋内相，ドイツ人顧問**モッセ**の助言）

※人口２万5000人以上の都市が市とされる。

〔6　　　　　　〕の設置（初代議長伊藤博文）

※**天皇の最高諮問機関**で「欽定憲法の番人」。


山県有朋

1889年 **大日本帝国憲法〔明治憲法〕**の発布

※アジア初の近代的立憲国家となる。

〔7　　　　　　〕の制定

※皇位継承・摂政の制などについて定めたが，「臣民の干渉する所に非ざるなり」
という理由で公布されず，議会の修正も許さなかった。

議院法・衆議院議員選挙法・貴族院令の公布

1890年 **府県制・郡制**の公布

※地方議会では財産による制限選挙が行われたので，
地方名望家と呼ばれる寄生地主や有産者が実権を握った。

まとめ
立憲君主の下で内閣が主導権を握るため，ドイツ流の憲法が採用された。
戦前の内閣総理大臣は「同輩中の首席」にすぎなかった。

Chapter 2　大日本帝国憲法と近代諸法の制定

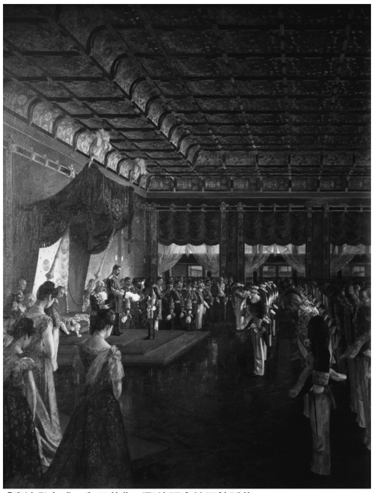
目標
大日本帝国憲法の特色について知ろう。
近代六法に共通する特色を知ろう。

1　大日本帝国憲法

〔1　　　　　　　　　　〕〔**明治憲法**〕は，**黒田清隆内閣**の下で
1889年2月11日（**紀元節**＝紀元前660年に初代神武天皇が即位した日）に官報で公布。

①君主が制定する〔2　　　　〕**憲法**
②**プロイセン〔ドイツ〕憲法を模範**とする
③**天皇主権〔主権在君〕**
④天皇は神聖不可侵で**統治権を総攬**する国家元首→ただしあくまでも立憲君主
⑤天皇は議会の関与できない広範な**天皇大権**を行使
⑥**陸海軍の**〔3　　　　　〕（臣民には兵役の義務）が内閣から**独立**して存在
⑦**臣民の人権を法律により制限**（法律の留保）
⑧立法機関の**帝国議会**は天皇の協賛機関→**衆議院**と**貴族院**の二院制で両院は対等
⑨行政機関の**内閣**については規定なし
⑩**国務大臣は個々に天皇を輔弼**し天皇に対してのみ責任を負う
⑪司法機関として〔4　　　　　〕が存在→天皇の名の下に裁判を行う
⑫天皇の最高諮問機関として〔5　　　　　〕が存在
⑬**中央集権体制**→府知事・県令は原則として内務省が派遣
⑭憲法改正は天皇が勅命をもって発議→**硬性憲法**

明治天皇


「憲法発布式」和田英作／聖徳記念絵画館所蔵
大日本帝国憲法発布

2　諸法典の編纂（近代六法の制定）

1870 年　新律綱領の公布

※明・清の律をもとに養老律や御定書百箇条を加味。

1873 年　改定律例の公布

※司法卿江藤新平らがフランス刑法も一部参考に起草。罰金・懲役・死刑を採用。

1880 年　**刑法**・治罪法（のち刑事訴訟法）の公布→フランス人顧問**ボアソナード**

※罪刑法定主義を初めて明文化，大逆罪・不敬罪・内乱罪・姦通罪を規定。

1889 年　大日本帝国憲法〔明治憲法〕の公布

1890 年　**刑事訴訟法・民事訴訟法**の公布

〔6　　　　　〕（フランス法系）の公布→ボアソナードら

※**民法典論争**

（**穂積八束**“民法出でて忠孝亡ぶ”vs **梅謙次郎**“家長権は封建の遺物”）

が起こる。

商法の公布→ドイツ人顧問ロエスレル

※日本の商習慣に合わず商法典論争が起こる。

1892 年　修正を前提に民法・商法の施行延期が決定

1893 年　法典調査会の設置

※総裁伊藤博文，起草委員梅謙次郎・穂積陳重ら。

1896 年　修正民法〔明治民法〕（ドイツ法系）の公布開始

※**穂積陳重**らが大幅に修正。

戸主権が強い家父長制的〔7　　　〕**制度**が残存，

極端な**男尊女卑**。

ボアソナード

まとめ

大日本帝国憲法は天皇主権の欽定憲法であった。

近代六法は西洋（特にドイツ）の影響を受けて制定された。

第16講 PART6 確認問題

1 憲法調査のためヨーロッパに渡った伊藤博文に教授したウィーン大学教授はだれか。

① シュタイン　② ロエスレル
③ ボアソナード　④ グナイスト

2 1885年の内閣制度創設時，森有礼が就任したのはどれか。

① 逓信大臣　② 司法大臣
③ 内務大臣　④ 文部大臣

3 1885年の内閣制度創設時，外務大臣に就任したのはだれか。

① 井上馨　② 松方正義
③ 伊藤博文　④ 大山巌

4 市制・町村制を助言したドイツ人顧問はだれか。

① ロッシュ　② モッセ
③ シュタイン　④ ブリューナ

5 大日本帝国憲法の内容に**あてはまらないの**はどれか。

① 欽定憲法　② 中央集権体制
③ 軟性憲法　④ 天皇大権

6 大日本帝国憲法下における，天皇の最高諮問機関はどれか。

① 元老　② 枢密院
③ 大審院　④ 元老院

7 刑法を起草したのはだれか。

① モッセ　② ケプロン
③ パークス　④ ボアソナード

8 大日本帝国憲法公布後に公布されたのはどれか。

① 刑法　② 商法
③ 改定律例　④ 新律綱領

第 17 講　「脱亜入欧」の達成と帝国主義
PART1 初期議会と条約改正

Chapter 1　初期議会

目標
政治家と官僚の違いについて知ろう。
初期議会で内閣と国会が対立していることを現代の視点から考えよう。

1　帝国議会の開設

①**帝国議会**の開設

〔1　　　　　　〕（選挙あり）と〔2　　　　　　〕（選挙なし）の**二院制**で**両院は対等**。

法律案・予算案に対する天皇の協賛機関。

A　衆議院議員選挙法（1889 年，小選挙区制の制限選挙）

選挙権は**満 25 歳以上の男子で直接国税 15 円以上を納める者**。全人口約 4000 万人の **1.1%**。被選挙権は満 30 歳以上の男子で直接国税 15 円以上を納める者。

B　〔3　　　　　　〕演説（1889 年 2 月 12 日，**黒田清隆首相**）

政府は政党に左右されず，独自の政策を立案・推進するという政治姿勢。

C　**第一回総選挙（1890 年，第一次山県有朋内閣）**

総議席 300 をめぐる争いは，旧民権派が過半数を獲得し勝利。

あ　**民党**　（旧民権派政党＝ 171 議席）

立憲自由党（130 議席）・**立憲改進党**（41 議席）

い　**吏党**　（政府支持政党＝ 79 議席），その他（50 議席）

大成会（79 議席）

黒田清隆

2　初期議会

①〔4　　　　　　〕**（1890 〜 94 年）**

A　**第一議会**（1890 〜 91 年，**第一次**〔5　　　　　　〕**内閣**，争点＝予算問題）

政府は「**主権線**（国境）・**利益線**（朝鮮）」防衛のため軍備拡張を主張。

総選挙で大勝した民党は「**政費節減・民力休養**」を唱え，予算の削減を要求。

しかし，立憲自由党土佐派の裏切りにより双方が妥協し，政府の軍備拡張予算が成立。

※憤激した土佐藩出身の中江兆民は，議会は“無血虫の陳列場”と批判し議員を辞職。
　立憲自由党は**板垣退助**を党首に復帰させ［6　　　　　　］と改称，統制を強化。

B　第二議会（1891 年，**第一次松方正義内閣**，争点＝予算問題）
民党は軍備拡張予算案を否決し，軍艦建造費・製鋼所設立費を削減。
樺山資紀海相（薩摩藩出身）による藩閥政府擁護の**蛮勇演説**で議会は解散。

C　第二回総選挙（1892 年，第一次松方正義内閣）
品川弥二郎内相が大規模な**選挙干渉**を行い，民党候補を弾圧。
多数の死者・重傷者を出した流血の大選挙干渉にもかかわらず民党が勝利。
品川内相は引責辞任，
西郷従道らとともに大成会にかわる吏党として**国民協会**を結成。

D　第三議会（1892 年，第一次松方正義内閣，争点＝予算問題）
総選挙に勝利した民党は，選挙干渉を非難するとともに，政府の予算案を再度否決。
閣内対立・動揺が激しくなった松方内閣は，議会終了後総辞職に追い込まれる。

E　第四議会（1892 ～ 93 年，**第二次伊藤博文内閣〔元勲内閣〕**，争点＝予算問題）
政府はこの年も軍備拡張予算案を提出。民党は予算案をまたも否決し，
軍艦建造費などを削減。さらに内閣弾劾上奏案を可決し政府を追い込む。
※1893 年，政府は明治天皇の**建艦詔勅〔和衷協同の詔書〕**により辛うじて
　軍備拡張予算を成立させ，自由党と政府との提携が強まり民党連合は崩壊。

F　第五議会（1893 年，第二次伊藤博文内閣，争点＝条約改正問題）
［7　　　　　　　　］率いる立憲改進党が吏党の国民協会を巻き込み
対外硬派連合〔硬六派〕を結成して過半数の議席を占める。
※対外硬派連合は，現行条約励行の強硬外交を主張（外国人の内地雑居に反対）。
　政府の**陸奥宗光外相**が展開する条約改正交渉を軟弱と非難。第三回総選挙へ。

G　第六議会（1894 年，第二次伊藤博文内閣，争点＝条約改正問題）
対外硬派連合が，内閣弾劾上奏案を可決。
政府は再び議会を解散し第四回総選挙となるが，まもなく**日清戦争**に突入。

まとめ
政治家は選挙で当選し，官僚は自力で就任したという違いが原則である。
現代は議院内閣制なので，内閣と議会が対立することはまれである。

Chapter 2　条約改正の経過

目標
明治政府が不平等条約改正を国家的事業とした背景は何だろう？
条約改正成功の決定打は何だろう？

1　条約改正の目的と経過

①改正の目的→明治時代に入り日本人の海外渡航が許可されると不平等をより痛感した

A　**最恵国待遇の相互平等化**　（和親条約）

B　**治外法権〔領事裁判制度〕の撤廃**（修好通商条約）

C　**関税自主権の回復**　（修好通商条約）

②［1　　　　　　］（1871 ～ 73 年，右大臣）

岩倉使節団による**改正の予備交渉は失敗**，欧米視察は一定の成果をあげる。

③［2　　　　　　］（1873 ～ 79 年，外務卿）→イギリスなどの反対で失敗

財政危機（インフレ・輸入超過）を乗り切るため，**国別交渉による税権の回復**をめざす。

④［3　　　　　　］（1879 ～ 87 年，外務卿のち外務大臣）

一括交渉による法権回復と税権の一部回復（関税の引き上げ）をめざす。

1882 年　予備会議を開始

※翌年，東京にイギリス人コンドル設計の［4　　　　　　］を建設。

連日の舞踏会・音楽会を中心とした極端な**欧化政策**を推進（= **鹿鳴館外交**）。

1886 年　正式会議を開始するが［5　　　　　　］**事件**が発生

※イギリス船沈没事件で日本人乗客全員を見殺しにした

イギリス人船長の過失が軽く扱われ，国民は法権回復の必要性を痛感。

1887 年　**改正の代償として外国人判事の任用・外国人の内地雑居・欧米同様の法典編纂を秘密裡に容認していた**ことに対し，政府内外から批判が集中。

※民権派は**三大事件建白運動**を展開。井上は辞任し改正会議は無期延期となる。

⑤［6　　　　　　］（1888 ～ 89 年，外務大臣）

国別秘密交渉による法権の回復と税権の一部回復をめざす。

外国人判事任用を大審院に限ること以外は井上案をほぼ踏襲し，

メキシコ・アメリカ・ドイツ・ロシアの同意を得る。

※しかし，秘密の交渉条件がイギリスの『ロンドン = タイムズ』紙に暴露され，

日本の世論が沸騰。民権派・国権派が連合して反対。

※1889 年，憤激した玄洋社（頭山満を中心とした九州の国家主義団体）の来島恒喜が大隈を爆弾で襲撃。黒田清隆内閣は総辞職し，重傷を負った大隈も外相を辞任。

⑥〔[7]　　　　　　　　〕（1889 ～ 91 年，外務大臣）

国別秘密交渉による法権回復と税権の一部回復をめざす。

外国人判事は任用せず，外国人の内地雑居はほぼ認める。

※ロシアの南下を警戒したイギリスは同意を示すが，〔[8]　　　　　　　　〕（1891 年，訪日中のロシア皇太子ニコライを警備中の巡査津田三蔵が暴行）により，青木は外相を辞任。

※日露関係の悪化を恐れた第一次松方正義内閣は死刑判決を求めたが，**大審院長児島惟謙**はこれに反対。無期徒刑の判決を下し**司法権の独立**を護った。

陸奥宗光

2　条約改正の達成

①〔[9]　　　　　　　　〕（1892 ～ 96 年，外務大臣）

法権の回復と税権の一部回復を目指し青木案を踏襲。

駐英公使となった青木周蔵の活躍でイギリスの同意を得る。

※日清戦争直前，**日英通商航海条約**（**1894 年**，第二次伊藤博文内閣）を締結し，**法権回復に成功**。**最恵国待遇の相互平等化も達成**し，ほかの列国とも新条約を締結。有効期間 12 年，5 年後の 1899 年より発効（青木周蔵外相）。

②〔[10]　　　　　　　　〕（1908 ～ 11 年，外務大臣）

税権の完全回復をめざすが，日露戦争の勝利により日本の国際的地位が急上昇。

列国の反対が少なくなった状態で，新条約満期を迎える。

※アメリカと**改正日米通商航海条約**（**1911 年**，第二次桂太郎内閣）を締結。ほかの列国とも新条約を締結し，**条約改正を達成**。日本は欧米列強と完全に対等の地位を得る。

③改正成功の要因→改正事業は国民的な要望に支えられていた

近代産業の発達による国力の充実と欧米同様の法典編纂，

日清・日露戦争の勝利による国際的地位の向上。

まとめ　“脱亜入欧”を果たすには，不平等条約の改正は必須であった。
日本の国際的地位が向上したことが，条約改正成功の決定打となった。

第 17 講　PART 1　確認問題

1　1889 年，黒田清隆首相が行った演説の政治姿勢はどれか。

①　国粋主義　　②　絶対主義
③　超然主義　　④　帝国主義

2　第一回総選挙で最も多くの議席を獲得した政党はどれか。

①　立憲改進党　　②　立憲自由党
③　国民自由党　　④　大成会

3　第二回総選挙で大規模な選挙干渉を行った内務大臣はだれか。

①　西郷従道　　②　副島種臣
③　品川弥二郎　　④　樺山資紀

4　天皇の建艦詔勅により，軍備拡張予算を成立させた内閣はどれか。

①　第一次松方正義内閣　　②　第一次山形有朋内閣
③　第一次伊藤博文内閣　　④　第二次伊藤博文内閣

5　寺島宗則外務卿が進めた条約改正で，税権回復交渉に成功した国はどこか。

①　アメリカ　　②　イギリス
③　フランス　　④　ドイツ

6 条約改正交渉において，鹿鳴館を建てて極端な欧化政策を推進したのはだれか。

① 青木周蔵　② 大隈重信
③ 井上馨　④ 小村寿太郎

7 大津事件で辞職した外務大臣はだれか。

① 小村寿太郎　② 大隈重信
③ 陸奥宗光　④ 青木周蔵

8 大津事件で，司法権の独立を護った大審院長はだれか。

① 穂積八束　② 津田三蔵
③ 児島惟謙　④ 梅謙次郎

第 17 講 「脱亜入欧」の達成と帝国主義
PART2 朝鮮問題と日清戦争

Chapter 1 朝鮮問題

目標
朝鮮問題の経緯について知ろう。
国内世論の動向について知ろう。

閔妃

1 壬午軍乱と甲申事変

①［1　　　　　　　　］〔壬午事変〕（1882 年）

親日的開化派である［2　　　　　］（国王**高宗**の妃）と，

親清的保守派である**大院君**（国王の父）の対立を背景とする。

A　経過

あ　政権を掌握する国王の外戚閔氏一族が日本人軍事顧問を招き軍制改革に着手

い　大院君一派が旧式軍隊と結び漢城で軍事クーデタを決行

※民衆も呼応して日本公使館を焼打ち。日本人軍事顧問らを殺害し，政権を一時的に掌握。日本は軍隊を派遣，清も宗主権を主張して出兵し大院君を逮捕して中国に連行したため，衝突は回避された。

B　結果→日朝間で済物浦条約を締結（1882 年）

閔氏一族の朝鮮政府が謝罪，日本は賠償金・公使館守備兵駐留権を獲得した。

※しかし，清が外交顧問を常駐させるなど朝鮮政府に接近。

穏健的な開化派であった閔氏一族は親清的保守派へと政策を転換。

②［3　　　　　　　　］（1884 年）

A　背景

急進的な開化派の**独立党**（**金玉均**ら）と保守派の事大党（閔氏一族）の対立。

B　経過

ベトナム支配をめぐる**清仏戦争**（1884 ~ 85 年）勃発を契機に，

日本公使館守備兵の支援を受けた独立党がクーデタを決行。

※清軍の来援により鎮圧。日本公使館は焼き払われ，金玉均らは日本に亡命。

C　結果→日朝間で漢城条約を締結（1885 年）

閔氏一族の朝鮮政府が謝罪，日本が賠償金を獲得した。

2 天津条約と国内世論の動向

①〔4 〕(1885年)→日本全権**伊藤博文**，清国全権**李鴻章**

朝鮮における日清両国の武力衝突を避けるために締結。**日清両軍の朝鮮からの撤兵**，
日清両国の朝鮮への軍事顧問の派遣停止，
日清両国の朝鮮への出兵時における事前の相互予告義務を規定。

※２度の事変を経て日本の朝鮮に対する影響力は著しく減退。
一方で清の朝鮮進出は強化されたが日本の経済的進出も続き，
南下するロシア対策という共通点もあり清と協調した。

※清・朝鮮に対する日本の世論は急速に険悪化。日本は軍備を拡張，徴兵令を改正して
兵役免除規定をなくし，陸軍の参謀本部に加え海軍軍令部も設置した。

②国内世論の動向→中国・朝鮮の蔑視と国権的風潮が強まる

朝鮮における日本情勢の悪化，清仏戦争での清の敗北を受け，日本人のアジア観が変化。

※近代化において一歩先んじたという優越感もあり，民権派も国権論的傾向へ。

1882年　軍人勅諭→西周らが起草
※1878年の竹橋事件を契機に発布された軍人訓戒が基盤。
大元帥である天皇への忠節を強調し，軍人の政治関与を戒めた。

1885年　「〔5 〕」(**福沢諭吉**創刊の新聞『**時事新報**』の社説)
※アジアの連帯を否定し，日本が欧米列強の一員になるべきこと
(=「**脱亜入欧**」)を主張する国権論。清・朝鮮には武力で対処すべきと主張。
大阪事件(大井憲太郎ら旧自由党左派による朝鮮改革未遂)

1886年　長崎清国水兵暴行事件

1888年　国内の治安維持を主眼とする鎮台を**師団**に改め対外戦争に備える

1889年～**防穀令**事件
※朝鮮政府が凶作を理由に穀物輸出を禁止，日本商人が打撃を受けたことから，
日本政府は防穀令の廃止と禁輸中の損害賠償を請求。清に調停を依頼し
1893年にこれを実現したことから，朝鮮民衆の対日感情は極めて悪化。

1890年　第一議会における山県有朋首相の「主権線(国境)・利益線(朝鮮)」演説
※政府は軍備拡張予算を議会に提出。

まとめ
壬午軍乱・甲申事変を経て，日清間で天津条約が締結され協調を図った。
日本では中国・朝鮮の蔑視と国権論的風潮が強まった。

Chapter 2　日清戦争と三国干渉

目標
日清戦争で日本が圧勝したのはなぜだろう？
三国干渉が行われたのはなぜだろう？

1　日清戦争（1894〜95年）

①契機→〔[1]　　　　　　　　〕（**1894年**5月）

全琫準を中心とする**東学**の信徒が，減税と排日を要求して朝鮮半島南部を占領。

鎮圧に失敗した閔妃政権は清に救援を要請。清は大軍を派遣する一方で，

天津条約の規定に従い日本に出兵を通知。

日本も公使館警備を名目に出兵を宣言，農民軍は急ぎ朝鮮政府と和解。

※到着した日本軍による日清共同の朝鮮内政改革提案を清が拒否，開戦は必至となる。

②開戦→直前に**日英通商航海条約**に調印

日本軍が朝鮮王宮を占領，7月25日の**豊島沖海戦**を経て8月1日に宣戦布告。

③経過→朝鮮には大院君の親日政権が成立

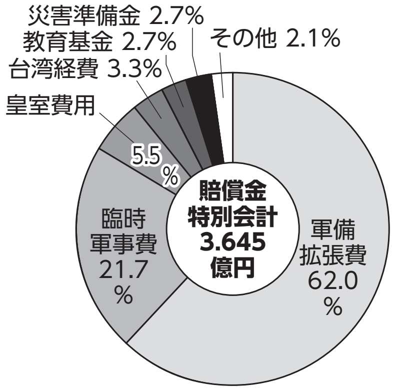
日本は大本営を東京に設置し，開戦後に広島に移転。

※陸軍は，平壌会戦→

大連・旅順占領→遼東半島完全占領。

海軍は，**黄海海戦**→山東半島の威海衛攻撃により

清の誇る**北洋艦隊**は全滅。



日清戦争賠償金の使途

2　下関条約と三国干渉

①〔[2]　　　　　　　　〕〔日清講和条約〕（**1895年**4月）

A　調印→日本全権**伊藤博文首相・陸奥宗光外相**，清国全権〔[3]　　　　　　〕

B　内容

あ　清は**朝鮮の独立**を承認（＝宗主権を放棄）

い　清は〔[4]　　　　　　　〕及び**台湾・澎湖諸島**を日本に割譲

う　清は**賠償金2億両〔約3億1000万円〕**を日本に支払う

え　清は新たに沙市・重慶・蘇州・杭州の4港を開市・開港

C　影響→東アジアの華夷秩序が崩壊

あ　朝鮮市場を確保，大陸進出の第一歩を踏み出す

い　琉球帰属問題も日本の勝利により自然消滅

※**尖閣諸島**は，日清戦争中に国際法を根拠として日本領に編入していた。

う　日清修好条規に代わる**日清通商航海条約**（1896 年）の締結

※領事裁判権の承認・租界の設定など，日本優位の不平等条約。

え　賠償金により**金本位制**が確立（1897 年，貨幣法）

②〔5　　　　　　　〕**(1895 年)**

下関条約締結直後，〔6　　　　　　〕・**フランス・ドイツ**の三国が

「朝鮮の独立を有名無実に為す」ことを理由に，遼東半島の清への返還を日本に要求。

A　経過

拒否・受諾・列国会議の三者を迷ったが，還付金 3000 万両（約 4500 万円）を代償に，

やむなく受諾。朝鮮では大院君が追放され閔妃の親露政権が成立。

B　結果

国民の反ロシア意識が高揚。以後は「**臥薪嘗胆**」を標語に，

軍備拡張を基調とする挙国一致の戦後経営にあたることとなる。

C　〔7　　　　〕・**澎湖諸島**の経営

1895 年　**台湾総督府**を設置し初代総督に海軍軍令部長の樺山資紀を任命

※一部の漢族や島民〔高砂族〔高山族〕〕の頑強な抵抗

（「台湾民主国」独立を図る）を武力で鎮圧。

総督には陸海軍の大将・中将を任命，軍政を実施。

1897 年　台湾総督府官制を制定

※軍政を廃止し民政を実施。

翌年以降は総督児玉源太郎・民政局長後藤新平のもとで，

土地調査事業が行われ，台湾銀行や台湾製糖会社が設立されるなど，

米・樟脳・砂糖を中心に産業の振興が図られた。

まとめ　日清戦争で日本は軍備・兵力・国論の統一など

多彩な要素において清を上回っていた。

ロシアは日本の大陸進出を警戒し，フランスとドイツを三国干渉に誘った。

第 17 講　PART 2　確認問題

1　壬午軍乱で親清的保守派と対立した親日的開化派はだれか。

①　大院君　　②　安重根
③　金玉均　　④　閔妃

2　甲申事変を起こした独立党の指導者はだれか。

①　袁世凱　　②　金玉均
③　孫文　　④　李鴻章

3　甲申事変後に日清間で結ばれた条約はどれか。

①　下関条約　　②　天津条約
③　南京条約　　④　北京条約

4　1885 年に脱亜論を発表したのはだれか。

①　森有礼　　②　中村正直
③　福沢諭吉　　④　中江兆民

5　日清戦争の直接の原因となった，朝鮮で起こった反乱はどれか。

①　甲申事変　　②　壬午事変
③　義和団の乱　　④　甲午農民戦争

6 日清戦争の講和条約の**全権でなかったの**はだれか。

① 伊藤博文	② 陸奥宗光
③ 袁世凱	④ 李鴻章

7 三国干渉で清に返還されたのはどこか。

① 抗州湾	② 澎湖諸島
③ 台湾	④ 遼東半島

8 日本が 1895 年に総督府を設置したのはどこか。

① 朝鮮	② 台湾
③ 満洲	④ 香港

第17講 「脱亜入欧」の達成と帝国主義
PART3 藩閥・政党の妥協と東アジアの帝国主義時代

Chapter 1 藩閥と政党の妥協

目標
藩閥と政党が提携したのはなぜだろう？
元老について知ろう。

1 政府と政党の提携

日清戦争後の資本主義の成立により，選挙権を持ち政党を後援する資本家・寄生地主の
発言力が増大。対外緊張の中で日清戦後経営を進める藩閥・軍閥政府は，
政党勢力を無視できなくなり，政界進出・産業発展を図る**政党も政府と提携**し接近を開始。

①**第二次伊藤博文内閣〔元勲内閣〕**（1892 ～ 96 年）
日清戦争後に自由党との提携を進め，板垣退助が内務大臣として入閣（1896 年）。
※同年，大隈重信は国民協会を除く対外硬派連合の５派を基盤として**進歩党**を結成。

②**第二次松方正義内閣〔松隈内閣〕**（1896 ～ 98 年）
進歩党との提携を進め，大隈重信が外務大臣として入閣（1896 年）。
※松方は軍備拡大のため地租増徴を計画するが，反対した大隈は外相を辞任。
その後，自由党との提携にも失敗した内閣は総辞職に追い込まれる。

大隈重信

③**第三次伊藤博文内閣**（1898 年）
総選挙で伸び悩んだ自由党との提携をあきらめ超然主義に戻り，軍備拡大のため
地租増徴を計画したが，自由党・進歩党ともにこれを否決，議会解散に追い込まれた。
※これを契機に両党が合同し〔1 〕を結成。
衆議院に絶対多数を持つ政党が出現し見通しを失った伊藤内閣は総辞職した。

④**第一次大隈重信内閣〔隈板内閣〕（1898 年）**
首相兼外相に**大隈重信**，内相に〔2 〕を擁する，**初の政党内閣**。
陸・海相以外の閣僚は憲政党員からなるが，組閣直後から党内の対立に悩まされる。
※旧進歩党系の**尾崎行雄**文相の**共和演説事件**による辞任を契機に，
その後任人事をめぐり旧自由党系と旧進歩党系の対立が激化。
※憲政党は，**憲政党**（旧自由党系，**星亨**ら）と〔3 〕
（旧進歩党系，大隈重信・犬養毅ら）に分裂，内閣はわずか４か月で退陣。

2　立憲政友会の成立

星亨

①**第二次山県有朋内閣**（1898 ～ 1900 年）

憲政党（旧自由党）と提携し，1898 年に地租増徴案を可決（3.3%）。

しかし以後は政党勢力の削減と軍部・官僚の勢力拡大に政策を移行。

1899 年　**文官任用令を改正**

※政党の力が官僚に及ぶことを防ぐため，高級官僚の自由任用を原則廃止。

同時に文官分限令・文官懲戒令を制定して官僚の身分保障を強化した。

1900 年　〔4　　　　　　　　　〕→従来の治安立法の集大成

衆議院議員選挙法を改正

※納税資格を直接国税 **10 円**以上（全人口の 2.2%）とし，大選挙区制を採用。

〔5　　　　　　　　　　　　　〕

→政党の力が軍部に及ぶことを防ぐ

※現役の大将・中将以外は陸・海軍大臣に就任することができなくなり，

内閣の組閣には軍部の支持が必要不可欠となった。

↓↓↓

一連の政策に反発した憲政党（旧自由党）は，議会の円滑運営のため

政党容認の考えをもつ伊藤博文と接近。**1900 年**，解党して伊藤系官僚と合同し

〔6　　　　　　　　〕を結成した（**初代総裁**〔7　　　　　　　〕)。

※妥協に憤慨した社会主義者の幸徳秋水は，新聞『万朝報』に「自由党を祭る文」を発表。

②**第四次伊藤博文内閣**（1900 ～ 01 年）

立憲政友会を基礎として成立するが，北清事変処理のための増税案を否決され退陣。

政党を否定する山県系官僚・貴族院勢力も反発。

↓↓↓

軍部・官僚・貴族院勢力を背景とする山県閥の第一次桂太郎内閣が成立。

かたや立憲政友会を背景とする伊藤閥の西園寺公望と政界を二分する，**桂園時代**へと突入。

※山県・伊藤らは政界の第一線から退き，後継首相の指名などで非公式に天皇を補佐する

〔8　　　　〕となり，内閣の背後から影響力を行使していった。

まとめ

日清戦争後，日露戦争を見据えなければならない政府は政党と提携した。

元老は，後継首相の指名などで非公式に天皇を補佐する存在だった。

Chapter 2　日露戦争前夜の国際関係

目標
列強の中国分割方法について知ろう。
アメリカが門戸開放宣言を出したのはなぜだろう？

1　列強の中国分割

日清戦争における“**眠れる獅子**”と呼ばれた清の敗北が刺激となり，
列強による「中国分割」が始まった（＝東アジアの**帝国主義**時代）。
※下関条約で定められた日本への賠償金を借款する代償に，
　港湾都市の〔1　　　　〕権，鉄道の敷設権，鉱山の採掘権などを譲渡するという，
　資本輸出の形式をとった。
①日本　（租借権なし）
　福建省の他国への不割譲を確約させる（1898年）
②〔2　　　　〕
　膠州湾（山東半島）の99年租借（1898年）
③〔3　　　　〕
　旅順・大連（遼東半島）の25年租借（1898年）
　※三国干渉によって返還させられた遼東半島の租借だけでなく，
　　ハルビン・旅順間の鉄道敷設権（＝東清鉄道南部支線）をも獲得したロシアに対し，
　　日本国民は憤激。
　※しかし政府は，韓国問題におけるロシア側の譲歩を期待して対露協調に努めた。
　1895年　閔妃殺害事件
　　　　※三国干渉後，政権を握り親露政策をとる閔妃を，
　　　　　公使**三浦梧楼**が公使館守備兵などに王宮を占拠させ殺害。
　　　　　再び大院君を擁立しようとしたが列国の非難を浴び，
　　　　　朝鮮における日本の立場は決定的に悪化した。
　1896年　国王**高宗**がロシア公使館に逃れ親露政権を樹立
　　　　※朝鮮における日本の影響力は大きく後退，
　　　　　東清鉄道の敷設権を得たロシアが代わりに進出した。
　　　　小村・ウェーバー覚書（小村寿太郎駐朝公使）
　　　　※閔妃殺害事件の事後処置として，日露の朝鮮駐留兵力の協定を結ぶ。

山県・ロバノフ協定（山県有朋内相）

※日露間の朝鮮財政に対する援助に関する協定。

1897年　朝鮮が国号を**大韓帝国〔韓国〕**と改める

※日本の天皇に対抗し，高宗は**皇帝**を名乗った。

1898年　西・ローゼン協定（西徳二郎外相）

※日韓の商工関係を妨害しない条件で，**日本がロシアの旅順・大連租借を黙認**。

④〔4　　　　　　　〕

九龍半島の99年・**威海衛**（山東半島）の25年租借（1898年）

⑤**フランス**

広州湾の99年租借（1899年）

2　アメリカの門戸開放宣言

〔5　　　　　　　〕は，列強の中国進出の動きには直接加わらず，

1899年に**国務長官ジョン＝ヘイ**が〔6　　　　　　　〕**宣言**を行った。

※中国の「**門戸開放・機会均等**（1899年）・**領土保全**（1900年）」

（＝ヘイの三原則）を提案し，

伝統政策のモンロー宣言（1823年）を転換。

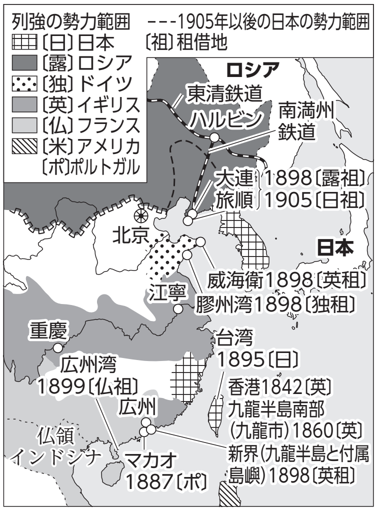
各国の勢力範囲内での通商の自由を要求した。

※アメリカは1898年に**ハワイ**を正式に併合。

スペインとの米西戦争に勝利して

フィリピンを植民地にするなど，

太平洋・アジア方面への進出を始めていた。



列強の中国進出

まとめ

清の借款の代償に諸権利を得るという形で，列強は中国に進出した。

ヨーロッパ諸国や日本の中国への帝国主義的進出に対し，

アメリカも市場参入の意思を表明するため門戸開放宣言を出した。

第 17 講　PART 3　確認問題

1　1896 年に大隈重信が結成した政党はどれか。

① 進歩党　② 憲政本党
③ 立憲政友会　④ 憲政党

2　初の政党内閣を組織した人物の組み合わせとして正しいのはどれか。

① 大隈重信・伊藤博文　② 大隈重信・板垣退助
③ 寺内正毅・伊藤博文　④ 寺内正毅・板垣退助

3　共和党演説事件で辞任した文相はだれか。

① 尾崎行雄　② 犬養毅
③ 西園寺公望　④ 寺島宗則

4　第二次山県有朋内閣が行った政策に**あてはまらないの**はどれか。

① 地租増徴案の成立　② 軍部大臣現役武官制の廃止
③ 治安警察法の制定　④ 文官任用令の改正

5　日清戦争後の中国分割で，日本が清に不割譲を確約させたのはどこか。

① 広東省　② 山東省
③ 湖北省　④ 福建省

6 日清戦争後の中国分割で，九龍半島と威海衛の権益を獲得したのはどこか。

① イギリス　② ドイツ
③ フランス　④ ロシア

7 ヘイの三原則〔ジョン＝ヘイの三原則〕に**あてはまらないの**はどれか。

① 民族自決　② 機会均等
③ 門戸開放　④ 領土保全

8 アメリカが植民地とした東南アジアの国はどこか。

① マレーシア　② インドネシア
③ フィリピン　④ ベトナム

第 17 講 「脱亜入欧」の達成と帝国主義
PART4 北清事変と日露戦争

Chapter 1 北清事変と日英同盟

目標
北清事変の背景を知ろう。
日英同盟の背景を知ろう。

1 北清事変と日英同盟

①〔1 　　　　　　　　　　〕**〔義和団戦争〕（1900 〜 01 年）**

激化する列強の帝国主義的進出に対し，

清国内における〔2 　　　　　　　　〕を中心とする排外運動が高揚。

1900 年 義和団が北京の列国公使館を包囲し西太后政権は鎮圧に難航

※清が対外方針を転換，義和団を利用して列国に宣戦。

※それに対し日本・ロシア・イギリスなど**8 か国連合軍**が北京に出兵。

義和団を追い払い，清国政府を降伏させる。

1901 年 北京議定書

※清は 4 億 5000 万両の賠償金支払い・公使館所在区域の

治外法権・公使館守備隊の北京駐留を列国に承認。

②〔3 　　　　　　　　　　〕**協約（1902 年）**

A **ロシアの南下政策→**日本やイギリスの利益と衝突

北清事変後も「満洲」を占領し，独占的権益を清に承認させ軍備を増強。

※大韓帝国〔韓国〕にも野心をみせ親露政権を形成していた。

B 日本の対応→政府内の意見対立

あ **日露協商論〔満韓交換論〕→伊藤博文**・井上馨（元老）ら

※ロシアと戦うには軍事的・財政的

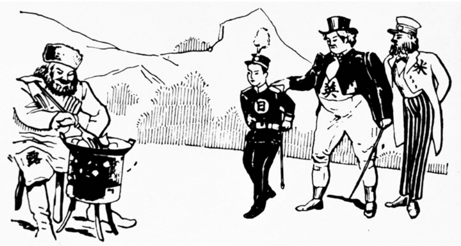
準備が不十分なことを強調。

い 日英同盟論〔対露開戦論〕

→山県有朋（元老）・桂太郎（首相）ら

※ロシアと対抗するため

イギリスと結ぶことを強調。



日英同盟

C　同盟締結へ

イギリスも日本を利用してロシアと対抗する立場をとり「**光栄ある孤立**」を放棄。

※日本は世界最強の海軍国と対等条約を結び，実質的に欧米列強入りを果たす。

D　内容→ロシアを対象とした防御同盟で有効期限５年

あ　**清国・韓国（＝極東）**における日英両国の利益保護の協同行動

い　利益保護のための**他国との戦争におけるほかの１国の厳正中立**

う　**ほかの第三国参戦の際の協同戦闘の義務**

2　国内世論の動向

①**主戦論〔開戦論〕**→次第に多数となる

A　対露同志会（1903 年）

近衛篤麿（貴族院議長），頭山満らを中心とする国家主義団体。

B　七博士意見書（1903 年）→対露強硬論

戸水寛人ら東京帝国大学などの七博士が桂太郎首相・小村寿太郎外相に提出。

C　その他

徳富蘇峰の『国民新聞』や黒岩涙香の『万朝報』も主戦論を盛り上げた。

②**反戦論・非戦論・厭戦論**

A　**幸徳秋水・堺利彦**

社会主義者の立場から**新聞『万朝報』で反戦論を展開**するが，

社長の黒岩涙香が経営悪化を理由に主戦論に転じたため退社。

※ 1903 年，平民社を結成し週刊『平民新聞』を創刊。

B　〔4　　　　　　　　〕→日清戦争時は「義戦」として賛同していた

キリスト教人道主義の立場から**新聞『万朝報』で非戦論を展開**するが退社。

C　〔5　　　　　　　　〕

1904 年，雑誌『明星』に厭戦詩

「**君死にたまふこと勿れ**－旅順口包囲軍の中にある弟を歎きて－」を発表。

D　大塚楠緒子

1905 年，雑誌『太陽』に厭戦詩「お百度詣」を発表。

まとめ

北清事変は，義和団の反乱を清国政府が利用したことで発生した。

日英同盟は，ロシアの南下政策に対する両国の対抗措置であった。

Chapter 2　日露戦争

目標
日露戦争時，陸軍と海軍の勝ちっぷりの違いを知ろう。
日比谷焼打ち事件が起こった根本的な理由は何だろう？

1　日露戦争

①開戦

1904年2月，日本軍が仁川と旅順のロシア艦隊を奇襲し，翌々日に宣戦布告。

②経過

A　陸軍→辛勝

遼陽会戦→沙河会戦→旅順占領（1905年1月，第三軍司令官**乃木希典**が多数の兵を失った末に二〇三高地を攻略）→**奉天会戦**（3月，総司令官大山巌が辛勝）。

B　海軍→大勝

旅順口閉鎖→黄海の海戦→〔1　　　　〕（1905年5月，連合艦隊司令長官〔2　　　　〕が**バルチック艦隊**を壊滅させる）

→日本優位のうちに講和の機運が高まる。

※余力のない日本は，アメリカに調停を依頼。

日露の満州における勢力拡大を望まない

セオドア＝ローズヴェルト大統領（共和党）がこれに応じた。

あ　日本

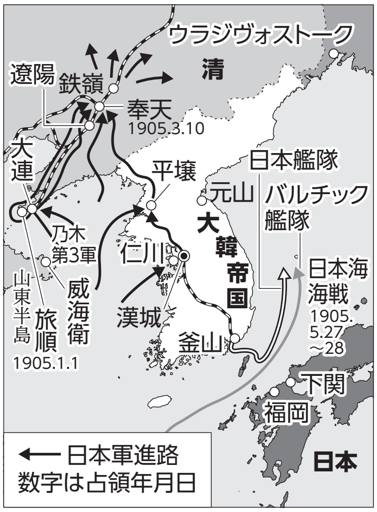
戦費（約17億円）の欠乏を

内国債・外国債・増税に頼る。

い　ロシア

1905年1月，血の日曜日事件を契機に

第一次ロシア革命が起こり，継続は困難。



日露戦争

2　ポーツマス条約と日比谷焼打ち事件

小村寿太郎

①〔3　　　　　　　　　　〕**条約**（**1905年**9月5日）

A　調印→日本全権**小村寿太郎外相**，ロシア全権**ウィッテ**

B　内容

あ　ロシアは〔4　　　　〕に対する日本の指導・監督権を全面的に承認

い　ロシアは**旅順・大連の租借権**および**長春以南の鉄道と付属利権**を譲渡

※北京条約で清も承認。

う　ロシアは**北緯50度以南のサハリン〔樺太〕**と付属の諸島を割譲

え　ロシアは沿海州・カムチャツカの漁業権を譲渡

②**日比谷焼打ち事件**（**1905年**9月5日）→第一次桂太郎内閣は翌年総辞職

日本の戦争継続能力について真相を知らされないまま，

賠償金は一切獲得できないなど，日露講和条約に対する不満から発生。

※条約調印の日に開かれた講和反対国民大会の参加者数万人が暴徒化，

東京に〔5　　　　　　〕が出された。

③日露戦争の影響

A　韓国・満洲への進出

※**竹島（島根県）**は日露戦争中，国際法を根拠として日本領に編入していた。

B　軍備拡大と重工業の発達による資本主義の発達

C　白人不敗神話を打ち破り世界に衝撃を与える

※**日本の国際的地位が向上**，アジア・ヨーロッパ各地の民族運動を刺激。

日比谷焼打ち事件

まとめ

日露戦争では，ロシア軍に対して陸軍は辛勝，海軍は大勝した。
苦難の割に賠償金が得られなかったことが，日比谷焼打ち事件を起こした。

第 17 講　PART 4　確認問題

1 激化する列強の帝国主義的進出に対し，
1900 年に清で起こった排外運動を何というか。

①　甲申事変　②　甲午農民戦争
③　壬午事変　④　北清事変

2 1902 年に日本が同盟を結んだ国はどこか。

①　アメリカ　②　ドイツ
③　フランス　④　イギリス

3 日露協商論〔満韓交換論〕を主張したのはだれか。

①　桂太郎　②　伊藤博文
③　山県有朋　④　陸奥宗光

4 キリスト教人道主義の立場から非戦論を展開したのはだれか。

①　与謝野晶子　②　堺利彦
③　内村鑑三　④　幸徳秋水

5 二〇三高地を攻略し，旅順占領に成功したのはだれか。

①　乃木希典　②　東郷平八郎
③　樺山資紀　④　大山巌

6 ポーツマス条約を仲介したアメリカ大統領はだれか。

① ウィルソン　② セオドア＝ローズヴェルト
③ ハーディング　④ フランクリン＝ローズヴェルト

7 ポーツマス条約の日本全権はだれか。

① 陸奥宗光　② 大隈重信
③ 伊藤博文　④ 小村寿太郎

8 ポーツマス条約でロシアが日本の指導・監督権を全面的に承認したのはどこか。

① 台湾　② 韓国
③ 旅順　④ 大連

第17講　「脱亜入欧」の達成と帝国主義
PART5 日露戦争後の国際関係と内政

Chapter 1　日露戦争後の国際関係

目標　朝鮮支配と満洲支配の違いは何だろう？
米英との関係が悪化したのはなぜだろう？

1　東アジアとの関係

①**韓国〔大韓帝国〕**→支配を強化し併合

1904年　**日韓議定書，第一次日韓協約**

1905年　桂・タフト協定，第二次日英同盟協約，ポーツマス条約

第二次日韓協約→外交権を剥奪し**保護国化**

※首都漢城に〔1　　　〕を設置，**伊藤博文**が初代統監となる。

1907年　〔2　　　〕**事件**

第三次日韓協約→皇帝高宗を退位させ内政権も掌握

※秘密協定で韓国軍も解散。反日の〔3　　　〕が全国化。

1909年　**伊藤博文暗殺事件**

※満洲のハルビン駅頭で，韓国の民族運動家〔4　　　〕に暗殺される。

1910年　〔5　　　〕→日本全権**寺内正毅**（第3代韓国統監）

※**朝鮮**と改称。漢城も〔6　　　〕と改称し〔7　　　〕を設置，寺内が初代**朝鮮総督**となる。半官半民の国策会社である**東洋拓殖会社〔東拓〕**が植民地経営を推進，朝鮮銀行が中央銀行として金融面を支配。

②**満洲**→支配を強化

1905年　旅順・大連を含む遼東半島南端の租借地を**関東州**とし遼陽に関東総督府を設置

1906年　旅順で**関東都督府**に改組し現役の陸軍大将・中将を都督に任命

半官半民の国策会社である**南満州鉄道株式会社〔満鉄〕**を設立

1919年　関東都督府を廃止し**関東庁**（行政）と〔8　　　〕（軍事）に分割

③〔9　　　〕→日本は第一次世界大戦時以外は不干渉

民族・民権・民生の三民主義を唱える〔10　　　〕が東京で結成した中国同盟会〔中国革命同盟会〕（1905年）などの革命勢力が清国内で台頭。

1911年 〔11 〕

1912年 **中華民国**建国宣言

→帰国した孫文が南京で臨時大総統となり国民党を設立

※**宣統帝〔溥儀〕**の退位により清朝が滅亡

孫文に代わり〔12 〕が臨時大総統となり，

臨時政府を北京に移す

孫文

2 欧米諸国との関係

①〔13 〕→門戸開放を唱える**満洲市場と移民問題をめぐり関係が悪化**

A 満洲問題

1905年 桂・ハリマン覚書→小村寿太郎外相の反対により破棄

1909年 国務長官ノックスによる列国への満鉄中立化提案

1910年 日露が拒否したのでアメリカは5000万ドルの借款を清に与える。

B 在米移民問題→日露戦争後は**黄禍論**の影響も強い

1890年代にカリフォルニア州などの西海岸で日本人移民排斥運動が発生。

1906年 サンフランシスコ学童排斥問題→日本人児童の公立学校への入学を拒否

1907年～日米紳士協定（～08年）→日本政府が新たな旅券を発行しないと約束

1913年 カリフォルニア州における日本人の土地所有を禁止

②〔14 〕→関係は**次第に冷却化**

1905年 第二次日英同盟協約→インドまで拡大した攻守同盟

1911年 第三次日英同盟協約→〔15 〕**の第三国適用を除外**

③〔16 〕→満蒙権益維持のため**日露両国が接近**

1907年 **第一次日露協約**→日本は南満州・韓国，ロシアは北満州・外蒙古を勢力範囲に

1910年 第二次日露協約→アメリカの満州進出を阻止するための共同行動を約束

1912年 第三次日露協約→内蒙古における日露両国利益範囲の東西分割を約束

1916年 第四次日露協約→条約範囲を全中国に拡大した軍事同盟

1917年 ロシア革命によりロシア帝国が滅亡し破棄

まとめ
日本は朝鮮を植民地化したが，満洲は軍事的・経済的進出にとどまった。
満蒙権益維持のため日露が接近したことで，米英との関係は悪化した。

Chapter 2　桂園時代と第一次護憲運動

目標
第一次護憲運動の背景を知ろう。
大正政変後も政党内閣が成立しなかった背景を知ろう。

1　桂園時代―明治末期の政局―

桂太郎

10 年以上にわたり，**陸軍・長州閥**の〔1　　　　　　〕と第 2 代**立憲政友会**総裁の〔2　　　　　　　　〕が交互に内閣を担当した（＝**桂園時代**）。

①**第一次桂太郎内閣**（1901 ～ 06 年）
政友会と提携して日英同盟締結や日露戦争など重要な政局を運営。

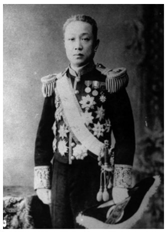
②**第一次西園寺公望内閣**（1906 ～ 08 年）
桂内閣の日露戦後経営策・**軍備拡張策**を継承。1906 年には**鉄道国有法**を成立させたが，内外債の増加および輸入超過のため，日露戦争中の非常特別税は戦後も継続。
※ 1907 年の元帥府会議で「**帝国国防方針**」を決定。同年の日露戦後恐慌により政策が難航，さらに社会主義運動への融和政策を藩閥・軍閥に非難された。

③**第二次桂太郎内閣**（1908 ～ 11 年）
国内的には節約・勤勉による国力の増強（1908 年の〔3　　　　　　　　〕，1909 年の**地方改良運動**と社会主義の弾圧（1910 年の**大逆事件**）を行い，対外的には韓国併合（1910 年）を実施。**工場法**の制定（1911 年）など若干の社会政策的配慮もあった。

④**第二次西園寺公望内閣**（1911 ～ 12 年）
長期不況打開のため行財政整理を計画するが，陸軍と衝突して総辞職。

⑤第三次桂太郎内閣（1912 ～ 13 年）
内大臣・侍従長を兼任する桂太郎が，宮中を出て藩閥・軍閥を背景に組閣。これを閥族の横暴として**第一次護憲運動**が勃発，わずか 62 日で総辞職に追い込まれた（＝**大正政変**）。

2　大正時代前期の政局


西園寺公望

①〔4 □□□第一次護憲運動□□□□〕**(1912 ～ 13 年)**
1912 年に明治天皇が崩御，**大正天皇**が即位して〔5　　　　〕と改元。
政党勢力や民衆の間に，新時代到来の期待を抱かせていた。

A　発端

陸軍の２個師団増設要求を，第二次西園寺内閣が拒否すると，

陸軍大臣上原勇作が天皇に「帷幄上奏」と称し単独で辞表を提出。

陸軍が後任を推薦せず，**軍部大臣現役武官制により内閣は総辞職に追い込まれる。**

※内大臣兼侍従長桂太郎が「宮中・府中の別」のルールを破り，

元老の推挙と大正天皇の詔勅により第三次桂内閣を組閣。

大正天皇

B　展開

〔6　　　　　〕**（立憲政友会）・犬養毅（立憲国民党）**らを

中心に，ジャーナリスト・弁護士や商工業者・都市民衆も加わり，

「**閥族打破・**〔7　　　　　〕」を掲げた運動が全国に広がり，

桂内閣に対して議会が退陣を要求。

※桂首相は非政友会系の新党（のちの**立憲同志会**）を自ら組織，従来の元老政治からの脱却を掲げ，議会解散断行を試み内閣を維持しようとするが挫折し退陣。

②非政党内閣の継続→政友会に対する藩閥・軍閥・元老の抵抗

A　**第一次山本権兵衛内閣**（1913 ~ 14 年）→海軍・薩摩閥で立憲政友会が与党

1913 年　**軍部大臣現役武官制を改正**

※予備役・後備役の大将・中将にまで資格を拡大。

1914 年　廃税運動〔三税廃止運動〕

〔8　　　　　〕

※ジーメンス社（ドイツ）・ヴィッカース社（イギリス）と海軍高官の汚職事件。島田三郎（立憲同志会）らが厳しく追及し，内閣は退陣。

B　**第二次大隈重信内閣**（1914 ~ 16 年）→〔9　　　　　〕が与党

２個師団増設を求める山県有朋ら元老・陸軍は，国民人気の高い大隈に組閣させ，政友会に打撃を与えようとした。同志会総裁の**加藤高明**が外相を務める。

1914 年　第一次世界大戦開始

1915 年　同志会が総選挙で政友会に圧勝し２個師団増設の軍拡予算案が議会を通過

二十一か条の要求

まとめ　日露戦争後の長期不況への不満を背景に，第一次護憲運動が起こった。
元老・藩閥・軍閥の抵抗で，大正政変後も政党内閣は成立しなかった。

第17講 PART5　確認問題

1 1907 年に起こったハーグ密使事件を契機として結ばれたのはどれか。

① 韓国併合条約　② 第一次日韓協約
③ 第二次日韓協約　④ 第三次日韓協約

2 初代朝鮮総督に就任したのはだれか。

① 寺内正毅　② 大山巖
③ 伊藤博文　④ 東郷平八郎

3 辛亥革命で退位した清朝の皇帝はだれか。

① 同治帝　② 宣統帝
③ 光緒帝　④ 道光帝

4 孫文に代わって中華民国の臨時大総統となったのはだれか。

① 蔣介石　② 李鴻章
③ 金玉均　④ 袁世凱

5 第一次西園寺公望内閣と関係があるのはどれか。

① 工場法の制定　② 軍部大臣現役武官制の改正
③ 鉄道国有法の制定　④ 文官任用令の再改正

6 大逆事件で社会主義を弾圧した内閣はどれか。

① 第二次桂太郎内閣　②第二次西園寺公望内閣
③ 第一次山本権兵衛内閣　④第二次大隈重信内閣

7 桂太郎首相が自ら組織した新政党はどれか。

① 立憲政友会　② 立憲同志会
③ 日本社会党　④ 立憲国民党

8 第二次大隈重信内閣で，外務大臣を務めたのはだれか。

① 加藤高明　② 犬養毅
③ 尾崎行雄　④ 島田三郎

第17講 「脱亜入欧」の達成と帝国主義
PART6 第一次世界大戦と国際平和体制

Chapter 1　第一次世界大戦と日本

目標
第一次世界大戦の背景を知ろう。
第一次世界大戦が「大正新時代の天佑」だったのはなぜだろう？

1　第一次世界大戦（1914～18年）

①背景→ヴィルヘルム２世率いる**ドイツの３Ｂ政策**と**イギリスの３Ｃ政策**

19 世紀末の欧州では，［1　　　　　　　　］（**ドイツ・オーストリア**・イタリア）と露仏同盟が勢力均衡方式で平和を保っていたが，20 世紀初頭に英仏協商と英露協商が結ばれ［2　　　　　　　　］（**イギリス・フランス・ロシア**）となり，均衡が崩れた。

※また，**「ヨーロッパの火薬庫」バルカン半島**をめぐる，
ドイツ・オーストリアの汎ゲルマン主義とロシアの汎スラブ主義も対立を深めた。

②［3　　　　　　　　　　　　］の開戦（**1914 年**）

セルビア人青年によるオーストリア帝位継承者夫妻暗殺の**サライェヴォ事件**が契機。

※**同盟国**（ドイツなど４か国）と**協商国**（イギリスに加え日本・イタリア・アメリカなど最終的に 27 か国の**連合国**）が，飛行機・戦車・潜水艦や毒ガスも使用して戦禍を広げ，各国の国民や産業が総動員される長期間の**総力戦**となった。

袁世凱

2　日本の大陸進出

①日本の参戦（1914 年）→元老の井上馨いわく「大正新時代の**天佑**」

名目は日英同盟を結ぶイギリスの援護，実情は大陸における権益拡大で，**第二次大隈重信内閣**（［4　　　　　　　　］**外相**）がドイツに宣戦布告。

※陸軍は**青島**を中心とする**山東半島**の膠州湾を占領。
海軍はサイパン・パラオなど**赤道以北のドイツ領南洋諸島**を占領。

②［5　　　　　　　　　　　　　　］（**1915 年**）→第１～５号に分かれる

１号は**山東省のドイツ権益継承**の承認。２号は**旅順・大連・南満州鉄道・安奉鉄道の租借期限を 99 年延長**，南満州・東部内蒙古の権益の承認。

３号は漢冶萍公司の日中共同経営。４号は中国沿岸の他国への不割譲。

５号は**中華民国政府への日本人顧問採用，警察の日中合同**

（これらは秘密の希望条項で**のち撤回**），福建省の他国への不割譲の再確認。

※〔6　　　　　〕政権は内外に暴露して不当を訴え日本は国際的非難を浴びたが，

最後通牒を発し大部分を認めさせた。

中国では排日運動が激化，のち５月９日は国恥記念日に。

③〔7　　　　　〕（1917 ～ 18 年）→袁世凱死後の北京政府を援助

寺内正毅首相は，私設秘書西原亀三を通じて北方軍閥の〔8　　　　　〕に無担保で巨額の借款を与え，中国を第一次世界大戦へ参戦させ日本の軍事的指導下に置こうとした。

④**石井・ランシング協定（1917 年）**→アメリカの第一次世界大戦参戦が契機

特派大使石井菊次郎と国務長官ランシングとの間で締結。日本の中国進出を警戒していたアメリカは，参戦にあたり太平洋方面の安定を確保する必要があった。

※中国の領土保全・門戸開放と，日本の特殊権益を認める文書が交換された。

同年，日本はイギリス・フランスとも密約を交わし，講和会議対策とした。

⑤シベリアへの進出（1918 ～ 22 年）

A　〔9　　　　　〕（1917 年）→ 1918 年に**第一次世界大戦から離脱**

三月革命で帝政が崩壊した後，〔10　　　　　〕を中心とする労働者・兵士による十一月革命が起こりソヴィエト政権が成立。**第四次日露協約は破棄**。

※ 1922 年，世界初の社会主義国家である**ソヴィエト社会主義共和国連邦**となる。

B　〔11　　　　　〕（1918 ～ 20 年，日本のみ 22 年まで）

日本の目的は，ロシア革命への干渉，東部シベリア・北満州への勢力拡大。

チェコスロヴァキア軍団救出を名目に，アメリカ・イギリス・フランスらと共同出兵。

※列国が**対ソ干渉戦争**から手を引いた後も日本は駐兵を続け，

尼港〔ニコライエフスク〕事件（1920 年）が起こるなど形勢は悪化。

この年には**北樺太も占領**し，領土的野心を疑われ国際的非難も高まる。

まとめ

三国同盟と三国協商の対立が，第一次世界大戦開戦の背景だった。

日露戦争後の不景気と国内対立の解決が見込めたため，

第一次世界大戦開戦は，日本にとって「天佑」だった。

Chapter 2　ヴェルサイユ・ワシントン体制と日本

目標
ヴェルサイユ体制とは何だろう？
ワシントン体制とは何だろう？

1　ヴェルサイユ体制〔ヨーロッパの平和秩序〕

ウィルソン

①第一次世界大戦の終結（1918 年）

1917 年，イギリスの海上封鎖に苦しんだドイツが
無制限潜水艦作戦を始めたのを機に
〔1　　　　　　〕が参戦すると，連合国が一気に有利となった。
※アメリカ大統領〔2　　　　　　〕の **14 か条**をドイツが受け入れ，休戦。

②パリ講和会議による〔3　　　　　　〕**条約（1919 年，原敬内閣）**
日本全権は〔4　　　　　　〕と牧野伸顕。
フランスの主張により巨額の賠償金を課すなどドイツを過酷に制裁。
日本は山東省の旧ドイツ権益を継承，赤道以北の旧ドイツ領南洋諸島の委任統治権を獲得したが，人種差別撤廃案は米・英の反対により却下された。
※**民族自決**主義は東欧に限られ，**中国はヴェルサイユ条約の調印を拒否**。
1919 年に**三・一独立運動（朝鮮）**と**五・四運動（中国）**が起こるなど，
東アジアの排日運動は激化した。
※朝鮮では，従来の武断政治から文化政治への転換が図られた。

③〔5　　　　　　〕の成立（**1920 年**，本部＝スイスの**ジュネーヴ**）
アメリカ大統領ウィルソン（民主党）が設立を提唱。勢力均衡方式から集団安全保障方式へ転換したが，上院で共和党がヴェルサイユ条約を批准しなかったため加盟できず，
常任理事国は**イギリス・フランス・イタリア・日本**（のちドイツが加入）となった。
※日本の〔6　　　　　　〕が**初代事務次長**になり活躍。
※アメリカなど**大国の不参加**（ドイツ・ソ連は遅れて加盟），
全会一致制，武力制裁規定の欠如という問題点を抱えた。

2　ワシントン体制〔アジア・太平洋地域の平和秩序〕

①〔7　　　　　　〕**会議（1921 ～ 22 年，高橋是清内閣）**

アメリカ大統領**ハーディング**が提唱。日本全権は**加藤友三郎（海軍大臣）**，
徳川家達（貴族院議長），幣原喜重郎（駐米大使）。
※雑誌『東洋経済新報』の**石橋湛山**は政府に「小日本主義」を主張したが当然
採用されず。米・英に責められた日本は，**会議終了後にシベリア撤兵を宣言**した。

A 〔8 〕（**1921 年，米・英・日・仏**）
太平洋諸島の現状維持。これにより**第三次日英同盟協約は終了**（1923 年）。

B 〔9 〕（**1922 年，米・英・日・仏**・伊・蘭・葡・白・**中**）
中国の領土・主権の尊重と各国の経済上の門戸開放・機会均等を約束。
これにより日米間の**石井・ランシング協定は破棄**される（1923 年）
※会議の場を借りて米英の仲介の下に日中が交渉，日本は山東半島の旧ドイツ権益を
中国に返還することとなった（＝山東懸案解決条約）。

C **ワシントン海軍軍縮条約**（**1922 年，米・英・日・仏・伊**）
あ **主力艦**保有量の制限
※米・英＝5：日本＝3：仏・伊＝ 1.67。
い 以後 10 年間の主力艦建造を禁止

② 〔10 〕**体制**

A **対欧米**〔11 〕**外交**の展開
日本はアメリカを中心とする国際協調・軍備縮小の
ヴェルサイユ・ワシントン体制（＝“パクス＝アメリカーナ”）を受け入れた。
※アメリカもウィルソン大統領（民主党）の理想主義的な外交から
ハーディング→クーリッジ→フーヴァー大統領（共和党）の現実主義的な
経済外交に方針を転換，1920 年代の日米の経済関係は良好だった。

B 中国との関係悪化
第一次国共合作（1924 年）の影響もあり，上海の在華紡における
五・三〇事件（1925 年）を契機に，中国全土に反日運動が広まる。

C 陸・海軍ともに軍備縮小を実施

まとめ
第一次世界大戦後のヨーロッパの平和秩序をヴェルサイユ体制という。
同じくアジア・太平洋地域の平和秩序をワシントン体制という。

第 17 講　PART 6　確認問題

1 三国同盟を結んでいたのはどこか。

① イギリス　② フランス
③ ドイツ　④ ロシア

2 第一次世界大戦参戦にあたって，日本がドイツに宣戦布告した際の外相はだれか。

① 井上馨　② 大隈重信
③ 加藤高明　④ 寺内正毅

3 アメリカの第一次世界大戦参戦を契機として結ばれたのはどれか。

① 石井・ランシング協定　② 第四次日露協約
③ 桂・タフト協定　④ 山県・ロバノフ協定

4 ロシアで十一月革命を主導したのはだれか。

① ウィッテ　② レーニン
③ スターリン　④ プチャーチン

5 ヴェルサイユ条約が結ばれたときの内閣はどれか。

① 原敬内閣　② 高橋是清内閣
③ 加藤高明内閣　④ 西園寺公望内閣

6 国際連盟の初代事務次長に就任したのはだれか。

① 内村鑑三　② 大隈重信
③ 石橋湛山　④ 新渡戸稲造

7 ワシントン会議を提唱したアメリカ大統領はだれか。

① フーヴァー　② ウィルソン
③ クーリッジ　④ ハーディング

8 四カ国条約の成立で終了したのはどれか。

① 桂・タフト協定　② 第三次日英同盟協約
③ 石井・ランシング協定　④ 第四次日露協商

第18講　近代産業と近代文化の発展

PART1 近代産業の発展

Chapter 1　産業革命と財閥

目標
第一次産業革命と第二次産業革命の違いについて知ろう。
日本の資本主義が急速に発展していったのはなぜだろう？

1　第一次産業革命（日清戦争前後）

①初の**企業勃興**（1886 ～ 89 年頃）→松方デフレの不況を脱出

鉄道・紡績を中心に**会社設立ブーム**が起こるが，1890 年恐慌が起こって挫折。

②**資本主義**の成立→日清戦争後に再び企業勃興が生じる

紡績業・製糸業中心。1900 年，過剰生産による初の資本主義恐慌が発生。

③貿易の拡大→三井物産会社などの**商社**が活躍

④**軽工業**の発達→紡績業で〔1　　　　　　〕始まる

A〔2　　　　　　〕→手紡や**ガラ紡**（**臥雲辰致**が発明）ののち**機械制**生産へ

〔3　　　　　　　　〕（1882 年，**渋沢栄一**らが設立し翌年開業）など。

※ 1890 年に綿糸生産量が輸入量を上回り，1897 年に綿糸輸出量が輸入量を上回る。

B　**綿織物業**→ジョン = ケイ（英）が発明した飛び杼を採用し手織機を改良

C〔4　　　　　　〕→日本の最大の外貨獲得手段

1894 年，**座繰製糸**の生産量を〔5　　　　　　〕が上回る。

D　**絹織物業**→北陸を中心に輸出向けの羽二重生産が盛んになる

⑤鉄道の発達→民営が官営の営業キロ数を上回る（1889 年）

A　民営→初の私鉄である〔6　　　　　　　　〕設立（1881 年）

B　官営→新橋～神戸間の**東海道線**全通（1889 年）

⑥海運の発達（遠洋航路・定期航路の拡大）→**航海奨励法**（1896 年）

⑦**金本位制**の採用（1897 年）→第二次松方正義内閣による**貨幣法**制定

⑧特殊銀行の設立→**横浜正金銀行**，日本勧業銀行，台湾銀行，日本興業銀行など

⑨重工業の勃興

1897 年，ドイツの技術を背景に〔7　　　　　　　　　　〕を設立，

1901 年に操業開始。

2　第二次産業革命（日露戦争前後）と財閥の形成

①綿織物業の躍進→販売組合を結成し朝鮮・満洲市場への進出を強める

輸入した大型力織機のほか，19 世紀末に**豊田佐吉**が小型の**国産力織機**を考案。

②繊維製品輸出の伸張

1909 年，綿織物の輸出量が輸入量を超え，**生糸輸出量は清を抜き世界最大**となる。

③貿易の拡大

A　貿易額の急増

繊維工業製品の輸出と綿花の輸入（中国・インド・アメリカから）が激増。

B　アジア市場への進出

綿織物の移出と米の移入（朝鮮），米・砂糖の移入（台湾），

綿織物の輸出と大豆・豆粕の輸入（満洲）など。

C　貿易収支の悪化→慢性的な輸入超過と外債の利払いに追われ危機的状態に

④重工業の発達→水力発電による**電力事業**が本格化し大都市では電灯が普及

A　鉄鋼業→官営八幡製鉄所の拡張（1906 年）と民営の**日本製鋼所**設立（1907 年）

B　造船業→**造船奨励法**（1896 年）もあり**三菱長崎造船所**などが躍進

C　工作機械業→**池貝鉄工所**（東京府）が旋盤の国産化に成功

D　電気機械業→芝浦製作所（東京府）など

⑤鉄道の発達→〔8　　　　　　　　〕（**1906 年**，第一次西園寺公望内閣）

軍事的な政策も絡み，民間の主要幹線 17 社を買収。

⑥〔9　　　　　〕の形成→松方財政の**官営事業払い下げ**が背景

一族の独占的出資による資本を基礎に，多角的経営を行うコンツェルン〔企業連携〕。

A　四大財閥→**持株会社**を本社として発展

〔10　　　　　〕（**三井合名会社**），〔11　　　　　〕（三菱合資会社），**住友**

（住友総本店のち住友合資会社），**安田**（安田保善社，創始者は安田善次郎）。

B　その他の財閥

古河（創始者は「鉱山王」古河市兵衛），

浅野（創始者は「セメント王」浅野総一郎），

川崎（創始者は「造船王」川崎正蔵），大倉（創始者は大倉喜八郎）など。

まとめ

第一次産業革命は軽工業，第二次産業革命は重工業中心だった。

政府が官営事業を民間に払い下げたため，急速に資本主義経済が進展した。

Chapter 2　社会運動の発生

目標
社会運動が発生したのはなぜだろう？
社会主義運動は，なぜ治安警察法などで弾圧されたのだろう？

1　農業の停滞

農事試験場（1893年，稲などの**品種改良**を行う），農会法（1899年），産業組合法（1900年），地方改良運動（1909年～），帝国農会（1910年）など政府の組織化が進む。

①商品作物の変化→安価な輸入品に押され生産は衰退
　しかし，産業革命の進展に伴い桑の栽培や〔1　　　　　〕は隆盛。

②小作地率の増大→明治末期には約45%を占め**小作争議**も発生
　寄生地主は，高率の現物小作料を元手に企業を設立したり国債や株式に投資したりした。

③下層農民の生活→小作農へ転落し**子女の出稼ぎ**や副業で家計を補塡
　都市にも大量に流入。**貧民窟〔スラム〕**に住みつき，日露戦争前後に社会問題化。

2　社会運動の発生

政府は**治安警察法**（1900年制定）や**工場法**（1911年制定，16年施行）で対処した。

①低賃金労働者の増加
　男性は重工業や鉱山・運輸業。女子は軽工業，特に繊維産業に集中した。

②労働問題の発生→低賃金・長時間労働を強いられ結核などの病にかかる者もいた
　A　**女工〔工女〕**の虐待→紡績業・製糸業
　　細井和喜蔵『女工哀史』（1925年），山本茂実『あゝ野麦峠』（1968年）。
　B　坑夫の虐待→納屋制度〔飯場制度〕が存在
　　（三菱）高島炭鉱問題（1888年，政教社の雑誌『日本人』に掲載）。
　C　実情の調査
　　『日本之下層社会』（1899年，**横山源之助**），**『職工事情』**（1903年，**農商務省**）。

③組織的労働運動の発生と発展
　甲府雨宮製糸工女スト（1886年，初の**ストライキ**），大阪天満紡績工女スト（1889年，94年）などから**労働争議**は始まり，指導組織として
　〔2　　　　　　　　　　　〕（**1897**～1901年，もと職工義友会）も結成された。

田中正造

※アメリカの労働運動の影響を受けた**高野房太郎・片山潜**らが結成した，
労働組合の指導組織。共済活動に重点を置き労資協調的。

④その他の社会運動

A 〔3　　　　　　　　〕（1891 ～ 1907 年，**日本初の公害事件**）

足尾銅山の鉱毒が渡良瀬川流域の農業・漁業に大被害を与え，
栃木県選出の衆議院議員〔4　　　　　　〕が，古河財閥に操業停止を訴える。
※幸徳秋水・木下尚江・内村鑑三らの知識人とともに世論の喚起に努め，
1901 年に議員を辞職して天皇にも直訴を試みた。

B 廃娼運動・慈善事業

東京婦人矯風会（のち日本基督教婦人矯風会）の結成（1886 年，矢島楫子ら）。
救世軍の結成（1895 年，山室軍平ら）など。

⑤社会主義運動の展開→大逆事件後は約 10 年間「**冬の時代**」へ

1898 年　社会主義研究会→社会主義協会と改称（1900 年）

1901 年　**社会民主党→安部磯雄**らによる日本初の社会主義政党（非合法）

1903 年　**平民社**の創立→**幸徳秋水**らが週刊『平民新聞』を刊行し日露反戦論を展開

1906 年　〔5　　　　　　　　〕**→堺利彦**らによる日本初の合法的社会主義政党

1908 年　赤旗事件→直接行動派を逮捕
※**第一次西園寺公望内閣**は責任を取り総辞職。

1910 年　〔6　　　　　　　　〕
※**第二次桂太郎内閣**が，
天皇暗殺計画の容疑で社会主義者・**無政府主義者** 26 名を大逆罪で起訴。

1911 年　大逆事件の判決
※全員が有罪判決を受け〔7　　　　　　　　〕・管野スガら 12 名が
死刑となり，石川啄木は『時代閉塞の現状』を著し政府を批判。
政府は警視庁内に**特別高等課〔特高〕**という思想警察を設置。

まとめ　資本主義が成立し，より格差が広がると各種の社会運動が発生した。
平等を求める社会主義は，政府が前提とする資本主義とは相容れなかった。

第18講　PART 1　確認問題

1　日本で産業革命の始まりとされるのはどの業種か。

① 製糸業　② 紡績業
③ 綿織物業　④ 絹織物業

2　政府が設立した特殊銀行に**あてはまらないもの**はどれか。

① 第一国立銀行　② 日本勧業銀行
③ 横浜正金銀行　④ 台湾銀行

3　19世紀末に，小型の国産力織機を考案したのはだれか。

① 豊田佐吉　② 安田善次郎
③ 臥雲辰致　④ 渋沢栄一

4　旋盤の国産化に成功したメーカーはどれか。

① 三菱長崎造船所　② 大阪紡績会社
③ 池貝鉄工所　④ 日本製鋼所

5　『日本之下層社会』を著したのはだれか。

① 山室軍平　② 細井和喜蔵
③ 山本茂実　④ 横山源之助

6 高野房太郎らが結成したのはどれか。

① 労働組合期成会　② 平民社
③ 社会民主党　④ 救世軍

7 日本社会党を結成したのはだれか。

① 矢島楫子　② 安部磯雄
③ 田中正造　④ 堺利彦

8 大逆事件が起こったときの内閣はどれか。

① 第一次桂太郎内閣　② 第二次桂太郎内閣
③ 第一次西園寺公望内閣　④ 第一次山本権兵衛内閣

第 18 講　近代産業と近代文化の発展
PART2 明治時代の文化

Chapter 1　文明開化と思想・教育

目標
明治時代の文化の最大の特色は何だろう？
明治時代の日本の宗教の動向を知ろう。

1　文明開化→和洋・旧新の混在

旧暦を廃し**太陽暦**を採用。1 日 24 時間・週 7 日・日曜休日制を採用，祝祭日が制定された。
断髪令・廃刀令などによる封建的習俗の廃止は**文明開化**の象徴となった。
※衣食住や髪型（**ざんぎり頭**など）で西洋化が進む反面，伝統文化軽視の風潮が広まる。
※交通手段は**人力車**・乗合馬車・自転車や蒸気機関車・鉄道馬車などがあった。

2　明治時代の思想・教育・宗教

①明治時代の思想

A　西洋啓蒙思想の流入（明治 10 年代まで）

森有礼を社長に**明六社**を結成（**1873 年**），『明六雑誌』を発行（1874 ～ 75 年）。

あ　ドイツ流国家主義→保守的国権論（政府系）

天賦人権思想を紹介した〔1　　　　　　〕が『人権新説』で国権論に変説。

ほかに**西周**，津田真道，西村茂樹，森有礼ら。

い　イギリス流功利主義→漸進的民権論（立憲改進党系）

『西洋事情』『**学問のすゝめ**』『文明論之概略』（〔2　　　　　　〕），

『西国立志編』『自由之理』（**中村正直**）。

う　フランス流自由主義→急進的民権論（自由党系）

『**民約訳解**』（**中江兆民**），『民権自由論』（植木枝盛）など。

B　**国家主義〔ナショナリズム〕**の台頭（明治 20 年代～）→三国干渉に憤激

平民主義（〔3　　　　　　〕らの**民友社**による雑誌『国民之友』

→のち『国民新聞』に吸収）。**国粋主義**（〔4　　　　　　〕，

志賀重昂，杉浦重剛らの**政教社**による雑誌『日本人』のち『日本及日本人』），

国民主義（陸羯南らの新聞『日本』），

日本主義（高山樗牛らが総合雑誌『太陽』誌上などで展開）。

津田梅子

②明治時代の教育

A　教育制度の整備→**文部省**の設置（1871年，初代文部卿＝大木喬任）

あ　［5　　　　］（**1872年**，文部卿＝大木喬任）→フランス流

同時に出された『学事奨励に関する太政官布告〔被仰出書〕』で**国民皆学**の理念を表明するが，**全国画一的な強制**に対し政府内外から批判が噴出。

い　**東京大学**（1877年）の開設→のち帝国大学さらに東京帝国大学へ

う　［6　　　　］（**1879年**，文部卿＝寺島宗則）→アメリカ流

え　**改正教育令**（1880年）→ドイツ流

お　**私立学校**の設立

［7　　　　］**（福沢諭吉），同志社英学校（新島襄），東京専門学校（大隈重信），女子英学塾（津田梅子）**，日本女子大学校（成瀬仁蔵ら）など。

B　国家主義教育の強化と学校教育制度の確立

あ　［8　　　　］（**1886年，文部大臣＝森有礼**）→3～4年の義務教育

い　［9　　　　］（**1890年**，元田永孚・井上毅が起草）

翌1891年，第一高等中学校で**内村鑑三不敬事件**が起こる。

う　**国定教科書**（1903年）　→検定制から国定制へ変更

え　義務教育期間を6年に延長（1907年）

③明治時代の宗教界→大日本帝国憲法では法律の範囲内で臣民に信教の自由あり

A　神社神道→祭祀と宗教を分離し**国家神道**へ

1868年　**神仏分離令**で神仏習合を否定し［10　　　　］が起こる

1870年　**大教宣布の詔**で神道国教化を試みるが挫折

1873年　キリスト教信仰を黙認→幕末から続く浦上信徒弾圧事件に対処

B　教派神道→政府公認の神道系新宗教13派

C　仏教の復興→浄土真宗の**島地黙雷**・井上円了らの活躍で廃仏毀釈による打撃から復興

まとめ　明治時代の文化は，古い日本風と新しい西洋風が混在していた。
政府は神道国教化を諦め，法律の範囲内で信教の自由を認めた。

Chapter 2　明治時代の文学・ジャーナリズム・芸術

目標　近代科学の導入に功績があったのは，どのような人たちだろう？
近代文学の２大キーワードは何だろう？

1　お雇い外国人と近代科学の発生

①明治期の来日外国人（**お雇い外国人〔外国人教師〕**など）
教育の**ジェーンズ**（**米**，徳富蘇峰・海老名弾正ら熊本洋学校「熊本バンド」）・〔1　　　　〕（**米**，**札幌農学校**「札幌バンド」）。哲学・美学の**フェノロサ（米）**，文学の**ハーン〔小泉八雲〕**（英，『怪談』），地質学の**ナウマン（独）**，地震学の**ミルン（英）**，動物学・考古学の**モース（米）**。医学のホフマン（独）・**ベルツ**（**独**『ベルツの日記』），工学のダイアー（英，工部大学校）。銅版画の**キヨソネ**（伊，銅版画），建築の〔2　　　　〕（**英**，鹿鳴館・ニコライ堂・旧岩崎邸）など。

②明治期の自然科学
〔3　　　　〕（独のコッホに学び**伝染病研究所**初代所長，のち北里研究所を設立），**志賀潔**（赤痢菌の発見），〔4　　　　〕（米でタカジアスターゼを発明しアドレナリンを抽出），**鈴木梅太郎**（オリザニン〔ビタミンＢ１〕を抽出），秦佐八郎（サルバルサンの創製）など。**大森房吉**（大森式地震計），木村栄（緯度変化のＺ項を発見），〔5　　　　〕（原子構造），**牧野富太郎**（植物学）など。

③明治期の人文・社会科学→**久米邦武**は「神道は祭天の古俗」と論じ帝国大学を追われる
歴史学・経済学の**田口卯吉**（**『日本開化小史』**を著し『東京経済雑誌』創刊）など。

2　近代文学・ジャーナリズムの発生と芸術・宗教

①近代小説→**坪内逍遥**の評論**『小説神髄』**を契機に**言文一致運動**が発生
仮名垣魯文らの**戯作文学**→矢野龍溪〔文雄〕，東海散士，末広鉄腸らの**政治小説**を経て，**二葉亭四迷**，**尾崎紅葉**，山田美妙らの**写実主義**や**幸田露伴**の理想主義へ。
※日清戦争前後に**ロマン主義**（森鷗外，島崎藤村，**北村透谷**，樋口一葉，泉鏡花ら），
日露戦争前後に社会小説（徳冨蘆花，木下尚江）や〔6　　　　〕
（**田山花袋**，島崎藤村，国木田独歩，徳田秋声，正宗白鳥，長塚節ら）が流行。
〔7　　　　〕と**森鷗外**は時流に捉われず近代的自我の確立を目指す。

※近代詩・短歌・俳句では上田敏（翻訳詩），与謝野鉄幹，**与謝野晶子**，
石川啄木，**北原白秋**，**正岡子規**，伊藤左千夫，高浜虚子らが活躍。

②近代ジャーナリズム→幕末に**本木昌造**が鉛製活字の量産に成功
1870 年に**初の日刊新聞『横浜毎日新聞』**が登場。以後，政論中心の**大新聞**（『東京日日新聞』など），娯楽中心の**小新聞**（『読売新聞』など），各種の**雑誌**が多数発刊される。

③明治時代の芸術→官立学校が主導（西洋音楽は**唱歌**として小学校教育に導入）
工部美術学校（1876 ～ 83 年，ラグーザとフォンタネージ（伊）が招かれ彫塑・洋画を教授），〔8　　　　　　　　　　　　〕
（1887 年，初代校長**岡倉天心〔覚三〕**と師のフェノロサが設立に尽力），
東京音楽学校（1887 年，初代校長伊沢修二が**滝廉太郎**らを輩出）。

夏目漱石

※**明治美術会**（1889 年，**浅井忠**らが結成した初の西洋美術団体），
白馬会（1896 年，**黒田清輝**・久米桂一郎らが明治美術会から脱会し結成），
日本美術院（1898 年，岡倉天心が設立した日本画中心の美術団体でのち解散・再興）なども活動。**文部省美術展覧会〔文展〕**（のち帝展）や民間の日本美術院展覧会〔院展〕。

※日本画では**狩野芳崖『悲母観音』**，**橋本雅邦『龍虎図』**，**横山大観『無我』『生々流転』**，菱田春草『黒き猫』，下村観山『大原御幸』，竹内栖鳳『班猫』など。
西洋画では**高橋由一『鮭』**，**浅井忠『収穫』**，**黒田清輝『湖畔』『読書』**，和田英作『渡頭の夕暮』，藤島武二『天平の面影』，〔9　　　　　　　〕**『海の幸』**，和田三造『南風』など。彫刻では**高村光雲『老猿』**，竹内久一『伎芸天像』，**荻原守衛『女』**，新海竹太郎『ゆあみ』，朝倉文夫『墓守』など。
建築では**辰野金吾『日本銀行本店』**『東京駅』，
片山東熊『旧東宮御所〔現在の赤坂離宮迎賓館〕』『京都帝室博物館』など。

④明治時代の演劇→歌舞伎〔旧劇〕では明治中期に「**団菊左時代**」を迎える

A　**新派劇**→大衆的な現代劇
川上音二郎らが壮士芝居やオッペケペー節を演じた後，日清戦争前後に発展。

B　〔10　　　　　〕→西洋近代劇を翻訳し上演
〔11　　　　　　　　　〕・島村抱月らの**文芸協会**（1906 年，女優**松井須磨子**），
小山内薫らの**自由劇場**（1909 年）など。

まとめ　近代科学の導入は欧米からの外国人教師の功績が大きかった。
近代文学の２大キーワードは「写実主義」「言文一致」である。

第 18 講　PART 2　確認問題

1　1873 年に結成された明六社の社長となったのはだれか。

①　中村正直　　②　森有礼
③　西周　　④　加藤弘之

2　中江兆民の著書はどれか。

①　『民約訳解』　　②　『文明論之概略』
③　『民権自由論』　　④　『自由之理』

3　徳富蘇峰が主張した思想はどれか。

①　国民主義　　②　国粋主義
③　平民主義　　④　日本主義

4　新島襄が設立した私立学校はどれか。

①　東京専門学校　　②　同志社英学校
③　慶應義塾　　④　女子英学塾

5　明治期のお雇い外国人のうち，熊本洋学校教師に招かれたのはだれか。

①　ベルツ　　②　クラーク
③　ハーン　　④　ジェーンズ

6 タカジアスターゼの発明やアドレナリンの抽出で知られるのはだれか。

① 鈴木梅太郎　② 大森房吉
③ 志賀潔　④ 高峰譲吉

7 横山大観の作品はどれか。

① 『黒き猫』　② 『無我』
③ 『龍虎図』　④ 『悲母観音』

8 西洋画『海の幸』の作者はだれか。

① 青木繁　② 浅井忠
③ 荻原守衛　④ 高橋由一

第 18 講　近代産業と近代文化の発展
PART3「大正デモクラシー」の風潮

Chapter 1　政党内閣の成立と挫折

目標
本格的政党内閣が成立した背景を知ろう。
初の本格的政党内閣が挫折した背景を知ろう。

1　本格的政党内閣の成立と挫折

原敬

①［1　　　　　　　　］**内閣〔非立憲内閣〕**（**陸軍・長州**，1916 ～ 18 年）

初代朝鮮総督が超然内閣を組閣。

立憲同志会の加藤高明が［2　　　　　　］に改組すると，

1917 年に衆議院解散・総選挙を実施，第三代総裁・原敬の立憲政友会が第一党となった。

②［3　　　　　　］と寺内内閣の崩壊（**1918 年**）

都市人口の激増と**シベリア出兵**を要因とする，**大戦景気下における異常な米価高**が

起こると，富山県の主婦による「越中の女一揆」を発端とする暴動が全国に拡大した。

※都市民衆や貧農・被差別民ら約 70 万人が米商人や地主を襲撃。新聞報道を統制し，

警察・**軍隊**を出動させようやく鎮圧するが，寺内内閣は総辞職した。

③［4　　　　］**内閣**（**立憲政友会**，**1918** ～ 21 年）**→初の本格的政党内閣**

陸・海・外相以外は立憲政友会員。爵位を持たず衆議院に議席を持つ初の「**平民宰相**」。

大戦景気（1915 ～ 19 年）を背景に，四大政綱（高等教育機関の拡充，

鉄道など交通機関の整備，産業・貿易の発展，国防の充実）を掲げて

「**積極政策**」を進めるが，**普通選挙運動**や社会主義思想には冷淡。

※ 1919 年，選挙権を**直接国税３円以上**（全人口の 5.5％）に引き下げ

小選挙区制を導入して衆議院を解散し，圧勝。しかし 1920 年の**戦後恐慌**により

財源を失い，翌 21 年，一青年により［5　　　　　　］で刺殺された。

※パリ講和会議でヴェルサイユ条約に調印。国際連盟にも加盟した。

④［6　　　　　　　　］**内閣**（**立憲政友会**，1921 ～ 22 年）

第４代立憲政友会総裁となった大蔵大臣が首相を兼任し，閣僚すべてを留任。

軍縮と緊縮財政を推進しようとするが，閣内不統一により総辞職。

※ワシントン会議で四か国条約・九か国条約・ワシントン海軍軍縮条約に調印。

2 非政党内閣の継続

①**加藤友三郎内閣**（**海軍**，1922 ～ 23 年）

立憲政友会から支持を得て，官僚・貴族院を中心に組閣された中間内閣。

首相の病死により総辞職。

※対外的には，シベリアからの撤兵を完了した。

②**第二次山本権兵衛内閣**（**海軍**，1923 年）

普通選挙を求める犬養毅（革新倶楽部）が文部大臣として入閣する中間内閣。

虎の門事件の責任を取り総辞職した「地震内閣」。

③〔7　　　　　　　　〕（1923 年 9 月 1 日＝第二次山本内閣組閣の前日）

東京市の 3 分の 2，横浜市のほぼ全域が壊滅し，死者・行方不明者は 10 万人以上。

首都に**戒厳令**が出された。

A　一般民衆の結成した**自警団**による〔8　　　　　　〕・**中国人虐殺事件**が発生

B　**亀戸事件**（東京府）

10 人の社会主義者が，警察署内で警備にあたっていた軍隊により殺害される。

C　**甘粕事件**（東京府）

無政府主義者**大杉栄・伊藤野枝**らが，憲兵の**甘粕正彦**大尉に絞殺される。

D　〔9　　　　　　　　〕（東京府）

摂政宮裕仁親王（のちの昭和天皇）が無政府主義者の難波大助に狙撃され，

第二次山本内閣は総辞職した。

関東大震災直後の東京

まとめ
大戦景気下の民衆運動の高まりを機に，元老が政党内閣の成立を認めた。
戦後恐慌で，積極政策を展開する財源を失った立憲政友会内閣は挫折した。

Chapter 2　社会運動の発展

目標
大正デモクラシーの背景について知ろう。
大正デモクラシーとは何だろう？

1　大正デモクラシー

天皇主権の大日本帝国憲法の枠内で，市民的自由の拡大と大衆の政治参加を求める，大正時代とその前後の風潮が「〔1　　　　　　　　〕」。
※背景には，第一次世界大戦の終結とロシア革命の成功，米騒動の広がりがあった。

2　社会運動の発展

①**労働運動**→資本主義の発達の下で**労働争議**が増加し労働争議調停法が制定される
1912年　〔2　　　　〕→**鈴木文治**を中心に**労資協調主義**をとる
1920年　戦後恐慌，**初のメーデー**（5月2日，上野公園）
1921年　〔3　　　　　　〕→**階級闘争主義**へ
②**農民運動**→寄生地主制の発達の下で**小作争議**が頻発し小作調停法が制定される
1922年　**日本農民組合**→日本初の全国的農民組合組織
※**賀川豊彦**・杉山元治郎らが神戸で結成。
③啓蒙運動
1916年　東京帝国大学教授の政治学者〔4　　　　　〕の**民本主義**
※**総合雑誌『中央公論』**に発表。国民主権を意味する民主主義とは一線を画し，天皇主権の大日本帝国憲法の枠内でその長所を採用する，という主張。
※東京帝国大学教授の法学者〔5　　　　　〕の**天皇機関説**とともに，大正デモクラシーの理論的支柱となった。

吉野作造

1918年　**黎明会**（～20年）→吉野作造・福田徳三らが結成
東大**新人会**（～29年）→吉野作造の影響で赤松克麿らが結成
④社会主義運動の再燃→「冬の時代」を脱出
1920年　森戸事件
※東京帝国大学助教授**森戸辰男**が，論文『クロポトキンの社会思想の研究』を咎められ，編集発行人の助教授大内兵衛とともに休職処分になる。

日本社会主義同盟→社会主義者を一堂に会した団体

※大杉栄らの無政府組合主義〔アナルコサンディカリスム〕と
堺利彦らのマルクス・レーニン主義〔ボルシェビズム〕の内部対立が激しく，
翌年禁止された。

1922年　〔6　　　　　　　　　〕の結党（～24年）

※モスクワのコミンテルン〔第3インターナショナル〕の日本支部として，
堺利彦（初代委員長）・**山川均**らが非合法で結成。

⑤婦人運動

1911年　〔7　　　　　　〕（～16年）→雑誌『**青鞜**』を創刊

※「元始，女性は実に**太陽**であった」と創刊の辞を寄せた**平塚らいてう〔明〕**が
中心の女性団体。従来の良妻賢母主義を否定する「新しい女」たち。

1916年　雑誌『婦人公論』創刊

※平塚らいてうや与謝野晶子らが**母性保護論争**を展開。

1920年　**新婦人協会**（～22年）

※**平塚らいてう**，〔8　　　　　　　　〕，奥むめお。

1921年　**赤瀾会**（～22年）

※**山川菊栄**と**伊藤野枝**が中心の社会主義的婦人団体。

北一輝

1922年　治安警察法第5条改正→女性の政治演説会への参加が認められる

1924年　**婦人参政権獲得期成同盟会**

※市川房枝らが結成。翌年，婦選獲得同盟に改組（～40年）。

⑥部落解放運動〔水平運動〕

1922年　〔9　　　　　　　　　〕→**京都**で結成

※西光万吉が『**水平社宣言**』を起草。「……人の世に熱あれ，人間に光あれ！」。

⑦普通選挙運動〔普選運動〕

⑧国家改造運動→超国家主義・国家社会主義思想

1919年　**猶存社**（～23年）

※ヴェルサイユ条約締結，三・一運動（朝鮮），五・四運動（中国）を背景に，
北一輝（『**日本改造法案大綱**』の著者）・**大川周明**らが結成した右翼団体。

まとめ

大正デモクラシーの背景は，WWⅠの終結・ロシア革命の成功や米騒動。
天皇主権の範囲内で市民的自由を求める風潮を大正デモクラシーという。

第 18 講　PART 3　確認問題

1　立憲同志会から改組された政党はどれか。

①　憲政会　②　立憲国民党
③　革新倶楽部　④　立憲民政党

2　原敬内閣と関係があるのはどれか。

①　緊縮財政の推進　②　ワシントン海軍軍縮条約の調印
③　小選挙区制の導入　④　シベリアからの撤兵完了

3　原敬内閣の後継内閣を組織したのはだれか。

①　加藤友三郎　②　山本権兵衛
③　高橋是清　④　寺内正毅

4　摂政宮裕仁親王（のちの昭和天皇）が
無政府主義者の難波大助に狙撃された事件はどれか。

①　甘粕事件　②　虎の門事件
③　大逆事件　④　亀戸事件

5　友愛会を結成し，その中心となったのはだれか。

①　大杉栄　②　杉山元治郎
③　賀川豊彦　④　鈴木文治

6 吉野作造・福田徳三らが結成した組織はどれか。

① 日本社会主義同盟　② 黎明会
③ 東大新人会　④ 日本農民組合

7 日本共産党を結党したのはだれか。

① 北一輝　② 堺利彦
③ 大川周明　④ 森戸辰男

8 山川菊栄と伊藤野枝が中心となった団体はどれか。

① 赤瀾会　② 猶存社
③ 新婦人協会　④ 青鞜社

第18講　近代産業と近代文化の発展
PART4 大正・昭和初期の文化

Chapter 1　大正・昭和初期の思想・教育

目標
大正・昭和初期の文化の最大のキーワードは何だろう？
大正・昭和初期の教育の傾向について知ろう。

1　大衆文化

第一次世界大戦終結などによる世界的な民主主義的風潮の中で,
義務教育の徹底と民衆の政治意識の高まりを背景として,
都市部を中心に文化が国民的普及を果たす。女性の進出も著しく,
バスの車掌〔バスガール〕・タイピスト・電話交換手・看護婦・教師などの
〔1　　　　　　　　〕や新興の知識階層として**大衆文化**の発展を支えた。
※大都市では都市問題が発生し，都市計画法（1919年）の下に郊外を含む開発が始まった。
※東京と大阪には**地下鉄**が開通。東京に円タク（市内料金1円均一のタクシー),
各地に乗合自動車〔バス〕が登場。

①衣食住
男性の洋服着用が一般化し「洋食」が普及。
電灯が一般家庭に普及し，大都市では水道・ガスの供給事業も本格化。
※都心部から延びる郊外電車の沿線には,
企業や官公庁で月給を得る**俸給生活者**〔サラリーマン〕と
主婦からなる新中間層向けの〔2　　　　　　　　〕が建てられた。
都心では東京駅前の丸ビル〔三菱丸の内ビルヂング〕など,
鉄筋コンクリート造のオフィスビルも登場した。

②ラジオ・映画
東京・大阪・名古屋で〔3　　　　　　　　〕開始（1925年)。
翌1926年，これらの放送局を統合し**日本放送協会〔NHK〕**を設立。
※日活や松竹などの映画会社が国産映画の製作に乗り出し,
無声映画〔サイレント〕から1930年代には**有声映画〔トーキー〕**へ。

③スポーツ

A　ラジオの実況放送の影響もあり学生スポーツが人気

※全国中等学校優勝野球大会（1915年～），

東京六大学野球（1925年～，とくに早慶戦が人気）。

B　第5回ストックホルム大会（1912年）からオリンピックへ参加

※講道館柔道の創始者嘉納治五郎が，

日本人初のIOC〔国際オリンピック委員会〕委員となる。

※その後，アントワープ大会（1920年，初のメダル獲得），アムステルダム大会

（1928年，三段跳び織田幹雄・200m平泳ぎ鶴田義行が初の金メダル），

ベルリン大会（1936年，200m平泳ぎ前畑秀子が女子初の金メダル）に参加。

※東京オリンピック（1940年）が決定していたが日中戦争の影響で返上。

2　大正・昭和初期の思想・教育

河上肇

①**マルクス主義**の研究

A　〔4　　　　　　〕（京都帝国大学教授）

『**貧乏物語**』『自叙伝』などを発表。

B　日本資本主義論争

野呂栄太郎らの講座派と猪俣津南雄らの労農派。

②**自由主義教育**の提唱

A　自由教育運動の展開（大正後期～）

子供の持つ可能性・自発性の伸長をはかる，児童中心主義を掲げた新教育運動。

※沢柳政太郎の成城小学校，羽仁もと子の自由学園など。

B　綴方教育運動の展開（昭和初期～）

型にはまった作文教育を改め，

日常生活重視の立場からありのままを作文させる教育が実施された。

※鈴木三重吉の雑誌『**赤い鳥**』などが影響を与える。

③**大学令**（1918年，**原敬内閣**）

九帝大以外にも，単科大学や公立・私立大学の設置が認められた。

まとめ　大正・昭和初期の文化の最大のキーワードは「大衆化」である。
大正・昭和初期には，自由主義教育が広まった。

Chapter 2　大正・昭和初期の文学・ジャーナリズム・芸術

目標
大正・昭和初期の文学の傾向について知ろう。
世界的に知名度を得た代表的な日本人を知ろう。

1　大正・昭和初期の科学

芥川龍之介

①自然科学

〔1　　　　　　　〕(黄熱病の研究),

本多光太郎（KS磁石鋼を発明），八木秀次（八木アンテナ）など。

②人文・社会科学

哲学の**西田幾多郎**（京都帝国大学教授『善の研究』）や倫理学の和辻哲郎,

民俗学の〔2　　　　　　　〕や南方熊楠，日本史学の**津田左右吉**（早大教授）など。

2　大正・昭和初期の文学・ジャーナリズム

①反自然主義の文学（明治末期～昭和初期）

永井荷風，谷崎潤一郎らの**耽美派**や，**武者小路実篤**，**志賀直哉**,

有島武郎らの**白樺派**が登場。次世代に**芥川龍之介**，菊池寛らの**新思潮派**や横光利一,

川端康成らの**新感覚派**など。

②〔3　　　　　　　　　　　〕(大正末期～昭和初期)

雑誌『種蒔く人』創刊により，労働者〔プロレタリアート〕の生活に根差し,

マルクス主義の階級闘争理論に則した作品を描く文学運動が始まる。

※葉山嘉樹『海に生くる人々』，徳永直『太陽のない街』，**小林多喜二『蟹工船』**など。

③その他

大衆文学の中里介山，吉川英治，大佛次郎，直木三十五，江戸川乱歩や，児童文学の宮沢賢治，詩の高村光太郎，萩原朔太郎，短歌の斎藤茂吉など。

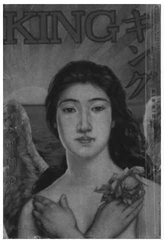
④ジャーナリズム→**マスメディア**の発展

大正末期には，『大阪朝日新聞』と『東京朝日新聞』，『大阪毎日新聞』と『東京日日新聞』系列のように，発行部数 100 万部を超える新聞が現れた。

1919 年　総合雑誌『改造』→山本実彦らの改造社

1925 年　大衆娯楽雑誌『〔4　　　　　　〕』→大日本雄弁会講談社

1926 年　**円本**『現代日本文学全集』刊行開始→改造社



『キング』
創刊号の表紙

3　大正・昭和初期の芸術

①美術・建築

日本画では**竹久夢二『黒船屋』**，上村松園『序の舞』など。

西洋画では**岸田劉生『麗子像』**，**安井曽太郎『金蓉』**，**梅原龍三郎『紫禁城』**など。

彫刻では高村光太郎『手』『鯰』，平櫛田中『転生』『五浦釣人』など。

建築はアメリカ人ライト『旧帝国ホテル』など。

また，田河水泡『のらくろ』などの**漫画**が少年少女の人気を集める。

②演劇

A　新劇運動

島村抱月・松井須磨子らの**芸術座**，小山内薫らの**築地小劇場**など。

B　宝塚少女歌劇団〔宝塚歌劇団〕

箕面有間電気軌道（のち阪神急行電気鉄道〔阪急〕）の**小林一三**が設立。

※小林は，乗客増加を図るため沿線で住宅地開発を進めるとともに，
遊園地や温泉，女性のみからなる歌劇団などの娯楽施設を経営し，
主要駅の大阪梅田では初の**ターミナルデパート**である阪急百貨店を開業した。

C　その他

沢田正二郎らの新国劇，東京の浅草オペラ，大阪の吉本演芸，

榎本健一〔エノケン〕・古川緑波〔ロッパ〕の軽演劇，プロレタリア演劇運動など。

※モボ〔モダンボーイ〕・モガ〔モダンガール〕登場後の
エロ・グロ・ナンセンスの風潮に乗り，喜劇役者が活躍。

③音楽

洋楽の普及がめざましく，新たに民間で創作された童謡が盛んに歌われるようになった。

また，蓄音機と**レコード**の登場・ラジオ放送開始により歌謡曲が流行した（＝流行歌）。

※山田耕筰や近衛秀麿（作曲家・指揮者），**三浦〔柴田〕環**（ソプラノ歌手），
宮城道雄・吉田晴風（新日本音楽），中山晋平・**古賀政男**（作曲家）。

まとめ　大正・昭和初期の文学は，反自然主義の各派が活躍した。
三浦環は『蝶々夫人』などで世界的に知られるオペラ歌手となった。

第18講　PART4　確認問題

1 大正・昭和初期に登場したものとして**あてはまらないもの**はどれか。

① ラジオ放送　② テレビ放送
③ 有声映画　④ 乗合自動車〔バス〕

2 大正・昭和初期に建てられた新中間層向けの住宅はどれか。

① 近代住宅　② 洋風住宅
③ モダン住宅　④ 文化住宅

3 マルクス主義を研究し，『貧乏物語』を著したのはだれか。

① 沢柳政太郎　② 鈴木三重吉
③ 河上肇　④ 羽仁もと子

4 大学令を出した内閣はどれか。

① 加藤高明内閣　② 高橋是清内閣
③ 原敬内閣　④ 寺内正毅内閣

5 『善の研究』を著した京大教授はだれか。

① 津田左右吉　② 柳田国男
③ 和辻哲郎　④ 西田幾多郎

6 反自然主義の文学のうち，菊池寛らが属するのはどれか。

① 新感覚派　② 新思潮派
③ 白樺派　④ 耽美派

7 西洋画の『麗子像』を描いたのはだれか。

① 岸田劉生　② 梅原龍三郎
③ 竹久夢二　④ 安井曽太郎

8 大正・昭和初期に作曲家として活躍したのはだれか。

① 古賀政男　② 西条八十
③ 三浦〔柴田〕環　④ 滝廉太郎

第19講　戦争への道と敗戦
PART1 大戦景気と戦後恐慌・震災恐慌

Chapter 1　大戦景気

目標
大戦景気の原因を知ろう。
大戦景気で庶民は豊かにならなかったのはなぜだろう？

1　大戦景気の原因

第一次世界大戦（1914 ～ 18年）中を中心とする“大正バブル”的な好景気を
〔1　　　　　　　　〕といい，1915 ～ 19年頃まで続いた。

①**ヨーロッパにおける生産力低下と需要増大→**軍需品・日用品の大量輸出
②〔2　　　　　〕・東南アジア・アフリカ市場への進出**→綿織物**・綿糸輸出の伸張
③**アメリカの好景気→**アメリカ向け〔3　　　　　〕輸出の伸張

2　大戦景気の展開

①貿易**→輸出超過**（1915 ～ 18年）となる
　A　11億円の債務国（1914年）から27億円の**債権国**へ（1920年）
　　日露戦争後の不景気・財政危機を一気に脱出。
　　正貨＝金保有高は急増したが，列国にならい金輸出は1917年に禁止とした。
　B　企業買収を繰り返し神戸の〔4　　　　　　　　〕（番頭＝金子直吉）が急成長
②海運・造船**→船成金**の発生
　世界的な船舶不足のため発展。日本は英・米に次ぐ世界第3位の海運国に躍進。
③鉄鋼**→鉄成金**の発生
　世界的な鉄不足・造船業の躍進により発展。
　官営八幡製鉄所の再拡張や日本鋼管など民間会社の設立が相次ぎ，
　中国にも**満鉄鞍山製鉄所**が設立された。
④化学→敵国となった〔5　　　　　　〕からの輸入途絶
　薬品・染料・肥料などの国産化を目指し，**化学工業が勃興**した。

⑤電力→**水力発電**の発達

猪苗代水力発電所（福島県）～東京間の長距離送電に成功（1915年）。

※電灯の農村部への普及，工業動力の蒸気力から電力への転換も進んだ。

⑥繊維→製品輸出＋紡績業における**資本輸出**

綿織物・綿糸や生糸の輸出が激増。国内の賃金が上昇したため，

大戦後は中国の上海・青島などでの現地工場経営（＝**在華紡**）も行われた。

3　大戦景気の結果

①**工業生産額が農業生産額を追い越す**（1918年）

軽工業部門の躍進と重化学工業化の進展により，

アジア最大の工業国となるが，それでも工業人口は農業人口の半数以下。

※農業も野菜・果樹生産や牧畜業など商業的農業の発展がみられたが，

　農産物と工業製品との価格差の拡大は顕著となる。

②**労働者数の激増**→男性が女性の数に迫る

大戦前の1.5倍以上になるが，物価上昇率に賃金上昇率が追いつかず実質賃金は低下。

③**都市の発展**→農村人口が流出し都市人口が激増

A　商業・サービス業の発展→新中間層の創出

B　四大工業地帯（京浜・阪神・中京・北九州）の形成

④資本の独占・集中傾向

A　**成金**の出現と物価高騰による民衆の生活苦

　→米騒動（1918年）

B　**財閥**による産業支配の確立

成金

まとめ　ヨーロッパ・アジア・アメリカへの輸出が伸びたことで大戦景気となった。
大戦景気では物価上昇率に賃金上昇率が追いつかなかった。

Chapter 2　戦後恐慌と震災恐慌

目標
戦後恐慌の原因を知ろう。
戦後恐慌と震災恐慌の最大の違いは何だろう？

1　戦後恐慌（1920年）

1918年に第一次世界大戦が終結すると，
ほぼ無競争状態の大戦景気（1915 ～ 19年）は終焉し国際競争が復活。
1920年に反動的な［1　　　　　　　　　　］が発生した。

①原因→**ヨーロッパ諸国の復興**
　輸出不振・生産過剰により日本の株価が暴落。
②経過→輸入超過（1919年～）
　銀行が閉鎖・休業に追い込まれ，工場の操業時間短縮により失業者も増大。
　※軽工業では生糸・綿糸相場が暴落，重化学工業製品も欧米からの輸入が増加。
③結果
　原敬内閣は，**日本銀行を通じ市中銀行に多額の救済融資を実施**。
　このため，財界の整理や企業の合理化が十分進まず，
　国際競争力が付かないまま不況は長期化した。
　A　成金の没落・中小企業の延命・**財閥の成長**
　B　労働運動の階級闘争主義化
　C　**慢性的不況の定着**

2　震災恐慌（1923年）

1923年，不況が慢性化して銀行・企業の体力が落ちていたところへ，
予想もしない**震災恐慌**が発生した。

①原因→〔2　　　　　　　　　　〕（9月1日午前11時58分）
マグニチュード7.9〔震度7〕の直下型地震が発生。
火災や津波も合わせ，
東京市・横浜市を中心に1府6県で被害総額60億円以上，
死者・行方不明者10万5000人余り。
※東京府・神奈川県に〔3　　　　　　　〕を発令。

山本権兵衛

②経過→**第二次山本権兵衛内閣**の対策
A　緊急勅令による**1か月間のモラトリアム〔支払猶予令〕**
B　**震災手形割引損失補償令**
震災手形を抱える市中銀行に対する日本銀行の特別融資（約4億3000万円）と，
それによる日銀の損失に対する政府の補償（1億円）。

③結果
度重なる日銀の救済融資により日本経済は弱体化し，慢性的不況が定着。
A　決済不能の震災手形（＝関東大震災により支払い不能になった手形）が残存
1926年の段階で未決済額は約2億円。
※実際には震災に直接関係のない手形も含まれていた。
B　復興のための膨大な国家支出
東京に帝都復興院を設置。総裁には東京市長経験者の後藤新平内相が就任。
※輸入が急増，国際収支は大赤字となり外貨も著しく減少。
C　インフレーションの発生
不況下にインフレが発生し，スタグフレーション状態となる。
D　**財閥の成長**
企業連合〔カルテル〕・企業合同〔トラスト〕や資本輸出の進行。

まとめ
戦後恐慌は，第一次世界大戦終結によるヨーロッパの復興が原因だった。
戦後恐慌は予測通りに起こったが，震災恐慌は予測不能だった。

第19講 PART 1 確認問題

1 中国・東南アジア・アフリカ市場向けの輸出が伸張した品目はどれか。

① 綿織物 ② 絹織物
③ 麻 ④ 生糸

2 アメリカ市場向けの輸出が伸張した品目はどれか。

① 綿糸 ② 生糸
③ 綿織物 ④ 絹織物

3 第一次世界大戦期に勃興した工業はどれか。

① 機械工業 ② 食料品工業
③ 化学工業 ④ 金属工業

4 第一次世界大戦時に発達した発電方法はどれか。

① 火力発電 ② 水力発電
③ 風力発電 ④ 原子力発電

5 戦後恐慌時の出来事として**適切でないの**はどれか。

① 株価の暴落 ② 生糸・綿糸相場が暴落
③ 輸出超過 ④ 工場の操業時間短縮

6 原敬内閣は市中銀行に多額の救済融資を実施したが，
これはどこを通じて行われたか。

① 第一国立銀行　② 台湾銀行
③ 横浜正金銀行　④ 日本銀行

7 震災恐慌が発生したときの内閣総理大臣はだれか。

① 山本権兵衛　② 加藤友三郎
③ 田中義一　④ 高橋是清

8 震災恐慌の際，緊急勅令に基づきモラトリアム〔支払猶予令〕が出されたが，
その猶予期間はどれか。

① 半月間　② １か月間
③ ２か月間　④ ３か月間

第19講　戦争への道と敗戦
PART2「憲政の常道」

Chapter 1　大正末期の政局

目標
第一次護憲運動と第二次護憲運動の違いを知ろう。
憲政の常道とは何かを知ろう。

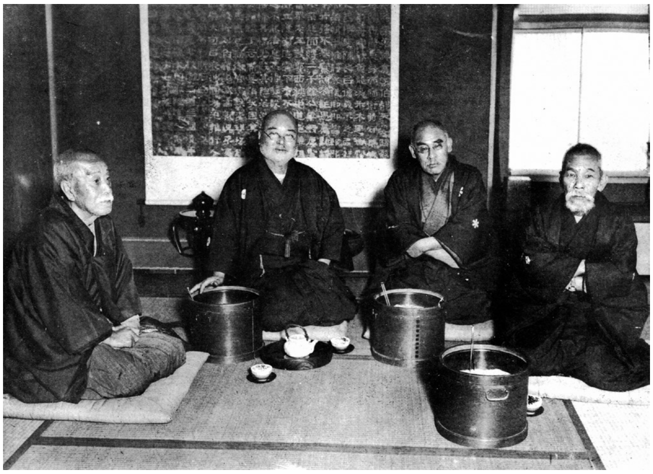
1　第二次護憲運動

①〔1　　　　　　　　　〕内閣（**枢密院**・貴族院，1924年）

元老の松方正義と西園寺公望は，政党と距離を置く人物を選ぶため，
２年前に死去した元老山県有朋直系の元官僚・枢密院議長であった清浦を首相に推した。
※普通選挙実施を方針とし，政党・民衆の懐柔を図る。
立憲政友会を割った床次竹二郎の**政友本党**を味方に，
陸相・海相を除く全閣僚を貴族院議員から選出する**超然内閣**を組閣。

②〔2　　　　　　　　　　　　　〕**（1924年）**

護憲三派の〔3　　　　　　　〕**（加藤高明）・立憲政友会（高橋是清）・**
革新倶楽部（犬養毅）が倒閣運動を開始。
「普選断行」「行財政整理」「貴族院改革」を掲げ，解散・総選挙に持ち込むが，
第一次護憲運動に比べて民衆運動は盛り上がらず。
※護憲三派が総選挙に大勝，連立して加藤高明内閣が成立。


護憲三派の首脳（右の３名）

2 憲政の常道

衆議院の多数党総裁に組閣の大命が下り，

政党内閣を組織する慣習を〔4 〕という。

憲政会（のち**立憲民政党**）と**立憲政友会**の二大政党制が約８年続いた。

①〔5 〕**内閣**（**護憲三派のち憲政会**，1924 ～ 26 年）

1925 年に護憲三派の協調が崩れ，憲政会単独内閣へ（政友本党と提携）。

対立する立憲政友会は，革新倶楽部を吸収し拡大。

1925 年　日ソ基本条約

※日本は**北樺太からの撤兵**と引き換えに，当地の油田の半分の開発権を獲得。

〔6 〕

※**国体（＝天皇制）の変革と私有財産制度（＝資本主義）の否認**を目的とする結社の組織者と参加者（＝共産主義者・無政府主義者）を処罰。

〔7 〕

※**満 25 歳以上の男子**（全人口の 20.8％）に選挙権を与え，中選挙区制を採用。

②**第一次若槻礼次郎内閣**（**憲政会**，1926 ～ 27 年）

加藤の病死により若槻が組閣。**金融恐慌の収拾を試みるが，**

幣原喜重郎外相の協調外交〔幣原外交〕に不満を持つ枢密院の反対により挫折，総辞職。

1926 年　大正天皇崩御により摂政宮裕仁親王が即位して〔8 〕と改元

公布年	実施年	公布時の内閣	選挙人の対象者			
			直接国税	性別年齢（歳以上）	総数（万人）	全人口比（%）
1889	1890	黒田清隆	15円以上	男性25	45	1.1
1900	1902	山県有朋	10円以上	〃	98	2.2
1919	1920	原　敬	3円以上	〃	306	5.5
1925	1928	加藤高明	制限なし	〃	1,240	20.8
1945	1946	幣原喜重郎	〃	男女20	3,688	50.4
2015	2017	安倍晋三	〃	男女18	10,609	83.7

おもな選挙法の改正

若槻礼次郎

まとめ

第一次護憲運動と違い，第二次護憲運動は国民的な運動にならなかった。
衆議院の多数党の総裁が政党内閣を組閣する慣習を「憲政の常道」という。

Chapter 2　昭和初期の政局

目標
二大政党の違いについて知ろう。
戦前の政党政治が８年で終わったのはなぜだろう？

1　戦前の二大政党

①〔1　　　　　　　　〕→自由党系の**急進的民権派が官僚と妥協して発展**

自由党→立憲自由党→自由党→憲政党（合同）→憲政党（分裂）を経て立憲政友会に。

政友本党が党を割るが，革新倶楽部を吸収。

※総裁は伊藤博文→西園寺公望→原敬→高橋是清→田中義一→犬養毅→鈴木喜三郎。

※**三井財閥**などと結び，**積極外交・積極財政〔インフレ財政〕**の傾向が強い。

②〔2　　　　　　　　〕→立憲改進党系の**漸進的民権派が官僚と妥協して発展**

立憲改進党→進歩党→憲政党（合同）→憲政本党→立憲国民党→立憲同志会を経て**憲政会**に。政友本党が合流して立憲民政党となる。

※総裁は憲政会時代の加藤高明→若槻礼次郎を経て，浜口雄幸→若槻礼次郎→町田忠治。

※**三菱財閥**などと結び，**協調外交・緊縮財政〔デフレ財政〕**の傾向が強い。

田中義一

浜口雄幸

2　戦前の政党政治の終焉

①〔3　　　　　　　　〕**内閣**（**立憲政友会**，1927 ～ 29 年）

第５代立憲政友会総裁となった，陸軍・長州閥の田中が組閣。

外相も兼任し，強硬外交〔二面外交〕を展開するが，

張作霖爆殺事件の処理で昭和天皇の不信を買い総辞職。

※田中外交と高橋積極財政が二本柱。

②〔4　　　　　　　　〕**内閣**（**立憲民政党**，1929 ～ 31 年）

憲政会と政友本党が合同した立憲民政党内閣が成立。幣原外交と井上緊縮財政が二本柱。

金解禁を断行したが，ロンドン海軍軍縮条約調印時の**統帥権干犯問題**で

軍令部・枢密院・右翼・立憲政友会などの反感を買い，**浜口が東京駅で狙撃され総辞職**。

③**第二次若槻礼次郎内閣**（**立憲民政党**，1931 年）

入院した浜口に代わり若槻が再度組閣。満洲事変には不拡大方針をとるが，

陸軍はこれを無視。**閣内不統一により総辞職**に追い込まれた。

④〔5　　　　　　　〕**内閣**（**立憲政友会**，1931 ～ 32 年）

第６代立憲政友会総裁となっていた犬養が組閣。

満洲事変に対し軍部の行動を追認したが，

満洲国建国には反対。

高橋積極財政の下で金輸出を再禁止。

※五・一五事件で犬養毅首相が暗殺され，

戦前の政党政治は終焉を迎える。

五・一五事件の号外

> **まとめ**
> 急進的民権派が発展した立憲政友会は積極外交・積極財政，
> 漸進的民権派が発展した立憲民政党は協調外交・緊縮財政が特色だった。
> 不況の連続で限界を感じた軍部や国民の世論が，政党内閣を終わらせた。

第 19 講　PART 2　確認問題

1　清浦奎吾内閣時の衆議院第一党はどれか。

① 立憲政友会　② 憲政会
③ 革新倶楽部　④ 政友本党

2　護憲三派のうち，立憲政友会に属していたのはだれか。

① 高橋是清　② 加藤高明
③ 浜口雄幸　④ 犬養毅

3　第一次若槻礼次郎内閣における外相はだれか。

① 田中義一　② 幣原喜重郎
③ 山本権兵衛　④ 斎藤実

4　「昭和」と改元したのはどの内閣のときか。

① 加藤高明内閣　② 田中義一内閣
③ 犬養毅内閣　④ 第一次若槻礼次郎内閣

5　立憲政友会と関係があるものはどれか。

① 緊縮財政　② 立憲改進党系
③ 急進的民権派　④ 協調外交

6 立憲民政党はどの財閥と結んでいたか。

① 三井財閥　② 三菱財閥
③ 安田財閥　④ 住友財閥

7 張作霖爆殺事件の処理にあたった内閣はどれか。

① 田中義一内閣　② 第二次若槻礼次郎内閣
③ 加藤高明内閣　④ 犬養毅内閣

8 浜口雄幸内閣と関係があるものはどれか。

① 金輸出再禁止　② 強硬外交
③ 閣内不統一　④ 統帥権干犯問題

第19講　戦争への道と敗戦
PART3 不況の慢性化

Chapter 1　金融恐慌と不況下の社会主義運動

目標
金融恐慌が起こったのはなぜだろう？
社会主義勢力が政界に進出できたのはなぜだろう？

1　金融恐慌（1927年）

1920年の戦後恐慌以来，不況が慢性化して震災手形に限らず銀行経営は不良化していた。

1927年，憲政会の**第一次**〔1　　　　　　　〕**内閣（片岡直温蔵相）**の

失言（震災手形を大量に有する一部の銀行名を明かす）を契機に，

〔2　　　　　　　〕が発生。

①発生

預金者の不安から**取り付け騒ぎ**が起こり，東京渡辺銀行などの中小銀行が休業・倒産。

②拡大

総合商社**鈴木商店**の破産による〔3　　　　　　　〕の休業，

取り付け騒ぎの影響で十五銀行〔華族銀行〕までが休業。

※議会が閉会中であったため，第一次若槻内閣が**台湾銀行救済緊急勅令案**を提出するが，

憲政会の協調外交に対する不満から枢密院（枢密顧問官伊東巳代治）が否決。

内閣は総辞職し，**立憲政友会**の〔4　　　　　　　〕**内閣（高橋是清蔵相）**へ。

③収束

田中内閣の高橋蔵相が**3週間のモラトリアム〔支払猶予令〕**を発令し，

市中銀行も2日間休業させ，日本銀行の非常貸出し・特別融資のため片面紙幣を大量に発行。緊急勅令による台湾銀行の救済も決定し，全国に広がった金融恐慌はようやく収拾。

④結果

A　**五大銀行**（三井・三菱・住友・安田・第一）に預金が集中し金融支配を進める

中小銀行の信用は失墜。政府が合併を推奨し経営の監視も進めた結果，

市中銀行は約4割も減少した。

B　企業連合〔カルテル〕・企業合同〔トラスト〕や資本輸出が進行

C　**財閥**支配の強化

多業種にわたるコンツェルン〔独占的企業集団〕を形成。三井と立憲政友会，

三菱と立憲民政党（もと憲政会）など，財閥と政党の結託が強化。

2　不況下の社会主義運動と弾圧

①**社会主義**勢力の政界進出

A　〔5　　　　　　　　　〕の結成（1926年～）

普通選挙に対応する**合法的社会主義政党**。1925年に結成された農民労働党は，

非合法の日本共産党と関係があるとして即日結社禁止処分となる。

B　**労働農民党**の結成と分裂（1926年）→農民労働党から共産党系を除外して結成

関東大震災時の迫害と，治安維持法・普通選挙法制定という状況に直面した

社会主義運動は，革命的・急進的な共産主義的潮流〔左派〕と，

改良的・協調的な社会民主主義的潮流〔右派〕とに分かれた。

※**労働農民党**（左派），日本労農党（中間派），社会民衆党（右派）。

C　初の普通選挙の実施（1928年）

無産政党から8名が当選し，非合法の共産党が公然と活動を開始。

②田中義一内閣の弾圧

A　**三・一五事件（1928年）**

共産党員の一斉検挙。労働農民党・日本労働組合評議会などを解散させる。

B　**緊急勅令**による**治安維持法改正（1928年）**

最高刑を**死刑**とし，無期懲役も追加。また，協力者も処罰可能となった。

※もとの最高刑は10年以下の懲役・禁錮。のち1941年に予防拘禁制度も適用。

C　道府県にも**特別高等警察〔特高〕**を設置（1928年）

無政府主義・共産主義・社会民主主義といった左翼運動の

取り締まりと弾圧を業務とし，スパイ活動や拷問も行った。のち自由主義も弾圧。

D　**四・一六事件（1929年）**

共産党員を再び一斉検挙。共産党組織は壊滅的な打撃を受けた。

まとめ　不況の慢性化により銀行経営が不良化，信用不安から金融恐慌となった。
普通選挙の実施にともない，社会主義勢力が政界に進出した。

Chapter 2　世界恐慌と昭和恐慌

目標
日本が金解禁に踏み切ったのはなぜだろう？
昭和恐慌が起こったのはなぜだろう？

1　金解禁〔金輸出解禁〕(1930年)

①金解禁の背景

輸入品の代金支払いのために正貨〔金〕の輸出を認めることを〔1　　　　　〕という。
国際間の金移動が自由になることで為替相場安定の働きがある。
また，金解禁は，紙幣の兌換を再開し**金本位制に復帰**することを意味した。

A　第一次世界大戦後の国際競争力不足による輸入超過

B　為替相場の動揺と下落→金本位制の下では事実上の固定相場
1917年の金輸出禁止で金本位制から離脱し，金本位制の自動調節作用
(物価上昇→輸入増加→正貨〔金〕流出→通貨収縮⇒物価下落）がなくなり，
為替相場が動揺。

C　欧米列国（米・独・英・伊・仏）の金本位制復帰

D　慢性的不況下の財政膨張・通貨量増大（＝インフレーション）の激化

②**浜口雄幸内閣**（立憲民政党，1929～31年）の経済政策

蔵相に前日本銀行総裁の〔2　　　　　〕を起用。**緊縮財政〔デフレ財政〕**で
物価引下げを図り，産業合理化を促進し国際競争力を強化することを目指した。
※さらに金解禁を断行し，為替相場の安定と貿易振興，経済界の抜本的な整理を図った

A　金解禁（1930年1月）
1929年　9月　金解禁予告→ 10月　アメリカ発の〔3　　　　　〕発生
1930年　1月　**円高状態で金解禁実施**
※旧平価の100円＝49.85ドル（円切上げ）で強気に解禁。

B　金解禁の結果→不況が深刻化し失業者が増大
輸出減少・**輸入激増**と**金の大量流出**を招く。
※金輸出再禁止を予期した財閥の円売り・**ドル買い**が流出に拍車をかけた。

C　〔4　　　　　〕**(1931年)**
金解禁の影響で輸出が大不振であることから，
指定産業での不況カルテルの結成を助成し，統制経済の先駆けとなった。

2　昭和恐慌（1930〜31年）

①〔5　　　　　　　　〕**（1930～31年）**の契機→背景に不況の慢性化

1929年10月24日，ニューヨークのウォール街における株価大暴落「暗黒の木曜日」。

※アメリカの過剰生産を主要因とする**世界恐慌**が，ソ連を除く資本主義世界全体に波及。

②経過

輸出不振（特にアメリカ向け生糸），〔6　　　　　　　〕による**正貨〔金〕の大量流出**。

A　都市

工場の倒産・操業短縮により失業者が増大。

B　農村→**農業恐慌**に陥る

小作料も引き上げられたが，米価の低迷

（米騒動後の植民地米移入の増加や

1930年の「豊作貧乏」など）もあり，寄生地主でさえ苦しんだ。

大根をかじる子ども

※翌1931年には東北・北海道は凶作に見舞われ，米価は不安定。

※生糸価格の下落で繭価は暴落。兼業機会も少なく，失業者の帰村が重なり東北・関東・甲信越の農村は特に大打撃を受け，**欠食児童・子女の身売り**が目立った。

③農村対策（1932～34年）

時局匡救事業と称し公共土木事業を実施，農民を日雇い労働に雇用して現金収入の機会をつくった。さらに政府は**農山漁村経済更生運動**を始め，

産業組合の拡充などを通じて農民を結束させ，農村の「自力更生」を図った。

④結果

A　農村や中小企業の没落・衰退

小作争議・労働争議が激増。家賃・電気料金・ガス料金の引下げ要求運動や，

零細小売商人の反百貨店運動も頻発。

B　財閥支配の進展

重要産業統制法（1931年）により，資本の集中・独占が進む。

C　財閥・政党を攻撃する声が強まる

金解禁時における財閥の円売り・ドル買いや，財閥と無策な政党の結託などが理由。

まとめ

日本は，為替相場の安定と貿易振興のため，金解禁に踏み切った。
世界恐慌と旧平価による金解禁が，昭和恐慌を引き起こした。

第19講 PART3 確認問題

1 銀行の経営悪化の失言をして，金融恐慌の発端をつくった蔵相はだれか。

① 片岡直温　② 高橋是清
③ 浜口雄幸　④ 井上準之助

2 総合商社鈴木商店の破産により，休業に追い込まれた銀行はどれか。

① 第一銀行　② 横浜正金銀行
③ 台湾銀行　④ 日本銀行

3 1926 年に結成された合法的社会主義政党はどれか。

① 社会民衆党　② 農民労働党
③ 労働農民党　④ 日本労農党

4 1928 年，共産党員の一斉検挙を行った事件はどれか。

① 二・二六事件　② 三・一五事件
③ 四・一六事件　④ 五・一五事件

5 浜口雄幸内閣の蔵相はだれか。

① 高橋是清　② 片岡直温
③ 若槻礼次郎　④ 井上準之助

6 浜口雄幸内閣がとった経済政策はどれか。

① 物価の引上げ　② 産業の合理化
③ 新平価での金解禁　④ 積極財政

7 指定産業での不況カルテルの結成を助成し,
統制経済の先駆けとなった法律はどれか。

① 重要産業統制法　② 国家総動員法
③ 産業組合法　④ 価格等統制令

8 昭和恐慌による農業への影響について**適切でないもの**はどれか。

① 生糸価格の下落　② 関西にとって特に大打撃
③ 米価の低迷　④ 欠食児童・子女の身売りの続出

第 19 講　戦争への道と敗戦
PART4 協調外交の展開と挫折

Chapter 1　協調外交と二面外交

目標
中国で北伐後も国共内戦が続いたのはなぜだろう？
日本の協調外交が挫折したのはなぜだろう？

1　中国の情勢（北京政府から南京政府へ）

1919 年　**五・四運動・中国国民党**結成→〔1　　　　〕が指導者
1921 年　**中国共産党**結成→コミンテルンの支援を受けた陳独秀が指導者
1922 年　九か国条約・山東懸案解決条約→日本が山東半島のドイツ利権を中国に返還
1924 年　**第一次国共合作**→共産党員が個人の資格で国民党に入党することを認める
1925 年　**五・三〇運動**・孫文の死→国民党内の左右対立が表面化
1926 年　**北伐**の開始→右派の〔2　　　　〕を中心とする国民革命軍〔北伐軍〕
1927 年　北伐軍が上海・南京を占領し**上海クーデタ**で**南京**に**国民政府**を樹立
※蔣介石が共産党との絶縁を宣言し弾圧。国共合作が崩れ北伐も中断。
1928 年　**北伐再開・張作霖爆殺事件〔満洲某重大事件〕**→日本の関東軍による
※軍閥張作霖の子〔3　　　　〕が国民政府に合流し，
満洲全土に国民党の青天白日旗が掲げられる。
以後，日貨排斥運動が高まるが**国共内戦**も激しくなった。

2　協調外交と二面外交

①〔4　　　　〕**外交〔協調外交〕**の展開（1924 年～ 27 年）
加藤高明内閣，第一次若槻礼次郎内閣（**憲政会**）の**幣原喜重郎外相**が推進。
※対欧米＝協調，**対中国＝内政不干渉・武力不行使**。
※ 1927 年の金融恐慌時，**協調外交に対する枢密院の不満により総辞職**。
②**田中外交〔強硬外交・二面外交〕**の展開（1927 ～ 29 年）
外相を兼任する田中義一首相（**立憲政友会**）が推進。
※対欧米＝協調，**対中国＝強硬〔積極〕政策・武力行使**。

幣原喜重郎

1927年 **第一次山東出兵**→日本人居留民保護が名目

〔5 〕→外務政務次官森恪が中心

※中国関係の外交官・軍人を**東京**に集め「対支政策綱領」を決定。

ジュネーヴ海軍軍縮会議→米・英・日が補助艦の制限のために参加したが決裂

1928年 北伐再開・**第二次山東出兵**・〔6 〕発生・**第三次山東出兵**

張作霖爆殺事件〔満洲某重大事件〕→関東軍参謀河本大作大佐らの独断

※関東軍は混乱に乗じ満洲占領を図るが，張学良が国民政府に合流し挫折。

〔7 〕〔ケロッグ・ブリアン条約〕→**パリ**にて

※アメリカ国務長官ケロッグとフランス外相ブリアンが提唱。日本全権は内田康哉，15か国が調印。国際紛争解決のための戦争を非とし，戦争を放棄することを「各自ノ**人民ノ名ニ於テ**」宣言したが，政府は翌年の批准に際し，この部分は天皇主権の日本には適用されない，とした。

1929年 田中内閣総辞職→張作霖爆殺事件の処理を**昭和天皇**に強く叱責される

③**幣原外交の復活と挫折**（1929～31年）

浜口雄幸，第二次若槻礼次郎内閣（**立憲民政党**）の**幣原喜重郎外相**が推進。

※対欧米＝協調，**対中国＝関係改善策**（1930年に日中関税協定を締結）。

1930年 〔8 〕→**米・英・日**・仏・伊が参加

※**イギリス首相マクドナルド**が提唱，日本全権は若槻礼次郎，財部彪海相。米・英・日で**ロンドン海軍軍縮条約**を締結，**補助艦**の保有量を制限。日本は総トン数のみ対米英7割を確保。主力艦の保有制限・建造禁止を1936年まで延長。

〔9 〕**問題**

※軍令部総長加藤寛治の反対を押し切り浜口内閣が調印したことを，軍令部・枢密院・立憲政友会・右翼などが，憲法第11条統帥権の干犯にあたると攻撃。

1931年 中国国民政府が不平等条約の無効を一方的に宣言

柳条湖事件→〔10 〕勃発

※浜口に代わり組閣した第二次若槻内閣は不拡大方針をとるが軍部は無視。閣内不統一に陥った内閣は総辞職に追い込まれ，幣原協調外交も挫折した。

まとめ

蔣介石が北伐完了後も共産党軍を攻めたため，中国では国共内戦が続いた。
不況の連続を背景に軍部が独走，政党内閣は協調外交を維持できなかった。

Chapter 2　満洲事変

目標
満洲国（のち満洲帝国）の実態はどのようなものだったろう？
1930年代半ばの日本の国際的な立場はどのようなものだったろう？

1　満洲事変勃発の背景

①中華民国

張学良（満洲軍閥張作霖の子）が蔣介石の国民政府に合流し，1928年に北伐が完了。

②日本→「**満蒙の危機**」を叫ぶ〔1　　　　　〕の満洲占領計画

A　〔2　　　　〕とは→**中国東北部**の奉天省・吉林省・黒龍江省の「東３省」

のちの満洲国は興安省・熱河省を含む５省。

B　戦争の構想→関東軍参謀**石原莞爾**の『世界最終戦論』

来るべき人類最後の大戦争は，

東西両文明の盟主・日米間の航空機による殲滅戦になるから，

「**日本の生命線**」である**満蒙**〔満洲＋内蒙古〕の計画的制圧が必要。

2　満洲事変と華北分離工作

①〔3　　　　　　〕**(1931～33年)**

1931年9月18日の〔4　　　　　　　〕を受け，

第二次若槻礼次郎内閣（立憲民政党，幣原喜重郎外相）は不拡大方針を声明するが，

世論・マスコミは軍の行動を支持。

※関東軍は不拡大方針を無視，満洲各地に軍事行動を拡大したことから

中華民国は国際連盟に提訴。閣内不統一に陥った内閣は総辞職，

犬養毅内閣（立憲政友会）が成立。

1932年　**第一次上海事変**→満洲から列国の注意を逸らすため日本が起こす

国連がイギリス人貴族を団長とする**リットン調査団**の日中両国派遣を決定

〔5　　　　　〕**建国宣言**→「五族協和」「王道楽土」をうたう日本の傀儡政権

※首都を新京〔長春〕に置き，清朝最後の皇帝だった〔6　　　　〕を執政とする。

※アメリカ国務長官スチムソンは不承認宣言〔スチムソン＝ドクトリン〕を発表。

〔7　　　　　　　　〕→満洲国承認を渋る**犬養毅首相が暗殺される**

斎藤実内閣（海軍，内田康哉外相）が成立

〔8　　　　　　　　　〕→満洲国を承認し関東軍の支配下に置く

リットン報告書の発表→妥協的でありつつも日本の軍事行動を否認

1933年 日本が熱河作戦により熱河省占領

〔9　　　　　　　　〕**脱退**を通告→1935年発効

※臨時総会において42：1で対日勧告案（満洲国への承認撤回と日本軍の満鉄付属地内への撤兵を要求）を採決。**日本全権**〔10　　　　　　　　〕らは退場。

塘沽停戦協定〔日中軍事停戦協定〕→満洲事変終息

1934年 溥儀が皇帝となり満洲国帝政開始

※国内では帝人事件により斎藤内閣が退陣。

岡田啓介内閣（海軍）が成立し，**ワシントン海軍軍縮条約破棄**を列国に通告。

②**華北分離工作**（1935～37年）

1935年以降，梅津・何応欽協定や土肥原・秦徳純協定などさまざまな工作活動により，華北５省を国民政府の統治から切り離して支配しようとした。

A 冀東防共自治委員会（のち冀東防共自治政府）の成立

B **第二次ロンドン海軍軍縮会議脱退・ワシントン海軍軍縮条約失効**（1936年）

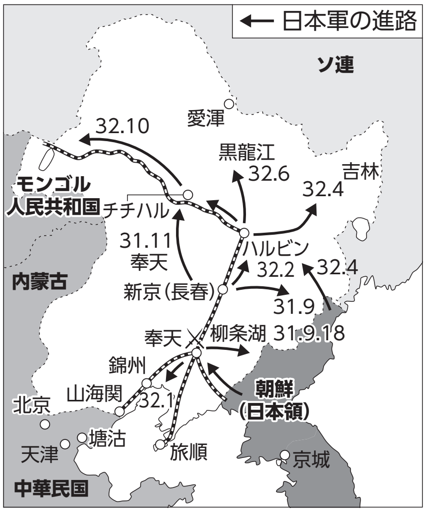
③満洲事変・華北分離工作の結果

A 関東軍による傀儡政権「満洲帝国」「冀東防共自治政府」が誕生し日本の支配が確立

日本はさらなる中華民国進出を図る。

B **日本が国際社会から孤立**

国際連盟脱退とワシントン・ロンドン海軍軍縮条約破棄・失効による。



満洲

まとめ
満洲国（のち満洲帝国）は日本の傀儡政権で，関東軍の支配下にあった。
日本は国際連盟と海軍軍縮会議を脱退し，国際社会から孤立した。

第19講 PART 4　確認問題

1 1926 年から，国民革命軍を率いて北伐を行ったのはだれか。

① 袁世凱　② 蔣介石
③ 孫文　④ 張学良

2 田中義一首相が中国政策のため，外交官・軍人を東京に参集させた会議はどれか。

① 大東亜会議　② 大政翼賛会
③ 黎明会　④ 東方会議

3 ロンドン海軍軍縮会議の全権代表はだれか。

① 幣原喜重郎　② 加藤友三郎
③ 東郷平八郎　④ 若槻礼次郎

4 満洲事変のきっかけとなった事件はどれか。

① 済南事件　② 盧溝橋事件
③ 柳条湖事件　④ 張作霖爆殺事件

5 満洲事変に対して不拡大方針を声明した首相はだれか。

① 若槻礼次郎　② 斎藤実
③ 岡田啓介　④ 犬養毅

6 国際連盟から満洲国に派遣された調査団の団長はだれか。

① リットン　② ランシング
③ マクドナルド　④ スチムソン

7 五・一五事件後，発足した内閣はどれか。

① 斎藤実内閣　② 加藤友三郎内閣
③ 田中義一内閣　④ 岡田啓介内閣

8 1933 年に開かれた国際連盟臨時総会の日本全権を務めたのはだれか。

① 近衛文麿　② 松岡洋右
③ 幣原喜重郎　④ 若槻礼次郎

第 19 講　戦争への道と敗戦

PART5 日本の国際的孤立と日中戦争

Chapter 1　軍部の台頭と国内情勢

目標
なぜ斎藤実内閣以降，挙国一致内閣が続いたのだろう？
日本の主導権を最終的に陸軍が握ったのはなぜだろう？

1　政党内閣の終焉と軍部の台頭

①**浜口雄幸内閣**（1929 ～ 31 年，**立憲民政党**）→金解禁下に昭和恐慌を招く

1930 年　**桜会**の結成→橋本欣五郎中佐率いる陸軍青年将校の秘密結社

1931 年　**三月事件**→桜会と大川周明ら民間右翼の国家改造未遂（宇垣一成首班）

②**第二次若槻礼次郎内閣**（1931 年，**立憲民政党**）

1931 年　中村大尉事件・万宝山事件・**柳条湖事件**→満洲事変勃発（～ 33 年）

十月事件→桜会と大川周明ら民間右翼の国家改造未遂（荒木貞夫首班）

③**犬養毅内閣**（1931 ～ 32 年，**立憲政友会**）

1931 年　**金輸出再禁止**で事実上の管理通貨制に移行→高橋是清蔵相

1932 年　**血盟団事件**

※**井上日召**ら右翼が，**前蔵相井上準之助・三井合名会社理事長団琢磨**を殺害。

〔1　　　　　　　　　　　　〕

※**海軍青年将校**・陸軍士官学校生・農本主義の愛郷塾員らが**犬養首相を殺害**。

④**斎藤実内閣**（1932 ～ 34 年，海軍の穏健派）→元老・重臣が推薦した「**挙国一致内閣**」

1932 年　日本国家社会党・社会大衆党の結成→**国家社会主義**の台頭

1933 年　**滝川事件〔京大事件〕**

※自由主義的刑法学説の京大教授**滝川幸辰**が，鳩山一郎文相により休職処分に。

日本共産党最高指導者（佐野学・鍋山貞親）が獄中から**転向**を声明

1934 年　国策会社の日本製鉄会社設立

※この頃には，旧財閥に加え**新興財閥**が重化学工業で活躍していた。

⑤〔2　　　　　　　　〕**内閣**（1934 ～ 36 年，海軍の穏健派）

1935 年　〔3　　　　　　　　　　　　〕→美濃部は貴族院議員を辞職

岡田啓介

※陸軍出身の貴族院議員菊池武夫らが，
〔4　　　　　　　　〕の天皇機関説が反国体的であると非難。
軍部・右翼などがこれに賛同し政治問題化。

国体明徴声明

※岡田内閣は，２度にわたる声明で天皇機関説を反国体学説として否認。

相沢事件

※真崎甚三郎教育総監（**皇道派**）罷免に憤激した
相沢三郎中佐（皇道派）が，陸軍省内で永田鉄山軍務局長（**統制派**）を殺害。

1936 年　〔5　　　　　　　　〕→皇道派が４日間にわたり首都中心部を占拠

※「昭和維新」を掲げる**陸軍皇道派の青年将校**らが，国家改造を図り約 1400 名の兵を率いてクーデタを決行。〔6　　　　　　　　〕**蔵相・斎藤実内大臣・渡辺錠太郎教育総監（統制派）らを殺害**，鈴木貫太郎侍従長も重傷を負う。

※東京市に〔7　　　　　　〕が出され，昭和天皇が厳罰を指示し反乱軍として鎮圧。青年将校らと**北一輝**らが死刑となる。事件後，統制派が「粛軍」で皇道派を一掃。陸軍は事件の威圧効果を利用して政治的発言力を強めた。

2　「非常時」の“昭和ファシズム”

広田弘毅

①〔8　　　　　　　　〕**内閣**（1936 ～ 37 年，文官）→「広義国防国家」の建設

1936 年　**軍部大臣現役武官制の復活・帝国国防方針の改定・「国策の基準」**決定

〔9　　　　　　　　〕

※前年の八・一宣言を受け，国民党の**張学良が蒋介石を軟禁**，
中国共産党の周恩来との間で内戦停止・抗日民族統一戦線結成を約束させる。

斎藤隆夫（立憲民政党）の粛軍演説

※のち寺内寿一陸相と浜田国松（立憲政友会）による「腹切り問答」で総辞職。

②宇垣一成内閣の組閣断念（1937 年，陸軍の穏健派）→陸軍内部の反対で断念

③**林銑十郎内閣**（1937 年，**陸軍**）**→文部省『国体の本義』**作成。
結城豊太郎蔵相が軍部と財閥の調整「軍財抱合」を図るが，
「食い逃げ解散」後の総選挙で敗北し，総辞職に追い込まれた。

まとめ　大陸への進出を続けるには，挙国一致内閣の必要があった。
二・二六事件の威圧効果もあり，陸軍統制派が主導権を完全に握った。

Chapter 2　世界三分割と日中戦争

目標
世界三分割について知ろう。
日中戦争は厳密には戦争ではないのはなぜだろう？

ムッソリーニとヒトラー

1　世界三分割

①**枢軸陣営**（国家独占資本主義）→日独伊の右翼的全体主義

A　**イタリア〔ファシスト = イタリア〕**→ファシズム

1922 年，ファシスト党を率いる〔1　　　　　　　〕が合法的に政権奪取。

B　**ドイツ　〔ナチス = ドイツ〕**→ナチズム

1933 年，ナチ党〔国民社会主義ドイツ労働者党〕を率いる〔2　　　　　　　〕が合法的に政権奪取。ワイマール憲法や，のちヴェルサイユ条約まで破棄して再武装。

C　**枢軸**〔AXIS〕の結成→三国とも国際連盟を脱退

1936 年，スペイン内戦を機に独・伊は友好関係を強め，**日独防共協定**，1937 年の**日独伊三国防共協定**で**日本**も枢軸国の一員に。

②自由主義陣営（資本主義）→米英仏蘭など

1933 年就任の**フランクリン = ローズヴェルト大統領**（民主党）が**ニューディール政策**を展開する**アメリカ**や，ともに**ブロック経済圏**を強化していく**イギリス・フランス**が中心。

③**社会主義陣営**（共産主義）→ソ蒙の左翼的全体主義

世界恐慌の影響がない〔3　　　　　　　〕のソ連が，1933 年にアメリカの承認を受け，翌年には国際連盟に加入して，国際社会のキャスチングボートを握る。

2　日中戦争

①**第一次**〔4　　　　　　　〕**内閣（貴族院，1937** ～ 39 年）

②〔5　　　　　　　〕（**1937 年** 7 月 7 日）

華北分離工作の過程で，日本の**支那駐屯軍**が〔6　　　　〕郊外で中国軍と衝突。
組閣直後の近衛内閣は不拡大方針をとるが，陸軍はこれを無視して軍事行動を拡大。

③〔7　　　　　　　〕（**1937 ～ 45 年**）

第二次上海事変を機に戦火は華中にも拡大。日本は日清・日露戦争に続き三たび**大本営**を設置し，両国とも**宣戦布告のないまま**「支那事変」に突入した。

④**第二次国共合作・抗日民族統一戦線**結成による抵抗（1937 年～）→前年に西安事件

日本は国民政府の首都**南京**を占領し**南京事件**も起こすが，蔣介石は武漢〔漢口〕のち〔8　　　　〕へと退きつつ抗戦を続けたので，予想をはるかに超えた全面戦争に発展した。

⑤三次にわたる**近衛声明（1938 年）**

日本は大規模な攻撃を中断し，各地に傀儡政権を樹立する方式に切り替えていった。

また，イギリスの対アジア政策軟化の隙をついて，外交的にも中国支配の確立を図った。

A　第一次近衛声明（1 月）

駐華ドイツ大使を使ったトラウトマン工作が挫折したため，

日本自ら「爾後**国民政府を対手とせず**」と和平の道を閉ざし，

蔣介石に代わる新政権の成立を期待した。

B　第二次近衛声明（11 月）

日中戦争が長期の持久戦となりつつある中，戦いの目的は日・満・華 3 国連帯による「〔9　　　　〕建設」にあることを声明。

秘かに国民党副総裁の〔10　　　　〕を重慶から脱出させた。

C　第三次近衛声明（12 月）

汪兆銘に親日政権を樹立させるため，根本方針として

「**近衛三原則**（善隣友好・共同防共・経済提携）」を発表。

しかし，国民政府からの大量離脱は起こらなかった。

※のち，各地の傀儡政権を統合し，南京で汪兆銘に**新国民政府**を樹立させた（1940 年，米内光政内閣）が，中国国民から黙殺された政権は弱体で，日本の政略は失敗した。

⑥結果

日本の中国支配は華北～華南の点と線（都市と鉄道）に留まり，

米・英・ソなどから「援蔣ルート」を通じ物資援助を受けて抗戦を続ける

国民政府（国民党＋共産党）との戦闘は，泥沼化していった。

まとめ

1930 年代の世界は枢軸・自由主義・社会主義の三陣営に分割された。

日中戦争は両国ともに宣戦布告をしていないため「事変」であった。

第 19 講　PART5　確認問題

1　右翼が前蔵相井上準之助や三井合名会社の団琢磨を殺害した事件はどれか。

① 三月事件　② 十月事件
③ 五・一五事件　④ 血盟団事件

2　天皇機関説を唱えて貴族院で批判され，議員を辞職した憲法学者はだれか。

① 滝川幸辰　② 鍋山貞親
③ 佐野学　④ 美濃部達吉

3　国体明徴声明を出した内閣はどれか。

① 林銑十郎内閣　② 岡田啓介内閣
③ 斎藤実内閣　④ 広田弘毅内閣

4　張学良が国共内戦の停止と抗日を要求して蔣介石を軟禁した事件はどれか。

① 第二次上海事変　② 南京事件
③ 西安事件　④ 済南事件

5　1937 年，日本が三国防共協定を結んだのはどの国か。

① ドイツ，イタリア　② ドイツ，フランス
③ イタリア，イギリス　④ フランス，イギリス

6 ソ連が国際連盟に加盟したときの指導者はだれか。

① ゴルバチョフ　② レーニン
③ スターリン　④ ブレジネフ

7 日中戦争のきっかけとなった事件はどれか。

① 盧溝橋事件　② 柳条湖事件
③ 張作霖爆殺事件　④ 済南事件

8 「爾後国民政府を対手とせず」と表明した首相はだれか。

① 広田弘毅　② 近衛文麿
③ 阿部信行　④ 東条英機

第19講　戦争への道と敗戦

PART6 第二次世界大戦と日本の敗戦

Chapter 1　戦時体制と太平洋戦争への道

目標
戦時体制確立の決定打となった二大要素とは何だろう？
ヨーロッパで開戦した第二次世界大戦に対しての日本のスタンスを知ろう。

1　戦時体制〔総力戦体制〕の確立

1937年　文部省『**国体の本義**』『臣民の道』作成→国民思想の教化を図る
臨時資金調整法・輸出入品等臨時措置法など「戦時三法」制定
〔1　　　　　　〕の設置（近衛文麿①内閣）→**経済統制**強化のため内閣に直属
国民精神総動員運動の開始→期待されたほどには高揚せず
1938年　〔2　　　　　　〕**（近衛文麿①内閣）**→企画院が立案
電力国家管理法（近衛文麿①内閣）
1939年　**賃金統制令・国民徴用令**（平沼騏一郎内閣）
価格等統制令（阿部信行内閣）→公定価格制を導入
1940年　米の**供出制**を実施（米内光政内閣）
七・七禁令→「不要不急」民需品であるぜいたく品の製造・販売を禁止
砂糖・マッチ・木炭が個別の**切符制**を開始
〔3　　　　　　〕の結成**（近衛文麿②内閣）**
※**新体制運動**の結果，全ての政党が解散して成立した公事結社。総裁は首相，支部長は道府県知事。のち大日本産業報国会・大日本青少年団・大日本翼賛壮年団・大日本婦人会・部落会・町内会・隣組〔隣保班〕を下部組織とする，官製の上意下達機関となった。
大日本産業報国会の結成→産業報国会を傘下に置く産業報国連盟が発展
※全ての労働組合・労働団体を解散して成立。総裁は厚生大臣。
紀元二千六百年記念式典
※神武天皇即位（前660年）を記念。東京オリンピックは返上。
1941年　米の〔4　　　　　　〕を開始
国民学校令（近衛文麿②内閣）→植民地でも**「皇民化」政策**を展開していた

※「皇国民の錬成」を目指し，小学校を国民学校と改称。

成人と同様に「八紘一宇」の精神を教え，軍国少年・少女を育成した。

2 太平洋戦争開戦への道

①〔5 〕**内閣**（**枢密院**，1939年）→**北進論**を再検討中に……

1939年 **ノモンハン事件**→前年の**張鼓峰事件**（近衛文麿①内閣）に続く日ソの激突

アメリカが**日米通商航海条約破棄**を通告→翌年条約失効

独ソ不可侵条約の締結→「**欧州の天地は複雑怪奇**」と衝撃を受け総辞職

②**阿部信行内閣**（**陸軍**，1939 ~ 40年）

1939年 **第二次世界大戦開戦**→日本は欧州大戦不介入の方針

近衛文麿

③**米内光政内閣**（**海軍**，1940年）→引き続き欧州大戦不介入方針

1940年 パリ陥落→フランスがドイツに降伏し日本国内に**南進論**が急浮上

斎藤隆夫（立憲民政党）の反軍演説

※軍部による「親英米派」攻撃が始まり，枢密院議長を退いた

〔6 〕主導の**新体制運動**が始まる。→「バスに乗り遅れるな」

※陸軍は軍部大臣現役武官制を利用し内閣を総辞職に追い込む。

④**第二次近衛文麿内閣**（**貴族院**，1940 ~ 41年）→「**大東亜共栄圏**の建設」がスローガン

1940年 〔7 〕・**日独伊三国同盟**

※態度を硬化させたアメリカは，日本に対する屑鉄・鉄鋼・航空機用ガソリンの輸出を禁止するとともに，中国に対する援助を強化した。

1941年 **日米交渉**開始（４月）→野村吉三郎駐米大使と〔8 〕**国務長官**

※**円ブロック**経済の日本は「**ABCD包囲陣**」による経済封鎖に苦しんでいた。

〔9 〕（４月）→松岡洋右外相の独走

※日米交渉は難航，６月に**独ソ戦争**開始で混乱。

まとめ

国家総動員法と大政翼賛会の成立により，戦時体制は確立した。

日本は欧州大戦不介入方針から，米英と対立する南進論へと転換した。

Chapter 2　日本の敗戦

目標
日本の軍部に関連する大きな敗因を考えてみよう。
連合国と枢軸国の国土的な違いを，大きく２点考えてみよう。

昭和天皇

1　アジア太平洋戦争の開戦

第二次近衛文麿内閣の 1941 年７月２日，**独ソ戦**勃発に合わせ開かれた
御前会議（天皇臨席の大本営政府連絡会議）で
「情勢の推移に伴う帝国国策要綱」（南北併進論）が出る。
※陸軍は**関東軍特種演習〔関特演〕**という名目で約 70 万の兵力を満ソ国境に結集。
　結果的に**連合国**の一員となったソ連がドイツを押し返し南進実行となり，翌月中止される。
①**第三次近衛文麿内閣**（**貴族院**，1941 年７月～ 10 月）→松岡洋右外相外し
　1941 年　日米交渉再開（７月～）→のち来栖三郎も加わるが難航
　〔1　　　　　　　　　　　〕→すでに決定されていた進駐を実行
　※アメリカは**在米日本資産凍結**（７月）・**対日**〔2　　　　〕**禁輸**（８月）措置
　　とし，日米関係が険悪化。イギリスも日英通商航海条約破棄を通告した。
　「**帝国国策遂行要領**」（９月６日の御前会議）
②〔3　　　　　　　　〕**内閣**（**陸軍**，1941 年 10 月～４４年７月）→東郷茂徳外相
　９月６日の決定の白紙還元を条件に，**重臣会議**の中心であった**内大臣木戸幸一**が推挙。
　1941 年　ハル＝ノート（11 月 26 日）→満洲事変以前の状態への復帰を要求
　（アジア）**太平洋戦争開戦（12 月８日）**→開戦後「**大東亜戦争**」と呼称
　※陸軍が**英領マレー半島コタバル上陸**，**海軍**が**ハワイ**〔4　　　　　　〕**攻撃**。
　マレー沖海戦・英領香港占領（12 月）
　1942 年　米領フィリピンのマニラ占領（１月）
　英領マレーとシンガポール占領・アメリカで日系人の強制収容開始（２月）
　蘭印〔オランダ領東インド〕占領・英領ビルマのラングーン占領（３月）
　〔5　　　　　　　　〕（４月）→**翼賛政治会**（のち大日本政治会）結成
　米領フィリピン占領（５月）→一時的にマッカーサー撤退
　〔6　　　　　　　　　　〕**海戦**（６月）→戦局が悪化し日米の攻守が交代
　横浜事件→特別高等警察が捏造した『改造』『中央公論』への言論弾圧（９月）

1943年 〔7 　　　　　　　　　〕**島撤退**（２月）→軍部は「転進」とする
アッツ島全滅（５月）→軍部は「玉砕」とする
学徒動員〔勤労動員〕開始（６月）→中等学校以上の男子学生
女子挺身隊　（９月）→ 25 歳未満の未婚の女子を勤労動員
〔8 　　　　　　　　〕新政府が**無条件降伏（９月）**
大東亜会議（11 月）→東京で日本を中心に「大東亜共同宣言」
〔9 　　　　　　〕**会談（11 月）→米英中**が「**カイロ宣言**」
学徒出陣（12 月）

1944年 印領インパール作戦失敗・〔10 　　　　　　　　　〕**島陥落**（７月）
※**絶対国防圏**の一角が崩壊。マリアナ諸島陥落の責任を負い東条内閣は総辞職。

2 「大東亜戦争」敗戦へ

小磯国昭内閣（**陸軍**だが海軍の米内光政と連立，1944 ～ 45 年）は，大本営政府連絡会議に代わり**最高戦争指導会議**を設置し首相の権限を強化したが，独自の和平工作に失敗した。

1944 年 **学童疎開〔集団疎開〕**の開始（８月）
フィリピンの**レイテ島海戦〔比島沖海戦〕**に敗北（10 月）
※**神風特別攻撃隊〔特攻隊〕**が出撃，戦艦武蔵を失う。
本格的な**本土空襲**開始（11 月）
※都市では建築物の強制取り壊し（「建物疎開」）や**防空壕**の掘削が行われ，
軍需工場の地方移転や住民の縁故疎開も行われた。

1945年 アメリカがフィリピンを奪回（２月）・**硫黄島**に上陸（２月）
〔11 　　　　　　〕**会談**（２月）**→米英ソ**が「ヤルタ協定」締結
東京大空襲（３月 10 日）→ **B29** 爆撃機の**焼夷弾**で約 10 万人が焼死
アメリカが沖縄本島に上陸（４～６月）→沖縄は「捨て石」扱い
※**沖縄戦**では軍人９万，民間人 10 万人が犠牲となり，**集団自決**もあった。
男子中学生は**鉄血勤皇隊**，女学生は**女子学徒隊**（ひめゆり学徒隊など）として
戦闘に参加。沖縄救援に向かった戦艦**大和**も撃沈された。

まとめ
陸軍と海軍の連帯感のなさも，日本の大きな敗因だった。
連合国は枢軸国に比べ，国土が広いか植民地が広い国が多かった。

第19講 PART6 確認問題

1 1938 年に制定された，議会の承認なしに戦争に必要な物資や労働力を動員する権限を政府に与えたのはどれか。

① 国民徴用令　② 国民精神総動員運動
③ 国家総動員法　④ 重要産業統制法

2 1939 年に，アメリカが日本の中国政策に反発して行ったのはどれか。

① 石油の禁輸　② 在米資産凍結
③ 屑鉄禁輸　④ 日米通商航海条約破棄の通告

3 独ソ不可侵条約の締結に対応できず，総辞職した内閣はどれか。

① 平沼騏一郎内閣　② 米内光政内閣
③ 阿部信行内閣　④ 林銑十郎内閣

4 1940 年，近衛文麿が国民組織の結成を図ったものはどれか。

① 国家改造運動　② 国家独占資本主義
③ 農山漁村経済更生運動　④ 新体制運動

5 1941 年 9 月の御前会議で決定された開戦についての方針はどれか。

① 「国策の基準」　② 「帝国国策遂行要領」
③ 「国体の本義」　④ 「帝国国防方針改訂」

6 1941 年 12 月，日米開戦を決行したときの首相はだれか。

① 近衛文麿　② 米内光政
③ 東条英機　④ 小磯国昭

7 日本の戦局が悪化する契機となった海戦が行われたのはどこか。

① ミッドウェー　② レイテ
③ ガダルカナル　④ サイパン

8 1945 年 2 月，米英ソによって行われた会談はどれか。

① マルタ会談　② カイロ会談
③ ヤルタ会談　④ ポツダム会談

第20講　終戦後の日本
PART1 日本の民主化

Chapter 1　日本の占領

目標
日本に２発も原爆が落とされた要因は何だろう？
日本の占領方式が及ぼした影響について知ろう。

1　敗戦

①〔1　　　　　　　　〕**内閣**（**海軍**，1945年）
昭和天皇の信頼が厚い元侍従長が，戦争終結を期待され組閣（東郷茂徳外相）。
1945年　**ソ連が日ソ中立条約不延長を通告**（４月）・**ドイツが無条件降伏**（５月）
ポツダム会談（７月）→**米英中**の名で「**ポツダム宣言**」通告（**のちソも参加**）
アメリカが〔2　　　　〕**に原子爆弾投下**（**8月6日**，ウラン弾）
〔3　　　　　　　　〕（**8月8日**）→翌９日に満洲・朝鮮・樺太へ侵攻
※満蒙開拓団・満蒙開拓青少年義勇軍など在満日本人の悲劇，
〔4　　　　　　　　〕**問題**・**中国残留孤児**・**残留婦人問題**などの発生。
アメリカが〔5　　　　〕**に原子爆弾投下**（**8月9日**，プルトニウム弾）
〔6　　　　　　　　〕**受諾**（**8月14日**）→無条件降伏
昭和天皇による**玉音放送**（**8月15日**）→現在の終戦記念日

②〔7　　　　　　　　〕**内閣**（**皇族**，1945年）
敗戦直後の国民心理を考えて皇族が組閣。
「一億総懺悔」「国体護持」を唱え，
人権指令を機に占領政策と対立し総辞職した。

原爆ドーム

1945年　**連合国軍総司令部**〔8　　　　　〕の設置
※最高司令官〔SCAP〕は〔9　　　　　　　　〕元帥。
降伏文書調印（９月２日）
※東京湾内のミズーリ号上で，重光葵外相・梅津美治郎参謀総長が調印。
プレス＝コード及びラジオ＝コード指令
※GHQの最高司令官が発するポツダム勅令（のちポツダム政令）は，
憲法を超える拘束力を持ち，一切の批判は許されなかった。

人権指令（10月）
※治安警察法・治安維持法・特別高等警察の廃止，政治犯の即時釈放，
天皇制に関する自由な議論の奨励など。

③〔10　　　　　　　　〕**内閣**（**文官**，1945 ~ 46年）
ワシントン体制の下で協調外交を展開し，米英にも知られた往年の元外相が組閣。

1945年　〔11　　　　　　　　〕**指令**
※憲法の自由主義化に加え，マッカーサーが口頭で指令。
①婦人の解放〔婦人参政権の付与〕　②労働組合結成の奨励
③教育の自由主義化　④圧制的諸制度の撤廃〔秘密警察などの廃止〕
⑤経済の民主化
衆議院議員選挙法改正（12月）→20歳以上の男女に選挙権
神道指令〔国家と神道の分離指令〕

1946年　**天皇の人間宣言〔神格否定詔書〕**（1月1日）
金融緊急措置令
戦後初の総選挙（4月）

2　日本の占領方式

①〔12　　　　　　　　〕〔FEC〕（1946年，**ワシントン**に設置）
A　連合国による対日占領政策決定の最高機関→「**非軍事化**」「**民主化**」
中間指令権を持つアメリカ政府に基本方針を伝える。
B　米・英・ソ・中・仏・蘭・カナダ・オーストラリア・ニュージーランド・
インド・フィリピンの11か国（1949年にビルマ・パキスタンが参加）。
※米・英・ソ・中の4か国は拒否権を持つ。議長国はアメリカ。

②**連合国軍総司令部〔GHQ〕**（1945年，**東京**に設置）
A　日本占領のために設けられた連合国軍の総司令部
B　日本政府に指令・勧告を発し〔13　　　　　　　　〕**方式**をとる

③〔14　　　　　　　　〕〔ACJ〕（1946年，**東京**に設置）
A　日本占領に関するGHQ・SCAPの諮問機関
B　米・英・ソ・中の4か国→議長国はアメリカ

まとめ
米ソの戦後世界の主導権争いもあり，日本に2発の原爆が投下された。
アメリカ単独の間接統治方式をとったことで，日本は分断を免れた。

Chapter 2　五大改革のスタート

目標
「婦人の解放」は，現在に至るまで果たして進んだのかを考えよう。
極東国際軍事裁判の最大の問題点は何だろう。

1　婦人の解放

①衆議院議員選挙法改正（1945年12月，幣原喜重郎内閣）

20歳以上の男女に選挙権を付与（成人＝全人口の約半数）→大選挙区制

②戦後初の総選挙（1946年4月，幣原喜重郎内閣）→ 39名の女性議員が誕生

第1党　**日本自由党**（旧立憲政友会系）→翼賛選挙時の非推薦議員を中心に結成

第2党　**日本進歩党**（旧立憲民政党系）→翼賛選挙時の推薦議員を中心に結成

第3党　**日本社会党**（旧無産政党を統合）

その他　日本協同党や**日本共産党（合法化）**

日本自由党は，GHQの後押しにより日本進歩党の協力を得て，選挙後に追加で公職追放となった**鳩山一郎**にかわる**第一次**〔1　　　　　　〕**内閣**を成立させる。

③法の改正（1947年）

旧刑法・旧民法の一部を改正。新刑法・新民法では，法的に**男女平等**となる。

2　教育の自由主義化

①教育改革指令（1945年～）→軍国主義・超国家主義的教育の禁止

A　**教職追放**（1946～47年）

職業軍人・軍国主義者・超国家主義者が追放される。

B　〔2　　　　　〕**・日本歴史・地理の授業一時停止**

1947年からの新学制により，社会科として再出発。

C　その他→**墨塗り教科書・青空教室**など。

②アメリカ教育使節団の来日（1946年，幣原喜重郎内閣）

GHQの要請でニューヨーク州の教育長官らが来日，教育の民主化を勧告。

③〔3　　　　　　　　　〕（**1947年，第一次吉田茂内閣**）

教育の機会均等，男女共学の原則，**義務教育9年制**など。

④**学校教育法**（1947年，第一次吉田茂内閣）→**六・三・三・四制**の新学制が発足

⑤教育勅語の失効（1948年，芦田均内閣）

⑥教育委員会法 （1948 年，芦田均内閣）

教育委員会は当初は**公選制**であったが，のち新教育委員会法により

地方公共団体首長による**任命制**となった（1956 年，第三次鳩山一郎内閣）。

3 圧政的諸制度の撤廃

①戦犯容疑者の逮捕（1945 年，東久邇宮稔彦内閣～）

極東国際軍事裁判所が東京に設置され，のち “Ａ級戦犯” 7 名が死刑，

ソ連を除く世界各地で “Ｂ・Ｃ級戦犯”984 名が死刑，475 人が終身刑となる。

Ａ **Ａ級戦犯→「平和に対する罪」**に問われた戦争犯罪人

Ｂ Ｂ級戦犯→戦時国際法を侵した非人道的行為の実行責任者

Ｃ Ｃ級戦犯→戦時国際法を侵した非人道的行為の実行者

パル判事

②暗黒政治の排除（1945 年，幣原喜重郎内閣）

Ａ 政治犯の釈放と**治安警察法・治安維持法の廃止**

Ｂ 秘密警察である**特別高等警察〔特高〕の廃止**

※のち内務省も廃止（1947 年）。

③〔4 〕**令**（1946 年，幣原喜重郎内閣）→超国家主義団体も解散

政界・官界・財界・言論界などの公職から戦争犯罪人・職業軍人・超国家主義者・

大政翼賛会有力者ら約 21 万名が職を追われる（～ 1948 年５月）。

④**極東国際軍事裁判〔東京裁判〕**（1946 ～ 48 年，第一次～第二次吉田茂内閣）

Ａ 起訴されたＡ級戦犯容疑者 28 名に対する裁判

Ｂ 25 名全員（松岡洋右ら２名は病死・大川周明は精神障害で免訴）が有罪

〔5 〕や唯一の文官として〔6 〕ら７名が絞首刑。

未起訴のＡ級戦犯容疑者（岸信介ら）は全員釈放。

※日本占領の円滑化を考慮し，**昭和天皇の戦争責任は追及せず。**

Ｃ インドの**パル**判事は全員無罪を主張・オランダのレーリンク判事も私見を述べる

この裁判は原爆投下など連合国側の所業は不問とされたため

「勝者の裁き」の側面を持ち，

また旧植民地代表の意見が十分に反映されないなどの問題点を残した。

まとめ
衆議院議員における女性議員の割合は，現在に至るまで増えていない。
東京裁判では，戦勝国の非道・非法行為は一切問われていない。

第20講　PART 1　確認問題

1 米英などによる無条件降伏勧告であるポツダム宣言を受諾した内閣はどれか。

① 小磯国昭内閣　② 鈴木貫太郎内閣
③ 東条英機内閣　④ 東久邇宮稔彦内閣

2 1945 年にマッカーサーによって日本政府に示された
五大改革指令に**あてはまらないもの**はどれか。

① 戦犯容疑者の逮捕　② 経済の民主化
③ 労働組合結成の奨励　④ 婦人参政権の付与

3 連合国による対日占領政策決定の最高機関として
ワシントンに設置されたのはどれか。

① 統合参謀本部　② 極東委員会
③ 対日理事会　④ 信託統治理事会

4 連合国軍総司令部の指令・勧告に基づいて,
日本政府が政治を行う占領方式はどれか。

① 分割統治　② 直接軍政
③ 委任統治　④ 間接統治

5 1946 年に行われた戦後初の総選挙で第 1 党となったのはどこか。

① 日本進歩党　② 日本自由党
③ 日本共産党　④ 日本社会党

6 1945 年に廃止された法律や組織に**あてはまらないもの**はどれか。

① 治安警察法　② 治安維持法
③ 教育委員会法　④ 特別高等警察

7 極東国際軍事裁判において有罪となり，絞首刑が下されたのはだれか。

① 松岡洋右　② 小磯国昭
③ 東条英機　④ 大川周明

8 極東国際軍事裁判において，全員無罪を主張した判事はだれか。

① レーリンク　② マッカーサー
③ ハル　④ パル

第 20 講　終戦後の日本
PART2 経済の民主化と憲法改正

Chapter 1　経済の民主化と労働の民主化

目標
財閥解体の結果について知ろう。
労働の民主化が中途半端に終わったのはなぜだろう？

1　経済の民主化

①〔1　　　　　　　　　〕→軍国主義の温床・潜在的な戦争遂行力である財閥を解体

財閥の中心である大銀行が解体されず不徹底に終わる。

分割を免れた財閥系銀行が中心となり，新たな（六大）**企業集団**が形成されていった。

1945 年　三井・三菱・住友・安田の四大財閥などに資産凍結・解体を指令

1946 年　**持株会社整理委員会**の発足

1947 年　〔2　　　　　　　　　〕（第一次吉田茂内閣）

※執行機関として**公正取引委員会**を設置。緩和されながらも現存する法律。

過度経済力集中排除法（片山哲内閣）

※巨大独占企業の分割・再編成を命じるが，占領政策の転換により，
翌年に指定を受けた 325 社のうち実際に分割された企業は 11 社のみ。

②〔3　　　　　　　　　〕→軍国主義の温床である**寄生地主制を解体し自作農を創設**

1950 年までに全小作地の 80％以上を解放。自作農が大量に創出され，
従来の大地主は経済力と社会的威信とを相対的に失う。各地に
農業協同組合〔農協〕が発足，1952 年には農地法が制定され，改革の成果を維持した。

1945 年　農地改革指令（幣原喜重郎内閣）

1946 年　第一次農地改革案（幣原喜重郎内閣）→GHQは改革不徹底として再改革を指令

第二次農地改革（第一次吉田茂内閣）

A	法　　律	改正農地調整法・**自作農創設特別措置法**
B	不在地主	小作地の保有は認めず
C	在村地主	小作地の保有は 1 町歩（北海道は 4 町歩）を限度とする
D	譲渡方法	国家が強制買収のうえで小作人に売却
E	農地委員会	地主 3 ：自作 2 ：小作 5 の割合で選ばれる

F　小　作　料　**金納のみ**で最高限度は田25%・畑15%

G　問　題　点　**山林地主が残存**，水利権の民主化は実現せず家族分与が可能なため地主保有地が一部残存，**農業経営規模の零細化**など。

2　労働の民主化〔労働組合結成の奨励〕

①**労働三法**の制定→労働三権（団結権・団体交渉権・争議権）も保障

〔4　　　　　　　　〕（1945年，幣原喜重郎内閣），

労働関係調整法（1946年，第一次吉田茂内閣），

労働基準法（1947年，第一次吉田茂内閣）。

松川事件

②メーデーの復活（1946年，第一次吉田茂内閣）

A　戦後初のメーデー（5月1日）　→1935年以来

B　食糧メーデー　　（5月19日）→日本共産党の指導による飯米獲得人民大会

③労働組合の結成（1946年，第一次吉田茂内閣）

A　**日本労働組合総同盟〔総同盟〕**（＝右派・日本社会党系）

B　**全日本産業別労働組合会議〔産別会議〕**（＝左派・日本共産党系）

④GHQ・政府の方針転換→労働運動抑圧へ

A　〔5　　　　　　　　〕**計画（1947年，第一次吉田茂内閣）**

公務員を中心に，賃上げと吉田内閣打倒を目指し，2月1日を期して基幹産業を巻き込むゼネラル＝ストライキへの突入が決定されたが，前日にGHQが中止指令を出す。

B　**労働省**の設置（1947年，片山哲内閣）

C　**政令201号**　（1948年，芦田均内閣）→国家公務員の争議〔ストライキ〕を禁止

D　国家公務員法の改正（1948年，第二次吉田茂内閣）

政令201号を法律化。**国家公務員の団体交渉権・争議権を剥奪**し，代わりに人事院を設置。さらに，行政機関職員定員法〔定員法〕による人員整理を強行。

⑤**国鉄三大怪事件**（**1949年**，第三次吉田茂内閣）→労働運動に大打撃

下山事件（東京都），**三鷹事件**（東京都），**松川事件**（福島県）。真相は不明。

⑥**日本労働組合総評議会〔総評〕**の結成（1950年）

激しいレッド・パージ〔赤狩り〕の過程で，GHQの支援を受けて産別会議から右派が分裂，総同盟と合同して結成。日本社会党支持を掲げ勢力を拡大した。

まとめ

財閥解体は，大銀行が解体されず企業集団が形成され不徹底に終わった。
GHQは日本の左翼化を望まず，労働の民主化は中途半端に終わった。

Chapter 2　憲法の改正

目標
戦前と，戦後の日本国憲法下の国会の大きな違いは何だろう？
日本国憲法を実際に制定したのは誰だったのだろう？

1　戦後初の政党内閣（日本自由党，第一次吉田茂内閣）

1946年　**日本国憲法の公布**（**11月3日**，文化の日）・傾斜生産方式の決定

1947年　復興金融金庫の設立・ 二・一ゼネスト中止指令

民主党の成立→日本進歩党を改組し強化

国民協同党の成立→協同民主党（もと日本協同党）を中心に成立

初の参議院通常選挙

戦後２度目の衆議院総選挙（いずれも過半数を獲得できず）

※**第１党　日本社会党（片山哲ら）**→参議院でも第１党

第２党　日本自由党（吉田茂ら）

第３党　民主党　　（芦田均ら）

第４党　国民協同党（三木武夫ら）

※**日本社会党・民主党・国民協同党の３党が連立**し

片山哲内閣が発足。

日本国憲法の施行（**５月３日**，憲法記念日）

吉田茂

2　日本国憲法の制定

①制定の経過→大日本帝国憲法を改正する形式をとる

1945年　GHQによる〔[1]　　　　　　　　〕**内閣**への憲法改正指示

憲法問題調査委員会の設置（政府）→委員長は松本烝治国務大臣

※憲法改正案（天皇の統治権を基本的に認める『**憲法改正要綱**』）を作成。

憲法研究会の結成（民間）→高野岩三郎・森戸辰男・鈴木安蔵ら

※国民主権に基づく立憲君主制の『**憲法草案要綱**』を政府・GHQに提出。

1946年　最初の政府の改正案は保守的で民主化が不徹底としてGHQに拒否される

※GHQ自らマッカーサー三原則（象徴天皇制・戦争放棄・封建的諸制度の撤廃）に基づく英文の「**マッカーサー草案**」を提示。

幣原内閣がGHQ案にやや手を加え和訳したものを政府原案として発表

※枢密院で審議の後，帝国議会の審議・修正・可決および枢密院の可決を受け，
日本国憲法として公布（**第一次吉田茂内閣**）。

②内容と特色→条数は前文と 11 章 103 条

〔2　　　　　　　　〕，**戦争放棄**・戦力の不保持・交戦権の否認を含む

〔3　　　　　　　　〕（**第９条**），**基本的人権の尊重**が３原則。

〔4　　　　〕**天皇制**，**三権分立**。

A　**国会　（立法権）**→政治家のいる「永田町」

国権の最高機関，国の唯一の立法機関。**衆議院・参議院**の二院制（**衆議院の優越**）。

B　**内閣　（行政権）**→官僚〔国家公務員〕のいる「霞が関」が傘下

国会に対し連帯して責任を負う（＝〔5　　　　　　　　　　〕）。

C　**裁判所（司法権）**→多数の裁判官〔判事〕を抱える

最高裁判所の下に，下級裁判所（高等･地方･家庭･簡易）を設置。違憲審査権を持つ。

☆「司法権の独立」を保つが，最高裁判所裁判官は，**国民審査**を受ける。

D　**憲法改正**→特別な手続きが必要な硬性憲法

衆参各議院の総議員の３分の２以上の賛成で国会が発議，**国民投票**の過半数で決定。

③法律・制度の民主化

A　**皇室典範**（1947 年）→太平洋戦争後に廃止されていたが法制化

B　〔6　　　　　　　　　　〕（1947 年，地方公共団体について定める）

あ　〔7　　　　　〕〔都道府県知事・市区町村長〕の**公選制**

い　リコール〔解職請求〕制などの承認

C　国家公務員法（1947 年）→天皇の官吏から国民全体の奉仕者へと転換。

D　刑法の一部改正〔新刑法〕（1947 年）

皇室に対する大逆罪・不敬罪，妻の不倫のみを罰する姦通罪などを廃止。

E　民法の改正〔新民法〕（1947 年）→戸主権や家制度を廃止

個人の人格を尊重，夫婦・兄弟・男女の平等などを定める。

F　警察法の制定・施行　（1947・48 年）→警察機構の地方分権化を図る

あ　自治体警察→市と人口 5000 人以上の町村に設置

い　国家地方警察→自治体警察の設置されない地域を管轄

まとめ

戦前から二院制だった議会は，戦後は両院ともに公選制となった。
日本国憲法は，GHQ が原案を出し，日本政府が多少の修正を加えた。

第20講 PART 2　確認問題

1 過度経済力集中排除法によって実施されたのはどれか。

① カルテル禁止　② 財閥資産凍結
③ 巨大独占企業分割　④ 持株会社整理委員会設置

2 第二次農地改革で新たに立法化された法律はどれか。

① 農業基本法　② 農地調整法
③ 食糧管理法　④ 自作農創設特別措置法

3 1946 年に結成された右派・日本社会党系の労働組合はどれか。

① 日本労働組合総同盟　② 日本労働組合総評議会
③ 日本労働組合総連合会　④ 全日本産業別労働組合会議

4 公務員を中心に賃上げと吉田内閣打倒を目指し計画されたが,
GHQ から中止指令が出されたのはどれか。

① 二・一ゼネスト　② 松川事件
③ 下山事件　④ 食糧メーデー

5 1947 年に行われた戦後 2 度目の衆議院総選挙で第 1 党となったのはどこか。

① 国民協同党　② 日本自由党
③ 日本社会党　④ 日本共産党

6 片山哲連立内閣の与党は日本社会党・国民協同党とどれか。

① 日本共産党　② 民主党
③ 民主社会党　④ 日本自由党

7 憲法研究会が政府・GHQに提出したのはどれか。

① 『憲法草案要綱』　② 『マッカーサー草案』
③ 『憲法改正要綱』　④ 『憲法改正草案要綱』

8 日本国憲法が公布されたときの首相はだれか。

① 片山哲　② 幣原喜重郎
③ 芦田均　④ 吉田茂

第 20 講　終戦後の日本
PART3 東西冷戦の開始と占領政策の転換

Chapter 1　国内経済の混乱と再建

目標
戦災・自然災害以外で終戦直後の経済混乱の主要因は何だろう？
中道政治が国民の支持を得られなかった主要因は何だろう？

1　国内経済の混乱

①終戦時の経済状態→最重点産業だった**軍需産業が崩壊**

国内外の軍人・軍属の**復員**，海外民間人の**引揚げ**，
軍需工場の閉鎖などによる失業者の急増（1945 年秋の時点で約 1400 万人）。
※「外地」の軍人・軍属 310 万人が帰国して復員，民間人 320 万人が引揚げ
（シベリア抑留者含め～ 1956 年）。鉱工業生産は戦前の 3 分の 1 以下にまで落ち込んだ。

②生活の困窮

戦災のため，防空壕・バラック小屋での「タケノコ生活」を余儀なくされる。
特に 1945 年は記録的凶作で，食糧不足は深刻となり，米の配給も不足し，
戦中と同様にサツマイモ・トウモロコシなどの**代用食**が続いた。
※遅配・欠配が続いたことから，都市民衆は農村への**買出し**，
〔1　　　　〕での闇買い，自給生産などで飢えをしのいだ。
※また，敗戦前後の日本は，戦災のみならず大きな自然災害に幾度も見舞われていた。

2　経済の再建

①東久邇宮稔彦内閣（皇族，1945 年）

極度の物不足・預貯金引き出し・通貨増発などによる猛烈な悪性の
インフレーションが発生。朝鮮人・中国人労働者を失ったことにより石炭生産も激減。

②**幣原喜重郎内閣**（**文官**，1945 ～ 46 年）

1946 年，〔2　　　　　　　　　　〕を発令。紙幣の流通量を減らすため，
新円切り換え（100 円を 1 円とする）と預金封鎖（世帯標準月 500 円）を実施し，
富裕者に財産税を賦課。
しかし，根本的な物資不足のため，**インフレ抑制効果は一時的**であった。

③**第一次吉田茂内閣**（日本自由党，1946 ～ 47 年）

五次にわたり組閣することになる吉田は，**アメリカの援助**（**ガリオア資金**〔占領地域行政救済資金〕のち**エロア資金**〔占領地域経済復興援助資金〕）と占領後の**駐留継続**（日米安全保障条約）による**軽武装・経済復興重視**の政策をとった。

1946 年　**経済安定本部**の設置→経済危機克服のための政策を企画・立案
※のち経済審議庁（1952 年），経済企画庁（1955 ～ 2001 年）へと改組。
〔3　　　　　　　　　〕**の決定**→片山・芦田内閣で実行
※**石炭・鉄鋼**・電力・化学肥料・海運などの重要産業部門に集中投資。
有沢広巳らの発案で，石橋湛山蔵相が決定。

1947 年　二・一ゼネスト中止指令
復興金融金庫〔復金〕の設置
※傾斜生産や経済復興に必要な資金を融資するが，
過剰融資＋価格差補給金＋赤字財政により，「復金インフレ」を引き起こす。
独占禁止法

④〔4　　　　　〕**内閣**（**日本社会党**，1947 ～ 48 年）→三党連立の**中道政治**

初の社会民主主義政党首班政権として組閣。
しかし，国民の耐乏生活を前提とした反社会主義的政策をとらざるを得なかった。
※GHQは，日本が保守でも急進でもない中道を歩んでいる証として
片山内閣を評価していた。しかし，連立ゆえの調整に苦しみ，
炭鉱国家管理問題で党内左派から攻撃され，総辞職した。

1947 年　過度経済力集中排除法
1948 年　日本社会党両派〔左派・右派〕の対立により退陣
※連立体制は崩さないまま，民主党の芦田均が組閣。

片山哲

⑤〔5　　　　　〕**内閣**（**民主党**，1948 年）→三党連立の**中道政治**

1948 年　民主自由党の成立（総裁＝吉田茂，日本自由党を改組）
昭和電工事件により退陣
※首相を含む政界や官界・財界・GHQまで巻き込んだ，
復興金融金庫の融資をめぐる贈収賄事件。のち芦田は無罪となった。

まとめ　**軍需産業の崩壊と復員・引揚げが，終戦後の経済混乱の主要因だった。**
中道政治は実行力に欠け，困窮する人々の期待を裏切っていた。

Chapter 2　占領政策の転換

目標
日本の占領政策が転換されたのはなぜだろう？
日本の占領政策はどのように転換されたのだろう？

1　冷戦の開始

〔1　　　〕**主義・共産主義**の**東側陣営**と**自由主義**・〔2　　　〕**主義**の**西側陣営**との，
戦火を交えない対立を〔3　　　〕〔**冷たい戦争**〕という。
※核武装した東西両陣営は軍事的対立を継続し，
勢力範囲の画定や軍備・経済力・イデオロギーなどあらゆる面で激しい競争を展開した。

1941 年　大西洋会談
※アメリカ大統領フランクリン = ローズヴェルトとイギリス首相チャーチル。
1943 年　イタリア降伏（9 月）
カイロ会談（11 月）→**米英中**が「カイロ宣言」採択
テヘラン会談（11 ～ 12 月）→米英ソがノルマンディー上陸作戦などを決定
1944 年　ダンバートン = オークス会議→米英中ソ
1945 年　〔4　　　〕**会談**（2 月）→**米英ソ**が「ヤルタ協定」締結
ドイツ降伏（5 月）
サンフランシスコ会議で**国際連合憲章**を採択（6 月）
ポツダム会談（7 月）→**米英ソ**が米英中の名で「ポツダム宣言」通告
日本がポツダム宣言受諾（8 月 14 日）
〔5　　　〕の成立（10 月 24 日）→原加盟国 51か国
※本部は**アメリカ**の〔6　　　〕。
中心機関は〔7　　　〕で，
拒否権を持つ**常任理事国**は**米英仏ソ中**の 5 大国。

ヤルタ会談

1946 年　中華民国で国共内戦再開
イギリス前首相チャーチルによる「**鉄のカーテン**」演説
1947 年　**トルーマン = ドクトリン**→民主党のアメリカ大統領が発表
※徹底的な共産主義「**封じ込め**」政策の必要を唱える。
マーシャル = プラン→アメリカ国務長官が発表
※全ヨーロッパの経済復興援助計画。ソ連・東欧諸国はその受け入れを拒否。

コミンフォルム〔共産党情報局〕の結成

※ソ連・東欧諸国の情報交換組織。

1948年 アメリカ陸軍長官ロイヤルによる日本の占領政策転換演説

※日本に経済安定九原則の実行を指令。

〔8　　　　　　　　〕・**朝鮮民主主義人民共和国**の成立→**北緯38度線**が国境

※韓国初代大統領は〔9　　　　　　　〕（首都＝ソウル），

北朝鮮初代首相（のち主席）は**金日成**（首都＝**平壌**）。

1949年 **COMECON〔経済相互援助会議〕**の成立

※マーシャル＝プランに対抗する，社会主義陣営の経済協力機構。

※同年，ソ連が原爆実験に成功。

NATO〔北大西洋条約機構〕の成立

※アメリカと西欧諸国の共同防衛組織。

ドイツ民主共和国〔東ドイツ〕・**ドイツ連邦共和国〔西ドイツ〕**の成立

〔10　　　　　　　　　　　　　〕の成立→**共産党**の勝利

※初代国家主席は〔11　　　　　　　〕，初代首相は周恩来（首都＝**北京**）。

※アメリカに支持されていた**国民党**の〔12　　　　　　　〕は

〔13　　　　　〕に逃れ，初代総統として**中華民国**を存続（首都＝**台北**）。

2 経済安定九原則実行指令

①**第二次吉田茂内閣**（民主自由党，1948～49年）

冷戦の激化，特に中国情勢の変化とともに，アメリカは「**非軍事化・民主化**」への五大改革を基調とした対日占領政策を，早期の「**経済復興**」へと転換した。

※アメリカ陸軍長官ロイヤルが日本を「反共の防壁」にすると演説（1948年）。

②〔14　　　　　　　　　　　　　　〕**実行指令（1948年）**

日本経済の一刻も早い復興・安定・自立のため，GHQが

①**予算の均衡** ②**徴税の強化** ③資金の貸出制限 ④賃金の安定 ⑤**物価の統制**

⑥貿易・為替管理の改善 ⑦**輸出の振興** ⑧生産の増強 ⑨食糧集荷の改善　を指令。

まとめ

東西冷戦の開始・激化に伴い，日本の占領政策は転換された。

占領政策は「非軍事化・民主化」から「経済復興」へと転換された。

第20講　PART3　確認問題

1　1946年，インフレ抑制のために幣原喜重郎内閣が実施した政策はどれか。

①　復興金融金庫創設　②　重要産業統制法制定
③　炭鉱国家管理　④　金融緊急措置令発令

2　傾斜生産方式で資金・資材が集中された
重要産業部門の組み合わせとして正しいものはどれか。

①　石炭・鉄鋼　②　造船・石油化学
③　食品・電力　④　綿紡績・製糸

3　片山哲内閣総辞職の大きな原因となった問題・事件はどれか。

①　預金封鎖　②　炭鉱国家管理問題
③　昭和電工事件　④　下山事件

4　片山哲内閣総辞職後，同じ与党3党による連立内閣を組織した首相はだれか。

①　吉田茂　②　鳩山一郎
③　芦田均　④　石橋湛山

5　1943年に開催された米英中による会談はどれか。

①　カイロ会談　②　ポツダム会談
③　テヘラン会談　④　ヤルタ会談

6 全ヨーロッパの経済復興援助計画を発表したアメリカ国務長官はだれか。

① マーシャル ② ロイヤル
③ トルーマン ④ チャーチル

7 1949 年に成立した中華人民共和国の初代国家主席となったのはだれか。

① 蔣介石 ② 周恩来
③ 毛沢東 ④ 張学良

8 GHQ が実行指令した経済安定九原則に**あてはまらないもの**はどれか。

① 物価の統制 ② 輸出の振興
③ 予算の拡大 ④ 徴税の強化

第 21 講　国際社会への復帰と高度成長
PART1 国際社会への復帰

Chapter 1　吉田内閣の継続と冷戦の展開

目標
ドッジとシャウプが来日した目的は何だろう？
東西冷戦「雪どけ」への期待が高まったのはなぜだろう？

1　吉田茂内閣の継続

①**第三次吉田茂内閣**（民主自由党のち**自由党**，1949 ～ 52 年）

1949 年　**ドッジ＝ライン**→経済安定九原則の実行

GHQがデトロイト銀行頭取のドッジを招請。ドッジは，当時の日本経済をアメリカと日本政府の援助の二本足で立つ「**竹馬経済**」と酷評。

１円の赤字も許さない超均衡予算を設定して復興金融金庫の融資を停止，国民に増税と耐乏生活を要求。

※また，**1 ドル＝ 360 円**の**単一為替レート**を設定，のち**固定相場制**をスタートさせ，ドルを基軸通貨とする**ブレトン＝ウッズ体制**に日本を組み込んだ。

安定恐慌〔ドッジ＝デフレ〕

※行財政整理＋企業整備の**デフレ政策**により失業者が急増。
しかし**国鉄三大怪事件**の発生で労働者の抵抗は押し切られた。

シャウプ勧告→経済安定九原則の実行

※コロンビア大学教授のシャウプが団長の税制専門家チームを招請。
①**直接税中心主義**②地方税の独立③法人税の引き下げ④税制機構の合理化からなる税制改革を勧告。直接税（とくに累進課税制度を採用した〔1　　　　〕）中心の新税制がスタート。

1950 年　自由党の成立（総裁＝吉田茂）→民主自由党を改組

国民民主党の成立　→民主党と国民協同党が合同

〔2　　　　〕の開始→**特需景気**（1950 ～ 53 年）の始まり

※繊維・金属を中心とする朝鮮特需により，安定恐慌から脱出。

レッド＝パージ・警察予備隊設置・公職追放解除

1951 年　**サンフランシスコ平和条約・日米安全保障条約**

日本社会党が左右両派に分裂

1952 年　改進党の成立（総裁＝重光葵）→国民民主党を改組

保安隊設置

抜き打ち解散

②第四次吉田茂内閣（自由党，1952 ～ 53 年）

1953 年　バカヤロー解散→鳩山一郎らが分党派自由党を結成し吉田との対立が激化

③第五次吉田茂内閣（自由党，1953 ～ 54 年）

1953 年　朝鮮戦争休戦・**奄美群島の返還**

1954 年　ビキニ水爆実験による第五福竜丸事件

MSA協定の締結→防衛庁・自衛隊の設置

造船疑獄事件

※検察庁が自由党幹事長佐藤栄作の逮捕許諾請求を決定したが，
法務大臣犬養健が指揮権を発動して阻止。吉田内閣に対し批判が集中した。

日本民主党の結成（総裁＝**鳩山一郎**）

※自由党反吉田派･改進党などが合同。左右社会党とともに内閣不信任案を提出。

2　冷戦の展開

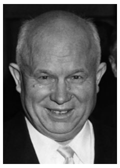
1950 年　**朝鮮戦争開始**→南を国連軍（アメリカ中心），北をソ連・中国人民義勇軍が支援

1951 年　サンフランシスコ平和条約

1952 年　アメリカによる初の水素爆弾実験→翌年にソ連も水爆保有を宣言

1953 年　**朝鮮戦争休戦**→北緯 38 度線の**板門店**

ソ連のスターリン死去→〔3　　　　　　　　〕政権へ


フルシチョフ

1954 年　アメリカ，太平洋ビキニ環礁で水爆実験を実施

平和五原則→周恩来首相（中）・ネルー首相（印）が発表→第三世界

ジュネーヴ会議→ジュネーヴ休戦協定〔インドシナ休戦協定〕の締結

※ベトナムは北緯 17 度線でフランスから南北分断独立。

1955 年　アジア・アフリカ会議〔バンドン会議〕→第三世界

西ドイツのNATO加盟・WTO〔ワルシャワ条約機構〕結成

ジュネーヴ四巨頭会談→米ソ英仏の「**雪どけ**」への期待高まる

まとめ
ドッジとシャウプは経済安定九原則実行のために来日した。
ソ連がフルシチョフ政権に変わったことで「雪どけ」への期待が高まった。

Chapter 2 「逆コース」と国際社会への復帰

目標
サンフランシスコ平和条約の国内的な問題点について知ろう。
「逆コース」とは何か理解しよう。

1 「逆コース」の進行と日本の独立

サンフランシスコ平和条約調印

1950年 **朝鮮戦争の開始**→アメリカは日本を国連軍の中継地として利用

レッド＝パージ

→マスコミ・官公庁・企業で**共産主義者の追放**を実施

〔1　　　　　　　　〕の設置（**第三次吉田茂内閣**）

公職追放解除の決定（1952～58年）

1951年 アメリカ講和特使・外交顧問ダレスの来日

※国内では〔2　　　　　　〕**論**（自由主義陣営のみと講和）と
〔3　　　　　　〕**論**（社会主義陣営・第三世界を含む講和）が対立。東大総長の南原繁・大内兵衛・安倍能成や，社会党・共産党は**全面講和運動**を展開。

GHQ・国連軍最高司令官**マッカーサー元帥の解任**

※朝鮮戦局の行き詰まり打開を図り満洲爆撃を主張，戦争拡大を恐れる
トルーマン大統領と衝突し突如解任された（後任はリッジウェイ中将）。

〔4　　　　　　　　　　　〕**講和会議**（日本首席全権＝**吉田茂首相**）

※9月8日，**日本と48か国との間**で**サンフランシスコ平和条約**が調印され，主権を回復。しかし，奄美・小笠原・沖縄の各諸島はアメリカの施政権下に置かれた。

※連合国のうち，①**インド**・ビルマ・ユーゴスラヴィアは出席を拒否
②〔5　　　〕・ポーランド・チェコスロヴァキアは出席したが調印せず
③〔6　　　　　　　　　〕・**中華民国〔台湾〕**
は英・米の対立から招聘されず。

〔7　　　　　　　　　　　〕の締結→平和条約と同日

※占領軍は**駐留軍**となる。しかし，①**アメリカの日本防衛義務欠如**
②**期限不明確** ③「極東」についての明確な定義なし
④国内紛争に際しアメリカ軍の介入を認める（＝**内乱条項**）などの問題が残存。

日本社会党の左右分裂→平和条約・安保条約の締結による

※左派（両方に反対）・右派（安保条約にのみ反対）に分裂。

1952年 **日米行政協定**の締結→日米安全保障条約に基づく協定（国会承認はなし）

※日本は米軍に基地（施設・区域）を無償提供，駐留費用も分担

（＝**防衛分担金**）。**内灘（石川県）・砂川（東京都）**などで**基地反対闘争**が起こる。

2 国際社会への復帰

1952年 **日華平和条約**→台湾の中華民国政府との講和条約

サンフランシスコ平和条約の発効（4月28日）

皇居前広場事件〔血のメーデー事件〕（5月1日）

※独立回復後初のメーデーで起こった，デモ隊と警官隊の大乱闘。2名が射殺される。

日印平和条約→インドは賠償請求権を放棄

［8　　　　　　　　　　　　　　］**〔破防法〕**

※皇居前広場事件を契機に成立。暴力主義的破壊活動を行った団体に対する

取締まりを規定，調査機関として**公安調査庁**を設置。

保安庁の設置→警察予備隊が改組され**保安隊**となる（第四次吉田茂内閣）

1953年 池田・ロバートソン会談→日本の再軍備についての基本合意が成立

［9　　　　　　　　］の返還

1954年 ［10　　　　　　　　　　］**事件**

※［11　　　　　　　　］が**太平洋ビキニ環礁**で実施した**水爆実験**により，

日本の遠洋マグロ漁船が危険区域外で「死の灰」を浴び，1名が亡くなる。

MSA協定〔日米相互防衛援助協定など4協定〕の締結

警察法の改正〔新警察法〕

※従来の自治体警察・国家地方警察を廃止。道府県警察を設置し，

国家公安委員会傘下の**警察庁**を中心とする警察制度の中央集権化を推進。

教育二法の制定→公立学校教員の政治活動・政治教育を禁止

防衛庁・［12　　　　　　　　］の設置（**第五次吉田茂内閣**）

※MSA協定締結に伴い，陸上・海上・航空の3自衛隊を設置。

最高指揮権は内閣総理大臣に属し，**文民**の防衛庁長官が統括することとなった。

日ビルマ平和条約→ビルマは賠償を請求

1955年 **第一回原水爆禁止世界大会→広島**で開催し原水爆禁止運動へと発展

まとめ

サンフランシスコ平和条約では，沖縄県などが切り捨てられていた。

「逆コース」は反動的に戦前体制に戻っていくことを皮肉る用語だった。

第21講　PART 1　確認問題

1 輸出振興のため，1949 年に単一通貨レートは 1 ドル何円に設定されたか。

① 200 円　② 260 円
③ 320 円　④ 360 円

2 新税制創設のため GHQ が日本に招聘したのはだれか。

① ロイヤル　② ドッジ
③ シャウプ　④ ケナン

3 1954 年に結成された日本民主党の総裁はだれか。

① 芦田均　② 石橋湛山
③ 鳩山一郎　④ 岸信介

4 スターリンの死後，ソ連で政権を握ったのはだれか。

① レーニン　② ゴルバチョフ
③ ブレジネフ　④ フルシチョフ

5 連合国のうち，サンフランシスコ講和会議の出席を拒否した国はどこか。

① インド　② ポーランド
③ 中華人民共和国　④ ソ連

6 日米安全保障条約に基づき，1952年に締結されたのはどれか。

① 日米地位協定　② 日米行政協定
③ 日米漁業協定　④ 日米相互防衛援助協定

7 1952年，警察予備隊から改組された組織はどれか。

① 自衛隊　② 保安隊
③ 海上保安庁　④ 海上警備隊

8 1953年に日本に返還されたのはどこか。

① 奄美群島　② 歯舞群島
③ 小笠原諸島　④ 沖縄

第 21 講　国際社会への復帰と高度成長

PART2 55 年体制

Chapter 1　55年体制の開始と安保改定

目標
保守合同について知ろう。
60 年安保闘争が盛り上がった背景を知ろう。

1　55年体制の開始

①**第一次鳩山一郎内閣**（**日本民主党**，1954 ~ 55 年）

衆議院解散を条件に，左右両社会党の支持を取り付けて組閣した選挙管理内閣。

②**第二次鳩山一郎内閣**（**日本民主党**，1955 年）

総選挙の結果，日本民主党が第 1 党となったが，過半数は割り込んだ。

1955 年　**日本社会党の再統一**（委員長＝鈴木茂三郎）

※憲法改正阻止・革新陣営結束を目指し左右両派が再統一。3 分の 1 以上の議席を占める。特に左派は「逆コース」批判が高まる中で党勢を拡大していた。

保守合同により〔1　　　　　　　　〕が成立（初代総裁＝**鳩山一郎**）

※**自由党**（総裁＝緒方竹虎）と**日本民主党**（総裁＝鳩山一郎）が合同。

与党の自民党が議会の約 3 分の 2 を，野党の社会党などが約 3 分の 1 を分け合う保守一党優位の「〔2　　　　　　　　〕」がスタート，1993 年まで継続。

③**第三次鳩山一郎内閣**（**自由民主党**，1955 ~ 56 年）

「自主憲法制定」「再軍備」「自主外交」を政治目標とする。日ソ国交回復を機に総辞職。

1956 年　憲法調査会・国防会議の発足

日ソ漁業条約→河野一郎農相

〔3　　　　　　　　〕→鳩山首相がモスクワで調印

※フルシチョフ政権のブルガーニン首相と国交を回復。

日本に対する賠償請求を放棄，

平和条約締結後の歯舞群島・色丹島の返還を約束。

※ソ連の反対がなくなり〔4　　　　　　　　〕**加盟**へ。

鳩山一郎

④**石橋湛山内閣**（**自由民主党**，1956 ~ 57 年）

総裁選挙で幹事長の岸信介を破り総裁・首相となり組閣するが，病のため 65 日で総辞職した。

2 安保改定

①**第一次**〔5　　　　〕**内閣（自由民主党**，1957 ～ 58 年）→「日米新時代」を唱える

1957 年　国連安全保障理事会の非常任理事国に初当選

②**第二次岸信介内閣（自由民主党**，1958 ～ 60 年）→藤山愛一郎外相

1958 年　警察官職務執行法〔警職法〕改正案→審議未了・廃案に
勤務評定反対闘争〔勤評闘争〕の激化→日本教職員組合〔日教組〕が激しく抵抗

1959 年　**安保改定阻止国民会議**の結成
※日本社会党・総評を中心に共産党も参加，革新勢力総出の反対闘争を展開。
皇太子明仁（現在の上皇）が正田美智子（現在の上皇后）と結婚
三井三池炭鉱争議の開始（～ 60 年）→“総資本対総労働の対決”

1960 年　日米相互協力及び安全保障条約〔新安保条約〕→岸首相がワシントンで調印
・**アメリカの日本防衛義務を明記**→防衛範囲を極東にまで拡大
・在日米軍の重大行動に関する**事前協議制**の確認→実施例なし
・日本及び在日米軍基地への攻撃に対する共同行動→「巻き込まれ論」の発生
・**条約期限は 10 年間**とし〔6　　　　〕により継続
※以後どちらかの通告で 1 年以内に条約は失効。
〔7　　　　〕**の締結**
※**防衛分担金を廃止**したが，
1978 年以降は「**思いやり予算**」を設定。
民主社会党（のち民社党）の成立→社会党から右派が分裂
岸内閣が新安保の批准を**衆議院で強行採決**
※「安保改定阻止」に加え，「民主主義擁護・岸内閣打倒」をスローガンとする労働者・学生・市民らの大規模な運動が巻き起こり，連日デモが国会を包囲。
労働者の全国的ストなども繰り返された（＝ **60 年安保闘争**）。
ハガチー事件により**アイゼンハワー大統領の訪日中止**
全学連〔全日本学生自治会総連合〕の国会乱入で東大生樺美智子が死亡
新安保批准は**参議院で承認を得ないまま自然成立**
※条約の発効を見届け，岸内閣は総辞職した。

岸信介

まとめ
1955 年，自由党と日本民主党が合同し，自由民主党が成立した。
終戦から 15 年しか経っておらず「60 年安保」は切実な問題だった。

Chapter 2　保守政権の継続

目標
池田内閣・佐藤内閣の共通点について知ろう。
ベトナム戦争中の沖縄の人々の苦しい立場について知ろう。

1　池田勇人内閣

①**第一次池田勇人内閣**（**自由民主党**，1960年）

革新勢力との対立を避け「寛容と忍耐」「政経分離」を唱え，

「政治の季節から経済の季節へ」移行。初の女性閣僚として中山マサを厚生大臣に登用した。

1960年　社会党委員長浅沼稲次郎暗殺事件

②**第二次池田勇人内閣**（**自由民主党**，1960～63年）→「**所得倍増**」がスローガン

1960年　「**国民所得倍増計画**」発表

1961年　〔1　　　　　　　　〕

※農業の近代化と構造改善を図り一応の成果を得たが，

専業農家は大幅に減少，兼業農家も「三ちゃん農業」化した。

池田勇人

1962年　第一次**全国総合開発計画〔全総〕**の決定

※15か所の新産業都市，6か所の工業整備特別地域を指定し，産業と人口の

太平洋ベルト内大都市への集中を緩和し，地域間格差を是正しようとした。

日中準政府間貿易〔LT貿易〕の開始

③**第三次池田勇人内閣**（**自由民主党**，1963～64年）

1964年　**東海道新幹線**（東京～新大阪間）開通

夏季オリンピック・パラリンピック東京大会開催→アジア初の五輪

2　佐藤栄作内閣

①**第一次佐藤栄作内閣**（自由民主党，1964～67年）→「社会開発」がスローガン

佐藤栄作

1964年　〔2　　　　　　〕の結成→新興宗教団体の**創価学会**による

1965年　〔3　　　　　　　　　　〕本格化（～75年）

→アメリカは**北爆**を行うも敗れる

※佐藤内閣はアメリカのアジア政策に協力し，韓国・台湾・南ベトナムとの

結合・連携を強化。べ平連〔ベトナムに平和を！市民連合〕結成など

反戦運動が展開され，B52の出撃基地となった沖縄の**祖国復帰運動**も高まる。

〔4　　　　　　　　　　〕**→朴正熙**大統領（両国ともに強行採決）

※東京で調印。日本は大韓民国を「朝鮮にある唯一の合法的な政府」と確認。

名神高速道路の全通→モータリゼーションの象徴

②**第二次佐藤栄作内閣**（自由民主党，1967 ~ 70 年）

1967 年　〔5　　　　　　　　　　〕「**持たず，作らず，持ち込ませず**」

東京都知事に革新系の美濃部亮吉が当選→ほかにも「革新自治体」が誕生。

※公害の規制や社会福祉政策で一定の成果を上げる。

1968 年　米原子力空母エンタープライズが長崎県佐世保に寄港

※従来の革新政党を批判する新左翼を中心に，激しい反対運動が展開される。

小笠原諸島返還

GNP〔国民総生産〕が自由世界第 2 位となる

大学紛争〔学園紛争〕が盛んになる→全共闘〔全学共闘会議〕運動

1969 年　**佐藤・ニクソン会談**→沖縄の「**核抜き・本土並み**・72 年返還」を約束

③**第三次佐藤栄作内閣**（**自由民主党**，1970 ~ 72 年）

1970 年　〔6　　　　〕で**日本万国博覧会**開催

日米新安保条約の自動延長→ 70 年安保闘争

1971 年　〔7　　　　　　　　　　〕の調印

中華人民共和国が国際連合に加盟→台湾の中華民国は国連代表権を失う

アメリカ大統領**ニクソンが北京訪問計画発表**〔ニクソン = ショック〕

※キッシンジャー大統領補佐官が訪中。

〔8　　　　　　　　　　　　〕

※金・ドル交換停止，10%の臨時輸入課徴金賦課などの「新経済政策」を発表。

※**スミソニアン会議**で，**1 ドル = 308 円**への円切り上げが決定。

1972 年　**冬季オリンピック札幌大会**開催

ニクソン大統領が中国を訪問

沖縄返還協定の発効（5 月 15 日）

※米軍専用施設のほとんどが復帰後も存続し，県民の不満と不安は残った。その面積は沖縄県総面積の約 8 %，全国の専用施設面積の約 70%に達していた。

まとめ

池田内閣・佐藤内閣ともに憲法改正を争点とせず，野党との対立を避けた。

太平洋戦争中に犠牲となった沖縄は，ベトナム戦争で出撃基地となった。

第21講 PART 2 確認問題

1 1955 年に再統一された政党はどれか。

① 日本共産党　② 日本社会党
③ 日本民主党　④ 日本進歩党

2 日ソ共同宣言で，平和条約締結後に日本へ返還することでソ連が合意した場所はどれか。

① 歯舞群島・国後島　② 歯舞群島・色丹島
③ 南樺太・国後島　④ 南樺太・色丹島

3 1956 年に第三次鳩山一郎内閣に代わって組閣した首相はだれか。

① 岸信介　② 池田勇人
③ 田中角栄　④ 石橋湛山

4 1960 年にアメリカとの間で締結した，防衛分担金廃止を盛り込んだ取り決めはどれか。

① 日米地位協定　② 日米相互協力及び安全保障条約
③ 日米行政協定　④ 日米相互防衛援助協定

5 高度経済成長政策の推進を図った池田勇人内閣のスローガンはどれか。

① 自主外交　② 憲法改正
③ 社会開発　④ 所得倍増

6 第一次佐藤栄作内閣が行ったのはどれか。

① 日韓基本条約調印　② 日中準政府間貿易開始
③ 農業基本法成立　④ 第一次全国総合開発計画決定

7 1971 年，北京訪問計画を発表したアメリカ大統領はだれか。

① ケネディ　② アイゼンハワー
③ ニクソン　④ キッシンジャー

8 スミソニアン会議で，円は 1 ドル何円に切り上げることが決定されたか。

① 288 円　② 308 円
③ 328 円　④ 348 円

第21講　国際社会への復帰と高度成長
PART3 戦後の経済成長

Chapter 1　戦後の経済成長

目標
高度経済成長とは何だろう？
“第２の開国”ともいわれる事態は何だろう？

1　高度経済成長の開始

外国技術の積極的導入・外資提携による**技術革新**が起こり，
「投資が投資を呼ぶ」といわれる**設備投資**により生産量が激増，
大衆消費社会が形成された。
※終身雇用制・年功序列型賃金・企業別労働組合による
　労資協調の３点を特徴とする**日本的経営**が確立。
1950年～特需景気（～53年）・日本輸出銀行の設置
1951年　鉱工業生産が戦前の水準を上回る➡綿織物などの軽工業が中心
1952年　IMF〔国際通貨基金〕・IBRD〔世界銀行・国際復興開発銀行〕に加盟
　　　　日本輸出銀行が日本輸出入銀行に発展・企業合理化促進法の制定
1955年～〔1　　　　〕**景気**（～57年）➡〔2　　　　　　　　〕のスタート
　　　　日本生産性本部の設置・戦前のGNP〔国民総生産〕を超える
　　　　政・官界の「**55年体制**」と産業界の「**春闘**」方式がスタート
　　　　GATT〔関税及び貿易に関する一般協定〕に加盟
　　　　※ドルを基軸通貨とし，自由・無差別・多国間交渉主義を原則とする
　　　　　IMF・GATT体制（ブレトン＝ウッズ体制）に組み込まれた。
1956年　『経済白書』に「**もはや**〔3　　　　〕**ではない**」と記載
1957年～なべ底不況（～58年）
1958年～〔4　　　　〕**景気**　（～61年）
　　　　※「**三種の神器（白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫）**」の登場。
1960年　第二次岸信介内閣により「貿易為替自由化計画大綱」が作成される。
　　　　※以後，貿易・為替・資本の自由化（＝“第２の開国”）が進行。

2 高度経済成長政策

①石炭エネルギーから〔5 〕エネルギーへの転換が進行→**エネルギー革命**

②石油化学工業・電子工業など重化学工業を中心に新産業部門が急成長。

③新幹線・高速自動車道など，大量高速輸送網の建設。

④第一次産業から第二次・第三次産業への大規模な労働力移行が進行し産業構造が高度化，国内市場を拡大しつつ輸出競争力を飛躍的に高める。

※1950 ～ 60 年代，中卒で大都市に**集団就職**する「金の卵」が大量に存在した。

⑤アメリカなどの要望に沿い貿易の自由化・資本の自由化を進め，開放経済体制に移行。

※1960 年代後半以降は大幅な**貿易黒字**が続いた。

1960 年　第二次池田勇人内閣により高度経済成長政策・所得倍増計画がスタート。

1962 年　**日中準政府間貿易〔LT貿易〕**の開始

※廖承志・高碕達之助の頭文字をとり命名。

1963 年　**GATT** 12 条国から

11 条国（国際収支を理由に輸入制限をできない＝**貿易の自由化**）に移行

中小企業近代化促進法・中小企業基本法の公布→「中堅企業」の活躍

オリンピック景気（～ 64 年）

1964 年　**IMF** 14 条国から

8条国（国際収支を理由に為替管理を行えない＝**為替の自由化**）に移行

OECD〔経済協力開発機構〕に加盟し**資本の自由化**を義務付けられる

1965 年　（昭和）40 年不況→翌年に戦後初の赤字国債発行

〔6 〕**景気**〔ベトナム特需〕（～ 70 年）

※「**新三種の神器〔3C〕（カー・クーラー・カラーテレビ）**」の登場。

1968 年　西ドイツを抜きアメリカに次ぐGNP**資本主義国第2位**の**経済大国**となる

※「消費は美徳」とする**消費革命**が起こり，**核家族**化した人々に**中流意識**も発生。

1970 年　八幡製鉄と富士製鉄が合併し新日本製鐵に，米の**減反政策**スタート

1972 年　列島改造ブーム（～ 73 年）

流通革命

※中内㓛が設立したスーパーのダイエーが老舗百貨店三越の売り上げを抜く。

まとめ　年約 10%の成長を続けた日本の経済成長を，高度経済成長という。
1960 年代に貿易・為替・資本の自由化が進み“第2の開国”状態だった。

Chapter 2　高度経済成長の要因と問題点

目標
公害対策が遅れたのはなぜだろう？
現在も続く高度成長期の問題を自分に引き寄せて考えてみよう。

1　高度経済成長の要因

①円安状態で維持された**固定為替相場制**→ 1 ドル =360 円
1971 年の**ドル = ショック**で 308 円に。1973 年から変動為替相場制へ。

②アラブ諸国からの**安価な石油の安定供給**
1973 年の**第一次オイル = ショック〔石油危機〕**で不安定に。

③増え続ける人口と**高い義務教育水準**→高校進学率も高まる
良質な労働力を農村部から都市部へと輩出。集団就職も盛んだった。

④高い貯蓄率
銀行を通じて各企業に融資され，積極的な〔1　　　　　　〕が行われる。

⑤その他
A　自由民主党一強の「55 年体制」による**保守政権の安定**
B　企業別労働組合の「春闘」方式による**労使関係の安定**
社会党の支持基盤である日本労働組合総評議会〔総評〕が主導。
※1964 年には全日本労働総同盟〔同盟〕も結成され，
民主社会党（のちの民社党）の支持基盤となった。
C　国際イベントの開催→夏季・冬季五輪や万博
D　科学技術の発達による〔2　　　　　　〕とインフラ整備
E　増え続ける人口と人々の旺盛な消費活動
1964 年に海外渡航も自由化。国内・海外ともに団体旅行が流行した。

2　高度経済成長の問題点

美濃部亮吉

①〔3　　　　〕問題
大衆消費社会が形成されていく過程で, 生産面の技術革新はあっても,
それに伴う有害な副産物への対処技術はいまだ有していなかった。
1960 年代から住民運動が広がり，
のち東京都知事の**美濃部亮吉**に限らず，各地の地方公共団体に「**革新首長**」が誕生した。

A　**四大公害訴訟**→ 1973年に全て原告側が勝訴

あ　〔4　　　　　　〕（**熊本県**・鹿児島県の八代海）**→有機水銀**

い　**イタイイタイ病**（**富山県神通川**下流域）**→カドミウム**

う　**第二水俣病〔新潟水俣病〕**（**新潟県阿賀野川**下流域）**→有機水銀**

え　**四日市ぜんそく**（**三重県四日市市**）→石油化学コンビナートの**亜硫酸ガス**

B　典型7公害

騒音，振動，悪臭，〔5　　　　　　　〕，土壌汚染，**水質汚濁**，地盤沈下。

1967年　〔6　　　　　　　　　　〕の制定

1970年　公害対策基本法を全面改正→第一条「調和条項」を削除

1971年　**環境庁**の設置

1993年　**環境基本法**の制定

2001年　省庁再編により環境庁が**環境省**に昇格

②人口問題

A　都市の〔7　　　　〕問題

核家族の住む**ニュータウン**や住宅団地の建設が各地で計画された。

※都市部の人口空洞化＝〔8　　　　　　　　〕**現象**や，

無秩序・無計画な郊外の開発＝**スプロール現象**も起こった。

B　農村の〔9　　　　〕問題→限界集落も存在

※兼業農家が増加。若い働き手が都市に流出し，

人手不足から農業は停滞し食料自給率が低下した。

③その他

通勤・通学ラッシュ，交通渋滞，交通事故の急増（「交通戦争」），ゴミ処理問題，巨大企業と中小企業との企業間格差，モーレツ社員，高等教育の大衆化と受験熱の高まりなど。

※部落差別問題，在日朝鮮人・韓国人問題，

アイヌ問題などの**人権問題**も注目されるようになった。

※1968～69年，第一次ベビーブーマーである「団塊の世代」を中心に大学・高校で

学園紛争が起こったが，その後「無気力・無関心・無責任」の三無主義が広まった。

一方で，1970年前後には連合赤軍などの極左集団によるさまざまな事件が起こった。

まとめ　企業の利潤との調和を考えていたので，公害対策は遅れた。
過疎問題や人権問題など，高度成長期の問題は継続している。

第21講 PART3 確認問題

1 日本的経営にあてはまるのはどれか。

① 職種別労働組合　② 職業別労働組合
③ 成果報酬型賃金　④ 終身雇用制

2 「三種の神器」に**あてはまらないもの**はどれか。

① 電気洗濯機　② 電気冷蔵庫
③ 自動車　④ 白黒テレビ

3 1964年，日本が14条国から8条国に移行したのはどの機関か。

① IMF　② ILO
③ GATT　④ OECD

4 1966年から70年まで続いた景気はどれか。

① いざなぎ景気　② 岩戸景気
③ 特需景気　④ 神武景気

5 高度経済成長の要因はどれか。

① 革新政権の安定　② 変動為替相場制
③ 高い義務教育水準　④ 高価な石油の安定供給

6 イタイイタイ病はどの川の下流域で発生したか。

① 富士川 ② 神通川
③ 阿賀野川 ④ 常願寺川

7 四大公害病のうち，カドミウムが原因で発生したのはどれか。

① 水俣病 ② イタイイタイ病
③ 新潟水俣病 ④ 四日市ぜんそく

8 公害への対応のため，1967 年に制定された法律はどれか。

① 公害対策基本法 ② 工場法
③ 公害防止条例 ④ 環境基本法

第 21 講　国際社会への復帰と高度成長

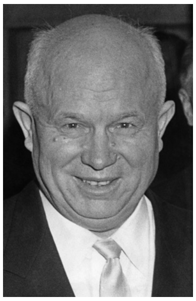
PART4 国際社会の展開

Chapter 1　東西冷戦の展開

目標　東西冷戦で「雪どけ」の機運が高まったのはなぜだろう？
米ソが競争していた主な 2 つは何だろう。

1　冷戦の危機

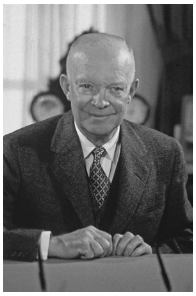
1956 年　日ソ共同宣言により日本が国際連合に加盟
スターリン批判
→ソ連の**フルシチョフ**が東西「平和共存」路線を打ち出す
※同年にコミンフォルム〔共産党情報局〕も解散，
「**雪どけ**」の機運高まる。


フルシチョフ

1957 年　IAEA〔国際原子力機関〕の設置
ソ連が世界初の人工衛星スプートニク 1 号打ち上げに成功
※スプートニク＝ショック。米ソの宇宙開発競争が激化。

1959 年　初の米ソ首脳会談→**アイゼンハワー大統領**（共和党）とフルシチョフ
キューバ革命→カストロとゲバラが親米バティスタ政権を倒す

1960 年　日米相互協力及び安全保障条約〔新安保条約〕の締結
「アフリカの年」で 17 か国が独立→第三世界
中ソ対立の表面化


アイゼンハワー

1961 年　ソ連がアメリカに先んじて有人宇宙飛行に成功
東ドイツによるベルリンの壁構築
第一回非同盟諸国首脳会議→第三世界
※ユーゴスラヴィアの首都ベオグラードにて。

1962 年　〔1　　　　　　　　　　〕
※**ケネディ大統領**（民主党）と
フルシチョフによる米ソ直接衝突の危機。
回避の翌年，米ソのホットラインも設置され，
デタント〔緊張緩和〕の機運が高まる。

ケネディ

2　冷戦下の諸事態

1960 年代には東西両陣営内で**多極化**が進み，米ソの圧倒的地位が揺らいだ。

フランスのド＝ゴール大統領による独自外交，

日独の驚異的な経済成長，中ソ対立などがその象徴。

1963 年　〔2　　　　　　　　　　　　　　〕〔PTBT〕の締結→**米ソ英**

1964 年　トンキン湾事件

※アメリカの**ジョンソン大統領**（民主党）による，ベトナムにおける自作自演。

1965 年　**ベトナム戦争**本格化（～ 73 年）

※アメリカによる〔3　　　　〕と，

　中ソによる北ベトナムと南ベトナム解放民族戦線〔ベトコン〕の援助。

日韓基本条約の締結

1966 年　**プロレタリア文化大革命**始まる（～ 76 年）

※中華人民共和国における，〔4　　　　　〕による権力奪還闘争。

1967 年　**EC〔ヨーロッパ共同体〕**の成立

ASEAN〔東南アジア諸国連合〕の成立

1968 年　〔5　　　　　　　　　　　〕〔NPT〕→**米ソ英（仏中）**

「プラハの春」に対するソ連の介入

1969 年　アメリカのアポロ 11 号が月面に着陸

中ソ国境紛争

1971 年　**中華人民共和国が国際連合に加盟**

※台湾の中華民国は国連代表権を失う。

アメリカ大統領ニクソン（共和党）北京訪問計画発表→**第一次ニクソン＝ショック**。

〔6　　　　　　　　　　　〕→アメリカが金とドルの交換を停止

※第二次ニクソン＝ショック。

1972 年　ニクソン大統領が中華人民共和国を訪問・日中共同声明の締結

1973 年　**ベトナム和平協定**→ベトナム戦争終結（1975 年）

東西ドイツの国際連合同時加盟

第四次中東戦争・第一次オイルショック〔石油危機〕

まとめ　フルシチョフがスターリン批判を行い，「雪どけ」機運が高まった。
米ソは核兵器開発と宇宙開発で激しく競い合った。

Chapter 2　戦中・戦後の文化

目標
戦中には文化面でどのようなことが起こっていたのだろう？
占領期には文化面でどのようなことが起こっていたのだろう？

1　戦中の文化

①戦中の文化の特色

戦時体制下では，軍部や政府当局の厳しい統制や国家主義的気運の高揚により
マルクス主義が衰退，転向者が続出しプロレタリア文学が壊滅した反面，
日本の伝統的文化・思想への回帰が見られた。
また，従軍を体験した芸術家が戦争文学や戦争記録画を多数制作した。

②戦時体制下の思想弾圧→“昭和ファシズム”

1937年　矢内原事件→東京帝国大学教授**矢内原忠雄**が著書発禁・辞職
※論文『国家の理想』および講演『神の国』で日本の大陸進出を批判。
第一次人民戦線事件
※山川均・鈴木茂三郎ら労農派を検挙。講座派は前年の
コム＝アカデミー事件で検挙されており，日本資本主義論争は中絶。

1938年　**第二次人民戦線事件**
※大内兵衛・有沢広巳・美濃部亮吉ら労農派の学者グループを検挙。
河合事件→東京帝国大学教授**河合栄治郎**が休職
※著書『ファシズム批判』などで日本の大陸侵略を批判。

1940年　津田事件→早稲田大学教授**津田左右吉**が辞職
※**皇国史観**に対し記紀神話の合理的な文献批判を行い，不敬罪で告発される。
内閣情報局の設置→メディアに対する統制強化

③戦争文学→1942年に日本文学報国会が結成される（会長は徳富蘇峰）

A 〔1　　　　　　　　〕『**麦と兵隊**』『土と兵隊』

B **石川達三『生きてゐる兵隊』**→発売禁止

④転向文学→社会主義やプロレタリア文学からの転向の体験を描く

中野重治・島木健作ら。

⑤文芸評論

亀井勝一郎・保田与重郎らの雑誌『日本浪漫派』（1935～38年）。

2 戦後の文化

①戦後の文化の特色

敗戦により従来の価値観が否定され，個人主義・民主主義の風潮が広まり大衆文化は活気を取り戻したが，急激なアメリカ文化の流入は，国民にとまどいをもたらすこともあった。

②戦後の文化機関

1949 年　**日本学術会議**の設置・法隆寺金堂壁画の焼損

1950 年　文化財保護法→ 1968 年に文化庁設置

③戦後の学問研究

丸山真男（政治学），大塚久雄（経済史学），川島武宜（法社会学）ら。

※ 1949 年,〔2　　　　　　　〕が中間子理論で**日本人初のノーベル賞**を受賞（物理学賞）。

④戦後の文学→戦後派文学〔アプレゲール〕ののち**中間小説**が流行

坂口安吾『白痴』評論『**堕落論**』，〔3　　　　　　〕『**斜陽**』『人間失格』，

織田作之助『夫婦善哉』，**大岡昇平**『俘虜記』『野火』，野間宏『真空地帯』など。

※川端康成『伊豆の踊子』『雪国』，安部公房『壁』『砂の女』，

三島由紀夫『仮面の告白』『金閣寺』，大江健三郎『飼育』『死者の奢り』などは

世界的な評価を得て，川端と大江はのちにノーベル文学賞を受賞。

松本清張の推理小説，司馬遼太郎の歴史小説なども流行。

⑤放送→民間ラジオ放送も始まる（1951 年）

1953 年　**テレビ放送**開始

※〔4　　　　　　〕のプロレスやプロ野球が流行。

娯楽として日常生活に欠かせないものとなり，映画産業の衰退を招く。

⑥映画

溝口健二『西鶴一代女』『雨月物語』，

〔5　　　　　　〕『**羅生門**』（ヴェネチア国際映画祭グランプリ）など。

⑦歌謡曲

並木路子「リンゴの唄」，笠置シズ子「東京ブギウギ」，**美空ひばり**「悲しき口笛」など。

⑧その他の著名人

古橋広之進（水泳「フジヤマのトビウオ」），**手塚治虫**（**漫画**のちアニメーション）など。

まとめ
戦中には，政府・軍部により文化も統制されていた。
占領期には，戦前の価値観が否定され，アメリカの文化が大量に流入した。

第21講 PART 4 確認問題

1 東西「平和共存」路線を打ち出したソ連の指導者はだれか。

① スターリン　② ブレジネフ
③ ゴルバチョフ　④ フルシチョフ

2 1962 年のキューバ危機を回避したアメリカ大統領はだれか。

① ジョンソン　② アイゼンハワー
③ ケネディ　④ トルーマン

3 1968 年に米ソ英仏中間で調印された核軍縮に関する条約はどれか。

① 部分的核実験停止条約　②包括的核実験禁止条約
③ 中距離核戦力全廃条約　④核拡散防止条約

4 1971 年に金とドルの交換停止を発表したアメリカ大統領はだれか。

① ケネディ　② ジョンソン
③ ニクソン　④ アイゼンハワー

5 1940 年の事件で不敬罪で告発されて辞職した早稲田大学教授はだれか。

① 津田左右吉　② 美濃部亮吉
③ 矢内原忠雄　④ 河合栄治郎

6 発売禁止となった『生きてゐる兵隊』の作者はだれか。

① 島木健作　② 石川達三
③ 火野葦平　④ 中野重治

7 太宰治の作品はどれか。

① 『野火』　② 『飼育』
③ 『白痴』　④ 『斜陽』

8 ヴェネチア国際映画祭でグランプリを受賞した黒澤明監督作品はどれか。

① 『雨月物語』　② 『羅生門』
③ 『雪国』　④ 『西鶴一代女』

第 22 講　経済大国としての安定成長

PART1 高度経済成長の終了と安定成長

Chapter 1　高度経済成長の終了

目標
自民党が，保革伯仲状態に陥ったのはなぜだろう？
自民党が，保革伯仲状態から抜け出せたのはなぜだろう？

1　田中・三木内閣

①**第一次**〔[1]　　　　　　　　〕**内閣**（**自由民主党**，1972 年）

首相就任前から**日本列島改造論**を唱え，就任後は「決断と実行」を掲げた「今太閤」「コンピュータ付きブルドーザー」。列島改造ブームが起こり，多大なインフレを伴う好景気となる。

1972 年　〔[2]　　　　　　　　〕→田中首相と周恩来首相が**北京**で調印

※日本は戦争責任を認め反省する態度を表明し，「両国間の不正常な状態を終わらせる」という表現をとった。さらに**日本は中華人民共和国が中国の唯一の合法政府であることを承認**し，中華人民共和国政府は対日賠償請求権を放棄。

※日中両国はアジア・太平洋地域での**覇権**を認めない，とソ連を牽制した。

②**第二次田中角栄内閣**（**自由民主党**，1972 ～ 74 年）

２年前のドルショックと合わせ，オイルショックが起こった **1973 年で高度経済成長は終了。** **スタグフレーション**状態の中で，首相個人の金脈問題により総辞職に追い込まれる。

1973 年　**変動為替相場制**への移行→スミソニアン体制の崩壊

※ 1976 年のキングストン合意で国際的に認知され，キングストン体制へ。

第四次〔[3]　　　　　　　　〕**・第一次オイルショック〔石油危機〕**

※OAPEC〔アラブ石油輸出国機構〕による石油戦略（＝石油輸出の制限・価格の４倍引上げ）。資本主義国に大打撃，日本でも「**狂乱物価**」が生活を直撃。

③〔[4]　　　　　　　　〕**内閣**（**自由民主党**，1974 ～ 76 年）

金脈問題で退陣した田中内閣に代わり，「クリーンな政治」を売りとして組閣。

※ロッキード事件の発覚と田中前首相の逮捕により自民党の内部対立が激化。任期満了で行われた総選挙で**結党以来初の過半数割れ**を起こし，「三木おろし」にあい総辞職した。

1974年　**戦後初の**〔5　　　　　　　　〕
※翌年から2～5％程度の〔6　　　　　　　　〕に突入。
※企業は省エネや人員整理などの「**減量経営**」，
オフィス・工場のオートメーション化（OA化・FA化）で対処。
しかし，常に**円高**状態に悩むことになる。
1975年　**第一回先進国首脳会議〔サミット〕**→フランスのパリ郊外ランブイエ
1976年　〔7　　　　　　　　〕
※前首相田中角栄や大物右翼の児玉誉士夫らを逮捕。
河野洋平らの若手が**新自由クラブ**を結成し，自民党は分裂状態となる。
「防衛計画の大綱」決定→防衛費をGNP 1％枠内に留めることとする

2　福田・大平内閣

①〔8　　　　　　　　〕**内閣**（**自由民主党**，1976～78年）
保革伯仲時代が到来する中で「内需拡大」を掲げ，
過度の貿易黒字による貿易摩擦問題や円高不況に対処した。

福田赳夫

1977年　初の**国民栄誉賞**授与→プロ野球の〔9　　　　　　〕
1978年　**日中平和友好条約**→園田直外相と黄華外交部長が北京で調印
※アジア・太平洋地域における「**覇権反対**」の意思を表明。
ただし，この条約は第三国との関係に影響を与えない。
ガイドライン〔日米防衛協力のための指針〕を決定
②**第一次**〔10　　　　　　　　〕**内閣**（**自由民主党**，1978～79年）
総裁選で福田首相を破り組閣。**保革伯仲**状態が続く中で財政再建を目指した。
1979年　**イラン革命〔イスラム革命〕・第二次オイルショック〔石油危機〕**
※革命は前年から続いていたが，この年に原油価格が約2.7倍に引上げられた。
元号法の制定・**第一回東京サミット**
③**第二次大平正芳内閣**（**自由民主党**，1979～80年）
1980年　一般消費税導入に失敗し衆議院を解散→大平首相が**初の衆参同日選挙**の期間中に急死
※「弔い合戦」となった選挙は自民党の勝利に終わり，安定多数を回復した。

まとめ
高度成長が終わり国民に経済的不満が起こると，保革伯仲状態となった。
初の衆参同日選挙中に大平首相が亡くなると，同情票で自民党が圧勝した。

Chapter 2　安定成長期の日本

目標
中曽根康弘内閣の組閣により，出そろったものは何だろう？
バブル経済のきっかけとなった流れは何だろう？

1　鈴木内閣・中曽根①内閣

鈴木善幸

大平内閣時の 1978 ～ 79 年，安定成長〔低成長〕下に
地方財政が悪化する中で，社会党・共産党の協調が崩れて革新自治体は崩壊，
衆参同日選挙の勝利もあり**保守政権が復調**した。

①**鈴木善幸内閣**（**自由民主党**，1980 ～ 82 年）
大平前首相の急死により，同じ派閥の幹事長が組閣。超緊縮財政による
「増税なき財政再建」を目指したが，貿易摩擦問題により景気は低迷した。

1981 年　第二次臨時行政調査会〔臨調〕の発足→会長は土光敏夫

②**第一次**〔1　　　　　　　　　〕**内閣**（**自由民主党**，1982 ～ 83 年）
佐藤栄作の後継者候補「**三角大福中**」最後の組閣。
「**戦後政治の総決算**」を唱え，**行財政改革**に乗り出す。
※経済力を背景に政治大国化を目指し，西側・自由主義陣営の安全保障体制への
傾斜を強め，特に親しい**アメリカ大統領**〔2　　　　　　　　〕（**共和党**）とは
「ロン・ヤス」と呼び合うほどの仲だった。
※日米韓関係の緊密化や防衛費の増額を図る一方，**新自由主義**〔新保守主義〕の
国際的潮流（＝市場経済の万能性強調・富裕層優遇）に乗り，
臨調路線に基づく行政・税制・教育改革を推進した。

1983 年　参議院議員選挙に初の比例代表制採用

2　中曽根②③内閣

①**第二次中曽根康弘内閣**（**自由民主党**，1983 ～ 86 年）
河野洋平の**新自由クラブと連立**。「55年体制」下で唯一の連立内閣。
※西側・自由主義陣営でアメリカのレーガン大統領，
イギリスの〔3　　　　　　　　　〕首相，
西ドイツのコール首相らと良好な関係を築いて存在感を示し，

東側・社会主義陣営を率いるソ連の〔4　　　　　　　　　　〕**書記長**に対抗した。

1985年 NTT〔日本電信電話株式会社〕（もと日本電信電話公社）の設立→民営化

JT〔日本たばこ産業株式会社〕（もと日本専売公社）の設立→民営化

男女雇用機会均等法の制定→翌年施行

※国連女子差別撤廃条約の批准に対応。

〔5　　　　　　　　　　〕→五か国蔵相・中央銀行総裁会議による

※ニューヨークのプラザホテルにおける，G5〔米英仏独日〕の合意。

「双子の赤字〔財政・貿易赤字〕」に悩むアメリカに対し，ドル切下げ断行を決定。

日本は**円高不況**に突入。

首相以下全閣僚が**初の**〔6　　　　　　　　　　〕**公式参拝**

※国内のみならず中国・韓国からも軍国主義の復活と非難を浴び，以後は控えた。

1986年 **第二回東京サミット**

②第三次中曽根康弘内閣（**自由民主党**，1986～87年）

新自由クラブが解党し自民党に合流し単独内閣に。

野党では**土井たか子**が女性初の社会党委員長に就任。

1987年 防衛費対GNP１％枠を突破

〔7　　　　　　　　　　〕→G7〔日米独仏英伊加〕による

※これ以上のドル下落は好ましくないとして，為替相場の安定を図る。

日本は円高不況を脱出。

※その後も円高傾向は続き，

欧米やアジアに生産拠点を移す日本企業が増加して**産業の空洞化**が進んだ。

〔8　　　　　　　〕**経済**のスタート（～91年）

※円高不況時の超低金利政策の下で，企業や金融機関でだぶついた資金が，

国内外の不動産市場や株式市場に流入したことが主な要因。

※経済のソフト化・サービス化が顕著で，**産業構造の高度化**がさらに進展した。

〔9　　　　　〕６＋１社（もと日本国有鉄道）の設立→国鉄の分割民営化

大型間接税である売上税の導入に失敗

まとめ

中曽根内閣の組閣により，佐藤栄作の後継者候補５名が全て首相となった。
プラザ合意による円高不況の発生と，ルーブル合意による
円高不況の脱出が，バブル経済状態を生み出す契機となった。

第22講　PART 1　確認問題

1 1972 年，田中角栄首相が発し日中国交正常化を実現させたのはどれか。

① 軍事停戦協定　② 平和友好条約
③ 関税協定　④ 共同声明

2 第一次オイルショックの原因となったのはどれか。

① 第二次中東戦争　② 第三次中東戦争
③ 第四次中東戦争　④ イラン革命

3 1977 年，初の国民栄誉賞を受賞したのはだれか。

① 長谷川一夫　② 王貞治
③ 衣笠祥雄　④ 古賀政男

4 1978 年に日中平和友好条約を締結したときの内閣総理大臣はだれか。

① 佐藤栄作　② 三木武夫
③ 福田赳夫　④ 大平正芳

5 中曽根康弘内閣が掲げたテーマはどれか。

① 戦後政治の総決算　② クリーンな政治
③ 内需拡大　④ 日本列島改造論

6 中曽根康弘首相が親交を深めたとされているアメリカ大統領はだれか。

① ブッシュ　② カーター
③ レーガン　④ クリントン

7 中曽根康弘内閣が民営化を断行したものに**あてはまらないもの**はどれか。

① 電電公社　② 専売公社
③ 住宅供給公社　④ 日本国有鉄道

8 1985 年,「双子の赤字〔財政・貿易赤字〕」に悩むアメリカに対し, G5 がドル切下げ断行を決定した合意はどれか。

① スミソニアン合意　② キングストン合意
③ ルーブル合意　④ プラザ合意

第22講　経済大国としての安定成長

PART2 冷戦の終結と国内のバブル経済

Chapter 1　新冷戦と冷戦の終結

目標
1970 年代の冷戦の動きを理解しよう。
冷戦が終わったのはなぜだろう？

1　1970年代の世界

1970 年代には，米ソ関係は**緊張緩和〔デタント〕**へと向かったが，
1979 年のソ連によるアフガニスタン侵攻を機に，再びの緊張＝**新冷戦**状態となった。

1971 年　ニクソン訪中計画発表→第一次ニクソン＝ショック
ドルショック→第二次ニクソン＝ショック

1972 年　アメリカ大統領ニクソン（共和党）訪中→毛沢東と会談
日中共同声明→日中国交正常化
米ソによる第一次戦略兵器制限協定〔SALT Ⅰ〕

1973 年　東西ドイツが国際連合同時加盟
ベトナム和平協定→アメリカのベトナム戦争終結
第四次中東戦争・第一次オイルショック〔石油危機〕
変動為替相場制への移行

1975 年　第一回先進国首脳会議〔サミット〕→ G6（翌年から G7）

1976 年　**ベトナム社会主義共和国**の成立

1977 年　200 海里漁業専管水域（現在の排他的経済水域〔EEZ〕）設定

1978 年　**日中平和友好条約**
ガイドライン〔日米防衛協力のための指針〕を決定

1979 年　米中国交正常化→アメリカ大統領カーター（民主党）
スリーマイル島原発事故→アメリカ
米ソによる第二次戦略兵器制限交渉〔SALT Ⅱ〕
ソ連による〔[1]　　　　　　　　　　〕**侵攻**→ブレジネフ政権
イラン革命〔イスラム革命〕**→第二次オイルショック〔石油危機〕**
カンボジア内戦の激化

2 1980年代の世界

1980年　イラン・イラク戦争開始（～88年）
　　　　西側諸国によるモスクワ五輪ボイコット
1984年　東側諸国によるロサンゼルス五輪ボイコット
1985年　ソ連が〔2　　　　　　　　〕政権に移行
　　　　※グラスノスチ〔情報公開〕に基づく
　　　　〔3　　　　　　　　〕**〔改革〕**を実施
　　　　プラザ合意→G5
1986年　〔4　　　　　　　　〕**原発事故**→ソ連**ウクライナ共和国**
1987年　**ルーブル合意**→G7
　　　　INF〔中距離核戦力〕全廃条約の締結
　　　　※アメリカ大統領レーガンとソ連書記長ゴルバチョフ
1988年　ソ連がアフガニスタン撤兵を表明
1989年　（第二次）**天安門事件**→中国の鄧小平政権が民主化運動を武力で弾圧
　　　　東欧革命
　　　　〔5　　　　　　　　〕**崩壊**
　　　　〔6　　　　　　　　〕により**冷戦終結**→ヤルタからマルタへ
　　　　※アメリカ大統領ブッシュ（共和党）とソ連書記長ゴルバチョフ

マルタ会談

まとめ
緊張緩和〔デタント〕から，
ソ連のアフガニスタン侵攻により1970年代末に新冷戦状態となった。
財政難にあえぐ超大国米ソのうち，ソ連の指導力が低下し冷戦は終結した。

Chapter 2　バブル経済期の内閣

目標
1990年前後，日本がアメリカから厳しい態度をとられたのはなぜだろう？
日本が湾岸戦争で国際的な批判を浴びたのはなぜだろう？

1　竹下・宇野内閣

①〔1　　　　　〕**内閣**（**自由民主党**，1987 ~ 89年）

竹下登

1988年　アメリカがスーパー301条を制定→翌年から日本に適用
※不公正貿易の障壁除去の交渉が決裂した場合，
アメリカが一方的に関税を引き上げることができるというもの。
「**経済大国**」化していた日本に対抗。
牛肉・オレンジの輸入自由化決定（1991年から実施）
〔2　　　　　〕が問題化→「政治とカネ」問題
※政治家に対するリクルートコスモス社の未公開株譲渡事件。
消費税の導入を柱とする税制改革関連法案が可決
※中曽根内閣時に挫折した大型間接税導入を，当時幹事長だった竹下登が達成。
1989年　昭和天皇崩御・〔3　　　　　〕と改元→皇太子明仁（現在の上皇）が即位
税率3％で〔4　　　　　〕スタート
日本の**ODA〔政府開発援助〕**負担額が世界最大規模となる
※のち1991 ~ 2000年まで実績額で世界第1位。1980年代には，
円高の影響もあり日本の1人あたり国民所得はアメリカを抜いた。
各国への貿易黒字が累積し，
日本は世界最大の債権国に（2021年末時点でも31年連続対外純資産第1位）。
日米構造協議の開始（~ 90年）
※〔5　　　　　〕問題の根幹にある，
日米双方の社会・経済システムの改革についての協議。

②**宇野宗佑内閣**（**自由民主党**，1989年）
1989年　参議院議員選挙で与野党逆転
※宇野首相個人の女性スキャンダルもあり，2か月余りで失脚。
特に社会党委員長土井たか子を中心とする女性候補者たちの
「マドンナ旋風」に飲み込まれ，わずか69日で退陣。

2 海部内閣

①**第一次海部俊樹内閣**（**自由民主党**，1989 ~ 90年）

1989年　日本労働組合総連合会〔連合〕結成

※労資協調路線をとる同盟など民間の労働組合が1987年に結集し，
総評がそこへ合流。社会党主流派〔右派〕系労働組合の全国組織。

全国労働組合総連合〔全労連〕結成

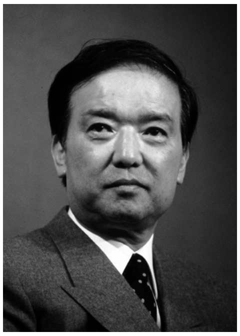
※連合を右派的と批判する総評の反主流派が結成，共産党系労働組合の全国組織。

全国労働組合連絡協議会〔全労協〕結成

※連合・全労連に行かない・行けない，
社会党非主流派〔左派〕系労働組合の連絡・共闘組織。

東欧革命・ベルリンの壁崩壊

マルタ会談により**東西冷戦集結**



海部俊樹

②第二次海部俊樹内閣（自由民主党，1990 ~ 91年）

1990年　東西ドイツ統一

イラクのフセイン大統領がクウェートに侵攻

1991年　〔6　　　　　　〕勃発

※日本は米英仏を中心とする
対イラクの**多国籍軍**に**130億ドルの戦費支援**を行う。
戦争終結後には，ペルシア湾の機雷除去のため海上自衛隊の掃海艇を派遣。

〔7　　　　　　〕**の崩壊**

※異常な株価・地価高騰時代の終焉，
以後**平成不況**と呼ばれる複合不況に悩むこととなる。

まとめ
日本の貿易黒字が累積し，世界最大の債権国になったことで，
日本の国防を担いつつ赤字が累積するアメリカの不満は募った。
日本は湾岸戦争で経済援助しかしないことから，国際社会で非難された。

第22講　PART 2　確認問題

1 1979 年，ソ連が侵攻した国はどこか。

① イラン　② イラク
③ パキスタン　④ アフガニスタン

2 ソ連のゴルバチョフ政権が
政治・社会体制の全面的見直しのために掲げたスローガンはどれか。

① ペレストロイカ　② ネップ
③ ナロードニキ　④ グラスノスチ

3 1986 年に原子力事故を起こしたチェルノブイリ発電所は，現在どこの国にあるか。

① ウクライナ　② カザフスタン
③ ラトヴィア　④ ベラルーシ

4 1989 年に開かれ，冷戦の終結が合意された会談はどれか。

① カイロ会談　② ヤルタ会談
③ マルタ会談　④ テヘラン会談

5 1989 年，３％の消費税を開始した内閣はどれか。

① 海部俊樹内閣　② 鈴木善幸内閣
③ 竹下登内閣　④ 宇野宗佑内閣

6 竹下登内閣時に問題化した事件はどれか。

① ロッキード事件　② リクルート事件
③ 昭和電工事件　④ 東京佐川急便事件

7 1989 年に結成された，社会党主流派〔右派〕系労働組合の全国組織はどれか。

① 連合　② 同盟
③ 全労連　④ 全労協

8 1991 年，クウェートに侵攻したイラクに対し，
米英仏を中心とした多国籍軍が武力制裁を加えた戦争はどれか。

① ベトナム戦争　② 湾岸戦争
③ フォークランド紛争　④ アフガニスタン侵攻

第22講　経済大国としての安定成長
PART3 55年体制の崩壊

Chapter 1　バブル崩壊と「55年体制」の限界

目標　日本がPKO協力・自衛隊の海外派遣に踏み切ったのはなぜだろう？
55年体制が崩壊したのはなぜだろう？

1　バブル崩壊

円高不況を脱した1987年頃から，内部留保や低金利で調達した資金を生産活動に回さず，
土地・株式・絵画などへの投資に向けるようになった。地価・株価は上昇を続け，
内需が拡大したことで，実態を大きく離れ超好景気のように見えた（＝**バブル経済**）。

①バブルの抑制策（1989年～）
　物価上昇や地価の急騰を抑えるため，政府・日銀が金融引締めを行うと，
　1990年初めから株価が下落し始めた。
②〔1　　　　　　　　　　〕**(1991年)**
　元の状態に戻ろうとする反動（地価・株価の暴落＝資産デフレ）の中で，
　企業の倒産件数は過去最高を記録し，不動産を担保に
　多額の貸し出しを行っていた金融機関は，大量の不良債権を抱えた。
　※金融機関の「貸し渋り」「貸しはがし」が起こり，
　　各企業はより苦しくなり実体経済全体に不況が波及した（＝**複合不況**）。
③**平成不況**（1991～？）→「**失われた30年**？」
　企業のリストラクチャリング〔事業の再構築〕の一環で，
　日本型経営の雇用慣行は失われ，**雇用不安**が広がった。
　※日本は日米構造協議の推進とバブル崩壊後の経済再生という
　　2つの大きな課題に直面し，「**構造改革**」「**規制緩和**」の方向に大きく舵を切った。
　※しかし，不安定な政治状況と押し寄せるIT〔ICT〕革命の中で，
　　経済の〔2　　　　　　　　　　〕の波に飲み込まれ，
　　長期にわたる混迷と停滞を続けている。

2 宮沢内閣と「55年体制」の崩壊

①〔3 〕**内閣**（自由民主党，1991 ～ 93 年）

1991 年　ソ連の解体

1992 年　東京佐川急便事件→「政治とカネ」問題

日本新党の成立→〔4 〕・小池百合子ら

〔5 〕〔国際平和協力法〕の制定

※ **PKO〔国連平和維持活動〕**のため自衛隊を**カンボジア**に派遣。

アメリカが主導する国際社会と，

憲法の平和主義との関係が本格的に問われる転換点となった。

1993 年　ゼネコン汚職事件→「政治とカネ」問題

第三回東京サミット

内閣不信任案可決・**自民党分裂**

小沢一郎

②「55年体制」の崩壊

A　要因→自民党一強状態に対する政治不信の増大

あ　**冷戦の終結による革新勢力の退潮**

※「保守」「革新」の対立図式がもはや成り立たず。

い　**バブル経済崩壊・平成不況到来による国民の不満**

※「政治とカネ」問題も続いていた。

B　契機→小選挙区制導入を中心とする政治改革関連法案をめぐる**自民党の分裂**

あ　**武村正義**・鳩山由紀夫らの**新党さきがけ**

い　**羽田孜**・〔6 〕らの**新生党**

C　結果

宮沢内閣に対する不信任案が可決され，総選挙で自民党が過半数割れを起こす。

まとめ　アメリカを中心とする国際社会からの非難を避けるため，
日本はPKOに協力し，自衛隊を海外に派遣するようになった。
冷戦終結とバブル崩壊による政治不信のため，「55年体制」は終結した。

Chapter 2　55年体制の崩壊

目標　55年体制と 1993 年以降の体制の違いについて知ろう。
自民党政権が復活したのはなぜだろう？

1　細川・羽田内閣

①〔[1]　　　　　　　〕**内閣**（**日本新党**，1993 ~ 94 年）

1993 年　「55年体制」の崩壊

※総選挙で自民党が過半数割れの大敗。

保守新党が躍進して**非自民・非共産８党派連立内閣**が成立。

GATTウルグアイラウンド〔新多角的貿易交渉〕妥結

※コメ市場の部分的開放が決定。

1994 年　政治改革関連４法案成立

※衆議院に**小選挙区比例代表並立制導入**を決定。

国民福祉税導入（＝消費税の７％への UP）に失敗

※首相個人の政治資金疑惑もあり総辞職。社会党とさきがけが連立を離脱。

②**羽田孜内閣**（**新生党**，1994 年）

予算を成立させるが，社会党の連立拒否により短期で総辞職。

細川内閣

2　村山内閣と日本の混乱

①〔2　　　　　　　　〕**内閣**（**日本社会党**，1994 ~ 96 年）

片山哲内閣（1947 ~ 48 年）以来の**社会党首班内閣**。

自社さ（自民党・日本社会党・新党さきがけ）連立内閣。

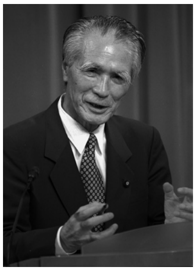
※公約放棄などから国民の政治不信が一層高まり，

1995 年の統一地方選挙では東京都・大阪府で無党派の知事が当選した。

1994 年　**新進党**の結成→最大野党勢力に

※小沢一郎らの新生党を中心に，

日本新党・民社党・公明党など羽田内閣時の与党が合同。



村山富市

1995 年　阪神・淡路大震災

地下鉄サリン事件

「**村山談話**」発表→国会の戦後 50 年決議を受けて

※日本の植民地支配と侵略を反省，特にアジア諸国民への謝罪を表明。

沖縄米兵少女暴行事件

※日米地位協定が問題化。

1996 年　村山首相が辞意を表明

※さきがけの武村官房長官が引き留めるが総辞職し，自民党政権が復活。

※党の基本路線を安保堅持・自衛隊賛成・消費税容認に転換した態度に，

従来の社会党支持者は失望していた。

②日本の混乱→安全・安心神話が揺らぐ

A　**阪神・淡路大震災**（**1995 年 1 月 17 日**）→神戸などに大被害

関東大震災（1923 年 9 月 1 日）以来の，大都市に発生した直下型の大地震。

※復興支援のボランティア活動が活発化（1995 年は「ボランティア元年」に）。

B　**地下鉄サリン事件**（1995 年 3 月 20 日）→東京が大混乱に

オウム真理教代表の麻原彰晃逮捕（のちに死刑）。

まとめ

「55年体制」は主に自民党単独政権だったが，

93 年以降は主に連立政権となった。

自民党政権を倒すという 1 点においてつながっていた

非自民・非共産 8 党派連立内閣は，

目標達成後は方向性の違いが出て最終的に崩壊した。

第22講　PART3　確認問題

1 1987年頃から，土地・株式などへの投資により地価・株価が高騰して起こった好景気はどれか。

① 神武景気　② いざなぎ景気
③ バブル経済　④ 岩戸景気

2 日本新党を成立させたのはだれか。

① 羽田孜　② 小沢一郎
③ 細川護熙　④ 武村正義

3 1992年，PKO協力法〔国際平和協力法〕を成立させた内閣はどれか。

① 宇野宗佑内閣　② 海部俊樹内閣
③ 竹下登内閣　④ 宮沢喜一内閣

4 1993年に起こった，自民党が分裂するきっかけとなった事件はどれか。

① ゼネコン汚職事件　② 東京佐川急便事件
③ リクルート事件　④ ロッキード事件

5 1993年，自民党の長期政権を打破して誕生した連立政権の首相はだれか。

① 羽田孜　② 細川護熙
③ 橋本龍太郎　④ 村山富市

6 1994 年に組閣された，片山哲内閣以来の社会党首班内閣はどれか。

① 橋本龍太郎内閣　② 細川護熙内閣
③ 村山富市内閣　④ 羽田孜内閣

7 1994 年に結成され，最大野党勢力になった政党はどれか。

① 新進党　② 新党さきがけ
③ 民社党　④ 新生党

8 1995 年に起こった出来事に**あてはまらないもの**はどれか。

① 阪神・淡路大震災　② アジア通貨危機
③ 地下鉄サリン事件　④ 沖縄米兵少女暴行事件

第23講　現代の日本
PART1 平成不況下の日本

Chapter 1　20世紀末の日本と世界

目標
平成不況が長引いたのはなぜだろう？
20 世紀末は，日本を含む世界にとってどのような世界だったろう？

1　自民党政権の復活

橋本龍太郎

①橋本龍太郎①②内閣（**自由民主党**，1996 ~ 98 年）
自社さ連立内閣から 1996 年の衆院選後に自民党単独内閣へ。
1996 年　社会民主党の結成→日本社会党を改称
日米安保共同宣言
→クリントン大統領（民主党）と安保体制を再定義
（旧）**民主党**の結成→鳩山由紀夫・菅直人ら
1997 年　新進党解党→自由党・［1　　　　　　］などへ分裂もしくは民主党に合流など
財政構造改革法・消費税５％に引き上げ・**アジア通貨危機**
※1974 年以来のマイナス成長が翌年も続く。
新ガイドライン〔新たな日米防衛協力のための指針〕
アイヌ文化振興法→北海道旧土人保護法を廃止
地球温暖化防止京都会議［COP3］→**京都議定書**の締結
※先進国の温室効果ガス排出削減目標が定められる。
1998 年　冬季オリンピック・パラリンピック［2　　　　　］大会開催
［3　　　　　　］結成→初代党代表は菅直人
自民党が参院選で過半数割れを起こし内閣退陣
②［4　　　　　　　　　］**内閣**（**自由民主党**，1998 ~ 2000 年）
自民党単独から 1999 年に自自公（自民党・自由党・公明党）連立内閣に改造し，衆参両院で安定多数を確保。
※大型予算を組み，公共投資などの財政支出による景気刺激策で危機をしのぐが，
本格的な景気回復には至らず。
バブル崩壊前後に抑えられていた赤字国債の発行総額は激増。

1999 年　**新ガイドライン関連法**（周辺事態法など）

情報公開法・通信傍受法

国旗・国歌法

男女共同参画社会基本法・新農業基本法〔食料・農業・農村基本法〕

2000 年　首相が急死して退陣

③森喜朗①②内閣（自由民主党，2000 ～ 01 年）

自公保（自民党・公明党・保守党）連立内閣

2000 年　介護保険制度スタート・循環型社会形成推進基本法

九州・沖縄サミット→守礼門を描く 2000 円札も発行

2001 年　**中央省庁の再編**（1 府 12 省庁）→橋本内閣時に決定していた

※内閣機能が強化され，首相が指導力を発揮しやすい環境が整えられた。

2　20世紀末の世界

1991 年　湾岸戦争

米ソによる第一次戦略兵器削減交渉〔START Ⅰ〕

ソ連解体→ CIS〔独立国家共同体〕発足

※エリツィン大統領の〔5　　　　　　〕が中心。

南北朝鮮が国連に同時加盟

1993 年　〔6　　　　　〕**〔ヨーロッパ連合〕**発足

米ロによる第二次戦略兵器削減交渉〔START Ⅱ〕

化学兵器禁止条約

1996 年　**包括的核実験禁止条約〔CTBT〕**→国連で採択されたのみ

1997 年　イギリスが中国に〔7　　　　　〕を返還→一国二制度

アジア通貨危機

対人地雷全面禁止条約〔オタワ条約〕

1999 年　ポルトガルが中国に**マカオ**を返還→一国二制度

2000 年　朝鮮半島で初の南北首脳会談

まとめ　複合的な要素で起こった平成不況からは，容易に脱出できなかった。
20 世紀末は「東西冷戦後の新たな世界」の始まりとも定義できる。

Chapter 2　21世紀初頭の日本と世界

目標
小泉純一郎内閣時，世の中はどのように変化しただろう？
2000年代初頭の日本の国際社会における立ち位置について学ぼう。

1　自公連立政権の確立と崩壊

①〔1　　　　　　　〕①②③**内閣**（**自由民主党**，2001 ～ 06年）

「聖域なき**構造改革**」を掲げ，
自公保連立で組閣（のち保守党が自民党に合流）。
大胆な**規制緩和**など，小さな政府を目指す
広範な新自由主義的改革を強力に推進した。
※しかし福祉政策は後退し，
　所得格差や地域格差が広がる「**格差社会**」に突入した。

小泉純一郎

2001年　アメリカ同時多発テロ（9月11日）→ テロ対策特別措置法
※アフガニスタン攻撃における米軍の後方支援として
　自衛隊をインド洋に派遣（給油活動を行う）。初の戦時下の自衛隊海外派遣。

2002年　FIFA ワールドカップ日韓大会開催
日朝平壌宣言→しかし国交正常化はいまだ果たされず
※小泉首相が訪朝，金正日総書記と会談し拉致被害者5名が帰国。

2003年　イラク戦争→イラク復興支援特別措置法
民主党と自由党（小沢一郎党首）が合併

2005年　愛知万博〔愛・地球博〕開催
〔2　　　　〕**民営化法**

②**第一次安倍晋三内閣**（**自由民主党**，2006 ～ 07年）→自公連立政権

元首相岸信介の孫・元外相安倍晋太郎の子で人気の官房長官が組閣。
「美しい国」を掲げ，数々の政策を実行。
※しかし参議院選挙敗北後，首相の持病悪化により突如の政権投げ出し。

2006年　改正教育基本法→教育の目的に「国や郷土を愛する態度を養う」ことを追加
2007年　〔3　　　　　〕発足→防衛庁を格上げ
国民投票法→ 18歳から

③**福田康夫内閣**（**自由民主党**，2007 ~ 08 年）→自公連立政権

元首相福田赳夫の子で人気の官房長官が組閣。

参議院で問責決議案を初めて可決された後，またしても突如の政権投げ出し。

2008 年　後期高齢者医療制度

北海道・洞爺湖サミット開催

世界金融危機〔リーマンショック〕

④〔[4]　　　　　　　　　〕**内閣**（**自由民主党**，2008 ~ 09 年）→自公連立政権

元首相吉田茂の孫が組閣。リーマンショックによる世界同時不況の影響を受け，

衆院選で民主党に歴史的大敗を喫して退陣。

2009 年　裁判員制度スタート

2　21世紀初頭の世界

2001 年　**米同時多発テロ**

※**ブッシュ大統領**（**子**，共和党）やイギリスはアフガニスタン攻撃へ。

2003 年　イラク戦争→米英が仕掛ける

2006 年　北朝鮮が核実験を実施

2008 年　**世界金融危機〔リーマンショック〕**

アメリカでオバマ大統領（民主党）が当選

※翌年，初の黒人大統領が誕生。

毎日新聞
米リーマン破綻
史上最大、負債64兆円
メリル バンカメが救済
AIGも株価下落 連鎖破綻危機
東証633円安 世界同時株安

リーマンショックの新聞記事

まとめ　小泉内閣期，規制緩和などの新自由主義的改革により，格差が拡大した。
2000 年代初頭，日本はテロと戦うアメリカに全面協力するようになった。

第23講　PART 1　確認問題

1 橋本龍太郎内閣のとき，成立した法律はどれか。

① 国旗・国歌法　② アイヌ文化振興法
③ 情報公開法　④ 男女共同参画社会基本法

2 1998 年，菅直人を初代党代表として結成された政党はどれか。

① 公明党　② 自由党
③ 新進党　④ 民主党

3 中央省庁の再編を行った内閣はどれか。

① 小渕恵三内閣　② 橋本龍太郎内閣
③ 小泉純一郎内閣　④ 森喜朗内閣

4 1996 年に国連で採択された包括的核実験禁止条約の略称はどれか。

① NPT　② TPNW
③ CTBT　④ PTBT

5 小泉純一郎内閣が掲げたスローガンはどれか。

① 美しい国　② 聖域なき構造改革
③ 政治主導　④ 脱官僚依存

6 安倍晋三内閣が実施した政策はどれか。

① 教育基本法の改正　② 裁判員制度の開始
③ 郵政民営化の実施　④ 後期高齢者医療制度の創設

7 2007 年に発足した省庁はどれか。

① 防衛省　② 環境省
③ 消費者庁　④ 内閣府

8 2008 年，日本で開催されたサミットはどれか。

① 伊勢志摩サミット　② 北海道・洞爺湖サミット
③ 九州・沖縄サミット　④ 広島サミット

第 23 講　現代の日本
PART2 2010 年代以降の日本

Chapter 1　2010年代からの日本と世界

目標
自民党が政権奪還したのはなぜだろう？
ロシアのウクライナ侵攻が長く続いたのはなぜだろう？

1　政権交代と政権奪還

①〔[1]　　　　　　　　　　〕**内閣**（**民主党**，2009 ～ 10 年）→民社国連立政権
　民主党が政権交代を成し遂げ，元首相鳩山一郎の孫が組閣。
　「脱官僚依存」「政治主導」などをスローガンとし，従来の自民党政治を批判し
　改革を進める。しかし，沖縄県の普天間基地移転問題をめぐる社民党の連立離脱など，
　各種の課題が山積みで退陣。
　※急激な政策転換は混乱を引き起こし，民主党内の路線対立も激化し，
　　公約〔マニフェスト〕放棄も相次いだ。
②**菅直人内閣**（**民主党**，2010 ～ 11 年）→民国連立政権
2010 年　参議院選挙で民主党大敗→衆参ねじれ現象に
2011 年　〔[2]　　　　　　　　　　〕（3月 11 日）
　　　　東京電力福島第一原子力発電所事故
③**野田佳彦内閣**（**民主党**，2011 ～ 12 年）→民国連立政権
2012 年　消費税の８％のち 10% へのアップが決定
④〔[3]　　　　　　　　〕②③④内閣（自由民主党，2012 ～ 2020 年）→自公連立政権
　総選挙に圧勝し，民主党から自民党が政権奪還。
　安倍晋三が再度首相となり
　「戦後レジーム〔戦後体制〕からの脱却」をスローガンに。
　※**史上最長政権**となるが，再度体調を崩し，任期途中で退陣。
2013 年　インフレ政策「**アベノミクス**」スタート
　　　　※金融緩和・財政出動・成長戦略の「三本の矢」。
　　　　参院選で自民党圧勝
　　　　特定秘密保護法

安倍晋三

2014 年　消費税８％に

2015 年　「アベノミクス」第２ステージへ

※強い経済・子育て支援・社会保障の「新三本の矢」。

新々日米ガイドライン〔日米防衛協力のための指針〕

安全保障関連法→国家の「緊急存立事態」における**集団的自衛権**行使を容認

改正公職選挙法→**選挙権年齢が満 18 歳以上に**

2016 年　伊勢志摩サミット

2019 年　アイヌ民族支援法

天皇の退位等に関する皇室典範特例法

※天皇が〔4　　　　　　　〕し**上皇**に。

平成から〔5　　　　　〕と改元

2020 年　**新型コロナウイルス感染症**の感染拡大

※初の〔6　　　　　　　　　　〕発令

夏季オリンピック・パラリンピック東京大会延期

2　近年の世界

2011 年　中東諸国で民主化運動「**アラブの春**」

2014 年　ロシアがウクライナに侵攻し G8 サミットから除名される

2015 年　COP21 で**パリ協定**採択

アメリカがキューバと国交回復

2017 年　アメリカで**トランプ大統領（共和党）**就任

2019 年　新型コロナウイルス感染症が中国で発生

2020 年　〔7　　　　　　　　〕**が EU 離脱〔ブレグジット〕**

新型コロナウイルス感染症が世界的大流行

2021 年　アメリカで**バイデン大統領（民主党）**就任

核兵器禁止条約発効→核保有国や日本は未批准

2022 年　**プーチン大統領**の〔8　　　　　　〕が**ウクライナ侵攻**

まとめ　民主党政権は政治的実行力に欠けたため，国民の支持を失った。
国際連合のしくみでは，ロシアのウクライナ侵攻を止める術がない。

Chapter 2　2020年代からの日本と世界

目標
2020 年代からの日本と世界情勢について知ろう。
2020 年代からの日本文化について知ろう。

1　2020年代からの日本と世界

①日本の情勢→ 30 年以上続く不況から脱せないまま

A　**菅義偉内閣**（**自由民主党**，2020 ～ 21 年）→自公連立政権

安倍内閣で史上最長期間を務めた官房長官が組閣。

2021 年に夏季オリンピック・パラリンピック東京大会を実施。

B〔1　　　　　　　〕（**自由民主党**，2021 年～）→自公連立政権

2022 年，奈良県で元首相〔2　　　　　　　〕**暗殺事件**が起こる。

※2023 年に広島サミットを開催。

②世界の情勢→感染症・戦争・飢餓という危機から脱せないまま

世界人口は 2022 年に **80 億人**を突破。現在の核兵器保有国は

アメリカ・ロシア・イギリス・フランス・〔3　　　　〕の五大国に，

インド・パキスタン・イスラエル・〔4　　　　　〕を合わせた 9 か国。

A　国連が **SDGs〔持続可能な開発目標〕**を設定（2015 年）

B　**新型コロナウイルス感染症**の流行（2019 年～）

C　**イギリスの EU 離脱**（2020 年）

D　中国が香港国家安全維持法制定（2020 年）

E　核兵器禁止条約の発効（2021 年）

F　**ロシアのウクライナ侵攻**（2022 年～）

G　〔5　　　　　　〕の人口が中国を抜いて世界一に（2023 年）

習近平

プーチン大統領

2 2020年代からの日本文化

①**IT〔情報技術〕革命・ICT〔情報通信技術〕革命**の進展

　A　PC・スマートフォンの普及

　B　SNS〔ソーシャル・ネットワーキング・サービス〕の流行

②日本の**ポップカルチャー**の海外人気→クールジャパン

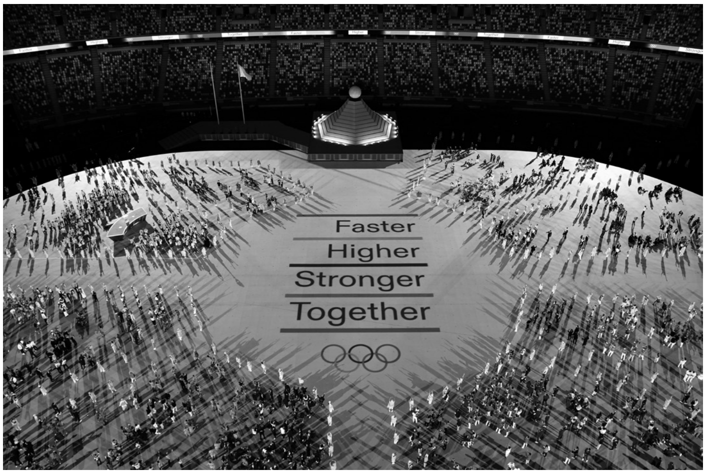
　インバウンド〔訪日外国人旅行〕消費にもつながる。

③国際的イベントの開催

2019年　ラグビーワールドカップ日本大会開催

2021年　夏季オリンピック・パラリンピック〔6　　　　　〕大会開催

2025年　大阪・関西万博開催予定



東京オリンピック開会式

まとめ
日本では自公連立政権が続き不況から脱出できておらず，
世界全体では，感染症・戦争・飢餓などの危機から脱出できていない。
現代の日本文化はポップカルチャーを中心に，世界に発信されている。

第 23 講　PART 2　確認問題

1　2009 年，政権交代を成し遂げた民主党党首はだれか。

① 野田佳彦　② 菅直人
③ 岡田克也　④ 鳩山由紀夫

2　2011 年の東京電力福島第一原子力発電所事故発生時，
その対処にあたった内閣はどれか。

① 菅直人内閣　② 安倍晋三内閣
③ 鳩山由紀夫内閣　④ 野田佳彦内閣

3　インフレ政策「アベノミクス」の「新三本の矢」に**あてはまらないもの**はどれか。

① 成長戦略　② 社会保障
③ 強い経済　④ 子育て支援

4　2020 年に EU から離脱した国はどこか。

① ドイツ　② イギリス
③ イタリア　④ フランス

5　2021 年に夏季オリンピック・パラリンピック東京大会を
開催したときの首相はだれか。

① 岸田文雄　② 安倍晋三
③ 菅直人　④ 菅義偉

6 2022 年の世界人口はどれか。

① 70 億人　② 80 億人
③ 90 億人　④ 100 億人

7 核兵器保有国に**あてはまらない**国はどこか。

① イギリス　② パキスタン
③ イラン　④ インド

8 2015 年，国連が設定した「持続可能な開発目標」の略称はどれか。

① MDGs　② SDGs
③ APEC　④ NIEs

第 23 講　現代の日本

PART3 現代日本の課題

Chapter 1　少子高齢化と国民負担の増大

目標
少子高齢化が問題なのはなぜだろう？
日本の社会保障政策と国民負担率との関係について学ぼう。

1　少子高齢化

①［1　　　　　　］→先進国の抱える共通問題

合計特殊出生率の低下（約 1.3）。

背景に，**価値観の多様化**（男性・女性の晩婚化・非婚化），

子育て支援の不足，**高まる教育費に対する経済的事情**などがある。

※14 歳以下の**年少人口**は 1975 年から減り始め，

2022 年の出生数は 80 万人を割り込むなど，深刻な問題となっている。

②［2　　　　　　］→日本人の平均寿命は男性 80 歳・女性 86 歳

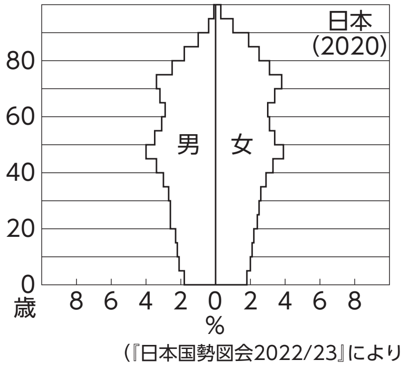
65 歳以上の**老年人口**の割合が増え続けている。

背景に，医療技術の進歩，栄養状態・健康管理の向上などがある。

※総人口に対する老年人口比率が 7 %を超えると高齢化社会，14%を超えると高齢社会，

21%を超えると超高齢社会という。日本は 2022 年時点で 29%を超えている。

※15 ～ 64 歳が**生産年齢人口**。



（『日本国勢図会2022/23』により作成）

日本の人口ピラミッド

2 社会保障と国民の負担増

①少子高齢化に対する環境づくり

A　少子化対策基本法施行（2003年）

B　**育児・介護休業法**改正（2009年）

②［3　　　　　　　　　　］制度の「４つの柱」→国民の不公平感が増大

A　**公的扶助**

最低限度の生活を保障し自立を助けるしくみ。困窮者に対し，
生活保護法に基づき必要な援助
（生活扶助・住宅扶助・教育扶助・医療扶助など）を行う。

B　［4　　　　　　　　　　］

加入者が毎月保険料を支払い，必要な時に給付を受けるしくみ。
医療保険・年金保険・雇用保険・労災保険・**介護保険**の５種類。
※制度間・世代間・地域間などの**負担・保障の格差**が大きい。

C　［5　　　　　　　　　　］

社会的立場が弱くなりがちな人を支援するしくみ。
高齢者福祉・児童福祉・障がい者福祉など。
※「高負担・高福祉か低負担・低福祉か」と議論される。
　従来の日本は「低負担・中福祉」だったが，
　国民負担率が約５割となり「中負担・中福祉」が進む傾向にある。
※特に生産年齢人口による老年人口の支え方が
　「胴上げ」型から「騎馬戦」型に移っており，
　将来的に「肩車」型になることが見込まれる。

D　**公衆衛生**

生活環境の改善や感染症の予防などにより，
人々の健康を増進し安全な生活を守るしくみ。

まとめ
少子高齢化はその進行過程で生産年齢人口が減り，
老年人口の社会福祉政策を展開しにくくなるところに問題がある。
日本は従来「低負担・中福祉」であったが，国民負担率が増えてきている。

Chapter 2　伝統文化の継承

目標
伝統文化とは何だろう？
伝統文化の継承が難しいのはなぜだろう？

1　伝統文化とは？

長い歴史の中で育まれ，人々に受け継がれてきた文化を〔1　　　　　　　　〕という。

①日常の中で培われてきた**生活文化**

和服・和食・日本建築などの衣食住，**年中行事**，冠婚葬祭など。

A　**五節句**→江戸時代に固まる

人日（1月7日），上巳（3月3日），

端午（5月5日），七夕（7月7日），重陽（9月9日）。

B　代表的な年中行事

初詣（1月），節分（2月），**ひな祭り**・春の彼岸（3月），

花見・花祭り（4月），**端午の節句**（5月），七夕（7月），

お盆・夏祭り（8月），十五夜・**月見**・秋の彼岸（9月），

秋祭り（10月），**七五三**（11月），すす払い・**大晦日**（12月）など。

②専門家に担われてきた**伝統芸能**→無形文化財の代表

能・狂言，〔2　　　　　　〕，文楽，茶道・華道・香道，和歌・俳句，落語・講談など。

③**伝統的工芸品**や歴史的建造物→有形文化財の代表

例えば京都府なら，西陣織・清水焼や二条城・平等院など。

④その他

〔3　　　　　〕，剣道，柔道，合気道，弓道，**空手**など。

ひな壇

2 日本文化の多様性

日本には，地域によって風土や気候に応じた**多様な文化**が存在する。

方言や県民性，特産物を使った郷土料理，祭りなどが代表的。和洋折衷のものも多い。

※沖縄・奄美群島の**琉球文化**，北海道の**アイヌ文化**という独特の文化もある。

※イースターやクリスマスのように，欧米のキリスト教文化も取り入れている。

京都の雑煮

3 伝統文化の継承と保存

日本各地には，行事・祭りや芸能・工芸品などの伝統文化が残っているが，

少子高齢化や大都市への人口流出により**継承者不足**が起こり，

存続が危ぶまれる地域が増加した。

また，性別が限定された文化は，多様性を認める風潮の中，難しい立場に立っている。

※国や地方公共団体は，1950年に制定された**文化財保護法**に基づき，

　有形・無形・民俗文化財や記念物・文化的景観，伝統的建造物群の保存に努めている。

※伝統文化から新たな文化を創造していくことも必要。

まとめ　長い歴史の中で育まれ，人々に受け継がれてきた文化を伝統文化という。
伝統文化は，後継者不足や多様性を認める風潮により難しい状況にある。

第23講 PART 3 確認問題

1 少子化の背景に**あてはまらないもの**はどれか。

① 高まる教育費に対する経済的事情
② 栄養状態の向上
③ 非婚化
④ 晩婚化

2 生産年齢人口にあてはまるのはどれか。

① 14 歳　② 15 歳
③ 65 歳　④ 66 歳

3 社会保障制度のうち，生活保護法に基づくのはどれか。

① 社会保険　② 社会福祉
③ 公的扶助　④ 公衆衛生

4 社会保障制度のうち，社会的立場が弱くなりがちな人を支援するしくみはどれか。

① 公衆衛生　② 社会保険
③ 公的扶助　④ 社会福祉

5 五節句のうち，1 月 7 日の節句はどれか。

① 端午の節句　② 重陽の節句
③ 上巳の節句　④ 人日の節句

6 毎年３月に行われる年中行事はどれか。

① ひな祭り　② 花祭り
③ 節分　④ 花見

7 毎年 11 月に行われる年中行事はどれか。

① すす払い　② 月見
③ 七五三　④ 秋祭り

8 京都府の伝統的工芸品はどれか。

① 信楽焼　② 九谷焼
③ 清水焼　④ 有田焼

第23講　現代の日本
PART4 世界共通の課題

Chapter 1　公害・地球環境問題

目標
公害問題と地球環境問題の違いについて知ろう。
世界的に目標とされている社会はどんな社会だろう？

1 公害問題

①〔1　　　　〕**問題**→基本的に国内問題

企業による生産活動や，快適な日常生活の追求に伴って生じる騒音・振動・悪臭・大気汚染・土壌汚染・水質汚濁・地盤沈下（＝典型七公害）などにより，生活環境や健康が損なわれる。

②公害対策

被害が広がると，対策を求める世論が広がり，〔2　　　　〕が各地で展開され，**四大公害病**の被害者たちも，企業の責任を追及して公害訴訟を起こした。

A　**公害対策基本法**（1967年）→〔3　　　　〕（1993年）へ
B　**環境庁**（1971年）→〔4　　　　〕（2001年）へ
C　汚染者負担の原則〔PPP〕
D　環境影響評価法〔環境アセスメント法〕（1997年）

2 地球環境問題

①**地球環境問題**→基本的に国際問題

A　〔5　　　　〕→**二酸化炭素〔CO_2〕**などの**温室効果ガス**排出による
B　**オゾン層の破壊**→フロンガス排出による
C　**酸性雨**→大気中の窒素酸化物や硫黄酸化物の増加による
D　**熱帯林の減少**→焼畑農業・森林伐採などによる
E　**砂漠化**→過放牧などによる
F　大気汚染・**海洋汚染**・放射能汚染

②国際社会の取り組み

「地球規模で考え，地域から行動を〔Think Globally, Act Locally〕」

1972 年　国連人間環境会議→スウェーデンの**ストックホルム**

※「**かけがえのない地球**」がスローガン。人間環境宣言を採択。

1992 年　国連環境開発会議→ブラジルの**リオデジャネイロ**

※アジェンダ 21，気候変動枠組条約・生物多様性条約を採択。

※リオ宣言で「持続可能な開発」の達成を目指す指針を打ち出す。

2002 年　環境開発サミット〔リオ＋ 10〕→南アフリカのヨハネスブルグ

※ヨハネスブルグ宣言を採択。

3　持続可能な循環型社会に向けて

①3R→**リデュース**〔ゴミ削減〕・**リユース**〔再利用〕・**リサイクル**〔再生利用〕

近年では，リフューズ〔ゴミ要素拒否〕・リペア〔修理〕を加え5Rと呼ぶ場合もある。

②〔6　　　　　　　　　〕**形成推進基本法**（2000 年）

容器包装や家電など各種のリサイクル関連法を制定。

※環境・社会・人に配慮した商品を選ぶ「エシカル消費」の姿勢も求められる。

③**再生可能エネルギー**特別措置法（2011 年）

火力・〔7　　　　　　〕に頼りすぎない，**水力・**〔8　　　　　　〕・

風力・地熱・波力・バイオマス〔生物資源〕などを利用した発電の普及が進む。

④国連で 8 種類の「ミレニアム開発目標〔MDGs〕」採択（2000 年）→～ 2015 年

⑤国連で 17 種類の「**持続可能な開発目標〔SDGs〕**」採択（2015 年）→～ 2030 年

エコマーク

SDGs

まとめ　公害は基本的に国内問題，地球環境問題は基本的に国際問題である。
世界的に持続可能な循環型社会が目標とされている。

Chapter 2　ジェンダー問題

目標　セックスとジェンダーの違いを知ろう。
多文化共生や多様化が難しいのはなぜだろう？

1　ジェンダー問題

①男尊女卑から男女平等〔男女共同参画社会〕へ

1911年　**雑誌『青鞜』**創刊
※平塚らいてうが
「元始，女性は実に太陽であった」と創刊の辞を寄せる。

平塚らいてう

1920年　**新婦人協会**設立
1924年　**婦人参政権獲得期成同盟会**設立→翌年には婦選獲得同盟に
1945年　衆議院議員選挙法改正により**婦人参政権が実現**
1947年　民法改正により法的には男女平等に
1975年　国際連合「国際婦人年」
1979年　国際連合が**女子差別撤廃条約**を採択
1985年　〔1　　　　　　　　〕制定（86年に施行）
1999年　〔2　　　　　　　　〕制定（2000年に施行）
2015年　女性活躍推進法制定（16年に施行）

②〔3　　　　　　〕**〔社会的・文化的性差〕**の視点
日本のジェンダー・ギャップ指数〔GGI〕は世界的にかなり低い。
フェミニズム〔女性解放運動〕は，
ジェンダーフリーや「女性が社会で力を持つ存在になる」エンパワーメントを目指す。
※育児・介護休業法制定に伴う性的役割分担の見直し，選択的夫婦別姓の議論，
セクシャルハラスメント〔性的嫌がらせ〕問題，
LGBTQ＋という言葉に象徴される性的マイノリティの人々への配慮など，
課題は尽きない。
※日本国憲法第24条では，**個人の尊厳と両性の本質的平等**が定められており，
国連の**持続可能な開発目標〔SDGs〕**でも，
17の目標のうち5番目は「ジェンダー平等を実現しよう」と定められている。

レインボーカラーのデモ

2 多文化共生社会

①［4 ］

国籍や民族，宗教などの異なる人々が，互いの文化の違いを認め合い，
対等な関係を築こうとしながら，社会の一員としてともに生きていくこと。
※**多文化共生社会**を実現していくためには，
「多様な文化が存在するという事実を理解する」だけでなく，
「多様な文化を理解しようとする態度（＝**異文化理解**）」が求められる。
※異文化間に優劣をつけると差別や偏見を生み出し, 大規模な紛争につながることもある。

②**ダイバーシティ〔多様性〕**の重視

グローバル化が進展し，定住外国人も増える中で，
日本文化と外国文化の共生が求められる。
また，日本人の中でも多様性を認めようという動きは急速に進められている。
※国連の**持続可能な開発目標〔SDGs〕**でも，
17 の目標のうち 10 番目は「人や国の不平等をなくそう」と定められている。

まとめ
生物学的性差のセックスに対し，社会的・文化的性差をジェンダーという。
人々が異文化間・個人間に優劣をつける傾向は容易に収まらず，
多文化共生・多様性を認める社会の障壁になっている。

第 23 講　PART 4　確認問題

1 フロンガス排出を原因とする地球環境問題はどれか。

① 地球温暖化　② 酸性雨
③ オゾン層の破壊　④ 砂漠化

2 1972 年に国連人間環境会議が開催されたのはどこか。

① リオデジャネイロ　② ヨハネスブルグ
③ モントリオール　④ ストックホルム

3 持続可能な循環型社会に向けて取り組みが進められている5R のうち，
再利用を意味するのはどれか。

① リサイクル　② リフューズ
③ リデュース　④ リユース

4 再生可能エネルギーに**あてはまらないもの**はどれか。

① 水力　② 火力
③ 地熱　④ 太陽光

5 1911 年，雑誌『青鞜』の創刊にあたって
「元始，女性は実に太陽であった」という辞を寄せたのはだれか。

① 与謝野晶子　② 平塚らいてう
③ 津田梅子　④ 市川房枝

6 次のうち，制定されたのが最も早い法律はどれか。

① 育児・介護休業法　② 男女共同参画社会基本法
③ 男女雇用機会均等法　④ 女性活躍推進法

7 社会的・文化的性差を意味する用語はどれか。

① ジェンダー　② エンパワーメント
③ マイノリティ　④ フェミニズム

8 ダイバーシティの意味はどれか。

① 平等性　② 多様性
③ 画一性　④ 複雑性

第23講　現代の日本

PART5 自然災害と感染症

Chapter 1　自然災害の歴史

目標
日本に多い自然災害は何だろう？
防災・減災に必要な３つの取り組みは何だろう？

1　前近代の自然災害

1707年　**富士山噴火**〔宝永噴火〕→諸国高役金の賦課

1783年　**浅間山噴火**→天明の飢饉に拍車をかける

1855年　安政江戸地震→同時期にコレラも流行

2　近現代の自然災害

1923年　〔1　　　　　　　　〕→震災恐慌の発生

1959年　伊勢湾台風

1990年～雲仙普賢岳噴火（～95年）

1995年　**阪神・淡路大震災**→〔2　　　　　　　　〕元年

2004年　新潟県中越地震

2011年　〔3　　　　　　　　〕→津波により**東京電力福島第一原発事故**も発生

2016年　熊本地震

宝永噴火の火口

3　防災・減災意識の高まり

①公助・共助・自助

A　公助

国や地方公共団体による支援や救助。

〔4　　　　　　　　〕の災害派遣，**警察官**による治安維持，**消防官・消防団**の活躍など。

B　共助

地域社会における協力や助け合い。

C　自助

家庭内や個人の防災・減災行動。

② NPO・NGO や行政・企業の連携

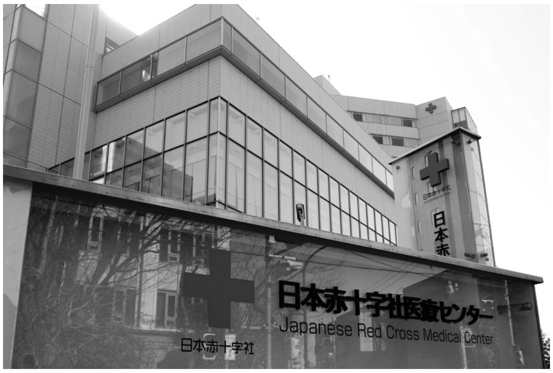
A　**NPO〔非営利組織〕**→ 1998 年に特定非営利活動推進法〔NPO 法〕制定

B　**NGO〔非政府組織〕**→国境なき医師団〔MSF〕など

C　**日本赤十字社〔日赤〕**→西南戦争時に設立された佐野常民の博愛社が発展

③社会参画

さまざまな問題にあたるためには，個人個人の社会参画が重要。



日本赤十字社医療センター

まとめ　日本では，地震・火山の噴火・台風被害が特に多い。
防災・減災のために，
公助・共助・自助という３つの取り組みが重要である。

Chapter 2　感染症の歴史

目標
人類の三大危機について知ろう。
「歴史を動かした」感染症の例について知ろう。

1　感染症とパンデミック

①**感染症**とは？

目に見えない**細菌**や〔1　　　　　　　〕などにより引き起こされる感染性の病気で，伝染病と呼ばれることもある。**飢餓**や**戦争**とともに，人類が常に頭を悩ませてきた。

※人の主要死因は，先進国では1950年前後を境に生活習慣病に転換するが，
それまでは感染症だった。

※細菌は自ら増殖できるが，ウイルスは自らは増殖できず，
ほかの生物（動物・植物・細菌）の細胞を借りて生きる
最小単位の生物または物体といえる。

※細菌やウイルスが他の生物の細胞に侵入することを感染という。
呼吸・飲食・性行為という生命活動に必須の三手段で感染してしまうので，
活動のコントロールが非常に難しい。

②近代日本の著名な細菌学者

A　〔2　　　　　　　〕→**伝染病研究所**のち北里研究所所長
破傷風菌の純粋培養に成功，さらにペスト菌を発見。

B　**志賀潔**
〔3　　　　　〕の発見，
化学療法〔薬物療法〕の研究。

C　**秦佐八郎**
梅毒の特効薬**サルバルサン**を開発。

D　〔4　　　　　　〕
黄熱病や梅毒の研究者。

北里柴三郎

③**パンデミック**とは？

A　エンデミック〔風土病〕→限定地域内で患者が発生

B　エピデミック→人や物の移動で数か国規模に拡大し流行

C　**パンデミック〔世界的大流行〕**→長距離輸送・移動手段が発達した近現代特有の現象

2　感染症と日本人

①弥生時代から**結核**が存在？→ 1919年には結核予防法が制定される

②**奈良時代**に**天然痘〔疱瘡〕**が唐・新羅から伝来→藤原四兄弟が死没

③平安～鎌倉時代にはしか〔赤疱瘡・麻疹〕が流行

④江戸時代には疱瘡・はしか・水疱瘡が「御役三病」と呼ばれる

⑤江戸時代後期～明治期に〔5　　　　　　　　〕が何度も流行

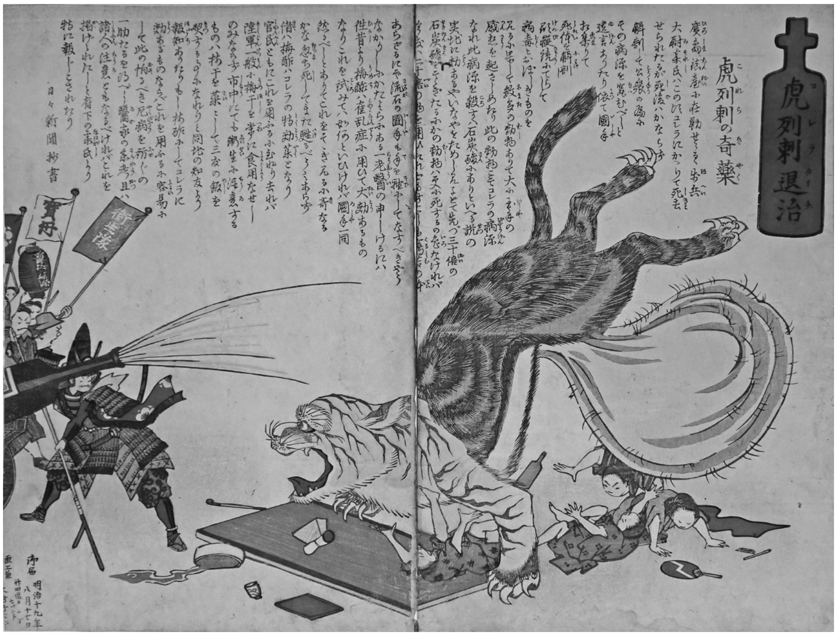
⑥明治時代の1899年にペストが流行→ 14世紀にはヨーロッパでも「黒死病」が大流行

⑦大正時代の1918～19年に新型インフルエンザ「**スペイン風邪**」が流行→世界的大流行

⑧ 1938年に衛生行政を一元的に扱う**厚生省**設置→ 2001年の中央省庁再編で**厚生労働省**に

⑨〔6　　　　　　　　　　　　〕に対する思い込みや偏見→ 2019年に国が正式に謝罪

⑩**新型コロナウイルス〔COVID-19〕感染症**の流行の影響が長引く（2020年～）



コレラ流行の風刺画

まとめ
飢餓や戦争と並び，感染症は人類の危機として長く認識されてきた。
例：天然痘〔疱瘡〕で藤原四兄弟が亡くなり，橘諸兄政権となった。

第23講 PART5 確認問題

1 次のうち，18世紀以降において，最初に発生した自然災害はどれか。

① 浅間山噴火　② 富士山噴火
③ 伊勢湾台風　④ 関東大震災

2 ボランティア元年と呼ばれた年に発生した自然災害はどれか。

① 阪神・淡路大震災　② 東日本大震災
③ 新潟県中越地震　④ 雲仙普賢岳噴火

3 公助に**あてはまらないもの**はどれか。

① 警察官による治安維持　② 消防団の活動
③ 地域社会における協力　④ 自衛隊の災害派遣

4 非政府組織の略称はどれか。

① NPO　② NGO
③ NPT　④ ODA

5 破傷風菌の純粋培養に成功したのはだれか。

① 野口英世　② 志賀潔
③ 秦佐八郎　④ 北里柴三郎

6 人や物の移動で数か国規模に感染症が拡大するのはどれか。

① パンデミック ② エピデミック
③ インフォデミック ④ エンデミック

7 奈良時代に唐・新羅から伝来し，
藤原四兄弟もそれが原因で死没した感染症はどれか。

① 水疱瘡 ② はしか
③ 結核 ④ 天然痘〔疱瘡〕

8 江戸時代後期～明治期に何度も流行した感染症はどれか。

① コレラ ② ペスト
③ 新型コロナウイルス ④ スペイン風邪

[写真・映像提供元]
安土城郭資料館復元模型：内藤 昌 復元 (C)，安養院・撮影：㈱ Gakken 写真資料，アフロ，アフロスポーツ，石山寺縁起絵巻・石山寺，イメージマート，「岩宿」の発見 幻の旧石器を求めて・相沢忠洋・講談社，愛媛県美術館，大原幽学記念館，大阪歴史博物館，甲斐善光寺，柏原市立歴史資料館，観心寺，北九州市立自然史・歴史博物館，北野天満宮，京都市歴史資料館，京都新聞社，京都大学総合博物館（英名：Kyoto University Museum），京都大学附属図書館，宮内庁京都事務所，宮内庁三の丸尚蔵館，宮内庁書陵部，群馬県立図書館デジタルライブラリー，建長寺，建仁寺所蔵・画像提供：京都国立博物館，公益財団法人鍋島報效会，講談社，講談社学習まんが 日本の歴史、編：講談社・講談社，豪徳寺，興福寺蔵・撮影：飛鳥園，広隆寺所蔵 撮影：飛鳥園，國學院大學博物館，国立印刷局 お札と切手の博物館，国立公文書館，国立国会図書館，国立歴史民俗博物館，高山寺蔵・画像提供：東京国立博物館，金王八幡宮，埼玉県深谷市，佐賀県，慈照寺，四天王寺，島根県立古代出雲歴史博物館，市立函館博物館，重要文化財 山王霊験記絵巻・和泉市久保惣記念美術館，正倉院正倉，正倉院宝物，松竹株式会社，昭和館，神護寺，真正極楽寺，太宰府市教育委員会，太宰府天満宮，竹久夢二伊香保記念館，知恩院，千葉県香取市 伊能忠敬記念館，中尊寺，嬬恋郷土資料館，東京大学史料編纂所，東京大学史料編纂所所蔵模写，東京スポーツ，東京大学総合研究博物館（The University Museum, The University of Tokyo），東京大学法学部附属明治新聞雑誌文庫，東京都江戸東京博物館 / DNPartcom，東京都公文書館，東京都現代美術館 / DNPartcom，東寺，東北歴史博物館，徳川美術館所蔵・© 徳川美術館イメージアーカイブ / DNPartcom，唐招提寺蔵・画像提供：東京国立博物館・Image: TNM Image Archives，凸版印刷株式会社 印刷博物館，東洋計量史資料館，長崎大学附属図書館，長野原町営浅間園，名古屋市博物館，奈良県立橿原考古学研究所附属博物館，成田山霊光館，日光東照宮宝物館，日刊スポーツ，日本銀行金融研究所，日本銀行金融研究所貨幣博物館，日本近代文学館，日本列島改造論・田中角栄著・日刊工業新聞社，函館市中央図書館，林原美術館 / DNPartcom，広島市立中央図書館，兵庫県立歴史博物館，平等院，深川江戸資料館，福島県会津美里町教育委員会，文化庁保管・写真提供：徳島城博物館，文化庁保管・写真提供：さきたま史跡の博物館，法政大学図書館，宝来山神社所蔵・画像：和歌山県立博物館，法隆寺蔵・撮影：飛鳥園，本願寺，本法寺，毎日新聞（2008 年 9 月 16 日）・写真：AP，毎日映画社，毎日新聞社，牧之原市史料館，八女市岩戸山歴史文化交流館，山口県立山口博物館，有志八幡講，郵政博物館，横浜開港資料館，読売新聞，ロイター，鹿苑寺，六波羅蜜寺，早稲田大学演劇博物館，早稲田大学図書館，和田邦坊 画《成金栄華時代》・画像提供：灸まん美術館，AP，AFP / WAA，ColBase，EDO WONDERLAND 日光江戸村，KADOKAWA1950，Kobe City Museum / DNPartcom，MOMAT / DNPartcom，TNM Image Archives，USA TODAY Sports / ロイター / アフロ，代表撮影 / ZUMA Press

確認問題　解答

第 1 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：④
中新世（約 650 万年前～ 500 万年前）→鮮新世（約 500 万年前～ 260 万年前）→**更新世**（約 260 万年前～ 1 万年前）→完新世（約 1 万年前以降）の順。

2 解答：②
世界最古の人類は**猿人**。①は旧人，③は新人，④は原人。

3 解答：③
①の猿人に属するのはアウストラロピテクスなど，②の原人に属するのはジャワ原人，北京原人など，④の新人に属するのはクロマニョン人など。

4 解答：③
①②④は沖縄県で発見された。

5 解答：①
細石器は，石からはがした細石刃を木や骨の柄にはめ込んで作られた。

6 解答：①
②は細石器，③は握槌，④尖頭器のこと。

7 解答：④
岩宿遺跡は，1946 年に**相沢忠洋**が**関東ローム層**から発見した。①～③は縄文時代の遺跡。

8 解答：③
野尻湖は長野県にあり，1948 年に湖底から氷河時代に生息していたナウマンゾウの臼歯の化石が発見された。

第1講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：①　**完新世**は，約 1 万年前～現在までをいう。

2 解答：④　①～③は更新世に日本に渡来した大型動物。**完新世**には中小動物が増加した。

3 解答：③　①②④は打製石器。

4 解答：②　**土偶**は女性をかたどったもので，呪術の道具として用いられた。

5 解答：①　**アニミズム**は精霊崇拝とも呼ばれる。

6 解答：④　①の**サヌカイト**は**二上山**，②のアスファルトは新潟県から秋田県にかけての日本海側など，③の**ヒスイ**は**姫川**流域などが主な産地。

7 解答：②　**大森貝塚**は**東京都**で発見された。①は福井県，③は宮城県，④は千葉県にある。

8 解答：①　**大湯遺跡**は**秋田県**にあり，**環状列石**は「北海道・北東北の縄文遺跡群」の一つとして 2021 年に世界文化遺産に登録された。

第 1 講　PART 3　確認問題　解答

1 解答：③　①の晋は 3 世紀，②の殷は紀元前 16 世紀頃，④の周は紀元前 11 世紀に成立した。

2 解答：②　④の湿田は弥生時代前期に開発が進められた。

3 解答：②　①の鉄鎌は稲の根刈り，③の竪杵は脱穀用に使用し，④の鍬は田を耕すための農具。

4 解答：④　①の**擦文文化**は北海道で 7 ～ 13 世紀頃に展開された文化，②の**貝塚文化**は沖縄を含む南島で弥生時代から平安時代前期の 10 世紀頃まで展開された文化，③の**オホーツク文化**はオホーツク海沿岸一帯で 7 ～ 13 世紀頃に展開された文化。

5 解答：②　①の銅鐸は近畿中心，③の銅矛は銅戈とともに九州北部中心，④の平形銅剣は瀬戸内中心。

6 解答：①　②の木棺墓は地中に掘った墓穴の中に木棺を置いた墓，③の墳丘墓は大量の副葬品を伴う個人の墓，④の支石墓は地上に大石を置いた墓。

7 解答：①　②の池上曽根遺跡と④の大塚遺跡は環濠集落が見られる遺跡，③の大湯遺跡は縄文時代の遺跡。

8 解答：④　①の加茂岩倉遺跡は 39 個の銅鐸が発見された遺跡，②紫雲出山遺跡は高地性集落が見られる遺跡，③楯築遺跡は墳丘墓の遺跡。

第 1 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：②

①の陳寿は『三国志』，④の范曄は『**後漢書**』**東夷伝**を編纂した。③の韓非は諸子百家の法家の思想家。

2 解答：①

楽浪郡は前漢の武帝が紀元前 108 年に設置した 4 郡の一つで，現在の平壌付近にある。

3 解答：②

金印は江戸時代（18 世紀後半）に**福岡県志賀島**で発見された。

4 解答：④

『**後漢書**』**東夷伝**は後漢の正史で，5 世紀に宋の范曄が紀伝体で編纂した。

5 解答：③

三国時代（220 ~ 280 年）は，華北の**魏**，江南の呉，四川の蜀の三国が分立した時代をいう。西晋は呉を破って中国を統一した国である。

6 解答：②

邪馬台国の位置については，江戸時代から**近畿説**〔畿内説〕と**九州説**〔九州北部説〕が対立しているが，**纒向遺跡**（奈良県）の調査などにより，現在は近畿説がリードしている。

7 解答：①

邪馬台国連合における身分は，王や**大人**，**下戸**や生口〔奴婢〕からなる。②の一大率と④の大倭は役人のことで，③の臣はヤマト政権における姓の一つ。

8 解答：②

①の「日出づる処の天子」は遣隋使を派遣した聖徳太子が自ら名乗ったもの，③の「漢委奴国王」は倭の奴国王が光武帝から授かったとされる金印に彫られている文字，④の「日本国王」は明が足利義満に与えた称号。

第 1 講　PART5　確認問題 解答

1 解答：②　**岩宿遺跡**は，専門家による「思い込み」を打ち破って発見された遺跡として知られている。

2 解答：③　稲荷山古墳は，鉄剣が出土した古墳である。

3 解答：①　神原神社古墳出土の鏡を，卑弥呼の受けた**三角縁神獣鏡**と推定する説もある。

4 解答：④　①と③は地方統治を理解することができる木簡で，②は『日本書紀』の記述をめぐる「郡評論争」を決着させた木簡である。

5 解答：③　**「好太王（広開土王）碑文」**は好太王（広開土王）の子である長寿王が，中国吉林省の鴨緑江沿岸に建てた石碑に刻まれた文である。

6 解答：②　**「好太王（広開土王）碑文」**には，辛卯の年（391 年）以降，倭が南下してきた高句麗と交戦して敗れたと刻まれている。

7 解答：②　①は古代日本の主観的文献史料，③と④は中世日本の歴史書である。

8 解答：③　『**御堂関白記**』は藤原道長が書いた。

第 2 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：④　③の**前方後円墳**は，畿内・西日本を中心に多く見られる。

2 解答：①　横穴式石室は後期の多くの古墳で用いられた。また，副葬品は中期以降に軍事的色彩が強まった。

3 解答：③　③の五色塚古墳は中期古墳の代表例である。

4 解答：②　①と③は弥生時代の遺跡，④は庶民が住んだ濠のない集落跡である。

5 解答：③　**高句麗**は，313 年に**楽浪郡**，翌年に帯方郡を滅ぼして南下し，三韓を圧迫した。

6 解答：④　①の**加耶〔加羅〕諸国**は弁韓のことで，小国分立の状態が続いた。②の**任那**は加耶諸国のこと。③の**新羅**は辰韓から統一国家を形成した。

7 解答：②　『**宋書**』**倭国伝**は宋の正史で，５世紀末に梁（南朝）の沈約が紀伝体で編纂した。

8 解答：④　**ワカタケル大王**は**雄略天皇**のことで，**倭王武**とも呼ばれる。

第 2 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：①　**阿知使主**は東漢氏の祖で，秦氏の祖となったのは**弓月君**である。

2 解答：②　③と④は 538 年に日本に仏教が伝えられたという説の根拠となっている。

3 解答：④　①は地方の豪族，②は自立的な有力豪族，③は地方の有力豪族に与えられた姓である。

4 解答：①　②は**蘇我馬子**によって滅ぼされた豪族，③は筑紫国造磐井の反乱を鎮圧した豪族，④は**物部守屋**を滅ぼした後，崇峻天皇を暗殺した豪族。

5 解答：④　①～③は後期古墳にあてはまる。

6 解答：①　後期に登場した装飾古墳には，**高松塚古墳**のほか，キトラ古墳，竹原古墳などがある。

7 解答：②　①は鹿の骨を焼いて，そのひび割れの形から占うこと，③と④は穢れを祓い，災いを逃れるために行うもの。

8 解答：③　①は大阪府，②は三重県，④は福岡県にある。

第 2 講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：②　**厩戸皇子〔厩戸王・聖徳太子〕**は，593 年に推古天皇の摂政となった。

2 解答：③　厩戸皇子は蘇我馬子と共同で『天皇記』のほか『国記』を編纂した。①と④は奈良時代，②は平安時代に作られた。

3 解答：④　①は後漢の初代皇帝，②は前漢の最盛期の皇帝，③は明の初代皇帝。

4 解答：①　①は第二回**遣隋使**の答礼使として倭に派遣された。

5 解答：③　①は**蘇我馬子**が建立した日本初の本格的寺院，②は秦河勝が山背国（京都府）に建立した寺院。

6 解答：①　②～④は**南梁様式**の仏像。

7 解答：②　**鞍作鳥〔止利仏師〕**は**飛鳥寺釈迦如来像〔飛鳥大仏〕**も制作した。

8 解答：④　①の**曇徴**は**高句麗**の僧で，紙・墨・絵の具の製法を伝えた。

第2講　PART4　確認問題 解答

1 解答：③　**舒明天皇**が犬上御田鍬を派遣した。

2 解答：①　**山背大兄王**は蘇我入鹿によって斑鳩宮で滅ぼされた。その後，古人大兄皇子が後継者に擁立された。

3 解答：④　蘇我入鹿は**乙巳の変**で，中大兄皇子・中臣鎌足らによって飛鳥板蓋宮で殺害された。

4 解答：①　②の右大臣は蘇我倉山田石川麻呂，③の国博士は**高向玄理**・旻，④の左大臣は阿倍内麻呂。**中臣鎌足**は内臣となった。

5 解答：②　倭は百済を助けるために朝鮮半島に大軍を送ったが，唐・新羅連合軍に大敗した。この戦いを**白村江の戦い**という。

6 解答：③　飛鳥より内陸へ遷都し安全を確保した。

7 解答：②　中大兄皇子は孝徳・斉明両天皇の皇太子で，近江遷都後に**天智天皇**として即位した。

8 解答：①　③の庚寅年籍は690年に持統天皇が作成した戸籍，④の壬申戸籍は明治政府が作成した戸籍である。

第 2 講　PART 5　確認問題 解答

1 解答：④　大海人皇子は，近江大津宮から飛鳥浄御原宮に遷都して，**天武天皇**として即位し，**皇親政治**を展開した。

2 解答：②　八つの姓は，**真人**・**朝臣**・宿禰・忌寸・道師・臣・連・稲置である。

3 解答：①　飛鳥浄御原令は**天武天皇**が 681 年に編纂を開始した。

4 解答：②　文武天皇は，天武・持統天皇の孫で，草壁皇子の子である。

5 解答：④　薬師寺は奈良時代に建立された。明治時代にはアメリカ人フェノロサが称賛した。

6 解答：③　興福寺仏頭は，1937 年に興福寺東金堂本尊台座下から偶然発見された。

7 解答：④　法隆寺金堂壁画は 1949 年に焼損したが，インドの**アジャンター石窟壁画**や中国の敦煌石窟壁画に類似していた。

8 解答：②　高松塚古墳壁画は，唐の影響を受けた女性群像・男性群像で有名である。

第３講　PART１　確認問題 解答

1 解答：④　律令の「**令**」は，現在の行政法・民法にあたる。

2 解答：③　**大宝律令**は，701 年，**文武天皇**のときに完成した。これにより，律令制度による政治のしくみがほぼ整った。

3 解答：③　**太政官**と**神祇官**をあわせて**二官**といい，太政官のもとで中務省など**八省**が政務を分担した。

4 解答：①　③の**郡司**は，もと国造などの地方豪族が任命され，**郡家〔郡衙〕**を拠点に郡内を支配した。

5 解答：②　①の玄昉と③の吉備真備は，帰国後，聖武天皇に重用されて政界でも活躍した。

6 解答：①　**元明天皇**は，藤原不比等の建議により藤原京から**平城京**へ遷都した。

7 解答：④　**和同開珎**は**本朝〔皇朝〕十二銭**の初めで，初の本格的な流通貨幣である。

8 解答：②　**多賀城**には**鎮守府**も設置された。多賀城跡からは木簡や**漆紙文書**が出土している。

第3講　PART2　確認問題 解答

1 解答：②　724年に即位した**聖武天皇**は，**藤原不比等**の孫で**藤原四兄弟**の甥にもあたる。

2 解答：②　**長屋王**は，**天武天皇**の孫で高市皇子の子である。729年に長屋王の変で自殺に追い込まれた。

3 解答：④　**藤原仲麻呂**は，藤原**南家**の祖である武智麻呂の子である。**淳仁天皇**（舎人親王の子）を擁立し即位させると，**恵美押勝**の名を賜った。

4 解答：①　**光仁天皇**は天智天皇の孫で，770年に即位した。**桓武天皇**は781年に即位した。

5 解答：②　④の**戸籍**は，口分田班給のための基本台帳で，班田収授が行われる6年ごとに作成された。

6 解答：③　17～20歳は中男〔少丁〕，61～65歳は次丁〔老丁〕とよばれた。

7 解答：③　①の**義倉**は，備荒貯蓄のため毎年一定量の粟を納めるもの。②の**衛士**は兵役の一つ。④の仕丁は，50戸に正丁2人の割合で中央の雑役に3年間従事するもの。

8 解答：④　①の加墾禁止令は寺院・百姓以外の開墾を禁止するもので，765年に出された。②の**墾田永年私財法**は開墾地の私有を条件付きで無期限に公認するもので，743年に出された。③の**百万町歩開墾計画**は722年に出された。

第 3 講　PART 3　確認問題　解答

1 解答：①

南都七大寺は，**大安寺**，元興寺（もと法興寺），薬師寺，**東大寺**，西大寺，**興福寺**，法隆寺（または唐招提寺）の七寺。

2 解答：③

鑑真は，入唐した普照・栄叡の要請により，失明しながらも５度の失敗を乗り越え渡来した。**行基**は民間布教や架橋・治水に努め，大仏造立への協力から大僧正となった。

3 解答：④

校倉造は，三角形の木材を井桁に積み上げる工法である。

4 解答：①

②～④は粘土を塗り固めた**塑像**である。**乾漆像**は麻布を漆で塗り固め原型を抜き取った像をいう。

5 解答：②

③の正倉院には，**鳥毛立女屏風**が納められている。

6 解答：③

正倉院宝物とは，光明皇太后が東大寺に寄進した聖武太上天皇の遺愛品などのことである。**螺鈿紫檀五絃琵琶**・紺瑠璃杯など，**シルクロード**〔絹の道〕経由の西域の工芸品なども納められている。③の百万塔陀羅尼は，称徳天皇が寄進した陀羅尼（経）。

7 解答：③

①の**万葉集**は現存最古の和歌集で，８世紀後半に編纂された。

8 解答：①

日本書紀は，六国史の第一である。

第3講　PART4　確認問題 解答

1 解答：③　**長岡京**は山背国にある。**桓武天皇**は，新都への寺院移転を禁止し，仏教勢力の政治介入を排除した。

2 解答：②　①の和気清麻呂は平安遷都を進言した。③の**藤原緒嗣**は蝦夷征討と平安京造営という二大事業の中断を進言した。④の菅野真道は学者で，二大事業の継続を主張した。

3 解答：④　**早良親王**は，桓武天皇の同母弟（ともに渡来系氏族の血を引く高野新笠の子）の皇太子。無実を訴えながら没した。

4 解答：③　**藤原緒嗣**は，藤原**式家**の藤原百川の長男。

5 解答：①　**伊治呰麻呂**は，陸奥国府・鎮守府の多賀城を陥れて焼き払った。

6 解答：④　**桓武天皇**は，**坂上田村麻呂**を征夷大将軍に任命して，律令国家の支配権を東北地方にまでのばしたが，805年に徳政論争〔徳政相論〕と呼ばれる議論を裁定し征討を中断した。

7 解答：④　**胆沢城**は北上川沿いに設置された。①の徳丹城は813年，②の多賀城は奈良時代，③志波城は803年に設置された。

8 解答：②　**文室綿麻呂**は，最後の城柵である徳丹城を築いた。①の阿部比羅夫は飛鳥時代の国守で，津軽方面の蝦夷を征討した。③の征東大使・紀古佐美は征討に失敗した。

第 4 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：②

①の**蔵人所**は天皇側近の蔵人たちが所属する機関。③の**検非違使**は京内の警察・裁判にあたる機関。④**健児**は，廃止した兵役・軍団の代わりとなる，郡司の子弟や有力農民からなる少数精鋭部隊。

2 解答：②

嵯峨天皇が，蔵人頭として**藤原冬嗣**を任命したため，**藤原北家**が台頭した。一方，**平城太上天皇の変**〔薬子の変〕により，**藤原式家**は没落した。

3 解答：③

①の**貞観格式**は 9 世紀半ばに清和天皇の命，②の**延喜格式**は 10 世紀初めに醍醐天皇の命によって編纂された。弘仁格式，貞観格式，延喜格式をあわせて**三代格式**という。

4 解答：①

令義解は養老令の注釈書である。②の**令集解**は，惟宗直本が令に関する法律家たちの注釈を私的に集めて編纂された。

5 解答：④

④の一揆は室町時代以降に起こった。③の**偽籍**とは，兵役・労役・租税の負担が大きい男子を少なく戸籍に申告することである。

6 解答：②

①の**官田**は 879 年に畿内に設置された。③の諸司田は諸官庁が所有する田，④の**勅旨田**は天皇が公費で開墾した田である。

7 解答：①

延喜の荘園整理令では，勅旨田・非合法荘園が停止された。

8 解答：④

①の藤原陳忠は信濃守で，貪欲な受領の例として知られ，『今昔物語集』の「受領は倒るる所に土をもつかめ」の言葉で有名。

第 4 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：①　山岳崇拝は飛鳥時代の役小角〔役行者〕に始まった。

2 解答：③　①の**円珍**と②の**円仁**は最澄の弟子で，それぞれ智証大師，慈覚大師と呼ばれた。④の**空海**は弘法大師と呼ばれた。

3 解答：④　円仁と円珍の死後の 10 世紀末，**山門派**（延暦寺の円仁派）と**寺門派**（園城寺の円珍派）に分裂し対立を深めた。

4 解答：②　東寺は**教王護国寺**とも呼ばれ，山城国にある。

5 解答：④　①の不動明王像は山城国の**教王護国寺講堂不動明王像**，②の僧形八幡神像は大和国の**薬師寺僧形八幡神像**，③十一面観音像は大和国の法華寺十一面観音像が代表例。

6 解答：①　唐風書道３名手は，**嵯峨天皇**，**空海**，**橘逸勢**で，のちに**三筆**と称された。

7 解答：③　①の**文華秀麗集**と②の凌雲集は嵯峨天皇による勅撰漢詩集，④の**性霊集**は空海の漢詩集。

8 解答：①　②の弘文院は和気氏，③の奨学院は在原氏，④の**勧学院**は**藤原氏**が設置した**大学別曹**である。

第 4 講　PART 3　確認問題　解答

1 解答：②　810 年に**藤原冬嗣**が嵯峨天皇の蔵人頭に就任したことが，北家発展の契機となった。

2 解答：③　**承和の変**で，皇太子恒貞親王・**伴健岑**・**橘逸勢**を謀反の疑いで排斥した。①の**応天門の変**では**大納言伴善男**と紀氏の兄弟を排斥した。

3 解答：①　②の**橘逸勢**と④の**伴健岑**は，**承和の変**で排斥された。③の**橘広相**は**阿衡の紛議〔阿衡事件〕**で責任を負った人物。

4 解答：①　**藤原基経**は，**阿衡の紛議〔阿衡事件〕**の後，正式の関白に就任し，政治的地位を確立した。

5 解答：④　**醍醐天皇**は，摂政・関白を置かず，左大臣**藤原時平**，右大臣**菅原道真**を従えて親政を開始した。

6 解答：②　**菅原道真**は，藤原時平の讒言により大宰権帥に左遷された。

7 解答：④　**藤原忠平**は藤原時平の弟で，摂政・関白に就任した。

8 解答：③　**村上天皇**は，関白藤原忠平の死後，摂政・関白を置かず親政を展開した。

第 4 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：④

左大臣の**源高明**（醍醐源氏）は，藤原北家と通じる源満仲（清和源氏）の讒言により，大宰権帥に左遷された。

2 解答：④

藤原道長は甥の**伊周**との政争に勝利し，996 年に左大臣に昇進した。

3 解答：③

②の**一条天皇**の中宮となったのは**彰子**，④の**三条天皇**の中宮となったのは**妍子**である。

4 解答：②

法成寺は阿弥陀堂が建立された当初は無量寿院と名づけられた。①の**平等院鳳凰堂**は**藤原頼通**が建立した。

5 解答：①

遣唐使は，黄巣の乱などによる唐の衰退，航海の危険を理由として停止された。

6 解答：②

宋〔北宋〕は趙匡胤によって建てられた。④の**遼**は，10 世紀前半，モンゴル高原南東部を本拠として建てられた**契丹**の中国風の国名である。

7 解答：③

高麗は王建が 918 年に建てた国で，936 年に朝鮮半島を統一した。

8 解答：①

藤原隆家が，地方武士団を率いて**女真〔刀伊〕**を撃退した出来事を**刀伊の入寇**という。

第 4 講　PART 5　確認問題　解答

1　解答：②　**浄土教〔浄土信仰〕**は，**念仏**である「**南無阿弥陀仏**」を唱え，来世に極楽浄土に往生することを願う教えである。

2　解答：④　**空也**は，西光寺（のちの六波羅蜜寺）を創建した。

3　解答：①　『**日本往生極楽記**』は，念仏の功徳で往生した人の伝記を集めた**往生伝**の一つ。②の**源信〔恵心僧都〕**は『**往生要集**』を著した。

4　解答：④　**定朝**は**平等院鳳凰堂阿弥陀如来像**のほか，法成寺や興福寺の仏像も**寄木造**の手法を用いて制作した。

5　解答：③　**三蹟〔三跡〕**は，**小野道風**，**藤原佐理**，**藤原行成**の 3 名手。従来の唐風書道に対し，国風文化では和様書道が発達した。③の橘逸勢は弘仁・貞観期の三筆の一人である。

6　解答：①　②の藤原道長は『**御堂関白記**』を著した。③の藤原公任は儀式書の『北山抄』，④の源高明は儀式書の『西宮記』を著した。

7　解答：①　**古今和歌集**は，万葉集以降の約 1100 首を収めた初の勅撰和歌集で，八代集の初めである。

8　解答：③　①の**蜻蛉日記**は藤原道綱の母，②の**土佐日記**は**紀貫之**，④の和泉式部日記は和泉式部が著した。

第 5 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：③

国衙から臨時雑役などを免除された, 国司の子孫や地方豪族（＝在庁官人）や有力農民（＝大名田堵）らが，**開発領主**として大規模な土地経営を始めた。

2 解答：②

寄進した開発領主は，**荘官**（預所・下司・公文など）として実質的な土地支配権を確保した。

3 解答：②

朝廷の太政官符・民部省符により**不輸**を認められたものを**官省符荘**という。

4 解答：①

不入の権は，検田使の拒否から警察権介入をも拒否する権利に発展した。

5 解答：①

国司は，本来は郡・郷（もとの里）からなる公領〔国衙領〕を，**郡・郷・保**などの新たな単位に再編した。

6 解答：④

公領〔国衙領〕内では, 官物と臨時雑役ではなく, 荘園と同様に**年貢·公事·夫役**が徴収された。

7 解答：④

④の**知行国**の制度は，院や有力貴族が知行国主に任命されて一国を支配し，公領〔国衙領〕から収益を得る制度で，12 世紀に始まった。

8 解答：②

名主は，**作人**や**下人**・**所従**に名〔名田〕を耕作させながら，領主に年貢・公事・夫役を納めた。

第５講　PART２　確認問題　解答

1 解答：①
軍事貴族〔兵の家〕は，館を築いて一族や地域との結びつきを強め，大武士団を形成し**棟梁**となった。

2 解答：④
清和源氏は，清和天皇の孫・**源経基**（経基王）が，源の姓を賜ったときから始まる家系である。

3 解答：③
①の**北面の武士**と②の西面の武士は院の警護にあたった。④の京武者は，院政期に院・摂関家の侍として京で活動した武士。

4 解答：④
①の**追捕使**と③の**押領使**は，地方の治安維持を任務とした。

5 解答：①
②の平国香は平将門の叔父で，平将門に殺害された。③の平良将は平将門の父。④の平貞盛は平国香の子で，平将門の乱を平定した。

6 解答：②
藤原秀郷（下野国押領使）と**平貞盛**（国香の子）が，征東大将軍藤原忠文の下向前に鎮圧した。

7 解答：②
藤原純友は，もと伊予国の国司の３番手（＝伊予掾）であったが，伊予・讃岐の国府を襲い，大宰府を攻め落とした。

8 解答：②
源経基（清和源氏の祖）と**小野好古**（追捕使）が，征西大将軍藤原忠文の下向前に鎮圧した。

第５講　PART３　確認問題 解答

1 解答：②　**源満仲**は源経基の子で，藤原兼家の侍として勢力を持ち，摂津国多田荘に土着した。

2 解答：④　**源頼光**は満仲の子，頼信の兄で，藤原道長の侍として勢力を伸ばした。

3 解答：④　**平忠常の乱**を，**源頼信**（満仲の子，頼光の弟）が戦わずして平定した。

4 解答：③　**前九年合戦**を平定した鎮守府将軍は，**源頼義**（頼信の子）である。

5 解答：①　**源義家**〔八幡太郎〕は頼義の子で，河内源氏の棟梁である。

6 解答：②　奥州藤原氏は，後三年合戦以後，**藤原清衡**・基衡・秀衡の３代，約 100 年にわたり，平泉（陸奥国）にある柳の御所を中心に覇権を確立した。

7 解答：①　奥州藤原氏は，**金**・良馬の産出と大陸を含む北方貿易による豊かな財力を背景に京文化を移植し，仏教文化である**平泉文化**を創出した。

8 解答：②　無量光院を建立した**藤原秀衡**は，鎮守府将軍に就任して強大な勢力を誇り，「北の王者」と呼ばれた。①の毛越寺を建立したのは藤原基衡，④**中尊寺金色堂**を建立したのは藤原清衡である。

第6講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：②　後三条天皇は，摂関家にとらわれずに大江匡房らを登用し，**親政**を行った。

2 解答：③　**延久の荘園整理令**では，1045年以降の新立荘園を停止し，1045年以前の荘園でも証拠書類（券契）不明のものは停止した。

3 解答：④　**記録荘園券契所**の設置により，朝廷公認の荘園が確定することとなり，**荘園公領制**の発展が促された。

4 解答：①　**一国平均役**を導入することで，財政の再建をはかったり臨時の支出に備えたりした。

5 解答：①　**白河天皇**は，**上皇**〔太上天皇・院〕として天皇を後見し，院庁において政治の実権を掌握した。

6 解答：③　①の**白河上皇**は堀河･鳥羽･崇徳天皇の３代，②の**後白河上皇**は二条･六条･高倉・安徳・後鳥羽天皇の５代にわたり院政を展開した。

7 解答：④　①の**院庁下文**は院庁から下される公的な文書，②の**院庁**は上皇の膨大な土地・財産を管理する役所，③の**院司**は院庁の職員。

8 解答：③　**北面の武士**には，平氏や源氏などの地方武士が登用された。①の滝口の武者は10世紀以降に宮中を警備するために設置され，④の西面の武士は鎌倉時代に後鳥羽上皇によって設置された。

第 6 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：③　①の成勝寺は崇徳天皇，②の最勝寺は鳥羽天皇，④の尊勝寺は堀河天皇によって建立された。

2 解答：③　大寺社である**熊野三社**（熊野本宮・新宮・那智）に参詣することを**熊野詣**という。

3 解答：④　**興福寺〔南都〕**（大和国）の僧兵は**奈良法師**と呼ばれ，春日神社の神木を掲げて強訴を行った。

4 解答：①　**延暦寺〔北嶺〕**（近江国）の僧兵は**山法師**と呼ばれ，日吉神社の神輿を担いで強訴を行った。③の園城寺〔三井寺〕（近江国）の僧兵は寺法師と呼ばれた。

5 解答：②　**平正盛**は，源義家〔八幡太郎〕の子で河内源氏の棟梁であった**源義親**の反乱を出雲国で鎮圧した。

6 解答：③　②の**後白河上皇**の院近臣となったのは**平清盛**。武士として初めて太政大臣に就任した後，後白河院政を停止に追い込み平氏政権を確立した。

7 解答：④　**源義朝**は，東国武士団を統率していた河内源氏の棟梁で**源為義**の子である。

8 解答：②　**源頼政**は，摂津源氏にあたる。

第６講　PART３　確認問題 解答

1 解答：①　**保元の乱**は鳥羽上皇〔法皇〕の死を契機に起こり，勝利した**後白河天皇**は兄である**崇徳上皇**を讃岐国へ配流した。

2 解答：③　**藤原頼長**は左大臣であった。

3 解答：①　**源義朝**は源頼朝の父。保元の乱では，後白河天皇側に属して勝利した。

4 解答：①　②の**藤原通憲〔信西〕**は，平治の乱の初めに襲撃されて自殺に追い込まれた院近臣。

5 解答：④　**平清盛**は**太政大臣**に就任し，長男の重盛をはじめ一族で高位高官を独占した。

6 解答：②　平清盛の娘・**平徳子〔建礼門院〕**は**高倉天皇**の中宮となり，男児（のちの**安徳天皇**）を生んだ。

7 解答：④　**大輪田泊**は現在の神戸市にあった。平清盛は，瀬戸内海航路を確保することで宋船を直接畿内に入港させ，貿易による莫大な利益を得た。

8 解答：①　②の硫黄，③の金，④の刀剣はいずれも輸出品である。輸入品には**宋銭**のほか，陶磁器，『太平御覧』などの書籍，絹織物などが挙げられる。

第６講　PART４　確認問題 解答

1 解答：②　**鹿ケ谷の陰謀〔鹿ヶ谷事件〕**では，院近臣の**俊寛**・西光・**藤原成親**らが平氏打倒をはかった。

2 解答：③　**藤原成親**らの平氏打倒計画は，源行綱〔多田行綱〕の密告により判明し，厳罰が下された。

3 解答：②　平重盛死後，その遺領を**後白河法皇**が没収したため，平清盛は法皇を幽閉した。

4 解答：①　政界の主導権を握った平清盛は，孫の**安徳天皇**を即位させ，外戚の地位を手に入れた。

5 解答：④　①の三仏寺投入堂は鳥取県，②の白水阿弥陀堂は福島県，③の**中尊寺金色堂**は岩手県に建てられた。

6 解答：③　①の**鳥獣（人物）戯画**は鳥羽僧正の作品で，京都府の高山寺が所蔵している。

7 解答：①　②の**栄華〔栄花〕物語**と③の**大鏡**は歴史書，④の陸奥話記は軍記物語。

8 解答：③　民間の流行歌謡のことを**今様**という。

第６講　PART５　確認問題 解答

1 解答：②

新安沈船は，大韓民国（韓国）の沖合に沈んでおり，船体の一部と大量の積み荷が発見された。

2 解答：②

寛永通宝は江戸時代に発行されたものである。

3 解答：④

琉球王国は，北山・南山・中山の三山に分立していた琉球を，中山王・尚巴志が統一したことにより成立した。琉球王国の遺跡は「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として世界文化遺産に登録されている。

4 解答：②

首里城は，戦災や人災などで何度も焼けており，2019年には正殿などが焼失した。

5 解答：①

法令などは客観的文献史料にあたる。『(観応）半済令』は南北朝時代につくられ，室町幕府の御成敗式目の追加集『建武以来追加』の一部として残されている。

6 解答：③

日記や物語などは主観的文献史料にあたる。『平家物語』は鎌倉時代につくられた軍記物である。

7 解答：②

源氏物語絵巻では，引目鈎鼻・吹抜屋台が二大技法となっている。

8 解答：③

荘園公領制は荘園と公領からなる土地領有体制のことで，中世における土地制度の土台となった。

第7講 PART1　確認問題 解答

1 解答：④　**源頼政**は摂津源氏で，園城寺〔三井寺〕や興福寺の僧兵の支持を得て挙兵するが敗死した。

2 解答：③　④の**源頼朝**は，北条時政とともに伊豆国で挙兵した。

3 解答：③　④石橋山の戦い（1180年8月）→②富士川の戦い（1180年10月）→③一の谷の戦い（1184年2月）→①屋島の戦い（1185年2月）の順。

4 解答：④　①の壇ノ浦の戦いは1185年3月に長門国，②の石橋山の戦いは1180年8月に相模国，③の宇治川の戦いは1184年1月に山城国で起こった。

5 解答：④　①の**問注所**と②の公文所は1184年に設置された。③の**政所**は1191年に公文所を改組してつくられた。

6 解答：②　**後白河法皇**が没したことで，源頼朝は後鳥羽天皇から**征夷大将軍**に任命された。

7 解答：①　**侍所**は，御家人の統率などを担当する機関である。

8 解答：③　①の北条時政は初代執権，②の北条時房は初代連署，④の**大江広元**は公文所〔政所〕の初代別当。

第７講　PART２　確認問題 解答

1 解答：③　大番催促・謀反人の逮捕・殺害人の逮捕を**大犯三か条**という。源頼朝以来の慣習として定まっていたが，御成敗式目で成文化された。

2 解答：③　**地頭**には主に東国御家人が任命された。各国１名が任命されたのは**守護**である。

3 解答：②　**御恩**とは将軍が御家人に与える恩恵のことで，**本領安堵**のほか，**新恩給与**，朝廷への官位推挙などが挙げられる。

4 解答：①　**奉公**とは御家人が将軍に奉仕する義務のことで，平時の**京都大番役・鎌倉番役**のほか，戦時の**軍役**，関東御公事などが挙げられる。

5 解答：②　**独裁政治**とは，１人または１つの集団・階級が権力を握って支配する政治のことをいう。

6 解答：④　①の**荘官**と②の**郷司**は，荘園・公領ごとに任命された。

7 解答：①　朝廷は，**畿内・西国**が主な基盤となった。

8 解答：④　③の**関東御領**は，500 か所以上の平家没官領を中心とする将軍の荘園である。鎌倉幕府は，関東御領，関東御分国，関東進止の地，関東御口入地の４種類からなる関東御成敗地を経済基盤とした。

第７講　PART３　確認問題 解答

1 解答：②

２代将軍となった**源頼家**は源頼朝の子。①の**源実朝**は源頼家の弟で，３代将軍である。

2 解答：①

和田合戦で和田義盛を討滅した北条義時は，侍所と政所の別当を兼務し，執権の地位を確立した。②の比企能員，③の畠山重忠，④の梶原景時はいずれも初代執権・**北条時政**のときに討滅された。

3 解答：②

従来の北面の武士が公家層を含むのに対し，**西面の武士**は鎌倉の御家人を中心としていた。

4 解答：④

①の後鳥羽上皇は**隠岐**，②の土御門上皇は土佐のち阿波に配流された。

5 解答：①

初代連署には北条時房が就任した。

6 解答：③

1226 年，**藤原〔九条〕頼経**が４代将軍に就任し，藤原〔摂家〕将軍のはじめとなった。

7 解答：④

５代執権・**北条時頼**は，安達氏と対立を深めていた**三浦泰村**一族を鎌倉で討滅。

8 解答：④

後嵯峨上皇の皇子である**宗尊親王**は６代将軍となり，皇族〔親王〕将軍のはじめとなった。

第 7 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：③　1234 年に中国北部の**金**を滅ぼしたモンゴル帝国 2 代皇帝オゴタイ = ハンは，カラコルムに首都を設置した。

2 解答：①　モンゴル帝国 5 代皇帝フビライ = ハンは，1271 年に中国の新たな王朝である**元**を建国した。

3 解答：①　1 度目の蒙古襲来である**文永の役**では，元・高麗連合軍約 3 万が対馬・壱岐を攻め博多湾に上陸した。

4 解答：③　2 度目の蒙古襲来である**弘安の役**では，元･高麗･南宋連合軍約 14 万（東路軍 4 万・江南軍 10 万）が襲来したが，上陸を阻まれている間に暴風雨による大損害を受けて撤退した。

5 解答：①　北条氏本家の当主を**得宗**といい，**御内人**は得宗の家人のことである。

6 解答：④　**霜月騒動**で，内管領の**平頼綱**は 9 代執権北条貞時のときに外様御家人の安達泰盛を滅ぼした。

7 解答：③　**北条貞時**は 9 代執権で，平禅門の乱で内管領平頼綱〔平禅門〕を滅ぼし，幕府の実権を握った。

8 解答：②　幕府に対する信頼感が揺らぐ中で，畿内を中心に**悪党**が発生した。

第7講　PART 5　確認問題 解答

1 解答：①　巻狩は，御家人が武芸鍛錬と遊興をかねて行った大規模な狩猟のこと。

2 解答：②　**名主**はもとの田堵で，名田を経営して年貢・公事・夫役を負担した。

3 解答：④　**作人**は名主に加地子（＝小作料）を納入し，名田を請作した。①の下人と②の所従は奴婢・隷属身分。

4 解答：①　鎌倉時代，青草・堆肥にかわる新肥料として，**刈敷・草木灰**が登場した。

5 解答：②　『**一遍上人絵伝**』は，時宗の開祖である一遍〔捨聖〕の行状を描いた絵巻。

6 解答：③　**座**は室町時代まで発展したが，新儀商人の出現や戦国大名の楽市令により，独占的・特権的な座は廃止された。②の**借上**は都市を中心とする高利貸業者，④の講は農村の共済的な相互金融制度のこと。

7 解答：④　**問丸〔問〕**は各地の港湾で活躍した。

8 解答：②　鎌倉時代，日宋貿易・日元貿易によって大量に流入した**宋銭**の流通と交通の発達により，貨幣経済が発達した。

第７講　PART６　確認問題 解答

1 解答：③　①の建仁寺は**臨済宗**，②の久遠寺は**日蓮宗〔法華宗〕**，④の永平寺は**曹洞宗**の中心寺院。

2 解答：②　①の『教行信証』は**親鸞**，③の『正法眼蔵』は**道元**，④の『選択本願念仏集』は**法然**の著書。

3 解答：①　②の悪人正機は**浄土真宗**，③の公案問答〔禅問答〕は**臨済宗**，④の題目は**日蓮宗〔法華宗〕**の教義。

4 解答：②　①の**高弁**〔明恵〕は華厳宗，③の**貞慶**は法相宗に属する。④の**叡尊**も**忍性**と同じ律宗に属すが，奈良の西大寺を再興した。

5 解答：①　②の**重源**は東大寺を再建し，③の湛慶は蓮華王院千手観音像，④の**快慶**は**運慶**らとともに東大寺南大門金剛力士像をつくった。

6 解答：②　①の『十訓抄』は説話集，③の『玉葉』は九条兼実が著した日記，④の『**金槐和歌集**』は３代将軍**源実朝**の和歌集である。

7 解答：④　①の阿仏尼は『**十六夜日記**』，②の兼好法師は『**徒然草**』，③の無住は『沙石集』を著した。

8 解答：①　②の『**元亨釈書**』は虎関師錬，③の『禁秘抄』は順徳天皇が著した。④の『**吾妻鏡**』は鎌倉幕府の公式記録である。

第 8 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：④　朱子学〔宋学〕の大義名分論を信奉し，延喜・天暦の治にならって親政を目指した。

2 解答：①　専横と賄賂政治が横行し，外様御家人のみならず執権**北条高時**の不満も招き，幕府が不安定化した。

3 解答：②　**後醍醐天皇**は京都を脱出するが，山城国笠置山で捕縛され廃位とされた。③の**正中の変**も後醍醐天皇による倒幕計画で，日野資朝は佐渡に流されるが，天皇と日野俊基は赦免となった。

4 解答：①　**護良親王**は後醍醐天皇の皇子。②の**足利高氏**はのちの尊氏で，六波羅探題を攻略した。③の足利義詮と④の**新田義貞**は鎌倉幕府を攻略した。

5 解答：④　①の**恩賞方**は恩賞事務，②の**記録所**は重要政務，③**雑訴決断所**は所領関係の裁判にあたった。

6 解答：①　**足利直義**は足利尊氏の弟。②の**新田義貞**は武者所の頭人である。④の**北畠顕家**は陸奥将軍府で義良親王を補佐した。

7 解答：④　**北条時行**は高時の子で，敗れた足利直義は脱出時に護良親王を殺害した。

8 解答：①　**光明天皇**の即位により**北朝**が成立した。後醍醐天皇は大和国の吉野へ逃れた。

第 8 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：①　**足利直義**は軍事を担当した足利尊氏の弟で，行政・司法を担当した。

2 解答：④　義良親王が**後村上天皇**として即位した。

3 解答：②　急進派の**足利尊氏**と高師直は，漸進派の**足利直義**・直冬（直義の養子）と対立を深めた。

4 解答：①　**観応の擾乱**は，足利直義による高師直殺害を契機に起こった。双方が一時的に南朝と和睦するなどして長期化した。

5 解答：①　後小松天皇は，北朝の**持明院統**の天皇。これにより，南北朝が合一された。

6 解答：④　①の大内義弘は 1399 年の**応永の乱**で滅ぼされた。③の土岐康行は 1390 年に滅ぼされた。

7 解答：③　**山名氏**は赤松氏，京極氏，一色氏とともに，侍所の所司を務めた**四職**にあてはまる。

8 解答：②　①の**分一銭**は分一徳政令発布に伴う手数料，③の**棟別銭**と④の**段銭**は内裏の造営などに際して庶民に臨時的にかけられた税である。

第８講　PART３　確認問題 解答

1 解答：②

①の**足利義政**は８代将軍，③の**足利義持**は４代将軍，④の足利義勝は７代将軍。

2 解答：①

1438 年に東国で起こった乱は**永享の乱**で，６代将軍義教・関東管領上杉憲実が，鎌倉公方であった足利持氏を討伐した。

3 解答：④

1441 年に起こった乱は**嘉吉の変〔嘉吉の乱〕**で，赤松満祐は播磨国の守護。①の上杉禅秀は 1416 年に乱を起こした。②の**上杉憲実**は関東管領で，**永享の乱**で鎌倉公方であった足利持氏を討伐した。

4 解答：③

①の永享の乱は 1438 年・②嘉吉の変は 1441 年でともに６代将軍義教の時代に，④の上杉禅秀の乱は 1416 年４代将軍義持の時代に起こった。

5 解答：④

宮座は，惣村における寄合を主導した上層農民たちの祭祀集団。

6 解答：①

山城の国一揆では，両畠山軍（政長・義就）の南山城退去，寺社本所領の還付，関所の新設停止の３点を要求し，国人の月行事らによる自治が８年間続いた。

7 解答：③

加賀の一向一揆では，守護富樫政親を滅ぼして富樫泰高を擁立し，約１世紀にわたり自治支配を続けた。

8 解答：③

①の**嘉吉の徳政一揆**は 1441 年，②の**天文法華の乱**は 1536 年，③の**正長の徳政一揆**は 1428 年，④の**播磨の土一揆**は 1429 年に起こった。

第 8 講　PART 4　確認問題　解答

1 解答：④　14 代執権北条高時は，建長寺の再建費を得るために**建長寺船**を派遣した。

2 解答：①　**朱元璋**〔太祖洪武帝〕は，白蓮教徒による紅巾の乱を経て明を建国した。

3 解答：④　①の刀剣，②の金，③の銅はいずれも日本の輸出品である。日本は銅銭のほか，**生糸**や絹織物，陶磁器，書籍などを輸入した。

4 解答：③　**寧波の乱**以降は，博多商人と結ぶ大内氏が貿易を独占した。

5 解答：②　倭寇の被害や国内対立・凶作により**高麗**が衰退したことから，倭寇討伐に功のあった李成桂が朝鮮〔李朝・李氏朝鮮〕を建国した。

6 解答：①　日朝貿易において，日本は木綿〔綿布〕のほか麻布・**大蔵経**〔一切経〕・朝鮮人参などを輸入した。

7 解答：②　1419 年，朝鮮が対馬を襲撃した事件を**応永の外寇**という。これにより，日朝貿易は一時中断した。

8 解答：③　三浦の恒居倭人（日本人居留民）が暴動を起こした事件を**三浦の乱**という。これにより，日朝貿易は一時中断した。

第 9 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：③

按司と呼ばれる地方豪族が**グスク〔城〕**を築き，互いに争いを繰り返すようになった時代をグスク時代という。

2 解答：④

按司から中山王となった**尚巴志**は，三山を統一し，琉球王国を成立させた。③の尚円は，1470 年に第二尚氏王統を成立させた。

3 解答：①

国際貿易港の那覇を中心に，明・日本〔ヤマト〕・朝鮮と東南アジア諸国とを結ぶ**中継貿易**が行われた。

4 解答：③

中国から伝わった②三弦をもとに琉球王国では三線〔蛇皮線〕が生まれ，伝統歌謡オモロが発達した。

5 解答：②

③のオホーツク文化と④の擦文文化は古代に展開された文化。

6 解答：③

道南十二館の館主は，津軽の豪族である安藤〔安東〕氏の支配下に属した。

7 解答：①

十三湊は津軽半島の日本海側にあった。

8 解答：④

1457 年に起こった和人とアイヌの紛争を**コシャマインの戦い**といい，上之国の領主で花沢館を拠点とする**蠣崎氏**が討滅した。

第 9 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：②　将軍家の後継争いでは，**足利義視**〔義政の弟〕と**足利義尚**〔義政の子〕が対立した。

2 解答：④　13 代将軍**足利義輝**は，家臣の松永久秀や三好三人衆によって殺害された。

3 解答：④　①の朝倉氏と②の上杉氏は**守護代**出身，③の毛利氏は国人で地方武士出身。

4 解答：①　②の大友氏，③の今川氏，④の大内氏はいずれも**守護大名**出身。

5 解答：③　**北条早雲**〔伊勢宗瑞〕は，のち相模に進出して小田原を本拠とした。

6 解答：④　①の上杉謙信〔長尾景虎〕は**越後**，②の武田信玄〔晴信〕は**甲斐**，③の斎藤道三は**美濃**を支配した。

7 解答：②　①の**甲州法度之次第〔信玄家法〕**は武田氏（甲斐），③の新加制式は三好氏（阿波），④の今川仮名目録は今川氏（駿河）の分国法〔家法〕。

8 解答：③　①の伊豆，②の甲斐，④の駿河には金山があった。

第９講　PART３　確認問題 解答

1 解答：②　干鰯は江戸時代に普及した。

2 解答：④　①の上野，②の常陸，③の丹後はいずれも**絹織物**を特産物とした。

3 解答：②　①の絹織物は，京都西陣，丹後，加賀，常陸，上野，下野，筑前博多などの特産物である。

4 解答：②　大山崎の油座神人は離宮八幡宮に所属し，石清水八幡宮を本所にしていた。

5 解答：①　幕府は土倉役〔倉役〕・酒屋役を得るかわりに，これらを保護した。②の**車借**，③の問丸，④の**馬借**はいずれも運送を主としている業者。

6 解答：③　**一乗谷**は越前国にあった。①春日山（越後国）は上杉氏，②府内（豊後国）は大友氏，④小田原（相模国）は北条氏の城下町。

7 解答：④　宇治・山田（伊勢国）は**伊勢神宮**の門前町。

8 解答：②　博多は**筑前国**にあり，日明貿易のち南蛮貿易の拠点となった。①の草戸千軒町（備後国）は**港町**，③の吉崎（越前国）は**寺内町**，④の山口（周防国）は**城下町**にあたる。

第９講　PART４　確認問題 解答

1 解答：①

鎌倉五山は，**建長寺・円覚寺**・寿福寺・浄智寺・浄妙寺。②の建仁寺，③の相国寺，④の東福寺はいずれも**京都五山**にあたる。

2 解答：③

唯一神道は，伊勢神道の影響を受けた京都吉田神社の神官・吉田兼倶が創始した。①の**夢窓疎石**は京都の天龍寺庭園や西芳寺〔苔寺〕庭園を作庭。②の村田珠光は侘茶を創始。④の**一休宗純**は臨済宗の大徳寺の僧。

3 解答：②

①の佐々木導誉〔高氏〕は代表的**バサラ〔婆娑羅〕**大名。③の宗祇は正風連歌を確立した。④の今川了俊〔貞世〕は『難太平記』を記述した。

4 解答：④

①の『**梅松論**』は武士（北朝）の立場から記述された歴史書，②の『難太平記』は北朝の立場から記述された軍記物語，③の『**応安新式**』は二条良基が編纂した連歌の規則書。

5 解答：③

③は北山文化を代表する庭園。①②④は東山文化を代表する庭園で，水を用いず砂や石で自然を表現する**枯山水**が特徴。

6 解答：①

②の**狩野正信**の代表作は『周茂叔愛蓮図』，④の**雪舟**の代表作は『秋冬山水図』など。

7 解答：②

①の『水無瀬三吟百韻』と④の『**新撰菟玖波集**』は正風連歌を確立した**宗祇**らが編纂した。③の『風姿花伝〔花伝書〕』は能を大成した**世阿弥**が著した。

8 解答：②

茶の湯は，奈良の村田珠光→堺の**武野紹鷗**→のち堺の千利休〔宗易〕という流れで大成された。

第10講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：③　ポルトガルやスペインは，インド・東南アジア特産の**香辛料**や金・銀に魅力を感じていた。

2 解答：①　マニラはフィリピンの**ルソン島**にある。②～④にはポルトガルが進出した。

3 解答：②　**石見大森銀山**などで朝鮮から伝わった**灰吹法**という新たな精錬技術が導入され，生産量が増大した。

4 解答：②　硫黄は日本の輸出品。

5 解答：④　①の**国友**は近江国，②の雑賀と③の根来は紀伊国。

6 解答：④　①の**有馬晴信**と③の松浦隆信は肥前国，②の**大内義隆**は周防国の戦国大名。

7 解答：③　ポルトガル人のルイス＝フロイスは，再来日して『**日本史**』を著したのち長崎で死去した。

8 解答：④　**天正遣欧使節**は，**ヴァリニャーノ**の勧めに基づき，九州の大村純忠，有馬晴信，大友義鎮〔宗麟〕の三大名が派遣した。

第 10 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：③　**桶狭間の戦い**で織田信長に敗れた今川義元は，駿河国および遠江国の守護大名・戦国大名。

2 解答：①　室町幕府が滅ぼされた後，**足利義昭**は備後国鞆の浦で，毛利氏の援助を受け抵抗を続けた。

3 解答：④　①の**長篠の戦い**は 1575 年に起こった織田・徳川の連合軍が多数の足軽鉄砲隊で武田の騎馬隊を破った戦い。②**石山戦争**は 1570 年に起こった織田信長の石山本願寺攻めのこと。③**姉川の戦い**は 1570 年に起こった織田・徳川の連合軍が浅井長政・朝倉義景に勝利した戦い。

4 解答：④　織田信長は羽柴秀吉の毛利氏討伐の救援に向かう途中，**本能寺の変**で敗死した。

5 解答：③　**尾張国**（愛知県北西部）は京都にほどよく近く，肥沃な濃尾平野を抱えていたことから地理的に有利で，信長の統一要因の一つとなった。

6 解答：②　堺は自治都市で，ほかに首都の**京都**や琵琶湖畔の大津なども直轄領とした。

7 解答：②　③の美濃加納には 1567 年に**楽市令**を出した。

8 解答：①　**石山戦争**は本願寺 11 世顕如との戦いで，正親町天皇の仲介により終結した。

第 10 講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：②　山崎の戦い(1582 年)→**賤ヶ岳の戦い**(1583 年)→大坂城築城開始→**小牧・長久手の戦い**（1584 年）→小田原攻め（1590 年）の順。

2 解答：①　**後陽成天皇**の行幸により，秀吉は諸大名に忠誠を誓わせた。

3 解答：③　①の増田長盛, ②の石田三成, ④の浅野長政は**五奉行**。**五大老**は, 徳川家康, 前田利家，毛利輝元，小早川隆景のち上杉景勝，宇喜多秀家。

4 解答：①　②の小西隆佐，③の今井宗久，④の津田宗及はいずれも**堺**の豪商。

5 解答：④　1587 年にイエズス会に寄進され，のちに蔵入地〔太閤蔵入地〕とされた長崎は，1596 年の**サン = フェリペ号事件**をきっかけに，フランシスコ会宣教師・信徒らが処刑された 26 聖人殉教の地でもある。

6 解答：④　**バテレン追放令**では，大名のキリスト教入信を許可制にしたうえで宣教師の 20 日以内の国外退去を命令。しかし，貿易は奨励したため追放は不徹底に終わった。

7 解答：①　**文禄の役**は 1592 ～ 93 年，**慶長の役**は 1592 ～ 98 年に起こった。②の文永・弘安の役は鎌倉時代に起こった元寇のことである。

8 解答：①　③の長門国では萩焼がつくられた。

第10講　PART 4　確認問題　解答

1 解答：②　播磨国の**姫路城**は，世界文化遺産に登録されている。

2 解答：④　①の「洛中洛外図屛風」は狩野永徳ら，②の「唐獅子図屛風」は**狩野永徳**，③の「花下遊楽図屛風」は狩野長信の作品。

3 解答：①　長谷川等伯は「**智積院襖絵**」も描いた。②の狩野山楽は「松鷹図」「牡丹図」，④の狩野秀頼は「高雄観楓図屛風」が代表作。

4 解答：①　**有田焼**は伊万里焼とも呼ばれる。②の萩焼は長州藩のお国焼き，③の織部焼は尾張国・美濃国，④の楽焼は京都の焼き物である。

5 解答：③　出雲阿国による阿国歌舞伎は，のち女歌舞伎→若衆歌舞伎→野郎歌舞伎へと発展した。

6 解答：③　高山右近は武将の茶人である。

7 解答：④　天草版は**キリシタン版**とも呼ばれ，ローマ字体が主体であった。

8 解答：③　セミナリオは**神学校**。ヴァリニャーノが設置したのは，大学・宣教師養成学校の**コレジオ**。

第10講　PART5　確認問題 解答

1 解答：④

①の原爆ドームと③の厳島神社は 1996 年，②の「平泉―仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群―」は 2011 年に世界遺産に登録された。

2 解答：①

「日光の社寺」のうち，日光東照宮に徳川家康が東照大権現として祀られている。

3 解答：③

「富士山―信仰の対象と芸術の源泉―」として世界文化遺産に登録された。

4 解答：③

富士山では，1707 年に**宝永**噴火と呼ばれる大きな噴火が起こった。

5 解答：④

寛永令では参勤交代について定められた。①の徳川綱吉は**天和令**，②の徳川秀忠は**元和令**を出した。

6 解答：④

①の大御所時代には「水の出てもとの田沼になりにけり」，②の田沼時代には「役人の子はにぎにぎをよく覚え」などが詠まれた。

7 解答：①

②の杉田玄白は『解体新書』を出版した。③の伊能忠敬は，全国の沿岸を測量し，『**大日本沿海輿地全図〔伊能図〕**』をつくった。④の中江藤樹は日本陽明学の祖。

8 解答：②

豊臣家が再建した**方広寺**の釣り鐘の銘に「国家安康」「君臣豊楽」と記されていたことから，徳川家康が言い掛かりをつけ，大坂冬の陣を起こした。

第 11 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：④　徳川家康は，**三河国**の弱小戦国大名であった松平広忠の長男として岡崎城に生まれた。

2 解答：③　①の**三方ヶ原の戦い**は，1572 年に徳川家康・織田の援軍が武田信玄に敗れた戦い，②の**天目山の戦い**は，1582 年に織田・徳川連合軍が武田勝頼を破った戦い，④の**長篠の戦い**は，1575 年に織田・徳川連合軍が武田勝頼を破った戦い。

3 解答：①　④三方ヶ原の戦い（1572 年）→③長篠の戦い（1575 年）→①天目山の戦い（1582 年）→②小牧・長久手の戦い（1584 年）の順。

4 解答：②　①の福島正則と④の加藤清正は東軍に属した。③の小早川秀秋は西軍として参加したが，のちに東軍に寝返った。

5 解答：②　1615 年には**武家諸法度元和令**も出された。

6 解答：③　御三家は**尾張・紀伊・水戸**。①の水野と④の井伊は**譜代大名**，②の島津は**外様大名**である。

7 解答：④　江戸から遠いところに置かれたのは外様大名。①の酒井，②の堀田，③の本多はいずれも譜代大名にあたる。

8 解答：①　武家諸法度寛永令は **1635 年**に出され，500 石積以上の**大船建造の禁**なども盛り込まれた。

第 11 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：④　①の**大目付**は大名の監察，②の**目付**は旗本・御家人の監察にあたった。③の**大老**は非常置の最高職。

2 解答：③　**寺社奉行**は，寺社の監察や宗教統制にあたった。

3 解答：④　①の**大番頭**は江戸城・江戸市中の警備，②の書院番頭は将軍の護衛，③の**大目付**は大名の監察にあたった。

4 解答：①　②の**町奉行**，③の大番頭，④の道中奉行は，いずれも原則的に**旗本**が就任した。

5 解答：②　**禁中並公家諸法度**は 1615 年に出され，金地院崇伝が起草した。

6 解答：②　京都所司代は将軍直属の職制で，原則的に**譜代大名**が就任した。

7 解答：③　**紫衣事件**は，大徳寺・妙心寺などの臨済僧に対し，後水尾天皇が幕府に届け出なく紫衣着用を勅許したことを幕府が問題視し，無効とした事件。

8 解答：①　相次ぐ幕府の介入に反発した**後水尾天皇**は，体調を崩していたこともあり，独断で退位した。

第 11 講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：④　①の元和の大殉教は 1622 年，②の全国への禁教令の発布は 1613 年，③の禁書令の発布は 1630 年。

2 解答：②　長崎で宣教師・信徒ら 55 名を処刑したできごとを，**元和の大殉教**という。

3 解答：②　島原の乱〔島原・天草一揆〕では，**益田〔天草〕四郎時貞**を中心とする約 3 万 8000 人ものキリシタン農民や牢人が蜂起し，原城跡に立てこもった。

4 解答：②　①の**寺院法度**は 1601 年に発布され，**本末制度**を実施した。③の禁中並公家諸法度は 1615 年に朝廷の統制のために出された。④の**諸社禰宜神主法度**は 1665 年に発布された神社・神職の統制令で，公家の吉田家が中心となった。

5 解答：④　**村方三役〔地方三役〕**は名主，組頭，百姓代を指し，②の百姓代は名主・組頭の不正を監視し，③の名主は村長にあたる。

6 解答：④　①の名子，②の家抱，③の被官はいずれも，有力な**本百姓**の隷属農民。

7 解答：①　②の**本途物成**は本年貢のこと，③の**伝馬役**は宿駅周辺の助郷に対する労役，④の**小物成**は，山野河海の利用や副業にかかる雑税で，貨幣などで納入した。

8 解答：①　**分地制限令**では，名主 20 石・一般百姓 10 石未満の者の分地を禁止した。

第 11 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：②　町政に参加できたのは地主・家持のみであった。

2 解答：④　山田は伊勢国の伊勢外宮が位置する地域。①の酒田（出羽国），②の下関（長門国），③の長崎（肥前国）はいずれも**港町**。

3 解答：②　武士などは約 6 ～ 10%，工・商は約 7 ～ 10%で，百姓は約 80%を占めていた。

4 解答：③　①のかわた，④の長吏はいずれも②**えた〔穢多〕**のことで，農業のほか，皮革製造・わら細工や雑役（死牛馬の処理・行刑役など）に従事した。

5 解答：③　①の唐獅子図屛風は桃山文化における狩野永徳の作品。②の大徳寺方丈襖絵は**狩野探幽**，④の夕顔棚納涼図屛風は久隅守景が描いた。

6 解答：①　②の茶屋四郎次郎は京都の豪商，③の末吉孫左衛門は摂津平野の豪商。④の**本阿弥光悦**は舟橋蒔絵硯箱をつくった。

7 解答：④　①の狩野探幽は絵師，②の西山宗因は談林俳諧を始めた。③の吉田光由は数学者。

8 解答：①　④の**林羅山**は**藤原惺窩**の門人となり，江戸で 4 代までの将軍に仕えた。

第11講　PART5　確認問題 解答

1 解答：③

オランダ人・イギリス人などが**紅毛人**で，ポルトガル人・スペイン人などは**南蛮人**と呼ばれた。

2 解答：④

②の**バタビア**はオランダが，③の**マカオ**はポルトガルが拠点とした。

3 解答：③

伊達政宗（仙台藩）が支倉常長をメキシコ→スペイン→イタリアへと派遣した。

4 解答：②

①のルイス＝ソテロはフランシスコ会の宣教師で，**慶長遣欧使節**に同行した。③のドン＝ロドリゴは上総国に漂着した，前ルソン総督。④の**ヤン＝ヨーステン**はオランダ人でリーフデ号の航海士。

5 解答：①

②の**今井宗薫**と④の**納屋助左衛門**は堺の，③の**末次平蔵**は長崎の豪商。

6 解答：③

当時の日本の銀輸出額は，世界の銀産出額の約３分の１にもなった。砂糖，生糸，綿織物は日本の輸入品。

7 解答：②

イギリスは**アンボイナ事件**後，自ら商館を閉鎖して退去したので鎖国とは無関係。

8 解答：①

奉書船は，貿易を行う際，将軍の発行する朱印状以外に老中奉書も所持するもので，1631 年に制度が開始された。

第 11 講　PART6　確認問題 解答

1 解答：③　漢族の明は, 農民反乱軍により 1644 年に滅亡した。北京に遷都した**清**は, 中国史上最大の帝国となった。

2 解答：④　①の漆器と③の樟脳〔カンフル〕は，日本からオランダへの主な輸出品である。②の**海産物**は，日本から中国への主な輸出品。

3 解答：②　1609 年，朝鮮〔李朝〕と対馬藩宗氏が**己酉約条〔慶長条約〕**を結び貿易を再開させた。

4 解答：④　宗氏が貿易を独占して**朝鮮人参**や木綿を輸入した。

5 解答：①　島津家久は，首里城を落として国王**尚寧**を服属させ，与論島以北は薩摩藩領となった。

6 解答：②　①の通信使〔**朝鮮通信使**〕は朝鮮から江戸に派遣された使節，④の**謝恩使**は琉球の国王の代替わりごとに江戸に派遣された使節。

7 解答：④　蠣崎慶広は，豊臣秀吉，さらに徳川家康から蝦夷地支配を認められ**松前氏**と改称した。

8 解答：③　①コシャマインの戦いは室町時代に起こった，アイヌの人々と和人との戦い。②クナシリ・メナシの戦いは 1789 年に起こった，アイヌ最後の大規模な抵抗である。

第12講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：①　**文治政治**は，朱子学に基づく徳治主義により人々を教化し，秩序の安定を図ろうとする政治。

2 解答：③　**保科正之**は３代将軍家光の異母弟で，南学の朱子学者・山崎闇斎に学び多くの書を著した。

3 解答：②　**池田光政**は岡山藩の藩主。①の**徳川光圀**は水戸藩，③の**前田綱紀**は加賀藩，④の保科正之は会津藩の藩主。

4 解答：①　『**大日本史**』は，**水戸藩**が明から亡命した**朱舜水**を招き，江戸藩邸内の**彰考館**において編纂された。

5 解答：④　**側用人**は，将軍に近侍し，将軍の命を老中に伝える役職。

6 解答：④　①の**北村季吟**は幕府の歌学方，②の**堀田正俊**は綱吉が登用した大老，③の**安井算哲**は幕府の天文方。

7 解答：②　**荻原重秀**は，長崎貿易増大や運上賦課などの改革を行っていた。

8 解答：③　①の**三井家**は，伊勢国松坂出身の三井高利〔八郎兵衛〕が越後屋呉服店・三井両替店で財を成して発展。②の**鴻池家**は摂津国伊丹の酒造業から発展。④の平野屋は大坂の十人両替である有力な両替商。

第12講　PART2　確認問題　解答

1 解答：③

①の**徳川家継**は7代将軍，②の徳川家綱は4代将軍，④の徳川家重は9代将軍。

2 解答：②

①の荻原重秀は宝永小判〔乾字金〕を鋳造した勘定奉行，③の柳沢吉保は元禄時代の側用人，④の雨森芳洲は対馬藩の朱子学者。

3 解答：④

皇統保持のため伏見宮・桂宮・有栖川宮に追加して4宮家とし，朝廷と融和した。

4 解答：①

雨森芳洲は木下順庵門下で新井白石の弟弟子。②の熊沢蕃山は岡山藩の家老に登用された陽明学者，③の山崎闇斎は会津藩に招かれた朱子学者，④の木下順庵は加賀藩に招かれた朱子学者。

5 解答：①

都市では，商品貨幣経済の発達とともに生活水準が上昇し，諸物価の高騰と米価の相対的低下が進行した。

6 解答：②

明暦の大火で，江戸城天守閣を含む江戸市中の約55%が焼かれたため，江戸城・市街の再建費として幕府の支出が増大した。

7 解答：④

①の**借り上げ〔借知〕**は，大名が家臣の俸禄・知行を借り上げたこと。②の半知は，借り上げ〔借知〕のうち，俸禄の半分しか支給しない場合をいう。③の御家人株は，御家人の家格や付属する役職・俸禄が株と化したもの。

8 解答：③

飢饉は，農民の直接的な貧窮要因にあてはまる。

第12講 PART 3　確認問題 解答

1 解答：③　①の『農具便利論』と④の『広益国産考』は**大蔵永常**が著した。

2 解答：④　①の**木綿**は河内・尾張・三河，②の**油菜〔菜種〕**は近江・摂津・河内，③の藍〔藍玉〕は阿波の特産物。

3 解答：①　②の足尾は**銅山**，③の石見大森と④の但馬生野は**銀山**。

4 解答：④　①の銚子（下総），②の京都（山城），③の龍野（播磨）では醤油が発達した。

5 解答：①　②の**西廻り航路**は東北から大坂に至る航路，③の**南海路**は大坂から江戸に至る航路，④の**北前船**は日本海を運航した船。

6 解答：②　**河村瑞賢**は安治川（摂津）も開発した。①の大蔵永常と③の宮崎安貞は農書を著した。④の**角倉了以**は保津川〔大堰川〕，賀茂川・高瀬川（山城）などを開発した。

7 解答：③　①の**神田**（江戸）は青物市場，②の**日本橋**（江戸）は魚市場，④の**天満**（大坂）は青物市場。

8 解答：②　①の金貨と③の銭貨は，両・分・朱，貫・文の**計数〔定位〕貨幣**。

第12講 PART 4　確認問題 解答

1 解答：②　①の『日本永代蔵』は**井原西鶴**の町人物，③の『曽根崎心中』は近松門左衛門の世話物〔心中物〕，④の『好色一代男』は井原西鶴の好色物。

2 解答：①　②の芳沢あやめは上方における代表的な女形，③の**市川団十郎**は江戸における荒事の名手，④の**竹本義太夫**は人形浄瑠璃の語り手。

3 解答：③　①の『見返り美人図』は**菱川師宣**，②の『風神雷神図屏風』は俵屋宗達，④の『洛中洛外図巻』は**住吉具慶**の作品。

4 解答：④　**野々村仁清**の代表作は『**色絵藤花文茶壺**』。①の**尾形乾山**は尾形光琳の弟で，野々村仁清に学んだ。②の本阿弥光悦と③の酒井田柿右衛門は江戸時代初期に活躍した。

5 解答：④　①の**林羅山**は京学を広めた。②の**山崎闇斎**は南学派に属し垂加神道を唱えた。③の**谷時中**は南学を確立した。

6 解答：③　①の**中江藤樹**は日本陽明学の祖。②の**伊藤仁斎**は古義学派〔堀川学派〕を創始した。④の**山鹿素行**は独自に聖学を唱えた。

7 解答：①　②の**関孝和**は『発微算法』を著し，和算の発達に貢献した。③の**吉田光由**は和算・算盤の普及に功績があり『塵劫記』を著した。④の**稲生若水**は『庶物類纂』を編纂した。

8 解答：②　①の『西洋紀聞』は**新井白石**，③の『華夷通商考』は**西川如見**，④の『梨本集』は**戸田茂睡**の著書。

第13講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：①　徳川吉宗は御三家の**紀伊藩主**。

2 解答：④　①の**荻生徂徠**は古学者で，経世論『政談』を献じた。②の**室鳩巣**は朱子学者で，侍講に登用された。③の**田中丘隅**は東海道川崎宿の名主で，幕領の代官に登用された。

3 解答：③　**目安箱**への投書により，ほかにいろは 47 組（のち 48 組）の**町火消**がつくられた。

4 解答：③　①の**一橋家**は四男の徳川宗尹，④の清水家は孫の徳川重好が興した。

5 解答：③　**上げ米**では，大名に 1 万石につき 100 石を臨時に上納させる代わりに，参勤交代の江戸在府期間を半年に短縮した。

6 解答：②　従来は検見法で，基本的に四公六民であった。

7 解答：④　①の飯沼新田は下総国，②の見沼新田と③の武蔵野新田は武蔵国につくられた。

8 解答：①　**青木昆陽**は『和蘭文字略考』を著し，『阿蘭陀本草和解』を著した**野呂元丈**とともに洋学〔蘭学〕興隆の基礎を築いた。

第 13 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：④　①の徳川家慶は 12 代将軍，②の徳川家重は 9 代将軍，③の徳川家斉は 11 代将軍。

2 解答：②　①の**山県大弐**は**明和事件**で処刑された兵学者。

3 解答：③　足高の制は，徳川吉宗が行った享保の改革で実施された。

4 解答：③　**印旛沼・手賀沼**（下総国）の干拓は，利根川の大洪水などが原因で完成を見なかった。

5 解答：①　②の**工藤平助**は仙台藩の医師で，『赤蝦夷風説考』を著して蝦夷地開発と対露貿易を進言した。

6 解答：④　田沼の大胆な改革に刺激を受けて，宝暦・天明期の文化は多様な発展を遂げた。

7 解答：①　**天明の飢饉**は 1782 から 1787 年まで続いた。

8 解答：①　**田沼意知**は，私憤から，旗本の佐野政言〔「世直し大明神」〕に殿中で刺殺された。

第 13 講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：①　②の徳川家重は 9 代将軍，③の徳川家慶は 12 代将軍，④の徳川家治は 10 代将軍。

2 解答：④　**松平定信**は，8 代将軍吉宗の孫で，御三卿筆頭・**田安宗武**の子。

3 解答：④　**寛政異学の禁**は，教学統制と**朱子学**の振興を目的として行われた。

4 解答：③　①の**林子平**は“寛政の三奇人”の一人で，『海国兵談』『三国通覧図説』を著した。②の**恋川春町**は『鸚鵡返文武二道』を著し，④の蔦屋重三郎はその版元。

5 解答：②　**七分積金〔七分金積立〕**は，江戸町入用の節約分の 7 割を積み立て江戸町会所で運用し，飢饉・災害時の貧民救済や下層町人への低利金融にあてるもの。①の**囲米の制**と③の**旧里帰農令**は農村復興策。

6 解答：①　**尊号一件**は，**光格天皇**が行った，実父である閑院宮典仁親王への「太上天皇」尊号宣下要請を松平定信が頑なに拒否し，武家伝奏を処分したことから朝幕関係が悪化した事件。

7 解答：②　①の再春館は熊本藩の医学校。③の**明徳館**は秋田藩，④の**時習館**は熊本藩の藩校。

8 解答：②　①の**上杉治憲〔鷹山〕**は米沢藩，③の**細川重賢**は熊本藩，④の松平治郷は松江藩の名君。

第13講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：③　①の『仕懸文庫』は**山東京伝**の**洒落本**，②の『金々先生栄花夢』は**恋川春町**の**黄表紙**，④の『江戸生艶気樺焼』は山東京伝の黄表紙。

2 解答：②　①の**賀茂真淵**は和歌も詠んだ国学者，③の山東京伝は洒落本や黄表紙を著した作家，④の**与謝蕪村**は俳人。

3 解答：②　①の**鈴木晴信**は錦絵を創始した。③の**伊藤若冲**は伝統的な写生画を描いた。④の**喜多川歌麿**は『婦女人相十品』など美人画の名手。

4 解答：④　①の**亜欧堂田善**は松平定信に仕え『浅間山図屛風』などを描いた。②**池大雅**は与謝蕪村とともに文人画である『十便十宜図』を描いた。③の**平賀源内**は『西洋婦人図』などを描いた。

5 解答：③　①の**前野良沢**は**杉田玄白**らとともに『解体新書』を訳述した。②の**山脇東洋**は，『蔵志』を著して玄白・良沢らに影響を与えた古医方の医学者。④の**大槻玄沢**は『蘭学階梯』を著した。

6 解答：③　①の『創学校啓』は**荷田春満**，②の『玉勝間』は**本居宣長**，④の『万葉考』は**賀茂真淵**の著書。

7 解答：①　②の『夢の代』は**山片蟠桃**，③の『統道真伝』と④の『自然真営道』は**安藤昌益**の著書。

8 解答：④　①の山片蟠桃は『夢の代』を著した。②の**大槻玄沢**は**芝蘭堂**を江戸で開いた。③の中井甃庵は大坂の商人から出資を受けて，**懐徳堂**を設立した。

第 14 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：④

①の**享保の飢饉**は三大飢饉の一つで享保の改革期に起こった。②の**天明の飢饉**は三大飢饉の一つで田沼時代に起こった。

2 解答：②

①の寛永の飢饉は，西日本の干ばつと東日本の長雨・冷害による江戸時代最初の大飢饉。③の天保の飢饉は冷害・洪水など，④の享保の飢饉は長雨，冷害，西日本におけるイナゴ・ウンカの大発生などを原因とする。

3 解答：②

③の**惣百姓一揆**は，あらゆる階層の農民が参加した強訴。

4 解答：④

①の郡上一揆は 18 世紀半ばに美濃国の郡上藩で起こった。②の元文一揆は 18 世紀前半に陸奥国の磐城平藩で起こった。③の大原騒動は幕領の飛彈国で起こった。

5 解答：①

渋染一揆は，被差別民が藩の差別強化政策に反対して起こした闘争。

6 解答：③

世直し一揆では，貧農層が小作地・質地の返還〔土地の再分配〕，商人・高利貸しの特権排除，村役人の入札制度などを要求した。

7 解答：③

摂津・河内・和泉の**国訴**は，木綿・菜種の流通問題をめぐって起こった。

8 解答：②

村方騒動は，村役人を務める豪農の不正・特権に対する貧農の村政改革要求闘争。

第14講 PART 2　確認問題 解答

1 解答：④　①の農村家内工業は原料・器具ともに農家の自前で行う手工業。③の**工場制手工業**〔**マニュファクチュア**〕は奉公人〔賃金労働者〕を一か所に集め，分業に基づく協業で行う手工業。

2 解答：②　工場制手工業では，19 世紀以降，織物業を中心に生産工程の分化と地域的専業化が進展した。

3 解答：③　①の**大原幽学**は，道徳と経済の調和に基づく**性学**を説いた。

4 解答：①　②と③の尾州廻船の**内海船**は，瀬戸内と伊勢湾・江戸を結ぶ航路。

5 解答：①　**徳川家斉**は 11 代将軍で，将軍職を 12 代家慶に譲り，引退後も**大御所**として実権を握り続けた。

6 解答：④　①の**人足寄場**は，江戸時代の治安維持政策として，**寛政の改革**で設置された。

7 解答：②　**郡内騒動**は天保の飢饉が厳しかったことにより起こった。③の**加茂一揆**は三河国で起こった一揆。

8 解答：④　**大塩平八郎**は陽明学者で，私塾洗心洞を開いていた。

第14講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：③　**徳川家慶**は，大御所家斉の死後，12 代将軍となった。

2 解答：②　③の**柳亭種彦**は『偐紫田舎源氏』（**合巻**）が発禁処分となった。

3 解答：②　西洋砲術が採用されたのは，アヘン戦争勃発が背景にある。

4 解答：①　**上知令**は，幕府権力の強化・年貢収入の増加・対外防備の強化を意図したが，譜代大名・旗本の反対により撤回された。

5 解答：④　①の島津重豪は**島津斉彬**の曾祖父，②の島津斉興は斉彬の父，③の島津久光は斉彬の異母弟。

6 解答：④　①の**阿部正弘**は水野忠邦が再度罷免された後，老中首座に就いた。②の**調所広郷**は薩摩藩に登用された下級藩士，③の藤田東湖は水戸藩に登用された尊王論者。

7 解答：①　**肥前藩**では，藩主の**鍋島直正**が自ら改革を実施，人材登用も積極的に行った。

8 解答：②　①の鍋島直正は肥前藩主，③の**松平慶永〔春嶽〕**は越前藩主，④の**山内豊信〔容堂〕**は土佐藩主。

第 14 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：②　①の**滑稽本**は滑稽・笑いを基調とする絵入り小説，③の**合巻**は数冊の黄表紙を綴じ合わせたもの，④の**読本**は勧善懲悪・因果応報を主題とした物語。

2 解答：③　①の『東海道四谷怪談』は**鶴屋南北**が著した歌舞伎の脚本，②の『北越雪譜』は**鈴木牧之**が著した随筆，④の『おらが春』は**小林一茶**の俳諧俳文集。

3 解答：①　②の**為永春水**は人情本『春色梅児誉美』など，③の**河竹黙阿弥**は『三人吉三廓初買』など歌舞伎の脚本，④の**十返舎一九**は『東海道中膝栗毛』など滑稽本を著した。

4 解答：②　①の『東海道五十三次』は**歌川〔安藤〕広重**が描いた浮世絵，③の『富嶽三十六景』は**葛飾北斎**が描いた浮世絵，④の『柳鷺群禽図屏風』は**呉春〔松村月溪〕**が描いた写生画。

5 解答：④　①の『慎機論』は**渡辺崋山**，②の『暦象新書』は**志筑忠雄**，③の『舎密開宗』は宇田川榕庵の著作。

6 解答：③　①の**高橋景保**は天文方で，蛮書和解御用の設置を建議した。

7 解答：④　①の**適塾**は緒方洪庵，②の**鳴滝塾**はシーボルト，③の松下村塾は**吉田松陰**の叔父が開いた。

8 解答：①　②の**会沢安〔正志斎〕**は水戸藩の後期水戸学者で，『新論』を著した。③の**佐藤信淵**は『経済要録』『農政本論』など，④の**海保青陵**は『稽古談』を著した。

第15講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：④　①の**レザノフ**は 1804 年に来航したロシアの露米会社支配人，②の**プチャーチン**は 1853 年に来航したロシア極東艦隊司令長官，③のゴローウニンは国後島で捕縛されたロシア軍艦艦長。

2 解答：②　①の**最上徳内**と④の**近藤重蔵**は択捉島を探査した。

3 解答：②　③の**ゴローウニン事件**は国後島でロシア軍艦艦長ゴローウニンを捕縛した事件，④の**フェートン号事件**はイギリス軍艦が長崎港に侵入し，オランダ商館員を人質に薪水・食糧を強要した事件。

4 解答：②　**ペリー**は浦賀に来航し，開国を要求した。

5 解答：①　②の**井伊直弼**は日米修好通商条約を締結した大老。④の**堀田正睦**は阿部正弘に代わって老中首座となった。

6 解答：①　日露和親条約では，択捉島以南を日本領・得撫島以北をロシア領とした。

7 解答：④　1856 年，初代アメリカ総領事としてハリスが下田に着任した。

8 解答：④　**安政の五か国条約**は 1858 年に締結した 5 つの修好通商条約の総称で，アメリカのほかオランダ・ロシア・イギリス・フランスと結んだ。

第15講 PART 2　確認問題 解答

1 解答：③

①の**徳川斉昭**は前水戸藩主，②の**伊達宗城**は宇和島藩主，④の**島津斉彬**は薩摩藩主。

2 解答：②

1859 年，箱館・横浜・長崎で**居留地貿易**が開始されたが，横浜が貿易額全体の８割以上を占めた。

3 解答：④

生糸や茶，蚕卵紙，海産物が主な輸出品で，そのうち生糸が全体の約８割を占め，大幅な輸出超過傾向となった。②の綿織物と③の毛織物は主な輸入品。

4 解答：④

②の**東禅寺事件**は水戸浪士がイギリス仮公使館を襲撃した事件，③の**ヒュースケン暗殺事件**はアメリカ公使の通訳が襲撃された事件。

5 解答：①

②の島津斉彬と④の徳川斉昭は**一橋派**，③の**堀田正睦**は中間派の老中首座。

6 解答：③

①の**橋本左内**は越前藩士，②の梅田雲浜は若狭小浜藩士，④の頼三樹三郎は儒学者。

7 解答：②

安藤信正は，和宮降嫁に憤激した尊攘派の浪士たちに江戸城坂下門外で襲撃され負傷した。その後，安藤は失脚し，幕府主導の公武合体運動は挫折した。

8 解答：②

①の将軍後見職には**一橋慶喜**，④の政事総裁職には**松平慶永〔春嶽〕**が就いた。

第15講 PART3　確認問題 解答

1 解答：①　高杉晋作は，**長州藩外国船砲撃事件〔下関事件〕**で藩兵の軍事力の低さに失望し，志願制の奇兵隊を組織した。

2 解答：④　**八月十八日の政変**は，天皇と公武合体派の巻き返しで，尊攘派公家が長州藩に逃れた事件。

3 解答：②　①の**天狗党の乱**で，水戸藩尊攘派の藤田小四郎らが筑波山で挙兵。③の**天誅組の変で**，尊攘派公家の中山忠光らが大和国五条の代官所を襲撃。④の**池田屋事件**で，京都守護職配下の新選組が尊攘派の志士を襲撃。

4 解答：③　**オールコック**はイギリス公使で，前年5月10日の報復として四国艦隊下関砲撃事件〔下関戦争・馬関戦争〕を主導した。

5 解答：②　パークスはイギリス公使で，天皇を中心とする雄藩連合政権の実現を期待した。④の**ロッシュ**はフランス公使で，幕府支持の立場をとった。

6 解答：④　①の岩倉具視は公家，②の**後藤象二郎**は藩論を統一した土佐藩士，③**大村益次郎**は長州藩の人物。

7 解答：①　**山内豊信〔容堂〕**は前土佐藩主。

8 解答：②　**王政復古の大号令**により，将軍・摂政・関白を廃止して三職（総裁1名・議定10名・参与20名）が設置された。

第15講 PART 4　確認問題 解答

1 解答：③　①のモースはアメリカ人動物学者，②のベルツはドイツ人内科医，④のフェノロサはアメリカ人東洋美術史家。

2 解答：①　②の旧新橋停車場，③の開智学校，④の旧東宮御所〔迎賓館赤坂離宮〕はいずれも明治時代につくられた。

3 解答：②　**原爆ドーム**は，太平洋戦争末期にアメリカによって投下された原子爆弾の悲惨さを今に伝える建造物で，世界文化遺産に登録されている。

4 解答：④　**平和の礎**は，沖縄戦による戦没者を慰霊するとともに，世界の恒久平和祈念を目的に建てられた。

5 解答：②　政府の発表は，④の高札→①の布告→②の**官報**と変わってきた。瓦版は江戸時代頃のニュースなどを取り扱ったもの。

6 解答：④　①の『**中央公論**』，②の『改造』，③の『太陽』はいずれも総合雑誌。

7 解答：①　②の**毎日新聞**は TBS・TBS ラジオ，③の産経新聞はフジテレビ，④の**朝日新聞**はテレビ朝日と協力関係にある。

8 解答：③　①の朝日新聞は「日刊スポーツ」，②の産経新聞は「サンケイスポーツ」，④の読売新聞は「スポーツ報知」と関係が深い。

第16講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：②　①の長岡城の戦い〔北越戦争〕は河井継之助らが新政府軍に抵抗して起こした戦い，③の禁門の変〔蛤御門の変〕は 1864 年に京都御所内外で起こった長州藩兵と幕府との武力衝突事件，④の生野の変は 1863 年に但馬国生野で尊皇攘夷派が挙兵した事件。

2 解答：③　①の**勝海舟**は**江戸無血開城**の際に西郷隆盛と会談した旧幕臣，②の大村益次郎は彰義隊を鎮圧した長州藩士，④の**相楽総三**は官軍の赤報隊隊長。

3 解答：④　①の福岡孝弟は木戸孝允の最終修正前に五箇条の誓文を修正した。②の副島種臣は福岡孝弟と政体書を起草した。③の由利公正は五箇条の誓文を起草した。

4 解答：②　**太政官**は，立法・司法・行政の三権を統括する官庁として設置された。④の議政官は立法機関。

5 解答：①　②の**大輔**は各省の次官，④の**卿**は各省の長官で，いずれも**右院**に属した。

6 解答：④　①の**江藤新平**は肥前藩，②の**松方正義**と③の**黒田清隆**は薩摩藩出身。

7 解答：④　**肥前藩**出身者にはほかに，江藤新平，副島種臣，大木喬任らがいる。

8 解答：②　①の**文部省**の初代文部卿は大木喬任，③の**工部省**の初代工部卿は伊藤博文。

第16講 PART 2　確認問題 解答

1 解答：④　**大村益次郎**〔村田蔵六〕は長州藩出身で，徴兵制度も構想した。

2 解答：②　**鎮台**は明治時代初期の常備陸軍で，当初は４鎮台（東京，大阪，熊本，仙台）が設置されたが，のちに名古屋，広島を加えて６鎮台とした。

3 解答：③　**山県有朋**は長州藩出身で，陸軍の基礎を確立した。

4 解答：②　**地租改正条例**が出された当初は，地租は地価の**３％**であったが，自作農・小作農は高率の地租などにより困窮し，各地で地租改正反対一揆が多発したため，引き下げられた。

5 解答：③　1872 年，イギリスの援助により新橋～横浜間が開通した。1874 年には大阪～神戸間，1877 年には大阪～京都間が開通した。

6 解答：③　①の**岩崎弥太郎**は**三菱**を設立した実業家で，当初は海運業を中心とした。

7 解答：①　**黒田清隆**は，のちに内閣総理大臣となり大日本帝国憲法を公布した。

8 解答：②　①のブリューナは，官営模範工場である富岡製糸場で指導にあたったフランス人技師，③のコンドルはイギリス人建築家，④のケプロンは開拓使顧問となったアメリカ人農政家。

第16講 PART3　確認問題 解答

1 解答：④　①の**第一国立銀行**の設立は**国立銀行条例**と関係がある。新貨条例では③の銀本位制度ではなく金本位制度を図った。

2 解答：④　**渋沢栄一**は，大蔵省に出仕した後，第一国立銀行や大阪紡績会社の設立など実業界で活躍した。

3 解答：②　④の**岩崎弥太郎**は**政商**だが，土佐藩出身である。

4 解答：①　④の**安田善次郎**は，幕末の両替商出身の政商。

5 解答：②　④の**岩倉具視**は大使。副使としてほかに，木戸孝允，伊藤博文，山口尚芳が参加した。

6 解答：③　②の伊達宗城は**日清修好条規**，④の**黒田清隆**は**日朝修好条規**〔江華条約〕の日本全権。

7 解答：①　**西郷従道**は西郷隆盛の弟で，山県有朋とともに陸海軍の創設に貢献した。

8 解答：①　**明治六年の政変**では，ほかに，**西郷隆盛**，後藤象二郎，**江藤新平**，副島種臣ら征韓派の参議が下野した。

第16講　PART 4　確認問題　解答

1 解答：②　①の**萩の乱**は前原一誠ら，③の**神風連の乱**は太田黒伴雄ら，④の秋月の乱は宮崎車之助らが起こした。

2 解答：④　①の宮崎車之助は秋月の乱，②の**西郷隆盛**は西南戦争，③の太田黒伴雄は神風連〔敬神党〕の乱を起こした。

3 解答：③　①の木戸孝允は病死し，②の西郷隆盛は**西南戦争**で自害した。④の前原一誠は萩の乱を起こし，処刑された。

4 解答：①　西南戦争を最後に武力による反抗は終結し，以後は言論による自由民権運動が展開された。

5 解答：③　①の福沢諭吉は『学問のすゝめ』を著し，個人の独立と実学の必要性を説いた。②の中村正直は啓蒙思想の普及に努めた。④の津田梅子は岩倉使節団に参加した女子留学生。

6 解答：②　①の**副島種臣**と③の**江藤新平**は**肥前**藩出身，④の西郷隆盛は薩摩藩出身。

7 解答：④　①の**愛国社**は全国各地の政社が大阪で結成。②の立憲改進党は大隈重信が結成。③の**立志社**は板垣退助・片岡健吉らが高知で結成。

8 解答：①　**片岡健吉**は，板垣退助を助け，愛国公党，立志社の中心として活躍した。

第16講　PART5　確認問題 解答

1 解答：②

集会条例には，政治結社・集会の届け出制や，屋外集会の禁止などが規定されていた。①の新聞紙条例と③の讒謗律は 1875 年に出された。

2 解答：①

黒田清隆は，廃止予定だった開拓使の官有物を，政商・五代友厚が経営する関西貿易社に不当な低価格で払い下げようとしたが，世論の攻撃を浴びた。

3 解答：④

①の『天賦人権論』は馬場辰猪，②の『**民約訳解**』は**中江兆民**，③の『西洋事情』は福沢諭吉が著した。

4 解答：③

①の『**私擬憲法案**』は**交詢社**，②の『日本憲法見込案』は立志社，④の『**東洋大日本国国憲按**』は植木枝盛が起草した。

5 解答：③

日本銀行は，**松方正義**大蔵卿の建議を受け，日本銀行条例に基づいて設立された。

6 解答：①

秩父事件は，軍隊が出動して鎮圧した最大の激化事件。

7 解答：①

大阪事件では，朝鮮に渡ろうとした**大井憲太郎**，**景山英子**ら旧自由党左派が検挙された。

8 解答：④

大同団結運動は，はじめ**星亨**のち**後藤象二郎**が中心となった。②の河野広中は，福島事件で③の県令**三島通庸**と対立した県会議長。

第 16 講　PART6　確認問題 解答

1 解答：①

②の**ロエスレル**は憲法草案づくりに助言し，商法を起草したドイツ人顧問。③のボアソナードは刑法・民法などを起草したフランス人顧問。④の**グナイスト**はベルリン大学の教授。

2 解答：④

①の逓信大臣には**榎本武揚**，②の司法大臣には山田顕義，③の内務大臣には**山県有朋**が就任した。

3 解答：①

②の**松方正義**は大蔵大臣，③の**伊藤博文**は総理大臣，④大山巌は陸軍大臣。

4 解答：②

①のロッシュは徳川慶喜が将軍のときのフランス公使。③の**シュタイン**はウィーン大学の教授。④のブリューナは富岡製糸場を指導したフランス人。

5 解答：③

大日本帝国憲法〔明治憲法〕は，憲法改正を天皇が勅命をもって発議する**硬性憲法**。

6 解答：②

③の**大審院**は，天皇の名の下に裁判を行う司法機関で，現在の最高裁判所にあたる。

7 解答：④

①の**モッセ**は市制・町村制を助言したドイツ人顧問。②のケプロンは，北海道開拓のときに招かれた顧問。③の**パークス**は江戸時代に薩摩藩・長州藩に接近したイギリス公使。

8 解答：②

大日本帝国憲法が公布されたのは 1889 年で，商法は 1890 年に発布された。①の刑法は 1880 年，③の改定律例は 1873 年，④の新律綱領は 1870 年に公布された。

第 17 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：③　**超然主義**は，政府は政党に左右されず，独自の政策を立案・推進するという政治姿勢をいう。

2 解答：②　300 議席のうち，**立憲自由党**は 130 議席を獲得した。

3 解答：③　大選挙干渉にもかかわらず民党が勝利したため，**品川弥二郎内相**は引責辞任した。④の**樺山資紀**は海軍大臣で，藩閥政府擁護の**蛮勇演説**を行い第二議会を解散させた。

4 解答：④　軍備拡張予算を成立させた**第二次伊藤博文内閣〔元勲内閣〕**は，自由党との提携が強まったため，これまで政府の政策に徹底的に反対していた民党連合は崩壊した。

5 解答：①　アメリカとは税権回復交渉に成功したが，イギリス・ドイツの反対により失敗に終わった。

6 解答：③　**井上馨**外務卿のち外務大臣が条約改正を行っていた時期の外交を**鹿鳴館外交**という。

7 解答：④　**大津事件**は，訪日中のロシア皇太子ニコライを警備中の巡査津田三蔵が暴行した事件。

8 解答：③　大津事件により，日露関係の悪化を恐れた第一次松方正義内閣は死刑判決を求めたが，**大審院長**の**児島惟謙**はこれに反対した。

第17講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：④　**閔妃**は国王**高宗**の妃で，親清的保守派である**大院君**（国王の父）と対立した。

2 解答：②　**甲申事変**は清軍の来援により鎮圧され，**金玉均**らは日本に亡命した。

3 解答：②　①の下関条約は日清戦争の講和条約。③の南京条約はアヘン戦争の講和条約。④の北京条約はアロー戦争の講和条約。

4 解答：③　**福沢諭吉**は，新聞『**時事新報**』において脱亜論を発表した。

5 解答：④　甲午農民戦争では，**東学**の信徒が，減税と排日を要求して朝鮮半島南部を占領した。

6 解答：③　日清戦争の講和条約は**下関条約**で，日本全権は伊藤博文首相と陸奥宗光外相，清国全権は**李鴻章**であった。

7 解答：④　ロシア，フランス，ドイツの三国は，「朝鮮の独立を有名無実に為す」ことを理由に，**遼東半島**の清への返還を日本に要求した。

8 解答：②　**台湾総督府**の初代総督には，海軍軍令部長の樺山資紀が任命された。

第 17 講　PART 3　確認問題　解答

1 解答：①

②の**憲政本党**は憲政党分裂により，1898 年に組織された旧進歩党系の政党。③の**立憲政友会**は 1900 年に伊藤博文を初代総裁として組織された政党。④の**憲政党**は 1898 年に自由党と進歩党が合同して組織された政党。

2 解答：②

初の**政党内閣**といわれたのは第一次大隈重信内閣〔**隈板内閣**〕で，首相兼外相に大隈重信，内相に板垣退助が就いた。

3 解答：①

尾崎行雄文相は旧進歩党系で，金権政治を批判した。

4 解答：②

第二次山県有朋内閣では**軍部大臣現役武官制**が法制化された。これは，陸・海軍大臣を現役の大将・中将から任用する制度で，政党の力が軍部に及ぶことを防ぐのを目的とした。

5 解答：④

日本に**租借権**はなかった。租借権とは，他国の領土の一部を借用することをいう。

6 解答：①

②のドイツは**膠州湾（山東半島）**の 99 年租借，③のフランスは**広州湾**の 99 年租借，④のロシアは**旅順・大連（遼東半島）**の 25 年租借を得た。

7 解答：①

アメリカの国務長官**ジョン=ヘイ**は，1899 年に門戸開放宣言を行った後，中国の「門戸開放・機会均等・領土保全」を提案した。

8 解答：③

アメリカはスペインとの米西戦争に勝利し，フィリピンを植民地とした。

第 17 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：④

北清事変は，義和団を中心として起こったため，**義和団戦争**とも呼ばれる。

2 解答：④

日本はイギリスとの間で**日英同盟協約**を結び，ロシアの南下政策に対抗した。

3 解答：②

①の桂太郎（首相）と③の山県有朋（元老）は日英同盟論〔対露開戦論〕を主張した。

4 解答：③

①の**与謝野晶子**は雑誌『明星』に「君死にたまふこと勿れ」を発表し，厭戦論を展開した。②の**堺利彦**と④の**幸徳秋水**は社会主義の立場から新聞『万朝報』で反戦論を展開した。

5 解答：①

②の**東郷平八郎**は連合艦隊司令長官で，**日本海海戦**でバルチック艦隊を壊滅させた。④の大山巌は満州軍総司令官で，**奉天会戦**で辛勝した。

6 解答：②

日本はアメリカに調停を依頼し，日露の満州における勢力拡大を望まない**セオドア＝ローズヴェルト大統領**がこれに応じた。

7 解答：④

ポーツマス条約の日本全権は小村寿太郎外相，ロシア全権は**ウィッテ**。

8 解答：②

③の**旅順**と④の**大連**については，ロシアが租借権を譲渡するとした。

第 17 講　PART 5　確認問題 解答

1 解答：④　**第三次日韓協約**で，皇帝高宗を退位させ内政権も掌握した。

2 解答：①　③の伊藤博文は 1905 年に**初代統監**となったが，1909 年に韓国の民族運動家の**安重根**に暗殺された。

3 解答：②　**宣統帝〔溥儀〕**の退位により，清朝は滅亡した。

4 解答：④　孫文に代わって中華民国の臨時大総統となった軍閥の**袁世凱**は，臨時政府を北京に移した。

5 解答：③　①の**工場法**の制定は第二次桂太郎内閣，②の**軍部大臣現役武官制**の改正と④の文官任用令の再改正は第一次山本権兵衛内閣と関係がある。

6 解答：①　**大逆事件**は明治天皇の暗殺を計画したとして，幸徳秋水や大石誠之助ら社会主義者 26 名を起訴した事件。全員有罪とされ，幸徳秋水や大石誠之助ら 12 名は処刑された。

7 解答：②　**桂太郎**首相は，従来の元老政治からの脱却を掲げ，議会解散断行を試み内閣を維持しようとしたが，挫折して退陣した。

8 解答：①　**加藤高明**は立憲同志会総裁で，のちに首相に就任し，普通選挙法を成立させた。

第17講　PART6　確認問題 解答

1 解答：③
三国同盟はドイツ・オーストリア・イタリア，**三国協商**はイギリス・フランス・ロシアからなる。

2 解答：③
加藤高明は第二次大隈重信内閣の外相。

3 解答：①
石井・ランシング協定は，特派大使石井菊次郎とアメリカの国務長官ランシングとの間で締結され，中国の領土保全・門戸開放と日本の特殊権益を認める文書が交換された。

4 解答：②
レーニンはソヴィエト政権を成立させた。1922 年には，世界初の社会主義国家である**ソヴィエト社会主義共和国連邦**となった。

5 解答：①
パリ講和会議によりヴェルサイユ条約が結ばれたのは 1919 年で，日本全権は**西園寺公望**と牧野伸顕が務めた。

6 解答：④
新渡戸稲造は，内村鑑三らとともに札幌農学校でキリスト教に入信した。京都帝国大学教授や東京帝国大学教授などを歴任した後，**国際連盟事務次長**として活躍した。

7 解答：④
②の**ウィルソン大統領**は，国際連盟設立を提唱した。

8 解答：②
四カ国条約は米・英・日・仏間で締結された条約で，太平洋諸島の現状維持などが決められた。③の石井・ランシング協定は**九カ国条約**で破棄された。

第 18 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：②　紡績業は手紡や**ガラ紡**から始まり，のち機械制生産へと発展。

2 解答：①　特殊銀行は特定の政策目的のために特別法に基づき設立された銀行で，**横浜正金銀行**は貿易金融を目的に設立された。①の第一国立銀行は，国立銀行条例により東京に設立された最初の民営銀行。

3 解答：①　②の安田善次郎は**安田**財閥を創始した。③の**臥雲辰致**はガラ紡を発明した。④の**渋沢栄一**は大阪紡績会社を設立した。

4 解答：③　**池貝鉄工所**（東京府）は工作機械メーカー。

5 解答：④　①の山室軍平は救世軍に参加した。②の細井和喜蔵は『女工哀史』を著した。③の山本茂実は『あゝ野麦峠』を著した。

6 解答：①　アメリカの労働運動の影響を受けた高野房太郎・片山潜らは**労働組合期成会**を結成した。

7 解答：④　①の矢島楫子は東京婦人矯風会を結成した。②の**安部磯雄**は社会民主党を結成した。③の**田中正造**は，足尾鉱毒事件による被害者救済のために尽力した。

8 解答：②　**大逆事件**は，第二次桂太郎内閣が天皇暗殺計画の容疑で社会主義者・無政府主義者 26 名を大逆罪で起訴した事件。

第18講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：②　②の森有礼は初代**文部大臣**となり，戦前の教育制度を確立。①の中村正直は『西国立志編』などを著した。③の**西周**は明六社に参加。④の**加藤弘之**は明六社に参加し，天賦人権思想を紹介。

2 解答：①　②の『文明論之概略』は**福沢諭吉**，③の『民権自由論』は植木枝盛，④の『自由之理』は**中村正直**の著書。

3 解答：③　①の国民主義は陸羯南ら，②の**国粋主義**は**三宅雪嶺**ら，④の日本主義は高山樗牛らが主張した。

4 解答：②　①の東京専門学校は**大隈重信**，③の慶應義塾は**福沢諭吉**，④の女子英学塾は**津田梅子**が設立した。

5 解答：④　①の**ベルツ**はドイツの医師，②の**クラーク**は札幌農学校教頭となったアメリカの科学者・教育家，③の**ハーン〔小泉八雲〕**は『怪談』を著したイギリス人文学者。

6 解答：④　①の**鈴木梅太郎**はオリザニン〔ビタミン B_1〕の抽出に成功。②**大森房吉**は大森式地震計を発明。③の**志賀潔**は赤痢菌を発見。

7 解答：②　①の『黒き猫』は菱田春草，③の『龍虎図』は**橋本雅邦**，④の『悲母観音』は**狩野芳崖**の作品。

8 解答：①　②の**浅井忠**は『収穫』，④の**高橋由一**は『鮭』が代表作。③の**荻原守衛**は彫刻家で『女』が代表作。

第18講 PART 3　確認問題 解答

1 解答：①　立憲同志会の加藤高明が**憲政会**に改組した。

2 解答：③　②のワシントン海軍軍縮条約の調印は**高橋是清**内閣，④のシベリアからの撤兵完了は**加藤友三郎**内閣のとき。

3 解答：③　第４代立憲政友会総裁となった大蔵大臣の**高橋是清**が首相を兼任し，閣僚すべてを留任して新たな内閣を発足させた。

4 解答：②　①の**甘粕事件**は無政府主義者大杉栄・伊藤野枝らが，憲兵の甘粕正彦大尉に絞殺された事件，④の**亀戸事件**は社会主義者 10 人が，警察署内で警備にあたっていた軍隊により殺害された事件。

5 解答：④　②の杉山元治郎と③の賀川豊彦は**日本農民組合**を結成した。

6 解答：②　③の東大**新人会**は，吉野作造の影響で赤松克麿らが結成した。

7 解答：②　①の**北一輝**と③の**大川周明**は右翼団体である猶存社を結成した。④の**森戸辰男**は東京帝国大学助教授で，論文『クロポトキンの社会思想の研究』を咎められて休職処分となった。

8 解答：①　②の**猶存社**は北一輝，大川周明ら，③の**新婦人協会**は平塚らいてう，市川房枝ら，④の**青鞜社**は平塚らいてうらが結成した。

第 18 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：②　テレビ放送が開始されたのは，第二次世界大戦後の 1953 年。

2 解答：④　新中間層とは，企業や官公庁で月給を得る**俸給生活者**〔サラリーマン〕と主婦からなる階層のことで，文化住宅は都心部から延びる郊外電車の沿線に建てられた。

3 解答：③　①の沢柳政太郎は成城小学校，④の羽仁もと子は自由学園を設立した。②の鈴木三重吉は児童雑誌『**赤い鳥**』を創刊した。

4 解答：③　**大学令**により，九帝大以外にも，単科大学や公立・私立大学の設置が認められた。

5 解答：④　①の**津田左右吉**は日本古代史を科学的に解明した早大教授。②の**柳田国男**は民俗学，③の和辻哲郎は和辻倫理学を確立した。

6 解答：②　①の**新感覚派**には川端康成，③の**白樺派**には武者小路実篤，志賀直哉，有島武郎ら，④の**耽美派**には永井荷風，谷崎潤一郎らがいる。

7 解答：①　②の**梅原龍三郎**は『紫禁城』，③の**竹久夢二**は日本画家で『黒船屋』，④の**安井曽太郎**は『金蓉』が代表作。

8 解答：①　②の西条八十は作詞家，③の**三浦〔柴田〕環**はソプラノ歌手。④の滝廉太郎は明治時代に活躍した作曲家。

第19講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：①　中国・東南アジア・アフリカ市場向けへは，綿織物のほか綿糸の輸出が伸張した。

2 解答：②　当時のアメリカは**好景気**だったため，生糸の輸出が伸張した。

3 解答：③　敵国となった**ドイツ**からの輸入が途絶したため，薬品・染料・肥料などの国産化を目指して，化学工業が勃興した。

4 解答：②　1915 年，猪苗代水力発電所（福島県）～東京間の長距離送電に成功したこともあり，**水力発電**が発達した。

5 解答：③　戦後恐慌時，ヨーロッパ諸国の復興により，輸出が不振となって輸入超過となった。

6 解答：④　市中銀行に多額の救済融資を実施したものの，財界の整理や企業の合理化が十分進まず，国際競争力が付かないまま不況は長期化した。

7 解答：①　**山本権兵衛**は，モラトリアム〔支払猶予令〕や震災手形割引損失補償令を出した。

8 解答：②　「モラトリアム」は猶予期間をも意味する。

第 19 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：④　清浦奎吾内閣は，政友本党を衆議院第一党に，陸相・海相を除く全閣僚を貴族院議員から選出する**超然内閣**を組閣。

2 解答：①　②の加藤高明は**憲政会**，③の浜口雄幸は憲政会，④の犬養毅は**革新倶楽部**に所属。

3 解答：②　幣原喜重郎外相がとっていた**協調外交〔幣原外交〕**に対し，枢密院は不満を持っていた。

4 解答：④　1926 年，大正天皇崩御により摂政宮裕仁親王が即位して「昭和」と改元された。

5 解答：③　①の**緊縮財政**，②の立憲改進党系，④の**協調外交**は立憲民政党と関係がある。立憲政友会は，積極外交･積極財政〔インフレ財政〕の傾向が強かった。

6 解答：②　①の三井財閥と結んでいたのは**立憲政友会**である。

7 解答：①　**田中義一内閣**は，張作霖爆殺事件の処理で昭和天皇の不信を買い，総辞職した。

8 解答：④　①の金輸出再禁止は**犬養毅内閣**，②の強硬外交は**田中義一内閣**，③の閣内不統一は**第二次若槻礼次郎内閣**などのとき。

第19講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：①　**片岡直温蔵相**は，震災手形を大量に有する一部の銀行名を明かし，批判を浴びた。

2 解答：③　**台湾銀行**のほか，取り付け騒ぎの影響で十五銀行〔華族銀行〕まで休業に追い込まれた。

3 解答：③　②の農民労働党は 1925 年に結成されたが，非合法の日本共産党と関係があるとして即日結社禁止処分となる。

4 解答：②　③の**四・一六事件**は，1929 年に再び共産党員を一斉検挙した事件で，共産党組織は壊滅的な打撃を受けた。

5 解答：④　**井上準之助蔵相**は前日本銀行総裁。

6 解答：②　物価の引下げ，旧平価での金解禁，**緊縮財政〔デフレ財政〕**による産業の合理化が正しい。

7 解答：①　**重要産業統制法**は，金解禁の影響で輸出が大不振であることから制定された。これにより，資本の集中・独占が進んだ。

8 解答：②　東北・関東・甲信越の農村が特に大打撃を受けた。兼業機会も少なく，失業者の帰村も重なったためである。

第19講　PART 4　確認問題　解答

1 解答：②　1927 年には，北伐軍が上海・南京を占領し，上海クーデタで南京に**国民政府**を樹立した。

2 解答：④　**東方会議**は外務政務次官の森恪が中心となり，「対支政策綱領」を決定。

3 解答：④　**ロンドン海軍軍縮会議**は，イギリス首相マクドナルドの提唱で開かれ，米・英・日・仏・伊が参加した。

4 解答：③　**柳条湖事件**は，関東軍が南満洲鉄道の線路を奉天郊外の柳条湖で爆破した事件。

5 解答：①　関東軍は首相の不拡大方針を無視し，満洲各地に軍事行動を拡大した。

6 解答：①　③のマクドナルドはイギリス首相で，ロンドン海軍軍縮会議を提唱した。④のスチムソンはアメリカ国務長官で，不承認宣言〔スチムソン＝ドクトリン〕を発表した。

7 解答：①　④の**岡田啓介内閣**は，帝人事件により斎藤実内閣が退陣した後に発足した。

8 解答：②　臨時総会において 42：1 で対日勧告案（満洲国への承認撤回と日本軍の満鉄付属地内への撤兵を要求）が採決され，日本全権の**松岡洋右**らは退場した。

第19講 PART5　確認問題 解答

1 解答：④　①の**三月事件**と②の**十月事件**は桜会と大川周明ら民間右翼による国家改造未遂事件，③の**五・一五事件**は海軍青年将校らが犬養毅首相を殺害した事件。

2 解答：④　①の**滝川幸辰**は，鳩山一郎文相により休職処分を受けた京大教授。②の鍋山貞親と③の佐野学は日本共産党最高指導者。

3 解答：②　**岡田啓介内閣**は，２度にわたる声明で**天皇機関説**を反国体学説として否認した。

4 解答：③　国民党の**張学良**は，蔣介石に中国共産党の周恩来との間で内戦停止・抗日民族統一戦線結成を約束させた。

5 解答：①　**日独伊三国防共協定**により，日本も枢軸国の一員となった。

6 解答：③　**スターリン**は五か年計画を推進しており，ソ連は世界恐慌の影響をほぼ受けなかった。

7 解答：①　**盧溝橋事件**は，日本の支那駐屯軍が北京郊外で中国軍と衝突した事件である。

8 解答：②　**近衛文麿首相**は，組閣直後は不拡大方針をとったが，のちに軍の増援を行い，全面戦争に拡大させた。

第 19 講　PART6　確認問題 解答

1 解答：③　**国家総動員法**は近衛文麿内閣のときに，企画院が立案した。

2 解答：④　**日米通商航海条約**は翌年の 1940 年に失効した。これ以降アメリカは，戦略物資の禁輸，資産凍結を行うなど，日本経済への圧力を強めた。

3 解答：①　**平沼騏一郎内閣**は，「欧州の天地は複雑怪奇」と衝撃を受け総辞職した。

4 解答：④　新体制運動の結果，全ての政党が解散し，**大政翼賛会**が結成された。

5 解答：②　**「帝国国策遂行要領」**では，10 月上旬までに対米交渉がまとまらない場合の開戦が決定された。

6 解答：③　陸軍がイギリス領**マレー半島**コタバルに上陸，海軍がハワイの**真珠湾**にあるアメリカ軍基地を攻撃し，日米開戦となった。

7 解答：①　1942 年 6 月の**ミッドウェー海戦**で，日本は空母 4 隻を失い，戦局が転換した。

8 解答：③　**ヤルタ会談**では，ソ連の対日参戦などが決められた。②の**カイロ会談**は 1943 年 11 月に米英中によって行われた会談である。

第20講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：②

鈴木貫太郎首相はポツダム宣言を受諾し，第二次世界大戦を終戦へと導いた。

2 解答：①

五大改革指令は，婦人の解放〔婦人参政権の付与〕，労働組合結成の奨励，教育の自由主義化，圧制的諸制度の撤廃〔秘密警察などの廃止〕，経済の民主化からなる。

3 解答：②

③の**対日理事会**は日本占領に関するGHQ・SCAPの諮問機関，④の信託統治理事会は国際連合の主要機関の一つ。

4 解答：④

南樺太・千島・南西諸島・小笠原諸島では，直接軍政がしかれた。

5 解答：②

日本自由党は，日本進歩党の協力を得て，選挙後に追加で公職追放となった鳩山一郎に代わる第一次**吉田茂**内閣を成立させた。

6 解答：③

教育委員会法は廃止されたのではなく，1948 年に制定された。

7 解答：③

①の松岡洋右は判決前に病死，②の小磯国昭は終身刑，④の大川周明は精神障害により免訴となった。

8 解答：④

①のレーリンクはオランダの判事。

第20講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：③　**過度経済力集中排除法**で巨大独占企業の分割・再編成を命じるが，占領政策の転換により，指定を受けた 325 社のうち実際に分割された企業は 11 社のみだった。

2 解答：④　第二次農地改革では②の農地調整法は改正され，改正農地調整法が施行された。

3 解答：①　②の**日本労働組合総評議会〔総評〕**は 1950 年に結成された。③の日本労働組合総連合会〔連合〕は 1989 年に結成された。④の**日本産業別労働組合会議〔産別会議〕**は 1946 年に結成された左派･日本共産党系の労働組合。

4 解答：①　②の松川事件と③の下山事件は，三鷹事件とともに**国鉄三大怪事件**と呼ばれる。

5 解答：③　日本自由党が第２党，民主党が第３党，国民協同党が第４党となった。

6 解答：②　**日本社会党・民主党・国民協同党**の３党が連立し片山哲内閣が発足した。

7 解答：①　③の『**憲法改正要綱**』は**憲法問題調査委員会**が提出した。④の『憲法改正草案要綱』は②のマッカーサー草案をもとに政府が作成した。

8 解答：④　②の**幣原喜重郎**内閣のとき，GHQ から憲法改正を指示された。

第20講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：④　**金融緊急措置令**によるインフレ抑制効果は，一時的なものにとどまった。

2 解答：①　**傾斜生産方式**では，石炭・鉄鋼・電力・化学肥料・海運などの重要産業部門に集中投資が行われた。

3 解答：②　③の**昭和電工事件**で退陣したのは芦田均内閣。

4 解答：③　**芦田均**内閣は，三党連立の**中道政治**を行った。

5 解答：①　②の**ポツダム会談**と④の**ヤルタ会談**は 1945 年に米英ソによって開かれた。③のテヘラン会談は 1943 年に開かれ，米英ソがノルマンディー上陸作戦などを決定した。

6 解答：①　**マーシャル = プラン**と呼ばれる。②のロイヤルは日本の占領政策転換演説を行ったアメリカ陸軍長官，③のトルーマンは共産主義「封じ込め」政策である**トルーマン = ドクトリン**を発表したアメリカ大統領。④のチャーチルは「**鉄のカーテン**」演説を行ったイギリス元首相。

7 解答：③　①の**蔣介石**は中華民国の初代総統，②の周恩来は中華人民共和国の初代首相。

8 解答：③　**経済安定九原則**の一つは予算の均衡である。

第21講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：④　**ドッジ＝ライン**に基づき 1 ドル＝ 360 円の単一為替レートが設定され，のち**固定相場制**を導入した。

2 解答：③　シャウプはコロンビア大学教授で，**直接税中心主義**，地方税の独立，法人税の引き下げ，税制機構の合理化からなる税制改革を勧告（**シャウプ勧告**）した。

3 解答：③　**日本民主党**は自由党反吉田派・改進党などが合同して結成された。左右社会党とともに内閣不信任案を提出した。

4 解答：④　**フルシチョフ**は平和共存路線を打ち出した。

5 解答：①　②のポーランドと④のソ連は出席したが，条約に調印しなかった。③の中華人民共和国は中華民国〔台湾〕とともに，英・米の対立から招聘されなかった。

6 解答：②　**日米行政協定**は締結後の国会の承認はなかった。④の日米相互防衛援助協定を含む**ＭＳＡ協定**は 1954 年に締結された。

7 解答：②　保安庁が設置された後，警察予備隊が改組されて**保安隊**となった。

8 解答：①　**奄美群島**の返還は，第五次吉田茂内閣によって実現された。

第 21 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：②　憲法改正阻止・革新陣営結束を目指して左右両派が再統一した。③の日本民主党は，1955 年に自由党と合同して**自由民主党**となった。

2 解答：②　**鳩山一郎**首相が，フルシチョフ政権のブルガーニン首相と合意した。

3 解答：④　**石橋湛山**は総裁選挙で幹事長の岸信介を破り総裁・首相となって組閣するが，病のため 65 日で総辞職した。

4 解答：①　②の**日米相互協力及び安全保障条約〔新安保条約〕**には，アメリカの日本防衛義務を明記した。

5 解答：④　③の社会開発は**第一次佐藤栄作内閣**のスローガン。

6 解答：①　②の**日中準政府間貿易〔LT 貿易〕**開始，③の**農業基本法**の成立，④の第一次**全国総合開発計画〔全総〕**決定は，第二次池田勇人内閣のとき。

7 解答：③　④のキッシンジャーは大統領補佐官で，訪中した。

8 解答：②　**ドル = ショック**後，1 ドル＝ 360 円から，1 ドル＝ 308 円へと切り上げられた。

第 21 講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：④　**終身雇用制・年功序列型賃金・企業別労働組合**による労資協調の３点を特徴とする日本的経営が確立。

2 解答：③　自動車（カー）は，クーラー，カラーテレビとともに「**新三種の神器〔3C〕**」と呼ばれた。

3 解答：①　**IMF**〔国際通貨基金〕の８条国（国際収支を理由に為替管理を行えない＝為替の自由化）に移行。③の**GATT**〔関税及び貿易に関する一般協定〕については，1962 年に 12 条国から 11 条国（国際収支を理由に輸入制限をできない＝貿易の自由化）に移行した。

4 解答：①　②の**岩戸景気**は 1958 ～ 61 年，③の**特需景気**は 1950 ～ 53 年，④の**神武景気**は 1955 ～ 57 年の好景気。

5 解答：③　高度経済成長の要因としては，自由民主党一強の「55 年体制」による**保守政権**の安定，円高状態で維持された**固定為替相場制**，アラブ諸国からの安価な石油の安定供給などが挙げられる。

6 解答：②　③の阿賀野川下流域では，**第二水俣病〔新潟水俣病〕**が発生した。

7 解答：②　①の水俣病と③の新潟水俣病は**有機水銀**，④の四日市ぜんそくは**亜硫酸ガス**を原因として発生した。

8 解答：①　④の**環境基本法**は 1993 年に制定された。

第21講 PART 4　確認問題 解答

1 解答：④　**フルシチョフ**はスターリン批判も行った。

2 解答：③　**キューバ危機**回避の翌年，米ソのホットラインも設置され，デタント〔緊張緩和〕の機運が高まった。

3 解答：④　**核拡散防止条約**は，核兵器保有国の非核保有国への核兵器引渡しと核物質の軍事転用を禁止した条約。①の**部分的核実験停止条約**は，1963 年に米ソ英間で調印された。

4 解答：③　金とドルの交換停止は**ドル = ショック〔第二次ニクソン = ショック〕**と呼ばれる。

5 解答：①　②の美濃部亮吉は**第二次人民戦線事件**で検挙された。③の**矢内原忠雄**は東京帝国大学教授で，矢内原事件で著書発禁となり，辞職した。④の**河合栄治郎**は東京帝国大学教授で，河合事件により休職した。

6 解答：②　③の**火野葦平**の代表作は，『麦と兵隊』『土と兵隊』など。

7 解答：④　①の『野火』は**大岡昇平**，②の『飼育』は大江健三郎，③の『白痴』は**坂口安吾**の作品。

8 解答：②　①の『雨月物語』と④の『西鶴一代女』は溝口健二監督作品。③の『雪国』は川端康成が著した小説。

第 22 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：④

1972 年，**日中共同声明**に田中角栄首相と周恩来首相が北京で調印し，日中国交正常化が実現した。

2 解答：③

第四次中東戦争をきっかけに，OAPEC〔アラブ石油輸出国機構〕が石油輸出の制限・価格の 4 倍引き上げを行ったことから，第一次オイルショック〔石油危機〕が発生した。④の**イラン革命**は第二次オイルショック発生の原因となった。

3 解答：②

①の長谷川一夫は俳優で 1984 年に受賞した。③の衣笠祥雄はプロ野球選手で 1987 年に受賞した。④の古賀政男は作曲家で 1978 年に受賞した。

4 解答：③

日中平和友好条約では，アジア・太平洋地域における「**覇権反対**」の意思を表明した。

5 解答：①

②のクリーンな政治は三木武夫内閣，③の内需拡大は福田赳夫内閣，④の日本列島改造論は田中角栄内閣が掲げた。

6 解答：③

レーガン大統領（共和党）とは「ロン・ヤス」と呼び合うほどの仲だったと言われている。

7 解答：③

1885 年に**NTT**〔日本電信電話株式会社〕（もと日本電信電話公社）と**JT**〔日本たばこ産業株式会社〕（もと日本専売公社）が，1987 年に**JR**（もと日本国有鉄道）が設立された。

8 解答：④

①のスミソニアン合意と②のキングストン合意は変動為替相場制に関する合意。③の**ルーブル合意**は 1987 年の G7 によるドル下落是正の合意。

第 22 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：④　**アフガニスタン侵攻**はブレジネフ政権が行った。

2 解答：①　④の**グラスノスチ**は，ゴルバチョフ政権が打ち出した情報公開を進める方針のこと。

3 解答：①　チェルノブイリ原発事故は，当時史上最悪といわれた原子力事故だった。

4 解答：③　マルタ会談で，アメリカ大統領**ブッシュ**（共和党）とソ連書記長**ゴルバチョフ**が冷戦終結に合意した。

5 解答：③　中曽根内閣時に挫折した大型間接税導入を，当時蔵相だった竹下首相が達成した。

6 解答：②　**リクルート事件**は，リクルートコスモス社の政治家に対する未公開株譲渡事件で，「政治とカネ」が問題となった。①のロッキード事件は三木武夫内閣時に問題となった。

7 解答：①　**連合**は**日本労働組合総連合会**の略称で，労資協調路線をとる同盟など民間の労働組合が 1987 年に結集し，総評がそこへ合流して結成された。

8 解答：②　日本は，米英仏を中心とする対イラクの**多国籍軍**に 130 億ドルの戦費支援を行った。

第 22 講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：③　**バブル経済**は 1991 年に崩壊し，不動産を担保に多額の貸し出しを行っていた金融機関は大量の不良債権を抱え，**複合不況**が起こった。

2 解答：③　①の**羽田孜**と②の**小沢一郎**は新生党，④の武村正義は**新党さきがけ**を結成した。

3 解答：④　PKO 協力法〔国際平和協力法〕に基づき，**PKO〔国連平和維持活動〕**のため自衛隊が**カンボジア**に派遣された。

4 解答：①　②の**東京佐川急便事件**は 1992 年に起こった。

5 解答：②　**細川護熙**は**日本新党**党首で，非自民・非共産 8 党派連立内閣を組織した。

6 解答：③　**村山富市**は**日本社会党**党首で, 自社さ（自民党･日本社会党･新党さきがけ）連立内閣を組織した。

7 解答：①　**新進党**は，小沢一郎らの新生党を中心に，日本新党・民社党・公明党など羽田内閣時の与党が合同して結成された。

8 解答：②　アジア通貨危機は 1997 年に起こった。

第23講 PART 1　確認問題 解答

1 解答：②　①の国旗・国歌法，③の情報公開法，④の男女共同参画社会基本法は，いずれも**小渕恵三**内閣時に成立した。

2 解答：④　民主党結成後に行われた参院選では，自民党が過半数割れを起こし，橋本龍太郎内閣は退陣した。

3 解答：④　**中央省庁の再編**は2001年に行われ，内閣機能が強化された。

4 解答：③　①のNPTは1970年に発効した核兵器不拡散条約の略称，②のTPNWは2021年に発効した核兵器禁止条約の略称，④のPTBTは1963年に発効した部分的核実験禁止条約の略称。

5 解答：②　**小泉純一郎**内閣は「聖域なき構造改革」を掲げ，大胆な規制緩和など小さな政府を目指した。①の「美しい国」を掲げたのは第一次**安倍晋三**内閣，③の政治主導と④の脱官僚依存を掲げたのは鳩山由紀夫内閣。

6 解答：①　②の裁判員制度は**麻生太郎**内閣時にスタートした。③の郵政民営化は**小泉純一郎**内閣が実施した。④の後期高齢者医療制度は**福田康夫**内閣時に創設された。

7 解答：①　防衛庁を格上げして**防衛省**とした。

8 解答：②　①の伊勢志摩サミットは2016年，③の九州・沖縄サミットは2000年に開催された。④の広島サミットは2023年開催。

第23講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：④

鳩山由紀夫首相は，元首相鳩山一郎の孫。「脱官僚依存」「政治主導」などをスローガンとして掲げた。

2 解答：①

②の安倍晋三内閣は 2006 年～ 07 年と 2012 ～ 20 年，③の鳩山由紀夫内閣は 2009 ～ 10 年の内閣。④の**野田佳彦**は**菅直人**首相に代わって首相となった。

3 解答：①

①の成長戦略は「三本の矢」の一つ。

4 解答：②

イギリスが EU を離脱したことを**ブレグジット**という。

5 解答：④

菅義偉首相は安倍晋三内閣時の官房長官で，官房長官としては史上最長期間を務めた。

6 解答：②

中国・インドの人口はそれぞれ約 14 億人で，これら 2 か国で世界人口の約 35％を占めた。2023 年には，**インド**の人口が中国を抜いて世界一に。

7 解答：③

2022 年現在の核兵器保有国はアメリカ・ロシア・イギリス・フランス・中国の五大国に，インド・パキスタン・イスラエル・北朝鮮を合わせた 9 か国。

8 解答：②

①のMDGs〔ミレニアム開発目標〕は，**SDGs〔持続可能な開発目標〕**の前身となる目標で，2001 年に設定された。

第 23 講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：②　②の栄養状態の向上は**高齢化**の背景にあたる。

2 解答：②　**生産年齢人口**は 15 ～ 64 歳。14 歳以下は**年少人口**，65 歳以上は**老年人口**にあたる。

3 解答：③　**公的扶助**は，最低限度の生活を保障して自立を助けるしくみで，生活保護法に基づき必要な援助が行われる。

4 解答：④　**社会福祉**には，高齢者福祉・児童福祉・障がい者福祉などがある。

5 解答：④　①の端午の節句は 5 月 5 日，②の重陽の節句は 9 月 9 日，③の上巳の節句は 3 月 3 日に行われる節句である。

6 解答：①　②の花祭りと④の**花見**は 4 月，③の節分は 2 月の年中行事。

7 解答：③　①のすす払いは 12 月，②の**月見**は 9 月，④の**秋祭り**は 10 月の年中行事。

8 解答：③　①の信楽焼は滋賀県，②の九谷焼は石川県，④の有田焼は佐賀県の伝統的工芸品。

第23講 PART4　確認問題 解答

1 解答：③

①の**地球温暖化**は二酸化炭素〔CO_2〕などの温室効果ガス排出，②の**酸性雨**は大気中の窒素酸化物や硫黄酸化物の増加，④の**砂漠化**は過放牧などを原因とする。

2 解答：④

①のリオデジャネイロでは1992年に**国連環境開発会議**が，②のヨハネスブルグでは2002年に環境開発サミット〔リオ＋10〕が開催された。

3 解答：④

①の**リサイクル**は再生利用，②のリフューズはゴミ要素拒否，③の**リデュース**はゴミ削減を意味する。

4 解答：②

再生可能エネルギーには，水力，地熱，太陽光のほか，**風力**・波力・バイオマス〔生物資源〕などがある。

5 解答：②

平塚らいてうは，市川房枝らとともに女性の政治参加などを求めて1920年に新婦人協会を設立した。

6 解答：③

①の育児・介護休業法は1995年，②の**男女共同参画社会基本法**は1999年，③の**男女雇用機会均等法**は1985年，④の女性活躍推進法は2015年に制定された。

7 解答：①

②のエンパワーメントは社会で力を持つ存在になること，③のマイノリティは社会的少数者を意味し，④の**フェミニズム**は女性解放運動のこと。

8 解答：②

グローバル化が進展し，定住外国人も増える中で，**ダイバーシティ〔多様性〕**が重視されるようになってきた。

第 23 講　PART5　確認問題 解答

1 解答：②

富士山噴火〔宝永噴火〕（1707 年）→**浅間山噴火**（1783 年）→**関東大震災**（1923 年）→伊勢湾台風（1959 年）の順。

2 解答：①

阪神・淡路大震災は 1995 年に発生した。②の**東日本大震災**は 2011 年，③の新潟県中越地震は 2004 年，④の雲仙普賢岳噴火は 1990 年に起こった。

3 解答：③

公助とは，国や地方公共団体による支援や救助のこと。③の地域社会における協力は共助にあたる。

4 解答：②

①の NPO は**非営利組織**，③の NPT は核兵器不拡散条約，④の ODA は政府開発援助の略称。

5 解答：④

①の**野口英世**は黄熱病や梅毒を研究した。②の**志賀潔**は赤痢菌を発見した。③の**秦佐八郎**は梅毒の特効薬サルバルサンを開発した。

6 解答：②

①の**パンデミック**は感染症の世界的大流行，③のインフォデミックは不確かな情報が大量に拡散される現象をいう。④のエンデミックは限定地域内で感染症患者が発生する状況で，風土病ともいわれる。

7 解答：④

①の水疱瘡は，江戸時代に疱瘡・はしかとともに「御役三病」と呼ばれた。②のはしかが最初に流行したのは平安時代である。③の**結核**は弥生時代から存在していたとの説もある。

8 解答：①

②のペストは明治時代の 1899 年に流行。④の**スペイン風邪**は新型インフルエンザの一種で，大正時代の 1918 ～ 19 年に流行。

Ⓒ RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。